銀盤の歩み

青森県スケート史

青森県スケート連盟
青森県アイスホッケー連盟

銀盤の歩み　青森県スケート史
青森県スケート連盟
青森県アイスホッケー連盟



現在の長根リンク

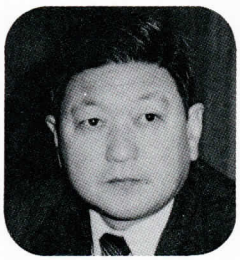
銀盤の歩み

青森県スケート史

青森県スケート連盟
青森県アイスホッケー連盟

発刊に当たって

青森県スケート連盟会長
石　橋　富士保



昭和５年１月、第１回全日本スピードスケート選手権大会を開催以来、数々の全国大会並に国際大会を開催し、又数多くの国際級の選手を輩出し、全国にその名が知れわたっている長根リンクを中心とした、青森県スケート史の発刊計画は、昭和36年八戸スケート協会創立35周年記念式典を挙行した際に、話題になっていましたが、諸般の事情により延び延びになっていました。昭和51年八戸スケート協会創立50周年記念式典に際し、当時の秋山会長よりこの史実を出来る限り正確に残してほしいとの要望があり、一気にその気運がたかまり、青森県スケート史編纂委員会を組織して、発刊の諸準備に入りました。

銀盤に輝く長い伝統と歴史を、後世に正確に伝えることのむつかしさと、重大さを痛感しながら編纂委員のたゆまざる努力により、ここに目出度く発刊出来ましたことは、誠にご同慶の至りであります。

特に本県スケート界の象徴と見なされております。八戸市長根リンクは、貯水池時代の全くの天然リンクから、総合運動場としての人工池天然リンクに変り、更に巨費を投じてのパイピングリンクに変遷したものの、同じ場所に残っているのは、全国でも唯一つの貴重な存在であります。私達スケートに関係する者にとって、長根リンクに立った時、何とも云えない緊張感を覚えると共に、忘れることの出来ない数々の想い出が、あざやかによみがえることでありましょう。ほんとうに長根リンクは私達の心のふるさとであります。

数多くの先輩諸兄が長根リンクを中心として、スケートに親しみ、そしてスケートを楽しんだことでありましょう。しかしその頃は天然氷に依存する時代であり、きびしい気象条件と全く機械力もなく、勿論夜間照明もないのですから、いかに氷造りに苦労したかは筆舌に絶するものがありました。それでもスケートにかける情熱は、それらの苦難を乗り越えて、自らの練磨や、後輩の育成に尽くされ、そして数多くの大会の開催をされた功績は誠に大きいものがあり、今ここで改めて深甚な敬意を表するものであります。

幸にして私達スケート関係者のみならず、市民が長年待望していた、長根リンクのパイピング化は、昭和41年まずアイスホッケーＡリンクが完成し、引続き44年 400米スピードリンクのパイピング化が実現し、更に45年にはアイスホッケーＢリンク、51年にはＣリンクとほぼ完全な姿となり、更には民営の屋内リンクも出現して、我が国のスケートのメッカと呼ばれる程氷には恵れた時代になりました。

今ここで長い伝統の歴史を顧り見て、先輩諸兄の偉大なる功績をしのび、青森県スケート界今後の発展の指針とし、スケート人口の増加と選手の強化に努力することを誓い、更にスケート界が発展することを祈念するものであります。最後になりましたが発刊に当り献身的なご尽力をされました編纂委員の方々、並に関係各位に厚く御礼申し上げます。

青森県スケート史発行に当って

青森県アイスホッケー連盟会長
田名部　匡省



此度「青森県スケート史」を発行するにあたり一言御挨拶を申し上げます。

本県のウインタースポーツは、雪のスキーと氷のスケート。日本海側と太平洋側の天候のちがいにより誠に都合のよい適地であります。この環境をもっと充実させて、本県から世界に通用する多くの選手を養成して参らなければならないと思い、またそれが我々関係者の責務であると思っております。

しかしながらスケート界において本県は勿論の事、我国の選手のレベルが世界水準よりもまだまだ格差がある事を認識しなければなりません。世界のトップレベルに達するまでには我々が、長期的展望に立って地道に努力を積み重ねていく他ありません。それ程世界の壁は厚く底面が広いものであるという事を肝に銘じて取り組まなければなりません。とりわけ青森県のスケート界にあっては、先づ技術とかチームプレーとかの段階よりも、環境づくりを整える事からはじめなければなりません。

遅々としながらも、この面で青森市にもスケートリンクがやがて着工される予定であり八戸市でも念願のインドアのリンクが完成する事になります。これを機会に一層身近かに市民が一流選手のプレーを、観覧する事が出来ると思います。子供達にとってそういう体験が大きな意味をもつものと期待しております。

現在では、三沢市や、六戸町にも簡易リンクがつくられるようになりました。我々は、一層の努力をかたむけて、氷都八戸にふさわしい選手養成につとめ、また本県スケート界の発展の為各地に新しい芽をまいていかなければならないと思います。

ここに過去の本県の先輩の方々の、足跡を記録し、将来の新しい世代に夢をたくしながら、「青森県スケート史」を刊行するはこびとあいなりました。未来への無限の可能性を期待し、また過去の栄光をたたえ、皆様と共に、より一層の健闘を誓いまして発刊のご挨拶と致します。

祝　　辞

日本スケート連盟会長
竹　田　恒　徳



青森県に於けるスケートの歴史50年、先づもってお祝いを申します。

ところで、初めの頃のスケートは天然氷に依存していた関係もあり、寒冷の地青森県、特に降雪の少ない八戸地方は、早くからスケートのメッカでありました。

即ち明治40年１月に早くも八戸学生団主催のスケート大会が行われたことは正に特筆すべきことでありますが、その後日本のスケート界がようやく組織化された昭和５年１月に、我がスケート界で最も権威ある第一回全日本スピードスケート選手権大会を開催したのが八戸長根リンクであり、更に戦後の我が国スポーツ界最高の行事である国民体育大会の冬季大会スケート競技会を行うことになった時、その第一回大会を昭和22年１月に開催したのも実に八戸であったのであります。

即ち我が国スケートの大切な行事の最初は何時も八戸で開かれたと云うことは、如何に八戸がスケートの適地であるかを証明すると共に、青森県の方々のスケートに対する一方ならぬご熱意によるものであります。

しかも八戸は今までに、国民体育大会スケート競技会を開くこと６回、日本スケート連盟が主催する全日本スピードスケート選手権大会を開催して頂いたこと６回に及んでいます。このことは青森県が日本におけるスケートの普及発展に如何に大きな貢献をして頂いたかを物語っております。

その青森県スケート界の50年に際し、今まで述べて来たことを始め数々の大きな功績を挙げられたことに対し、心から厚く御礼を申しますと共に、貴県におけるスケートがこれからも益々盛んになり、ひいては日本のスケート界が更に一層向上して行く上に、一段とお力添えを賜わりますことを心からお願いして、祝辞と致します。

おめでとうございます。

青森県スケート史発刊を祝って

㈶日本アイスホッケー連盟会長
堤　　義　　明



このたび青森県スケート界50年の歴史をとどめる意義ある書が発刊されるにあたって、ひと言お祝いを述べる機会を与えられたことは、私の最も喜びとするところであります。

わが国にアイスホッケーの種がまかれてから既に60余年がたちました。日本アイスホッケー連盟の前身である大日本スケート競技連盟が誕生してからも50年以上が経過しました。その間、幾多先輩達の血のにじむようなご努力のお陰で、今日の隆昌を見るに至りましたが、この中にあって、青森県アイスホッケー、スケート両連盟が、その発展に大きく寄与して居られます。

青森県のアイスホッケーと言えば、八戸市を措いては語ることはできません。八戸市では、昭和８年、創設間もない全日本選手権の第３回大会を開催以来、戦前、戦後にわたって20回もの全国規模の競技会を開いています。中でも特筆すべきは、第２次世界大戦が終った直後で、食糧、宿泊、輸送その他、極めて混乱した困難な情況下の昭和22年１月、第15回全日本選手権を兼ねて第１回国民体育体会を開催されました。この時期に、このような規模の大会を開くことは、大変な冒険であり決断であったと思います。しかし、青森県、八戸市の全力を挙げての熱意、努力で見事に大成功させて下さったのであります。これが戦後のわが国のアイスホッケー界の復活に、限りない活力を与えて呉れました。

一方、八戸市を中心とする青森県のアイスホッケーが日本の発展に貢献されたもう一つは、50年間に数多くの名チーム、名選手を生み、育てて下さったことであります。八戸ホワイト・ベアーという異色あるチームが戦後の歴史を彩りました。地元出身の優秀な選手達がナショナルチームの中核となって活躍して呉れました。

ここに、県スケート史の発刊をお祝いするとともに、今日までのわが国のアイスホッケー、スケート界の発展に対するご尽力に心からの感謝の意を表したいと思います。

終りに県アイスホッケー、スケート関係者の皆様のご健勝と、両連盟の一層のご発展をお祈り申し上げます。

祝　　辞

青森県体育協会長
鳴　海　吾　郎



このたび、多年の懸案でありました「青森県スケート史」の発刊をみましたことは、本県スポーツ界の振興に光彩を放つ画期的な事業であり、衷心よりお喜び申しあげます。

誌上に掲載されましたわたしたちの先輩や先輩の後に続いた多くのスケートにたずさわってこられた方々に、深く敬意を表するとともに、それぞれの時代の息吹きを膚に感ずる思いがし、感激の念を禁じ得ません。

本県のスポーツ界の推移は東西にわかれて発達し、県南のスポーツの中心的役割を果たしてきましたスケートは、数々の輝かしい歴史をもっております。

このたびのスケート史発刊により、県スポーツ界のたどってきた道をひもとき、多くの先輩が築かれた足跡をかえりみて、さらに将来の方策に資することは大きな意義があると信じて疑いません。

ここに、本書の刊行を為し得た喜びをわかち合いつつ、あわせて本県スケート界のますますのご発達をお祈り申しあげ、お祝いのご挨拶といたします。

お祝いのことば

八戸市長
秋　山　皐二郎



このたび、スケート関係者各位の御努力により、青森県におけるスケート競技の半世紀にわたる足跡を集録した、「青森県スケート史」が刊行されますことは、誠に御同慶の至りであります。

とりわけ、20年間、会長として青森県スケート連盟に関与致しました私にとって、感慨深いものがあります。

今更申し上げるまでもなく、青森県スケートの歴史は、「長根リンク」を舞台に繰り広げられたのであり、それは、日本スケート界の歴史そのものであったと言っても、決して過言ではないと思うのであります。

昭和５年の第１回全日本スピードスケート選手権大会の開催や、戦後、混迷を極めた昭和22年、いち早く開催した第１回国民体育大会スケート競技会を始めとする、数々の全国大会は、長根育ちのスケート関係者と八戸市民の熱意と心意気によって実現できたのであり、常に日本スケート界に新風を吹き込み、リードしてきたものと自負しております。

これらの大会を開催した、この長根リンクが、単なる「堤」から「天然リンク」に、そして「パイピングリンク」へと変容し近代化されてきたように、昭和４年に市制を施行した八戸市は、半世紀を経た今日、北東北地方を代表する、人口24万の都市に成長致しました。

このような意味で、このスケート史は、国の内外で活躍した名選手の輝かしい栄光の数々と連盟50年の足跡はもとより、八戸市近代化の歴史を知る上で、極めて貴重な資料であると言えましょう。

このスケート史が、先人の偉業を偲び、郷土八戸を理解する資料として、更には次代を担う青少年が、今後、スケートを媒体として、たくましい体力と精神力、そして連帯感を培い、「新しいふるさとづくり」の糧となるよう、心から念願致します。

青森県スケートに想う

元青森県スケート連盟会長
熊　谷　義　雄



青森県スケート史の発刊に当って祝辞を書けと云う。私がスケート連盟の会長をやったことがあるからだというのであろうが、スベレないやとわれマダム的な会長だったと聊か複雑な心境だが、とにかく書くことにした。

私が会長をやったのは昭和29年から35年までのおよそ６年間であったろうか。スポーツに関係のなかった私に、しかもスベレない私がスケートの会長など飛んでもないことだが、そのきっかけは私が八戸魚市場の若い専務として夏堀社長の女房役をやって、八戸の発展は浜から、漁業からと大いにハッスルしていた頃、八戸のホワイト・ベアーがアイスホッケーで、はじめて全国制覇をやったと云うので、八戸が大騒ぎをしたことがあった。

ある日、「先輩喜んで下さい」と魚市場の事務所に押しかけて来たのが、今の八戸商工会議所の専務理事石橋富士雄君（通称石万君）を先頭にホワイト・ベアーの諸君、明大の選手が中心になっての勝利だ、立派なものでしょうとの押し売り、さすがの私もその勢いに乗せられて、「大したもんだ、大いにやってくれ」と激励したのがはじまりで、それから毎年毎年の冬期国体遠征費の寄附に協力をすることになり、これが因縁でついに思いもしなかった会長就任ということになってしまったと云う訳であった。

会長となって６年、直ぐ辞めさせて貰うつもりが、つい若人の情熱にほだされて長くなったがこの間、若い諸君の血のにじむような精進努力、これを盛り立てる先輩や同人のひたむきな協力、市民の物心両面からの援助、これが渾然一体となって各部門で輝く戦績、その結果国体でも昭和31年の八戸国体で打ち立てた総合3位、それは今もなお最高記録として残っている。

特に記憶にのこるのは浅坂君のスピード一万メートルの優勝。佐々本邦子、重茂よし選手の連けいによる女子 5,000メートルでの打続く活躍

と優勝。また昭和31年地元八戸の国体で最後に栃木県を破って逆転優勝して、市民をわかせたホッケー戦など、選手諸君とともに手ばなしで泣いたあの感激は今もなお忘れることが出来ない。

こんなすばらしい感激もあったが、一面また忘れることのできない苦悩もあった、毎年繰返された国体遠征費の寄附のお願いに、しぶい顔もせずに御苦労さま、頑張って下さいとの励ましの言葉には泣かされもしたが、五年毎にやってくる地元での国体開催に県・市の予算対策が厳しく、とくに大鰐でのスキーの国体と一緒のときはまだしも、八戸のスケートだけの時は大変で、これでは津軽政治の青森県ではないかなどと悪口をたたいたりしたものだった。

こんなことから昭和37年の八戸冬期国体の開催の際の県市の予算措置に秘かな抗議として会長辞任と云うことにしたのだったが、今にして思えば赤面の至り。しかし当時私とすれば、正に憤然たるものだったことを覚えている。

それにしても八戸は市も市民も本当によくスケートを可愛がってくれた。八戸のパイピングリンクなど県の援助なしに建設し、経常費の負担も大変なもの、寒国青森県を象徴するスキーとスケートに、県も何とか面倒みてくれられないものかと思うのも曽っての団長の思いでもあろうか。

最後に私が会長時代に、若い選手諸君の手でかち取ったものは優勝だけでも、次の通りだが、

(1) 一般アイスホッケー第11回国体優勝
(2) 佐々木邦子第11回国体 5,000米、第12回国体 1,000米優勝
(3) 沼舘健二第23回国体教員の部 3,000米優勝
(4) 町田隆夫第８回インター 5,000米、第32回日本学生氷上選手権１万米優勝
(5) 浅坂武次世界スピード選手権並にオリンピック出場
(6) 金田裕三、渡辺和男、田名部匡省世界アイスホッケー選手権出場

全く偉いもんだと思う。あらためて心から敬意を表するとともにスケートのますますの発展と連盟の御隆昌を心から祈ってやまない。



大正の頃の長根リンク



大正末期の長根リンク

大正末期の上堤



大正末期の勘太郎堤



初代会長三田藤吾氏(左)と
八戸へ近代スケートを導入
した福井吉平氏(右)





大正末期の勘太郎堤のスケート大会

上堤の氷切り風景（昭和５年頃）





八高女生徒のスケート姿（大正12年頃）

カネ下駄からスケート靴へ





東北帝大対八戸のホッケーメンバー（昭和4年頃）

第一回全日本スピードスケート選手権大会（昭和5年1月）





第3回全日本アイスホッケー選手権大会（昭和7年1月）

除雪風景（昭和初期）





全日本スピード選手権会場に優勝杯返還のため来八の泉山貞義選手(昭和15年１月)

第11回全日本スピード選手権大会
開会式（昭和15年１月）





第12回明治神宮大会開会式
（昭和17年１月）

第12回明治神宮大会氷上剣道
（昭和17年１月）



第12回明治神宮大会氷球競技
（昭和17年１月）





第12回明治神宮大会御臨席の
高松宮殿下（昭和17年1月）

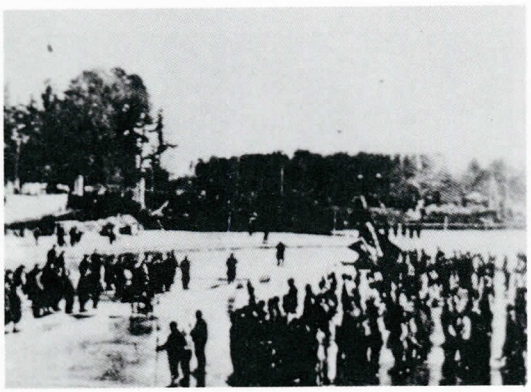
第12回明治神宮大会氷上訓練（昭和17年１月）



第一回国民体育大会ホッケー優勝
八戸中学校チーム（昭和22年１月）

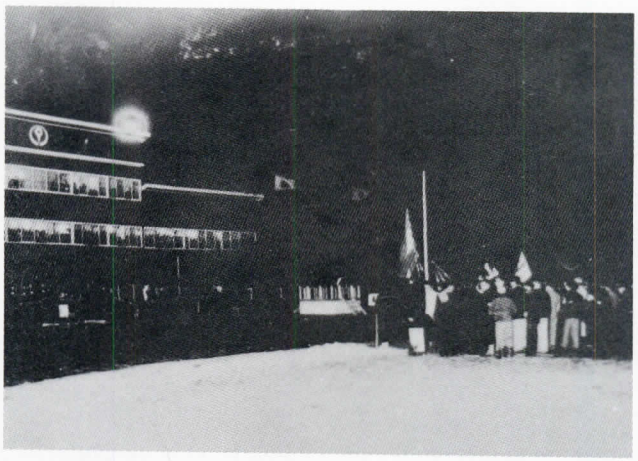


第一回国民体育大会スケート競技会
開会式（昭和22年１月）





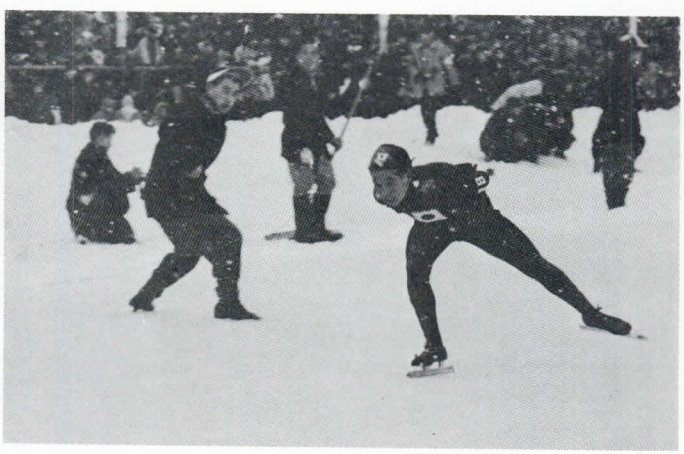
長根リンク完成貯水式（昭和25年12月）



第６回国民体育大会開会式（昭和26年１月）



第６回国体高校男子一万米決勝
（昭和26年１月）

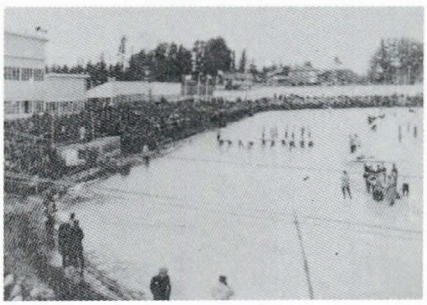


世界選手権出場の浅坂
武次選手１万米・札幌
（昭和29年１月）



第6回国民体育大会スケート競技会御臨席の三笠宮殿下〈中央〉（昭和25年1月）

第11回国民体育大会スピード競技（昭和31年1月）



ユニバーシアードスピード出場の出町嘉明選手（昭和43年1月）





第22回全日本スピード選手権大会総合優勝佐々木邦子選手〈蓼科湖〉（昭和29年2月）

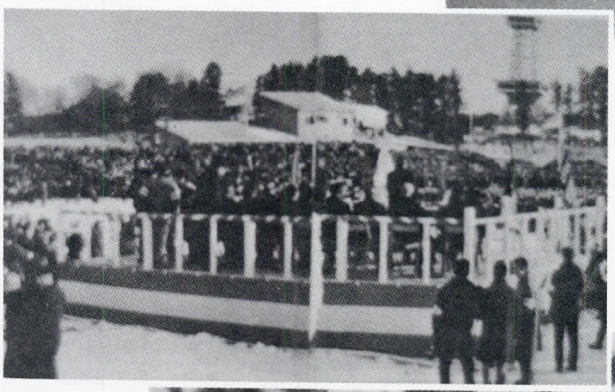


第8回冬期オリンピックアイスホッケー出場の赤沢・田名部・岩岡の各選手〈左より〉（昭和35年2月）



スピードリンク開場式（昭和44年12月）

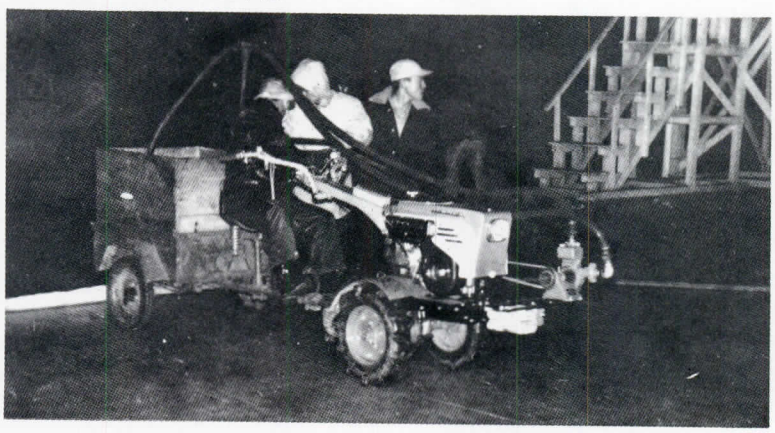
第17回国民体育大会スケート
競技会開会式（昭和37年１月）



第26回国民体育スケート競技
開会式に御臨席の高松宮殿下
（昭和46年１月）

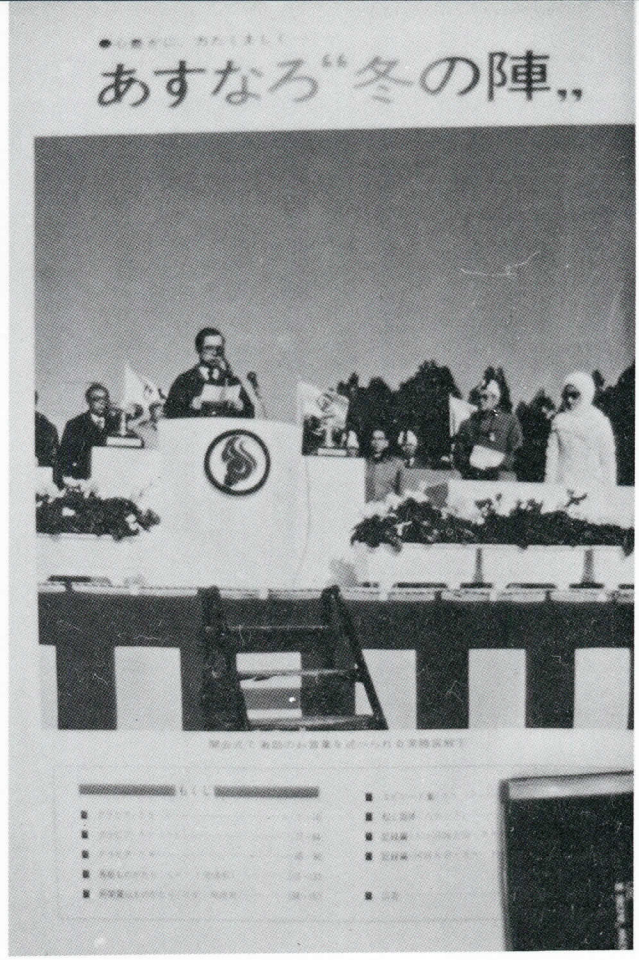


昭和37年当時の整氷機



現在の整氷機ザンボニー





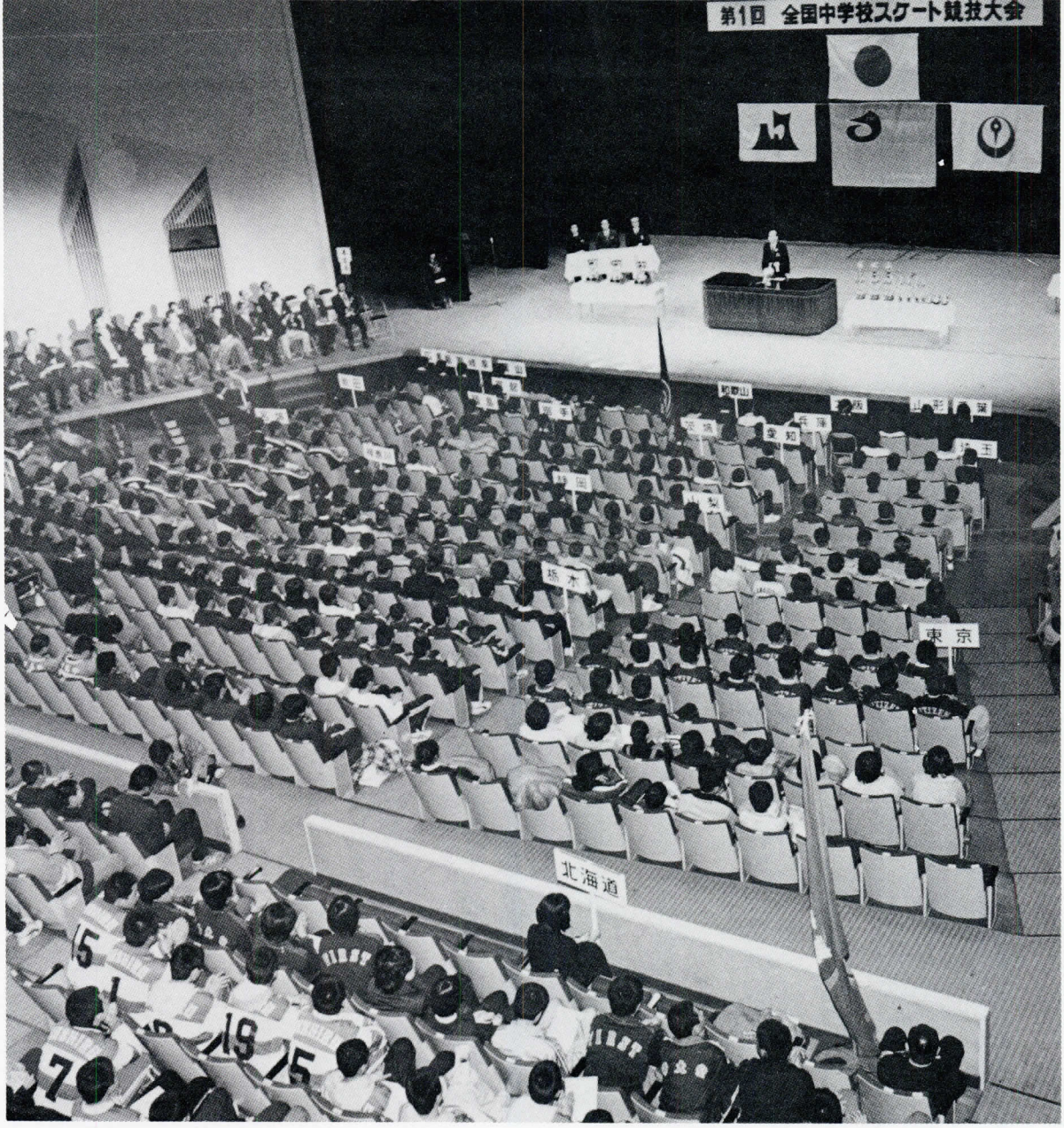
第32回国体スケート競技会
開会式御臨席の常陸宮殿下
（昭和52年1月）



第32回国体友情の広場
（昭和52年１月）

第32回国体ホッケー競技
決勝　青森―北海道
（昭和52年１月）





第一回全国中学校スケート競技会開会式
（昭和56年２月）



第1回全国中学校スケート競技会フィギュア
Bグループ2位大隅ちはる4位柳沢美智子

目　次

発刊にあたって
青森県スケート連盟会長　石　橋　富士保
青森県スケート史発行に当って
青森県アイスホッケー連盟会長　田名部　匡　省
祝　　辞　日本スケート連盟会長　竹　田　恒　徳
青森県スケート史発刊を祝って
(財)日本アイスホッケー連盟会長　堤　　義　明
祝　　辞　青森県体育協会長　鳴　海　吾　郎
お祝いのことば　八戸市長　秋　山　皐二郎
青森県スケートに想う
元青森県スケート連盟会長　熊　谷　義　雄

グラビア

歴代会長・副会長・理事長……1
八戸のスケートを語る　下斗米豊次郎……2
座談会（第一回）八戸スケート協会創立当時から
昭和26年頃まで……15
随　想
第一回全日本スピード大会の思い出　福井　吉平……26
想い出の八戸　大沢　義一……27
八戸の想い出　石原　省三……28
大会運営に携わって　松本　　栄……29
八中スケートと明大スケート部の想い出
川村　宥一……30
整氷の思い出　藤井　慶太……35
大会運営にまつわる想い出　松原　一郎……36
理事長時代の想い出　石橋富士保……37
回　想　沼舘　健二……38
理事長のころ　風張喜民夫……39
半世紀の感触　照井　利男……40
所　感　工藤　勝朗……41
リンク50年の移り変り　峯　正太郎……42
八戸パイピングリンク雑感　赤澤　正敏……44
座談会（第二回）第一回国体から現在まで……46
想い出
八戸スケートの今昔　福勢　喜一……56
泉山貞義さんの想い出　泉山幸太郎……57
戦後の長根と高校スケーター(スピード)
若林　　繁……58

日本選手権に挑戦して　矢田　邦子……59
札幌、モスクワそしてコルチナへ　浅坂　武次……60
選手生活の思い出　畑中　克夫……61
私とスケート　板橋　敏夫……62
スケートとの出合い　東　隆……63
フィギュアスケート初期の思い出　金子善兵衛……64
八戸のフィギュア　松本　榮……65
国体に出場するまで　田名部賀子……68
練習の思い出　小笠原雅子……69
座談会（第三回）パイピング物語……70
想い出
八戸初期のアイス・ホッケー　下斗米徳太郎…81
日本チーム監督として　田名部匡省……83
アイスホッケー優勝の想い出　夏堀　隆……84
モスクワ世界選手権大会の想い出　渡辺　和男……85
スコオバレー冬季五輪の想い出　赤沢　親……87
第９回インスブルックオリンピックに参加して　久保田　勲……88
グルノーブルの思い出　松田　一男……89
世界選手権・オリンピック出場の思い出　江刺家　清……90
インターハイ３位入賞の思い出　時田　忠男……91
私とアイスホッケー　宮沢　信子……92
弔　文　田村誠一さんへの弔辞……94
出町嘉明君への弔辞……94
吉田耕造氏を偲ぶ……95
記念式典の記録
創立三十五周年記念式典の記録から……96
創立五十周年記念式典の記録から……98
五十年のあしあと……101
国体スケート競技に於ける天皇杯・皇后杯の記録…144
県スポーツ賞の記録……145

競技記録
スピードスケート……149
フィギュアスケート……329
アイスホッケー……347
あとがき……439

■資料　デーリー東北新聞
東　奥　日　報
■写真提供
デーリー東北新聞社
グラフあすなろ国体
（デーリー東北新聞社）
八戸市体協創立50周年記念誌

題字　石橋　富士保

歴代会長・副会長・理事長

八戸スケート協会（大正15年２月設立）
青森県スケート連盟（昭和21年11月設立）

任　　期	会　　長	副　会　長	理　事　長
大正15年２月11日 ～昭和５年３月	三　田　藤　吾		佐　藤　良　作
昭和５年５月４日 ～７年３月	久保田　信　三		金　子　善兵衛
昭和７年３月 ～16年４月	久　保　　節	藤　田　愛次郎	福　井　吉　平 上　野　与祖吉 星　　憲　道
昭和16年５月 ～28年４月	松　本　京　吉	下斗米　豊次郎	下斗米　豊次郎 南　部　直　久 大　沢　義　一 松　本　　榮 川　口　英次郎
昭和28年５月 ～35年５月	熊　谷　義　雄	石　原　省　三 川　口　英次郎	川　口　英次郎 下斗米　徳太郎
昭和35年６月 ～54年５月	秋　山　皐二郎	橋　本　忠　吉 下斗米　徳太郎 松　本　　榮 高　橋　晃　武	石　橋　富士保 泉　山　四　郎 沼　館　健　二
昭和54年５月	石　橋　富士保	若　林　　繁 沼　館　健　二	照　井　利　男

青森県アイスホッケー連盟（昭和48年11月設立）

会　　長	副　　会　　長	理　事　長
田名部　匡　省 （昭48年～　　）	泉　山　四　郎（昭48年～　　） 若　林　　繁（昭48年～　　） 金　入　清　吾（昭48年～52年） 夏　堀　　隆（昭48年～52年） 石　橋　悦　治（昭53年～　　） 吉　田　耕　造（昭53年～57年） 金　入　明　義（昭55年～　　）	風　張　喜民夫 （昭48年～51年） 工　藤　膳　郎 （昭52年～　　）

八戸のスケートを語る



下斗米豊次郎

青森県のスケート発達史は、そのまま八戸のスケートの歴史である。東北地方のおもて太平洋岸八戸地方は、冬季間は西高東低の天候で、寒気がきびしく乾燥する晴天の日が多い。それに降雪量の少ないのが特長で、市内いたるところの沼地や堤に良質の氷が張っていた。この貯水池（溜池）は水田耕作用の灌漑水で、八戸藩創設（寛文４年、今から 316年前）当時には既に築堤されていた。

従ってそれ以前、南北朝時代の、建武元年（1334）頃から寛永４年（1727）まで根城に居住していた、根城南部氏の時代に造られたものと想像される。

旧市内にあった貯水池は、長根リンクと呼んだ下堤（御前堤)、上堤（沢里堤)、勘太郎堤（類家堤)、舘越堤、鍛治町堤、板橋堤を数えるが、現存しているのは板橋堤だけである。現在長根リンクは長根公園総合運動場となり、上堤は桜木町、勘太郎堤は若葉町、鍛治町は月丘町、舘越堤は第一中学校地となっている。

わたしは、八戸スケート協会とは、その創立当時から50数年、その中心にいて役員をしたり関係してきた。その間の思い出は走馬灯の如く数限りなくあるが、「八戸のスケートを語る」には、わたしがこれまで収集した資料の抜粋と、今なお印象に残っているものを記述してみたいと思う。

輝く発祥の地・勘太郎堤

勘太郎堤は源泉を板橋地区に発し、鍛治町堤を経て類家に貯水されたので、類家堤とも言われた。昭和２年（1927）頃まで願栄寺南側、千葉学園前、柏崎小学校地帯の現在若葉町と呼ばれているところにあり、10ヘクタール程の広さがあった。

明治の中頃から大正末期まで、ここに最も多くスケーターが集まった。旧制八戸中学校（八戸高校)、八戸高等女学校（八戸東高)、八戸学生団等の氷上運動会がよく行なわれたが、今は袴の裾をひるがえして滑った当時の風景を思い出すよすがとてない。

明治40年（1907）２月１日発行の東奥日報によれば、この勘太郎堤で同年１月29日に、八戸中学校（八高）の氷上運動会が行なわれている。これが八戸市におけるスケート大会の皮切りであり、黎明期における貴重な資料なので、ここに明治時代の東奥日報の記事を原文のまま記載する。この東奥日報は55年６月17日県立図書館に保存してあるものを、たまたま発見したもので、まことに興味尽きぬものがある。

「八戸中学校氷上運動会　去る29日午前９

時より八戸類家池堤上に於て、第二中学校の氷上運動会を開催せり。

この日朝来近来なき好天気にてありしかば、見物人も意外に多数なりき。会場の西方部に向って大竿には無数の万国旗を飜へし、来賓控室は天幕を張りその内に暖を執りて縦覧の便を与へる等、例によりて設備応待行届き、定刻発砲の合図にて運動用意をなし、それより生徒は靴の下にスケートを着け凍れる氷上に於て、旗取、蜜柑拾、余興として陸軍遊戯、提灯競走、２千ヤード競走等の各技を演じたるが、何しろ氷上の凹凸甚しきを以て、よく滑ること能はざるが如きを見受けたるは遺憾なりし。

正午よりは病気中の木村中学校長病を力めて臨場し、生徒一同を参集して一場の教戒をなして退場したるが、病気中の木村校長の教戒は生徒一同に対して非常の感動を与へ、一同の勇気を惹起せしめたり。

それより来賓には茶菓の響応ありて後午後１時再び開会、片脚競走、載嚢、スプーン、数学競走、障碍物競争、余興として軍艦遊戯、３千ヤード、豆拾い、考物競走、５千ヤード等を演じたが、何分滑ることを主としての運動会のために興味ありき。ことにこの日は、午後ときおり来る寒風裡落花片々として降下りたるも、生徒一同少しも意とせす、却って勇気百倍して各技を演じたるは壮なりき。

特に５千ヤード競走の月桂冠は三年生於本重義氏に落ち、万場の拍手喝采天地も崩るるばかりなりし。かくして頗る盛会を極めて閉会せるは午後３時過ぎ、しかしてこの日の５千ヤート優勝者於本重義氏に対し、我社八戸支局より東奥日報二ヶ月分を寄贈して、その名誉を表するの微意とせり。

当日の来賓は、船越、橋本、前田、石橋、松原、藤田、奈須川、接待其他諸氏。

因に、当日はこの道の達人と称せられ居る岩手師範学校教員星半三郎氏はわざわざ来八せる上、生徒のため指導の労を執れるが、氏の滑ることに於ての巧妙なる、実に感心の外なかりき。当日の各技勝利者如左。

２千ヤード１等於本重義、２等島田孝一、
３千ヤード１等漆沢忠雄、２等白石純太郎、
５千ヤード１等於本重義、２等藤井達也、
３等宮川善五郎、４等島田孝一、５等北沢義郎」

この東奥日報にその他の種目入賞者の氏名も記載されている。当時旧八中には 191名の生徒が在籍していた。

前掲の記事に「生徒は靴の下にスケートを着けて……」というが、この八中氷上運動会で優勝した於本重義氏が、カネ下駄で滑ったと言っているので、全員カネ下駄かと思っていた。カネ下駄とは一体何か、解明すべく金吹沢の於本氏を訪ね、次のことを知った。

「当時使用したスケートは、鍛治町の鍛治屋でつくったカネ下駄であった。生徒の中に真田紐でスケートを靴にしばり着けるスケートを履いた者もいた。」

このスケートは何処から八戸に来たのかわからなかったので、岩手師範教員星教員が指導に招かれたとあるので、盛岡スケートの影響をうけているものと思われ調査して見た。

日本スケート史によれば、明治30年（1897）盛岡市でアメリカ人宣教師ネロリー氏が初滑走したとある。

岩手日報社発行「岩手のスポーツ人」に、明治30年代に、鉄道局技師長長谷川謹介氏が鉄道工場で、外国製スケートをモデルにしてつくった話や、八中氷上運動会に招かれた星教官が、盛岡市の鍛治屋に百組近くつくらせたことなど書いている。

これらのことから推測して、八中氷上運動会の靴の下に着けたというスケートは、盛岡から移入されたものであることが充分うなづける。この旧八中の氷上運動会は、さしづめ八戸における氷上カーニバルのはしりであった。

於本さんの家は、類家字古玄中寺下で勘太郎堤の南側に接していたから、スケートは子供のときからカネ下駄に親しんだ。於本さんは今91才の高齢で尚且かくしゃくたるものがある。八戸小学校長者分校から明治37年４月に八戸中学校に入学、同校第13回卒業生で東京帝国大学農科大学実科を大正13年（1914）に卒業した。於本さんが本物の靴スケートを見たのは小学生の頃で、松岡正男氏が勘太郎堤で、キラキラ銀色に輝くスケートで滑っているのを見たのが、初めてだと言っている。

松岡氏は明治13年（1880）２月８日長横町に生れ、八戸中学第２回卒業生で慶応大学、ウィスコンシン大学を卒え、大正５年に大阪毎日新聞入社、編集総務、マニラ新聞社長や京城日報社長、時事新報社会長等に就任、商大、慶大等の講師もやり、特に日本ラグビーの草分けとしても有名なスポーツマンである。

恐らく於本さんは小学生時代に、松岡さんが慶大在学中の32年から37年頃までの間に、靴スケートで滑っているのを見たものと思う。

長横町双葉荘かいわいは今でも松岡屋敷と言って、豪壮な旧武家屋敷があったものと思われる。於本さんはこの光る靴スケートが欲しく、東大に入ると美満津運動具店から求め、43年の冬休み勘太郎堤で初滑りしたと当時を回想していた。

この八中氷上運動会のあった２年後、明治42年２月11日（紀元節）に、わが国最初の第一回諏訪湖一周十哩氷滑競走会が、南信日日新聞社主催により行なわれた。

諏訪湖は周囲17粁で日本で23番目の湖水水である。第一回大会は上諏訪→下諏訪→湊→上諏訪の三角コースで、第二回大会は結氷不良のため２周10哩半で、第三回大会は５周競走となり、大正５年第七回で廃止されたのである。この第一回大会に、八中氷上運動会の５千ヤード競走で５着だった北沢義郎氏（小山田）が、第二回大会には接待道治氏が参加している。これが八戸のスケート選手が対外遠征した最初で、スケート史を飾るものである。

三田校長の努力

この勘太郎堤のスケートを一層発展させたのは、八戸高等女学校（八戸東高）の校長三田藤吾先生である。

学校の北隣りに勘太郎堤があり、冬期はスケート場となるので、スケート用具を学校に備え、これを体育の授業に取り入れた。当時としては画期的な教育方法であった。

三田校長は全校氷上運動会を、大正12年から始め、勘太郎堤が耕地整理で使用できなくなった後は、舘越堤を使用しスケートによる冬季体育の実習を継続した。

三田氏は、明治14年（1881）岩手県稗貫郡八重畑村生れ、旧岩手師範（現岩手大学）を明治35年（1902）に卒業、東京高等師範（現筑波大学）を卒え、旧青森女子師範学校より大正９年６月（1920）八戸高等女学校（八戸東高）に転任し、昭和５年（1930）までの約10ヶ年の長きにわたり在職、その後青森中学校（青森高校）へ転任された。

さきに、盛岡市のスケートの歴史についてふれたが、初滑走の場所は不来方城内堀の亀ヶ池であった。この亀ヶ池のそばに旧岩手師範があり、三田先生が在学したのは明治31年から４ヶ年なので、この間に先生もスケートを練習したに違いない。同じく星先生も師範にいたので勿論ともに滑走したであろう。

岩手県スケート連盟会長藤原哲夫氏が日本スケート史に、旧岩手女子師範付属で、大正12年に第17回氷上運動会を開催したと書いているが、それをさかのぼって見れば、その第一回は明治40年で、八中氷上運動会と同時期に当るのも、奇しき因縁と言うべきであろう。

この勘太郎堤で、八戸学生団も毎年氷上運動会を行なった。八戸学生団というのは、八戸小学校と長者小学校の卒業生で組織した団体で、大正の初期に生れて昭和の初期まで続き、文化やスポーツの青年運動を行っていた。

わたしが旧八中に入学した大正９年の夏休みに、青森県初めての陸上競技大会があり、またその冬休みに、勘太郎堤で氷上運動会があったのを記憶している。この運動会に、後年八戸スケート協会の創立に参画した故上野与祖吉、福井吉平、金子善兵衛氏等が参加していた。大正14年１月の氷上運動会には私も参加し､100米で一着、同級生福勢喜一君は 800米一着､1,500米で二着であった。

はちのへ新聞社主催の第一回滑氷大会が、大正15年２月７日に開催され、最長距離競走の1,500米で、故板橋勇次郎君が優勝した。

板橋君が初めてスピード用スケートを使用したが、このスケートは金子善兵衛氏がゆずったもので、八戸の第一号スピード用スケートである。わたしもこの大会に参加したが、このときの日記帳に、みかん拾い、三角同盟と 200米で一着､1,500米は最終回棄権したと書いている。

勘太郎堤は大正時代の終りとともに、その使命を終えたかの如く長根リンクに移るのである。

協会創立と近代スケートの歩み

勘太郎堤で、はちのへ新聞社主催の大会があった四日後11日の紀元節に、八戸スケート協会の設立総会が三日町の三井で開かれ、初代会長に三田藤吾、専務理事佐藤良作（旧太田故人)、理事上野与祖吉（故人)、福井吉平、金子善兵衛、大岡広治（故人)、栗谷川清、佐野川弘二(故人)、福勢喜一、佐川俊夫、上野秀吉（故人)、高橋利吉、下米米豊次郎等が選任された。(日記帳より)

大正時代は、大正15年12月25日でおわり明けて昭和２年となった。八戸のスケートは御前堤（下堤、長根リンク）で、近代スケートへのスタートを切ったのである。

私は軍務に就き一年三ヶ月不在であった。

東奥年鑑（昭和４年版）によれば、２年２月14日御前堤に於て、八戸協会対八戸中学のホッケー戦が行なわれ４対１で八協が勝ち、スケート大会も開かれている。前年、大正15年のスケートシーズンに、アイスホッケーが行なわれていないので、この昭和２年の八協対八中の対抗戦は、八戸における最初の歴史に残る、アイスホッケー戦であったと言うべきである。

越えて３年１月15日に御前堤で八協対八中の対戦があり、八中が６対１で勝っている。

これらの審判は、早稲田大学出の福井吉平氏が行なっている。

東北選手権大会開催

東北スケート連盟と八戸スケート協会主催の、第一回東北スケート競技選手権大会が、４年１月13日、スピードとフィギュア競技を沢里堤に、アイスホッケーを御前堤で開催、このとき私が設定したスピード用トラックは、白山の谷に向って縦に取ったが、一周の距離についてはさだかでない。

諏訪湖の全日本大会に出場

東北スケート大会の一週間後に諏訪湖に全日本スケート選手権大会があり、福勢喜一、高橋利吉の両選手と佐藤専務（太田）の３名が、八戸スケート協会から出場した。福勢選手の奮闘は目覚ましく総合６位の上位入賞を果し、八戸の名声を高からしめた。もともと我流で力まかせであったが、それ以後八戸のスピードスケート競技に、画期的な科学的走法をもたらす原動力となった。

八戸のアイスホッケーの対外試合のはじめは、４年２月10日、11日の東北大学（帝大）との対戦である。一日目は10対３、二日目は10対１で大敗した。東北大学は大正15年から全国学生氷上選手権大会に出場しているので、八戸は子供扱いされた。八戸協会の出場選手は次の通りである。

C・F金子善兵衛　　R・W下斗米豊次郎
L・W板橋勇次郎　　R・D西塚俊一
L・D下斗米徳太郎　G・K小笠原僖一
補　欠大岡広治、佐藤良作

日本スケート連盟創立と記念選手権大会

当時わが国には二つの対立するスケート統轄団体があった。学生連盟ＯＢを主力とする大日本氷上競技連盟（会長斉藤力)が３年１月(1928)に第一回全日本氷上競技選手権大会を開催、これに対し、大日本スケート連盟(会長交野政邁)が４年１月（1929）に第一回全日本スケート選手権大会を開催した。

両者ともに相前後して全日本選手権大会を開催したので、参加選手はとまどってまことに憂慮に堪えない実情であった。福勢、高橋両選手は、昭和４年の大日本スケート連盟主催の大会に参加したのである。これには満洲、朝鮮の参加がなかった。この大会から帰った佐藤専務、福勢選手らによってもたらされたニュースによれば、この大会終了後第二回大会（大日本スケート連盟主催）を旧八戸町で挙行することに内定したと、当時の奥南新報（旧八戸町地元新聞三日刊行）に報道されている。三氏が帰八した４年１月４日、当時日本一流の選手慶大の金子諭吉氏（大会役員）が、会場視察かたがた来八し、御前堤でフィギュアスケートの妙技を演じ、殆んど初めて見る華麗なプレーにただ驚嘆するばかりであった。（奥南新報）

大日本氷上競技連盟と大日本スケート連盟のこの二大潮流は何処かで、いつか合流しなければならぬ運命にあった。そこで昭和４年のシーズンが終るや両連盟が歩みより、話合いの結果合体することになり、昭和４年11月23日「大日本スケート競技連盟」の創立を見たのである。連盟は、北海道、東北、関東、中部、関西、朝鮮、満洲等の七地区の各スケート連盟である。（スケート年鑑）

創立総会に協会から出席したのは、三田会長、佐藤良作専務理事、福井吉平理事、松本京吉市会議員の四氏で、上野松坂屋での記念写真がある。（日本スケート史）

この大日本スケート競技連盟（現日本スケート連盟）の結成を記念して、第一回全日本スケート競技選手権大会を八戸市でスピード競技、日光市でアイスホッケーとフィギュア競技を開催したのである。（スケート年鑑）

リンク作りの苦心

長根リンクは旧市内最大の貯水池で、総面積は14,848ヘクタール（14町９反７畝12歩、約４万５千坪）で、わたしらは、少年のころ下堤、御前堤、売市溜池と言った。

このすぐ上方に上堤（沢里堤）があったが、現在は桜木町となっている。この上下の堤はいずれも、ここより10粁先に源泉を発する白山川の清流を、毎年９月に水門止めして貯水してきた。上堤は下堤より狭少であったが、水深があり氷質、氷厚とも下堤より数段まさっていた。売市壮年団が、夏季使用する魚業用や飲料用氷を採氷したので、ここをリンクにすることができなかった。ただ一度４年１月の第一回東北スケート選手権大会に、下堤のリンクが結氷不良で使用できなかったとき、会場をここに変更したことがあった。

下堤の貯水量は、多いときは今日桜木町グランドと言われる崖下まで、堤町の方は、市立図書館下の石垣階段の二段目位まで貯水された。５年（1930）１月12、３日の両日、大日本スケート競技連盟主催の第一回全日本スピードスケート選手権競技大会が開催され、このときから長根リンクと言われた。満洲、朝鮮、諏訪、東北、北海道、明治大学等当時の第一線級選手が集まり、歴史的な記念すべき大会となった。

この大会のためリンクに、貯水量を満杯にしたが、大晦日の夕方になっても結氷が見られず、リンクは波を立てている有様で、大会は不可能かと思われた。明けて元旦、白浜小学校の拝賀式に参列のため、早朝うす暗い中をリンクのそばを通ったら、真黒く氷が張っているように見える。おそるおそるあがってみたが落ちない。四万五千坪のリンク全面が一夜にして見事に結氷したのであった。

やれやれとほっとしたことである。それから

毎日の寒波の連続で氷厚が増し、良好な氷質になった。ところが大会三日前、今の教育会館附近の丘陵畑地から、土ホコリが西風にあおられて、油氷全面を赤黒くしてしまった。誰かの案で、鉄板の上に木炭を焚いてこれを引いて見たが、かえって氷を溶かし土ホコリをつけることになり駄目だった。

わたしが、売市壮年団が採氷場で使用する盛岡鉄工所より購入した、大鉋を所有していることに気付き、この大鉋（刃長60糎）で氷上を削り、油氷に吸いついた土ホコリを完全に取り去り、しかも良く滑る氷をつくり出すことに成功した。このときの 500米スピードリンクは、わたしが連盟から渡された図面により、今の教育会館前の道路に沿うて設定したが、滑りもよくリンクの計測も正確だったので、連盟役員から誉められたことを忘れ難い思い出となった。大会は、二日間とも天候に恵まれて、氷のコンディション良好、記録は１万米を除いて他の三種目に、六つの日本記録が生れたことでも解ると思う。

斯くして八戸は一躍全国に誇るスケートリンクをもつ団体として著名となった。

この大会について「スケート年鑑第１号」に、次のような讃辞が載せられている。

八戸市官民諸氏の大会に対する熱意は驚くばかりで、この歴史的第一回大会が大成功を収め得たのは、八戸市のおかげであると感謝している……。

八戸市が市制を施行して、その正月祝賀の雰囲気の最中に行なわれたこの大会について、当時の各新聞が異口同音に、長根リンクのすばらしさと、そして八戸市民の絶大なる協力を称讃し、報道しているのである。

まことに、この昭和５年正月（1930）は、八戸市、八戸市体育界、八戸スケート界の黎明期であり、輝かしい将来への出発点であった。(この１月７日に八戸市体育協会が結成された。)

全盛を極めた自然リンク

この第一回全日本スピードスケート大会に次いで、７年１月16、17日第三回全日本アイスホッケー選手権大会が開催された。当時わたしは日本体操学校（日本体育大学）在学中の冬休みで、選手兼リンクづくりをやったが、こんなこともあった。アイス・ホッケー場二面を今の教育会館前に設定したが、貯水管理に手落ちがあり、広大な長根リンクが東西に二分されてしまった。これが12日夜の強風にあおられて岸から20米もはなれてしまった。離れ島になったところで競技ができないので、この大氷原を更上閣の方へ引寄せることにした。そこで長者小学校から運動会用の大綱を借り出し、大人、子供等大勢の力で綱引きよろしく引寄せたのである。そして新設するホッケー場にカンナ掛、フェンス建てなどして、図書館下にリンクが完成したのは大会前日の夕方暗くなってからであった。また、大会当日の朝も天幕、椅子、テーブル、火鉢、幕張りなどの作業をして、ようやく10時の開会に間に合せた。わたしはこのときのことを日記帳に次のように書いている。

「毎日のように準備に忙殺されていたので脚がしっかりしない。それに試合開始５分前にスケートをつけたためフラフラだった。結果は４対１……」

この大会の参加チームは、苫小牧王子、日光、日光ＮＣＷ、八戸協会、八戸白山の六チームで、大学チームの参加はなかった。

第一回戦、日光ＮＣＷ対八戸白山は10対０で日光ＮＣＷが、準決勝王子対日光ＮＣＷは２対０で王子が、日光対八戸協会は４対１で日光が勝った。決勝戦は、王子対日光で４対１で王子が優勝したのである。

協会出場メンバーは次の通りである。

Ｃ・Ｆ宮崎孝悌　　Ｒ・Ｗ下斗米豊次郎
Ｌ・Ｗ高橋鉄郎　　Ｒ・Ｄ田名部武男
Ｌ・Ｄ下斗米徳太郎Ｇ・Ｋ村越忠春
補　欠長谷川喜助

八戸白山メンバーは次の通りである。

小笠原善四郎、小山田栄、成田孝夫、川村宥一、下斗米正太郎、岡山泰助、下斗米喜三郎。

第一回全日本スピードスケート大会から、約十ヶ年の空白を経て、15年（1940）1月19日～21日の3日間、第十一回全日本スピードスケート選手権競技大会を開催した。当時わたしは400米リンク二つを設定したが、現在パイピングされている附近につくったのが、自然結氷の油氷だったのでそれを使用した。

最早や日中事変は拡大し、戦時色濃厚で、太平洋戦争へと突入する前夜であった。

にも拘らず参加選手は満洲、朝鮮、中部、関東、北海道、東北など、全国の精鋭64名によって争われた。この大会のことは、スケート年鑑が次のように語っている。

「記録とは別に競技、大会の運営は、好天に恵まれたことにも依るが、満点と言ってよい成績であった。これは、八戸市全市が総力を挙げて、この大会の成功を期した結果に外ならないのであって、この事実は、単にスケート大会の成功というばかりでなく、日本運動競技界への大いなる寄与と言いたいのである」……「また八戸中学校の生徒が、大会運行に奉仕的努力を惜まなかったことは、この地方の体育運動に対する熱意の程がうかがわれて喜ばしいことであった」…「前年度の選手権保持者泉山貞義君が、弘前連隊より賜暇を得て、開会式の優勝杯（竹田宮賜杯）返還した。泉山君の帰隊に当って、役員、選手は勿論一万の観衆こぞって、泉山君の武運長久を祈り万才三唱したのは、まことに感激の一瞬であった」

長根リンクの英雄

泉山君は、長根リンクそばの徒士町の出身で11年（1936）に八戸商業を卒業して明治大学に進んだ。八商在学中は、スケートのほか陸上競技の選手であり、明大では自転車競技の選手をしていた万能選手であったが、長根リンク生え抜きの英雄であった。同君の全日本スピードスケート選手権大会の成績は、第八回大会（諏訪湖）は第四位、第九回大会（札幌）は第七位、第十回大会（蓼の海）で選手権を獲得したのである。

それまでの全日本選手権大会は、満鮮系の選手の選手権大会の観があり、内地のスケーターが初めて総合選手権を奪還したことは、日本スケート史上特筆大書すべきであった。同君は弘前連隊が北支、中支、比島と転戦中、武運つたなく散華した。世界的選手として活躍する日もあったろうに、今はただその功績を顕影するばかりである。

明治神宮国民体育大会

第一回大会は、大正十三年（1924）その名称を明治神宮競技大会として内務省が主催し、文部省、陸軍省、海軍省、地方官庁その他関係運動団体が協力して開催した。17種目、参加人員は1320名（各県予選通過者）であった。第三回大会より第九回大会までは明治神宮体育会が主催したが、第十回よる新設された厚生省が自ら主催することになったのである。

スケート競技が、この大会に参加したのは、9年（1934）第七回大会（日光）からで、この第十二回大会を八戸市に於て17年（1942）1月24、25の両日開催した。

八戸市では神田市長を委員長として戦時色が色こく、八戸奉賛会を組織し、大会を遂行した。大会の競技記録はスケート年鑑に、その経過については、八戸奉賛会が発行した「輝く銀盤」にくわしく収録されているので省略して、満洲チームの河村監督（オリンピック選手）の「輝く銀盤にに寄せた感想を転載する。」

「長根リンクは、昭和5年の第一回全日本スピード選手権大会会場となったことがあり、筆者も満洲から出場したが、早や十幾星霜の歳月が経過している。この長根リンクの自然氷に懐しさと親しみを独り感じるのである。日本内地の氷質は何処も大差な

いと思われるが、満洲の如き硬質と不純物（砂塵と煤煙）に大切なエッジをとられている点から言えば、誠に立派な氷質と言わねばならない。

長根の氷の造り方は自然氷の氷面を大鉋によって削り、その上に撒水する方法をとっていたが、人為的手入れは実に至れり尽せりで、その氷造りに専任された方々の御労苦に対し、選手の総ては心から感謝の念を捧ぐべきである。」…

大会前日が暖気で、夕方から降雪があり、聖恩の旗を奉迎しながら延期するようでは困ったものだと、関係者一同心配した。

われわれ整氷員だけでは手に負えないので、リンク周辺の町内隣組に応援を求めたのである。明け方から気温も降り、リンクを包んだ新雪もトラック、ホッケー場ともに除雪されて、カンナ掛、撒水作業などして、旭日に映える「輝く銀盤」ができ上った。

聖恩の旗のもと、高松宮殿下の御臨席を賜わり、開会式を挙行したときは、涙の出るほど嬉しかった。

以上のリンク周辺町内会の徹夜の作業奉仕中「えんぶり囃」のレコードを流して士気を鼓舞したことや、夜明け方に松本会長はからいの「かめや」の「焚き出し」があり、有難かったことなど数多くの思い出がある。

特筆したいことは、除雪後のザラザラ氷を仕上げてくれたのは、第一回全日本スピードスケート大会のとき、土ホコリを除去してくれた大鉋であった。この大会でもまた、その威力を発揮してくれたのである。

終戦前後のスケート

長根リンクで、18年から21年までは、全国的大会は皆無であったが、市民のスケートは自由であった。20年８月15日戦争は終った。

当時、わたしは前橋飛行場分遣隊長をしていたが、召集解除となり九月初旬帰宅した。

年明けて昭和21年１月６日八戸市役所で、八戸スケート協会の再建総会を開催し、次の役員が選出された。

会長松本京吉、副会長（理事長）下斗米豊次郎、理事、南部直久、下斗米徳太郎、久保栄、小笠原僖一、山谷喜一郎、福勢喜一、山田福次郎、田村誠一、中村弘。

このスケート協会の総会を開いた当日、アイスホッケー競技が八戸クラブ対八戸中学の間に行なわれ、12対３で八戸クラブが大勝したが、もうこのとき銀盤は踊っていたのである。

また、戦後初めての対外試合第一回盛岡対八戸都市対抗氷上競技大会が、１月19・20日の両日開催され、熱戦がくり開げられ、観衆一万余人を集めすばらしい盛況であった。

スピード競技は、盛岡50点、八戸27点、ホッケー競技は、一般の部は２対１で八戸、中等の部は３対２で盛岡が優勝した。

第四回八戸市民氷上競技大会は、１月27日八戸市、八戸教育会、八戸スケート協会の三者共催で開催された。

デーリー東北では、これを終戦第一回大会と報道しているが、この大会は明治神宮体育大会の翌年、18年から戦時下においても継続しているから、本当は第四回大会である。

わたしは、この第四回大会のプログラムを保存している。それはまことにお粗末な半紙ガリ版刷りであるが、終戦当時の大会の状況を知るのにふさわしいものである。

この中身は、大会の開会式次第に宮城遙拝があり、閉会式には万才三唱があるなど、戦時中そのままに実施されていた。スピード競技は、300米から1,500米まで、ホッケー競技は、学童、中等校、一般の三部門に分けて行なわれていた。

特に八戸市民氷上大会を戦時中も休まず開催した事実は、特筆すべきことであろう。

このように、戦後の混乱期にスケート界がいち早く立ち直りを見せ、これが他の競技団体は

勿論、市民を如何に元気づけたことだったか、計り知れないものがある。

このことは、八戸スケート史上に永くとどめたいと思うのである。

国体スケート大会の思い出

わが八戸市での国体スケート大会は、昭和22年1月（1947）の第一回大会から、第六回、第十一回、第十七回、第二六回、第三二回の「あすなろ」国体まで、六度開催している。

言わば国体スケート競技常連の名門地となった。わたしはこのうち、第一回、第六回、第十一回大会等の大会事務局の要職に推され、種々辛酸をなめた思い出も数限りなくあるが、これらの国体スケート大会で、特に印象の深かったことを回想してみたいと思う。

第一回大会は、誘致運動をして八戸開催となったものではない。21年9月初旬、日本スケート連盟から、国体開催について全国代表委員会を開催する旨の通知があった。

県体育協会が、この年5月16日に改組され9月21日弘前で第1回県総合体育大会兼国体予選を開催することを決定していた。

当時わたしは、スケート協会理事長のほかに、市体協理事長や県体協理事もやっていたので、この日本体育協会の国民体育大会開催の事情はよく知っていた。従って、国体スケート大会は、必らずどこかで開催しなければと思い、松本会長と二人で夏堀市長に相談した。八戸市四代目の夏堀市長は、6月18日の初の公選で当選し、戦後の復興に意欲を燃やし大いに張り切っていたときであり、早速わたし達の意見を入れ、どこでも引受けないときは、八戸市で引受けようということになった。全国代表委員会に於て、まず北海道（苫小牧）が遠隔地ということで、長野県（蓼の海）、日光（細尾）、盛岡（高松池）等もそれぞれの事情で辞退されたので、勢い八戸市で開催することになってしまったのであるが、食糧事情の悪い時期であり、出席者から感謝の言葉があったことを今にして思い出す。

この第一回大会には、東京都、大阪府、長野県、栃木県、茨城県、神奈川県、岩手県、北海道、青森県等の10都道府県から、選手役員 413名の参加者があった。選手役員ともに、わたしが上京のとき体験したような寿司詰列車に乗り、いろいろな困難を意に介せず、スケートへの憧れと、意気と情熱に燃えて、よくも八戸まで来られたものと、当時を想起して感慨一入のものがある。

この大会のリンクは、現在の野球場一塁側から長根道路にかけてつくられた。暖冬で整氷に苦労したが、1月25、26日の日程を無事終了し、八戸市がこの第一回国体スケート大会開催の大任を果すことができたことは非常に嬉しかった。また参加各県協会から大きな感謝をよせられた。この大会で特に印象深いのは、貯水管理がまずかったので、風波により解氷した危険水域ができて、氷上の覧覧者を移動させ迷惑をかけたことと、もう一つは、旧八中（八高）が苫小牧工業を3対2で破り優勝したことであった。わたしは旧八中の先輩で、かつてはホッケーの選手だったので、特に感激が深かった。

そのときの八戸のメンバーは次の通り

F・W　沢口　隆、大橋節男、金田祐三、
　　横野　功

D・F　沼舘新一、赤沢正敏

G・K　坂本　久、の諸君であった。

また八中が、翌年の盛岡国体でも、苫小牧工業を3対2で破り優勝している。旧八中の黄金時代であったろう。

宮さま初めて国体へ

第六回国体は、26年1月25日から四日間、新装なった総合スケート競技場において行なわれ、14都道府県より 550名が参加し、開会式に三笠宮殿下が臨席された。最終日に気温が上昇して氷面が軟弱化したため、午後の競技は八戸はじめての夜間競技となり、閉会式は10時近くであった。

この大会に、高松宮殿下の臨席をいただくた

め、日本スケート連盟の両角理事長と松本会長とともに、宮家に伺候した。そのとき、わたしが建設中の総合スケート場についてご説明申し上げた。高松宮殿下は、国体スキー大会に出席の予定だったので、三笠宮殿下に、お願いしなさいとのお言葉があり、三笠宮家に伺候して臨席をお願いしたのである。

リンク造成へ百十万円

総合スケート場は、25年7月10日に着工したが、八戸市に対し、日東化学本社（社長藤山愛一郎氏）より百万円、同八戸工場より十万円の寄附があった。

百十万円は当時終戦直後のことでもあり、驚異的大金であった。リンク造成にどんなに役立ったか知れない。最初日東化学本社に、三十万円の寄附を申入れたが、これを百万円に訂正させ、口添え下さったのが連盟会長の竹田宮殿下である。当時の百十万円は現在少なくとも二百数十倍はすると思うが、二千万円は越えるであろう。

第十一回国体は、31年1月26日から四日間、20都道府県から 929名が参加して行なわれ、開会式に高松宮殿下が臨席された。大会第三日目午後10時に気温9度と上昇してリンクは水びたしとなってしまった。夜間競技の予定も、午後6時ごろから小雨が降り翌日に延期となった。氷造りの辛さが身にしみるが、天候には勝てないのである。

一般アイスホッケー準決勝で、強豪北海道と対戦して8対5で勝ち、決勝は東京と行ない5対4ではじめて優勝した。

このときのメンバーは次の諸君であった。

泉山四郎、夏堀隆、松橋正、高橋卓也、岩岡譲二、尾形庄平、渡辺和男、田村重雄、中山清志、佐藤真弘、風張喜民雄、畑中義郎、滝内利昭、田名部匡省、大久保信夫、赤沢親、沼舘新一、三浦恒、川門前善春、小林信英。

この第十一回国体で、今日なお残念に思っていることは、フィギュア会場に予定した吹上小学校の地上リンクが使用できなかったことである。この真相は、立派に完成した氷盤に前々夜一度に大量の水を貯水したため、氷盤がところどころ溶解したのであって、未経験から来た大失敗であった。

高松宮殿下を迎えるため用意した天幕もフイにしてしまったし、歓迎に張り切っていた吹上地区の人達をがっかりさせてしまった。

第十七回国体は、昭和37年1月25日から四日間、21都道府県から 1,164名が参加して行なわれ、開会式に義宮殿下が臨席された。

この開会式に、新羅神社の御神火がリレーされ、わたしが最終ランナーで炬火台に点火するの光栄に浴し、一生忘れることのできない感激であった。また開会式後に、義宮殿下を、わたしが勤務していた市立図書館にお迎え申し上げることができ、二重の光栄にひたることができた。

パイピングリンクで初国体

第26回国体は、昭和46年1月23日から四日間、35都道府県から、1,710名が参加して行なわれ、開会式に高松宮殿下が臨席されたが、この大会は新装なった完全なパイピングリンクで行なわれたので、大成功を収めることができた。

あすなろ国体スケート

第32回国体は、昭和52年1月22日から4日間、41都道府県から 1,901名参加して行なわれ、常陸宮、同妃両殿下が臨席された。この八戸のスケートが「あすなろ国体」のトップを切った。

スピード成年男子5千米で田名部幸夫、成年女子 500米で宮古正子、教員3千米で中田敏彦がそれぞれ優勝の栄冠を獲得した。

ホッケー少年が決勝戦で北海道に破れ、また成年は決勝戦で北海道に4対3で措敗し、まことに残念であった。

しかし、各種目ともよく健闘して、天皇杯への大きな足がかりをつくったのである。

長根公園スケート場完成と歴史

八戸市の市制施行は４年５月１日である。都市計画法適用の指定をうけたのは、６年(1931)12月１日勅令を以て公布され、その区域が８年10月に八戸市の全部と大舘村の一部、舘村の一部を含めて決定された。

長根公園は、当時、舘村大字売市字奥遊下一、二、三番地に所在し、売市溜池と言われ、灌漑用の貯水池であった。

八戸のスケートは勘太郎堤に始まり、市の発展とともに長根リンクに移り今日に至っており、パイピングの近代化設備を完備した。

こうしたスケート界の将来を予言するかの如く、８年２月13日奥南新報に次のような長根公園建設の記事があり、そもそもこれが長根公園の沿革の始まりではないかと思う。

「今から心配な長根リンクの貯水、耕地整理で水田になるので―氷質優良で日本一の折紙をつけられた長根リンクは、舘村の耕地整理計画実現すれば、開田されることになるのではあるまいかと非常に心配して、村当局とリンク存置の方策について折衝しているが、舘村では開田しても冬季間は従来の如く貯水するようであるが、事実上これは面倒なことなのでスケーターは心を痛めている」

長根リンク存続運動

昭和８年12月９日の奥南新報は「リンク存続に猛運動を起さん―
スケート協会定時総会（会長久保節）で新理事長に上野与祖吉氏就任、平中錦鳳閣で各町内会有志と共同主催で長根リンク存続座談会を開催し、世論を喚起して存続の猛運動を起すことを決定した」と報道。

同月19日更に「長根リンク保存にやっきとなる都計課、今度は図面まで設計して―長根リンクをめぐる県庁の都市計画課と耕地整理組合との対立はいよいよ出でていよいよ面白くなって来ているようだが、結果はいずこに納まろうと予断は勿論できないが、長根リンク保存にやっきとなっている都市計画課では、今度図面までこしらえて市役所に送って来た。市では印刷に付し、宣伝第一と先ず新聞社にくばることになった」

そして「リンク保在委員、先ず舘村役場に交渉―長根貯水池保存期成同盟会実行委員大里、於本、昆の三市議は16日舘村役場を訪ね、田村助役と会見して保存につき交渉したところ、田村助役は、冬季間は従来同様貯水するから、リンクとして使用されることは何等さしつかえない旨回答。」

城下耕地整理組合が水田の耕地整理の区域としたのは、現在の沼舘地区以南で売市溜池、沢里溜池を含め 207,630ヘクタール（二百九町三反歩）の広大な区域で、この中に売市溜池が含まれたので都市計画との間に問題になった。売市溜池は国有地であった。

耕地整理法第十一条によれば、耕地整理が完成すれば、施工者が無償で交付をうけられるのである。10年２月25日の奥南新報にこの売市溜池問題は円満に解決と報道している。

その内容は、耕地整理が完成して城下耕地整理組合が無償払下げしても、個人に切り売りしないで都市計画に編入し買収を進めること、またリンクは冬季間貯水してさしつかえないというのである。

八戸市営総合運動場買収

昭和13年頃は、市制施行当時にあった畷グランド（球場）が廃止され、11年12月に柏崎小学校が開校されていて存在しなかった。

従って、すべての八戸市の大集会や運動競技が旧八中校庭で行なわれるという状態であった。県都市計画課が運動場案をつくった当時とは実情が違っていたのである。

私はあらためて検討を加え市体育教会案を作成

して、14年7月神田市長に売市溜池（長根リンク）を八戸市営総合運動場にするよう、買収方を陳情し、承諾を得たのである。

市では、同年12月15日の市議会の議決を経て、売市溜池を総合運動場に使用することを条件に、特に時価よりも安く、73,556円で買収することになったのである。

これには、所有者城下耕地整理組合（組合長舘村長松原民弥）の絶大なる理解協力があった。松原民弥氏は、八戸市の市制施行されたときの初代学務主任で、わたしの上司であった。また5年1月7日に八戸市体育協会（体育連合会）が創立されたときの副会長で、第一回全日本スケート大会が開催されたとき大会委員でもあった。

また舘助役田村金次郎氏、村会議員下斗米亀次郎（父親）やその他市営総合運動場の実現を要望する市民各位多数の応援があったのである。

このときすでに、昭和6年9月に勃発した満洲事変が支那事変へと発展して、益々拡大し16年12月8日太平洋戦争となり、時局多難となって総合運動場の建設は望むべくもなかったのである。

太平洋戦争は20年（1945）8月15日大詔が発せられて終結した。

終戦後、市体育協会多年の懸案であった総合運動場の建設計画を発起し、21年8月28日総合運動場建設委員会を設けた。このときの体協会長は松本京吉、副会長鹿内一胤、佐藤義房、理事長下斗米豊次郎である。

市議会で、22年3月総合運動場建設特別委員会を組織し、耕作者に対し離作交渉に入った。23年8月30日青森県農地委員会に於て、長根公園総合運動場の都市計画が承認されて政府買収に決定し、八戸市の年次計画に従って、逐年売渡されることになった。

その後、市及び議会特別委員会と耕作者組合とが離作問題について協議したが、難航を続け解決の様子が見えなかった。

耕作者組合との紛争を調停

戦時中一粒の米をと長根堤の水田を耕作していた組合員を離作させるため浅水体協会長、下斗米理事長が仲介に当り、25年7月8日和解が成立した。

夏堀市長、市議会代表、林耕作者組合長との間で契約書に調印、過去三ヶ年の紛争を円満に解決した。運動場として直ちに同月10日着工、私の案を基礎として400米リンク、250米リンク、ホッケー場二面を有する国内で第一の総合スケート場を突貫工事で完成した。

翌26年1月25日から四日間、新装なった総合スケート競技場で第六回国体スケート大会が開催されたのである。

世界に紹介された長根

昭和27年（1952）に第六回オリンピック大会が、スウェーデンで行なわれたとき、同国の新聞に長根リンクの全景写真が掲載され、これは日本第一のリンクで、1954年の世界選手権大会を希望していると、国際スケート界に紹介されたことがある。この新聞は、日本選手監督石原省三氏が、わたしに送って来たものである。

このスウェーデンの新聞のとおり27年1月に世界スピードスケート選手権大会が、札幌市円山の特設リンク（陸上競技場）において開催された。長根リンクはこの大会の開催候補地に挙げられていたが、当時諸般の点で札幌に及ばなかった。

この世界選手権大会には、六ヶ国から19名の参加者があり、日本代表は浅坂武次、五味芳保、高林清高の三名で、浅坂君は日本選手中で一番成績がよく第九位であった。

長根リンクは、このように約30年前に国際スケート界に紹介された歴史がある。後方施設に改修を加えれば、世界的国際大会を開くことも、決して夢ではあるまい。

パイピングリンクの建設

この堅氷、油氷を誇り、幾多の全国的大会を開催した長根リンクも、時には暖冬異変により、

大会運営に支障を来すことがあり、スケート関係者や一般市民からの熱烈な要望によりパイピング化することになったのである。

昭和41年１月ホッケーリンク一面を、44年12月 400米トラックを、45年と51年にホッケーリンクをそれぞれ追加完成させた。

総工費は、53,200万円である。

松本会長とスケート

松本さんは明治18年岩手県一戸町の田村家に生れ、旧制福岡中学より旧東京外国語学校を明治43年に卒業し、旧八戸町の松本家に養子に入ったのは、明治45年である。大正14年町会議員、昭和４年６月から16年まで３期間市会議員をつとめ、教育部委員でもあった。清廉潔白なスポースマンであった。

〝日本スケート連盟創立と記念大会〟の項で述べた諏訪湖の全日本スケート大会に出場した福勢君などがもたらしたニュースのとおり、全日本大会を市制を施行した記念に誘致することになった。日本スケート連盟創立総会に市会文教部委員として、三田会長、佐藤専務理事、福井理事などと共に出席、日本スケート連盟創立の歴史的第一回全日本スピードスケート大会を、長根リンクに開催することに尽力したのである。

爾来、松本さんはスケート協会と深く結ばれ、16年から28年まで13年間会長をつとめた。

また、市体育協会副会長を11年５月より、会長を20年11月より25年４月までつとめ、県体協副会長を21年５月より27年４月までつとめるなど、八戸市や青森県体育界の発展に寄与された功績はまことに大なるものがある。

もともと、松本さんはテニスを愛好し、市議仲間の遠山景雄氏と組んで大正10年頃から昭和６年頃までコートに勇姿を現わしていたし、旧町役場や旧八戸小学校庭にコートを作って、優秀選手を育て青森、弘前の両市と県下を三分するチームを編成した功労も没し難い。西式健康法の八戸の先達であり、於本重義氏も同門である。

輝く八戸スケートの進展

八戸市のスケート発達の歩みは、勘太郎堤を発祥地としてスタートを切り、長根リンクへと進展した。当時の金下駄スケートは、その進歩の跡を克明に物語るものとして歴史的貴重品となった。

今日の長根リンクには光る靴スケートが氾濫し、文字どおり芋の子を洗うような盛況振りである。当時何人がこれを予想し得たであろう。まことに今昔の感に堪えない。

長根リンクは、昭和５年（1930）の第一回全日本スケート選手権大会を皮切りに、第一回国民体育大会、第一回ジュニアー大会、第一回全国中学校大会など、日本スケート界の第一頁を飾る大会を、全部長根リンクで開催し輝然たる光彩を放っている。

これが長根リンクの歴史である。

日本国内で。国体スケート大会や全日本的各種大会の開催地は限られているので、わが八戸市は周期的にその開催を引きうけざるを得ない立場にある。これは開催地にとって大へんな負担でもあるが、一面また市民の体育・スポーツの振興につながり、歓迎せざるを得ないのである。

八戸スケート協会が創立されてから、すでに半世紀の輝かしい足跡を残したが、将来を展望して施設の整備拡充をはかり、スケートスポーツが益々普及されて、市民の健康増進と心身の鍛錬に寄与するよう、なお一層の精進を期待してやまない。

（元青森県スケート連盟副会長）

座 談 会（第一回）

八戸スケート協会創立当時から昭和26年頃まで

出席者 福 井 吉 平、下斗米 豊次郎、高 橋 利 吉
金 子 善兵衛、高 橋 晃 七、下斗米 徳太郎
泉 山 四 郎、石 橋 富士保
司会 松 本 榮

時 昭和54年１月６日
所 八戸商工会館

石橋 スケート連盟の五十周年の式典をやっていただきましたが、その時秋山会長から、先輩がせっかくこれまでに育ててくれた記録を残しておいた方がよいというお話があり、両連盟に相談致しました。実は、数年前私が連盟の理事長時代に、青森県スポーツ史をつくるという話があり、それに便乗して「スケート史」をつくろうという計画がありまして、座談会も開いたのでしたが、諸はんの事情で出せなかったといういきさつもありました。今回、スケート史をつくるにあたり、松本栄先生に取りまとめ役をひき受けていただくことになりました。何かとご苦労をおかけします松本編集委員長からご挨拶を。

松本 今、石橋元理事長からのお話にありましたが、前回も私が編長の役をやったのですが、一応の資料は集めたものの古い方々の原稿が一向に集らないで、いつの間にやら立ち消えになってしまいました。発足の年月日というのがはっきりしないもんですね。何年というのは、まあわかるとしても、月日となるともうまちまちで、人の記憶はあてになりませんね。幸い下斗米豊次郎さんは克明に記帳されているそうで、年賀状にスケート協会設立の年月日がわかったと書いてよこしてくれました。下斗米先生、その辺からひとつ。それから今日は、その協会発足当時から、昭和26年の第６回大会までのお話にしていただきます。今の若い人達はもう全く知らなくなっている。期間ですので……では下斗米先生口火を……。



下斗米豊 そこで資料ですが、大日本スケート連盟から日本スケート連盟と名称がかわった。その年刊が１号から３号まで出ているんですがございますか。

松本 持っています。

下斗米豊 あれが貴重なんですよ「青森県スポーツ史」を書いた東奥日報の安田さんが、スケートの資料は全部私のところから持って行ってるんですよ。その３号に松本栄先生が「国体の思い出」を書いているし、星憲道さんも書いている。この座談会に星憲道、六尺先生ですな。あの方も入ればよかったですが、現

在、岩手県雫石にいます。彼はもうスケートが好きで、鮫に居ながら、夜中までリンク造りをして次の日、八中の先生でしたから早く出勤、とにかく熱心でした。

1926年博文舘発行のこの手帳ですが、これを読んでみます。２月10日晴午後から雨、朝より多忙、雨が降ったので大分雪が消えた。４時に電話「７時に東北商事に集ること」(太田）良作さんですね。スケート連盟設立の件であった。参列者上野・大岡・太田・佐野川(近藤菊次郎)･佐川。

明日「みつい」楼上で（三日町にあったお菓子屋の二階）発会式を午後７時に行う由。雨降って氷かたまらず11時帰宅する……。このような記述なんですが次の日、紀元節ですね、その２月11日には「白山で、下斗米先生とスキーをやった。」としか書いてないんですよ。発会式をやったかどうか、はっきりしないのですが、紀元節でもあり、多分やったのだと思います。東奥年鑑昭和５年版ですが、それは、東奥年鑑の初号弟の徳太郎で、体協規約では峰君（正太郎）にも来てもらって、スケートの設立は大正15年には間違いないが、何月だったかな、１月頃じゃなかったかということで、巷間１月説の火元は、案外我々から出たもので（笑）

松本　で、設立に関係した人は、上野・太田さん方で……。

下斗米豊　いや、それは下相談のメンバーということで……発会式は夜だったと思うんですが。

石橋　今回、本をつくっておこうというのもそういう間違いや伝説を正しくしておくということで。



金子　２月11日紀元節の方が真相と思いますよ。昔なら、この佳き日に、というわけでね。

下斗米豊　これは訂正してほしいということがあります。スケート協会創立の次の第一回東北スピード選手権大会なんですが長根リンクでやったことになっていますが、これは、上堤、沢里の堤です。急に変更したんです。下が悪くコースを取れなくなって上を使ったわけです。

泉山　白山堤ですな。

下斗米豊　だから長根リンクでやった主な大会の中にこれが載っているので、上堤としてほしい。

高橋晃　その時、板橋先生が活やくしたと聞いてます。

松本　さて、昭和５年１月に、第一回全日本スピードスケート選手権大会をやったのは、本当に大事業だと思うんですよ。満洲・朝鮮もでしょう。昭和４年４月１日日本スケート連盟が結成され、上野・精養軒で……とありますが、この辺のことにお話をすすめます。

福井　昭和５年の大会ですが、スケート界の機運が盛り上がり、前年にはスケート界も一本化することにきまり、会場は諏訪ということに一応なっていたが、私があんまり長根の油氷を言うもんですから、本当かということになり、当時八戸スケート協会は初代の三田藤吾先生でしたが、市会議員で、副会長の松本京吉さんに相談したわけです。松本さんが大丈夫か、大丈夫かと言うんで、とに角まかせてくれと言って、東京の創立会に行き、一席、行事について提案した。松本さんもスケートは知らないが、会長の子爵様も全く知らない。スケートを知っているのは、学生ばかりだから、言うなりに決った、というわけです。

下斗米徳　福井さんが八戸にお帰りになったのは……。

福井　昭和15年でしたか。

下斗米豊　第一回大会は大晦日までは凍りませんでしたからね。１月の２・３日で、ばあと凍ったもんです。

一同　そうそう３日ぐらいで一面に氷ったものですね。

松本　そうすると、福井さん達が行って簡単に

八戸に決ったのですね。

福井　先輩の所をまわって根まわしをしておいたので、少しこじれそうになると、その人たちが助けてくれました。

石橋　その第一回、昭和５年の大会には、長根リンクという名を使いましたか。堤はさっきから出ていますように、上堤・下堤と言いましたが、長根堤という名じゃないと思いますが……。

金子　御前堤が通称でした。

高橋晃　第一回のその大会の時に新聞記者でもしゃれてつけたのじゃないですか。

石橋　関係者が集まって、以後、御前堤を長根リンクとする、と決めたのじゃないようですね。



泉山　「八戸小唄」は神田さんの時だから市制後ですね〝長根リンクをスケートで行けば〟の一節があるが。

下斗米豊　法師浜さんの作詞だが、もちろん市制後……私は４年に役所へ入り６年にはやめています。そして、５年にその第一回大会でしょう。私が、鮫の芸者様方に、今度こんな小唄が出来たので、踊りをつけなさいとすすめに行った記憶もありますし「八戸小唄」は、大会の直前だと思います。

松本　大正14年の学生団主催氷上運動会、それから大正15年の２月11日に八戸新聞社が主催した「スケーティング大会」が行われているが、会場名がないですね。

下斗米豊　その時、私も出ているんですが、優勝は、板橋勇次郎さんでした。それも当然で、アメリカ製かの今みたいな巾のせまい、長い刃のもので、他の人はホッケースケート。いくら、福勢さんが、頑張っても勝てるわけはありません。

高橋利　諏訪の大会、昭和３年にも、私達は短いので行きましたよ。ホッケーのスピード用というか、今のゴールキーパーのものに近いものでした。走る前から、もう勝負は決まっているようなもので……。

下斗米豊　陸上をやってましたから、スケートも走るもんだとばかり思って（笑）

泉山　長野県までの経費は……。

高橋利　会で出したと思いますが。

下斗米徳　協会からも出たが、行く人が寄付を集めました。

石橋　第一回の八戸での大会は誘致もそうですが、金が大分かかっているはずですがどこから出たものでしょう。



福井　神田市長へお願いに行ったら、うん、うんと言って、いくらだ、というから、300円ですと答えたが、市にそんな金はないという。県の学務課に申請書を出せということになりました。

何日か後、その申請書を持ってて県へ行ったら、何ということもない窓口でつっ返されてしまった。こりゃ困った、というんで一階

で思案していたら、ひょこり神田市長が来た。何用で県まで来た、と言うんで、実は例の300円の件で、と言ったら、ああそうか、じゃ行こう。と私が肩を貸して今来た二階へ行きました。敵地に入れば、さすが政治家です。大したもんでした。学務課内をじらっとにらめて、ちょうど上北の怪物……小笠原八十美さんが部長と何か話している所へ行って、やあ、何しに来てる。という話になった。神田市長は「300円ぐらいの金すぐ出してやれ。」と部長に言うと、すぐ課長を呼んで、さっき断ったものを文句なしに出してくれることになった。

泉山　県からの補助の第1号ということになったわけですね。

松本　で、結局、市からも 300円出していますね。後は、寄付で……。

高橋利　市からの招待者の費用を入れないで、2,000円以内だったと思います。

松本　そうしますと 1,400円は寄付ですがこれは大変な金額ですよ。

高橋利　荒町から一軒一軒歩きました（笑）

松本　当時のリンク整備は、もちろん下斗米先生方が中心でしょうが、応援の団体というものはありましたか。

下斗米豊　売市の青年団、それに私の父の声がかりで新組の若い者……今、ここで思い出したんですが、カンナがあるはずです。第一号がどこかにあるはずです。盛岡鉄工所製作のやつです。これは、売市壮年団で氷切りの時に表面を削るためのものです。しかし、ほとんど使われてなかった。カンナを買ったわけは、投書が原因で「氷つけは皆つまごをはいているが（馬車を使って一尺八寸四方の氷を運んでいた）馬糞のついた氷をそのまま貯蔵するのは、衛生上よくない。」というものです。そこで県から、表面をきれいにしてから貯蔵せよ、とのお達しがあり買ったものの、全く使わずしまっていた。それを、第一回大会の時、雪が全々なく、今の教育会館側からの埃で、氷面が真黒。それで、どうしたらよいか、いろいろ考えまして、福井さんの案も面白かったですよ。

福井　色んな実験をしましたな。トタン板にがんがんおこった炭火をのせて引っ張った。ところが、氷の上に熱い鉄板だもの表面が融けて、じゃくじゃく。

下斗米豊　いろんなことをしてみたが駄目。そこで、売市の壮年団のカンナを思い出して使ったら、まあきれいになった。あれは貴重品ですよ。八戸の発明品で日本のザンボニーの第1号です。



高橋利　リンクというと諏訪湖はひどかった。
まわりは融け、コースも水でぼこぼこでしたな。

高橋晃　国引きしたこともありましたね。あれは、昭和7年の第3回全日本アイスホッケー選手権大会だったと思うが。

石橋　国引き……となれば、久保（松本）先生の大得意で、氷を切って、あっちへ引っぱれこっちだと、先生の号令で綱引き（笑）また、ぴたっと合うのが不思議で。綱は長者小学校の本物の綱引きの綱。氷が動くとは思ってなかったものですからね。

下斗米豊　何の大会の時だったか、ホッケーリンクを二面つくったことがあって、今の教育会館寄りの全日本をやった所ですね。ところが西風がひどくてフェンスが凍りついた。フェンスの高さは1尺なかったです。それが凍りついて強風に吹かれたので、流されて、岸とリンクが離れてしまった。その流れた氷に綱をつけて引っぱったらうまくくっついた。まあ、大陸を引っぱるわけでないので（笑）よそでは氷づくりに水撒きをやっていた。満洲・朝鮮では特に。ドラム缶を立てて、1缶で1周分ですので、2缶にしてみたりして。諏訪でも北海道でも、ドラム缶は横にして撒水してましてね。八戸では、カンナと水撒きの両方。

松本　寒いと水が出なくなったりしてね。

石橋　ずっと新しい話ですが、ホッケーリンクに穴が開きまして、どうしようと言うんで、ドライアイスを使ったらということにになりましてね。早速、穴に雪をつめ、ドライアイスを日東から持って来て乗せたら良い案配に凍ったんですよ。こりゃ良かったと思っていたら、ドライアイスが穴からスポンと落ちてしまって、中で融け出した。ドライアイスが融けるってのは大変なもんで、あっちこっちに穴がボコン・ボコンできまして大失敗したことがありました。

下斗米徳ドライアイスじゃ凍りませんかね。

石橋　駄目ですなリンクのあちこちから湯気が出ましたから。温度差でしょうね。これは、下斗米さんの案だったと思いますが、日東に石原さんがいるから貰ってこいということで。（笑）

下斗米豊　アメリカから、アイスホッケーが来たことがある。私は、川口君と朝まで飲んだ。川口さん、それに荒井のえんちゃん。とにかく好きで、飲まないとリンクに居ない人で(笑)それから藤井慶太さん。三傑ですな。

石橋　そうです。アメリカのメッツ。

下斗米豊　産馬組合に陣どってましたね。まあ、朝までに凍らせないと試合にならないと思うと、眠るどころでない。でも、暖気でとうとう結氷しなかった。氷の下から水がしみ出し、いくら雪をつめても駄目、特に南側、産馬組合の下に小さい建物があって、その横から人が出入りしたもんで泥も多い。フェンスの反射熱でも融ける。あれこれ考えて、水門を開け水量を少なくすることにした。大きな水門1つと小さい四方の水門を開け、とにかく、氷の上にたまっている水をぬくことにした。そしたら、朝4時頃から急に気温も下がり凍りました。暖気だと融けて水量が増す。そうすると岸の方から水が氷の上に出る。そこで、水を抜くことを考えました。ドライアイスの失敗は、この件で帳消しに（笑）

松本　話がもどりますが、本式のスピードスケートが八戸に入ったのはいつですか。

金子　美津濃から取り寄せたのが最初です。

松本　昭和ですか。

金子　いいえ、大正の末期でした。刃がついていると思いましたね。

松本　すると、高橋利吉さんが諏訪に行って昭和4年頃から普及しはじめたということになりますね。

福井　私も一回、インターカレッジの時にリレーのメンバーに入れられましたが、曲がり方も知らないし、停め方も知らない。だまって立っていても、ずるずる滑るんで、びっくりしたことがあります。

下斗米豊　スケートのことで、北村小松さんとか、沼舘さんの思い出があるんですが、北村小松の弟さんに清さん（早稲田の工学部出の人）がいて、私に、そのでらでらしたスケートをくれるから来いと言われ小松家へ行った。そして3足貰ってきたんです。メッキしたでらでらした。日本製です。

高橋利　ミマツ製で、リンクスケートと言ってました。

石橋　村井自転車屋さんが造ったという話はいかがですか。



下斗米徳　取り寄せたものでしょう。

下斗米豊　北村さんから貰ったのは、フィギュアのできるもの。溝が直線に入っているもの……足袋スケートというと少し溝にカーブがついていました……これがアメリカ製、それと、スピード用。これは、今のスピード用ぐらいの長さで、座金がついた、足袋スケートでした。

高橋晃　昭和4年にはもうかなり普及していて、リンクスケートでした。

下斗米徳　その貰ったスケートをある人に貸していたのですが、借りた覚えがないということで（笑）

下斗米豊　あれは、貴重品だった……。八戸で

一番さきにアイスホッケーやった時に、この人たちは、フィギュアのスケートを使っています。メンバーは、太田さん、弟(徳太郎氏)西塚俊一君、現役は八中の２人。その時のユニホームが私の父から金を出してもらったもので、黒地に緑の線が入ったもので、これは、ミマツ製……東京本郷にあった会社です。カタログで買ったのが失敗のもとで、来たのがラグビーのユニホームでうすい。黒タイツに陸上用のパンツをはいた。その時には膝当てがない。次の回から膝当ても使いました。

高橋晃　ホッケーが正式に八戸に入ってきたのはいつですか。

下斗米徳　大正13年八戸入学、14年が２年生で、その２年生の時。

高橋晃　すると、大正14年。

下斗米徳　年度ですから15年１月です。

高橋晃　私はその頃盛岡にいて、二高がやってきて試合してるのを見て、いや、こりゃ面白いと思いましたね。大正７・８年ですが。大臣なんか偉い人も見ていた。

泉山　はじめから、ホッケースケートでなくホッケー棒持つとホッケーになったというですね。

下斗米徳　その頃は、ホッケーに関する日本語の解説書がなく「ハウ・トウ・プレー・ザ・アイスホッケー」ってのを今の丸善から取り寄せて訳した。

松本　とにかく昔のアイスホッケーは、球を持って行って曲がるも何もできない。

福井　私が、八戸へ帰ってからの新聞で、秋田と盛岡のホッケー戦の記事を見たのを覚えてます。

泉山　チームができたのは……。

下斗米豊　写真で見ると、対手が東北帝大。八戸の連中の名前が書いてあって、中学生では、弟（徳太郎氏）と西塚、一般では、私と太田、高橋。ゴールキーパーは小笠原僖一、プロテクターがないので、野球のを使った。お前は、黙って立っていれば良いと言って。あれは、全くスケートができなかった（笑）

高橋晃　協会と八中と試合があって、人が足りないので、私にゴールキーパーやれという。やったこともなし、太田が顔はれらしたことも覚えてるし、ひどいことになったと思った。立っていれば良いたって、パックがくれば敵も味方もわけがわからなくなるし……。

下斗米豊　昔は、パックをあげるなんて出来なかった。引っぱってすべり込ませれば良い。それから、曲って歩くなんて技術がない。仙大の東北帝大が来て、だんだん習ったもんで。

松本　八戸・盛岡・仙台の三都市対抗が盛んになってチームも固っていくわけですが。

石橋　昭和10年が第３回都市対抗ですね。

下斗米徳　私たちが八中の時、金子諭吉がコーチに来てくれた。専門がフィギュアなのでスカウトに来たらしいが……。

松本　金子諭吉さんは、フィギュアもスピードも強い人でした。諏訪の大会では優勝している。　フィギュアのコーチなら久保さん、明治の……。

下斗米豊　それは奨健会の出口林次郎の関係でしょう。

松本　全日本アイスホッケー選手権には出ているでしょう。

下斗米豊　昭和７年１月でしょう。こりゃもう出ています「白山クラブ」というチーム名で……。

石橋　格好がつきましたか。

下斗米豊　練習などはほとんどなくて、専ら氷の手入れ。土方ばかり。

高橋利　選手で氷造りやったもので、「あんだ何しに来ている。」と聞かれても、下斗米さんに頼まれて、雪片づけに……と答えるしかない(笑)

松本　この全日本の前に、仙台か盛岡でやってますよ。

高橋利　昭和５年仙台です。行け、ということでしたが、その時は、ホッケーだけが行っているはずです。

高橋晃　ホッケーの勢力が、あの当時弱くて予

算というと、ほとんどスピードが持って行った。

金子　あの頃のホッケーは、寄せ集めでしたから。

下斗米豊　第３回の昭和７年１月16～17日の大会で、第１次予選で「八戸白山」の名、日光の「ＮＣＷＵ」というチーム名に、19－０で負けている（笑）この年、私は日体にいたが、帰ってくるや、八中からポンプを借り出して連日の氷づくりで、練習は、ほとんどやってない。準決勝は、日光のＢチームと八中がやって４－１。八中には、新組に小笠原というのがいた。ついでに、一方の準決勝は八戸に勝った「ＮＣＷＵ」と王子製紙でこれは2－0で王子。決勝は、八中に勝った日光Ｂと王子で４－１王子優勝。

石橋　となれば、八中は大したもんでしたね。

下斗米豊　これが、私が大会への初出場。

泉山　八中も多分そうだったのでしょう。

下斗米徳　資料というと市役所の方に図書館があったでしょう、そこに資料室があって、戦後一時そこをスケート連盟の事務所にしていたことがあった。そこにずい分資料を整えたんですが、役所が動いて散逸したらしいです。どっかに分散しているのなら今でもあると思いますが。

石橋　リンクのプレハブに入れておいたものは、火災でなくした。焼け残ったものは私が預っていましたが、リンクに返しておきました。

松本　ところで堤を水田に改良し、それを昭和14年に八戸市会で、長根リンク買収決議可決となってますが、この運動は、スケート協会がやったものですか。

高橋晃　スケート協会がやったと思います。私は、幹部でなかったんですが、上野さんが理事長であったと思います。平中に集って、水田にしてしまうというのを、リンク存続運動をすることに決めた。久保節さんが会長さんで……。(昭和８年)

下斗米豊　リンクの大体の配置図は私が書きました。３つの案があるんです。600分の１の地図を造り、どれを採るかということで、最終的には、産馬組合の下に２つ今のような形で入れたものです。

高橋晃　しかし、結局、田になってしまった。それが、何年ぐらい続いたものか。

下斗米豊　城下耕地整理組合ができて、近藤喜衛さんが組合長でしたが、耕地整理は、長苗代から始まった。完成すれば、組合が解散しなくてはならない。長苗代・城下・沼舘とやって、最後まで残ったのが、この上堤・下堤ということでした。灌漑排水用の草刈り場だった。とにかく、完成しないと補助金が下りないし、私の父なんかも、田の上に水を張ればよい、という考えでした。

高橋晃　水を入れましたな。

下斗米豊　毎年水はためました。



泉山　長根リンクは、中断したことはない、ということになりますね。

下斗米徳　戦後のことになりますが、西村菊次郎さんの力もあります。共産党が、あの地区を農民に開放せよ、というのに、リンクとして存続すべきだと県会で反対した。

下斗米豊　体育協会の建設委員会を開いた時の議事録、終戦後の陳情書も私が書いた。

泉山　どうして、長根リンクが中断したことがなかったかと正したのは、八中が私の時代、監督は成田さんでしたが、舘越の堤に合宿した。選手は、石岡呉服屋さん、工藤吉さん。なぜ、吹上に合宿したのか……。

下斗米徳　当時は、スピードでも、いや、水泳でも、どこでも色んな所で合宿しましたよ。味噌、醤油は私の家が供給源で。

松本　リンクはあの頃、どこにでもとれた。吹上には柳があったりして……遠いとかえって、びりっとやれるということじゃなかったですか。っ

下斗米豊　総合運動場のことは、別に機会をみて発表しますが、林徳右衛門さん、小笠原光

男さん、石橋栄治さん、体協会長・浅水さんなど功績が大きいですよ。昭和14年私が八中にいまして、福井さんを引っ張り出して日本砂鉄に入った（砂鉄に引き込まないと福井さんは大校長になっていたでしょうが-笑-）で、福井さんが庶務課長、徳太郎もいた。やめたのが15年。とにかく冬にはリンクに水を入れておいてくれと運動しつづけた。

昭和13年頃、星憲道氏と計って、野球も水泳もスケートも皆入れたものを造ってもらおうと、神田市長に持って行ったら叱られましてね。買って下さい、買って下さいと言われても、本当に当時の市の財政は大変だったと思いますよ。

松本　それは昭和14年以降でしょう。市が長根リンク買収可決とありますから…。

下斗米豊　可決したのは14年ですが、城下耕地整理組合に金を払ったのは、20年の年の終戦前のはずです。買収の時には私と浅水体協会長、耕作者は、林徳さんと小笠原君。私は、満洲なんかの例をあげ、寒冷地の戸外運動の重要性を説いたら、うん、わかったということでしたが議会で決裂した。

高橋利　下堤は整地組合から市で買い上げることになり、750円だったと思いますが、今のお話の後で、満場一致で決まりました。

下斗米豊　その時、城下の耕作組合で買いたいということでしたが、リンクにしておいてくれればよいが、今の桜木町みたいになっては大変と、親爺には、市以外に絶体売らせないよう頼んだ。松和さんが当時の理事長。函館の人からも買収の話もあり、どうしても市で買い上げてほしかった。

高橋利　上堤はそれで個人に売ったわけでしょう。

下斗米豊　そう。はじめは、上堤も総合運動場の計画に入れましたが、あまりに広すぎて、今になれば……。

松本　まあ、そういう形で土地ができ、今のリンクの形にとりついたのは、昭和４年ですか。

泉山　リンクが出来上ったのは、昭和26年の第六回国体でしょう。

松本　するとリンクの場所はあったが、今のようでなかったわけ……。

泉山　25年春から取りつきましたかな。

下斗米豊　いやいや、もう夏でした。

松本　夏からでしたか。日東から何百万だかもらったとかで。

下斗米豊　100万。松京さんと行って、お茶ノ水の体協のすぐそばの旅館「あさかぜ」（スケート関係者がよく利用した）に泊った。何しろ、夏から始めた突貫工事でしょう。まあ、竹田宮様に行ったら日東化学に言っておくから寄付を貰いなさいということで……いや、私どもは八戸の日東を考えていたのに竹田宮のその話で上京したわけ。松京さんのほかに夏堀市長、石橋栄治さんも一緒でした。日東化学の本社は神田にありました。旅館は「せきね屋」（今でもある）でしたかな、市長と別の宿でしたから。さて、なぜ元気を出して本社まで行ったかというと、藤原要吉さんという知人がいたのでその人に話を申し込んだ。そしたら、考えておきますが、いくらですか。というので30万、と言ったが、当時としては考えられない金額ですよ。次の日スケート連盟の代表委員会で、日東化学に寄付を申し込んだことを報告しましたら、竹田宮様が、いくら申し込んだ、とおたずねになりまして、30万です、と答えますと、だめだよ君、100万にしなさい、もう一度行って来なさい、とおっしゃるんで、さあ困った。宿に帰って、夏堀市長に、宮様に 100万にしなさい、と言われた話をしたら、さすがの市長も尻ごみした。大変な金額ですもな。次の日、松京さんと二人だけで、また藤原さんに「そのまま申し上げますが、昨日30万寄付を申し込んだと報告しましたら、竹田会長にお叱りを受け、100万にしなさい、ということですが」と言いましたら、昨日と同じく「関係者にはかっておきます。」という返事。

申し入れをして八戸に帰ったのですが石原

さんはこっちに居て、庶務か何かの係長か、課長をしていましたが「本社から 100万ＯＫと言って来た。」ということで、びっくり。松京さんと乾杯しましたね。さらにびっくりしたのは、それと別に、八戸工場からプラス10万。全部リンクに使えると思っていたら、50万は、別に使う。と言って翌年、野球場を造った。



高橋晃　100万も貰ったそうだ。すぐにもリンクができると思ったもんですが、当時の110万という大金を、地方都市の一つのスポーツに寄付するわけは、あり得ないことで、市に寄付になったものですよ。

石橋　経営者協会の30周年記念には、功労者として、藤山要吉さんを表彰しました。

松本　最後に、そこらまでの大会の思い出はありませんか。

下斗米徳　昭和15年１月14日付の賞状を持ってますが、「東北スケート連盟三都市対抗、アイスホッケー優勝、表彰状」というもので、どこでやったものでしょう。



石橋　盛岡です。盛岡から、大きな鉄の楯をかついで来た。街中・たまご小路など通って…。徳太郎さんの所にあるとすれば、当時、キャプテンでしたな。

高橋晃　高松宮さんがおいでになっての神宮大会は…。

松本　昭和17年１月。

高橋晃　あの時は、宮様の写真をとるにも、きびしい規制がありましたね。

石橋　その大会には私、関東代表明治大学で出て優勝しています。

松本　山下が聖恩旗（日の丸）を持っていて緊張して倒れたのを思い出します。あそこの（宮様がご臨席された）建物は、三八城さんに移されて、ＮＨＫで使ってました。

下斗米豊　リンクまでの道路も悪く、神田市長は、宮様がおいでになるのに、通る道路がないとは一大事というので、今の松橋鉄工所から、まさに突貫工事で道を造った。仮がそのまま今でも使われているわけで……。都市計画では、今の教育会館の後ろを通ることになってました。

石橋　高松さんでも、この頃はきびしかったでしょうね。

高橋晃　写真は限定されて、指定された所でしかとれないし、民間はだめ。この大会の時家の事故が原因で、スケートから私が、一切手を引く結果になった。毎日のリンク通いに会計は預けられるし、庶務もやらなきゃならない。家に帰って12時頃、何か臭いと思って、ガラス戸から二階を見たらボーと煙が出ている。若者をたたき起して見たら、火がチョロチョロ出てる。こりゃ、火事出しては大変（養

子でもあるし―笑―）しかも、八戸の代表でもある。そのことで、まあ、うんと叱られまして、今の時代とちがって、その当時だと切腹もんですもな。そしたら、宮様の時だけでも、というんで一日お手伝いしましたが、まあ、引退記念（笑）

下斗米豊　その時も朝まで凍らないで……雪も降って、松京さん得意の「かめや」から炊き出しが来て……。

松本　町内動員して、西田の親爺におこられまして……。

下斗米豊　カンナかけて、水引いて、朝までかかった。

下斗米徳　あの時、上堤にするか、下堤にするかに分かれたが、下堤に決った。コースに添ってあるいていて、雪をつめているのを知らないもんで、ザブン。コース通りに水を泳ぎました。(笑) そうしたら利吉さんが「立つから、大丈夫だ。」(笑)

石橋　リンクへ入った経験なら全員お持ちでしょうが……私が、小さい頃一番先きに滑ったのは、11月30日と記憶しています。河内屋さんの下の当りですが、日が昇るとザブン。あの辺が早く凍ったもんで。

松本　背は立つでしょう。

石橋　立ちます。堰にさえ入らないと。大抵早く滑りますと、少し日が射すと、ブワブワになり、ジャボンでしたね。

高橋晃　ザポンの話をすれば、大野整骨院の息子さんが亡くなった時、下斗米徳太郎さんが飛び込んだ。盛岡にも福岡中にもスクールカラーはあるが、八中は魂があると思いましたな（笑）つづいて何人も入ったもの。しかし、心臓麻痺ではどうしようもなかったですが。

松本　何かの大会があって、国引きの跡で氷が開いていて、行ってはいけないという地域でした。

下斗米豊　河内屋の下から図書館寄りに氷を動かしたので、ふだんは凍っているはずの所、でも目印はちゃんとつけていました。縄を張って……それでも、申し訳ないことしたと思います。滑って行って停められなくなったのでしょう。

石橋　死亡事故はそれだけじゃないですか。悲しいことは……。

高橋利　ホッケーやっている時に見物に来ていた子供が死んだことがあります。

金子　氷の上でですか。

高橋利　いいえ。坂の下のリンクを使っていた時、坂の上から馬車がすべってきて、その下敷きになった。協会では、見舞に行きましたが……。中梅さんかの子供さんで……。

福井　交通事故ですね。

下斗米豊　昭和21年の理事長は、大沢義一になっているようですが。



石橋　県スケート連盟ができたのが、この辺り。第１回国体（昭和22年）にそなえて。

下斗米豊　体協とかん違いかもしれません。松京さんが、昔の市長室の二階にいたことがあります。市の監査役でしたか。そこへ、南部さんと行ったら、「お前、また理事長やれ」といわれて……。

泉山　下斗米さんは、副会長はやられました…。

石橋　大沢さんの時は、県スケート連盟の理事長でもあり……。

泉山　だから、第一回国体の総監督をやられたわけですね。

石橋　県スケート連盟は、八戸の協会のようにはいかないで、いつ出来たか、はっきりしない。

松本　昭和51年のデーリーの座談会には、(豊次郎さんも出られてますが) 理事長として、佐藤良作、金子善兵衛、上野与惣吉、福井吉平、星憲道、その次に下斗米豊次郎となっていますが、それから南部さん、そして大沢義一さん、その次が私。

下斗米豊　私は、やったように思います。

松本　金子先生の後ですね。

高橋晃　神宮は？

松本　星さん。

高橋利　石橋さんの所に元気がいい東洋大学出の方がいましたね。

石橋　ああ、宮崎孝悌……亡くなった。

高橋利　あの方がいた時、お宅の二階へ遊びに行ったものでした。



松本　青森県スケート連盟は、八戸スケート協会で活動していました。

石橋　そうそう。何かの時にそういう名称をつける必要があって、何時の間にか……。

下斗米豊　私が体協代表で会議に出た時、県を代表するのに「八戸」ではだめで、上に「青森県」を入れろということでそうなった。それで発会式も何もない、ということです。

石橋　終戦までずうっと、八戸スケート協会できたので、戦後です。国体というものが始まって、それに参加するには「県」なくては、だめだと……。

一同　そう、そう。

石橋　大沢さんか誰かが、じゃ青森県と書類に記入したら良い、というごく簡単な出発だったと思いますよ。

松本　国体は県から出ることになってますからね。

下斗米徳　星憲道さんとのつき合いが深いんですが、役所にもいたし、体協・スケート。秋田へ行った、山谷さんも仲間ですが、何にでも、八戸スケート連盟で出してました。

泉山　第一回国体は、22年八戸でやったわけですが、今の秋の大会は、21年９月に行なわれていまして、今でいう役所年度なんです。でも、次の年からは役所年度をやめて、１月から12月までとした。ですから、冬の競技からはじまる（１月）スケートの盛岡大会は、第３回で２回がない。秋は１回２回とやっている。そのため、他県の大会へ行くと、第１回八戸大会が、プログラムから落ちていることが多いので、この記録は、日本スケート連盟に正すよう申し入れるつもりです。

下斗米豊　そうです、そうして下さい。ただ国体が、冬のスキー・スケート、夏の水泳・秋の陸上でしめくくるようになったのは、天皇杯の関係だと思います。

高橋晃　私たちがやったのが消されてしまっては、やり切れませんね。

下斗米豊　前回のプログラムを参考にするものですから、いつかはっきりさせる必要がありますよ。

高橋晃　泉山貞さんが、軍服姿で優勝杯を返還したのは、いつの大会でした。

下斗米豊　全日本、朴潤哲が優勝した時で、全日本昭和15年11回大会です。

石橋　今までに多くの名前が出て参りましたが、戦後22年の第一回国体までの間に特に記憶に残っている方と申しますと、どうですか。

福井　星憲道さんですな。80才を越しているでしょうな。

泉山　皆さんは同じぐらいのご年配でしょうが、私どもには一番おっかない方で、次が、こちらの大先生（下斗米豊次郎氏）

松本　金子先生は、理事長を何年までおやりでした。

金子　１・２年の短い間でした。始めの頃なので何でもやらされたような気がします。

松本　スケートの我々の時代に、忘れられない方というのは、沢山あると思いますがエピソード的なものは、また、稿を改めてお願いする予定です。

石橋　それでは、今回はこの辺で終らせていただきますが、スケートを導入し、八戸で育成された貴重な方々のお話、有難うございました。心から感謝申し上げます。

第一回全日本スピード大会の思い出

福井吉平



大正十二年、丁度早稲田高等学院三年の時大学掲示場に、早大スケートクラブの激文が張り出されました。スケート界の現状を論じ今のままにしておいては、他大学に遅れを取ってはどうにもならないから、速かに同志を集めてクラブを結成、他日校友会の運動部に互して、将来を期し度い、来れ同志の諸君よ！と云う主旨でした。早速事務所を訪れ参加申し込み、日本のスケート界の状況を聞きましたところ、その先輩から（柳沢氏と水口孫六氏）得るところ多大なるものがありました。過去中学４年間の経験にかんがみ知り度い事が山とあり、その頃中学４年上の北村小松さんが一番達者でアメリカのスポルデングのガイドブックを頼りに独学し然も九割方分らない部があったものですから他は押して知るべしで無学文盲の輩でしたので斯う云う環境を一日も早く改めた八戸とし度いと云う大望をいだかざるを得ない次第となりました。

前記柳沢君と水口君は学生乍らスピードでもホッケーでもフィギュアーでも有数のスケーターで、当時の貴族関係の団体である日本スケート会の連中も一目を置く実力者でした。そして四年あと日本氷上競技連盟を作る中心人物でもあったのでした。ついで乍ら日本スケート連盟の発会式には八戸からも小生と松本京吉と出席、第一回競技会が八戸に決まり、苦心さんたんした末、無事終了し安心したことを思い出します。その時の写真を松京さんが事務室監査委員に小生を案内して見せて下さいました。その当時市会議員で後に監査委員をして居りました。第一回大会には経費が 350円以上は必要でそのことを神田市長に御願しましたところ、若い諸君に期待するところが多いがこれはむしろ県費に願い叶わざる時は市の方も考えてみようと、やわらかにさとされ、早速に書類を作り出県、学務部長に提出しましたところ課長のところで書類を突き返されがっかりして戻る途中の廊下で我が市長に会い、では一緒に部長に会いに往かうと同行伺いましたら、一言のもとに断わられあきらめようかと思っていたのに、市長のねばりと政治力で書類を再び受付てもらい陳情の許しを得て、凱歌をそうしたのでした。その時わたしは県立水産学校の教員の一年生でありましたので実生活の多大なる経験を得ることが出来ました。

大会は天候に恵まれたこともあり、全く成功裡に終る事ができました。

別の話ですが、45年頃の年末にグランドホテルから、電話があり前記小口氏から、今市長を招待して一杯やっているが、市長さんの話しで元気の由、間もなく訪ねて行くが五分位時間を取っていて呉れとの連絡があり間もなく小生宅にて実に47年目かの挨拶だよと思わず握手する様な再会をいたし今度は毎年一回は会えるぞ、今は列車時間で行くからよろしくとの次第で乾盃だけで別れ、これから盛岡で、千田知事（千田知事は小口君の同級で、スケート部の合宿に来て小生の部屋で暮した仲です）に会って、今日と同じ仕事で岩手県の問題を決めて帰ると実にあわただしく別れました。三井をやめてから目下トヨタ自動車の運搬会社副社長で一県一ヶ所に一年分トヨタを送る仕事をしているんだ、よろしくとの別れでしたが、運悪くトヨタに帰社早々にあたって、そのまま不帰の人となり誠に残念でした。同氏は小生一年上だが年が二三上で、成績が上の部だから三井本社に入社前途まことに洋々たる存在でおしい人材でした。。

以上スケート歴の想い出話を二、三ならべましたが最後に同年輩の役員諸氏及び役員外でも子供時代の友人の皆様の徹底的応援で八戸のスケートがここまでのびました事を皆様に深謝いたします。

「想い出の八戸」

大　沢　義　一



初めて八戸を訪れたのは昭和五年一月第一回全日本スピードスケート選手権大会の時で、安東から四名、奉天から二名の若いスケーターが満洲体育協会に無断で参加した。所が満洲体協から出場を認めない直ぐ帰れの電報が大会本部に入り、あわてたがどうにも仕様がなかった。直ぐ帰ろうかとも思ったが大会本部でも何んとか交渉をしてみると云って呉れるので、駄目な場合は大会でも見て帰ろうとあきらめていました。ギリギリの試合前夜になって出場が認められスケートのエッヂを研ぐやら大あわてしたのも懐しい思い出の一つです。

この大会は日本のスケート界の大同団結と全国統制を見た日本スケート競技連盟の記念すべき第一回大会であった。八戸の印象は純粋の南部弁を初めて聞いたので一寸とまどったが親切で暖い心持が感ぜられとても嬉しかった。旅館がリンクに近かったので街のことは全く知らない。外の温度は暖く感じ氷のコンディションが気に懸ったが室内の寒いのには一寸弱った。

二度目は昭和十五年一月の第十一回全日本スピードスケート競技選手権大会の時で満洲代表選手男子三名女子二名を連れて監督として参加した。長根リンクは最早名実共に全国的大会場として日本の代表的スケート場となっていた。この開会式に入営中の前年度選手権保持者八戸出身泉山貞義君が軍服姿で優勝盃を返還した有様は時局柄でもあり選手役員万余の観衆も大きな感動を受け洵に感激の一瞬であった。

此の時吾々の旅館には幸いにも満洲出身者の多い早大の選手達と一緒になったので顔なじみでもあり先輩同僚後輩が入り乱れ一丸となってにぎやか過ぎて試合を忘れている様だ。お陰で男子女子共に総合優勝し各三位も獲得することが出来た。

終戦後昭和二十二年一月八戸で第一回国民体育大会スケート競技大会が開催されるのを知り参加を決意旅費を工面の為唯一つ残っていた全日本選手権優勝盃を手離した。久し振りにスケート仲間に会えて本当に嬉しかった。思いがけなく家庭を持つこととなり八戸に居住する破目になった。色々のことがあったが時節柄何事にも不自由を耐え忍ばねばならなかった。シーズン初め注文したスケートが着荷しないので札幌へ出かけた。途中吹雪に遇い青森で待会室のコンクリートの上に二晩も寝た。漸く持帰った十足のスケートは一人で靴に取付けなければならなかった。手には豆がふくれ額に汗がにじんだ。広かった家の一室をスケーターに解放した。壁には清く、正しく、強く、仲よく、美しくと書いてあった。トレイニングは選手の自主性を基に時折ミーティングをするようにして身体の鍛練柔軟性の養成と精神修養に重点をおいた。冬季一番困ったのは暖冬異変で結氷しない事だ。長野国体の時も二日か三日氷に乗れたろうか、それでも立派な成績を挙げることが出来た。みんなお互が一致団結して励まし合い助け合い努力したからだ。物資の不自由な折柄本当によくやったとほめてやりたい。

次に嬉しかった事は、盛岡に於ける全日本アイスホッケー選手権大会に於て八戸の明大ＯＢを主体としたホワイトベアの臨時監督をたのまれ、決勝戦で王子を１対０で破り優勝したことである。その素晴らしい技術と旺盛なファイトは今も忘れられない。長根リンクを中心とした綜合運動公園の建設業務に少時ではあるが従事出来たことも幸せだった。

八戸在住はホンの短い期間であったが、家内と家内の養母を続けて失い、今又八戸で出生した二人の子供等の世話をしていた老母の死に目にも会えず親不幸をしてしまった。私は子供等の居る四国へ帰ることになりました。此の間色々親切に御世話下さった方々に心から厚く御礼申上げます。思い出は尽きませんが遙かに青森県スケート界の益々隆盛と発展を心から祈念して筆を置きます。

八戸の想い出

石原省三



八戸スケート史の編纂に当り「想い出」をとの依頼の手紙を戴きこの上もない喜びと思って居ります。

中国生れの私は故郷と云うものを持たない私ですが八戸は私にとって故郷です。八戸との出逢いは昭和５年１月第一回全日本選手権大会にはるばる満洲から大沢義一さん外５人と共に来たのが最初です。初めて見る内地。そして東北の町の珍しさ。そして寒さ。部屋の中には火鉢一個だけ。これではたまったものでありません。満洲は零下十五度位まで下りますがペチカと云う暖房なのです。それで火鉢を２、３個置いてもらったのは良かったのですが頭痛がしてどうにもならないのです。その中にそれは炭火に依る一酸化炭素の結果とわかり真赤にしてから部屋に入れてからその心配も解消されたことでした。

２度目の出逢いは終戦後引揚げで来て家族５人、妻の里である八戸に落着いたことでした。17年間或は一生お世話になったかも知れない所だったのですが就職して居た会社の不慮のことから八戸を去るまで一市民として大変想い出多い所です。扨昭和５年１月第１回選手権大会は私の体の調子も非常に良く充実して居りまして(19才)選手権をねらって居りました。それが不幸にも 500米で転倒して棄権して総合選手権は失いましたが今でも残念です。1,500米、5,000米は日本新記録を作ったのがせめてもの収穫でした。

面白いことにこの大会は一周 500米のコースでスタートラインが第一コーナーの接点から10米内側にありました。この方式は第１回大会が最初で最後になってしまったのです。２回目から現在の 400米コースに改められて居ります。この規約は既に世界選手権などでは 400米リンクを実施していたのですが昭和４年に国際連盟に加盟したため通知が間に合わなかったものと思われます。

日本のスケートは湖水で大会が開かれて居りました諏訪湖、高松湖、長根リンク等。

長根リンクの氷は鴨緑江の氷質と非常に似て居りました凹凸が少なくて滑りがいいこと。硬さも似て居りました。この氷なら必らずいい記録が作れると期待したものでした。

後で伺ったことですが下斗米豊次郎氏が昼夜兼行で氷作りをしトタン板に木炭を乗せて凹凸を取って下さったとかその結果が今でも話題になるリンクの出来栄えだったものと思われます。当日は素晴らしい氷でした。この日の氷が私にとって後の記録に大きく影響したことでした。それは「鏡の様な滑る氷」のことだったのです。今まで安東の鴨緑江で風もあり硬さもある荒けずりの滑り方から鏡の様な滑る氷での滑り方は走法も変って来なければならないのではなかろうか。滑りが良いと云うことは蹴っても滑る方が先に行くため蹴れないのです。（蹴ると云う表現は適当でないのですが）押えと重心の移動の重点を置いて考え始めたのです。その結果がガルミッシュの記録となったのです。引揚後八戸で又々戦後初めて第１回国体スケート大会が昭和二十二年に開催されました。戦後の混乱期だったため参加者があるかどうか心配でした。案に相違して大勢の人々が戦後の混乱を立直ろうとするかの様に意気盛んな大会でした。

私も会長のお世話で就職も出来、共に喜び共に苦しんだ方々有名選手も沢山出ました。その上昭和31年には東奥賞も戴きこの上もない名誉だったと思って居ります。私の一番大切な時期を想い出多く有意義に過させて戴いた八戸、私の頭から一生忘れ去ることはないと思います。今後はいい指導者が沢山居られるので、ますます発展されることを心から祈りつつ筆を置きます。

有難うございました、八戸スケート界の皆さま御発展を祈ります。

大会運営に携わって

松　本　　榮



本格的にフィギュアのスケートをはいて、練習を始めたのは昭和５年、その年の第１回全日本スピードスケート選手権大会に、はじめて役員をつとめた。それから50年過ぎた。

星憲道さんや下斗米豊次郎さん達が、全国的な大会になると、会場の周りに板塀をつくる作業を日暮れまで続けたり、リンク造りに人手が不足で苦労している様子を見たりして、自分も手伝いをしようという気になった。

幸い勤務校がリンクに近い長者小学校だったので、勤務を終えるとリンクへ出かけた。また冬休みは殆どリンクへ出かけて整氷の手伝いをした。大会には何をおいても、リンク造りが一番の仕事だった。

昭和17年に開催された第12回明治神宮大会には、下斗米さんと二人で、リンクを担当してリンク造りをした。

雪氷ながら立派なリンクが出来上り、大会を待つばかりだった。ところが大会前夜に、湿気を帯びた雪が降り出し、当地には珍らしい大雪となった。除雪をしなければ大会が出来ない。除雪をするだけの人数がない。

その頃は、町内会が勤労奉仕に動員されていた時だったので、リンクの近辺の町内会へ出動をお願いした。稲荷町の人達が出動して、雪の降る中を夜中まで除雪をしてくれた。

30糎も積った雪を、どうやら片づけて帰った。そのあと役員数人で除雪を続け、夜が白んで来る頃、橇のカンナを引き、10周も廻ったろうか。10周と言えば４粁はある筈、よく引っぱったものだ。氷面は濡れ雪がくっついたので滑りが悪い。こんどは散水橇を曳いて氷面をならし、やっと大会に間に合わせた。競技が開始されて、みんなホッと一息ついた。勿論朝まで食事もしなかったと思っている。

第１日の夜は板囲いのテントに一人で泊まった。隙間風が吹き込み、下は氷で、水が出ている所もあった。長い椅子にゴロ寝して、夜を明かした。よく風邪もひかなかった。

昭和22年１月の第１回国体にも、リンク造りをした。冬休みには弁当持参で毎日出かけた。整氷の事務所に耕地整理組合事務所を拝借した。

大会までの氷の維持には一苦労した。氷面に雪をのせないように､降った雪を片づけるのが大変だった。冬休みの除雪には長者小学校の５年生以上の児童の奉仕にたよった。雪が降ったら、箒を持って学校集合ときめた。

少し降っても、午前９時には集合ときめていたので冬休みでも、ゆっくり寝ていられなかった。今でも当時の卒業生達に逢うと、リンクの除雪をさせられた昔話が出る。

大会まで、長者小学校の子供達に除雪、清掃の作業をしてもらった。大会中もこども達に頼もうかと思ったが、進駐軍の統制下、めったに小学生に作業をさせるといって、苦情が出てはと言うので、中学生（旧制）に大会中の整氷補助員を勤めてもらった。

終戦直後、物資不足で大変な時代だったのによく大会を開いたものだと思っている。柏木旅館に宿泊した、大阪代表の女子フィギュア選手達にじゃがいもを差し入れて喜ばれたものだ。今では考えられないことだ。

理事長をしたのは、昭和26年第５回国体の時、今のリンクの配置が出来上ったときで、竹田日ス連会長からも、立派なリンクだと言ってほめられた。全国にも長根リンクのような規模のリンクが無かった。

暖冬にみまわれたが、夜間レースで無事、大会を終了させた。スピードリンクの照明は今よりずっと暗かったので、カーブの入口や大きな亀裂の前に、懐中電燈を置いて、レースを行った。

大会事務所は、産馬組合（今の遊園地）に設けたが、最終日のフィギュア、イキジビション

の時には、事務所からAリンクへ下りる崖が、人でいっぱいになり、Aリンクへ下りられなかった。夜間照明の中で演じられるフィギュアの妙技に市民が大きな拍手をおくり、盛会だった。

当時の経費は、県・市からの補助はあったが、大部分は市民からの寄附で賄なったので、寄附集めは大変だった。寄附集め専門の役員にお願いして集めてもらった。

大会運営も、競技運営も、スケート連盟の手で行う時代だったので、支出の面で赤字を出さないような苦心は大変だった。

無事大会が終了し、経費面で黒字になり、県に報告して残金を連盟でもらい、その後の連盟の運営に大いに役立った。

思い出は尽きないが、よく全国的な大会を度々開催したものだと思っている。

諸官衛、並に市民の御協力に心から感謝している。

八中スケートと明大スケート部の想い出

川村宥一



(1) 八戸中学スート部の設立

八戸中学では、明治30年に第一回の卒業生を出してから10年後の明治40年には氷上運動会が開かれ、俺が一等になったと叔父が私に何時も威張っていた。私が入学した大正13年には氷上運動会があり、私の在学中毎年これが行われていたので、よほど古くから中学の行事として行われていたものと思われる。

私の入学当時は、「カネゲタ」が主体であり、氷スベリと雪スベリの二種類あり、雪スベリは凍った道路上を滑るもので、エッヂが厚く出来ており、氷スベリは薄く出来ていた。当時の中学生は現在の大学生よりも遙かに尊敬されていたので、自分でも偉くなったような気がしていたのは事実である。中学生の中には「足袋スケート」という当時としては超度級の近代兵器をはいて滑る者も居り、「足袋スケート」でなければどうにもならないので、私もこのスケートを買ってもらったが、足袋をはいた足に「サナダヒモ」でくくりつけて滑る、丈の高いスケートなので、感じとしては現在の「靴スケート」のようなものであったが、エッヂが厚いので、油氷では横滑りして、よく転倒したものである。

現在の「靴スケート」が八戸に入って来たのは昭和になってからであり、私も昭和3年に「靴スケート」を買ってもらい、中学の氷上運動会に出て一等賞をもらったが、当時は「足袋スケート」が殆どであり、「靴スケート」は、ほんの少数の者より持っていなかった。「靴スケート」と「足袋スケート」の差は「カネゲタ」と「足袋スケート」の差ほど大きなものであった。

昭和4年1月20日、長野県の諏訪湖でスケート大会が行われ、八戸からは福勢先生と高橋さんが出場したが、技術的に長野県選手に非常におくれていることがわかり、福勢先生（中学の先輩で吹上高小の先生）を先頭に我々中学生も、その技術導入に全力をあげて努力した。

長野県には諏訪中学と諏訪蚕系にスケート部があり、多数の部員を擁して、中学を挙げて盛大に大会を行っている事などを聞き、八戸中学にもスケート部が絶対に必要だという信念を持つようになった。昭和3年から4年にかけて、私が担任の先生にお願いしたが、予算が全く無いという事で相手にされなかった。その時、私は4年生であったが、5年生にはスケートに熱心な人が居なかったこともあり、4年生というハンデを負った私の説得力を弱かった為であったと今でも考えている。昭和4年の4月には、私も5年生になり、今年はなんとしてもスケート部の設立を行わなければならないと堅い決心をし、担任の先生に再びお願いした。結果は予算が無いのでどうにもならない、とのことであっ

た。前年の昭和３年には野球部が甲子園に出場し多額の寄附金が集り、金がだぶついていたこともあり、それに親友の石橋政太郎さんが野球部主将となったこともあって、私は石橋さんに野球部の金を少し分けてくれる事を頼んだ。石橋さんは、しばらく考えていたが、よし何とかしよう、と言ってくれた。その後、石橋さんは野球部員の説得にあたり、大部分の了解を得たので、私は野球部副部長の有谷先生にスケート部設立と野球部から金を出してくれることを頼んだ。

有谷先生は私と同村の剣吉出身でもあったので、気安く話せる面もあったせいか、全面的に讃成してくれて、早速、設立にとりかかるよう努力する旨の返事が返ってきた。私はこの事の為に欣喜雀躍という言葉があったのかと思われる程の気分で、石橋さんにこの事を話し、共に喜んでもらった。

野球部の部長は尾形先生であり、絶大な権力を持っていたので、主将の石橋さんから更に尾形先生の了承を得るよう協力してもらうことを頼んだ。

しばらくしてから私は有谷先生に呼ばれて、校長先生も尾形先生も了承してくれたということを聞いた。あとになって分ったことであるが、中学校の職員会議で有谷先生がスケート部の必要性を説いて全員の賛成を得たとのことであった。

野球部の部費の一部を割愛してもらって、昭和４年６月正式に設立されたスケート部であるから、部費はほんの涙金でしかなかったが、それでも独立して中学当局にオーソライズされた部である喜びは、例えようのない程のものであった。

設立されたスケート部の部長には斉藤先生が就任された。斉藤先生は、全くスケートをやった事のない方であったが、異常なまでの熱心さで、部員のユニホーム作りから、ホッケーの道具など必要部品の整備まで、我々に指導してくれた。

最初にスケート部員となったのは、私と根城さん、荒井さん、小坂さん、村越さん等のスケート愛好者グループ全員と、野球部、競技部の殆んどの選手がスケート部員となり、これに加えて庭球部、水泳部の選手達も多数参加した。スケート部員となった各部からの選手は運動神経が抜群に優れている人ばかりであったので、スピード、ホッケー、フィギュアの各部門に選手が割当てられ、中でもホッケーを希望する人が最も多かった。昭和５年１月12日に第一回全日本スピードスケート選手権大会が、八戸の長根リンクで行われることとなったが、八戸からは福勢先生と高橋さんと、八中から私と八商から岡山さんの４人が選手として同大会に出場することとなった。

昭和４年スケート部のあった中学は、諏訪中学、諏訪蚕糸、岡谷中学、仙台一中、盛岡中学、札幌一中、北海中学と八戸中学だけで、八商は岡山選手が居てもスケート部はなかった。外地では、新京商業、新義州中学、奉天中学、大連一中、旅順中学等であった。このうち、昭和５年１月の全日本スピードスケート選手権大会には、新京商業から３年生の石原省三選手が出場して五百米で転倒しなければ選手権を取っていたことは確実であった大成績を収めて、スケートの天才として天下に有名をはせたことは、当時を語るには欠くことの出来ない事実となっている。この外、この大会に出場した中学選手は、諏訪蚕糸の浜さんと、八戸中学から私と八戸商業から岡山さんだけであったと記憶している。こんなことから八戸中学は、スケート部があるということだけで、各大学のスケート部に名が知られるようになった。

(2)　八中・八商と明大スケート部

昭和５年１月12日、長根リンクで、全日本スピードスケート選手権大会が開催されたが、この大会では、奉天、安東、新京、大連等の海外選手が圧倒的に強く、長野、北海道、八戸等の内地選手等は全く歯が立たず、格段の差をつけられて負けてしまった。日本の選手等は、彼等

海外選手からスケート技術を取り入れることに躍起となっていたが、この大会には明大の倉町、寺尾の両選手と東洋大学から宮崎選手が出場し、その各々が上位の成績を収めた。あとでわかったことだが、これ等大学選手は、何れも海外でスケート選手として活躍した経歴を持つ人ばかりで、なるほどと感心させられた。

大会が終了して各選手が帰途につくとき、明大の倉町、寺尾両選手から私に明大へ来ないかと誘われた。長野の矢崎選手（小学校の先生）も明大へ来る予定になっているとのことであった。私はその時、曖昧な返事をして明大へ行くと言わなかったが、彼等は是非と念をおして帰って行った。

中学の卒業時期になると、明大はじめ、早大、慶応、立教等の大学からスケート部へ入学の誘いがあった。私は、卒業試験終了と同時に上京することにしていたが、出発前日に重い熱病におかされ、２ヶ月間もの長い間、療養生活に入り、上京を断念せざるを得なかった。病気が快復し、秋になると再び、明大、早大、慶大の各スケート部から入学の誘いがあった。こんなことから１年おくれて、昭和６年２月に上京したが、何処の大学へ受験するかは、きめていなかった。それでも明大の商学部、早大の工学部、慶大の経済学部の何れかには入学するつもりでいたが、大学を出たら将来どうするかなどは全く考えていなかった。

尻内から急行に乗って上野駅に着くと、中学の同級生で昨年から東京へ来ている友人等が駅へ出迎えてくれた。私は修学旅行で東京へ行った時以外は全く縁のなかった東京なので、上野駅へ着いた途端に万事が物珍らしく、迎えに出てくれた友達の姿まで、垢抜けして都会風になっているのには驚いて、キョロ、キョロあたりを見廻していた。

友達と一緒に駅の改札の方へ行くと「川村君じゃないか」と声をかけられ、誰かと思って、その人を見ると、明大の寺尾さんともう一人の人が私を見て笑っていた。私は感激した。有名な大学選手が駅まで私を迎えてくれるとは夢にも思っていなかったからである。寺尾さんともう一人の人は、明大ホッケー部の創立者でもある灘波さんであった。私は厚く礼を言って明大の方々と別れ、友達と一緒に私の下宿と決められている家に行った。

何処の大学へ入学願書を出したらよいか、下宿で友達と相談していると、明大の灘波さんから、神田のM喫茶店に明日の11時に来いという葉書が届いた。私は友達から、その喫茶店に行く道順を聞き、地図まで書いてもらって、その指定する日に出かけ、その辺をぶらぶらして丁度11時にその店のドアを開けて中へ入った。店の中は、ボックスに気持のよさそうなソファがあり、多くの人が、それぞれのグループ毎に坐って談笑していた。

私は、こんな外国へ行ったような店には一度も入ったことはなく。昭和６年までの八戸には飲み屋が二軒あっても、こんな喫茶店なるものは全くなく、全然未知の世界へ飛び込んだような感じで、ウロチョロして突立ったまま、あたりを見廻す以外に手はなかった。

何時までも突立ったままでいる私の傍へ、ウエイトレスという、みめうるわしい娘さんがあらわれて、「ここが空いているから、どうぞ」と案内してくれた。私は灘波さんが、此処で俺を待っている筈だから、何処に居るのか探してくれと言ったが、八戸弁では、その美人には通じなかったようで、キョトンとして私の顔を見ていた。困ったことになったものだと思った。その時、「おい此処だよ。」という声がかかった。声の方を見ると、薄暗い隅の方のボックスに灘波さんと寺尾さんが坐っていて、私の困っている顔を見て笑っていた。生れて初めて入った喫茶店というものには、メニューがあり、何にするか、と寺尾さんに言われて、メニューを見ると、コーヒー15銭、紅茶10銭と書いてあった。東京へ来て美味いと思って食っている須田町食堂のカツライスは、カツ８銭、ライス５銭、計13銭だったので、喫茶店のコーヒーなるものは

高いなあと思った。どうすればよいのかわからないので黙っていると、寺尾さんは、「此処のコーヒーは美味いよ。」といってコーヒーを注文してくれた。

色々と明大スケート部のことを聞いているうちに、何時の間にか明大スケート部に世話になることを決めてしまっていた。

昭和6年当時の各大学には体育部があって、その中から野球部、柔道部等、各運動部の選手入学の枠が当てはめられ、例えば野球部30名とか、スケート部5名とかの範囲内で、全国の中学から運動選手を引き込む風習があり、その運動部の枠内で推薦されて受験した学生は、よほど成績が悪くない限り、なんとか入学出来る仕組になっていた。そんたことから私は、明大商学部（当時は明大の中では最もむずかしいとされていた学部）に入学することとなった。

終戦後の昭和20年頃から、各大学の運動部には選手入学の枠がなくなり、今日では、こんな事は全く考えられないことになった。巨人の江川投手さえも、大学受験では慶大をすべって法大へ行っているなど、明大でも今日では有名選手の数多くが受験に失敗して他の大学へ行かざるを得ないようになっている。

こんなことから、私は早大と慶大には遂に受験せずに明大だけに受験したが、明大の試験が済んで発表を見ていると、灘波さんがそこに現れて、「おい川村、明後日から鶴見の花月園で合宿練習することになっているから、お前も来い。」と言われた。そこは国鉄鶴見駅から歩いて5分位の所で、日本に室内リンクのある所は鶴見の花月園だけだと、聞かされた。着換えのシャツ等とスケートを背負って花月園へ行くと、花の茶屋という割烹旅館があり、その料亭を全部借り切って、明大のスケート部全員が合宿していた。私が入って行くと、倉町スピード部長以下スピード選手全員が、スケートのエッヂの磨ぎ方の説明を聞いていた。その中には、昨年八戸で会った長野の矢崎さんもいたが、彼は昨年入学したので私の先輩であった。私の同期生は5人居て、その中に諏訪蚕糸の浜君と大連中学の浦島君（現在、日本運搬社の社長で、明大スケート部から数多くの社員を採用している）も居た。明大スケート部は松平候爵を部長に頂き今野氏を主将として倉町・小林・灘波等が居り、これ等が明大スケート部の設立者でもあった。

はじめてお目にかかった室内リンクなるものは狭くて、我々スピード選手には不向きなような感じがしたが、カーブの練習には、よいと言われていた。然し、フィギュア選手等には最適であった。

リンクには一般客が多数入場しているので、我々合宿組は夜中の11時から朝の2時半までの練習であった。夜中の練習であるから、日中は足を鍛える為に自転車競技の練習をしなければならず、夜中の練習より自転車の方がつらかった。花月園の合宿は1ヶ月で、全員が東京の下宿に帰った。

夏休みになると、私は八戸へ帰り、八中の荒井さん、村越さん、小坂さん等と明大の話をした。その頃、小学生であった泉山貞義君とは、よく将棋を指して遊んだが、彼の将棋は天才的に強く、大きな私は負けてベソをかいた事が思い出され、彼はスケートをやめて将棋の世界へ進んでいたら、名人位も取れたかと思われる程であった。

その年の冬の合宿は赤城山上の猪谷旅館で行われたが、赤城山上には大きな猪谷旅館と中位の青木旅館の2軒あり、猪谷旅館の主人は自分でジャンプ台を作り、一人だけでジャンプ（当時30米位飛んでいた）の練習をしていた。後に世界選手権で最初の銅メダリストになった猪谷千春氏の父上である。

我々は猪谷では大変歓待されて、非常に楽しい合宿生活を送ることが出来たが、反面、練習は極めて酷しいものであり、山上の小沼のリンクで午前と午後の二度宛各自一万米をやらされ、最初の2日目から腰が立たなくなり、宿屋へ帰っても2階の自室に這って上るのに死ぬ程の苦

しみをおぼえた。然し一週間もこの苦しみを続けていると、だんだん痛さが薄れて痛痒を感じなくなり、人間の身体は適応性に強いものであることに我ながら驚いたものである。

昭和７年の１月には盛岡の高松池でインターカレッジが行われたが、暖冬の為、リンクの氷が解けて、大会はお流れとなった。折角張り切っていた各大学の選手達も涙を呑んで引上げなければならなかった。私はその足で八戸へ帰り、八中の小坂さん、荒井さん、村越さん等とスピードの練習をしたが、八商へ入ったばかりの泉山貞義さんはスケートをやっても物凄い頑張り屋で、西村さん、田村さん等の八商軍とは私も特に気を入れて練習に励んだ。泉山サダちゃんは小学校へ入った頃からの知り合いで、何をやっても負けずぎらいの頑張り屋で、勝負にかけては抜群の強い意識を持っていたが、この頃から鷲の羽根の中にMの入った私の着ている明大のユニフォームが非常に気に入ったようで、私のユニフォームを着て滑ったりしていた。私は彼等に明大スケート部の優れている点の数々を強調して明大の宣伝にこれ努めた。

昭和８年１月には、暖冬で昨年流会となったイルターカレッジが再び盛岡の高松池リンクで行われることになり、明大は似内（ニダナイ）旅館に合宿して高松池へ通って大会に備えていた。その時、この大会を見学に来ていたのは、八中の村越さん、荒井さんと八商の泉山さん、田村さん等であった。私はこれ等の人達に明大選手の主だった者を全員紹介して、公私ともに気易く交際するように相互の了解を求めて皆に喜ばれた。盛岡でのこれ等の会合では、村越さんは最も喜んで、明大へ行ったら宣しくと皆に話していた。この大会では、明大のスピード選手は早大、慶大、立大等の他大学を圧して抜群の強さを示し、各種目の１、２等を独占する程の強力なものであった。これは連日の激烈な練習量を切り抜けてきたことと、昭和７年に、朝鮮から、催選手と金選手の強力な両人が入学してきた為でもあった。

昭和８年には村越さんがスピード選手として明大へ入学したが、倉町、催、金等の最強の選手等には歯が立たず、ホッケーに転向して、明大のみならず日本選手としての第一人者として、有名をはせたものである。なお、金選手は全日本スピードでも選手権者となり、スピードでは明大に敵する大学は当分出ないだろうと言われる程になった。

私は昭和８年には商学部へ進級したが、当時は就職難に喘いでいる時でもあり、東京で就職しなければ生きてゆかれない私でもあったので、諸先輩から就職の話を聞くと、学校の成績が全優か、悪くても良が３つ以内でなければ、大会社では就職試験を受けさせてくれないということであった。スケート選手は期末試験の為に最も勉強しなければならない11月から翌年の２月にかけて合宿練習があり、学校の試験勉強など思いもよらないこととなるので、これでは自分はどうなるだろうと、深刻に考えさせられ、スケート部を退部する事を決め、倉町さんや灘波さん等の幹部から了承を得ることが出来た。そんなことから、昭和11年に商学部を卒業して、戦後は斜陽会社として落ちぶれて影がうすくなっているが、当時は日本の雑誌界に君臨し、私設文部省とまで言われた講談社に入社することが出来、また明大スケート部の連中とは在学中も卒業後も交際していたので、昭和30年頃までは、毎年スケート部の年度末の部会には先輩として出席させてもらっていた。

泉山さんの明大入学は、彼と会う都度話していたので、彼は最初からその気になっていた。明大入学後、急速に進歩し在学中には全日本スピード選手権もとり、明大の金選手等に次いで日本の第一人者となった。

その後、八中、八商のスケート選手は、その殆んどが明大へ進学することになり、終戦直後まで、10年以上の長期間に渡って八戸のスケート界から明大のみへ進むこととなった。これには倉町さん、矢崎さんの明大スケート部創立の立役者共が後輩に対して、八戸勢は、みんな明

大へ来ると口伝していた事にもよるものだと考えられている。

私は講談社の調査部に勤めていたが、逓信省（現在は鉄道省と合併して運輸省）の試験を受けて逓信省に変った。講談社の私の退職したポストには、八中の初代のスケート部長で部の創立者でもあった斉藤先生が、八高女の教頭をやめて就職され、不思議な因縁だと思われた。逓信省では斉藤先生の奥さんの実弟が同僚となり、然も私の住んでいた浦和の家の百米先に斉藤先生が家を新築され、昭和56年９月現在82才で、頗る元気で居られ御交際頂いているのも、何かの因縁だと不思議に思われてならない。

整氷の思い出

藤井慶太



私の想い出は、約20年程前の第33回日本学生氷上競技選手権大会の時の整氷部の出来ごとである。

この想い出は、私の生涯を通しての恥であり、又整氷部の同志の方々、ならびにその時協力してくれた八工高土木科生徒諸君の恥でもあるので、想い出したくない事柄であるが「一寸の油断が大事を引き起す」例として思い切って書くことにした。

今や長根リンクも自然結氷の時代からパイピング時代になり、整氷部時代から製氷部時代へ移り変っているが、整氷部時代の昭和35年12月頃も、本年と同様暖冬が続き、真冬日になることなく、スケーター達は気を揉んだ年であった。

さて、12月30日長根リンクがようやく全面凍結して非常に嬉しかった。10日ほど前、薄い油氷が張ったが、雪と雨でメチャメチャになり、スケーター達を失望させた、しかし26日、27日の寒波で、雪氷ながら、なめらかな、すべりよい氷ができた。

この年の連盟の行事予定は、次の通りであった。

１月２日のスケート学校を皮切りに、県下高校選手権、国体予選、日本学生選手権とスケジュールも目前だけに安心した。特に氷連関係者はホットした表情であった。

ところが、この時機に整氷部長の不注意から現リンクのバックストレートから第１コーナー１部と第２コーナー全体がメチャメチャになり氷が割れ水面が露出した。

整氷部長の不注意とは、20年以前のリンクには第１コーナーと第２コーナー及び第３コーナーと第４コーナーの中心部に撒水用の水道の給水栓が井戸枠に囲まれ２箇所あったが、前日徹夜で撒水し終った後うっかり第３コーナーと４コーナーの給水栓の確実な止水栓を点検をしなかったので、ほんの少しではあったが漏水に気づかず帰宅した。

翌朝リンクに出て見て驚いた、昨夜の些細な漏水が１晩で井戸枠から溢れ、氷面を流れ、低いところを探して流れ、しだいに氷面を解かして、５cmほどの溝を作り、朝日に照らされて割れ、そこへ更に０度以上の水が注ぎこまれる、この繰返しが割れを更に大きくする、この大変なことが昨晩中繰返されていたのである、真実に残念でならない。

先きに書いたスケジュールは全部大切なものであるが、最悪の場合インカレだけでも成功させたい、予定の日は１月11日である、後10日程しかない、焦る気持ちをじっとおさえて、次ぎの計画を樹てた。

1)整氷部員会の開催、2)大先輩への連絡、自衛隊援助部隊への要請、3)整氷部員の宿泊準備、4)測候所との連絡等臨戦態勢をとって大先輩の指図を仰いだ。

流石、百戦錬磨の先輩である。即座に次のような指図である。

先輩の指図とは、1)高館の堤の氷を切って自衛隊のダンプで運搬し、コーナー部分に投入すること、2)第3コーナー近くのストレート部分は、補助リンクの氷を4m巾6m長さに切って筏とし、空間を少く詰め縄で固定すること、3)無傷であるリンク中央部をホッケーリンクの大きさ程に切ってバックストレートに引き寄せ、陸地に固定し、寒波の襲来を待つことであった。

早速指図通り不眠不休で作業にかかったが、この切開手術が終るのに2日間かかったが、あとは天を祈るだけであった。

遂に待望の寒波がやって来た、1夜にして昔日の油氷が全面結氷した。初めの時は氷の下がよく見えるので、割ったら大変と誰も乗らなかったが2日程たったら全面乗れるようになった。あとは氷の凹凸を鉋で削り、撒水を繰返して氷を厚くする作業を継続することである。

インカレまであと2日、期待していたのであるが、当日は綿のように疲れ、大観衆の大声援を子守唄にリンクサイドの控室で寝込んだことを想い出す。

大会運営にまつわる想い出

松　原　一　郎



県スケート連盟での私の役割りは、宿屋の番頭兼集金係であった。地元で全国大会が開かれるたびに、寄附芳名簿を持って、市内を駈けまわり、事務局では、各宿舎からの苦情に応待した。

宿屋の番頭

1、抗議

真夜中に宿泊部の電話が鳴った。こういう時の電話にはろくなものはない。選手団が、水風呂にいれられたというのである。

風呂の案内を受けたのに、マージャンがいそがしく入浴しない。そのうちに従業員達が寝てしまった。一勝負を終って、さて風呂へ入ろうかと足を入れたら水だった。真冬のことでもあるし、冷えるのも早い。

私は宿の主人に対しても、選手団監督に対しても、どちらにも、おわびをして帰った。

2、火事

南のくにの選手達が、こたつの炉に炭火を多くいれ過ぎ火事になった。私は現場に急行し、選手達が警察の取調べに応じている間に、荷物をまとめ宿替えの手配をした。

このことから、消防自動車より早く、宿泊部が現場に到着したそうだと、尾ひれがついて伝わった。

大会気分で八戸中が湧いている最中なだけに、ニュースとしては、この方が面白い。

3、コンパニオン

大会運営をスムーズに行なうために、宿泊部に、コンパニオンの集団を組織した。文化服装、ドレメの女生徒達で、制服・制帽などきれいに揃えた。

宿舎・県ごとに担当し、選手団と事務局、大会本部からの連絡に当り、市内各所への案内など、こまごまとした用事を女性の細い神経でのサービスに期待するものであった。

この計画に対しての風当りは強かった。大体各県本部のつわものたちに対して、女性などあててどうなるものではない。相手にされまい。こんなくだらない計画に貴重な金を使うなんてもったいない。いやもうさんざんであった。

しかし、大会終了後、批判めいた言葉はひとつも聞かれなかった。

期間中、各県選手達とほがらかに交歓する紙袋をかかえたコンパニオン達の華やかな姿が、街頭、競技場いたるところで眼をひいた。

募金

1、社格から言って……

私は三角地帯の某事業所で妙なことを言った。

「おたくくらいの社格であれば､本来なら1000万円くらいが適切でしょうが、今回の募金総額から、大体10万円くらい負担していただけますなら……」

あとで、同行の人達は1000万円と10万円ではあまり違い過ぎると言って笑いころげていた。

しかしその事業所の次長さんと私は頗る大真面目であった。交渉が成立したのは言うまでもない。

2、メニューで寄附をいただく。

寄附芳名簿を持って、市内まわりをしていた時のことである。松和食堂で昼食をとった。それから目的の店に行き、ご協力をお願いし、風呂敷をひらいて芳名簿をお渡しした。ご主人はけげんな面持ちでこれを見ていたが「これは何ですか」と返してよこされたのである。私はしまったと思った。それは松和のメニューであった。かんじんの芳名簿の代りに松和のメニューを大切に風呂敷につつんで持ってきたのである。幸い笑い話で事なく、予定通のお金を頂だいすることができたが冷汗三斗の思いであった。松和のウエイトレスは、待っていて、「これでしょう」と芳名簿を渡してくれたが､何ともばつの悪いことであった。

理事長時代の想い出

石　橋　富士保



私が理事長に選任されたのは、昭和35年６月突然当時の熊谷義雄会長が辞任し、又その時の理事長下斗米徳太郎氏が辞任したのに伴い秋山会長が誕生し、理事の互選で私が理事長の大任を指名されたのでありました。

私の理事長時代は受難時代と言ってもよいでしょう。何故ならば現在のようなパイピングリンクはなく、天然の結氷を待つのみであり、ししかも無情にも毎年決ったかのように暖冬異変が続き、この地方での滑走はなかなか困難な情況でありました。

スケーターにとってスケーティングが出来ないことは、何と残念なことでありましょう。それをとりしきるスケート連盟の理事長としては、正に断腸の思いで結氷せずに滑れないリンク通いをしたのであります。

このような情況下では、国体予選会も出来ず、又国体の成績も期待出来るものでなく、全く情けないものでありました。それでも何とかしてスケートの灯を断やしたくない気持からスピードは北海道鍍路湖に出かけ、又アイスホッケーは苫小牧にお世話になったり、その他のリンクを借りて国体選手強化をしなければならない状況でありました。それでもこの様な悪条件の中でも、開催予定地としての順番もあり、第33回インカレの会場を引受け、夜通し整氷しながら漸く開催したり、又昭和36年に開催を予定していた、第16回国体スケート競技会は、想いもよらぬチリ地震津波の被害により、１ヶ年間延期して長野県にご迷惑をお掛けしましたが、翌年は約束通り第17回大会を引受けました。最近の国体と違って、当時は行政と連盟の共催型であったので、理事長としての役割も大きく運営面では苦労の連続でした。それでも自衛隊にお願して、高館の沼から氷を運んだりして、つぎはぎしながらでもなんとか大会を終了させることが出来ました。等々想い出は尽きません。

連盟の運営面で一番大きな問題は運営費の捻出でありましたが、各種大会や国体派遣で橋本忠吉（ハシブン）副会長を先頭に立てて、市内各企業から深いご理解をいただき、協賛して貰い、大きな欠損を出さずに運営することが出来ましたが、これらはスケートに寄せる八戸市民の理解の大きさと思って感謝しております。

長根リンクも漸くパイピングの必要性が認められて、ホッケーリンク１面が計画立案され、現在のＡリンクが昭和41年に完成を見たのであります。更に札幌冬季オリンピック大会の開催が本決りと共に、その練習用リンクとして文部省の予算がつき、 400米リンクのパイピング化が着工直前、十勝沖地震に見舞れ、中村八戸市長が予算返上したのは有名な話として残されています。しかし市民のスピードリンクパイピング化を望む声は大きく、遂に着工となり、昭和44年完成して現在のような長根リンクの姿に、生れ変ったのであります。

私は任期中健康を害し、残念ながら昭和43年に理事長を辞任致したことは、皆さんに申し訳けなく存じて居ります。短い在任中でしたが楽しい想い出が沢山あり、又多くの友人を得ることが出来ました。

私は長根リンクの近くで育ちましたので、子供の頃からスケートに親んで来ましたが、お蔭様で八戸ホワイトベアーの一員として、昭和23年１月盛岡市高松の池で開催された全日本アイスホッケー選手権大会で、一回戦苫小牧王子製紙、二回戦全盛岡、準決勝岩倉組、決勝古河電工をそれぞれ破り、優勝の栄冠を得ることが出来た選手生活時代、そして選手を引退してからは、役員の一員として現在迄スケートとは切っても切れない縁となりました。

今では立派な 400米スピードリンクと、ホッケーリンク３面を持つ八戸市営長根リンクに恵れているので、益々スケート熱はたかまり、優秀なる選手の輩出と、県市民の理解を得てスケート人口が多くなり、青森県スケート界が益々発展することを祈って止みません。

回　　想

沼　舘　健　二



昭和48年、泉山四郎氏より連盟理事長の大役を引き継ぐことになった。長距離選手として選手生活を過し、「人生は長距離競技」との信条をもって、連盟に長く籍をおいたがための指名であったと思われる。

その11月、連盟の総会において、兼ねてより世界スケート界の状勢から、日本スケート連盟ではアイスホッケー部門が分離し、日本アイスホッケー連盟の誕生を見た。この結果、各地方連盟においても分離の機運が高まり、本県スケート連盟でも分離の方向で進むとの提案がなされた。そして、この案が可決され、青森県アイスホッケー連盟として田名部匡省会長が推され、理事長に風張喜民夫氏が選出された。その後、本県におけるスケートの運営は、スピード・フィギュア・アイスホッケーと独自の歩みでは、何にかと問題もあろうという大方の意見もあり、今後連盟を運営してゆくには、両連盟より代表委員により連絡協議会なるものを結成し、充分両連盟の意志疏通を図りながら運営にあたることに衆議一決した。その結果、両連盟で隔年おきに当番にあたり、その年の諸会議の座長をつとめること、また国体参加についても当番連盟の会長は県選手団の団長、理事長は総監督として大会参加する旨の申し合せがなされた。

このことから、私も昭和48年第28回岩手盛岡国体、昭和49年第29回北海道札幌国体、昭和51年第31回栃木日光国体、昭和53年第33回長野浅間国体と総監督の栄を受けた。

今、当時をふり顧って見るとき、理事長在任期間の前半は、昭和52年本県において国体史上初の冬夏秋にわたる完全国体の成果を挙げるための、「あすなろ国体」を目指しての選手強化の明暮れであり、後半は、その成果をいかに持続し、底辺拡大と選手の強化育成につとめるかにあった。

これら成果は、28回盛岡ではアイスホッケー

一般で17年ぶり、二度目の優勝を飾り、スピード高校男子宮古政則選手が、北海道・長野の強豪を全く寄せつけず会心のレースで優勝、天皇杯４位の成績をあげたこと。30回山梨富士河口湖ではアイスホッケー成年優勝・少年準優勝の大活躍。31回日光ではアイスホッケー成年の二連勝、教員 3,000米で２、３、４位の上位独占の活躍。32回「あすなろ国体」ではスピード成年男子 5,000米で田名部幸夫選手が、成年女子 500米で宮古政子選手、教員 3,000米で中田敏彦選手と３人が優勝、２位以下の入賞者も成年少年合わせて男子12人、女子９人という地元国体にふさわしい活躍があった。

これらは、夫々脳裡に刻まれた数々の栄光のドラマであったが、またこれらの表面にあらわれぬ、数多くの陰の選手の姿も同時に忘れることはできない。そしてまた、33回長野浅間国体において、国体出発を目前に逝去され、同僚監督の胸に遺影として共に入場進行に参加した、故出町嘉明監督も「あすなろ国体」の名監督ぶりと共に、哀しくも忘れ得ぬものであろう。

スポーツを愛し、郷土のスケートのあゆみの中でスケートを通じ、お互を理解し協力し合える友と、更にまた、郷土の理解ある人々に支えられてきた。

戦後37年にわたる冬季国体を、選手・監督・競技役員・大会運営と体験し、幾多の全国的競技会を実施して、日本スケート界に確固たる足跡を残した本県スケート連盟の運営に参画できたことに感謝し、理事長在任の想い出として筆を置きます。

理事長のころ

風　張　喜民夫



昭和48年11月に青森県スケート連盟より分離独立し青森県アイスホッケー連盟が出来ました。これにつきましては、世界各国の情勢がアイスホッケー競技の専門的競技力の向上を目指すことを主旨とし、それに日本もアイスホッケー競技の技術向上を目指すためにと言う事で分離独立をしたわけです。当時青森県スケート連盟のアイスホッケー部長の肩書であったため、初代理事長に就任しましたが、アイスホッケー連盟の運営等につきましては、どの様に運営すれば良いのか全く解らずにただ夢中でアイスホッケーに取組んでいた事、特に財政面、強化対策には想い出があります。関係各位には大変御迷惑をかけたと思います。財政面では橋本副理事と共に強化合宿中、私のあいている時間に、あちこちと歩き宿舎に帰っては強化練習にと大変苦労したこと等により、何とか別な対策を立てなければと言うことで、田名部会長を通して日本リーグのチームを呼び、有料で試合を見せて、何とか財政を良くしようと計画をたて西武鉄道チームと国土計画チームの試合を初めとし王子製紙チーム、岩倉組チーム（現在は雪印チーム）等の試合を実現させたわけですが、王子製紙対岩倉組の日に暖かさと雨のために試合を中止にするかとなった時、大変あわてました。それは入場券を前売しているため返済しなければならずどうしようかと思いましたが、何とか両チームの監督を説得して試合を決行することにして第１ピリオドを行いましたが、どうしても氷が柔く試合続行が無理となりました。第１ピリオドだけ試合をさせただけでもファンの方々から非難の声が出るものと思っていましたが何事もなく終りほっといたしました。この頃は興行師のようなこともしました。これも財政の大部分は、強化費として支出されるためでありました。そのため競技会用経費は少なく競技運営に当る役員の方々には大変苦労させたと思ってます。この様にして強化対策を進めるのに、小学生チームの誕生を見、八

戸ホワイトベアージュニアーチームが出来ました。私は2年間ジュニアーを見ましたが、北海道遠征では、21対0、18対0と言うスコアーで大敗したことにより年間を通じて強化をしなければと思い、金入普及委員長に任せました。当時私は国体で高校生を決勝まで進出を考え、当面は栃木県に勝たなければ決勝進出はならず、夏休みの陸上トレーニングから冬休みの氷上練習、国体まで休む間もなく強化に力を入れたため、強化合宿そして苫小牧遠征との繰返しでありました。それが札幌国体（高校の部は苫小牧市）でようやく栃木県を敗り決勝進出が初めて出来、私にとっては何とも言えない喜びにひたりました。これも私が理事長になる前に国体で高校生が福岡県戦に一回戦での敗戦、又一般は長野県に敗戦した監督であったことからどうしてもと言う気持が強く強化を第一に考えたわけです。その後、あすなろ国体開催が決り、中学生、高校生を同時に強化を進め、一般チームは、橋本副理事長に任せて、あすなろ国体では一般チームは優勝を、高校生は決勝進出を合言葉に連盟役員一致団結し、強化に励みました。その結果、あすなろ国体まで、一般チームが2回の優勝、高校チームも決勝進出の力をつけて来ました。あすなろ国体では、一般、高校とも決勝進出をはかり、一般、高校共準優勝でありました。一般の決勝戦の激闘は敗れはしたものの忘れがたい想い出として残っています。あすなろ国体終了後、理事長を辞めましたが、理事長時代に諸先輩、役員その他関係各位の多大たる御厚情に衷心より御礼を申し上げます。

半世紀の感触

照井利男



昭和56年10月23日深夜とうとう終了した。

ホッと一息、快い疲労、軽い興奮これが記録集成を終えた正直な気持ちです。

記録の集成にとりかかったのが、54年4月ですから約2年半を費やして、半世紀余りの本県スピードスケートの歴史をまとめた事になり、我ながら良くやり通したものだと思う。

仕事が進むにつれて歴史の重さ、先人の努力がひしひしと感じられ、感銘を受けた。

現代の我々に甘え、驕りがあり、思慮が欠けているのではないかと反省させられた。

本県スピードスケートの足跡をたどる時、特筆すべきは泉山貞義選手（八商明大）である。

泉山選手は昭和14年、第10回全日本スピードスケート選手権大会（蓼の海）で多年の努力が実を結んで、総合優勝した、満鮮系の選手が活躍し、もっぱら満鮮選手権大会の観があった当時として、第1回以来4人目の日本人が優勝したことは、本県丈でなく、日本として特筆すべきことだった。（第1回木谷徳雄、第2回大沢義一、第7回安達和夫が優勝、その他は全部満鮮系の選手が優勝した。）

その後入隊し、その翌年、長根リンクで開かれた、第11回全日本スピードスケート選手権大会に、賜暇を得て弘前の連隊から優勝杯返還の為に開会式へ参加し、長根リンクを埋めつくした役員・観衆は感激して迎えたと言う。

その後出征、中支に転戦中戦死したと伝えられております。

泉山選手のご冥福を心からお祈りします。

次いで特筆すべきは佐々木邦子選手である。佐々木選手は昭和29年、第22回全日本スピードスケート選手権大会（蓼科湖）で総合優勝した。

女子選手権大会は、第6回から行われ佐々木選手が優勝するまで、満洲と北海道の選手が優勝しており、本州に優勝杯を持込んだのは、彼女が最初である。

小柄だが柔い身体、青竹のようなバネ、絶妙

としか言いようのないスケーティング、歴史に残る立派な成績を挙げた。

記録を集成していると、スケートを愛しながらも志なかばで逝去された長岡正吉さん、、出町嘉明君、久保沢謙一君、下村芳弘君等の資料が沢山あり、ありし日の写真や記事を拝見して胸が熱くなりました。ご冥福をお祈りします。

記録集成に際しては、なるべく多くの資料を参考にしましたが、まだまだ完全なものではありません。より良い記録集の編集は次代の方々にお願いします。

所　　感

工　藤　勝　朗



理事長に就任して、早くも3年目に入りその多忙さと云うとシーズンが短いのに、5ヶ月間に30以上の大会を開催もしくは、参加をする事になり、何とも云い様のない気持です。

朝早くから夜遅くまで、時間に関係なく、実業団チームから、小学生のチビッ子まで、年令に関係なく、アイスホッケーの中で生活している様です。それでもチビッ子の父兄から、「家の子は、非常に体が弱く冬になると、毎日お医者さんに通っていたのが、アイスホッケーのお陰で、丈夫になり金銭では買い得ない事を体験いたし、本当に有難うございました。」等の言葉をもらい、又厳しい、練習の末、国体で優勝すると何とも云い様のないよろこびが、沸いてくる。これがスポーツの良い所であると、つくづく感じます。

特に昭和54年は、1月に国体盛岡大会で、成年優勝、少年準優勝致し、2月には第47回全日本選手権大会B・Cグループ大会を当八戸市で開催して、地元勢の大活躍により、Bグループは八戸ナショナルチームの優勝、カネイリチームの準優勝、Cグループでは、八戸市庁チームの優勝と、常勝北海道が勝取っている様に各大会とも、青森県、八戸市の名が上がり、万々歳の年でありました。

この様に、スポーツも勝つことにより一層の意気が上がり、そのために、早朝に、厳寒に、降雪に、吹雪にも負けず戦い抜く気鋭が必要となり、それに勝抜いたものが優勝と云う大きな贈物を受け取る事が出来るものと思います。

アイスホッケーに限らず、ウインタースポーツには、学業の最盛期に、学年末を控え、日の短い時に、勉強も、スポーツもと両立する事は本当に大変な事と思いますが、これが人生に対する試練として、何とか切り抜けて行く事により、大きく成長出来るものと思って居ります。厳しいから向って行く、つらいから向って行く事が、スポーツの主旨であり長所でもあると思います。

我々も、過去充分に成就出来なかった事をこれからの、選手諸君に、いくらかでも手助け出来れば幸と思っております。今後当八戸市、又青森県スケート界の限りない向上を望み、微力ながら務めていく所存です。

リンク50年の移り変り

峯　　正太郎



こ雪さらさら　白山嵐
長根リンクを　スケートで行けば　踊る姿に　月の影

これはいうまでもない市民の心に深くとけこみ、愛唱されている郷土民謡「八戸小唄」の第５節である。昭和５年の秋、当時の神田市長の発想で市長室に出入り自由の市政記者クラブ員との茶呑み話から生れたもので、原作はクラブの一員法師浜直吉さんのものであった。

今でも長根リンクと呼んでいることには変りはないが、この唄のできた当時と今とでは環境やふん意気が全く異（こと）なり、時代の変化の激しさに驚かされる。ではどう変ったか、今のリンクは当時の長根リンクを想像することができないほど姿を変えてしまった。

この小唄から当時を回想して見よう。まず、私の体験から話した方が早い。靴スケートは珍らしく皮靴にスケートを紐で結んでいたが、長根の土堤道から滑り出し一気に桜木町通り（当時この町名は無かった。）に達した。直線コースで凡そ1000ｍはあったであろう。ほんとに一滑りであった。多少の凹凸（おうとつ）はあったが、油を流したようなきれいな氷、油氷の名があったほどである。その上をカタン！コトン！と音をたてて、軽快に滑りまくる。こんな快適なことはない。

今の長根総合グランドが夏には満々と水をたたえ、市民は長根堤と呼び水郷として親しんだ。冬に入ると凍って一衣帯水が一衣帯氷！見事なスケート・リンクになるのである。さえぎるものなく、障害となる何ものもない平板な好適なリンクであった。

昭和５年１月全日本選手権大会が誕生したのも、そうした好条件に恵まれたからで、前年の12月当時日本スケート連盟の両角（もろずみ）理事長が実地踏査に来た。当時私は新聞記者をしていたので、どんな感想を述べるかと随行したが、滑りながらリンク中央で

「これはすばらしい。驚いたなあ。どこにもこんなスケート場はない。町に近いし、いいなあ！」

と感に堪えたように賛嘆していた。両角さんの折紙づきで大会場は長根堤にきまった。専門家の両角さんが推称されるだけのことはあり、日本一豪華な天然リンクであった。

長根堤は戦争中（日中戦争）昭和15年夏柏崎地区の畷グランドが柏崎小学校の敷地となったので °新に市立総合運動場の適地として当時の神田市長が堤全部の土地買収を行った。私たちスポーツ関係者にとっては、戦後すばらしい総合運動場を建設することができたのも神田市長さんの英断的な土地買収のおかげであったことを感謝せざるを得ない。

戦争が終わり市当局は運動場建設に着手することになったが、戦時中食糧増産のため水田に開発されていたので、ことは簡単に運ばなくなった。食糧増産に一役買い市民約７万人の１日分のお米がとれていた。市民にとっては命の綱となっていたのである。

戦後の初代夏堀市長さんが意気ごんで頗る事務的に離作を耕作者に要求したが、物凄い反発を喰い暗礁に乗りあげてしまった。それは21年５月日本占領の連合軍総司令部より日本民主化のため農地解放を政府に指令してきたので、ことの如何を問わず耕作農民から農地をとりあげることができなくなったからである。耕作者との離作交渉は長引き26年春まで紛糾が続き、市当局は離作料を支払いやっと解決した。

市庁土木課と市体育協会が総合グランドとしての絵図面を引き、現在のスケート・リンクができ上った。堤のスケート場の面影（おもかげ）は全くなくなり、今のスケート・リンクができ、パイピング施設はずっと後のことで、44年電気による氷造りとなった。

32年秋にはスケート場の廻りに当時の市議会

議員沢田繁義氏が市民運動公園にふさわしい桜の木を植えようと市体育協会に呼びかけたので長根通りから東方に桜ばかりでなく植樹した。この長根総合運動場は終戦後23年頃実際計画を強力に進めていた時期であったが、如何（いかん）せん市財政は赤字で国に依存しなければ何もできなかった時代で、従って長根も自然運動公園として国の助成金によって建設された。そのためにけばけばしい広告看板は一切かかげてはいけないことになっている。これは今日まで固く守られて俗化することは厳しく規制されていて、緑樹に包まれ自然の美が保たれているのが長根運動場の特長である。スポーツを楽しむだけでなしに、散策に訪れる市民が多く市民の憩いの場として好評を博している。

30年代に入ると天然氷が年とともに薄くなり、大会を開くたびに氷が割れる心配が生じ氷造りの裏方さんが苦心さんたんしなければならなかった。その原因はなんであろうといろいろ調査したが、堤の周囲に長根堤時代には全くといっていいほど住宅がなかったが、市街地の中心に近いので住宅街が延び、今では四方八方住宅にとりかこまれ、ここから流れ出る温水、汚水のため氷結しなくなったと観測された。ここにも長根堤の変った原因があったのである。

大会ともなると氷造りの裏方さんの苦心は大変なものである。昼は大会を開くので夜手入れをする。厳寒の夜更けの作業、汚染しないきれいな水を入れて凍結を待つ。それが駄目だと高館池から氷を切断してトラックで運んでリンクにあてはめる。夜はしんしんと寒さが身うちにしみ渡る。配給酒ではとても身体があたたまるには量が不足である。誰かがドブロクを造り秘かに持参、焚火であたためて啜る。身体がポッカリ暖まる。裏方さんの苦労一方ならぬものであった。

国体スケート競技会や、全国インター・ハイの大会事務局次長（局長は市庁現職なので実際の責任者）を何度か仰つかったが、苦労の連続であった。裏方さんのお手伝いもしたことがあった。

46年１月の全国高校と国体競技会が連続して開かれ、全国都道府県の参加する選手・役員が数千人に及んだ。何か喜ばれるような新しい企画を試みようと同じ考えをもつ三八五観光ＫＫの太田正孝社長と額(ひたい)をあわせて考えた末、隣りの市体育館を開期中一時閉鎖してもらい、選手役員の控室に充当した。今は高熱の石油ストーブが無数に発明されたが、その当時はささやかなものばかり、石油ストーブを約30台集めて全館を埋め、館内にそば、すし、弁当、おでん、たいやき、菓子、果実、甘味料などの売店をならべ、暖い休憩所を設けた。玄関広場には市内銘産のお土産をずらりとこれまたならべたてたので、選手役員は大喜び新趣向は大当りに当ったのである。今思い出すのであるが、ストーブを集めるには大変苦労をしたものであった。

長根堤がなかったら八戸名物スケート・リンクを始め今や名所の一つに数えられている長根運動公園もなかったであろう。冬に芋の子を洗うようにスケートをつけてころびながら走りまわる子供たちの姿も見ることができなかったろう。今さらながら今昔の感に堪えない。

（八戸市体育協会前会長）

八戸パイピングリンク雑感

赤　澤　正　敏



昭和のはじめから、幾多の大会や、数多くの名選手をはぐくんで来た長根リンクも、昭和30年代になると、環境の変化からか結氷状況が思わしくなく、選手の練習も、競技会も満足に出来なくなって来た。

その上、全国各地にパイピングリンクが完成し、その優位性が実証されるにつけ、八戸のパイピングリンク建設は切実な問題となった。

私は当時、高校ホッケーの監督として、選手を指導する立場にあったが、氷を求めて県外の各地で合宿をしたり、長根リンクでは、一度も練習出来ず、大会開催地に乗りこんだとき、現地での練習だけで試合にのぞんだこともあった。それで頑張れ、頑張れでは選手達は非常に可愛そうであったし、その試合ぶりも、悲惨さえ感ずるときもあった。

このような状況から、八戸市では、Aホッケーリンクをパイピング化することにふみきり、待望久しかったパイピングリンクが昭和41年1月、工事費、約5,000万円で完成した。この60m×28mのリンクは、水を得た魚のようにむらがる、スケーターで連日、超満員で、これだけでは、市民のスケートに対する大きな欲求は満たすことは出来ず、また選手強化も、ままにならなかった。

このようなとき、文部省では、札幌冬季オリンピック関催との関連において、冬季競技力向上のための施設として、パイピングスピードリンクに対して、補助金を考えているとの情報があった。誠に千載一遇の好機で、スケート連盟では、この補助金を八戸に獲得すべく運動を開始した。

昭和42年から、市教委体育課に勤務することになった私にとって、最初におとずれた大仕事であった。各方面に陳情書を何回書いたかわからない。八戸の気候の変化を説明する資料づくりに測候所へ何回も通って、開設以来の記録を調べたこともあった。

昭和43年1月10日夜、リンクからの帰路、私達は、堤町の田名部食堂で、昭和43年度国の予算案成立のニュースを得るべく待機していた。ここは、近くの新聞社の記者のたまりであったので、通常は、12月中に編成が終る国の予算が、1月にずれ込み、今晩あたりで結着がつくとの予想で、新聞社のルートから、そのニュースを、一刻も早く知ろうとしたのだった。8時過ぎ、8,600万円の補助金がついたとの連絡が入り、一緒にいたお客さんともども、万才を叫んで祝杯をあげた。

文部省では、最初、2ヶ所分の予算を要求していたが、予算獲得の見通しが暗いことから、1ヶ所（八戸）にしぼった。しかし大蔵省原案は、ゼロ査定だった。それで、年末の12月26日には、秋山会長、田名部県議等が上京し、熊谷代議士ともどもに、文部省福田次官や、大蔵省の亀徳官房長などを通して関係方面に強力に陳情して、ようやく復活させた成果だった。

しかし、国庫補助が内定しても、その建設費の財源に、多額の県費補助をも考えていた中村市長と、竹内知事との話合いが進まず、昭和43年度の市の当初予算では15万円の調査費のみだった。

文部省では、折角の補助金であるのに、市の対応が遅いとのことで、5月15日に、県を通して「次官が会いたいので、市長又は責任ある人が、すぐ上京するように」との催促があった。中村市長は明日、三役で対応を協議するとのことであったが、翌16日は午前9時49分、マグニチュード7.8の十勝沖地震に見舞われ、会議も中止となり、数日後「災害復旧のため、多額の予算が必要なので、パイピングリンクは今年度建設出来ない」との市長の方針が示され、残念ながら、国庫補助金は返上することになり、この補助金は長野県の本郷村に廻されることにな

った。

それにしても、５月は、八戸にとって宿命を背負った月である。大正13年の八戸大火も５月16日であるし、八戸開催が予定されて準備に入っていた第16回スケート国体も昭和35年５月24日のチリ地震津波で返上した。また翌36年５月29日には白銀町が大火で 1,093棟焼失している。

本郷村の美鈴湖畔に建設されることになったパイピングリンクが突貫工事で進められている話を聞きながら、再度、国へお詫びと陳情を重ね、44年度にようやく、また国庫補助をつけてもらった。まだ、県からは補助の了承は得られなかったが、当初予算に地質調査、設計料として、1,040万円、６月補正で、２億 4,300万円の工事費を計上し、７月３日、400ｍパイピングスピードリンクが、ようやく着工されたのだった。

12月10日の開場式には、11月に八戸市長に当選した秋山会長と、東京からかけつけてくれた文部省の松島審議官が、明日のスケート界をになう、小学生代表とともに、オープンのテープをカットした。

翌45年1月、文部省からホッケーリンクに3,000万円の補助を大蔵省で認めたので、第１号を八戸で建設しないかとの打診があった。私達はスピードリンクに多額の予算を費いやしただけに、市としても無理でないかと考えたが、秋山市長は「折角の話である、建設しよう。そしてのびのびになっている国体を立派にやろう」と決断され、前年度に引続いて、Ｂホッケーリンクのパイピングを総工費 6,900万円で建設することになった。そして、46年１月、八戸市としては５回目の国体を初めてパイピングリンクで開催したのだった。とくに夜間照明も完備したので、スピードレースはナイターを主として組入れた競技だった。以前の大会は、氷造りの苦労に追われ、天候に一喜一憂しての開催だったが、この国体ではパイピングリンクと、ザンボニーの威力をまざまざと見せつけてくれた。

昭和52年の第32回国体は、史上はじめて、冬、夏、秋季とすべての競技を青森県で開催すると云う完全国体であった。〝心ゆたかに、力たくましく〟のスローガンのもと「あすなろ国体」と名付けられた。この完全国体のスタートを切るのは１月22日から開催されたスケート競技会であったので、その結果が、あとに続く夏、秋季大会の成功にもつながるものと、これまでの国体にもまして、完璧な運営とその受け入れに気を配った。とくにこの国体は、初参加の福井県を含め41都道府県 1,901名の史上最高の参加選手で、アイスホッケーチームとフィギュアの参加が多かった。長根のホッケーリンクＡ、Ｂと、合同リンク（51年11月開場）のみでは、消化出来ないので、Ｃリンクを、パイピング化することにした。幸い国庫補助も 3,000万円認められ、総工費１億 5,800万円で51年12月完成することが出来た。これにスピードリンクが電触のせいかパイプに穴があき、ブラインがもれだしたので全面パイプを敷きなおすことにし、その上、選手控室、記者室を改築した。これらには約１億 6,400万円を要した。これで長根リンクは、すべてパイピングとして生れかわり、環境も一新した。昭和22年、終戦後の混乱と生活不安定なさなかに、満面に水を貯めた長根リンクで、天幕張りで第１回国体スケート競技会が開催されたが、その当時、この近代化された長根リンクを、またこのように大規模になった国体を、想像出来た人があったのだろうか。私は国体室長として大会準備にあたりながら、昔を回顧しながら感慨にふけったものだった。

このあすなろ国体は、天候にも恵まれ、大会運営もスムーズに運んだが、とくに体育館に開設した「友情の広場」は、遠外の選手の休憩所のみならず、八戸市民との交流、友好の場となり、市体協がサービスした甘酒、郷土芸能の披露などは、他開催県にも例がなく、非常に好評だった。

閉会式には、八戸小唄に歌われているように、小雪までちらつき、リンゴの歌の行進曲で退場する選手団を歓送してくれ、天まで協力してくれた、大成功の国体であった。

座 談 会（第二回）

第一回国体から現在まで

出席者　松　本　　榮、泉　山　四　郎、若　林　　繁
　　夏　堀　　隆、赤　澤　正　敏、沼　舘　健　二
　　司会　石　橋　富士保

時　昭和54年２月12日
所　八戸商工会館

松本　風がめずらしく強い日で、歩いてくるのが大変でしたろうと、まず、ご苦労様でした。

今まで、座談会を一回開いておりまして、そこでは、八戸スケートの草創期から、第一回国体の昭和22年１月までのお話をしていただきました。それで、今回は、第一回以後のお話を皆様方から語っていただこうということになりました。かくれている事実、あるいは誤って伝えられていることで、この際正しておきたいことなど、スピード、ホッケー、フィギュアーの各部門の専門家にお集り願った次第です。

今回の司会は、石橋さんにおまかせしてありますので、どうぞ、その趣旨ですすめて下さい。



石橋　今、編集委員長がお話の通り、八戸スケート協会設立前後のもようについては先般すんでおりますので、皆さんには、いわば戦後版をお願いします。

さて、年表によりますと、第一回国体が昭和22年に行われており（前年に都市対抗は行っていても）これが八戸スケートの戦後の始まりと言ってもいいと思います。この辺から始めます。松本先生は、第一回、第六回、第十一回のあたりの花形ですが……。

松本　第一回は、食糧・交通の悪条件でどこのスケート連盟でも引き受け得ない。そういう時に、下斗米豊次郎さん方の努力で青森県が引き受けたわけです。選手は食糧持参、10都道府県ぐらいの参加しかない。今の半分にも充たないぐらいでした。リンクは、今のように整備されていない、全面が堤の時代です。ですから、まず、どこにリンクをとるか。そして、どう整備するかが、問題でした。たまたま私が、長者小学校に勤務しておりましたが、冬休み中が困るわけですね。生徒は休みで出て来ない、それでどうしたらよいかということで、下斗米さんと氷づくりの約束をしていますので、とにかく、ちらりとでも雪が降ったら、長者小の子どもは８時に学校に箒を持って集まれ、ということにした。リンクの雪をはいて、撒水なり、カンナかけなりの前

仕事をやることですが、それで、今でも当時の子どもに、先生によくリンクで働かされたといわれます。冬休みが終っても続けたわけですが、敗戦後で、進駐軍がこわい、今のことばで「児童福祉法」違反ですな。それに触れては困る。当時は、運動の優勝旗でも、太鼓でも破棄した時代ですから。児童虐待などといわれては困るというので、新制高校でしようかということになった。

赤沢　いや、まだ新制じゃありません。

松本　そうすると旧中の子どもを整氷補助員にしましたが、主に働いたのは小学生でした。第一回の思い出はそのほかに、大阪から、月岡とか生田、茨木、加藤という女のフィギュアの選手が来ていた。大工町の柏木旅館に泊っていて、暖房だって炭火のこたつ、寒々としていましたが、そこに煮たじゃがいもを持って行ったら喜んでたべた。監督はオリンピックにも行った方でした。

リンクも荒縄で編んだ板塀でした。



石橋　昭和23年１月13日八中第三回国体アイスホッケー優勝という記録がありますが、第一回は。

赤沢　中学校の部で優勝です。連続優勝です。

石橋　そうでしょう。第一回国体は八戸、第二回はなく、第三回は盛岡ですね。

赤沢　第一回は、スピードはスピードの得点、フィギュアはフィギュアの得点でやったのでしょう。

石橋　若林先生は……。

若林　第一回の時は、私はまだ来てません。

石橋　沼舘さんは……。

沼舘　まだまだ、選手だなんて。

石橋　レースは……。

赤沢　スピードのレースですか。それだと、セパレートです。500m、1,000m、1,500m セパレート。

夏堀　全日本と兼ねているので、セパレートでしょう。

松本　3,000、5,000がオープン。今のオープンタイムレース。

沼舘　今のインターハイ予選の形。

松本　参加が少ないためか、１県５人ですね。

石橋　若林先生が八戸に現われたのは（笑）

若林　第一回国体直後の22年３月です。

泉山　黒いユニホームにアウトと染め抜き、大した選手が来たというんで、見に行ったもんです。

石橋　さて、きわめて歴史に残るのは、第三回のホッケー八中優勝と（2連覇）引き続き行われた全日本でホワイトベアが優勝（盛岡・高松池）ですが、泉山さん何か。

泉山　大会の方法ですが、天皇杯がなく、府県対抗であり、しかも、種目ごとということで、一回目は全日本と兼ねていたが、二回盛岡からは、別になった。私どもも、国体で簡単に負けて、次の日の全日本で優勝しています。国体でも優勝のつもりですが、やはり王子製紙は強かったですよ。

石橋　田村・中村というのは名選手ですよ。あの低いフェンスの中で、長時間よく走りまわったもんです。

松本　第一回は、都道府県対抗兼全日本、が大会名です。ホッケーは２チーム出れることになっていて、選手名は、さっきの田村・中村・金沢新・石橋さん達、中学の部は、赤沢・沢口達……。

泉山　国体は三回から記録されているのが多いので、一回八中優勝が消えています。天皇杯が三回から出るようになったためという説ですが、やはり、記録として正したいと思います。

沼舘　挨拶の中によく、初めての国体の地、盛岡ということばが出てきますからね。

赤沢　年間を通した報告書を出すんですが、スケートは別に出していて、それには、第一回から載っています。ただ、開催地でなく、天皇杯獲得順位で載ります……。

石橋　すると、天皇杯並びに開催地ということになればよいわけですね。

泉山　田名部ホッケー会長にしても、三回が優勝の始まりだ、というんで、一回も優勝しているというと、記録にない（笑)。地元でこうですから、これはもうはっきりさせたい。

石橋　そういうことで……というのは、そういう重大な誤りを正すための、スケート史づくりで……ほかにも、誤りがありますよ。第二回がないのです。

松本　前回の座談会で、そこははっきりしたのですが、八戸大会は年度で、次からは年単位でやったため、スケートは、一回から（夏に合わせて）三回になった。

石橋　昭和５年の全日本スピード選手権も、先輩方がよく決断されたものと驚くのですが、戦後の混乱期に、フィギュアの著名選手が、じゃがいもを喜んで食ったという時代に、よくやれたもんですね。そのムードというのは、どっから来たものでしょう。もちろん、松本京吉さんというリーダー、下斗米豊次郎さんの実行力というのは、あったにしても……。



松本　経費というのは、県や市から少しの補助のあるだけで、地方財政の大混乱の時でした。大部分は市民の浄財です。

赤沢　一回の時の経費は30万になっています。日本スケート連盟２万・県から２万、市で１万。そうすると寄付25万です。宿泊費が２食で28円（但し、米持参)スケートが中古で（新しいのはありませんので）エッジが大体外国製で 1,000円以上、国産で 500円以上。靴が 500円以上。下駄スケートで 150円ぐらいですから、宿泊費は安かったですね。

石橋　赤沢選手達が活やくしていく度に石万の蔵からスケートの道具がなくなっていった（笑)

赤沢　八中がいち早く出れたのは、先輩方が道具を残しておいてくれたからです。八商は、大分おくれていますから。

松本　八戸の方はスケートには理解がありますよ。寄付もまず思った通り出してくれました。

泉山　何か、八戸でやるとすればスケートしかなかったこともあるでしょうし……。

赤沢　当時の新聞ですが、決勝戦に観衆２万とあります。今以上ですよ。人口も少なく、バスの便も少ない時代です。大変な動員力だし、そんな関心が一回国体誘置の底力になったと思います。また、国体を契機に、県スケート連盟ができています。

松本　何月何日にできたという、はっきりしたものはないけれど、必要ができて組織したことになっていますがね。国体参加は県単位ですから。

石橋　大沢義一さんがハンコ作らねばならないと言っていたのを覚えています。

赤沢　いや、記録にあるんですよ「21年11月20日、理事会協議の結果新しく青森県スケート協会を結成することに決定」とあります。

松本　ほう、それは……新事実……。

赤沢　それで、会長に八戸スケート協会の松本

京吉氏を推薦……。本部を八戸に置きスケート愛好者を県下に呼びかけているだけでなく、その日に一回国体の選手団長まで決めている。東奥日報に会員募集も出ていて、〆切は12月10日、八戸市役所、山谷まで申し込むこと、になっています。

石橋　話を第六回にすすめますが（昭和26年）リンクが、今みたいな格好がついた頃です。

松本　産馬組合があった時代、今の遊園地ですが、そこを事務局にし、その下が、今のAリンク。日本では初めてなんですが屋外にキチンとあのようなリンクをつくれたのは。各県の方は、いや私どもの県では、とても八戸の真似はできない、と言われたものです。開会式も氷の上でやりました。炬火は、管理室下の地下道から出てくるというもので、これは目立ったやり方でした。夕方午後5時、うす暗いせいもあり、派手な趣向でした。

石橋　氷の上は、軽井沢……。

赤沢　そうです。苫小牧でもやっています。苫小牧では八戸から虎舞を出した。

泉山　虎舞はスケートをはいて出ました。

赤沢　苫小牧では、旗持って先頭は、荒井先生と長山先生……。

石橋　「……続いて盛岡県」というアナウンスがあったりして……。

赤沢　さっきの、オープン、セパレーツの問題でも、我が協会の代表の下斗米(豊)・田村、中村さんが、東京での理事会に出て今大会からアメリカ方式に長距離をオープンにすることと申し入れて決めています。従って、オープンレースの元祖でもあります。



若林　天皇杯は、第三回からにしろ、一回は八戸で、しかも、オープンレースの元祖ということになりますね。

松本　そうなりますね。第六回私が理事長時代のこの国体も、役所、先生方の協力が大きく、資金も集まりました。

石橋　この大会から宮様がおいでになるようになりましたね。三笠宮殿下ですが、これも画期的なことでしょう。

松本　明治神宮（昭和17年12回大会）に高松宮さんが来ているので、宮様が八戸へおいでになるのは、2回目です。

赤沢　戦後いち早く、昭和23年ですか、都市計画公園として認めてもらって、リンクをつくったということは、あの金のない時代によくやれたものと感心しますね。

石橋　第六回は完全にオープンですか。

沼舘　ただ責任先頭なし……。

石橋　第六回は、だれが走ってますか。

赤沢　沼舘・浅坂・畑中、5,000と1万で浅坂が優勝しています。リレー3位、板橋・浅坂・久慈・長岡。女子では、2位に橋本ゆりが入って、5位に杉村のぶ子、3,000に田名部節が優勝しています。5位に柞木田よしの、重茂よし達です。リレーは、杉村・重茂・田名部・橋本。高校は、畑中・板橋正夫。畑中は、1,500で優勝。長距離は、五味が全盛の時でした。が、3位に津村、4位に照井、リレーは、板橋・山田・津村・畑中で優勝している。

松本　暗くなって懐中電灯をコースにおきましてね。

沼舘　その時も暖冬で、コースの線がとけてゴールラインに入るとザック、ザックとなっていました。

石橋　責任先頭は……。旗と掲示板はあったですか。

夏堀　六回八戸大会の記録に、3位入賞の野口、及び4位入賞の青木は、責任先頭をとれず失格、とありますよ。これで、責任先頭も八戸元祖（笑）

松本　そうしますと、はち巻かたすきをしていたはずですが。

夏堀　ぼうし……毛糸でなく、布のぼうし。

沼舘　苫小牧では、高校で出ていますが、はち巻でした。

石橋　六回大会の次の年27年の、日米対抗アイスホッケー、これはまた話題の多い試合でして。

泉山　若林先生が、通訳された時ですね。

若林　26年の国体には、高校の監督でしたから。

石橋　その日米対抗の時、板塀はありましたか。

夏堀　若林先生が、カムカム・エブリボデーを引きつれて、産馬組合の所から降りてきた時、板塀をくぐって来たと記憶していますんで、ありましたね。

泉山　あの時、八戸は予選で盛岡に負けている。だから、オール東北といっても盛岡が主力。

赤沢　夜中に、あれ晴れた、というんで見たら、リンクに電灯が入って、下斗米先生が一人で除雪している。

石橋　おこられて……。

赤沢　石橋さんもいましたか。リンクに皆でぞろぞろ行ったら、いや、叱られたのなんのって……。

石橋　この日米ホッケーで大赤字。前の日雨で、当日夜明から大寒波。観衆が集まらなかった。理事長になったばかりの川口さんも、大いに困った。そこで、高校の大会をやろうということになった。日米は、毎日新聞の主催で、アメリカ（メッツ）チームのギャラが30万の先払い。さて、28年に二回目の全国高校選手権ですが、一回は。

赤沢　蓼科が一回です。

夏堀　これだけは、元祖でないわけ（笑）

若林　一回は、蓼科で、インカレといっしょでした。ですから、インターハイを単独にやったのは、やっぱし八戸が元祖（笑）

石橋　何としても、元祖にしてしまう（笑）この時、女子の部で、東高が優勝。ろくにカーブを切れないでも、勝てた。

若林　さかのぼりますが、26年12月までは、八戸が暖冬でして、長根リンクは見込みなしというので、12月25日頃に県の高校選手30か40人かつれて蓼科へ行った。そこで、年を越して、インターハイに出たわけです。半月以上いたがさほど良い氷がなくて、長野県を探しまわり、白樺湖に行ってやっといい氷を見つけた。この時ですよ。八戸では、あんまり良い滑りをしていなかった佐々木邦子が、見違えるような滑りをしたんですね。これが契機で、29年には全国的な選手になりましたね。



泉山　佐々木は、25年の苫小牧（5回国体）に中学生でもつれて行っているので、素質は認められていましたね。

沼舘　陸上が早くて、100でも男といっしょでしたよ。

石橋　第二回全国高校について思い出は。

若林　なんで、八戸へ来たんですかね。

泉山　国体の経験でしょうか。

石橋　それもそうですが、前の日米対抗で大赤字のために、何かしよう（笑）それに八戸は強かった。入場料は取ったと思います。

松本　六回国体（26年）には、大いにもうけてますんで、やはり、取っているでしょう。

石橋　田名部匡省、赤沢親が活やくした頃ですな。スピードは女子が強かった。

赤沢　ホッケーは、ここで負け、盛岡へ行って負け。まあ、今一息のところでしたが何しろ相手が強い。私がベンチにいたんですが、相手を痛めろたって、逆にこっちが痛められる始末。匡省君が歯を折ったくらいですから。

石橋　大変な観衆でしたよ。信じられないほど集まる。日米の赤字うめでした。

泉山　その日米で訂正ですが、オール東北で盛岡中心でしたが、我々は助っ人で出ました。

石橋　で、この二回高体で財政が楽になった。

夏堀　ひと博打（笑）

石橋　それで調子づいて31年（5回インターハイ）にまたやった。

若林　インターハイで、料金を取ったですかね。財政が楽になったという事実はあるでしょうが、それがインターハイの料金かどうか。

泉山　長根の大会で、料金のないのは少ないはずですが、インターハイはどうでしたか。

赤沢　それに観衆が多いと言っても、国体と比

べものになりませんしね。日米ホッケーの赤字うめは、別口でしょう。

石橋　それでは、11回国体（31年）に話をすすめますが。

赤沢　その前に、29年に浅坂が世界選手権９位、佐々木邦子が日本選手権をとったのは、県のスケート史に特筆されることでしょうね。

若林　高見沢ハツエがこれから強くなるという時で、佐々木邦子に歯が立たなかった。だから、年が少しずれると佐々木はオリンピックへ行けた。

石橋　浅坂は、立教大でしたか。日東に席をおいたままで、畑中（義郎）君あたりもそろそろ出てくるころ。

赤沢　石原さんが出たオスロ（27年）のオリンピックの時、八戸のリンクの写真を持って行ったら、日本にもこんなリンクがあるというんで新聞に載ったというんでしょう。

沼舘　29年浅坂が札幌の世界スピードに出た時は大雪で、除雪機械というものを初めて見ましたね。

松本　これは、すごい機械だと思いました。

赤沢　ホッケーの方は、スティックを９本も折ってしまって、山内先生なんか多く折った方ですが、チェンジたって、スティックがない。それで、高校から借りることになり、雪の中タクシーで走り回って、ようやく集めたが、体格に合わない、短いスティックだった。

沼舘　ちょっと例のない大会で、１メートル以上の大雪ですから、スピードのコースは、春先の八甲田みたいな雪の壁でしたね。それに大粒の雪、先頭がカーブを切れずに雪の壁につっ込み、後ろのが１位になったりした。

若林　そうでしたね。続いて３人もつっ込んだ。目印がない。この時、高橋卓也が盲腸になった。

松本　そうそう、入院手術のあと小笠原僖一さんをつけて帰した。

石橋　札幌は沼舘君は、高校。

沼舘　はい、一年。山形屋・福島屋という旅館があって。

松本　その頃になると旅館も大分よくなりますが、25年苫小牧国体の頃はひどかった。30人位が、博労宿につめられトイレも１つしかない。

石橋　５回のインターハイと11回の国体(31年)には、松本先生は、運営からはなれていましたね。すると、役所の方の運営で……。

赤沢　そうでしょうね11回大会は、下斗米先生が中心で、社教課長かなんかだったでしょう。

松本　この時、吹上の校庭に、フィギュアリンクをつくるといって失敗した。

石橋　熊谷会長で、ホッケー優勝でしょう。一般の部。監督泉山四郎、宣誓したのが夏堀君。



夏堀　今のように、そんなに段どりがよくなかった。選手宣誓はお前だ、と言われたのが、開会式の前の日（笑）式場は野球場のバックスクリーンの方が正面でしたね。急にやれったって、何着て、何はいてやるものか、見当がつかない。今なら一ヶ月も前に決っているでしょうが。

泉山　私の記憶では、この大会は寒かったけれど一番の人出でした。木にぶら下がるほどでした。バスで産馬組合に降りても、選手がリンクへ届くに容易でないくらいでしたからね。

赤沢　この会で初めて総務をやり、ホッケー優勝祝賀会「かねやま」となりまして。

石橋　そうそう、リンクにいた熊谷会長に「祝勝会ですよ。」と言ったら、ビェックに当時乗っていましたが、それに家から特級酒つんで来ました。

赤沢　スピードで沼舘さんが６位。

沼舘　万年６位でした。

赤沢　女子は佐々木邦子が 3,000で２位、この回から、高見沢と１、２位が逆転する。リレーは、北海道・長野についで３位。暖冬で、やはり水が出てきましたね。

泉山　31年のこの大会は、夏堀選手のホッケー開眼の機会でした。滑りが早いが、点数にな

らない選手で（笑）この大会から点をとるようになった。一番早かった自分でシュートしたパックを、取って来たくらいです。

赤沢　学生以外何人もいない。泉山四郎監督に松橋正、河門前、沼舘新一。

石橋　この11回には、佐藤真弘は出てますね。コンビネーションが良かったです。足の早いホァワード（明治の連中です。）それにゲット力のある、岩岡・渡辺・風張。

泉山　オール東京も強かった。



松本　30年代は、八戸からホッケーの世界的選手が出た年代ですね。オリンピックへ続々出た。田名部匡省君は3回もだ。国体天皇杯第3位が、一般ホッケー優勝に負うところが大だったため、はずみにもなったのでしょうか。

石橋　11回国体でスケート協会は、財政的プラスがなかった。役所主催のため。それで、インカレをやれってことになったんですが……財政だけじゃなく、本当は、当時地元出身の選手が非常に多かったせいもあり、人が集まる……やっぱり財政か（笑）34年の大会では、宣伝カーで選手の特長などアナウンスしましてね。

若林　街中をね。

赤沢　氷がなくて、堤の真中にある氷を引っ張った。

石橋　八戸のリンクは、水の上を走っているみたいで、気持ち悪いと言われたのもこの頃(34年頃）のことです。

若林　フィギュアで思い出したが、あの石橋スポーツの泰子さんを出して（11回国体）まず、ショートパンツで立っていれば良い参加点になるというんです。絶対に出ないというのを、無理やり出したら6位になった。

石橋　貴重な点でしたね。

30年代は、パイピングもなし。暖冬でもあり、ほとんど滑ってない。従ってそれ以前に鍛えられた連中が活やくした時代ですね。一応はなやかだったが、次の世代は育っていなかった。

赤沢　そうですね。それが、パイピングが出来てもしばらくひびいたのです。

松本　それで41年にパイピングができたわけですが、はじめ、あれを2つ並べて120メートルにしろということだったでしょう。Aリンクを体育館の方に引っ張ったわけあれはもっとむこうにあった。真中に道路があったりしたでしょう。将来は、Bリンクをつくり、その2つを続けようという考えでした。

赤沢　構態はそうなっていますが、今見ると続けられない配管になっているんですよ。2つ造るというのは、我々の考えで、当時の役所は、1つがやっとというところじゃないですか。

石橋　昭和35年になって、突然、熊谷会長辞任（当時、パイピング問題や何か、市では、スケートに一向に理解を示めさないのが不満か)。夏堀君、あれは商工会議所での理事会でしたか、いきなり紙に書いたのを持って来て出した。

泉山　その前に、南部会館に集まった。石橋さんが理事長になる直前でしたので、私が熊谷会長に呼ばれて役所へ行った。岩岡市長、田村助役、佐々木正男（当時総務部長）がいて、そこで話を出したら……話は聞いてくれるが、全く受けつけない様子、そこで、南部会館に帰り、熊谷会長が「おれは、やめる」ということになった。

赤沢　翌年の36年が国体なので、さっぱり整備されない、ということだったでしょう。

熊谷会長が、小知和産業から材料もらってスタンドは造る、ということまでやっても市は動かない。財政的に悪い時でしたから。何やかやで、やめてしまって秋山さんが会長になるわけですが。

石橋　秋山さんは、当時、協会の副会長であり、県議の副議長でもありましたから。(当時の副会長は、他に橋本忠吉さんと石原さん）で、熊谷さんが、後任は、秋山さんという指示があったように思います。

さて、熊谷さんがやめるとなったら、理事長の下斗米徳太郎が「俺もやめた」ということになり、更上閣で理事会を開き「石万、お前やれ」ということになった。

赤沢　最後の晩餐は、タワーの食堂でしたが、熊谷会長は、辞任をタイプで打って持って来た。

松本　熊谷さんは、28年に会長ですね。

石橋　日米アイスホッケー（28年）は、松本京吉さんでしたよ。叱られたのでよく知っている。

副は、橋文さん、川口さんということになりますね。秋山会長で、私が理事長、インカレをやることに決まっていたんですよ。

若林　いや、津波で中止になった時でしょう。

石橋　つまりは、チリ津波で中止。インカレはやったが、国体は１年延長してもらった。

インカレをやるし、協会設立35周年記念をやろう、ということで、旧市民会館で功労者と選手を表彰した。各大学から、１、２名ずつ招待した。この時に、資料の整理も一応しておいたはずですし星憲道さんも見えた。36年のインカレも大体成功。ところが、その年の国体が軽井沢で、県スケートにとって最低の年。史上最低の13位。次回は八戸でもあるし、これではいけない、強化委員をつくろうということで、松本先生にお願いすることになった。36年選手強化委員会発足。ホッケーは、バックスケーティングができず、女子は、リレーメンバーを組めないというありさま。



赤沢　高校で出町が5,000で12位、10,000が6位。

石橋　それで、北海道合宿がはじまったのはそろそろ、この頃ですか。連れて行っても基礎がなってないので、バックスケーティングが出来ない、スティックを支えにして立っている状態。

沼舘　スピードは、12月の20日頃には皆北海道へ行ったもんです。

石橋　北海道・糖路湖ですね。７・８年は続きましたろうか。

沼舘　５・６年位です。我々が糖路湖へ行ったおかげで、帯広なんかも出てきた。

若林　そう、帯広のオリンピック選手の斉藤幸子なんか、高校２年の無名選手で、我々の合宿について来た。

松本　37年（17回）国体は、八戸だったんですが、成績は前回２桁ほどでなくてもかなり悪かったのでしょう。

赤沢　天皇杯８位です。38年のその年も暖冬で、帯広で合宿した。

石橋　1,500で中村寿文が入賞、女子リレー入賞、最後に大里が滑って６位。転倒して６チームしか残ってないので「転ぶな、転ぶな」(笑)

赤沢　この大会も12位。夏堀さんも出てますが、栃木が全盛で優勝した年。

石橋　帯広国体で、いよいよ、八戸の氷をあてにしていたんではだめとなって、糖路合宿となったわけで、そうしますと39年からですね。それで、パイピングができる44年までの５年

間。

赤沢　アイスホッケーもよくなかったんですが、17回は地元の利で、高校は、北海道に10対1位で負けでも、一応決勝まで行っている。次の年は、一般・高校とも準決勝の壁も破れなかった。栃木に、国土にいる星野がいた時で、彼一人にやられた。ついて行け、といわれても、とても付いて行けなかった。

石橋　次の神奈川大会（39年）には、県議団の視察があった。秋山会長の案内で、米沢鉄五郎以下……パイピングがないとどうしようもない、ということで。

若林　雲か霧が深くて、リンクの真中にドームがあって、向こうが見えない。



沼舘　不思議だったですね。お日様が出ているのに、走っているうちに、霧が出て前が見えなくなる。誰れが出てくるか解らない。審判も、屋根の上（笑）

石橋　話を17回八戸大会にもどしますと、まあ、いろいろなエピソードがありますね。義宮（常陸宮）様がおいでになり、夏堀君と２人で案内役になった。竹田宮様に義宮様が、ホッケーの北海道対東京の試合で、東京はどこのチームかと聞かれたが、竹田さんが知らない。で、夏堀君に聞いたら、ぱっと答えがきた。あの時、夏堀君は、ホッケーリンクの責任者でラインを引いていたのを呼んだ。東京チームの内訳は、というんで。そしたらすらすらっと言うんで、そのままお話したら、そうか、そうか、ということで、それから宮様の案内をすることになった。後で、夏堀君の言った東京チームを調べたら、全くのでたらめ（笑）

松本　その時ですね。長者リンクを使ったのは。義宮様も長者リンクのフィギュアにおいでになり、予定時間オーバーしても帰らなかった。うみねこを撮った映画をご覧に入れるのが次の予定で、何回テストのフィルムを回しても来ないというんで、さいそくされたり……。

石橋　この時の式典係が、松本先生と赤沢先生。ストーブに火を入れるのを忘れた。

赤沢　全く私の責任（笑）日が出て暖かったせいもありますが。点火しないのが知られずに終った。

石橋　矩火リレーメンバーは、泉山さんも。

泉山　佐々木邦子、沼舘君、田村さん。アンカーが大ベテランの下斗米豊次郎さん。

赤沢　ユニホームがなくて、上はそろえましたが下は信用金庫のバスケットのを借りた。長者山からリンクまで何分かかるか松本先生と計りましたね。

石橋　あの開会式は立派でした。もともと八戸は式典はうまいし、変わったことを考える。

若林　八幡馬とかね。

松本　他県では、ホッケーが中止になったりすることは度々ありましたが八戸大会では、流会というのが一つもない。これは大変なことです。

石橋　パイピングリンクはいよいよ41年のＡリンクから始まるわけですが、それにつきましては、秋山会長時代でもあり、秋山市長さんにも入ってもらって、パイピング編の座談会は、別にもちます。さて、26回（46年）には、Ｂリンクもパイピングもできて行われたが、これはまあ準官制で、月舘進教育次長が中心になった。泉山理事長時代。

松本　泉山理事長就任は……。

沼舘　44年山梨大会に総監督ですから。43年も泉山さんでしたね。

泉山　私は42年からですが、任期でなかったんです。何月からでしたか。

石橋　当時、体の調子をくずし、馬場先生からドクターストップがかかった。42年のシーズンが終ってからです。急にやめたので、秋山市長にふくれられた記憶があります。

松本　沼舘さんは、ホッケー連盟と別れてからですか、理事長は……。

赤沢　ホッケーは48年に別れているが、沼舘理事長は、その前から、47年からでしょう。

石橋　26回国体が終わってからですね。46年国体、47年５月総会で、沼舘新理事長、48年アイスホッケー連盟が独立。ということになります。

泉山　アイスホッケーが独立したのは、48年の……何月でしたか、そろそろ暑くなっていました。市民会館ですが、はっきりしないもんですね。

松本　さっき、26回国体は、官制というお話でしたが。

石橋　準官制。次長が中心で、赤沢先生や夏堀ホッケー部長・泉山理事長が助けた。

松本　スケートは、競技部門担当。

赤沢　もうパイピングは、出来ていたが、ナイターなどで、日程はきつかった。スピードリンクで、フィギュアのコンパルソリーをやりました。わざとスピードは、ナイターにもっていった。

石橋　その26回は、成績は良かったのでしょう。

松本　フィギュアな15年振りで出場し参加点をもらった。選手は、工藤賀子と岩崎。

赤沢　天皇杯は、６位。スピードで、中田が高校で優勝している。

松本　32回（52年八戸）は。

赤沢　天皇杯４位。いわゆる「あすなろ国体」「完全国体」です。

沼舘　国体のあとに（52年）第26回全国高校スケート競技会ホッケー大会もやっています。

若林　国体の一週間後でしたね。

石橋　せっかくお話がはずんで参ったところですが、この辺で今回は終りたいと思います。43回全日本（50年）は、田名部幸男が活やくしたが、豪雪悪天候。雪のために記録が悪い。それで、山田全日本スケート連盟理事長が「いつも良いコンディションばかりで大会が、行われるわけでない。その意味でも八戸大会は有意義だった。」と訓示された。また、51年のインターハイの土埃（当時野球場の工事中）。それから、その前年50年43回全日本の前日、50年２月20日の「泉山貞義」を偲ぶ会（グランドホテル）など、語りはまだまだ尽きませんが、本日は、長時間有難うございました。



釧路塘路湖合宿の八戸市高校選手

八戸スケートの今昔

福　勢　喜　一



一年で一分上る、いまはスケートといっているが、私たちの小学校時代は「金ゲタ」といってスケートとはいわなかった。小学校の一年生ごろは付近に少しの坂道があれば「雪すべり」といって三角になった「こうら」にたいらな金をつけてすべったものだ。なにしろ家は勘太郎堤付近にあったものだから、一年生ごろから氷にのるようになり雪すべりでは氷にはダメだということを自然に感ずるようになった。二年生の冬に二分の「金ゲタ」を買ってもらった。三年の時は三分、四年のときは四分というように一年ごとに一分ずつ高い金に乗ることが友達だちに対しても自慢したものだ。六年生になって一寸の「金ゲタ」をはいた時は非常なものだった。塩町下大工町柏崎新町辺の子どもたちには一寸の金ゲタですべるものがなかった。この年に県立八戸中学校に学生団というのがあって学生団主催のもとに勘太郎堤にスケート大会が開催された。その大会の理事の方は現在なくなられた窪町の重茂勝春さん、類家の関五郎さん、知事山崎岩男さんも世話係長ぐらいでなかったろうか。また北村小松さんらも時々きてコーチをしたものだ。この大会の全種目として「ガニコ」「クロッシング後方滑走」「後すべり」「一回まわり」「二回まわり」などであったが、私は全種目で小学生として優勝し、持ちきれないくらいの賞品をいただいたことを記憶している。いまは勘太郎堤も千葉学園と柏崎小学校が建って以来、町になってしまったが…。月の夜など月光を浴びながら心行くばかりすべったことが思いだされる。八戸中学校に行ってからは大した大会もなかったが年に一回は八戸学生団が主催してスケート大会を催し町民には盛んに参加することを呼びかけたが、この当時の大人はスケートが子供の遊びぐらいに考えて何も関心がなかったトの刺激を与えたのはなんといっても当時県立八戸高等女学校に転任された校長三田藤吾先生だろう。先生が八戸スケートというものに意を用い、生徒に体操の時間は必ずスケートをやらせたし、ご自分も乗って模範を示した。この当時女学生のスケートは足袋スケートとコーラスケートの二種類で真田ヒモでゆわえたものだ。昭和３年１月12日第１回県下スケート大会が白山リンクに開催された。自分としても十分がん張った。その結果百メートル、千五百メートル、一万メートルで全部一位となった。女子五百メートルでは八高女の木村タカ子さんが一位、浅石光栄さんが二位となったこともおぼえている。またアイスホッケー戦では八戸スケート協会対八戸中学校が模範試合と称して戦ったものだが、自分もセンターとして出てがん張ったことを記憶している。その結果四対一で八中を破った。フィギュアでは一位金子善兵衛さん、二位は阿部さん三位は栗谷川清さんとなった。その後仙台スケート協会コーチャー川崎忠男氏が時々来八され、ホッケーに、またフィギュアにいろいろとコーチしていただいた。このことに対しいまなお感謝の心で一ぱいである。この県下スケート大会終了後、午後七時から三日町三井分店楼上で八戸スケート協会総会を開催三田藤吾氏を議長として役員全部改選を行い、第一に仙台市における東北選手権大会に選手派遣の件、第二に本年度よりホッケー部新設の件を満場一致で決定、午後10時散会、新役員発表、会長三田藤吾、事務理事太田良作、理事有谷勘蔵、福田寛、福井吉平、栗谷川清、金子善兵衛、福勢喜一、会計佐野川弘二、大岡広治らであった。

昭和４年１月13日第一回東北スピード選手権大会が八戸スケート協会主催、県体育協会後援の下に午前八時から長根リンクで開催された。出場選手は青森市五人、弘前市三人、仙台市六人、八戸七人であった。観衆約三千人来賓として吉村知事、上田学務部長、鈴木社会課長、石戸屋属が見えられた。そのスピード成績の結果、

私は五百メートルでは少しの差で高橋利吉君におさえられたが千五百米、五千メートル、一万メートルともに一位をとり、東北スピード選手権を獲得した。昭和４年１月19日久邇宮朝融王殿下臨席のもとに諏訪湖上で競技が開催された。そのスピードの結果、私は千五百メートル、一万メートルには四位をとったが、総合点において 267.147で第五位を獲得した。私としても十分がん張ったつもりでいるが第一に諏訪選手が非常なファイトに燃えていたこと、第二にその選手たちのファイトに対して諏訪町民が物質的にも精神的にも応援していたこと、第三に中央に近いためと満州選手が時々諏訪湖に来てコーチしたことなどが原因して八戸のスケートとくらべて非常な差があったことを感じた。大会終了後八戸のみやげとしてスピードスケートの種類、エッジのとぎ方、オエルストンの種類、とぎ台の種類、またいろいろなフォームについても実際に指導を受けた。第二位になった行田君、第三位になった牛山君らには今も便りをかわしスケートに結ばれている。この第一回スケート全国選手権に出場したことがいかに自分の勉強になったことか。

泉山貞義さんの想い出

泉　山　幸太郎



私が八戸商業に入学したとき貞義さんは一年上だった。彼は兄浩造氏のおさがりのスケートをはいていたが三年生の秋、東京の美津濃から外国製のハーゲンを購入したのでお古を私にゆずってくれた。当時八商のスピード部員は数人にすぎなかった。貞義さんと同級の下斗米達二さん（戦死)、私の三人は陸上競技部員で春から秋まで共に練習にはげんだ。

その頃の八商陸上部は全盛時代で、県下の大会では毎年青森師範と優勝をあらそったものだった。私と下斗米さんは長距離で貞義さんは、200米､400米が専門だったがすでに三年生の頃から県下の大会では敵なしの活躍だった。秋の県下中等学校陸上競技大会が終ると私達はいよいよスケート部の練習に入ったが貞義さんのかかげたスローガンは全国制覇であった。体操場の床の上に水を撒いてその上でスケーティングのフォームづくりをしたり、彼の発案による色々の体力づくりがあった。

全国中等学校スケート大会は日光の細尾リンクで毎年12月下旬に行われ貞義さんを主将にして遠征したが、リンクは天然氷で暖気のために日延べになったり中途で中止になったりで遂に貞義さんの奮闘にもかかわらず優勝カップを手にすることは出来なかった様に思う。

貞義さんをスケートに打ちこませたのは兄耕造氏や先輩の福勢喜一先生、高橋利吉氏等の影響もあるでしょうが、昭和５年第一回全国スピードスケート大会が長根リンクで盛大に開催された事ではないでしょうか、このとき後に日東化学に勤められた石原省三氏が活躍されている。

貞義さんは八商を卒業して明治大学に進み、シーズンオフには自転車競技で鍛える等色々と苦労されたようである。しかし遂に昭和14年１月全日本スケート選手権大会で優勝して選手権を獲得して日本一となった。そして続いて行われた日満対抗スケート大会に日本選手団の一人に選ばれ新京に遠征した。

当時私は財政部（後の経済部）に勤めていたので一刻も早く会いたくて一汽車早く急行列車の停車する公主嶺駅まで先行して彼を車中にたずね新京まで同行した。二年半ぶりの再会だった。その頃新京には階上村田代の工藤定雄氏(八商陸上部の先輩で現在階上町収入役)が軍務で湊町の北村政吉氏（私と八商同級で共に陸上部員）は関東軍々属で居ったので西公園スケー

トリンクではなばなしく行われた大会でそろって彼の活躍に声援をおくった。其の夜四人で彼の選手権優勝を祝して新京の街に出かけたが、新京一のカフェーで数十人いる中で店No.1の美人（八高女卒で八戸駅通り出身）に会ってお互に一同びっくりしたのも思い出の一つである。

グランドホテルで催された泉山貞義氏をしのぶ会に出席して彼の遺した数多くの記録や遺品を見て彼の几帳面さと努力に誰もがおどろいたものである。彼の胸の底には少年時代から全国制覇そしてオリンピック出場のゆめと願いがあったのを私はよく知っている。しかしせっかく日本選手権に優勝したにもかかわらず戦争のため応召、オリンピックには参加出来なかった。彼には一大痛恨事であったことと思う。

貞義さんは八商時代大人にも子供達にも〔貞ッコ〕の愛称でよばれ豆スケーター連のあこがれの的であった。先川原慶三さん（八戸市庁）浅坂武次選手等も貞義さんにあこがれた少年の一人ではないでしょうか。

毎朝暗いうちからぞくぞくとファンの集って来る長根パイピングリンクの盛んな様を見るとき貞義さんが戦争の華と散ったことがおしまれてならない。

今貞義さんの墓は私の家の寺と同じ願栄寺にある。

戦後の長根と高校スケーター(スピード)



若林　繁

昭和22年４月、現在の八戸工業高校に赴任した私は、満洲でスケートから離れて５年も経過する身ではあったがスケート部の顧問になった。戦後初の第１回国体スケート競技会が１月に長根で開催された直後でもあり、街にはその余韻が感じられたときである。八戸で生活するようになって大沢義一・石原省三両氏ら大先輩とも出会うようになり、八戸のスケーター達は食糧難時代にも負けずに活気に満ちていた。

当時は、一般選手も交えて各学校のスケート部員たちが一体となってスケーターサークルという愛好会グループをつくり、お互いに仲良く助け合いながら練習に励んだものである。12月中旬頃になると長根の結氷を待ちきれず、日曜日の朝は暗やみのなか５時頃に街角に集結、スケートを肩にぶら下げ、氷を求めて高館や上市川方面まで黙々と歩いたものである。地域的条件からすると長根の結氷よりも、当時の八太郎沼や、高館の東北線わきの池などの方が早く結氷したために、スケーター達は早起きしてシーズン当初は市街地周辺の沼等で滑走することが多かった。

長根が天然結氷すれば、氷厚を気にしながらも無理して滑走するため、氷が割れて水中に没することは毎年のことだった。練習後は全員で氷面を清掃散水してリンク整備することに相当な時間をかけたが、降雪時や暖気でリンクが荒れた日は、練習を中止して終日リンク整備に時間を費やすことも多かった。翌日が競技会ともなれば、散水後は各学校に時間割り当てで見張り当番を配置し、翌朝までリンクが荒らされないように守ったものである。当番で深夜に見張った部員が翌日は選手となって出場するのであるから、コンディション調整という状態からはほど遠かったのは申すまでもない。このような戦後時代は、練習はもちろんのこと競技会を開催するためにも苦労が多かったが、12月下旬頃までに長根が滑走可能であれば上出来のシーズンと言われ、暖冬に見舞われた年は全く大変だった。

昭和26年の12月は暖冬で長根は結氷の見通しは立たなかった。このことが今でも記憶に残っているのは、翌27年１月に第１回全国高校スケ

ート競技選手権大会が長野県蓼科湖で開かれたシーズンだからである。市内各高校スケート部は八戸で結氷を待つことはできないとして、団体で12月下旬に開催地に異例の一番乗りをして現地で正月を迎えたものである。出発前に現地とも連絡をとり状態を確認はしたものの、到着と同時に現地も暖気到来ということで、蓼科湖は薄氷から厚くなりきれずにいた。そのため湖畔の山紫閣に合宿中の各校は、長時間の雪中行軍で山登りすることによって白樺湖まで練習場所を求めたものである。正月を迎えてから長野県にも寒波到来し、蓼科湖は早朝短時間だけ滑走可能になった。第1回インターハイは1月上旬に開幕されたが氷厚が充分でなく全種目を消化できずに終った。また昭和38年から4年連続で年末の10日間程は北海道塘路湖で高校スケート部の合同合宿を実施したことがあった。毎年のように本県から遠隔の塘路まで大勢の部員が行くために現地の人達とも顔なじみになり、多くの人情に接し、また協力をいただくことによって予期以上の合宿成果をあげたことは言うまでもない。そのほか昭和30年代には、高館の一周 150m程しかない池で国体予選を開催したり、また北海道帯広で大量合宿して練習に励み、合宿最終日には国体予選と称して記録会を開催、代表から落ちた者は荷物をまとめて八戸に帰したこともあった。今にして考えれば暖冬のシーズンは無理を強行したことが多かった。

長根リンクがパイピング化されてからというものは、高校スケーター達の氷に対する心配苦労は一掃され、施設近代化のすばらしさを感ぜずにはおれない。天然氷の時代からパイピングの時代に変遷し、その戦後だけでも幾多の全国的大会を開催した長根の氷は、現在では市民はもちろんのこと、周辺近郊の人達からも非常に親しまれていることは周知のとおりである。一般スケート人口の年々の増加により今や長根リンクはパンクの状態になってきている。ところがこのような現象とは逆に中・高校のスケート部員が減少し、選手育成面ではまことに淋しい現状となり大きな問題をかかえていることも事実である。学校の部員減少の原因はいくつか考えられようが、その中のひとつに部員の練習のためのリンク使用時間が夜間に限られていることも関係ありそうである。

古くから自他ともに氷都八戸と言われるごとく、一般人のスケート熱は上昇の一途をたどり、長根だけでは足りないということで更にリンク建設の声が盛り上ってきている。学校の部員増加と選手育成のためにも、新しいリンク建設は非常に望まれるところである。市民と学校のスケート部員の両方が隆盛の軌道に乗ったときこそ新しい時代の氷都八戸と言えるときだと思う。本県スケート界の基礎づくりをされた戦前草創期以来の先輩各位のそれぞれの時代における労苦もかみしめながら、百年の未来に向って八戸のスケート史が発展しつづけることを祈念したい。

日本選手権に挑戦して

矢田邦子



このたび編纂されることになった、県スケート史に、現役時代の想い出について寄稿せよとのたっての御依頼で、本箱のすみから、往時のプログラムや、日記を取り出し、ほこりを払って、めくりながら、今は遠い昔、25年前の自分を、振返ってみました。

ある日の日記に「今朝の氷は近頃にない、いい氷だった。日中気温が上がれば、午後のトレーニングは出来ない。試合まであと幾日もない、もったいなくて朝食を抜きにして10時迄滑った。さすがに帰りの産馬組合（註、現在の児童遊園地）の坂が、つらかった。稲荷町の角で、ヤキイモを買って食べながら帰る」と記してありま

す。

思えばあの頃は、文字通り、１年、365日、雨の日も、風の日も、そして吹雪の日にも、お盆も、正月の休みもなく、朝は４時半に起床し、湊、新井田橋、或いは尻内駅（註、現在の八戸駅）と毎日方角を変えてのランニング、夕方は家事手伝のかたわら、サークルの合同トレーニング、そのあと、家へ帰って独りで、ローラー踏みや、エキスバンダー引きなど、１時間～２時間も続けたものでした。ある時、過労のため、ローラー小屋で、そのまま倒れてしまったことも、一度ではありません。このようにして何度目か倒れたある時起き上れないまま、からだに恵まれず、体力のない自分には、スケートは無理かなァと思い、あまりつらくて、もう止めようと考えましたが、その時、ふと、中学時代の恩師、船場五郎先生の教えた言葉を思い起したのです。それは「芸術というものは狂気になってやる時期がなければ、進歩しないものだ」ということだったのですが、この時私は、それは芸術だけではない、スポーツにもいやすべてのことにつながるのではないかと思ったとたん、闘志に似た思いが胸中にあふれるように湧き返って来るのを覚えました。その時から私は全日本選手権にかけたのです。それだけに今25年前を想い起すとき胸に「ジーン」と来るのです。

そして1952年の初出場から、インターハイ、国体・全日本選手権等の全国大会へ出場させて頂き、入賞29回、優勝10回の成績を上げることが出来たのですが中でも、昭和29年の22回全日本選手権大会での３種目優勝で総合優勝を、かち得たときは言葉で言い表わせない歓びと感激でした。

思えば敗戦後の食糧難、物資欠乏の時代で、遠征の時には手製のユニフォームに、毛布を背負い、米、干魚、せんべい、リンゴなど、１斗缶に入れて持って行ったことは、今もって忘れることが出来ません。そんな時代に、桧舞台に送り出してくれた、今は亡き叔父や母、そして陰に陽に指導して下さった諸先生を始め先輩、協会関係の方々、リンクサイドでいつも応援して下さった方々のお陰と深く感謝しております。

全国の若人と溶け合い非力ながら堂々と技を競うことができたのも一途にトレーニングに打込み、スケーターサークル、みんなの努力と汗に養われた連帯に苦しいながらも、充実した悔のない選手生活の日々があったからだと思います。

このように客観的には過酷ともいえる、自己鍛錬の辛さ、苦しさを積極的に栄養として採り入れ自己の成長の糧となし得た体験は、私の人生の土台を築き、現在の生活に大きなプラスとなっております。

私はこの体験を生涯の宝として持ち続けたいと思います。

終りに今後の連盟の益々の発展と後輩の活躍を祈りつつ筆を置かして頂きます。

札幌、モスクワそしてコルチナへ

浅　坂　武　次



1954年度世界選手権（札幌）、1955年度世界選手権（モスクワ）そして第７回冬季オリンピック大会（コルチナダンペツオ＝イタリア）それぞれへの参加は、色々な意味で私の人生の教訓として、今も胸中に鮮明に生きている。

何の為にスケートをやったのかと問われれば、スピード、スケートの孤独と秒針との戦いを意気に感じたからかも知れない。ビッグタイトルへの挑戦という華やかさよりも、それに至る苦難の道程を大事にすることこそ、目標へ到達する基盤であろうと思う。

1951年八戸で２回目の国体が開催された時の

ことである。10,000米と 5,000米に連覇して有頂天になっていた私は、たまたま帰省する岩手の選手団を八戸駅に見送った。その時、谷藤選手が小声で「浅坂君、本当は僕が勝てたレースだったが、地元の君に華をもたせてやったのだよ」といったものだ。たしかに 5,000米のレースはデットヒートだったと思う。その言葉をきいた私は、恐らく激しい屈辱を感じて不快な顔を谷藤さんにむけたに違いない。勝ちを人にゆずるということがあってよいものか、日頃鍛えぬいた力を十分に出しきることこそ、スポーツの美しさだと考えていた私には、大きな衝撃だった。このことはその後長年ふかい根雪のように私の胸にかたまっていた。勝負は堂々と勝たねばならない。それには記録の更新以外にないと心にきめて、いよいよ練習に闘志をもやすことになった。そんなことがあって3年目、日の丸をつけたユニフォームをつけられるようになって、谷藤さんは「自重して一歩一歩山を登る如く努力せよ、本当の努力はこれからだよ」と教えてくれたに違いないことを深く感謝した。

札幌の世界選手権で、500米はアンデルセン(ノルウエー) と組むことが発表された。世界の英雄との一戦に昂奮さめやらず、全く寝苦しい一夜を過した。スターターは恩師石原さん、スタートラインにつく寸前、石原さんの目が、落着いていけと励ましてくれたように思う。第4コーナーを並んで飛び出したが、ゴールでは僅かに私が先だった。アンデルセンは大きな身体で私を抱き込むようにして、君は勝った、これからも勝てると激励してくれたことが、その後のレースに自信を与えてくれた。10,000米は吹雪のレースとなった。今は亡き菅原さんがバックストレートで雪よけの帽子を差し出してくれたことも懐しい思い出となった。モスクワの大会では 500米が第一組、5,000米が最終組だったと思う。ディナモススタジアムで美人のマッサージをうけて、スタートしたのが夜中の12時少し前だった。降雪が激しく、リンクの整備で時間が遅れていった為である。真に二日間に亘って滑り続けたことになって、スケート史上でも珍しい記録ではないかと思う。モスクワではスターリンからマレンコフに政権が代り、あちこちでスターリン像が縄でひきづり下されている光景を目の当りにして、歴史の流れを感じさせられた。そしてドロミテの真珠といわれるミズリーナ湖のオリンピックでは、不覚にも風邪気味でもあり不調に終った。最後の10,000米に勝負を挑む私としては、取返しのつかぬ戦いとなった。帰国後「何故四種目も出場したのか、何故10,000米一本に全精力を投入しなかったか、今年こそ記録更新の機会と期待していたのだ」と石原さんに叱られた時の悔しさも、今となっては懐しい思い出の一つである。私は多くのよき先輩、友人に恵まれて長い選手生活を送らせてもらった。四国の大沢さん、埼玉の石原さん両恩師の基礎指導をふまえて努力を続けられたし、苦しい練習中、何時までも腰をあげないネバリの沼舘健二君には、根性というものを教えられた。20数年前の昔日の思い出である。

選手生活の想い出

畑 中 克 夫



練習のきびしかった大沢先生、理論の石原先生、温情の若林先生、当時全日本のトップクラスの先輩に恵まれた私の選手生活はしあわせだったと思う。小学校のころ、げたスケートで長根リンクをすべり始めてから、第11回国体を最後に選手生活に別れを告げるまで、ざっと8年間選手生活をしたことになるが、高校の最後に迎えた昭和26年1月25日から28日までの第6回国体スケート競技大会は氷都八戸の黄金時代を築いた大会でもあり、年は古びたが記憶はまだあざやかである。大会

２日目の 500ｍ予選は１位、同決勝は３日目。前年48秒2 で１位の竹村選手〈元オリンピック選手〉と0.4秒の差で２位になった山田選手〈長野〉が卒業していたので、地元紙は優勝確実と伝え、気にしないと思いながら、決勝前夜は床にはいっても目がさえて困った。

いよいよ決勝当日である。快晴、氷質もよくすべりは最高だった。前年せり合った強豪２選手がいなかったので「たいしたことはない」と自分に言い聞かせ、心を静めたつもりだったが、やはり多分にあがり気味だったらしい。ふだんは氷のキズに全神経を集中してすべっていたのに、いちばん早くスタートしたのがその証拠。しかしゴール前30ｍぐらいでわずかに後続を見る余裕ができ、２位の板橋選手の顔をチラッと見ることができた。

だが潮騒のごときリンクサイドの声援が、ゴールまで耳にはいらなかったのだからやはり〝夢中〟の２字以外になにもなかったらしい。記録は48秒８と放送され、ようやく優勝という実感がわき、同時に地元での大会で勝った喜びがこみ上げてきたが、前年より０秒４下回る記録でフォームの欠陥を指摘されはしまいかとひやひやしたものだった。

1500ｍの予選も１位で通過した。決勝は午後にはいったので氷質もやわらかくなり、記録面ではたいしたものではなかったが、これも優勝した。また夜間レースになったリレーでは、最終走者で出場、北海道、長野に次ぎ３位でバトンを受けたが、がむしゃらに突っ走り逆転首位を奪った。

この大会では浅坂選手が 10000ｍに優勝したのをはじめ、短、中、長距離（一般男子は沼舘、一般女子では田名部、橋本、佐々木、杉村、高校男子では板橋、津村、照井、三浦の各選手が入賞）のタイトルを県勢が全部にぎり、前記のような黄金時代と言われたわけだが、力にまかせた荒削りなピッチ走法、レース前のちょっと言葉で表現できない心のゆれとともになつかしく思い出されることばかりである。

私とスケート

板橋敏夫



私は物心ついた頃には、もうスケートをはいていたようだ。太平洋戦争に突入しようとするころで、物資も当節のように豊かな時世と異り質素でスポーツ用具も現今ほどの華麗さはなかった。

近くに長根リンクという立派な天然氷のスケート場はあるものの、六日町に生まれ育った私と弟妹たちは、近所の友人を誘って専ら道路で滑った。もちろん靴のついたピカピカのスケートではなく、下駄に刃のついた「カネゲタ」「コーラスケート」の類である。六日町から三日町へ、八日町へ―と、それをなんべんも繰り返しては競争した。当時市内には自動車が少なく、除雪などという手数も必要なかったせいで、降雪は昼間は融雪となり、夜間の寒さで道路に氷着し道路は格好のスケートリンクとなった。それぞれの家の前がスケート場になったわけで、街全体が文字どうり〝氷都八戸〟になった。当時の町内の氷友から、その後数多くのスケーターが輩出した。畑中兄弟・久保田兄弟・富岡兄妹・沼舘選手・風張選手・それに私の弟妹たち等々…。その活躍ぶりはオリンピック代表をはじめ、国体や全国高校で、優勝・上位入賞でスポーツ選手としての栄挙は枚挙にいとまがない。

スケートのメッカ長根スケートリンクで滑りだしたのは、八戸商業に進学しスケート部に籍をおいてから、部員の数もごく少なく先輩の先川原慶三さん、石橋良一さんのきれいなフォームを見似ねてガムシャラに滑るだけだった。そんなある日、リンクサイドに和服にエリ巻き姿の凡そスケート場には添ぐわぬ風態の人が佇ち、

そのうち私のフォームについていろいろ注意をし、しまいにはオレの家に来いということになった。これが私にスケート人生を覚醒させてくれた大沢先生との出会いとなった。その後先生のお人柄を慕うものが多く、大勢のスケーターが大沢門下に寄り集まった。シーズンには否応なく先生の居宅は合宿所と化した。戦後の食糧難時代のこと米・みそなどは各自持ち込みはしたものの食い盛りの若者達を抱え込み、先生はじめご家族はさぞ大変だったろう…と回想する。その合宿ではスケートの基本から、スポーツマン精神に至るまで、厳しく叩き込まれた。その時の仲間に日本を代表するスケーター浅坂武次選手もいた。浅坂選手は後世界へと飛翔していく。

私のスケート歴は第一回国体出場から第八回大会まで、思い出深いレースは第七回日光大会に尽きる。種目は五百米。予選・準決勝をそれぞれ第一位で通過・北海道短距離ナンバー１の佐藤選手を迎えての決勝レース、なんとしても上位をとスタートから全力・第一カーブをトップで通過、第二コーナーへと疾走中、カーブ内側の写真班のフラッシュが目前で尖光を放ち、一瞬目先が真っ暗！転倒。完走し六位に入賞したものの青春を賭けた大レースを失ったホロニガイ思い出である。

昭和四十一年、八戸市が長根スケートリンクにパイピング施設。職務上とはいえ、その管理を委ねられ氷作りの苦労の味も覚えた。スケートは私に、私はスケートに、これからも一生関り合っていくものと思っている。良き後輩の巣立ちを希わぬ先輩があろう筈がないからだ。

スケートとの出合い

東　　隆



私が氷の上での遊びを覚えたのはいつの頃からだろうか。町から離れてぽつんと立っていた我家は近くにあるものといえば中学校だけで、同じ年頃の友達もいなかったので、父のりんご畑の中で遊ぶ事が多く、冬は近くの沼が凍っているのを見つけ、その上で一日中遊んでいた。雪スケートは両足で立ちストックを使い滑るというより、転んだり立ったりの方が多かったかもしれない。それが小学校三年の時、その頃ではまだ珍しかった現在のようなスケートを買って貰い得意になって滑っていたものでした。朝早くからスケートを持って沼に行き遊んで腹が空くとポケットから、りんごやパンを取りだして食べ日暮まですべっていました。それでもたまには、うすい氷の割れ目から落ち、ずぶぬれになって家に帰ることもありました。

中学生になると、沼に氷が張るのを待ち遠しく思って毎朝確かめにいき、一面にうす氷が張っているのを見ると、もう、うれしくて、たまりません。しかし、せっかくはった厚い氷も大雪のあとは、少人数のため除雪できず、滑れなくなり、そんな時は、長根リンクまで滑りに行ったものです。朝三時頃、家の者をおこさないように、そうっとおき身じたくして急いで自転者にのると、外はまだ暗く冷えびえとして夜気が、顔をさし、口の中に入りこんでいった。一生懸命ペダルを踏んでも八戸までは、一時間余りはかかり、ただ早く滑りたい思いで急いだ。リンクに着くと、逸る気持で、スケートをはいた。その頃は、パイピングではなく、市内の人達もすべっていても顔がはっきり見わけられず、除雪したまわりの雪あかりの中で黒く動いているのです。ようやく夜が白みはじめ、挨拶ができるようになると、今度は学校におくれないようにもどらなければならず又、自転車を踏むのです。それでもつらいとか苦しいとか思うこともなく、ただスケートが好きで、滑ることが楽しくてしょうがなかったのです。そのせいか、

中体連 5,000mは三年連続一位でした。

そして、スケートがやりたい一心で、八戸商業高校に入学し、それと同時に、市内に住む父の友人である大里氏の所へ、下宿した。氏は、日常生活の中にトレーニングを加味させ、早朝ランニングから自転車通学などを課し、スポーツマンとしてのあり方を語ってくれたものでした。それで、私はスケート以外の事を考える間もなく、練習に頑張ることができ、その冬の北海道釧路の人里はなれた、塘路湖で行った、県選抜の合宿に運良く参加できたのです。沼舘先生、若林先生の引率で毎日腰の痛くなるまで何周もし、レースの連続のような練習で私は、後につくのが精一杯でした。しかし八戸に帰ってからは暖冬のため氷の状態が悪く、県内の競技大会は延期となり、公式試合は、長野県の城野平で開催されたインターハイから始ったが自分の力を十分に発揮できず終ってしまったのです。その二日後の国体では、10,000mに出場し、沼舘監督の指示通り滑べり、三位に入賞できたのです。その時のうれしさは、生涯忘れないだろう、感激と闘志が沸沸としてきて、ただ滑ってさえいれば楽しかったスケートから、自分の記録の限界へのスケートに変わっていったのです。それが時を経て、指導する立場になったのは、私の成し得なかった事を、のり越えてはばたく選手が育つことを夢見ているからでした。そして現在は、新しい記録を作る選手という事ばかりでなく、スケートを通して精神的に成長し、苦しい練習に耐えた力をこれからの人生への自信としよりどころにしてくれるのを願っているのです。

フィギュアスケート初期の思い出

金　子　善兵衛



初めてフィギュアスケートを買ってはいたのは、大正11年頃であったように記憶している。それまでは当時クラブスケートとか云ったスケートで、ネジで靴にしめつけてはくスケートをはいて滑って居た。フィギュアスケートを買ったのは美満津だったか美津濃だったかはっきり覚えていないが、買ってはいて走ってみたら、どうも先のギザギザが時々氷面に突っかかって仕方がなかった。それともう一つはスケートの底のカーブが強いので、何んとなく体がぐらつくような気がして、体のバランスが悪く、どうも変だなあと云う気がして仕方がなかった。この二つに馴れるまでには少し時間がかかった。

それからサークルの練習にかかったわけだが、勿論初めからうまく行くわけがなかった。何か参考書でもあればと思って福井吉平さんに聞いたら、外国の本で、スポルディングのスケート参考書があると云うので、早速その本を買って見た。英語はわからなかったが、ついている図型や写真を見ながらおぼつかないながらも滑って楽しんで居たものだった。

フィギュアスケートには、スクールフィギュアとフリースケーティングと二種類あるとか、競技の時はどんな風な点数のとり方があるとか、初めはわからなかったが、こんなことも福井さんから聞いて、だんだん覚えるようになったが、覚えるに従って、フィギュアはなかなかむずかしいもんだなあと思うようになったし、又覚えるに従ってフィギュアはなかなか芸術的なスポーツだなあと思うようになって来た。そう思えば思う程またフィギュアのおもしろ味も深まって来るような気がして、益々熱がはいって来るのであった。

それから10年近くたってからの昭和４年の12月に待ちに待ったスケートの参考書が出版されたのであった。河久保子朗の「スケーティング」と云う本であった。広告を見るやいなや早速博文館へ注文した。今その本を出して見たら裏表

紙のところに買ったその月日が12月29日とあった。つまりこの本は日本語で書かれたスケートの参考書の唯一のものであった。この本を手にした時は鬼の首でもとったような気がして、とても嬉しかった。そしてこれを読んでは滑り、滑っては読み、ここは大事なところだと思う箇所には赤線を引いたりして、これをリンクにまで持って行って読みながら滑ったりしたものだった。

初期の頃はフィギュアをやる人はスピードやホッケーの連中にくらべて、とても人数が少なかったので、リンクへ行ってもあまり大ぴらにも出来ないような気がして、リンクの片隅に居て滑ることが多かった。勿論フィギュアはスピードやホッケーみたいに広い場所を必要とするスケートでもないので、片隅でもまあよかったわけだけれど、それでも何んとなく片隅に追いやられているような気がしないでもなかったが、それでも滑りさえすれば結構楽しかったのであった。

初期のあたりはフリースケーティングなどと高度なスケートは望みもつかないような気もしていたし、そんなにやりたいとも思わなかったし、とにかくスクールフィギュアをある程度まではやって見たいと思って、一生懸命になったもんだが、ちょっぴりしかやれないで終ってしまった。だが今でも私はフリーよりもスクールの方に強く興味をもっていることは事実だ。なぜならフリーよりもスクールの方はより芸術的だと思っているからである。

最後になってしまったが、八戸のスケート—それはフィギュアでもホッケーでもスピードでもだが、スケート全般にわたっての最初の開発者であり、指導者であったのは畏友福井吉平さんであった。所謂氷都八戸の最初の基礎を据えてくれたのは福井さんであったことを特記して置かなければならない。

八戸のフィギュア

松　本　　榮



昔の八戸には、灌漑用の堤が数ヶ所あって冬になると青少年の滑走の遊び場になっていた。

八戸の堤で、フィギュアのスケートを履いて、最初に滑った人は誰だかよくわからない。於本重義氏の話によると、明治37年頃当時アメリカから帰った松岡正男氏が靴スケートで滑って羨やましく思った記憶がある。（昭和25年１月25日のデーリー東北、座談会、スケートの名門八戸の今昔より）

今考えるとこの時のスケートはフィギュアのスケートではないかと想像される。

とにかく八戸の堤で、フィギュアのスケートを履いて、最初に滑った人は誰だかよくわからないが、フィギュアの滑り方を紹介したのは、大正の末期に早稲田大学を卒業して、八戸に帰って来た福井吉平氏である。

同氏は八中同級生の金子善兵衛氏に、フィギュアの技術を紹介した。昭和４年頃から金子氏を中心に、大橋孝一氏、福井喜三郎氏、小生、などが下堤（長根リンク）で、解説書や、写真などを参考にしながら、熱心に練習を続けた。

昭和６年頃には、八中在校の江刺政伸君、八田芳朗君、松本栄一君、水産高校の福井清吉君なども加わり、夜おそくまで練習した。

当時は、男子だけで女子にはフィギュアを滑る人は皆無だった。二月になると、上堤の魚の冷凍に使用する氷を採った跡が見事な油氷になるので、練習場をそこに移して、二月の末まで滑った。油氷は、気温が上って来ても、なかなか解けず滑りがよくて、練習には最適だった。当時は、コンパルソリーが、練習の中心だった。

昭和４年１月に、東北選手権氷上競技大会が上堤で開催され、フィギュア１位栗谷川清氏、２位阿部祐四郎氏で、八戸ではじめてのフィギ

ュア競技会だった。

昭和６年には北日本フィギュアの大会が、長根リンクで開催されて、弘前からも２名の選手が参加した。１位は大橋孝一氏、２位江刺政伸氏、小生も６位以内に入賞した記憶がある。

昭和６年１月に、全国中学校スケート競技選手権大会が、盛岡市の高松池で開催され、フィギュアでは、八中から江刺政伸君、八田芳朗君の２名が参加し団体で２位を占めた。１位は慶応附属中学だった。個人でも、江刺君が２位に入賞した。また仙台で開催された日本選手権には、江刺君が出場して７位に入賞し、将来を嘱望された。

この頃は、八戸でもフィギュアをやる仲間があり、成績もよかった。

昭和８年頃からは、中学校を卒業した人達は郷里をはなれ、また金子氏や、福井喜三郎氏も勤務の関係で、リンクへ来られないようになり、大橋孝一氏と私だけが残って練習を続けた。

当時は、現在のような設備のよいリンクとはちがい、天候に左右されることが多く、練習日は年間30日も滑れば最高で、そのうちには暖気で氷がゆるみ滑れずに帰ることもあり、又滑っているうちに気温が上昇して滑れなくなり、練習を止めて帰ることも時々だった。勿論リンクは自分達でつくって滑った。

昭和11年頃には大橋氏も家事のため練習をやめ、私だけが残った。それに勤務校が長者小学校だったので、体育の時間にはリンクへ児童を引率してスケートをやらせたので、滑る機会があった。当時はスケートは殆どスピードとホッケーだけで、フィギュアのスケートを持っている者がなく、フィギュアの指導をしようにも教えようがなかった。

そのうち私も、スケート協会の役員として、下斗米豊次郎氏のリンク作りに手伝うようになり、フィギュアの練習には、だんだん遠ざかった。

盛岡、仙台、八戸の三都市対抗が昭和のはじめから、３市を持ち廻りに開催されたが、昭和14年頃にはフィギュアも是非参加してもらいたいというので、あまり練習もしていないのに出場した。２回は２位になったが、17年には優勝して大きな楯をもらったことを覚えている。

その後はフィギュアは全くなくなった。

昭和29年に吉田セツ（八東）が第３回全国高校（苫小牧）に出場している。（第２位）

昭和31年、第11回八戸国体には、フィギュアも出場して、参加点を是非とってほしいというので、石橋泰子（八高）さんを拝みたおして、俄か仕込みで出場して６位に入賞した。（参加者６名）石橋さんも、出場しただけで、その後スケートをやらないので、またフィギュアは種切れということになった。

国体には、スピード、ホッケー、フィギュアの３部門があるのに、フィギュアだけは選手がなく、何とかしてフィギュア部門にも、選手を出したいというのが、私達フィギュアをやった者だけでなく、県スケート連盟の念願でもあった。

昭和41年１月に、ホッケーＡリンクがパイピング化されたのをきっかけに、八戸フィギュア愛好会を２月に組織し、私が会長となり、八田芳朗氏、赤坂茂氏、高橋富士男氏、伊藤武氏等が指導陣となって、会員を募集した。

最初は、小中高校生合せて、30数名の会員が集まり、週１～２回の割合で、練習を開始した。はじめてのことなので、指導には苦労した。

年々会員が多くなり、百名を越す会員が集まり、熱心に練習に励む生徒も多くなって来た。

46年の第26回八戸国体には、是非高校女子の部に出場させたいというので、工藤賀子（八東）、岩崎百合子（白菊）の２名の特訓をした。当時の国体課題はバッジテスト３～４級程度だったが、１級の資格だけの二人にはむずかしい課題だった。中央から佐藤信夫氏をコーチに招聘して特訓したが、ループの課題を足をつかないで描くことだけでも、大変だった。どうやら二人が出場して、地元の期待に応えてくれた。初めての出場なので、二人にとっては、ほんとうに大変だったろうと同情している。

その後の国体出場選手は下記の通りで、成績は全国の中位を占める程になっている。

27回日光、工藤賀子（八東）、伊倉紀子（八東）、岩崎百合子（白菊）

28回岩手、伊倉紀子、前田博子（以上八東）

29回札幌、前田博子（八東）、小坂春代（千葉学園）

30回山梨、小笠原雅子（白菊）25位
小坂春代（千葉）

31回日光、小笠原雅子（白菊）
小坂春代（千葉）総合14位

32回八戸、佐々木継子（八西）26位
石橋路子（白菊）総合14位
成年女子
小笠原雅子（日大）小坂春代（東京文化服装）総合９位

33回松本、佐々木誠子（八東）
津久家寿子（光星）
成年女子
小笠原雅子（日大）石橋路子（日大）総合９位

34回秋田、津久家寿子（白菊）
成年女子
小笠原雅子（日大）12位

54年までの最高順位は、31回・32回国体少年女子総合14位、成年女子32回・33回総合９位で、個人最高は少年女子25位、成年女子12位の成績をあげている。32回八戸国体をピークにまた下り坂になっている。特に少年女子は低下を示している。

全国のレベルが向上して行くので、どうしても小学生時代から練習を続けなければ、いつまでも下位グループに低迷していなければならない。それで数年前から小学生の指導に力を入れ、小学生のフィギュア競技会を開催している。

やっとその効果があらわれて、55年３月栃木県小山市に於ける北日本フリー大会に出場して、ジュニアＡ（４、５級）男子の部で１位村田光弘（鮫小４）、女子の部３位佐々木美香（城下小４）、４位大隅ちはる（城下小６）、６位柳沢美智子（白鴎小６）、ジュニアＢ（２、３級）女子では３位松沢妙子（是川小５）、ジュニアＣ（１級以下）では山本佳子（是川小３）１位、４位には庭久美子（城下小６）がそれぞれ上位を獲得し、将来に希望が持てるようになった。女子の部の参加選手は多い。それにひきかえ、本県では中学生は進学の関係でフィギュアを続ける生徒が少なくなっている。

小学生のうちにバッチテスト３級をとることを目標に指導しなければ、全国的に通用する選手になれない。

現在女子の小中高校生が所持しているスケートの種類を見てみると、その７～８割はフィギュアのスケートである。このこども達に正しいフィギュアの滑り方を指導し、フィギュアの発展をはかりたいものだ。

現在八戸の男子のフィギュアは小学生数名だけで、極めてさびしい状態である。

フィギュアは女子だけの競技ではなく、男子の競技でもあることを認識してもらい、男子にも大いに参加してもらいたいものだ。

国体に出場するまで

田名部　賀　子
（旧姓工藤）



「お早よう！起きてる？」

冬の朝五時、まだ薄暗く凍る様な空気の中、友達のひときわ大きな声がします。私は寒さも忘れて飛び起き、スピードスケートを手に駆けて行ったものでした。小学校五年生の頃です。

それが中学二年になると、ふとした事からフィギュアスケートと出会い、たまたま友人がその愛好会なるものに入会していたこともあり、自分も滑り方位教えてもらえたら…、そんな気持で会員に加えていただきました。

当時の八戸は、スピードやホッケーが中心でしたので、フィギュアスケートとはどういうものなのか、実際の所、全く知りませんでした。テレビ等から知る限りでは「華やかなスポーツ……」そんなイメージだけです。

愛好会の練習は、すべてが新しく、又、不思議でもありました。

しかし段階が進むにつれて、あの華やかなイメージは一片らも無く消え、なんて孤独なスポーツなんだろうと思いはじめたのです。

自分の勘、トレースを頼りに同じ図形、技を何度も何日も繰り返します。又、屋外リンクの為、雪の降る日は五分と経たないうちにトレースは見えなくなり、そんな日はきまって、練習時間の大半が雪かきで終わってしまいます。

そんなある日、八戸で開催されるという第26回の冬季国体出場を聞かされました。

フィギュア部門は15年ぶりの参加とか…。「驚き」よりは「不安」が先立ちました。それからというもの、仙台、盛岡まで遠征して練習したり、中央からコーチを招いたり、文字通り、手とり足とりの毎日でした。

私達はもちろん、愛好会の先生方、コーチの方……教える側も教えられる側も、すべてが手さぐり、すべてが体験です。

今思えば、「出場出来る」というよりは「出場しなければならない」という義務感の方が練習そのものよりきつかった様にも思われます。

やがてやってきた試合の日、鏡の様な氷に一歩踏み入れた途端、あの多勢の観客も一瞬にして消え去り、ポツンと一人取り残された様な気持でした。たった２分の競技時間の長かったこと……。

満足出来る結果こそ得られませんでしたが、コーチ共々一体になってがんばったという自信が私達の励みとなり、やがては翌年の日光国体へと発展していったのです。

現在、インドアーのリンクも出来、フィギュア人口も急増し、多くのチビッコ達が練習に励んでおります。どうか根気強く、良い意味での欲を持って今後活躍されます様、心から期待しております。

練習の思い出

小笠原　雅子



私が初めて大きな試合と出合ったのは、高校１年の時の国体です。と言っても補欠で競技そのものには直接参加した訳ではありません。しかし、全国から集まった選手のすばらしい演技、さらには上位選手の、私達とはけたはずれの演技には、息のつまる思いで見入り深く感銘した覚えがあります。その次の国体からは直接競技に参加し、５年続けて出場しています。この間に、出場資格も少年女子から成年女子へと変りました。それとともに練習方法もガラリと変わりました。

大きな違いは、氷上練習の時間です。少年女子つまり高校生の時は、まだ室内リンクがなく、１シーズン３ヶ月位で、それも１日２～３時間しかフィギュアとしての練習のできる場所がありませんでした。後はスピードリンクの一般営業のすいている時を利用して練習しました。しかし「危険だ！他の利用者に迷惑だ！」等の理由で見つかっては怒られながらも、よく隠れながら滑りました。

一般営業後は、スピード選手の練習に混ぜてもらい、とにかく氷があるうちは、いくらでも氷上練習に努めました。シーズンオフは、フィギュアのオフトレーニング等の本もなく、自分達で必要ではないか？と思われるトレーニング（足、腰、腹筋、背筋、柔軟等）バレエ等をプログラムを組んで行ないました。

青森市にリンクが開いたと聞くと、土、日曜を利用して泊まりがけで練習に行きました。特に、自分にとって一番効果的な合宿は、春、夏、冬の東京での氷上のプロコーチの指導による練習でした。この時は、今のこの機会を逃したら、氷上での練習も、技術を教えてくれる指導員もないのだと思い、毎日８時間位の練習も、気の張った大変効果的な練習になりました。この合宿は誰でも参加できるのではなく、数名の強化選手として選ばれた者だけでしたので、幸運にも選ばれ、それに何回も参加させていただき大変感謝しております。

さて、大学に入り、オールシーズン氷上による練習が始まりました。早朝練習が毎日あり、夏は夜明け、冬はまだ星も月も出ている４時に起床し、学校の準備をして部屋を出ます。そして学校が終わるとそのままリンクに来て、一般営業のなかで練習を始めます。

大抵午後８時に終りますが、その後、フリーの貸切りが９時まで行われる時があります。この練習は、大学生だから特別に、と言う事ではなく、小学生もちゃんと行なっているのです。このように、小さい頃から、朝早くから、夜も遅くまで、プロのコーチに指導してもらいながら、何年間も続けて来ているのですから、室内リンクやコーチ等の設備の整っている都市の選手が強いのでしょう。

そのうえ、試合回数も多く、また海外からの選手によるエキジビションなど、常にすばらしい演技も見る機会も多くあります。本当に、八戸から出た私にとっては、うらやましい限りです。が、このように大変恵まれている為フィギュア層は言うまでもなく厚く、リンクでは選手として練習する人、趣味で楽しみながら練習している人がおり、辛い練習の時などつい楽しみながら行なってる人を羨ましくも思ったりします。その他誘惑が多く、何年も続けるというのは容易な事ではありません。とにかく私自身、大変ではありましたが、上京しての練習が何よりも一番効果的であったのは間違いない事実です。

今八戸に、オールシーズンではなくとも、室内リンクが出来、とても嬉しく思っています。フィギュア競技は大変家族の協力が必要な種目です。表面的な華やかさだけにとらわれずに選手としてのプライドを持って、これからも励んでもらいたいと思います。

お世話になっている諸先生及びスケート関係者の皆様に深く感謝いたします。

座談会（第三回）

パイピング物語

出席者　秋山　皐二郎、田名部　匡省、高橋　晃武
松本　　榮、泉山　四郎、石橋　富士保
赤沢　正敏
司会　夏堀　　隆

時　昭和54年３月12日
所　八戸市公民館

松本　これまで、スケートの草創期についてと、第一回国体から今日までの歴史をおうかがいする会を２回もっております。今回は、スケートの近代化といいましょうか、パイピング化されたことを話題にしていただきます。どんないきさつで出来たのか、その後の結果について、また20万人も利用している市民の冬冬のレクレーションの場として、そして、選手強化の今後の見通しなどについてです。司会を夏堀さんにお願いします。



夏堀　パイピング問題について知らない点が多いのに、司会という大役で恐縮しておりますが、市長さんはじめ、当時の保体係長の赤沢さん、県会議員の田名部先生、県体育課長の高橋先生方がお揃いですので話をすすめさせていただきます。

私が一番初めにお聞きしたいことは、スケート連盟の立場から言って、パイピングは必要であった。が、どういう経過があって八戸に造られたか。また、八戸以前に、アウトドア 400メートルのパイピングがあったか、問題は少し大きくなりますが、八戸パイピングの全国的位置とでもいったことやらどうぞ…。私もやっていた頃、暖冬だと、国体に予選もやれずに、もちろん練習もせずに出て行ったことがありましたが。

石橋　問題が大きすぎるが、現会長秋山市長は、前回の座談会の話題になったようにスケート連盟にとって、重大な時期に就任されている。天然氷が当にならないかつての油氷は望むべくもないどころか、司会のお話にあったように、国体に予選もやれないで出場するという時代の会長です。その第１回目が、軽井沢の国体。八戸が返上したためにそっちへ行ったのですが、その時、乗り込んで行って見て、パイピングの必要性を痛切に感じたと思うんですよ。

秋山　その通り。長野もだんだん氷が張らなくなって、退潮を来たしていた。スピードは、長野は第一人者だったはずが、北海道はじめ、インドアのある県が台頭してきた。軽井沢へ行って、こりゃ造らなければいけないと思っ

た。一番先のパイピングは、Aリンクでしたね。その頃は私は、県会議員でしたが。

石橋　そうそう。箱根へ行ってパイピングリンクというものを見せてもらった。

松本　39年ですな。軽井沢の次が八戸、次が帯広で、19回が箱根ですから。

秋山　そうですか。

石橋　16回を返上したので軽井沢へ行き、従って、次の年が八戸で17回。

秋山　帯広で、こてんこてんにやられて総合で……何位だかとにかく最低（12位）。

松本　あ、それで一寸調べたことがありますが、天皇・皇后杯がはじまったのが、4回の長野大会からで、苫小牧の時は雨で流れ、6回八戸が天皇杯3位、皇后杯3位なんですよ。で、帯広大会までは、下っても4位、5位は1度ありますが、34年頃から、47年日光までは5位以内には入れなくなっている。青森県からの入賞者0の国体もあるくらい低下しています。（軽井沢、蓼科、日光各大会は種目に6位以内なし。）ですから、関係者は、パイピングの必要性というものを痛感したと思うんです。



秋山　県議も国体を見ておかなくてはならない。どこで、どんな所でやっているか、是非視察の必要ありと言って、出かけたわけ。

田名部　兵庫に風呂の中で散々ふかれた時でしょう。うちの県には、これこれの選手がいるというんで。視察は、国体が終ってからでしたね。なんでも、リンクを階上に移すという話があったとか。私が、八戸に帰って来た頃ですから…。

秋山　移すのでなくて、階上岳につくったら凍るだろうということで、そうなると2倍以上の練習量もとれる。という話が、私の所に来た。その考えは、藤井達也代議士も同じであったとか、ということまでついてね。それで私は、それは、可能だろう、階上岳につくることはね。しかし、あそこまで、真冬に何を利用し、また何人がわざわざ行くか。長根だからこそ価値があると議会でも説明し、岩岡市長さんにその話をしたら、県の方から金持って来れないか、八戸には、とてもそんな金がないという。パイピングを造るというだけでは、県でも、おいそれと出してくれるわけがない。そこで、八戸では、借金してまでもあの体育館をつくったのだから、体位向上のためになんとか、理屈をつけて、1,200万貰った。市長は、それは、有難いというんで……Aリンクはいくらかかったのかな。

赤沢　ざっと、5,000万…。

秋山　つくるには苦労したな。沼の跡で、いくらでもパイルが入る。予算オーバーもいいところで。

田名部　実業団から八戸に帰って来て、親父とパイピング造ってくれ、いや造らないと。もう毎日それのやりとり。飯も食えないでいる人があるのに、そんなスケート滑って遊ぶものに、金を出せないと親爺が言うんです。

秋山　その通りだったんだ、通説でもっともな話。

田名部　そこで親爺に、食えないのの面倒みるだけが政治かとやり返すが、何たって聞かな

い。

泉山　岩岡市長さんも、全くそれと同じ考えで、私共の話も上の空で、「すべりっこすか。」と言われたものでした。

石橋　頑固だったんだ。

秋山　それでも、良く腹を決めてくれた。

石橋　やっぱり県の補助があったから。

夏堀　よく知らないのですが、山崎知事の当時に、電力の関連で造るとか……。

石橋　うん、それは、話としてだけで実現性はなし、です。階上リンクについては、私もジープで見に行った。どこに、どうして水を溜めるかと言ったら、これから溜めるというので、その沼も見た。近くに学校なし、民家なし。誰れが氷をつくるのかと言ったら、来て滑べる人（笑）

秋山　階上リンクは、その程度の話だった。

松本　さっき、県の補助が 1,200万ということでしたが。

赤沢　Aリンクの時は、まだ市庁に入ってないのですが、記録では、650万……。

秋山　そうかな。

高橋　何か、借りがあるような話をしていたな。650万は八戸に払ったが、後は払ってないと私は聞いています。

赤沢　別な形で来ているかどうか知りませんがAリンクに 650万です。

高橋　スピードのパイピングをつくる時にね県の補助金の約束の話が出まして、まだ果たしてないが……という話でした。

泉山　我々にすれば、つくってさえもらうと県や市の財政はどうあれ、とにかく欲しい…と。で、巻さん（当時土木課長）の試算では、6,700万。実際、入札にかけたのが、3,900万。だから、機械もどこかで使ったもの。後で取り替えることにしてね。ところが、かかってみると、機械の断熱もない、部品もないというので、岩倉から一式持って来た、追加して。だから、最終、約 5,000万。当初からかなり無理してつくった。冷凍に弱く、故障が出易かった。

石橋　しかし、いずれにしてもAリンクが出来たことは、八戸スケートを転換させたと言える。

泉山　ホッケーは、それで良いわけですが、スピードの方も、Aにくっつけて Bリンクをつくってくれれば、何とか滑れる、という話が出ましたが。

秋山　2つつくって、仕切る。というのが、はじめの案でしたな。

赤沢　39年度に八戸市では、調査費を計上しているんですね。10万ですが、東京スケートプール研究所へ、下斗米さんに行ってもらっている。

秋山　スケートとプールの兼用案ね。資料もらったのを思い出した。

赤沢　40年にさっきの話の県からの補助がつき、41年1月に完成している。スピーディーです。

夏堀　当時、地方自治体でこういうのをつくるのは、初めてだということでしたね。

赤沢　年月日からいうと、41年にAリンクが出来、明けて42年3月に日本スケート連盟から、44年に国体をやれと言ってきた。要望されたので知事の所まで行って折衝したが、うまくいかず、辞退したのが、42年6月。天然氷では不可能だということで。9月に文部省からオリンピックの選手強化のための補助金が出そうだ、とニュースが入った。そこで、盛んに運動し、43年1月に内定した。ところが、5月の十勝沖地震で、5月27日に正式辞退しています。

石橋　高橋先生の県保体課長は、いつですか。



高橋　40年から44年まで。文部省の予算要求は大体8月なんですよ。その前に、各県の課長を集めて説明する。その時に 札幌オリンピック準備委員というのがありましてね。札幌の強化対策として、スキー・スケートの大型の練習場を、それぞれ2こずつ。小型を2こず

つ。大型・小型というのは、スキーなら90メートル級ジャンプ台２つ、400メートルスケート場２つ、それから、30メートル級のジャンプ台２つ。とまあ、こんな予算要求をする。各県でオリンピック対策として、今まで、施設に対する補助は、３分の１だったが、２分の１にするよう予算を計上しているから、各県で検討してほしいという話だった。42年５月末でした。熊谷先生の後押しもあり、八戸は前からスケート国体もやっているし、青森県はどうですか、という打診があった。で、八戸に来て……市長は中村さんで、赤沢課長は……。

赤沢　その年に市庁に入っています。

高橋　中村市長は、前向きに検討するから待ってくれと言う。これは、やる気だなと判断し県に行って、県からの補助金を出すように言ったら、大鰐のスキー場にも出していないのに、八戸市だけに出すわけにいかないという返事。文部省には、八戸はやる意向だ、と連絡しておいたんですが、八戸からは音がなく文部省から、早くしろとせつかれる。こりゃいけないというので「せきの」に市の関係者に集まってもらった。ところがあいにく、市長が入院しているので、助役さんが、どうしてもはっきりした返事ができない。堀野さん、野沢さんもいましたが、この方々は、やろうやろう、というが、肝心の行政の責任者が、はっきりしない。県に帰って、こりゃだめだということになり、困ってしまった。

赤沢　それでね、文部省では、八戸ということで積算したぞということになり、新聞にも、42年12月に、「文部省、八戸のパイピングリンクに協力することになった」という記事が載った。

高橋　そうやっていて、やらないというんで困ったが、文部省では、八戸に予算をとっていたんですね。

赤沢　42年に市長以下予算要求に行っているんですね。福田次官が、その時、43年度頑張ります、と答えています。竹田宮様もいっしょです。

高橋　そんなことしていて、やらないというんですね。

赤沢　それはですね。予算がついた、万才をした。その新年の記者会見で中村市長が県８割、市２割ということでやると言った。そしたら、県で相談もなしでの話なので、こじれてしまった。それで、43年の当初予算にも、10万かそこらしかついてないんです。

石橋　施設で、県８割、市２割なんてあり得ないことですがね。

高橋　学校プールなんかもね、国じゃ３分の１に決まっている。それに県が上乗せするということは、ほとんどありませんでした。

秋山　それで中村市長に、本当はやる気がないのでしょう。今回は、これこれの理由でやれないと表明したらどうか。十勝沖地震の被害は、来年になれば、なおるのか。と、言った。

夏堀　どこで、ですか。

石橋　当時の市長室。秋山会長と同行しましたが「市長、いったいパイピングリンクをつくる気があるのか、ないのか」とせまった。私は、市の財政なんというのは１年で決着がつくものでない、地震の後始末だけでも10年はかかるだろう、それを、財政だけを楯にとっていては、いつまで待っても出来ない、と話しましたがね。



田名部　42年4月に当選し（県議）６月のスケート連盟の総会に出た。その時、やってやれないことはないだろうが、天然氷を当てにしての大会は無理なので、徐々に、パイピングをつくってやろうという話は出ていた。八戸で断われば、長野にとばっちりが行くというので、まわりから叱られた。それで、いや、水のバシャバシャした所でもいいのならおいでなさい、と開き直り、とうとう八戸国体返上が決定した。

県会で、八戸にパイピングを、というと何か、みみっちいので、大鰐にスキー場を、県南にスケート場をつくれと発言もしました。熊谷先生と竹田宮様を引っ張り出した頃は、官房長官の所まで行きました。そして、八戸の港にもっと予算をつけてくれ、そうすれば、こっちで何とかリンクを考える、と取り引きを出した。

秋山　そうそう。亀徳さんが官房長の時で、それで決まった形になった。

田名部　それで知事に話したら、知事には、八戸に、君のような国際選手がいるし、是非つくろうと思うが、と冷かされ、さて、八戸市長からは一向にお話がありません、という。

秋山　返上したそもそもは、県で、八戸の回答を待っていたが（高橋先生のお話の通り）小幡氏１人で返事できないので、入院中の市長と打合せる、ということだった。そして、助役が、市長と打合せた結果「やります」と言って来たので、文書で、「国体引受けた」と国へ報告したことも事実だ。ところが、今まで話されたように、いきさつがあり、大きな理由にもなる十勝沖地震（５月）もあり、返上ということになった。

高橋　十勝沖が原因というのを、断わる理由にした感じでしたね。おかげで、文部省の方からは、そんなに叱られずに済んだんですが。

その時、もう１つうまくなかったのはスキーを鳥取の大山が、ぱっと手を出した。それが、そのまますんなり行き、スケートは、いつまでもごたごたしている。

秋山　世論に押されて翌年引き受けたということですね。

夏堀　43年11月に山梨県での、日本スケート連盟代表秋期大会に泉山さんが出ています。そこで、パイピングについては県と市の話し合いが未だうまく通じないので、次回を引き受けれるかどうか確答できませんと言ってるんですね。

泉山　文部省は、八戸に好意的だったと思います。今までの国体等の開催の実績から言ってね。だから、流した次の年の八戸にも異論はそんなになかったように思います。

秋山　八戸には、パイピングは必要であろうということだった。特に文部省の松島体育課長は良くやってくれた。それで、完成した時に来てくれてて「市長、あのパイピングの中を何に使うか」と話があり、あれこれ案を出し合いましたよ。

赤沢　市長がさっきおっしゃったように、世論ということですが、43年12月議会で、パイピングが取り上げられ、何ということで断りましたか、という質問に「来年度是非お願いしたい」と付けたと返答し、「じゃ、やるのだろう。」と議会で言われています。それが、決め手。当時、稲葉教育長も困って、何と書こうかというので、市長の目の前で、こう書きますよ…と言って書いたものです。そのコピーがあったので、議員が質問し、教育長が、そのまま答えた。44年１月に国庫補助もあるそうだからというので、市長が県へ行き、秋山県会副議長室で会談。前回、県８割の発言で県にむくれられたので、今回は、どの手でいくかと（笑）44年２月パイピング委員会。７月起工、12月10日完成、という超スピードぶり。

松本　補助金は。

高橋　8,600万円でしたか。

泉山　試算では１億 7,000万かかるということでした。

石橋　場所の選定について……。

秋山　ありましたよ。白山説なんか。私は不賛成でしたがね。

松本　下斗米豊次郎さんが頑張りましてね。私も不賛成でした。

高橋　県庁に来たんですよ。（下斗米豊氏）こんなに大きな図面を持ってね。４・５回は来ました。長根は水郷で、夏なんか遊園池になりボートなんか浮かべていたでしょう。だから、そういう形で残したいというんで……。

秋山　今でもね、パイピングリンクの所は、野鳥の憩の場であるというので反対されていますよ。



泉山　最終的に今の場所になったが、街の空気は必ずしもそうでなかった。橋文さんの観光協会、岩岡さんの野鳥の会、婦人会の河村みさ子さん方ですが。水鳥が来るし、アヤメも咲くというので。

石橋　カラスは来てるようだけど、水鳥は。

秋山　キジが来ているそうだ。それで、いくらか沼地を残すことにした。柳のあたり前の補助Bリンクをね。ただ、どうだったのかな。白山リンクだとしたら。よかったかもしれない。

石橋　白山のどこ……。

泉山　福田山の下、菊の湯の前の田。石橋さんは引張り出されたことがないでしょうが、私は、下斗米さんに何度も連れて行かれた。

石橋　田んぼね。そうすると地耐力は同じだが、西風が強く、道路がない。上堤の上の方なら良いが……。

泉山　地権者に私も会いました。下斗米さんは、地権者もこの通り納得しているんだというのを見せたわけですが。

松本　下斗米さんは、アイデアマンで色んなことを考えつく人で、階上岳説も恐らくあの人だろうし……。

赤沢　役所におられた頃は、長根一本やりだった人が、やめたら白山へ向いた事情はよくわかりませんが、長根総合運動場の基礎案を立てた方ですからね。

松本　白山につくって、後の運営をどうするか等、長根に反対する方々は考えてなかった。今で、連盟も市も良かったと思います。

赤沢　白山だと、水道、道路などの工事を考えたら金も日時も間に合わなかった。

秋山　長根にかわる良い場所があれば残したかった、長根堤をね。環境整備からいってもね。しかし、スポーツ施設としての空間が残っただけでも良しとしなければと思いますよ。

赤沢　県ではね、いくら出すということを言わない。それで、それを当にしないでやらざるを得なくなった。出来上って、秋山さんが市長になってから、他の補助といっしょに来たというのが、実話です。

松本　県から、いくら。

赤沢　スピードリンクは、2億5,000万かかっています。補助が 8,600万。後で県の方からは、2,000万。

秋山　私は、初めから文部省の試算通りにはいかない。それは、地耐力が弱いためだ。4・5,000万のオーバーはあるだろうから、その半分位県で持ってくれてもよいじゃないかと言っておいたので、2,000万になった。

赤沢　スピードパイピングがまあこうして、44年12月10日完成。松島文部省の保体課長（当時審議官になっていたが）を招待という段取りですね。

秋山　その、松島課長との話し合いで、真中、にプールを造る話は出ていた。

石橋　あの中にプールをつくって（八戸信用金庫の寄付が大きいが）よかったですよ。夏冬使える市民のスポーツの場として。

高橋　スケート関係の方は、あそこにプールを造るのに反対でしたよ。あそこに橋をかけろという話も出たりして。

泉山　いや、プールより先にBリンクだということでした。

赤沢　それで、44年12月にパイピングができて、45年１月が長野国体、その時に、文部省でアイスホッケーリンクの補助を秋田か埼玉を予想してとってあるという話で、しかも秋田はつくらないということもあって、市長に文部省から、八戸にどうかと言って来た。市長は、即断即次、つくると返答した……。という話、私は国体に出ていたし、知らなかった。すると、デーリーの記者が来て、八戸にホッケーリンクをもう１つつくることになったが、と

いう。我々は、前年やっとパイピングができたばかりなのに、そんなうまい話は本当じゃないと思いましたよ。45年に予算化され、その年の11月に完成し、それがBリンクになる。

石橋　国体は（八戸での）……46年でしたね。

田名部　その辺の関係もあったな。

松本　Cリンクでフィギュアーをやる予定でしたが、水がたまっていたし、だれも整備してくれない。それで、フィギュアが、場所がなくなった。



秋山　それで、昼はフィギュア、夜はスピードと決めた。そしたら、スピードの連中に不評でね。特にオリンピック候補者達は、夜やられるとコンディションがくるうというんですな。

夏堀　Cリンクの手抜きは予定通りで（笑）フィギュアもスピードリンクでやり、スピードを夜にまわすと入場料の収入が多くなるというので、しくんだものです。380万といい予想以上の収入（笑）。

田名部　フィギュアの連中からは、八戸はフィギュアを虐待するのかとお叱りを受けている時にね（笑）。

赤沢　Bリンクは 6,800万かかり、国から3,000万、県から750万。効率よくつくっています。

石橋　あすなろ国体（52年）でAリンクの改築と、Cリンクの新築ですか。

高橋　スピードリンクの改修も。

赤沢　Cリンクは1億 5,000万かかってる。高くなったものです。スピードリンクの改修も1億 4,700万。

秋山　市会で、鈴木社会党議員に「市長よ、国体に金をかけない、かけない、というが、幾らかかったか」と質問された。それで、設備には金をかけたが、それらは皆残るもので、市民で使えるものだ、と答えたが、彼は細かく調べて来ていて、3、4億かかっているはずだとわかっていた。オイルショックからどんと上ったものだから、安くついたんですよ、これでも。

石橋　司会の夏堀さん。この10年に目ざましいリンクの発展があった。会長であり市長の秋山さん、国際的な田名部さんもおられるわけで、これからの展望の方にも話を持っていきましょう。

夏堀　51年にゴードーで、アイスパレスをつくっていることも含めましてね。

秋山　ゴードーがよくやってくれましたね。

松本　48年頃から、天皇杯の成績がよくなってきてますね。皇后杯は、52年頃からよくなる。パイピングができて、7～8年で少しずつですが、もとにかえってきています。

秋山　日光は良かったでしょう。

松本　3位。だから、パイピングの偉力がようやく出てきた……。

石橋　女子のスピードも、どうやら台頭してきています。

松本　前に一寸お話しましたが、フィギュアは、Aリンクができた10年前からの指導でしたが、近頃は著しく向上しています。現在、小学生が強く、この前合同リンクでの会（川越・岩手・八戸……五都市大会だが、秋田と宮城不参加）で、1位は岩手でしたが、2・3・4位は八戸の女子でした。5位にやっと川越（埼玉）内容も、昔と違って、ジャンプは1回半、2回転をやってますからね。鮫にも有望なのがおります。フィギュアの得点がないと、どうしても国体に勝てない。

田名部　ホッケーの方はね、私が39年に帰って来て、次の年かの国体の会議で、実業団は、国体に出るべきでない。札幌オリンピックで日の丸かというチームが、国体に出て、35対0なんという試合して何になるか、とね。その時、西浦さん達が怒った顔していましたが、弱い県は皆賛成。北海道、東京、日光以外ね。

夏坂　申し合わせ事項が何かがあったのかと私は思っていたんですが、全国代表委員会で出させない、ということになっているんですね。

田名部　その前まで、私は選手で出ていた。

やめて来てすぐ、あんな発言したもんだから、西浦さんが怒ったんですよ。

赤沢　話はかわりますが、パイピングが出来た後の１つのデーターですが、八戸の小学生でスケートを持っている割合ですが、44年で35％、53年が81％で50％は滑れる。これは、１・２年は滑れないのが多いし、全八戸のトータルですから、リンクに近い学校だと、ずっと高くなっているはずです。中学校では78％。

秋山　高校生は、ぐんと下がるでしょう。



赤沢　新しいのを買わないし、郡部からも沢山入ってますから。借りる場合が多いようです。

松本　長者小で小野寺先生がいた頃、40年頃に調べてもらったんですが、その頃で３分の１でしたが。今、ほとんど持っているようです。

夏坂　午前は小・中、午後は一般、夜は選手に開放しているのが、現在のパイピングの利用法ですが、これについては、いかがですか。

赤沢　当事者だから言うわけじゃないのですが、今のままが一番良いと思います。一般の人といっても限られています。午前は申し込みでいっぱいで、一般の人と午後にいっしょに入れてもらっていることもあります。学校とすれば、２回はやりたいのでしょう。全校的に１回、他に近い学校は、ホッケーリンクでも借りて学年で１回とか。使用申込みは、11月のオープン前に、シーズン中のスケジュールが満杯になるくらいです。

石橋　欲を言うと限りがないのですが、昔は堤のまわりの人だけでやったもんですが今のホッケーリンクを（笑）。

秋山　ばく然とですがね。利用度が非常に多くなって、時間割をつくっても、まかない切れない。それで作ってくれ、ということで。それで、金から、場所からの問題があるし、スタイルもあるので考えておきましょう、ということにしておいた。

私が一番心配しているのは、所所と規模、なんとしても 400でなければならないか。小中野の方は、橋を越えて向うに行くのは面白くないでしょうが、今の東霊園の利用を考えるのが一つの課題でしょう。

田名部　私はね、どういう形であれ、橋の向うに１つは、必要だろうと思いますね。

石橋　西の方もありますね。後10年もたつとどう変わるかわかりません。

田名部　造る時にはね、ホッケーリンクにこだわらず、カナダなんかそうですが、ホッケーリンクよりも大きくリンクをつくり、外側をつかって滑っているんですね。そんなに広くないのですが、結構使っていました。

赤沢　むかしのＣリンクの感じ。フェンスを取り払って広くできた。

高橋　要するに競技場でなくて良い、というわけが。すると、自転車競技場の真中に水を入れる案も良いわけ。

田名部　この間、小松さんに怒られて来ましたが、市で屋内ホッケー場をつくれば良いが、と言ったら、こっちが利益が少なくなる（笑）というわけですな。リンクをつくったら、観衆の為のスタンドが必要ですよ。

赤沢　市会である議員から、秋田の屋内リンクの例を出して、ああいうのを造れということでした。



松本　秋田は、夏は大プールにして、黒字になっているそうです。県営です。

赤沢　入場料が、8,000万。八戸は、2,000万。入場料払って入る人は固定していて、まあ12、３万人。入場料は、八戸 300円。秋田 500円。

石橋　屋根があれば、電気料も少なくてすむしね。

赤沢　それに狭いですよ。八戸の半分ぐらいです。

石橋　人員が固定されていて、他の経費が上っているとすれば、入場料の値上げしかない。合理化もこれ以上できないだろうし……。経営合理化委員会でもつくって健全運営にする

ため料金を上げることにすれば良い。電気料等がどんどん上る。

泉山　電気料 3,000万で、かりに入場料 1,500万となれば、一般市民も、おやっと思いますよ。持ち出しが多い。

赤沢　スポーツ設備は、ただだとか、安いというのは、おかしいんですね。リンクの入場料値上げに、直ちに賛成というわけでないが、利用者負担が、ある程度、当然ですね。

田名部　たまに行く人や、団体には多少の値上げは何ともないが、選手だと高くつくので、何か特典でも考えてやればね。

石橋　これはね。リンクをもう一面造ってくれということにも関係あることですが、現在のリンクが大赤字だ…となったら造ってはくれませんよ。

赤沢　大体、総合グランドで使っている金は2億で、収入 3,000万。パイピング、人件費入りですが。私はね、日本スケート連盟、ホッケー連盟に、パイピングリンクの電気料を安くしてくれるよう、通産省に申し入れてほしいと思いますよ。八戸が安いということで通産省に叱られたそうですが。

石橋　施設使用適正料金委員会ですな、合理化委員会を更にすすめて。他のスポーツ団体もだまってないでしょう。スケートだけに金を出さないで、角力場つくれ、柔剣道場だとか、当然料金がからんでくる。

松本　昔は入場料をとるのは、どういうものかという考えはあったけれど、現在は、料金を出すことについては定着していると思います。例えば、婦人スケート教室をやるでしょう。少し前だとやっと50人ぐらいなのが、今では、150、2月には 180人集まりました。そして、つづけてくれという。パイピングのシーズンが終ったら、ゴードーしかないし、高くつくのに、それでも良いと言う。適正であれば、値上げも止むを得ないでしょうね。

夏堀　それでね。せめて、電気料でもペイするのであれば、施設は市にやってもらうが、運営は民間にする。そうすれば、朝早く、夜おそくまでもできる。食堂もせまく、混んでいる。借スケートも少ないし、サイズも少ないという現状でしょう。

赤沢　この間、苫小牧で来ていましたが、市でつくるとすれば苫小牧でもやれない、電気代で参るというんです。あの苫小牧市でももですよ。

泉山　八戸は安くしてもらっていても問題があるんだから。

赤沢　電気の基本料金がリンク全体で200万。オフで、100万です。基本料金だけで、年間1,000万以上ですからね。



石橋　そうでしょう。メーターはずすわけにいかないし、そのオフの金は、全くの無駄。馬鹿な話で（笑）。

夏堀　ホッケーリンクもスケートリンクも、2月28日でやめるわけですな、月を越えないように。あと、10日はできると思っていた。

田名部　この機会にね、学識経験者でも集めて、聞いてみれば良いですね。今のお話を出して、これじゃ、おかしくありませんか、とね。

赤沢　テニスコートの照明問題もありましてこれは、パイピングの電気料とも関係あるんでしょうが、もし、テニスから使用料をとるといったら大変な負担になりますね。

泉山　テニスの話が出ましたが、そうするとホッケーで使っているあの小屋を使わせるわけ、そのままで。

赤沢　着替え等のため、使わせることになるでしょうが新しく造る予算は、とってません。こわれてからでも……。でね、小屋の使用料も、照明料もスケートからは取ってないのに、テニスからなぜとるかと、いわれています。夏・冬の差はありますが。

夏堀　弘前ではもうやっているようですが、八戸も市体協を法人にして、前にいったように、施設の経営をそれに委せる方向に行った方が

良いのですが。

赤沢　さっき、会長が、東運動場の自転車競技場をリンクに、という案を出されましたがね。あれも、よく考えると賛成できないですね。すり鉢の底みたいな所に、雪でもたまったらどうにもならないし、せまい。いっそ、近くを買って造った方が良い。

松本　せまい場所だと、どうしても長つづきしませんね。盛岡・青森のインドアがそうですが、ホッケーリンクの半分位ですと飽きてしまう。



田名部　スイスのリンクでは、広い四角な場所に、スタンドを置いて、ホッケー場をつくり、終るとさっさと片づける。なんのじゃまにならず、後で、カーリングなんかやっている。

夏堀　パイピング完成による今後の展望について、お話をお願いします。フィギュアから。

松本　フィギュアの最大の問題点は、指導者の後継者つくりです。特に女子は、市から出て行ってしまう。男子の指導者が数人欲しいですね。

石橋　ホッケーの方が総合で優勝、スピードが3位についたとすれば、フィギュアがなんとか浮上してくれれば、天皇杯ものですが。

夏堀　競技人口は。

松本　ふえてます。今までは、国体に間に合わせることばかりやって来たが、この2・3年は、小学生を対象にしている。これからですね。気の長い話ですが。学校でもフィギュアを好きな子供達には練習に参加するよう進めてほしいものだ。

泉山　あこがれるような若い花形選手でも来てくれれば、それを見て、どれ私もとなるでしょうがね。今のその小学生が大きくなるまでというと、しばらく間がありますね。

夏堀　ホッケーだと下手でもおもしろいもんですが……。

石橋　ホッケーやる人と発想の違いで（笑）。ホッケーの人は、パックを追っかけるのに技術をかける。フィギュアは、スケーティングだけじゃないかと考える。しかしね、やっている人は、おもしろいと思いますよ。

夏堀　ホッケーの方でいうと今年（54年）は高校が日光に負けて2位、一般が1位でしょう。北海道を相手に考えると、高校が勝つと一般は2位につけている具合で、八戸のホッケーも一つのピークに来ている。

田名部　スピードの方も、何か女子の育成が問題でしょうね。選手層がうすくなっている。フィギュアもさることながら、スピードが下降の一方ですね。

石橋　その通りで、名門八商スピード部員なし。現在スピードは、百石、下田に頼っている。小・中でスピードをやるが、中学校でもう順位が決ってしまうというので、高校ではスピードに入らない。まず、入部させることでしょうね。

高橋　やはり指導者ですね。今でいえば顧問ね、こんな人たちが、気違いになって指導しないといけませんね。

田名部　現状……を考えると、連盟がしっかりしないといけませんね。また、陸上の選手を小学校のうちからうまく育てることです。佐々木邦子なんて、陸上が早かったものね。150センチあるなしで、全身バネですものね。氷はわずか1、2年で一流になれたのも走っていたからです。

松本　スピードも室内練習が必要ですね。コーナーワークのことからいっても。

田名部　底辺を拡げるとか、拡がったというけれど、スキーでも、スケートでも派手な服装でムードでやっている方も入れると確かに多くなっているけれど、選手ということを考えと、決してピラミッド型になってないですよ。

石橋　精鋭をつくるには、今の遊びを主にしたリンクじゃだめですね。

夏堀　パイピングができたことにより、ホッケーは、やっと実を結びつつあるが、フィギュア、スピードは後継者というより、良い指導者がいなくてはだめだ、ということになりました。運営、経営、さかのぼって、造成の事情など貴重なお話を有難うございました。関係者一同が力を出し合い、他に誇れるパイピングリンクにし、世界に通用する選手を育成することに努力を惜しまないことを誓い合って閉会と致します。



上空から見た市総合運動場（中央）白く見える競技場は長根リンク

八戸初期のアイス・ホッケー

下斗米　徳太郎



私の家は新組堤（上堤）のそばにあった関係からスケートとの出合いは幼ない頃からで、八戸中学校に入学したのは大正13年４月であり、上堤を滑りまくっていた。

その頃の日本スケート界は、日本スケート史によると、フィギュアー、スピードを主として大部以前から盛んに行なわれ、又八戸でもスピードの競技が古くから運動会形式で開催されたという記録がある。

アイス・ホッケーについては、大正４年１月平沼亮三が用具一式を輸入し、諏訪スケート会に贈ったことに始まる。大正13年１月に長野県下諏訪の社営リンクで早大対松商、帝大対慶大によって日本スケート会主催第４回スケート大会で、内地としては、はじめてのアイス・ホッケー試合が行なわれた。これは正に対抗試合の形式で行なわれた我が国最初のものであった。（日本スケート史）

大正10年頃から昭和初期にかけての時期は云わば全国的にみて、スケート界としては、勃興の時代であったと云われよう。そのような時期に私は八中生であり、スケートに関ったことは幸運であったと思っている。

私の兄はご承知の通りであるし、父もスポーツには理解のあった方で、大正12年３月に「アサヒ・スポーツ」が創刊になっているが、その創刊号から講読していた関係から、アイス・ホッケーには心を引かれ、むさぼるように読んだものだ。

さて青森県（八戸）のアイス・ホッケーはその当時どのような状況にあったろうか。私は方々から種々資料を集めているが、アサヒ・スポーツによって得られた知識から、どのような競技なのかという概念はあった。その後大正15年春に福井吉平が早大を卒業して八戸に帰ってこられ、同氏は早大のスケート選手であった関係からフィギュアーとアイス・ホッケー指導にあたられた。ルールの解説は勿論、技術的指導もなされて競技（試合）らしいものが始まったのである。しかしルールブックは手に入らなかったと記憶している。それは大正15年にＩＳＵに加盟が許された日本スケート会が、以前からフィギュアー、スピードにのみ熱心でアイス・ホッケーにはあまり力を入れなかったことを不満として、学生ＯＢが別に大正13年大日本氷上競技連盟を結成するという事態となり、日本のスケート界は統括上の混乱期にあって、ルールブックの発行には、そのような事態がうかがわれる文言がある。

アイス・ホッケーはスケートの技術だけでなしに、第一にパックをチェックし、シュートする技術、即ちステックハンドリング、第二にチームワーク、そして第三にチームとしての戦法が必要です。それでルールや技術上のことは専らアサヒスポーツ誌の記事によったが、専門誌が欲しくアメリカのスパルデング社発行の「HOW TO PLAY THE ICE HOCKEY」という赤表紙の英書を三省堂からとりよせて勉強したものだ。

その当時の試合のことにふれてみよう。東奥年鑑（第１号）の資料によると、昭和２年２月14日ご前堤で、八戸スケート協会対八戸中学校の試合で４対１で八協が勝っている。これが八戸での公式試合の始まりではないかと思う。メンバーは定かではないが、協会側は太田良作、大岡広治、金子善兵衛、佐野川弘二、その他、八中側は福井喜三郎、福田三郎、阿部祐四郎、西塚俊一、下斗米徳太郎、橋本源吉、審判は福井吉平ではないかと思う。

昭和２年11月12日の八戸スケート協会の総会で「アイスホッケーの開始をなし、講習会を開催する」ことを決議している。（県南新報）このことはリンク設置分の木材代位は出しましょうということであったと思う。どうもこの競技は金がかかるので予算的にはあまり恵まれなか

った。

用具のことになるが、まずプレーするにはなにはさておき、ステックとパックがなければならない。そこで大正15年（昭和元年）おそく私の同窓の西塚俊一君と東京帝大赤門前の美満津運動具店からステックとパックを買入れている。アイスホッケー用のスケートを手に入れたのはその後のことになる。（私の小学生時分にアイスホッケー用のスケートで滑っていた人があった。高さの高いスケートであり、形も変っていたので今でも印象に残っている。その方は階上銀行員で藤田尚二郎という方であった。）写真でみて用具を想像するわけであるが、プレーヤーの手袋は軍手、レッグガードはなし、（昭和8年日光での第4回全日本大会参加の際も使用していない。脛を一パツやられたときを想像願いたい。）ゴールキーパーのプロテクターは野球からの借物、レッグガードは陸上ホッケー用、グローブは良くなって薄手の皮製のものであった。最初のユニフォームは2～3cm巾の緑色で胸一文字に入った黒厚手の綿製（ラグビー用）のものであった。ストッキングはなく、スピード用のタイツに陸上競技用或は特製のラシャ製のパンツを着用するといった格好であった。リンクの大きさは今とそう変らない。リンクの囲いは杉材か松材の厚さ 2.5cm位、幅24.5cm長さ 180cmか 360cmの板を氷上に転ばないように工夫して囲いを作る。ゴールは6cm角のタルキ材で枠組をしたものであった。いざシーズン中ホッケーリンクを維持管理するのは容易なことではなかった。暖冬の年とか降雪でもあると、熱心な選手だけが各自スコップその他の道具を持ち寄り除雪したり、又良い氷を求めてあち、こちと移動しなければならなかった。正に重労働である。そのような情熱のある選手だけが上手になるのはこれまた当然である。このようにして一致協力の精神は養われ、チームワークに現われたと思う。今のパイピングリンクの状況から当時のことを偲ぶと夢のようなことであるし、今の選手諸君には到底想像することさえできまい。

八戸での最初の公式戦については前述したが、昭和3年1月16日の県南新報に次のように報道されている。「八中対八協の試合は昨15日、売市溜池において福井氏審判、6対1で八中勝つ」とある。詳細な競技記録及びメンバー等は別記するとして、昭和4年1月13日（御前水）第一回東北スケート選手権大会、昭和4年2月10・11日（御前水）東北帝大との対戦、5年1月24、25日（長根リンク）慶応大学との対戦、7年1月16、17日第三回全日本スケート選手権大会アイスホッケー競技会が開かれている。（暖冬で諏訪でのスピード、フィギュアーは中止、盛岡での全日本学生大会も中止）この大会には大変興味のあることがあるので少し詳しく記述してみる。八戸の氷も例外ではなく、12日夜の暖気と強風のため一面に張りつめていた氷は上堤からの水路に沿って氷が解けたりして、二つに割れ、広い水面が顔をのぞかせるという事態が生じた。今の教育会館側に設けたホッケーリンクは孤立してしまった。兄豊次郎など、苦肉の策というか、まあやってみようということになったのだろう、長者小学校から綱引用の綱を借り、氷の綱引きよろしく、大人、小供大勢が総がかり、まさか動かないと思っていたのが、動きだしたから驚いた。そのようにして更上閣よりに引きよせ、その危険な割目に板で橋を渡してフェンスを運び出し、今の市図書館下の氷が厚かったので、大鉋をかけたりなどして新しくホッケーリンクを設けて競技ができるまでになったのは大会前日の15日であった。そのようなありさまであったので練習などできる状態ではなかった。大会開催にあたっての労苦に対して交野大会長他皆様から感謝のことばがあったと聞いている。参加チームは苫小牧王子製紙、日光、日光精銅所、八戸協会、八戸白山クラブの5チームで、盛岡での全日本学生大会が流れ、八戸も駄目だという噂があったとかで、学生チームの参加がなかったのは淋しいことであった。このことでも長根の氷の優秀さが証明された一事

例でもあった。

昭和８年１月27・28日日光細尾リンクで第四回全日本スケート選手権大会に参加、第１予選で全東京と対戦し16対２で大敗、当時の小生の手記が小笠原僖一の好意で保存されているのを読むと、その年も暖冬と強風で、氷が割れリンクの移動を繰り返し、練習らしい練習もしないで参加しているし、ストッキングを要望したが遠征費だけでせい一杯であった。この時のメンバーのGKに八中生村越忠春がいる。彼は八中卒、明大に進み、昭和10年３月来日した、世界最強といわれたカナダ、サスカトンチームとの対戦で全学生チームのDFとして出場しているが、今次大戦で戦死、スピードの泉山貞義とともにまことにおしみでもあまりあり、哀悼にたえない。又八戸のアイスホッケー界に新風を吹き込んでくれた宮崎孝悌は昭和５年１月長根リンクで行なわれた第一回全日本スピードスケート大会に東洋大学の選手として参加、これが縁となって同年３月県立八戸水産学校の教師として赴任し、13年12月迄在八、アイスホッケーをされ、吾々が大いに啓発された。

以上は八戸初期のころの概略であるが、年を経るに従い、その実力はぐんぐん増していった。現在幹部として活躍している方々がぞくぞく輩出してきた。その間毎年八戸協会主催の小、中学校の対抗試合及講習会を催して後輩の育成指導にあたった。昭和11年日光細尾リンクでの第四回全国中等学校スケート大会アイスホッケー競技では八戸中学校は、全国の強豪を次、次となぎ倒して決勝に進出、相手は苫小牧工業であったが、リンクの状態悪化のため、決勝戦の場所を急に東京芝浦リンクに移し、深夜試合となった。苫工は三組のチェンジを庸していたが、八中は全然なく同一メンバーで奮戦した。５対０で敗れたものの見事準優勝を飾るまでに成長した。（今迄のスケートの記事に昭和10年と記述されているのがあるが、それはまちがっている。）

先進地からの技術の導入、研究の積み重ね、そして除雪、リンク造りから始まる労苦が団結心をつちかって、その後の隆盛の礎となったと確信している。以上は八戸初期のアイスホッケーの歴史のほんの一部にすぎないが、まずアイスホッケーを導入した福井吉平氏及びその他の先輩各位に対し深甚なる謝意を表するものです。

日本チーム監督として

田名部　匡　省



1960年、64年の二度、冬季オリンピック大会に選手として参加の経験のある私も札幌大会で始めて監督として参加することが出来ました。私の生涯の大きな想い出となる大会でした。国際試合を国内で開催することは、私達に大変なプレッシャーがかかるものです。国外の大会、試合というのは比較的気軽にプレー出来、言葉が通じませんから余計なことは一切耳に入りません。国内の場合は実際にゲームを観戦しておりますから野次も聞こえます。特に日本人は接戦の時は結構一生懸命応援してくれますが、点差が開くと痛烈な野次を飛ばします。ベンチとスタンドのお客さんと口論する場面もあった程ですから監督として大変でした。今一つは、友人や家族の方々、マスコミ関係の人達と朝から晩まで選手に訪ずねてきますが、これがまた一仕事であります。この様な状態ですから選手のコンディションづくりなど出来るわけがない、集中力が低下し、疲労がたまってくる、そんな中で実力の接近しているチームと対戦するわけですから頭の痛いことばかりでした。

２月２日Ａ、Ｂグループに分けるための予選リーグが始まった。日本はチェコと対戦するが、従来チェコには19点位の差をつけられるのが常

でして、何とか一桁台の試合をしたいということと、過去において３点位の得点力では危険、４点で引分け、５点で１点差位で勝てるものですから試合に対処するために練習の段階でいかに失点を少なくするかというのが我々の最大の課題でありました。そこで徹低した守備から逆襲を取ることの訓練をしました。チェコ戦では、これが功を奏し８対２で破れはしたものの、日本チーム善戦という評価をされたのです。２月６日からＢグループのリーグ戦、スイス、ユーゴ、ノールウェ、西独、日本の５チームで開始された。西独チームはＡクラスの実力を持っており他は今までも勝ったり負けたり、まったく実力互角のチームばかりであります。初戦のスイスは第３ピリオドまで３対１とリードしながら、残り２分のところで同点にされ引分けに終った。同点にされた方が負けたような気持ちになるもので、下位のノールウェに５対４で破れユーゴには１点差でやっと勝ったものの最終日全勝の西独に負けると最下位になるかどうかという瀬戸際に立たされました。皇太子殿下ご夫妻御観戦の中で選手達は、文字通り血みどろの試合を展開した。立上り星野、岡島、引木と３点先行し、一万数千の観衆は大騒ぎ、第３ピリオドあと４分で同点とされ試合もここまでかと思った残り31秒岩本の勝ち越し点でついに強豪を打ち倒した。まるで優勝したような騒ぎでした。皇太子様夫妻も予定時間を延長されてご観戦になり選手一人一人に拍手を送っておられ、翌日北海道庁総務部長が皇太子様夫妻のお言葉をお伝えに来ました。本当によくやって下さいました。

とのことでしたと聞かされました。今でも試合の一コマ一コマが私の脳裏に焼き付いております。雪と氷の祭典は大成功のうちに幕を閉じました。本当に素晴らしい想い出でした。

アイスホッケー優勝の想い出

夏　堀　　隆



戦後いちはやく昭和20年12月復活した八戸中学校アイスホッケー部のメンバーは、石橋悦治歯科医（県アイスホッケー連盟副会長）田名部、坂井、尾形両氏を中心に沼舘新一、夏堀隆、赤沢正敏、横野功、坂本久等の少数メンバーだった。

年明けて昭和21年１月産馬組合下のホッケーリンク（現在のＡリンクのあたり）に盛岡市内中学校選抜軍を迎えて行われた戦後初の対外試合は４対３のスコアーで破れたことは、まだ記憶に生々しく残っている。盛岡市内中学校選抜軍の中には工藤祐信氏（早大、現岩手県スケート連盟理事長、スピードスケートオリンピック選手）が主力選手として大活躍していたことも忘れられない。

第一回国民体育大会冬季大会スケート競技会の長根リンク開催が決定されたその年の夏から、八中スケート部全員は、放課後体育館内に野球のネットを張り、床に水を撒いてシュート或はスティックワークの練習、また陸トレにと本番の冬に備えて練習を行った。

夏季練習に一段と拍車がかかったのは、戦地から復員して来た先輩（八中明大ＯＢ）で現役陸軍中尉パリパリの石橋富士保氏（現県スケート連盟会長）の監督就任であり、長者山の男坂の坂登りの反復練習であった。

昭和22年１月25、26の両日開催された国体スケート競技会の試合では、多勢の苫小牧工業校チーム（12名）と交替選手１名よりない八戸中学チーム（7名）の決勝戦となったが、観衆は勿論のこと、先輩或いは監督も否私達選手自身も夢にも思って見なかった優勝の栄冠に輝やいた。

これまで毎日のように指導して戴いたホワイトベアーの先輩方、又観衆の「勝ったぞ、優勝だぞ。」と大声を出して喜んでいる声が聞えたが、

自分では、ようやく試合が終ったのか、優勝したことがわからず、ただ茫然としていた。30数年後の今思い出して、昨日のように感激が沸き出して、我が人生最大の劇的シーンの一駒になるとは、夢にも思っても見なかった。

このときの八戸中学チームのメンバーは、長山豊春部長先生、石橋富士保監督に卒いられ、大橋節男（東北大卒、故人）金田裕三（明大卒、岩倉監督)、夏堀隆（明大卒、苫米地郵便局長)、沼舘新一（日東化学)、赤沢正敏（市教委体育課長)、横野功（明大卒、古河電工、故人)、坂本久（早大卒、西武鉄道コーチ）の各氏であった。

翌年盛岡市高松の池で開催された第３回国体スケート競技会では、前年のメンバーに川門前善春（明大卒、八戸水産加工連常務)、吉田和生（三沢郵便局）の両氏を加えて中学の部アイスホッケー２連覇を成し遂げた我が青春の想い出は生涯忘れ去ることは出来ない。

モスクワ世界選手権大会の想い出

渡　辺　和　男



モスクワでアイスホッケー世界選手権大会が開催されたのは昭和32年〈1957年〉の冬のことである。日本のアイスホッケー界は20年振りの海外遠征とあってかなりの沸きようであった。選手の誰しもが日本代表として参加したい、私も又その一人であった。23才の時である。この年生まれた子供が世界選手権の代表となる世代となり、時のたつことの早さに驚かされるが、ここに「想い出」文をつづるよう要請を受け、昔のスクラップ・ブックや、写真を取り出す時、充実した23才のアイスホッケー生活があれこれ想い出されて懐かしい。

モスクワへの遠征は、32年１月12日23時56分発の日航機で羽田を発ち、香港より、広州、漢口、北京、瀋陽、長春、ハルピン、満洲里と中国領を鉄道で北上し、ソ連領チタから飛行機でモスクワへ、そして帰路はモスクワから直接ジェット機で北京へ、北京から香港まで鉄道で南下し、３月15日22時30分着の日航機で羽田へ着く、というものであった。大会は２月24日より３月５日までの10日間にすぎなかったが、日中親善をかね、中国のあちこちで試合や練習を行ない、実力をつけて大会に望むということから約２ヶ月という長い遠征となったものである。

大会参加は８ヶ国で、リーグ戦形式で戦った。スウェーデンが６勝１引分で優勝、ソ連２位、日本はオーストリアと共に０勝１引分で最下位であった。しかし日本チームは、「一番ペナルティが少ない」ということで思いがけず「フェアープレイ賞」を受賞した。遠征の概略はこの程度にし、当時の「想い出」を探ってみよう。

モスクワでの世界選手権は、代表第一次候補30名が決められた昭和31年４月７日より始ったといってよい。この中には八戸勢が夏堀さん以下８名も名を連ねている。そして第二次で22名に絞られる。最終の代表選手が決められたのは10月20日で17名であった。結局八戸勢は金田・田名部（敬称略)、私と３名だけだった。誰しも代表選手に選ばれたい、皆一生懸命だった。中でも９月11日から31日までの20日間にわたって行われた名古屋での合宿の辛さは忘れられない。実力も皆そんなに差があるものではないから、「体調が良かった」、「怪我をしなかった」、「選考試合にたまたま出来が良かった」等、その人の運・不運にも大きく左右される。最終決定日に知らされた電話連絡だけでは信じられず、翌朝の新聞をみて初めて安心したものだ。何はともあれ、「ついにやった」という喜びが沸いてくる。さして体力の無かった私が日本代表に選ばれたことは、ラッキー以外の何ものでもなかった。

代表選手に決ってから出発までは何かと忙しい。強化合宿も何度か行われた。挨拶や数字(部

屋ナンバーを覚えるため）程度のロシア語は話せるようにと勉強会が開かれた。親善パーティの余興にということで、団長以下全員で、「月が出た出た…」の炭鉱節に合せて踊りを習った。コート、ブレザー、トレニングウエアーのお揃いを準備する。

各地で壮行試合が行われた。八戸では我々3名の壮行試合を1月2日にしてくれた。それぞれ母校の八戸小学校、長者小学校の生徒から花束を贈られた。金田さんが代表して力強く「頑張ってきます」の挨拶されたことを思い出す。

昭和32年1月12日羽田を発つ。しかし実際には13日の午前0時36分で40分おくれた。「日本選手団の荷物が重量オーバーのため、一般の荷物を一部卸したのでおくれた。」という当時のメモが見つかった。今は国際線は成田に、そして10時以降は発着禁止になっているが、当時は騒音公害もうるさくなかった。

中国では終戦後日本から初のスポーツチームということで大歓迎を受けた。どこでの試合も超満員であった。日の丸の旗を振っての歓迎である。1月20日と22日に北京で、1月26日瀋陽、1月28日長春、1月30日ハルピンと計5試合中国チームと対戦した。いずれも15点以上の差で勝った。

鉄道で何時間走っても平野が続く広大な土地、車窓より時々見かける黒豚の群れ、武昌と漢口間の揚子江に建設中だった鉄橋、故宮や北京公園等の北京市内見物、旧満洲地区に残っている日本婦人の熱烈な歓迎、スンガリーの氷上ヨット、あまりの寒さに凍傷にかかった選手が出たこと、どこの市だったか忘れたが旧正月の或る日、中国側からパーティに招待され、炭鉱節と踊りが大いに受けたこと、などなど想い出はつきることがない。日中親善は大成功だった。

2月7日にモスクワに着く。チタからモスクワまでは飛行機だったが、小さな飛行機のため6回程空港に降り給油する。さすがの選手もモスクワに着いた時は大半が飛行機に酔った。

2月17日に、今は外人の立入禁止となっているというゴーリキー市に練習試合をするために出向いた。2試合したがいずれも敗けた。作家ゴーリキーの生まれた家を見た。ゴーリキー市は大きな川のほとりにある小さな町という位しか記憶にない。

世界選手権の開会式は2万人入るというマンモス・スケート・リンクのレーニン室内スタジアムで行われた。観客席は温風が出るようになっていて、コートは脱いで観戦する。キャビアをのせた黒パンが自動販売機で売られている。照明がきれいだ。大きさといい、設備といい、驚くばかりである。又レーニン屋外スタジアムで行われたスウェーデンとソ連の決勝戦に5万人以上の観客が集り、自国を応援する様はさすがアイスホッケーの国だと感心させられたものだ。

世界選手権の日本チームの成績は上述の通りであったが、1勝出来る非常におしい試合があった。第2戦目の対オーストリア戦で、試合終了間際に日本選手が自陣のゴールに入れ失点となり、3対3と引分けた。ソ連、スウェーデン、チェコはさすがに強く、まったく歯が立たなかった。

試合の合間に、レーニン廟、博物館、ボリショイ劇場、ソ連大学、地下鉄等の見学したことも思い出される。

又我々の泊っている同じホテルに、スウェデンの選手も泊っていて、最後の頃には部屋へ行き来するようになった。別れの時は、お互にコートを交換し、ダブダブの、カーキー色のスウェーデン選手のコートを得意気に着て帰ったことも楽しい想い出の一つだ。

遠征も長くなると疲れが出てくることもあって、いら立ちが目につくようになる。しかし遠征も先が見えてくるといら立ちも消え、みやげ物の心配の方に気がいく。モスクワのデパートで琥珀のネックレスなどを買う。あまりみやげになるようなものはない。大会のバッジ、絵ハガキ、切手、人形位だったと思う。

大会の終った翌日の3月6日モスクワをあと

にする。ジェット機で真直北京へ。機中は皆疲れのため、約8時間、眠り通しで、気が付いたら北京に着いていた。

行きに、あちこちで戴くみやげなど、遠征に不要なものは北京へ残していったので、それらを整理する。中国を一路南下し、ホンコンから日航機で羽田に着く。かくて3月15日、長いモスクワの遠征は終了する。

モスクワの世界選手権への参加で私は次の3つのことを得た。精進すれば必らず報いられること、日本の代表となったという自信と誇り、そして広い見聞と世界的視野に立てるということである。青春のほとんどをアイスホッケーにかけたが得たものは大きかった。

スコオバレー冬季五輪の想い出

赤　沢　　親



1960年2月、第8回冬季オリンピック大会が米国スコオーバレーに於て開催された。

日本アイスホッケーとしては、戦後初の参加であり、幾多の強化合宿を経た全国からの選抜混成チームで、日本アイスホッケーのレベルを計る絶好のチャンスでもあった。

大会前、国際試合の経験組チーム強化のため、約1ヶ月間、カナダで修業する事となり、1959年12月20日横浜港を出発した。

船は永川丸で、幸にも最終航海にあたり、約二週間の船旅は、豪華なものでもあったが、荒波の恐怖と船酔との苦闘でもあった。

1960年1月2日カナダバンクーバーに到着、大自然の中の近代建築物に驚嘆した。

早速約一ヶ月に亘り、二日に一試合と云う、強行武者修業に入ったが、転戦各地でのカナダ人の厚意的歓迎振り、又日系人の心暖まるもてなしは感銘するものであった。対戦相手は町又は市の代表クラブチームが主体で、戦績は2勝1分13敗の惨敗であったが、接戦の試合が多く内容のあるもので、良い体験となった。

やはりカナダはアイスホッケーが国技だけあり、層が厚く、2～3才の幼児から椅子を使ってのスケートの練習、又日本では子供が空地で野球をしている様に、至る処で子供がアイスホッケーをして遊んでいる風景が見うけられた。又アイスホッケーで負傷した顔の傷（針数）や歯を折った本数が多い程、自慢となり誇りとしているのには驚かされる。

カナダ大陸を象徴する雄大なカナデアンロッキーを後にし、1960年2月8日会場のスコオーバレー選手村に到着した。

スコオーバレーは名称通り渓谷地帯であり、平地部にスケートリンク、選手村、山岳部はスキー場と同一場所で総合競技が出来る特色を備えていた。

各施設は完備されてはいたが、建築物のほとんどはプレハブ造りで簡易なものであった。

中心となるアイス・アリーナは、約一万名程収容出来る規模の懸重架構方式建物であり、側面の片側が開閉出来る構造になっており、そこからスピードリンク、スキーのジャンプ台が展望出来る様になっており、良く工夫された建物であった。玄関前のアイスホッケー、フィギュア、スピードの雪人形が装飾も良く印象にのこるものであった。

開会式は2月18日午後1時30分、アイスアリーナで、開催国、米国ニクソン副大統領臨席のもとに、参加31ヶ国選手入場で始まり、日本選手団は15番目の入場で、国際色豊かな各国選手の中でも見劣りしないものであった。

式典は滞りなく進行し、フィギュア選手キャロルフェス嬢の選手宣誓、最後に万国旗が花火で打上げられ開会された。

アイスホッケー競技には9ヶ国参加し、日本は予選リーグでカナダ、スウェーデンと対戦し、

19対１、19対０と大敗を喫し、最終的にはオーストラリアを破り第８位と云う戦績であった。

敗因は基礎技術の未熟差、基本プレーの精度、スピードの差であり、優勝したアメリカチームさえ、大会前の練習はダッシュ練習のみと云う内容で、基礎技術の鍛練は無限であり、如何に重要であるかを改めて痛感した。

井戸の中の蛙的存在にあった日本チームとしては、世界強豪チームの毎日の行動全てが勉強となるものであった。

日本選手団の中でも、我々アイスホッケーは肩身の狭い思いであったが、大会にかけつけた日本人又は日系人の献身的応援、特にバンガローまで借り、雑煮等日本食の炊き出しまでしてくれた厚意、又毎夕選手村で催された、米国を代表するショーに、ダニーケー、トニーカーチス、ブリジットバルドー等世界的スターが出演した余興、各国選手とのバッチはじめ物々交換、又日本からの便り等で元気づけられるものがあった。

２月29日約10日間の大会を終え帰途につく。

サクラメント、ロスアンゼルス、サンフランシスコの各地見学、試合を経て、ハワイ経由３月９日羽田に着き、約３ヶ月の遠征を終了した。

幸運にもこの貴重な体験を得た事は、諸先輩の存在、特に八戸諸先輩の御援助、又両親初め家族の理解がなければ実現し得なかったものと確信し深く感謝しているものである。

第９回インスブルック オリンピックに参加して

久保田　　勲



今から17年前の昭和38年１月７日夜の９時羽田飛行場より、第９回インスブルックオリンピック冬期大会参加の、星野仁十郎〔現日光市長〕氏を団長とする、アイスホッケー選手団の乗り込んだ飛行機は、一路デンマークのコペンハーゲンを目指して離陸した。

昭和37年３月、明治大学より、日光の古河電工へ、立教の稲津君と共に入社して、１年目の事だった。

入社当時古河電工は全盛の頃だったが、オリンピック出場をかけた試合に破れ、選考等は考えてもみなかった。だが、古河電工からは６名の選手がえらばれた。八戸出身者は、田名部匡省さん、風張喜民夫さん、佐藤真弘さんと私の４人だった。

初めて踏む外国の地はアラスカだった。給油の為の少しの時間だったが、ロビーにかざられた色々な探検家の写真や、大きな北極熊のハクセイに大きな感動を覚えた。

次にコペンハーゲンに到着した。コペンハーゲンは各国へ飛行する玄関口である。

再び給油の後、一路フランスへ向かって飛び上った。羽田からの機内では、日付変更線やら、北極点通過、どこどこの国上空とか色々な説明があり、その度毎に色めきたった。

食事も、その国毎の時間で出たので、機内食を６～７回とったと思っている。当時両切のタバコのピースが、無税で20円だった。

フランスでは、日本のバッチが大もてで、数少ない中から１ヶやると、頬にキスをしてくれる程の売れゆきだった。

ドイツに渡り、初めてスケートのエッジにミゾを入れてみたが、ストップどころか、カーブも満足に切れない位に滑ることが困難だった。

各国を転戦して、１番心にのこったのは、写真でも良く見られるスイスの山々である。あの紫に、青に見える山々は格別な様子をかもし出して見せてくれた。

転戦も終りオリンピック開催国のオーストリアのインスブルックに入った。駅前の広場には、各国の旗はもちろんの事、自国の旗を窓ごとに

たらし、選手を迎えてくれた。

選手村では、女子村への男子選手の入村は厳禁だった。男子村へは、内の選手の許可がなければ入村出来ない位に厳重だった。

約１ヶ月も転戦していた為、髪がのびていたのを、田名部さんから散髪してもらった事もあった。

当時日本では、ヘッドギアーはあったが、今みたいなプラスチックの物は、私達がオリンピックに参加して、他国の選手からもらったり、店から買い求めて持ち帰ってから、国内で普及したと思い出される。今でもそのヘルメットは大切に保管してある。

開会式は、すばらしい天気にめぐまれ、聖火が点火された時には、生涯忘れる事が出来ないと思う程の感動を覚えた。

試合が始まり対戦相手のチエコの選手を見て、あんな巨人と試合をしなければならないのかと思う程のヒップであった。まるでビヤ樽がころがって来るみたいである。

オリンピックも無事終り、帰りは南まわりで帰国の為、温かい国を給油しながらの飛行機の旅であった。

フランス、スイス、イタリー、ドイツ、ノルウェー、オーストリア、カルカッタ、カラチ、カイロ等13ヶ国45日間25試合のオリンピック転戦の旅であった。

２月下旬日本に帰り、本郷にある朝日館でご苦労さん会が開かれた。外国では食事にあまり不自由はしなかったが、待ちに待った本場での日本食にありついた。サシミ、天婦羅や寿し、酒、ビール等腹一杯ごちそうになった。

日本を代表するオリンピックの選手として参加出来た事を心から感謝し、青森県を初め八戸市のスケート関係者に厚くお礼を申し上げます。

グルノーブルの思い出

松　田　一　男



フランシスレイの《白い恋人たち》が流れるようになって随分久しいが、聞くたびにあのグルノーブルオリンピック（第10回オリンピック冬期大会）が思い出されます。陽気な米国選手、派手な加国選手、陰気でおとなしいソ連選手、言葉が通じなくても何とか友達になろう、親しくしょうと選手村はいつも賑やかでした。

1968年２月に羽田を飛立ち北廻りでアンカレッヂ、コペンハーゲン、そしてオスロに、オスロでは親善試合を３回するため一週間程滞在しました。白夜の反対の時期なのでしょう、日照時間が極度に短かく、１日５時間位だったと思います。朝８時頃目を覚まし、カーテンを開くと外は真暗ですがビジネスビルは既に電燈をつけて仕事をしておりました。10時頃ようやく薄明るくなりますが、そのままの明るさで今にも雪になりそうなどんよりとした天気が続き、午後３時頃には又電燈が必要なのです。滞在中遂に１度も太陽を見る事が出来ず、ホテルの廊下を通ると時折あちこちの選手の部屋から欲求不満の声か、気晴しの声か、とにかく大きなわめき声が聞えてくる事がありました。この陰気な天候と言葉がわからない事ですっかり気が滅入り、結局３試合とも大差で敗れてしまいました。

いよいよグルノーブル入りし、オリンピックが始まりＣグループでノルウェーと対戦し、４対０であっさり勝ってしまったのです。ノルウェーの役員が『オスロではわざと負けたんだろう、騙したりしてひどいじゃないか』と控室に怒鳴り込んで来た程でした。グルノーブルのあの青い空と雪を頂いた峰々、そして太陽が我々を蘇らせたのでしょう。

日本選手はどの国の選手からも好意を持たれたような気がします。東洋から１チームと云う

事もありましょうが、特にセレモニー等で資本主義国（選手）が表彰されると共産主義国の選手は拍手もせず、ブーブーピーピー文句を云うし、立場が逆になれば又同様であります。しかし日本が表彰されると全ての選手から拍手が起り一段と高く聞えるのでした。試合のない日等は必ず誰れかの部屋に外国選手が訪ねて来て遊んでおりました。勿論語学の達者なのは一人もいません。しかし身振り手振りで結構通じているようでした。それがくだらない話になればなる程良く通じるようですから不思議なものです。

技術面についてはAクラス、Bクラス共我々とは格差が大きく論外であります。日本がCクラスでユーゴに敗れただけで2位になったのは本当にラッキーだったように思われます。極端な云い方かも知れませんがチェンジで戻って来たディフェンスに監督が一喝『どうしてゴール前の選手を飛ばさないんだ』『いくらどかそうと押しても動かないんです』では察して知るべしであります。肩幅が私の背広丈程もあり体重70～80kgの大男が自由自在に走り廻るのですからたまったものではありません。

グルノーブルはフランスでは古都でもあり学都でもあるそうです。大会前年、今大会のリュージュの会場になっているビラードデランズと云う小さな村に合宿した事があります。一週間程おりましたのでホテルの夕食後毎晩村のたまり場である喫茶店のようなゲームコーナーのある所に集り遅くまで騒いだものでした。勿論若者ばかりでした。その彼等が35kg離れたその村から応援にかけつけてくれ、しかも名前を呼んで応援してくれるのには感激致しました。

アイスホッケーの思い出ははかり知れません。これら全てが私の無形の財産だと思っております。この財産作りに御指導、御協力戴きました諸兄に深く感謝申し上げます。

世界選手権・オリンピック出場の思い出

江刺家　　清



1972年（昭和47年）7月、大阪の福徳相互銀行アイスホッケー部が廃部になり、各方面の皆様の協力で、北海道苫小牧の王子製紙で再びプレー出来る様になりました。

私が初めて世界選手権代表メンバーに選ばれたのは、王子製紙に移った翌年の1973年3月、オーストリアのグラーツで開かれる大会でした。夢に見たことが現実のものとなり胸がおどりました。しかし、残念なことに、経験不足ということで、現在トッププレーヤーとして活躍しております本間貞樹選手とともに、西武鉄道の2選手と入れかえということになってしまいました。この時の気持ちは、言うまでもなく、くやしさでいっぱいでした。来年こそはと自分に言い聞かせ、今まで以上の練習をこなして行きました。

翌年の1974年3月、ユーゴで行なわれた世界選手権には、代表メンバーとして参加することが出来ました。私は全試合には出場出来ませんでしたが、これからの選手生活にプラスになることは少しでも見落すまいと目の前での外国選手のプレーを、頭と体に焼きつけて帰国しました。参加チームは、西ドイツ、ユーゴ、アメリカ、ルーマニア、ノルウェー、オランダ、オーストリア、日本の計八ヶ国でした。

そして、1976年、第12回冬期オリンピック・インスブルック大会がやって来ました。

私にとっては最後のチャンス。代表選手18名の中に、私の名前を見つけた時の感激はいまだに忘れられません。日本代表として、オリンピックに参加出来るという事に感懐もひとしおでした。

大会は2月4日～15日までの12日間、1戦目

のルーマニアには、３－１と負けはしましたが、互角の試合でした。２戦目のオーストリア、このチームはＣグループ３位で、しかも、かぜをひいている選手が多いとの事で、メンバーが12人しかいなく、当然勝てる相手でしたが、オーストリアの荒っぽい試合に、私もですが、皆エキサイトし、パスプレーを忘れ、１対１でぶつかって行ってしまった為、惨敗してしまいました。この試合ほど勉強になった試合はありませんでした。３戦目はスイス、オーストリア戦に敗れた事で、残り試合に必勝を期した闘志が、全員にみなぎっていました。そうしたものが、ひとかたまりになって、スイスを倒したのだと思います。４戦目のユーゴでも、５戦目のブルガリアも気迫で押しまくりました。結果は３勝２敗で、Ｂグループ３位でした。

日本チームのDFとしてゴール前を守り外人のパワー、スピード、気迫には本当に圧倒されっぱなしでした。スピード、パスワークは負けてはいないと思うのですが、外国勢にまじると、やはり体が小さいのが目につきます。体で当って行くと、どうしても小さい方が疲れてしまい、当り負けをしてしまいます。しかし私も体は小さい方ですが、われながらよく外人と試合出来たなあと思っています。

そして同年３月、オリンピック後、スイスのアウローでの世界選手権大会にも参加する事が出来ました。

オリンピック、世界選手権のほかにも1976年に王子製紙単独で参加したスイスのダボスで行なわれたスペングラーカップ。この大会では、ソ連、チェコスロバキアと、Ａグループのチームと試合出来た事が大変勉強になりました。そして1977年の中国遠征とどれも皆思い出深い遠征ばかりでした。

第１線をしりぞき、今は余暇でアイスホッケーを続けております。

長根リンクでスケートを始め、先輩の指導でここまでこれました事、本当に感謝しております。そして青森県の数少ないオリンピック選手の１人に自分も入る事が出来ました事をたいへん誇りに思っております。

インターハイ３位入賞の思い出

時　田　忠　男



卓越した采配振りと話題の豊富なことで有名であった八商アイスホッケー部長の吉田勝先生が急逝され、何故か私のところにアイスホッケー部長の大役がまわって来たのが、確か昭和41年であったと思う。

さだかではないが今思い起してみると、当時はちょうどアイスホッケーのスピード感や、男性らしい迫力の魅力にとりつかれかかっていた矢先で（私自身多少スケートに乗ることができたこともあったのかも知れないが）アイスホッケーの競技会があると、高校一般を問わず、練習試合のようなものから全国規模の一級品の競技まで、ほとんど欠かすことなくリンクへ通いつめていた。八商のアイスホッケー部員やＯＢの方々が「もの好きな先生もいるものだ」といった感覚で眺めていたもののようであった。

加えて、故吉田勝先生には公私にわたってご指導をいただき特に目をかけていただいていたことが八商の試合があると何を置いてもベンチサイドへ割り込んで選手と一緒になって喚声をあげるようなことになったのではないかと思われる。

あとがまの部長を物色しはじめた部員やＯＢの方々の脳裏に最初に登場したのが、どうも私であったもののようで「お願いしたいのですが」の当時のキャプテン根城司君から要請をうけるハメになったらしい。

こんないきさつから私が年度の途中から部長を引き受けることとなり、時期をほぼ同じくし

て専任コーチに佐藤真弘先輩が就任することになった。

佐藤先輩は岩倉組アイスホッケー部の現役を引退し、岩倉組八戸出張所長として帰郷しまだ間もない頃であったと思う。

当時の八商は割合好選手がおり、三年生では根城司（八戸信用金庫）根城博信（古河電工現役）岩岡秀次（オッフェン経営）田村孝雄（第一ゴルフ経営）石橋敏文（八戸白洗舎）佐々木祥夫（八戸ナショナル現役）泉山健（東京ワミナー店長）などがいて、それぞれ技を競いあっていた。

昭和41年度の県下の競技会をほとんど優勝で飾って（国体予選は落したが）１月なかば意気高らかに第16回インターハイ開催地の日光市へ乗りこんだ。

入場行進にも試合中のベンチにも、今にも例のカン高い大声で選手達を叱咤しそうな吉田先生の遺影を持ち込んで必勝を期した当時の選手達には、異様な執念のようなものがみなぎっていたように思われる。

準々決勝までは比較的らくに勝ち進んだものの、準決勝では当時高校のレベルを一歩ぬきん出ていた最強のチーム苫小牧東高校と対戦することになった。電工リンクで相まみえたが、脚力・キープ力・あたりの強さ、どれをとっても格段の差があり、これが高校生のチームなのかと驚嘆し、あらためてアイスホッケーという競技に開眼させられたものであった。

帰八後、部員一同で故吉田勝先生の墓前に12年振りの３位入賞と、岩岡DFが優秀選手に選抜されたことを報告し、今は亡き先生にも喜んでいただき、佐藤コーチと共になに分かの責任を果たせたような気になったものである。

その後、開眼しっぱなしで10年……。

昭和52年１月当八戸市で開催された第26回インターハイで、藤田、亀本(貴)、亀本(好)、大橋、山端、大川、柳原、杉沢、月舘などの各選手を擁し、北海道日大高校を破って再度３位入賞を果したが、地元開催のインターハイで地元高校チームの３位入賞は、記録などからみておそらく第２回大会以来の快挙であったと思う。

私とアイスホッケー

宮沢信子



月日の流れは、今さらのように早いものです。私がアイスホッケーという最も激しい男性のスポーツに足を踏み入れてから、もう４年もたってしまいました。この４年間、想いおこせば本当にいろんなことがありました。

私がこのスポーツをやってみようと思った理由は、アイスホッケーというものを全く知らなかったからでしょう。八戸に生まれ育ちながらもアイスホッケーの「ア」の字も知りませんでした。けれどスケートを滑べることが三度の食事より好きで、そんな好きなスケートが会社に入ってからも、毎日のように滑べれるかと思うと、アイスホッケーがどんなものであろうかなどと悩む間もなく入部してしまいました。それでも「丸光女子アイスホッケー部」結成と同時に入部したものですから、集まった部員たちもひどいものばかりで、まともに滑れる者が１～２人、あとはやっと歩く程度、まして初めてスケート靴を履く者も、そんな集まりに、ホッケーのルールなぞ誰一人として分るはずがありません。そんな私たちの指導に当たってくださった金入清孝監督や一山コーチの、苦労と努力は、今日に致ってまでも続いていることでしょう。

始めの頃はフィギュアスケートで、毎日スケーティングばかり。そして初めてホッケー靴を手にした時の嬉しさ、寒い冬の朝練習は決して生易しいものではなかったけれど、毎日少しづつホッケーというものを理解して、ほんのわず

かながらも上達していく様子が楽しくて、監督やコーチの教えられた通り、ひたすら練習に励みました。いつの日か伊勢丹や国土計画と試合できることを胸にいだきながら。そんな私たちが初めて試合できたのは結成して三ヶ月半位たった頃でした。ジュニアチームを相手に、ぼたん雪の、激しく降る長根リンクで新しいユニフォームに身を包み、何も考えることなくパックを追っていました。この試合で得たことは、ホッケーは恐ろしいスポーツだなぁということ。それ以上に、あの小さなジュニアチームにぶつかって、あっけなく転んでしまう自分の情けなさとくやしいという感情、パックを奪い返した時の嬉しさ。試合が終わったあとは安心したような、まだやりたいような複雑な心境。この試合を基盤にシーズンオフは、陸上トレーニング、バスケット、ウエィトトレーニング、合宿とホッケーに明暮れた毎日。頭の中はホッケーのことでいっぱい、他のことなど何も考える余裕なんてなかったような気がします。練習、練習で時が流れ、私たちは幸か不幸か、ちょうど一年めにして、「第一回全日本女子アイスホッケー選手権大会」という、恐れ多くも「全日本」と名のつく試合に出場することができました。参加チームは５チームと少なかったけれど、大先輩である伊勢丹や国土計画と対戦できたことはまことに幸せなことでした。試合は勝てば優勝、負ければ４位というところまでいったのですが結局４位。しかし私たちは忘れないでしょう、結成１年目にしてあの国土計画に勝った時の喜び。そしてうれし涙。たった一試合しか勝てなかったけれど思わずリンクで互いに抱き合い、流した喜びの涙を、そして負けた時のくやし涙を……。

アイスホッケーを通してこの４年間得たものは非常に多い。何よりもアイスホッケーのスピードと技には完全に魅せられてしまったようだ。

チームワークの重要性と、嬉し涙の熱さ、試合中の苦しさと終わったあとの解放感、そしていろんな人たちと出逢い、知り合い、励まされ、支えられ、時には敵を憎んだりもしたけど。私の青春の１ページにはアイスホッケーという文字が大きく書き記されるでしょう。そして今しばらくはアイスホッケーをやりたいと思っています。

田村誠一さんへの弔辞



謹んで明治大学スケート部八戸ＯＢ会、前会長田村誠一さんの霊にお別れの言葉を申し上げます。五月二日の朝奥様からあなたの訃報に接し、あまりの突然のことでとるものもとりあえずかけつけました。人生のはかなさ世の無情をつくづくと感じさせられました。ご家族ご一統様のおなげきはいかばかりかとお察し申し上げます。

あなたは八戸商業から明治大学に進学され見事なスケーティングと、華麗なスティックワークで、入学早々から中心選手となり、特に同僚の中村弘さんと強力ＦＷを組んで、見る見るうちに大学ナンバーワンとなり、明大三十三連勝の偉業を達成した原動力となりました。

あなたの活躍振りが一番印象に深く残っているのは、なんと云っても戦後の混乱期に、八戸ホワイトベアーを結成し、チームの主将として、昭和二十三年一月盛岡市高松の池で開催された、第十六回全日本アイスホッケー選手権大会で、初優勝して八戸市民に大きな活力を与えたことでありましょう。

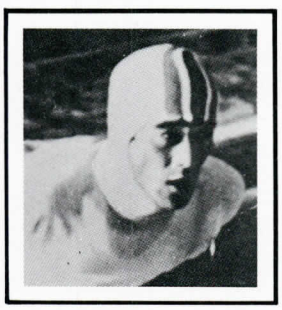
あなたの卓越した指導力と円満な人柄は、よくチームワークの要となり、又後輩のめんどうもよく見てくれました。現役選手を引退されてからは、青森県スケート連盟の理事として、後輩の指導に当り、国際的一流選手を育て上げ氷都八戸の名を高められました。又明大スケート部八戸ＯＢ会の結成に際して、初代会長となり、私達のよきリーダーとしてあらゆる事業につくされました。

あなたはスケートの田村さん、ホワイトベアーの誠ちゃんと云われ、生涯を大好きだったアイスホッケーで、過したと云っても過言ではありません。その意味ではあなたは幸福な人生を送ったと思います。まだまだお元気で私達を指導していただきたかったのですが、今では三途の川と呼ばれる大きな渕によって、幽明境を異に致しました。どうぞ在天の霊となって、氷都八戸と明大スケート部の限りない発展を見守って下さい。田村さん安らかにお眠り下さい。

昭和五十四年五月八日

明大スケート部八戸ＯＢ会々長
友人代表　　石橋富士保

出町嘉明君への弔辞



出町君私が今君の霊前で弔辞をおくらなければならない宿命に立たされたことは、何んと運命の徒でありましょう。君の危篤を知らされた時、僕は居ても立ってもいられない気持で心底はきっと快方に向って持ちなおしてくれる。死ぬなんて絶対にある筈がないと自分に言い聞かせておりました。しかし数時間後には、亡くなったとの知らせに、自分の聞き違いだと、何度も確めることにやっきとなってしまいました。

聞くところによると、県の国体選手の監督として合宿に入っていた由、自宅に帰り気分が悪く奥さんのかたわらで眠りについたことは、せめてもの慰めと思います。

スケートで育った君がスケートの合宿中にそ

してシーズン真唯中に大往生をとげたことは君らしいと思います。

しかし弔辞を書きながら思い出はつきず、とめどもなく流れでる涙をおさえることはできませんでした。

こんなにつらく、悲しい出来ごとが外にありましょうか。

思い起こせば、君と僕の出合いは、もう二十年近くもなるでしょう。地元の先輩の努力で日大進学がきまってから、切っても切れない先輩と後輩の血のつながりが、生れたのです。

冬の蓼科、インカレと負けることを知らなかった数々の思い出と、海外遠征の楽しくも又、にが笑いの出るような思い出。またインスブルックのユニバーシアードで、日本選手として三千米で初の日の丸を北欧の空高く揚げて万丈の気をはいた君の晴々しい顔がつい昨日のように思い出されてなりません。勝っておごらず、ひょうひょうとしていた君のことを将来期待していたものでした。

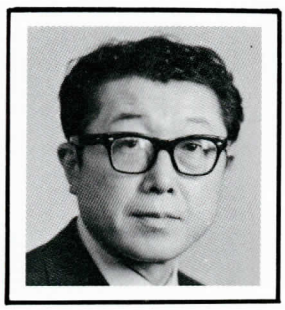
それなのに多くの人に惜まれて韋た天のようにこの世を去った出町君、安らかに眠り給え。そして残された奥さんと、お子たちをいついつまでも守り給え。

昭和53年１月26日

日本大学スケート部ＯＢ会長　向後政義

（元日大スケート部監督）

吉田耕造氏を偲ぶ



吉田耕造さんが突然他界されました。耕ちゃんとの愛称で呼ばれ、皆から尊敬されそして親しまれていただけに、残念でなりません。

社内にあっては東北で有数の企業である、吉田産業の副社長の地位にあり、多忙のかたわら、青森県アイスホッケー連盟の副会長、又吉田産業アイスホッケー部のオーナーとして、後輩の指導に情熱を傾けられたのに対し、深く敬意を表します。

耕ちゃんと私とは子供の頃から近所で育ったので、一緒に遊んだ仲でありました。戦後続々と復員して、スケート仲間がアイスホッケーチームを結成しようと話が出て、真先に参加したのは耕ちゃんでした。八戸ホワイトベアーの始まりとなったのです。耕ちゃんはＤＦ、私はＧＫ、共に名プレーヤーではなかった。しかしプレーの基本に対しては極めて忠実に動いてくれて、ＦＷと一緒になって敵陣深く攻め込む様なこともなく、特に弱体のＧＫ（私のこと）と一緒になってゴールを守るのが、ＤＦの役だと心得ていたのかも知れません。それが後年会社のお仕事も、アイスホッケーのプレーににたような気が致します。葬式のとき葬儀委員長の吉田昌平社長が、弟耕造に働かせすぎたのかも知れないと涙ながらに挨拶したのが私の印象に深く残っています。三年前には田村誠一さんを亡くし、旧八戸ホワイトベアーの人達が、段々減っていくのは制止出来ない世の常とは思うものの、耕ちゃんに死なれたのはなんとしても情けないことです。昭和二十三年一月、盛岡の高松の池での全日本アイスホッケー選手権大会で、第一回戦で王子製紙に二対一で勝ち、最終的にはあなたと一緒に優勝した感激が、昨日の様に想い出されて来ます。耕ちゃん、あなたと一緒にプレーをした人達はまだまだ元気で、社会のために頑張っています。安らかにお眠り下さい。心からご冥福をお祈り致します。

合掌

昭和五十七年八月　　石橋富士保

創立三十五周年記念式典の記録から

昭和36年1月10日

於　八戸市民会館

八戸スケート協会

創立三十五周年記念式典

八戸スケート協会

◎功労者表彰名簿

松本京吉　熊谷義雄　下斗米豊次郎
石原省三　川口英次郎　佐藤良作
星　憲道　金子善兵衛　大沢義一
下斗米徳太郎　福井吉平　福勢喜一
大岡広治　村井文次郎　板橋勇次郎
高橋利吉　高橋晃七　下斗米喜三郎
荒井正治

◎表彰者名簿

○全日本選手権大会優勝

故泉山貞義
第10回全日本男子スピード選手権
(昭和14年)

八戸ホワイトベアー
第16回全日本アイスホッケー選手権
(昭和23年)

佐々木邦子
第22回全日本女子スピード選手権
(昭和29年)

○国民体育大会冬季スケート競技会優勝

青森県立八戸中学校
第1回国体（昭和22年）中学アイスホッケー
第3回国体（昭和23年）中学アイスホッケー

田名部節子
第3回国体（昭和23年）
女子 3,000米
第6回国体（昭和26年）
女子 3,000米

浅坂武次
第6回国体（昭和26年）一般 5,000米、1万米
第7回国体（昭和27年）

一般１万米

畑中克夫

第６回国体（昭和26年）

高校 500米、1,500米

佐々木邦子

第８回国体（昭和28年）

女子 3,000米、5,000米

第９回国体（昭和29年）

女子 5,000米

第11回国体（昭和31年）

女子 5,000米

第12回国体（昭和32年）

女子 1,000米

オール八戸

第11回国体（昭和31年）

一般アイスホッケー

沼舘健二

第13回国体（昭和33年）

教員 3,000米

○全国高校スケート競技選手権大会総合優勝

青森県立八戸東高等学校

第２回全国高校女子スピード優勝

○冬季オリンピック出場者

石原省三

第６回冬季オリンピック(オスロ1952)

スピード監督

浅坂武次

第７回冬季オリンピック（コルチナダンペッオ1956）スピード選手

岩岡譲二

第８回冬季オリンピック（スコーバレー1960）アイスホッケー選手

田名部匡省

第８回冬季オリンピック（スコーバレー1960）アイスホッケー選手

赤沢　親

第８回冬季オリンピック（スコーバレー1960）アイスホッケー選手

○世界選手権大会出場者

浅坂武次

1954年世界スピードスケート競技選手権大会（札幌）

1955年世界スピードスケート競技選手権大会（モスクワ）

金田祐三

1957年世界アイスホッケー選手権大会（モスクワ）

渡辺和男

1957年世界アイスホッケー選手権大会（モスクワ）

田名部匡省

1957年世界アイスホッケー選手権大会（モスクワ）

○全日本代表選手

田村誠一

日米、日加国際試合

中村　弘

日米、日加国際試合

式典当日の印刷物には、創立年月、歴代役員(会長、副会長、理事長)、長根リンクで開催した主要大会等が記載されたが省略する。

創立五十周年記念式典の記録から

昭和51年11月7日

於　八戸グランドホテル

八戸スケート協会
創立五十周年記念式典

主催　青森県スケート連盟
青森県アイスホッケー連盟

式典次第

1．開式通告
2．主催者あいさつ
　青森県　スケート連盟会長
　青森県アイスホッケー連盟会長
3．表　彰
4．来賓祝辞
5．謝　辞
6．閉式通告

祝賀会

○開宴のことば　実行委員長　石橋富士保
○乾　盃　スケート連盟顧問
　下斗米豊次郎
○50年の思い出　松本　榮

◎功労者表彰名簿

松本　榮　　橋本忠吉　　高橋晃武
藤井慶太　　石橋栄一

表彰者名簿

○全日本選手権大会優勝
　出町嘉明　第32回全日本男子スピード選手権（昭和39年）1万米
　第35回全日本男子スピード選手権（昭和42年）1万米
　吉田産業　第3回全国選抜社会人アイスホッケー選手権（昭和45年）
　第5回全国選抜社会人アイスホッケー選手権（昭和47年）
○国民体育大会冬季スケート競技会優勝
　出町嘉明　第19回国体（昭和39年）
　一般5千米

第22回国体（昭和42年）
一般５千米
中島　進　第23回国体（昭和43年）
教員３千米
中田敏彦　第26回国体（昭和46年）
高校５千米
田中信明　第26回国体（昭和46年）
一般 1,500米
第27回国体（昭和47年）
一般 1,500米
田村裕治　第27回国体（昭和47年）
高校 5,000米
宮古政則　第28回国体（昭和48年）
高校 1,500米
青森県チーム　第28回国体（昭和48年）
一般アイスホッケー
第30回国体（昭和50年）
成年アイスホッケー
第31回国体（昭和51年）
成年アイスホッケー
橋本隆子、宮古正子、十日市順子、市川真貴子、第31回国体（昭和51年）少年女子、2,000米リレー

○日本学生氷上競技選手権大会優勝
町田隆夫　第32回大会(昭和35年)一万米
出町嘉明　第35回大会（昭和38年）
5,000米、１万米
田中信明　第43回大会（昭和46年）
1,500米
第44回大会（昭和46年）
1,500米

○全国高校スケート競技選手権大会優勝
町田降夫　第８回大会(昭和34年)５千米
出町嘉明　第11回大会(昭和37年)５千米
東　　隆　第15回大会(昭和41年)３千米
東　　徹　第21回大会(昭和47年)５千米
第22回大会(昭和48年)１万米
宮古政則　第22回大会(昭和48年)1,500米
市川真貴子第25回大会(昭和51年)千米

○冬季オリンピック出場者
田名部匡省　第９回大会(インスブルック1964）アイスホッケー選手
風張喜民夫　仝　上
佐藤真弘　　仝　上
久保田勲　　仝　上
出町嘉明　第10回大会(グルノーブル1968)スピード選手
松田一男　第10回大会(グルノーブル1968)アイスホッケー選手
金入孝明　仝　上
田名部匡省　第11回大会（札幌　1972）全日本アイスホッケー監督
江刺家　清　第12回大会（インスブルック1976)アイスホッケー選手

○世界選手権大会出場者
田名部匡省　1962年（コロラド、スプリンクス）選手
〃　1974年（ユーゴ）選手
〃　1975年（札幌）監督
風張喜民夫　1962年（コロラド、スプリンクス）選手
金入清孝　1967年（ウイン）選手
金入孝明　1967年（ウイン）選手
〃　1969年（ユーゴ）選手
〃　1970年（ルーマニア）選手
〃　1971年（スイス）選手
江刺家清　1976年（スイス）選手

〈各種アイスホッケー競技優勝メンバー〉
○第16回全日本アイスホッケー選手権大会優勝メンバー（ホワイトベアー）
田村誠一　中村　弘　橘　二郎
沢口　隆　泉山四郎　吉田耕造
大野創造　金沢新太郎　沼館新一
石橋富士保

○第１回国民体育大会冬季スケート競技会中学アイスホッケー優勝メンバー
沢口　隆　大橋節男　金田裕三
沼館新一　赤沢正敏　坂本　久　横野功

○第３回国民体育大会冬季スケート競技会

中学アイスホッケー優勝メンバー
沢口　隆　大橋節男　金田裕三
沼舘新一　赤沢正敏　川門前善春
横野　功　吉田和生
○第11回国民体育大会冬季スケート競技会一般アイスホッケー優勝メンバー
泉山四郎　夏堀　隆　松橋　正
高橋卓也　岩岡譲治　尾形庄平
渡辺和男　田村重雄　中山清志
佐藤真弘　風張喜民夫　畑中義郎
滝内利昭　田名部匡省　大久保信夫
赤沢　親　沼舘新一　三浦　恒
川門前善春　小林信英
○第３回全国選抜社会人アイスホッケー選手権大会優勝メンバー
青山一彬　小野寺幸雄　照井十九雄
菊池　醇　片沼勝美　角　勝雄
藤田日出夫　工藤　孝　佐々木章夫
佐々木雄二　河村靖男　三浦重雄
水津栄次郎　奥田嘉夫　五十嵐也尹
前田　孝
○第５回全国選抜社会人アイスホッケー選手権大会優勝メンバー
青山一彬　高橋明丈　小野寺幸雄
松田一男　照井十九雄　菊池　醇
角　勝雄　津久家仁　小野寺常夫
金入清孝　久保田勲　金入明義
三浦重雄　河村靖男　工藤　孝
島脇　忠　水津栄次郎　前田　孝
五十嵐　也尹
○第28回国民体育大会冬季大会スケート競技会一般アイスホッケー優勝メンバー
橋本昭一　赤坂徳用　広原博文
金入孝明　高橋昇士　河村靖男
三浦重雄　河原木光雄　高橋睦雄
金入明義　久保田勲　松田一男
平尾雅道　細越　勲　津久家　仁
田村　収　志村俊寿
○第30回国民体育大会冬季大会スケート競技会成年アイスホッケー優勝メンバー
橋本昭一　赤坂徳用　差波孝生
渡辺昌勝　石橋　博　久保田英雄
高橋昇士　伊藤光太郎　松田一男
久保田勲　金入清孝　金入明義
佐々木祥夫　小野寺邦夫　松田　博
細越　勲　石橋正男　小野寺常夫
志村俊寿　近藤敏文　亀本和克
○第31回国民体育大会冬季大会スケート競技会成年アイスホッケー優勝メンバー
橋本昭一　赤坂徳用　広原博文
金入孝明　渡辺昌勝　高橋昇士
丹野利広　細越　隆　菊池厳弘
松田一男　金入清孝　佐々木祥夫
小野寺邦夫　前田俊二　松田　博
小野寺常夫　米内孝和　田野浩二
田名部勝彦　亀本和克　石橋広志

長根リンクで開催された主要大会、八戸スケート協会歴代役員が記載されたが省略する。

五十年のあしあと



第１回全日本スピードスケート選手権大会
昭和５年１月

１月19日　八協対八中ホッケー戦（長根リンク）
　八協５　―　２八中
１月19日　八協南北両軍戦　５　―　５引分
１月22日　八高女氷上運動会（長根リンク）　好晴に恵まれてリンク賑う
１月24日　慶大対八協ホッケー戦（長根リンク）
～25日　慶大９　―　１八協
　慶大４　―　１八協
２月１日　八中スケート競技会、小学校の招待レースも行う



二代会長　久保田信三氏

昭和５年

３月31日　三田八戸スケート協会長青森へ転任
11月８日　久保田信三会長
12月２日　市内記者団アイスホッケーチーム組織
12月20日　八戸スケート協会主催スケート講習会
　講師　スピード　高橋利吉、福勢喜一
　ホッケー　太田良作
　フィギアー　栗谷川清、大橋孝一
長根リンクに夜間練習のためアーク燈の設備をする

昭和６年

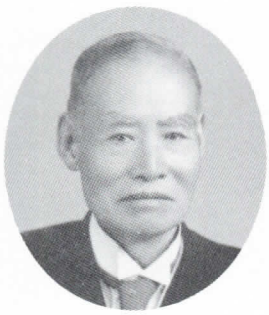
１月24日　フィギアー日本選手権大会に江刺選手出場35点７位（仙台）
１月29日　第１回八商スケート大会、スピードの外フィギュアも行う
１月31日　文部省奨健会主催スケート講習会
～２月２日　講師　出口林次郎、潤間留十、五十嵐
２月１日　北日本スケート選手権大会
　選手権スピード１位高橋利吉　フィギュア１位大橋孝一
２月７日　小学校対抗スケート大会
　１位八尋高　２位長者　３位売市
２月７日　市民氷上運動会
２月11日　カーニバル祭挙行　夜７時より
数々の仮装で賑わい　１位虎舞（高橋利吉、下斗米徳太郎）

11月16日　久保田会長再任　専務理事太田良作

昭和７年

１月16日　第３回全日本アイスホッケー選手権大会
～17日　優勝　苫小牧４ ― １日光
１月24日　小学校対抗スケート大会
～27日　優勝　スピード八尋　ホッケー八尋３ ― ０八尋高
２月11日　紀元節奉祝スケート大会　スピード記録会　参加（八中、八商、水産、八高女、協会）
２月14日　北日本スピードスケート競技会　総合優勝　高橋利吉
３月３日　久保田会長辞任
３月７日　久保節会長となる

三代会長　久保節氏





第三回全日本アイスホッケー　八戸チーム

昭和８年

１月10日　オール盛岡対オール八戸対抗スケート競技会
ホッケー　盛岡３ ― ０八戸
スピード　八戸39点 ― ５点盛岡
１月22日　市民氷上大会
２月５日　市内小中学校対抗スケート競技会
優勝　スピード　長者小18点　八商19点
ホッケー　小学校　長者２ ― １八尋　中学校　八中２勝
２月12日　北日本氷上選手権大会
優勝　スピード　高橋利吉、　ホッケー　八協チーム

昭和９年

１月28日　第６回北日本スケート選手権大会
優勝　ホッケー　盛岡倶２ ― ０八中
スピード　男子３種目､500m 泉山貞義54秒2 1,500m 泉山貞義 3分05秒8
1,600m リレー八商 3分35秒5　女子500m 成田キヌ 1分21秒9

2月11日　第3回市内小学校、中学校スケート大会　優勝中学校八商、小学校長者

昭和10年

1月13日　市内小学校並に市民氷上大会　　優勝スピード　高等科八尋高　小学校八尋
　　ホッケー八尋3　—　1長者　一般鹿島チーム

1月20日　第3回都市対抗スケート競技会（仙台、盛岡、八戸）
　　ホッケー　八戸5　—　3盛岡
　　スピード　八戸28.5点　—　盛岡21点

1月22日　日光細尾リンクで開催される第4回冬期オリンピック予選兼全日本氷上選手権大会
～23日　に八商の泉山貞義並びに八高女の畑中ツエ、島守モト、石橋イク出場

2月3日　第7回北日本スケート選手権大会
　　ホッケー　八商1　—　0八中
　　スピード　500m 荒井56秒、1,500m 泉山幸3分09秒、5,000m 泉山幸12分10秒、
　　1,600m リレー3分17秒4　八商チーム

昭和11年

1月19日　第4回八戸対盛岡都市対抗氷上競技大会（高松池）
　　スピード　八戸優勝　　2位盛岡
　　ホッケー　八戸7　—　1盛岡

2月2日　北日本アイスホッケー大会
　　小学校　　売市小1　—　0長者小
　　中学校　　八戸中6　—　2岩手中
　　一　般　　荒　鷲2　—　0番　町

昭和12年

1月16日　第1回官公衛対抗アイスホッケー戦
　　市役所チーム2　—　2小学校チーム

1月17日　第5回市民氷上運動会　　ホッケー　八中5　—　3八協

1月24日　八戸対盛岡都市対抗競技大会
　　スピード　優勝盛岡　　2位八戸
　　ホッケー　盛岡3　—　2八戸

1月31日　北日本中等学校アイスホッケー大会（高松池）
　　八戸中2　—　1盛岡中

12月29日　全国中等学校氷上選手権大会
～30日　　優勝　苫小牧工業

12月31日　第8回全国高等学校氷上競技選手権大会並に第3回五帝大対抗ホッケー戦

昭和13年～1月2日　優勝スピード北大予科、ホッケー東京府立4－2北大予科、フィギュア学習院
五帝大ホッケー東京帝大2勝

全国中学校氷上競技選手権大会
昭和12年12月



1月5日　第13回全国学生氷上競技選手権大会（スピード）
～6日　　優勝　明大
1月16日　官公衛対抗ホッケー戦
　　八戸市役所チーム4　―　1磐城セメントチーム

昭和14年

1月8日　県下中等学校氷球競技大会
　　八戸中7　―　2八商
1月17日　泉山貞義第10回全日本氷上競技スピード選手権獲得（蓼の海）
～18日
1月22日　小学校中等学校対抗アイスホッケー大会
小学校　売市4　―　0八尋
高等科　売市8　―　0八尋高
中学校　八中1　―　0八商



泉山貞義選手（左から二人目）

1月28日　第2回東北スケート競技選手権大会
～29日　　得点　スピード　盛岡37　　八戸35　　仙台20
　　ホッケー　八戸4　―　0盛岡　　仙台対八戸戦中止、優勝なし
　　フィギュア　1位黒沢英夫（仙台）　2位久保榮（八戸）　優勝仙台

昭和15年

1月7日　八戸スケート協会対学生軍ホッケー試合
　　協会7　―　1学生軍
1月19日　第11回全日本スケート選手権スピード競技会
～21日　　総合優勝朴潤哲 211.145　　女子優勝　汾陽泰子（満洲）238.783
1月27日　第2回東北中等学校スケート選手権大会、第8回小学校対抗スケート大会、市民氷
～28日　上運動会
スピード　中等校　500m 金入　1,500m 河村　10,000先川原
　　1,600リレー八中
　　高等科　500m 中村　1,000m 中村　3,000m 中村　5,000m 中村
　　1,600m リレー八尋高
　　尋常科　300m 小笠原　1,000m 小笠原　2,000m 谷地中
　　1,600m リレー売市小
ホッケー　尋常科　長者小2　―　0売市小
　　高等科　八尋高3　―　0売市高
　　中等校　八　商1　―　1八　中
　　官公衛　教員団1　―　0市役所

昭和16年

1月2日　第11回全日本中等学校氷上競技選手権大会
～3日　　スピード中止　　ホッケー優勝　苫小牧中学
1月6日　第17回全国学生スピードスケート選手権大会

～８日　　優勝　早大

５月　新会長松本京吉



四代会長　松本京吉氏

昭和17年

１月11日　第５回東北スケート競技選手権大会兼三都市対抗スケート競技会

速滑（スピード）　優勝　盛岡　　２位　八戸

氷球（ホッケー）　優勝　中学校一般とも盛岡

型滑（フィギュア）優勝　八戸

１月24日　第12回明治神宮国民体育大会スケート大会

～25日　高松宮殿下御臨席

昭和21年

１月19日　都市対抗（盛岡、八戸）スケート競技会

スピード優勝　盛岡52.5点　２位　八戸39.5点

ホッケー優勝　中等学校　盛岡　　一般　八戸

１月27日　市民スケート大会

スピード優勝　初等科　八戸団　　高等科　根城団

ホッケー優勝　初等科　長者団　　一　般　ラッキー・ヤングチーム

11月20日　青森県スケート連盟設立　会長　松本京吉

昭和22年

１月25日　第１回国民体育大会冬季大会スケート競技会

～26日　ホッケー　八戸中学校優勝

昭和23年

１月４日　第２回国体県予選

１月16日　第９回東北三都市スケート大会並に県体育会主催第１回東北中等学校スケート大会

～17日　スピード　優勝　盛岡56点　　２位　八戸28点

ホッケー　優勝　八戸５　―　０盛岡

職場優勝　日東３　―　１盛鉄

フィギュア優勝　浅沼孝吉（盛岡）　盛岡優勝

中等学校　参加校（八中、八商、八工、盛中、仙台中、岩手中、相馬中、八高女）

スピード優勝　八商

ホッケー優勝　八中６　―　０盛中

全日本アイスホッケー優勝
ホワイトベアー



１月23日　八戸中学校第３回国体アイスホッケー

～24日　中学の部優勝（高松池）

１月26日　八戸ホワイトベア全日本アイスホッケー

～27日　ー競技選手権獲得（高松池）

２月８日　県下実業団アイスホッケー選手権大会並に新制中学校対抗スケート大会

新制中学校スピード優勝　八中、

ホッケー　八中５　―　０根城

実業団優勝　二十三日町３　―　１荒町

2月11日　市内中等学校スピード記録会

2月15日　市民スケート大会

昭和24年

1月15日～16日　第2回県スケート競技選手権大会兼第4回国体予選競技会
　第1日男女共 500m の1種目だけ、ホッケーは1回戦2試合だけ挙行、他の種目は暖気のため中止、第2日目は全種目を中止する。

昭和24年は暖冬のため結氷せず他の大会は全部中止する。

昭和25年

1月8日　青森県氷上選手権並に第5回国体氷上競技予選会
　スピード　浅坂武次（泉山貞義賞）　田名部セツ（石橋運動具店杯）
　ホッケー　八戸ホワイトベア9 — 4八高

1月15日　三都市対抗氷上競技大会　盛岡、八戸、不参加仙台
　スピード総合得点　八戸 135点　盛岡 108点
　ホッケー　一般　八戸7 — 3盛岡　高校　八戸9 — 1盛岡
　フィギュア　盛岡（浅沼孝一）参加1名

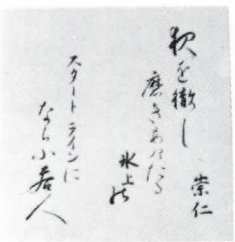
1月18日　第1回県下高校中等学校スケート競技大会
　スピード優勝　高校男子八工　女子八女高　中等校男子一中　女子一中
　ホッケー優勝　一中3 — 1根城中

12月8日　長根リンク完成貯水式（5,000坪、3,000㎡、総工費1,000万円）

昭和26年

1月7日　第3回県下スケート選手権大会並に第6回国体スケート県予選大会
　スピード　男子　浅坂武次（日東）　女子　田名部セツ（一中教官）
　ホッケー　ホワイトベア26 — 3日東

1月25日～28日　第6回国民体育大会冬季スケート競技会
　三笠宮殿下御臨席
　本県選手よく活躍して天皇杯、皇后杯共に3位



三笠宮殿下より松本会長へ御下賜された御歌（第六回国体）

2月4日　第2回県下高校、中学校対抗スケート競技会
　スピード優勝　高校男子　八工　女子
　八東高　中学校　一中
　ホッケー優勝　高校　八高2勝　中学校　一中2勝

2月12日　第5回県下アマチュアアイスホッケー大会
　廿三日町4 — 0日東B

昭和27年

第4回県スポーツ賞
　受賞者　浅坂武次、田名部節子、畑中克己

1月12日　第4回県下氷上選手権並に第7回国民体育大会予選会
　選手権スピード男子　浅坂武次（日東）222.613
　〃　女子　田名部セツ（一中教員）261.115

ホッケー　八高２勝

１月14日　第２回東北スケート競技兼第12回三都市対抗氷上大会
優勝　スピード　青森78点　岩手57点　宮城 7点
高校ホッケー　八戸高21 — 0岩手高

１月15日　日米アイスホッケー戦
メトロポリタン７ — ０全東北軍

２月３日　第６回県下アマチュアアイスホッケー大会（共催、八協、東奥日報社）
優勝　日東６ — ２二十三日町

２月３日　第３回県下高校、中等学校対抗スケート大会
スピード優勝　男子八工　女子八東高　中学校男女共　一中
ホッケー優勝　八高５ — １日東高

２月14日　石原省三第６回冬季オリンピックスピード監督（オスロ）

昭和28年

１月４日　第４回県下高校中学校スケート選手権大会
スピード優勝　高校男子　八工、女子　八東高　中学校総合　一中
ホッケー優勝　高校　八高９ — ３八商　中学校　一中２勝

１月11日　第５回県氷上選手権大会並に第８回国体予選、東北スケート選手権大会県予選
選手権スピード　男子沼舘健二（八協）233.46点
女子橋本ゆり（日女短大）266.94点
ホッケー　全八戸３ — ０日東

１月18日　第２回全国高等学校スケート競技選手権大会
～20日　優勝スピード男子岡谷南高　女子八東高
ホッケー　苫高９ — ５八高　フィギュア野内正（帯広柏葉高）参加１名

２月１日　第７回県下アマチュアアイスホッケー大会
優勝　氷上５ — １ペンギン

２月３日　第21回全日本スピードスケート選手権大会（上田市須川湖）に於て浅坂武次（立大）
～４日　重茂よし（東京共立大）共に３位入賞、佐々木邦子（千葉学園）５位に入賞

昭和29年

１月15日　第５回県下高校スケート選手権並に第９回国体県予選
ホッケー　一般ホワイトベア７ — １日東化学
高校　八高４ — １八商　スピードは暖気のため中止

１月16～17日　浅坂武次世界スピード選手権大会出場（札幌）　総合９位

２月６日　第８回小中野町民スケート大会（小中野リンク）

２月19日　佐々木邦子第22回全日本スピードスケート選手権大会に於て選手権獲得（蓼科湖）

～22日

５月　熊谷義雄第５代会長に就任


五代会長
熊谷義雄氏

昭和30年

１月４日　岩手高対八高、八商　アイスホッケー戦
八商11 — ０岩高　八高３ — ２岩高

1月5日　第1回盛岡工対八工スピードスケート競技定期戦
八工　52点　　盛工　41点
1月9日　第6回県下氷上選手権大会兼第10回国体予選並に第5回県下高校氷上選手権大会
スピード選手権　男子　沼舘健二(八工ＯＢ)　女子　佐々木邦子(千葉学園卒)
スピード高校　男子　八工　　女子　八東高
ホッケー　一般　八戸ホワイトベア6 ― 1日東
高校　八商2勝
1月16日～17日　第23回全日本スピードスケート選手権大会（日光）
浅坂武次（立大）2位　佐々木邦子2位　重茂よし6位入賞
1月16日　日本スケート連盟創立25周年記念行事スケート大会
ホッケー　一般18 ― 7学生　　スピードは選手の模範滑走を行う
2月6日　第5回県下中学校スケート大会
総合優勝　一中　　ホッケー　一中、二中、小中野中共に1勝1敗
第8回県下アマチュアアイスホッケー大会
日東Ａ2 ― 1シェーン
2月7日　小中野地区スケート大会
小中野スケートリンクにて挙行
2月13日　第8回県スケート大会スピード競技会
三八城地区優勝
八戸ホワイトベア対全盛岡、盛鉄対日東親善アイスホッケー試合
ホワイトベア5 ― 1全盛岡
盛鉄6 ― 2日東
2月19日～20日　浅坂武次第49回世界スピード選手権大会出場（モスクワ）
総合28位

昭和31年

1月12日～13日　第7回県下高等学校スケート競技選手権大会
スピード優勝　男子　八工　　女子　八東高
ホッケー優勝　八高4 ― 1八商
1月15日　第6回県中学校体育大会冬季スケート競技会
スピード優勝　男子　小中野中　　女子　一中　　総合優勝　小中野中
1月15日～16日　第11回国体予選兼第7回県下氷上選手権大会
スピード男子　照井利男（日大）238.210
女子　佐々木邦子（千葉学園出）265.153
ホッケー優勝　八高4 ― 2ホワイトベア
1月21日～23日　第5回全国高等学校スケート選手権大会
スピード　男子　第5位八工
女子　第6位白菊高　第7位千葉学園　第8位八東高
1月26日～31日　浅坂武次第7回冬季オリンピックスピード競技へ出場（コルチナ、ダンベツオ）

1月27日　第11回国民体育大会冬季大会スケート競技会
～29日　高松宮殿下御臨席
天皇杯3位　一般アイスホッケー優勝



第11回国体事務局
(旧市役所)

昭和32年

1月6日　第8回県下高等学校スケート競技選手権大会
スピード優勝　男子　八工　女子　八東高
ホッケー優勝　八高2勝（リーグ戦）

1月13日　第12回国体予選兼第8回県下選手権大会
スピード総合男子　町田隆夫（光星）226.293
女子　佐々木邦子（太洋水産）242.43
ホッケー優勝　ホワイトボア5 — 1八高

1月20日　第7回県中学校体育大会冬季スケート競技会
スピード優勝　男子　一中　女子　小中野中　総合　一中
ホッケー優勝　一中4 — 3小中野中

2月4日　第10回県スケート大会兼八戸市総合体育大会スケート競技会
スピード優勝長者区　ホッケー優勝小中野6 — 3長者　総合優勝長者区

2月24日～3月5日　金田裕三、渡辺和男、田名部匡省、世界アイスホッケー選手権大会へ日本代表として出場（モスクワ）

昭和33年

1月9日～13日　第30回日本学生氷上競技選手権大会
スピード優勝　日大　ホッケー優勝　明大9 — 6立教大

1月16日～17日　第13回国体予選兼高体連発足10周年記念第11回県高等学校スケート選手権大会
国体予選はリンクコンディションが悪く2種目の記録会だけ
高校スケート選手権大会は中止する

2月3日　第8回県中学校体育大会冬季スケート競技会
スピード優勝　男子　二中　女子　二中　総合　二中
ホッケー優勝　一中2勝（リーグ戦）



第30回全国学生氷上選手権大会

昭和34年

1月7日　第12回県下高等学校スケート競技選手権大会
　スピード優勝　男子　八工　　女子　八東高
　ホッケー優勝　八商8 — 3八高
1月9日～12日　第31回日本学生氷上競技選手権大会
　アイスホッケー　　優勝　立大8 — 4明大
1月10日～11日　第14回国体予選兼第10回県下選手権大会
　スピード　男子　町田隆夫（光星）216.308
　　女子　畑中光子（八東高）246.81
　ホッケー優勝　八商13 — 1八工
1月27日　第9回県中学校体育大会冬季スケート競技会
　スピード優勝　男子　一中　　女子　一中　　総合　一中
　ホッケー優勝　一中2勝（リーグ戦）

昭和35年

1月7日～28日　第13回県下高等学校スケート競技選手権大会
　スピード優勝　男子 八工　女子 八東高　　ホッケー優勝　八商4 — 3八高
1月9日　第15回国体予選兼第11回県下選手権大会
　スピード　男子　森越　豊（八工）223.913
　　女子　畑中光子（住友生命）240.133
　ホッケー優勝　八商10 — 1光星高
1月30日　第10回県中学校体育大会冬季スケート競技会　　ナイター競技

スピード優勝　男子　三戸中　　女子　一中　　総合　一中
ホッケー優勝　二中　２勝

１月31日　八戸市民スケート大会、八戸市小学校スケート運動会

２月12日　フィギュアスケート学校開設
～13日　講師　日ス連　小林正水　　下平澄子
受講生約30人

２月14日　第１回県下高等学校新人スケート競技会
スピード優勝　男子　光星高　　女子　八東高
ホッケー優勝　八高６　―　０八商

２月18日　岩岡譲二、田名部匡省、赤沢　親、第８回冬季オ
～27日　リンピック、アイスホッケー日本代表として出場
（スコーバレー）

６月　秋山皐二郎（八戸魚市場社長）　第６代会長就任


（第六代会長　秋山皐二郎）

昭和36年

１月５日　第14回県下高等学校スケート競技選手権大会
～６日　スピード優勝　男子　八高　　女子　八東高
ホッケー優勝　光星高２勝１敗（リーグ戦）

１月７日　第16回国体予選兼第12回県選手権大会
～８日　スピード総合　男子　菊地秀司（八高）222.237
女子　工藤宏子（八東高）274.883
ホッケー優勝　八戸ＯＢ14　―　４光星

１月10日　八戸スケート協会創立35周年記念式典挙行　　於：八戸市民会館
功労者11名、優秀選手（全日本優勝、団体優勝、全国高校スピード総合優勝、冬季オリンピック、世界選手権出場者、日本代表選手）22名表彰

１月11日　第33回全日本学生氷上競技選手権大会
～15日　スピード優勝　明大　　ホッケー優勝　明大９　―　７立大（延長戦）

１月22日　第11回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会
スピード優勝　男子　一中　　女子　一中　　総合一中
ホッケー優勝　一中　２勝

６月10日　選手強化委員会発足
委員長　松本　榮

昭和37年

１月11日　第15回県下高等学校スケート競技選手権大会
～13日　ホッケー競技だけ　　優勝　八商（３勝）

１月13日　第17回国体予選兼第13回県選手権大会
～15日　長根リンクの結氷不良のためスピードの国体予選は高館沼に於て記録会を行う
選手権スピードは中止（２月４日）
ホッケー優勝　八商６　―　３八商氷友会

１月20日　第11回全国高等学校スケート競技選手権大会
～24日　スピード優勝　男子　帯広三条　　女子　南佐久実

ホッケー優勝　苫小牧東４　―　２釧路工

フィギュア優勝　男子　松本宣久（明大中野）　女子　福原美和（森村学園）

１月25日　第17回国民体育大会冬季大会スケート競技会

～28日　義宮殿下御臨席

炬火リレー　新羅神社より開会式会場（市営球場）まで炬火を泉山四郎、田村誠一、沼舘健二、下斗米豊次郎の四氏によって運ぶ。

天皇杯８位

一般ホッケー準々決勝にて敗れる。　高校ホッケー　２位

１月30日　第12回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　ナイター競技

スピード優勝　男子　根城中　女子　一中　総合　一中

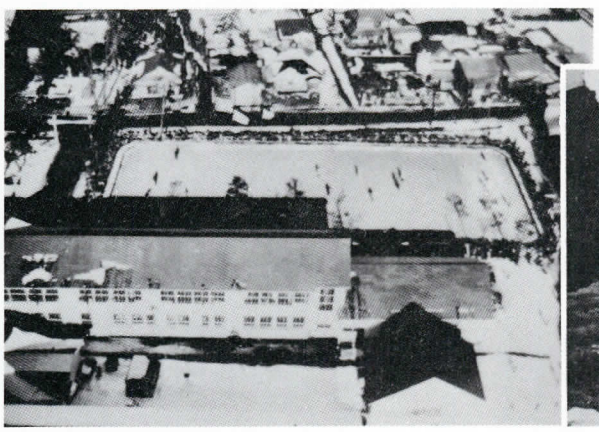
ホッケー優勝　二中（２勝）

２月４日　第15回県下高等学校スケート競技選手権大会

結氷不良のため延期されていたスピード競技中止

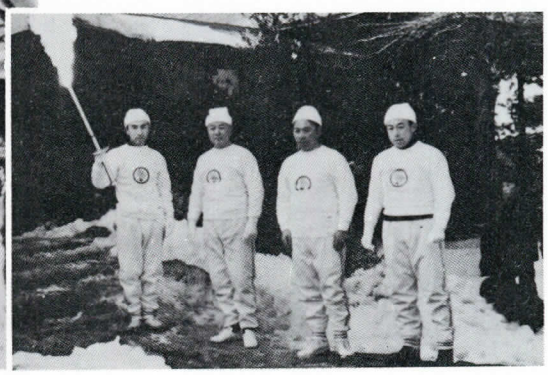
３月９日　金田裕三、田名部匡省、風張喜民夫、佐藤真弘、世界アイスホッケー選手権大会へ

～19日　日本代表として出場（コロラド、スプリングス）



第17回国体フィギュア競技
長者小リンク

第17回国体炬火リレー走者



昭和38年

１月11日　第16回県下高等学校スケート競技選手権大会

スピード優勝　男子　八高　女子　八東高

１月25日　第13回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会

スピード優勝　男子　百石中　女子　長者中　総合　百石中

ホッケー優勝　一中10　―　１二中

２月２日　第14回県選手権大会

～３日　スピード総合　男子　菊地秀司（八高）211.460

～10日　女子　中野定子（白菊）252.749

ホッケー優勝　八商５　―　２八工

２月10日　第４回県下高等学校スケート競技新人戦

スピード優勝　男子　八工　女子　八東高

ホッケー優勝　八高７　―　３八商

昭和39年

１月９日　第17回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
～10日　兼第１回ＮＨＫ杯県下高校スケート競技会
スピード優勝　男子　八工　　女子　八高
ホッケー優勝　八高３　―　２八商

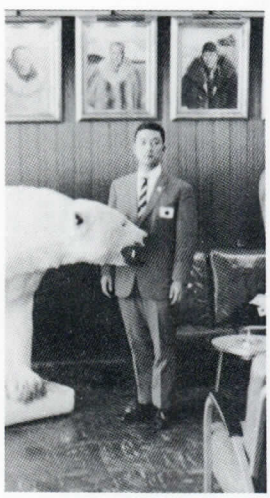
１月11日　第19回国体予選兼第15回県選手権大会
リンク不良のため国体予選のみ実施する

１月25日　第14回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会
スピード優勝　男子　根城中　　女子　長者中　　総合　根城中
ホッケー優勝　長者中２勝

１月29日　田名部匡省、風張喜民夫、佐藤真弘、久保田勲　第９回冬季オリンピックアイスホ
～２月９日　ッケーへ出場（インスブルック）　下位グループ　日本３位　　佐藤　得点王獲得

２月８日　第15回県スケート競技選手権大会　　ナイター競技
～９日　スピード総合　男子　岡沼光彦（八高）213.013
女子　大里千恵子（八商）250.132
ホッケー　八商５　―　４八高

２月９日　第５回県下高等学校スケート競技新人戦
スピード優勝　男子　八高　　女子　八高
第１回南部地区中学校スケート新人競技会
スピード優勝　男子　根城中　　女子　三中
ホッケー　１位　長者中、二中



第９回冬季オリンピックアイスホッケー出場の久保田勲選手

昭和40年

１月６日　第18回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
～８日　スピード優勝　男子　八商
２月５日　女子　八東高
～６日　ホッケー優勝　八商３勝

２月７日　第２回ＮＨＫ杯県下高校スケート競技会
ホッケー優勝　光星７　―　４八高

２月８日　第15回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会
～13～14日　スピード優勝　男子　下長中　　女子　根城中　　総合　根城中
ホッケー優勝　長者中５　―　１小中野中

２月11日　第17回県スケート競技選手権大会
～12日　スピード総合　男子　細田　浩（八商）207.293
女子　吉田あつ子（八高）240.316
ホッケー優勝　氷友会12　―　２八商

２月13日　第６回県下高等学校スケート競技新人戦
～14日　スピード優勝　男子　八商　　女子　八東高

40年はリンクの結氷不良のため国体予選が出来ず、他の競技もナイター競技で競技会を消化する。

昭和41年

1月12日　第3回ＮＨＫ杯争奪県下高校スケート競技会
～13日　スピード　個人競技
ホッケー優勝　光星4　―　2八商

1月14日　スケート教室開設

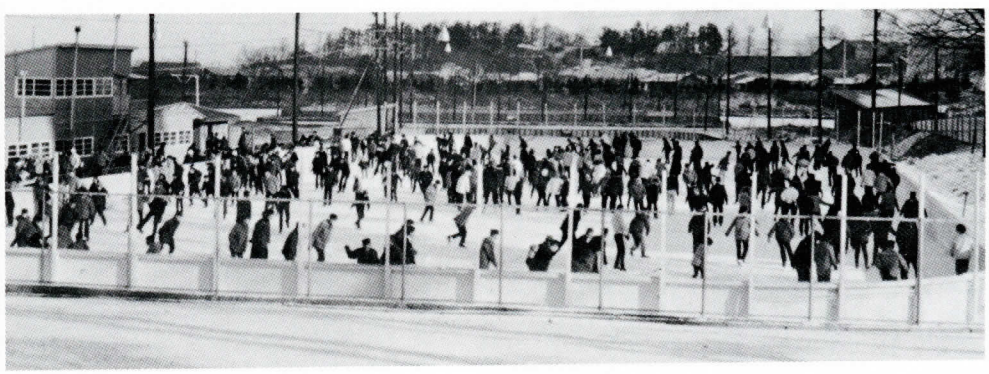
1月14日　法大、日大関西学院大スピード定期戦

1月14日　日大対全八戸　ホッケー親善試合
全八戸8　―　4日大

1月15日　パイピングリンク完成記念ホッケー親善試合
岩倉クラブ9　―　2全八戸

1月15日　第21国体予選　県予選
～16日

1月18日　パイピングリンク開場（ホッケーＡリンク）
総工費　4,997万2,000円　28m×61m
待望のパイピングリンクが開設されて、ここ数年暖冬のため結氷が思うにまかせず、北海道まで氷を求めて合宿しておった苦労も、これによって幾らか緩和されることとなった。
開場と共に滑る余地のない程の人でリンクがいっぱいになった。



開場のＡリンク

18～19日　フィギュアの指導、第1回目は、日大、関学大選手の模範演技を行う

1月22日　第16回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会
～23日　スピード優勝　男子　下長中　　女子　根城中　　総合　根城中
ホッケー優勝　長者中4　―　1根城中

2月5日　第18回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
～6日　スピード優勝　男子　八商　　余子　八商　女子
ホッケー優勝　八商2勝

2月12日　第18回県スケート競技選手権大会
～13日　スピード総合　男子　東　隆（八商）208.340
女子　福岡憲子（八商）234.049
ホッケー優勝　ホワイトベア6　―　4八商

2月13日　第3回南部地区中学校スケート競技新人戦
　　ホッケー優勝　小中野中4 — 3根城中
2月13日　フィギュアの指導、強化のため八戸市フィギュア愛好会を結成する
　　会長　松本　榮　　会員　小・中・高・一般——37名
2月14日　第7回県下高等学校スケート競技新人戦
　　スピード優勝　男子　八商　　女子　八東高
2月27日　第7回県下高等学校スケート競技新人戦
　　ホッケー優勝　八高6 — 2八商
3月6日　長根パイピングリンク開場記念
～7日　全日本実業団選抜アイスホッケー大会
　　福徳相互3 — 2岩倉組　　全八戸7 — 7岩倉組

昭和42年

1月7日　第19回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
～8日　　スピード優勝　男子　八商　　女子　光星
　　ホッケー優勝　八商10 — 4八高
1月10日　第4回ＮＨＫ杯県下高等学校スケート競技大会
　　ホッケー優勝　八商7 — 6八高
　　スピード　個人競技
1月14日　第22回国体県予選会
～15日　　ホッケー　高校　八高6 — 1光星　　一般　岩倉組八戸9 — 7吉田産業
　　スピード　各種目実施
1月28日　第17回県下中学校体育大会冬季スケート競技会
～29日　　スピード優勝　男子　下長中　　女子　根城中　　総合　根城中
　　ホッケー優勝　小中野中　3勝1敗
2月4日　第19回県スケート競技選手権大会
～5日　　スピード総合　男子　東　隆（八商）212.888
　　女子　今田睦子（八商）244.866
　　ホッケー優勝　吉田産業7 — 6光星高
2月11日　第8回県下高等学校スケート競技新人戦
～18日　　スピード優勝　男子　八商　　女子　八東高
～19日　　ホッケー優勝　八高6 — 3光星高　　第1回八戸スケート祭り
2月25日　第1回県実業団アイスホッケー選手権大会
～26日　　優勝　吉田産業10 — 9桜氷会
3月18日　金入清孝（福徳銀行）金入孝明（王子製紙）松田一男（岩倉組）世界アイスホッケ
～29日　ー選手権大会出場（ウイーン）　　Ｃグループ　日本優勝
6月　第24回国体返上
42年6月青森市で協議会を開き44年に予定されていた国体スケート八戸大会を、パイピングをこれから建設しても間に合わない。天然氷を使用した場合大会を運営することは不可能として返上することを決め、日本氷連もこれを了承した。

昭和43年

1月3日　第1回県選抜スケート競技会

1月5日　第20回県下高等学校総合体育大会スケート競技会

～7日　スピード優勝　男子　八商　　女子　光星

ホッケー優勝　八高12 — 2光星

1月13日　第23回国体予選

～14日　14日暖気のため中止

1月15日　第3回仙台ヤングスターズ対八戸　アイスホッケースポーツ少年団親善試合

八戸3 — 3仙台

1月21日　出町嘉明ユニバーシアード冬季大会スピードに出場（インスブルック）

～28日

1月27日　第18回県中学校体育大会冬季スケート競技会

～28日　スピード優勝　男子　下長中　　女子　根城中　　総合　下長中

ホッケー優勝　一中4勝

2月1日　全日本実業団選抜アイスホッケー大会

～3日　西武2勝　　全八戸1勝1敗　　福徳2敗

2月3日　第19回県スケート競技選手権大会

～4日　スピード総合　男子　田中信明（八商）209.515

女子　根城ゆき（光星）242.181

ホッケー優勝　金入文具11 — 3八戸信用金庫

2月6日　第10回オリンピック冬季大会へ4選手出場（グルノーブル）

～18日　スピード　出町嘉明（コカコーラ）

ホッケー　監督　金田祐三（岩倉組）　選手　松田一男（岩倉組）

金入孝明（王子製紙）　金入選手は日本選手団の旗手を勤めた

2月10日　第5回ＮＨＫ杯争奪県高校スケート競技会

～13日　スピード　個人競技

ホッケー優勝　八高17 — 2八商

2月11日　第9回県下高等学校スケート競技新人戦



第9回縣下高校新人戦
閉会式

第５回南部地区中学校スケート競技新人戦
高校　スピード優勝　男子　八商　　女子　光星
中学校　スピード優勝　男子　明治中　　女子根城中
ホッケー優勝　小中野中４　―　２二中　　２月24、25日実施

２月17日～18日　第９回県下高等学校アイスホッケー新人戦
優勝　八高12　―　４八商

２月18日　八戸スケートまつり

２月21日～23日　第２回県実業団アイスホッケー選手権大会
優勝　金入文具９　―　３八戸市庁

２月22日～23日　第１回県社会人インドアスピード競技会
ホッケーＡリンクがパイピングになったのを記念して開催

11月19日　県実業団アイスホッケー連盟発足
会長　金入清吾
参加チーム　　金入文具、吉田産業、八戸信用金庫、八戸市庁

12月９日～11日　第４回八戸市内実業団アイスホッケー大会
優勝　金入文具　３勝

昭和44年

１月３日　第２回県下選抜スピード選手権大会

１月５日～６日　第３回八戸市内中学校アイスホッケー大会
優勝　根城中５　―　４二中

１月７日～８日　第21回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
スピード優勝　男子　光星　　女子　光星
ホッケー優勝　光星３　―　１八高

１月10日～12日　第24回国体県予選
スピード、ホッケー実施

１月13日～14日　西武鉄道対全八戸アイスホッケー模範試合
西武２勝

１月25日～26日　第19回県中学校体育大会冬季スケート競技会
スピード優勝　男子　百石中　　女子　根城中　　総合　根城中
ホッケー優勝　小中野中３勝１敗

２月５日～７日　第20回県スケート競技選手権大会
スピードの部と県下高校新人戦スピードの部はリンクコンデション悪く中止
ホッケー優勝　吉田産業６　―　１光星

２月８日～９日　第６回南部地区中学校新人戦アイスホッケー大会
優勝　小中野中６　―　１長者中

２月11日　第10回県下高等学校新人戦アイスホッケー大会
優勝　光星５　―　０八商

２月14日～15日　第６回ＮＨＫ杯争奪県高校アイスホッケー大会
優勝　光星３　―　０八高

２月16日　第３回八戸スケート祭り

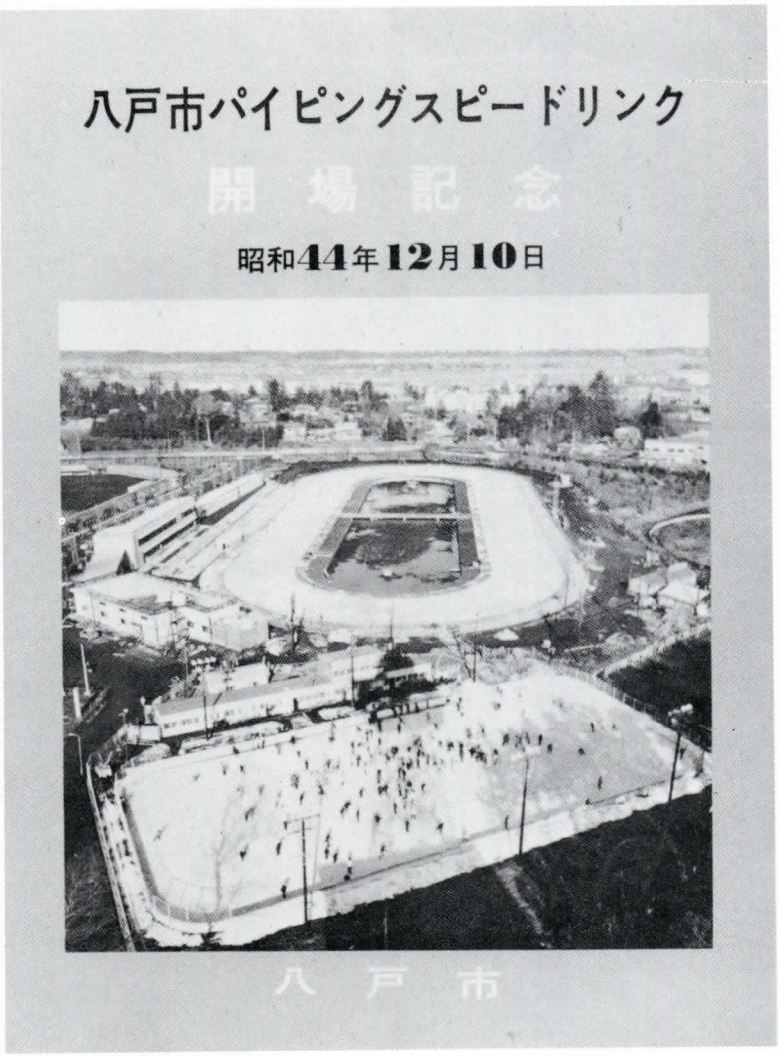
2月22日　第2回県社会人インドアスピード競技会
～23日
2月25日　第3回県実業団アイスホッケー選手権大会
～27日　優勝　吉田産業3勝
2月25日　金入孝明（王子製紙）世界アイスホッケー選手権大会へ出場（ユーゴ）
～3月2日　Cグループ　日本優勝
12月10日　パイピングスピードリンク開場

総工費 2億5,350万円　一周 400m ×15m

八戸市長秋山皐二郎の開場の挨拶の中に

このリンクの誕生により、スケート界の発展はもとより、明日をになう青少年の健全育成、また広く市民レクリエーションの場として、大きな役割を果たすことも出来ると確信いたします。

その後このリンクは、全国的な大会の開催や、本県スピード競技の発展、冬季学校体育錬成の場として果している役割は大きい。



パイピング
スピードリンク開場

12月28日　第３回県選抜スピード競技会

昭和45年

１月７日　第22回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
～８日　スピード優勝　男子　光星　　女子　光星
ホッケー優勝　光星４　―　３八商

１月11日　第25回国体県予選
～12日　スピード、ホッケー実施

１月12日　第21回県スピード競技選手権大会
～13日　総合　男子　渡辺哲夫（東洋大）202.268
女子　福岡憲子（道仏中教員）239.899

１月15日　八戸スポーツ少年団対仙台ヤングスターズ　第５回アイスホッケー定期戦
八戸５　―　０仙台

１月27日　第20回県中学校体育大会冬季スケート競技会
～28日　この回よりフィギュア種目を初めて実施する
スピード優勝　男子　百石中　　女子　根城中　　総合　百石中
ホッケー優勝　小中野中４勝
フィギュア優勝　根城中



第20回縣下中学校
フィギュア競技

２月４日　第18回全日本スピード二部選手権大会
～６日　総合　男子　西本政司（王子製紙）190.617
女子　小池里美（三協精機）205.700

２月７日　第21回県アイスホッケー選手権大会
～８日　優勝　金入文具10　―　６吉田産業

２月10日　第11回県下高等学校スケート競技新人戦
～11日　スピード優勝　男子　光星　　女子　光星
ホッケー優勝　光星４　―　３八商

２月11日　第７回南部地区中学校スケート競技新人戦
スピード優勝　男子　百石中　　女子　二中

２月14日　第１回東北スケート競技選手権大会
～15日　参加県　青森、岩手、秋田、山形、宮城の５県
総合　１位　岩手　　２位　青森　　３位　宮城
本県よりもフィギュアにも高校女子に参加する。

2月15日　第4回八戸市スケートまつり
2月19日　第7回ＮＨＫ杯争奪高校スケート競技大会
～21日　スピード個人競技
ホッケー優勝　光星4 ― 1八商
2月23日　コーチ、田名部匡省、選手金入孝明（王子製紙）世界アイスホッケー選手権大会出
～3月5日　場（ブカレスト）　Bグループ　日本5位
2月25日　第7回南部地区中学校スケート競技新人戦
～26日　ホッケー優勝　一中5 ― 2二中
2月27日　吉田産業、第3回全国社会人選抜アイスホッケー大会で優勝（京都）
吉田産業8 ― 3東海観光
11月24日　ホッケーBリンクパイピング　開場　（完成19日）
総工費　6,871万9,000円　28m×60m
11月24日　文部省主催、45年度冬季スケート競技力向上指導者講習会
～28日　スピード、ホッケー、フィギュアの3部門
12月1日　第8回ＮＨＫ杯争奪高等学校スケート競技会
～3日　スピード個人競技
ホッケー優勝　光星8 ― 1八電波
12月4日　第6回八戸市内実業団アイスホッケーリーグ戦
～6日　優勝　吉田産業　3勝
12月16日　西武鉄道対全青森アイスホッケー親善試合
西武11 ― 2全青森
12月16日　第5回県実業団アイスホッケー選手権大会
～19日　優勝　吉田産業　3勝
12月23日　第4回県選抜スピード競技会
12月23日　第22回県下スケート選手権アイスホッケー競技会
～24日　優勝　吉田産業14 ― 2金入文具
12月29日　第5回八戸市内中学校アイスホッケー競技会
～30日　優勝　第二中4 ― 0長者中

昭和46年

1月5日　第23回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
～6日　スピード優勝　男子　光星　　女子　光星
ホッケー優勝　光星8 ― 2八商
1月8日　第26回国体県予選
～9日
1月17日　第20回全国高等学校スケート競技選手権大会
～21日　スピード優勝　男子　帯広白樺　　女子　釧路第一
ホッケー優勝　釧路第一10 ― 5苫小牧工
フィギュア優勝　男子　日大鶴ヶ丘　　女子　日大鶴ヶ丘
1月23日　第26回国民体育大会冬季スケート競技会
～26日　高松宮殿下御臨席　　天皇杯6位　　皇后杯13位

フィギュア高校女子に10数年振りに出場、工藤賀子（八東)、岩崎百合子(白菊)健闘する。

1月29日～30日　第21回県中学校体育大会スケート競技会
スピード優勝　男子　百石中　　女子　二中　　男女総合　二中
ホッケー優勝　二中4勝
フィギュア優勝　根城中

2月18日～19日　第22回県スピード競技選手権大会
総合　男子　中田敏彦（八工）196.23　23
女子　福岡憲子（道仏中教員）212.616

2月20日～21日　第12回県下高等学校スケート競技新人戦
スピード優勝　男子　光星　　女子　千葉
ホッケー優勝　光星11 — 1八電波

2月22日　第8回南部地区中学校スケート競技新人戦
スピード優勝　男子　根城中　　女子　二中
ホッケー優勝　小中野中4勝


第26回国体フィギュア出場の選手

2月28日　八戸スポーツ少年団対仙台ヤングスターズ　アイスホッケー対抗試合
八戸6 — 2仙台

市民スケート大会

3月5日～14日　監督田名部匡省、選手金入孝明（王子製紙）世界アイスホッケー選手権大会へ出場（スイス）

11月25日～27日　第7回八戸市内実業団アイスホッケーリーグ戦
優勝　吉田産業3勝

12月17日～18日　第27回国体県予選
スピード、ホッケー、フィギュアの3部門実施

12月29日～30日　第24回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
フィギュア競技初めて実施する
スピード優勝　男子　八商　　女子　千葉
ホッケー優勝　光星10 — 0八高
フィギュア優勝　八東高

昭和47年

1月22日～23日　第23回県スケート競技選手権大会
この回より三部門実施
スピード　総合　男子　田村裕司（光星）196.740
女子　福岡憲子（道仏中教員）209.983
ホッケー優勝　吉田産業8 — 6金入文具
フィギュア優勝（フリーだけ）　伊倉紀子（八東高）中高生の外小学生も参加

1月26日～27日　第9回ＮＨＫ杯県下高等学校スケート競技会
スピード種目毎競技
ホッケー優勝　光星6 — 1八電波



第９回ＮＨＫ杯高校スケート

１月29日　第22回県中学校体育大会冬季スケート競技会
～30日　スピード優勝　男子　下長中　女子　二中　男女総合　根城中
ホッケー優勝　小中野中４ ― ３長者中
フィギュア優勝　根城中

２月３日　田名部匡省、監督として第11回冬季オリンピックアイスホッケー競技に出場する
～13日　Ｂグループ　日本３位　（札幌）

２月９日　西独スポーツユーゲント33名来八国際親善競技会スピード、ポッケー、フィギュア

２月18日　第９回南部地区中学校スケート競技新人戦
～20日　スピード優勝　男子　百石中　女子　根城中
ホッケー優勝　二中６ ― ４長者中（延長戦）

２月19日　第13回県下高等学校スケート競技新人戦
～20日　スピード優勝　男子　八商
女子　千葉
ホッケー競技　中止

２月20日　はちのへスケートまつり

12月11日　第８回八戸市内実業団
アイスホッケーリーグ戦
～17日　優勝　金入文具　５勝

12月20日　第６回県選抜スピード競技会



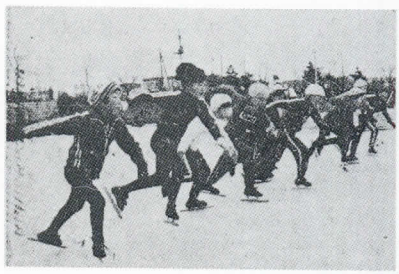
西ドイツ対全八戸
６－３

昭和48年

１月６日　第25回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
～７日　スピード優勝　男子　八商　女子　光星
ホッケー優勝　光星13 ― ２八商
フィギュア優勝　八東高

1月13日　第28回国体県予選
～14日　スピード、ホッケー、フィギュア３部門実施
1月15日　第10回ＮＨＫ杯県高等学校スケート競技会
～17日　スピード種目毎競技
ホッケー優勝　光星11 ― ４八商
1月17日　第７回県下実業団アイスホッケー選手権大会
～19日　優勝　吉田産業　４勝１敗
1月19日　第23回県中学校体育大会スケート競技会
～20日　スピード優勝　男子　百石中　　女子　根城中　　男女総合　根城中
ホッケー優勝　長者中10 ― ０小中野中
フィギュア優勝　小中野中
1月30日　第21回全日本スピード二部選手権大会
2月１日　総合　男子　鈴木隆夫（王子製紙）183.097
女子　菅原真理子（帯広大谷）200.500
2月３日　第24回県下アイスホッケー選手権大会
～４日　優勝　カネイリ８ ― ４吉田産業
2月５日　第24回県スピード競技選手権大会
～７日　総合　男子　東　　徹（八商）193.845
女子　小芝弘子（光星）218.983
2月６日　第７回八戸市内中学校アイスホッケー競技会
優勝　長者中10― ０下長中
2月17日　第14回県下高等学校スケート競技新人戦
～18日　フィギュア種目も初めて実施する
スピード優勝　男子八商、女子千葉
フィギュア優勝　八東高

第10回南部地区中学校スケート競技新人戦
フィギュア種目も初めて実施する
スピード優勝　男子　根城中　　女子　長者中
ホッケー優勝　二中４ ― ０小中野中
フィギュア優勝　根城中
2月24日　第２回県下フィギュアスケート選手権大会
フリーだけ実施
小学生の部　津久家寿子（八小６年）
中学生の部　小坂春代（三中３）
高校生の部　前田博子（八東１）
市内小学校氷上運動会


市内小学校氷上運動会

11月19日　青森県アイスホッケー連盟設立
県スケート連盟よりホッケー部分離して組織する
会長　田名部匡省
12月４日　日中友好スピードスケート競技会八戸大会

中国選手10人　　日本選手20人うち八戸代表７人
日本選手各種目に首位を占める

２月24日　市内小学校氷上運動会

12月９日　第９回八戸市内実業団アイスホッケーリーグ戦
～14日　　優勝　カネイリ　５勝

12月19日　第７回県選抜スピードスケート兼第３回東北スケート選手権予選会（スピード）

12月20日　第３回東北スケート選手権アイスホッケー予選会
光星３　―　２八商



空路八戸入りした
中国スケート選手団

昭和49年

１月５日　第26回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
～６日　　スピード優勝　男子　八商　　女子　光星
ホッケー優勝　光星５　―　４八商
フィギュア優勝　白菊

１月７日　第８回県下実業団アイスホッケー選手権大会
～９日　　優勝　カネイリ　５勝
16～18日

１月10日　苫小牧チビッコ選抜チーム対八戸ジュニアクラブ、アイスホッケー交歓試合
苫小牧９　―　２八戸



ジュニアアイスホッケー交歓大会
八戸対苫小牧

1月11日　八戸、札幌ジュニア　アイスホッケー交歓試合
　八戸６ — ５札幌ストロンガーズ
　八戸中学選抜８ — ０札幌エドワード
1月12～13日　第29回国体県予選
1月15日　日本アイスホッケーリーグ西武鉄道、国土計画招待試合
　西武６ — ３国土　　西武、国土８ — ４全八戸
1月15日　第25回県スピード競技選手権大会
　総合　男子　東　　隆（八商）　195.828
　　女子　小芝弘子（光星）　220.366
1月19日　第８回八戸市内中学校アイスホッケー競技会
～20日　　優勝　二中３ — １下長中
1月26日　第24回県中学校体育大会冬季スケート競技会
～27日　　スピード優勝　男子　下長中　　女子　百石中　　男女総合　百石中
　ホッケー優勝　二中１ — ０下長中
　フィギュア優勝　小中野中
2月２日　第25回県アイスホッケー選手権大会
～３日　　優勝　カネイリ７ — １吉田産業
11日
2月10日　第15回県下高等学校スケート競技新人戦
～11日　　スピード優勝　男子　八高　　女子　千葉
16～17日　　ホッケー優勝　光星２ — １八商

フィギュア優勝　白菊

第11回南部地区中学校スケート競技新人戦

スピード優勝　男子　百石中　　女子　根城中

ホッケー優勝　根城中２ — １長者中

フィギュア優勝　小中野中

２月17日　第３回県フィギュア競技選手権大会　　フリー

小学生の部　津久家寿子（八戸小）

中学生の部　佐々木継子（小中野中）　淡路敬子（湊中）

高校生の部　小坂　春代（千葉高）

２月17日～18日　アイスホッケー指導者講習会

２月23日～24日　第１回東日本ジュニアホッケー選手権大会

小学校の部　　栃木４ — ３青森

中学校の部　　青森３ — ３栃木　　栃木延長戦棄権のため青森優勝

２月23日　第４回はちのへスケートまつり



スケートまつり

12月３日～11日　第10回八戸市内実業団アイスホッケーリーグ戦

優勝　カネイリ　４勝１敗　３年連続４度目

12月13日　古河対全八戸アイスホッケー交歓試合

古河７ — ０全八戸

12月16日　日中友好アイスホッケー第４戦青森大会

中国２ — ０全八戸

12月22日　第８回県選抜スピードスケート競技会

兼第４回東北スケート競技会県予選会

12月25日～26日　第４回東北スケート競技選手権大会

スピード　青森県第１位

ホッケー優勝　青森31 — ０岩手

フィギュア　青森県第４位

昭和50年

１月４日　第10回八戸市内中学校アイスホッケー競技会
～５日　　優勝　長者中４　―　１二中
第１回県スプリント選手権大会
総合　男子　山口宏道（山口商店）　178.550
女子　十日市順子（一中）　215.350
１月７日　第27回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
～８日　　スピード優勝　男子　百石　　女子　百石
ホッケー優勝　光星７　―　３八高
フィギュア優勝　白菊高



第27回縣下高校
八高対光星

１月７日　第９回県下実業団アイスホッケー選手権大会
～12日　　優勝　カネイリ　４勝１分
１月14日　第30回国体県予選
～15日
１月18日　第26回県スピードスケート競技選手権大会
～19日　　総合　男子　田村裕治（法大）　191.942
女子　市川真貴子（根城中）　218.383
１月20日　第12回ＮＨＫ杯高等学校スケート競技会
～22日　　スピード　個人種目別
ホッケー優勝　光星４　―　４八商
ＰＳ光星１　―　０八商
１月25日　第25回県中学校体育大会冬季スケート競技会
～26日　　スピード優勝　男子　根城中　　女子　根城中　　総合　根城中
ホッケー優勝　長者中７　―　０江陽中

フィギュア優勝　根城中

1月25日　第26回県アイスホッケー選手権大会
～27日　優勝　八戸ナショナル11 — 5カネイリ

1月26日　第1回青森県対栃木県小学生スピード交歓競技会
優勝　男子　青森県　　女子　栃木県

2月15日　第16回県下高等学校スケート競技会新人戦
～18日　スピード優勝　男子　百石　　女子　百石
ホッケー優勝　八高5 — 4八商　延長戦
フィギュア優勝　白菊
第12回南部地区中学校スケート競技会新人戦
兼八戸市内中学校アイスホッケー新人戦
スピード優勝　男子　百石中　　女子　根城中
ホッケー優勝　長者中5 — 1下長中
フィギュア優勝　根城中

2月20日　全日本スピードスケート選手権獲得者
故泉山貞義をしのぶ会開催　　八戸グランドホテルにて開催

2月20日　第43回全日本スピードスケート選手権大会
～23日　総合　男子　内藤　修（国土計画）　182.630
女子　邨中正子（苫西高）　198.833

2月22日　第4回県フィギュアスケート競技選手権大会
～23日　コンパルソリー、　フリー　実施
小学生の部　高橋亜紀子（八戸小）
中学生の部　佐々木継子（小中野中）
高校生の部　小笠原雅子（白菊高）

12月8日　第11回八戸市内実業団アイスホッケーリーグ戦
～13日　優勝　八戸ナショナル　3勝1分

12月20日　第9回県選抜スピードスケート競技会

昭和51年

1月4日　第11回八戸市内中学校アイスホッケー競技会
～5日　優勝　長者中5 — 3二中

1月5日　北海道小学生アイスホッケーチーム来八地元選抜チームと交歓試合を行なう
13日　5日、苫小牧市清水小学校チーム　13日、余市日新小学校チーム　15日、札幌
15日　市の小中学生月寒少年アイスホッケークラブ来八、地元チビッコ、中学生チームと交歓試合を行う。

1月6日　第28回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
～7日　スピード優勝　男子　百石　　女子　百石
ホッケー優勝　八商4 — 1光星
フィギュア優勝　白菊

1月10日　第2回県スピードスケートスプリント選手権大会
～11日　総合　男子　田名部和彦（八東教員）　180.150



第25回全国高校スケート開会式

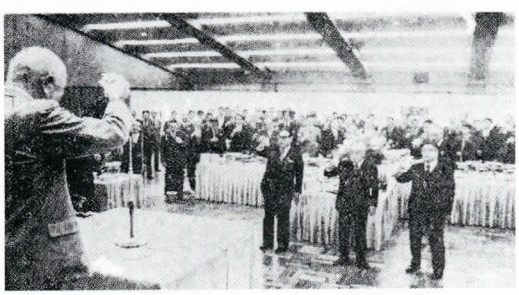
女子　市川真貴子（八西）　202.450

1月10日　第31回国体アイスホッケー県予選
～11日　　少年　八高３ — ２八商
　　成長　カネイリ３ — ２八戸ナショナル
1月14日　第31回国体県予選
～15日　　スピード、フィギュア実施
1月19日　第25回全国高等学校スケート選手権大会
22日　　スピード優勝　男子　帯広白樺　　女子　駒大苫小牧
　　ホッケー優勝　駒大苫小牧５ — ４釧路一
　　フィギュア優勝　男子　慶応（神奈川）　　女子　日大鶴ケ丘
1月24日　第26回県中学校体育大会冬季スケート競技会
～25日　　スピード優勝　男子　百石中　　女子　根城中　　総合　百石中
　　ホッケー優勝　二中５ — ２長者中
　　フィギュア優勝　根城中
1月31日　第４回東北３県高校アイスホッケー大会
　　優勝　光星８ — ２滝沢（岩手）
2月２日　第13回ＮＨＫ杯高等学校スケート競技会
～３日　　スピード種目別競技
　　ホッケー優勝　八商２ — ０光星
2月４日　江刺家清　第12回冬季オリンピック
　　アイスホッケー出場（インスブルック）
～15日　　Ｂグループ　日本３位

第12回冬季オリンピックアイスホッケー
江刺家清選手



2月6日　第10回県下実業団アイスホッケー選手権大会
～15日　優勝　八戸市庁　4勝
2月10日　第17回県下高等学校スケート競技会新人戦
～11日　スピード優勝　男子　光星　女子　百石
フィギュア優勝　白菊
第13回南部地区中学校スケート競技会新人戦
スピード優勝　男子　百石中　女子　根城中
フィギュア優勝　二中
2月14日　第17回県下高等学校スケート競技会新人戦
～15日　ホッケー優勝　八商5 ― 1光星
第13回南部地区中学校スケート競技会新人戦
ホッケー優勝　二中6 ― 3小中野中
2月17日　第27回県スピードスケート選手権大会
～18日　総合　男子　田名部幸夫（日大）　187.453
女子　市川真貴子（八西）　211.200
2月21日　第27回県アイスホッケー選手権大会
～22日　優勝　八戸ナショナル7 ― 3吉田産業
第5回県フィギュアスケート選手権大会
小学生の部　高橋亜紀子（八戸小）
中学生の部　津久家寿子（二中）
高校生の部　小坂　春代（千葉高）
3月18日　江刺家清、世界アイスホッケー選手権大会出場（スイス、アーロウ）
～27日　Bグループ　日本2位
11月7日　八戸スケート協会創立50周年記念式挙行　於八戸グランドホテル
功労者並に優秀選手、ホッケーチームを表彰する



創立50周年記念式典
昭和51年11月

11月29日　連盟会長杯争奪第1回八戸市内高校アイスホッケー選手権大会
～12月1日　優勝　八商7 ― 2光星
11月30日　ホッケーCリンクパイピンク　開場
1億 4,577万 5,000円　28m ×60m
12月1日　第10回県選抜スピードスケート競技会
12月4日　第32回国体アイスホッケー県予選
～5日　少年の部　八商6 ― 2光星

成年の部　八戸ナショナル12 — 4吉田産業

12月9日　第12回八戸市内実業団アイスホッケーリーグ戦

～13日　優勝　カネイリ　3勝1分

12月17日　第14回ＮＨＫ杯県高等学校スケート競技会

～18日　スピード種目別競技

ホッケー優勝　八商12 — 0八高

12月24日　第6回東北アイスホッケー選手権大会

～25日　優勝　青森5 — 1宮城

29日　第6回東北スケート競技選手権大会

スピード優勝　青森

フィギュア　青森3位

昭和52年

1月5日　第29回県下高等学校総合体育大会スケート競技会

～6日　スピード優勝　男子　光星　女子　百石

ホッケー優勝　八商4 — 3八高

フィギュア優勝　白菊

1月7日　第12回八戸市内中学校アイスホッケー競技会

～8日　優勝　小中野中6 — 2根城中

1月8日　第32回国体県予選

～9日　スピード、フィギュア、ホッケー（51年12月4～5日実施）3部門実施

1月10日　第11回県実業団アイスホッケー選手権大会

～15日　優勝　吉田産業　4勝

1月15日　第3回県スピードスケートスプリント選手権大会

～16日　総合　男子　大向将之（日体大）　172.100

女子　十日市順子（八工）　201.500

1月22日　第32回国民体育大会冬季スケート競技会

～25日　常陸宮殿下御臨席

フィギュア競技は新設の合同アイスパレスで行う（本県少年の部、成年の部女子に出場）　天皇杯　3位　ホッケー成年の部優勝



第32回国体フィギュア
ゴードーアイスパレス
小笠原雅子選手



第26回全国高校ホッケー開会式

２月１日　第27回県中学校体育大会冬季スケート競技会
～２日　スピード優勝　男子　百石中　女子　百石中　総合　百石中
ホッケー優勝　二中７ — ５小中野中
フィギュア優勝　二中

２月５日　第26回全国高等学校スケート競技選手権大会
～８日　ホッケー優勝　駒大苫小牧７ — ６釧路一
スピードは伊香保、フィギュアは静岡県裾野市にて開催

２月６日　八戸対日光チビッコスケート大会

２月12日　第28回県スピードスケート選手権大会
～13日　総合　男子　田名部幸夫（日大）　196.165
女子　十日市順子（八工）　216.317

２月12日　第２回八戸市民アイスホッケー大会
～13日　２日目は降雪のため競技延期

２月19日　第18回県高等学校スケート競技会新人戦
～20日　スピード優勝　男子　光星　女子　百石
ホッケー優勝　八商16 — １工大一
フィギュア優勝　八東高

第14回南部地区中学校スケート競技会新人戦
スピード優勝　男子　百石中　女子　百石中
ホッケー優勝　小中野中10 — ３下長中
フィギュア優勝　長者中

２月23日　第29回八戸市総合体育大会スケート競技会
スピード　長者区優勝

２月26日　第６回県フィギュアスケート選手権大会

～27日　　小学生の部　高橋さおり（城下小）
中学生の部　津久家寿子（二中）
高校生の部　佐々木継子（八西）
11月26日　第29回県アイスホッケー選手権大会
～28日　　優勝　八戸ナショナル２ — １八戸市庁
12月４日　第11回県選抜スピードスケート競技会
12月12日　第13回デーリー東北新聞社杯争奪八戸市内実業団アイスホッケーリーグ戦
～16日　　優勝　八戸ナショナル　４勝
12月20日　第７回東北スケート競技選手権大会県予選会
～21日　　スピード
12月27日　第33回国体アイスホッケー県予選
～28日　　少年の部　八商３ — ２八西

昭和53年

１月４日　第30回県下高等学校総合体育大会スケート競技会
スピード優勝　男子　百石　　女子　百石
ホッケー優勝　光星８ — ５八西
フィギュア優勝　八東高
１月５日　第13回八戸市内中学校アイスホッケー大会
～７日　　優勝　下長中３ — ３長者中
延長１ — ０
１月７日　第33回国体スケート競技県予選
～８日　　スピード、フィギュア競技実施
１月８日　第12回県実業団アイスホッケー選手権大会
～14日　　優勝　カネイリ　３勝１敗
１月14日　第４回県スピードスケートスプリント選手権大会
18日　　総合　男子　東　徹（明大）　172.600
女子　十日市順子（八工）　200.900
１月18日　第４回青森県対栃木県小中学生スピードスケート交歓会青森県予選会
１月21日　第28回県中学校体育大会冬季スケート競技会
～22日　　スピード優勝　男子　百石中　　女子　根城中　　総合　百石中
ホッケー優勝　長者中２ — １下長中
フィギュア優勝　長者中
２月６日　第１回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会
～８日　　総合　男子　竹下正範（帯広白樺高）　177.977　　田名部正人（日体大）４位
女子　脇田貴美子（駒大附苫小牧高）　200.505
２月11日　第５回東日本ジュニアアイスホッケー選手権大会
小学生の部　優勝　青森15 — ０宮城
中学生の部　優勝　青森（３チーム参加）
２月14日　第29回県スピードスケート選手権大会
～15日　　総合　男子　田名部正人（日体大）　182.632

女子　坂口路代（八西）　206.267

2月18日　第19回県高等学校新人スケート競技会
～19日　　スピード優勝　男子　百石　　女子　百石
　　ホッケー優勝　八西7　―　1光星
　　フィギュア優勝　八東高
　　第15回県中学校スケート競技新人戦
　　スピード優勝　男子　百石中　女子　根城中
　　ホッケー優勝　湊中2　―　1根城中
　　フィギュア優勝　根城中
2月25日　第7回県フィギュアスケート競技選手権大会
～26日　　優勝　小学生の部　高橋亜紀子（八小）
　　中学生の部　月舘　聖子（長者中）
　　高校生の部　津々家寿子（光星高）



第一回全日本ジュニアスピード
田名部正人選手

3月5日　第2回小学生フリー大会　　於合同アイスパレス
　　優勝　大隅ちはる（城下小）
4月22日　第2回春季県下高等学校アイスホッケーリーグ戦　　於合同アイスパレス
～26日　　優勝　八西
12月10日　第12回県選抜スピードスケート競技会
　　第3回小学生フィギュアスケート、フリー大会
　　優勝　大隅ちはる（城下小）
12月11日　第14回デーリー東北新聞杯争奪アイスホッケーリーグ戦
～17日　　優勝　八戸市庁　5勝
12月16日　第8回東北スケート競技選手権県予選
～17日　　スピード実施
12月24日　第2回八戸市内中学校スピードスケート競技会
～25日　　優勝　男子　長者中　　女子　根城中
12月27日　第31回県高等学校総合体育大会スケート競技会
～28日　　スピード優勝　男子　百石　　女子　八西
　　ホッケー優勝　八西4　―　1八工
　　フィギュア優勝　八東高

昭和54年

1月6日　第34回国体スケート競技県予選
～7日　　3部門実施
　　ホッケー少年の部　八西7　―　0八高
1月8日　第3回県下実業団アイスホッケーリーグ戦
～15日　　優勝　八戸市庁　4勝1分
1月12日　第14回八戸市内中学校アイスホッケー大会
～13日　　優勝　湊中2　―　1二中
1月13日　第5回県スピードスケート、スプリント選手権大会
～14日　　総合　男子　吉田　修（百石高）　171.550

女子　三浦淑代（八戸西）　199.400

1月27日　第29回県中学校体育大会冬季スケート競技会

～28日　スピード優勝　男子　長者中　　女子　根城中　　総合　百石中

ホッケー優勝　湊中２ ― ０二中

フィギュア優勝　根城中

2月１日　第47回全日本アイスホッケー選手権大会　Ｂ、Ｃグループ

～４日　Ｂグループ　優勝　八戸ナショナル３ ― １カネイリ

Ｃグループ　優勝　八戸市庁５ ― １苫小牧市役所

2月３日　第28回県スケート競技選手権大会

～４日　スピード

総合　男子　田名部正人（日体大）　181.113

女子　三浦　淑代（八西高）　202.116

第８回青森県フィギュアスケート競技選手権大会

小、中、高校別の競技をなくして、ジュニア、1,2 級シニア３級以上の２階級に分けて競技を実施する。

シニア優勝　小笠原雅子（日大）

ジュニア優勝　月舘聖子（長者中）

2月７日　第16回八戸市内小学校スピードスケート競技会

21校　約 600人参加　男女４年生以上　500、1,000、1,500、2,000リレー

2月10日　第30回青森県アイスホッケー選手権大会

～11日　優勝　八戸市庁３ ― ２八戸ナショナル

2月10日　第20回青森県高等学校新人スケート競技会

～11日　スピード優勝　男子百百石　　女子　八東高

フィギュア優勝　八東

ホッケー優勝　八西４ ― １八商　　２月17、18日実施

2月10日　第16回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会新人戦

第29回縣下中学校ホッケー　湊中対二中



第47回全日本アイスホッケーＣグループ優勝　市庁



第47回全日本アイスホッケーＢグループ優勝八戸ナショナル





第47回全日本スピード開会式

～11日　スピード優勝　男子　長者中　　女子　下田中　　大会新21
フィギュア優勝　二中
ホッケー優勝　二中２ ― ０下長中　　２月17、18日実施

２月15日　第５回青森県対栃木県小、中学生スピードスケート交歓会
青森県総合優勝　　男子優勝　　女子優勝

２月17日　第20回青森県高等学校アイスホッケー新人戦
～18日　優勝　八西４ ― １八商

２月17日　第47回全日本スピードスケート選手権大会
～19日　総合　男子　戸田博司（中京大）　175.887
女子　加藤美善（愛知女子商）　175.889
八戸出身田名部正人（日体大）11位、田名部幸夫（日大）12位

矢田邦子（旧姓佐々木）さん26年ぶりにニッコリ

昭和28年の第22回全日本スピードで女子総合優勝した矢田邦子、資料としては残されていたが、優勝カップにはリボンが付けられていなかった。八戸での第47回を機にリボンをという声が出て、佐々木邦子の名がカップに取りつけられた。

矢田さんは「当時カップがなくて、あとでということでした。あのときは全種目とも自己ベストを出せましたし、これで気が晴れました。」とニコニコ顔だった。

２月21日　第４回南部地区小学校スピードスケート500m 大会
参加校　28校　　546人出場　　男、女４年生以上

2月24日　第31回八戸市総合体育大会スケート競技会
　スピード優勝　上長地区
2月24日　第４回八戸市民アイスホッケー大会
～25日　優勝　Ｂグループ　八戸青年会議所６ — ３ファイター
　Ｃグループ　教職員クラブ３ — ３土曜会
　ＰＳ　１ — ０
2月25日　第７回ジュニアアイスホッケー八戸東西対抗戦
　Ａクラス（小学校４年以上）　西軍３ — １東軍
　Ｂクラス（小学校３年以下）　西軍３ — １東軍
3月２日　第８回小学生フィギュアスケート競技会　於合同アイスパレス
～３日　県選手権大会より分離して開催する
　優勝　佐々木美香（城下小）



第８回小学生フィギュア
ゴードー　山本佳子選手

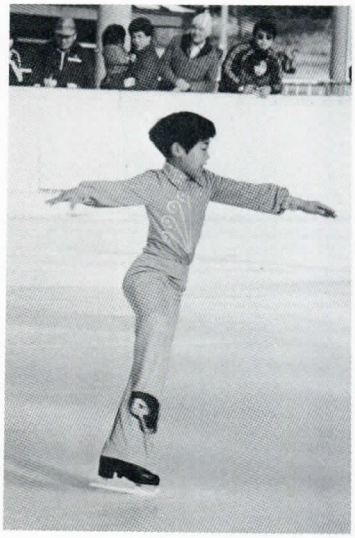
3月８日　日本アイスホッケーリーグ強化シリーズ八戸大会　於合同アイスパレス
　十条製紙５ — １岩倉
3月11日　第５回苫小牧対八戸アイスホッケー定期戦　於合同アイスパレス
　青年会議所
　　八戸７ — ５苫小牧
　チビッコ
　　苫小牧６ — ３八戸
3月12日　第１回５都市小中学生フィギュアスケート競技交歓会　於合同アイスパレス
　盛岡、川越、八戸（欠　仙台、秋田）で開催する
　ジュニアＡ２級以上　ジュニアＢ初級１級
　ジュニアＡ　月舘聖子（長者中）５位
　ジュニアＢ男　村田光弘（鮫小）２位
　ジュニアＢ女　松沢妙子（是川小）２位　佐々木美香（城下小）３位
　　大隅ちはる（城下小）４位
４月12日　第３回春季青森県高等学校アイスホッケー大会　於合同アイスパレス
～16日　優勝　工大３ — ２八西
10月27日　第３回秋季青森県高等学校アイスホッケー大会　於於合同アイスパレス

～30日　　優勝　工大一２ ― ０八西
11月24日　第９回東北アイスホッケー競技会　（仙台）
～25日　　優勝一般　青森４ ― ３宮城
　　高校　青森（工大一）17 ― ５宮城
12月２日　第13回青森県選抜スピードスケート競技会
12月12日　第15回八戸市内実業団アイスホッケーリーグ戦兼国体予戦会
～19日　　優勝　吉田産業５勝
12月13日　第６回全日本スプリント選手権大会
～15日　第14回全日本選抜スピードスケート選手権大会
　　優勝スプリント男子　市村和男（明大）160.535
　　女子　長屋真紀子（三協）179.880
　　優勝選抜選手権男子　山本雅彦（王子）170.060
　　女子　太田裕子（王子）186.516
12月22日　第32回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会
～24日　　優勝　スピード男子八戸西　　女子百石高
　　アイスホッケー　八商３ ― ２工大一
　　フィギュア　光星高

昭和55年

１月４日　第15回八戸市中学校アイスホッケーリーグ戦
～９日　　優勝　小中野６ ― ３二中
１月５日　第６回青森県スピードスケートスプリント選手権大会
～６日　　総合　田名部幸夫（田名部電気）172.800
　　細越　篤子（八工）192.875
１月６日　第35回国体アイスホッケー少年の部県予選
　　優勝　工大一高９ ― ２八商
１月７日　第14回県下実業団アイスホッケーリーグ戦
～14日　　優勝　八戸ナショナル　４勝１敗
１月12日　第９回東北スケート選手権大会フィギュア競技県予選会
～13日　　男子村田光弘（鮫少）　　女子松沢妙子（是川小）月舘聖子（白菊）
１月12日　第５回会長杯争奪青森県高等学校アイスホッケー選手権大会
～13日　　優勝　八西７ ― ３光星
１月12日　第35回国体スピード競技県予選
～13日
１月13日　第４回小学生フィギュアフリー大会
　　優勝　Ａクラス（１級以上）　大隅ちはる（城下小）
　　Ｂクラス（初級以下）　庭　久美子（城下小）
１月19日　第30回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会
～20日　　スピード優勝　男子　長者中　　女子　下田中　　総合　下田中
　　ホッケー優勝　長者６ ― ３小中野
　　フィギュア優勝　一中

2月2日　第９回東北スケート競技選手権大会
～３日　スピード優勝　青森　２位岩手　３位秋田
フィギュア優勝　岩手　２位青森　３位秋田
2月2日　第１回東北中学校スピードスケート競技会
～３日　男女総合優勝　青森　２位岩手　３位福島
2月９日　第31回県スピードスケート競技選手権大会
～10日　男子総合　田名部正人（日体大）　178.480
女子総合　吉田まき子（百石高）　198.851
2月９日　第９回県フィギュアスケート選手権大会
～10日　シニア(３級以上)優勝　月舘聖子（白菊）
ジュニア（1、2級）優勝　松沢妙子（是川小）
2月10日　第31回県アイスホッケー選手権大会
～11日　優勝　八戸ナショナル５　―　１吉田産業
2月16日　第21回青森県高等学校スケート競技大会新人戦
～17日　スピード優勝　男子　八工　女子　光星
フィギュア優勝　八東高
第17回青森県中学校スケート競技新人戦
スピード優勝　男子　明治　女子　百石中
ホッケー優勝　長者６　―　４小中野
フィギュア優勝　一中
2月16日　第48回全日本アイスホッケーＢ、Ｃグループ大会（日光）
～19日　Ｃグループ優勝　吉田産業６　―　４グリーンメイト（埼玉）
3月13日　第９回小学生フィギュアスケート競技会（合同）
～14日　優勝　Ａクラス（１級以上）　佐々木美香（城下小）
Ｂクラス（初級）庭　久美子（城下小）
4月11日　第４回青森県高等学校春季アイスホッケー選手権大会（合同）
～15日　優勝　八西４　―　２八商
11月12日　第４回青森県高等学校秋季アイスホッケー大会（合同）
～16日　優勝　工大一高５　―　０八商
11月19日　第４回白鴎ライオンズ杯八戸市内中学校アイスホッケー大会（合同）
～22日　優勝　長者７　―　１根城
12月７日　第10回東北高等学校アイスホッケー選手権大会（仙台）
１位青森（３勝）　２位宮城（２勝１敗）　３位岩手　４位秋田
12月９日　第１回会長杯青森県実業団アイスホッケー大会
～11日　優勝　吉田産業３　―　１八戸市庁
12月13日　第10回アイスホッケー東北大会（盛岡）
～14日　小学校優勝青森２勝　中学校優勝青森２勝　成長優勝青森10　―　４宮城
第10回東北スケート競技会フィギュア県予選会
１位松沢妙子（是川中）２位佐々木美香（城下小）３位栃沢美智子（白銀小）
第２回５都市小中学生フィギュアスケート競技交歓会県予選


第９回東北スケート
少年男子２位村田光弘

12月17日　第14回青森県選抜スピードスケート競技会
12月18日　第７回青森県スプリントスピードスケート選手権大会
～19日　総合男子戸田金作（八戸西)165.425　女子吉田まき子（百石高)189.455
中学校総合男子沼沢博央（長者中)178.155　女子佐々木寿子（百石)198.245
12月17日　第16回八戸市内実業団アイスホッケーリーグ戦
～26日　優勝　吉田産業　５勝
12月21日　第36回国体アイスホッケー競技少年の部青森県予選会
～22日　優勝　八戸西５ ― ２工大一
12月26日　第４回八戸市内中学校スピード競技会
～27日　優勝　男子明治中　女子明治中
12月26日　第16回八戸市中学校アイスホッケー大会
～１月３日　優勝　長者中５ ― ０下長中
12月27日　第33回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会
～29日　優勝　スピード　男子百石高　女子百石高
ホッケー　工大一高５ ― １光星高
フィギュア　光星高



第33回縣下高校ホッケー　工大一高対光星

昭和56年

１月３日　第２回５都市小中学生フィギュア競技交歓会（合同）
～４日　ジュニアＡ（３級以上）優勝　男子村田光弘（鮫小）女子松沢妙子（是川小）
ジュニアＢ（２級以下）優勝　男子工藤国治（仙台）女子庭久美子（二中）
１月４日　第36回国体冬季大会アイスホッケー少年の部東北予選
優勝　青森９ ― ０宮城　３位岩手
１月９日　前会長秋山皐二郎県スポーツ賞功労賞受賞



第４回全日本ジュニア
優勝　金浜康光選手

１月10日　第36回国体冬季大会スケート競技青森県予選
～11日　　スピード、　フィギュア実施
１月11日　第５回小学生フィギュアフリー大会
　　優勝Ａクラス（２級以上）村田光弘（鮫小）
　　Ｂクラス（初、１級）佐藤光代（旭ケ丘小）
１月11日　第４回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会
～13日　　優勝　男子金浜康光（光星高）　174.977
　　女子加藤美善（愛知女子商高）　183.818
１月12日　青森県ソ連親善競技会（スピード）
～13日
１月21日　第31回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会
～22日　　優勝スピード　男子根城中　女子百石中　総合百石中
　　ホッケー　長者中７　―　２下長中
　　フィギュア　二中
２月２日　第６回南部地区小学校スピード 500m 大会
２月２日　第49回全日本Ｂ、Ｃグループアイスホッケー選手権大会（軽井沢）
～４日　　Ｂグループ　優勝　駒大苫小牧高４　―　２八戸ナショナル
　　Ｃグループ　３位　カネイリ
２月３日　第１回全国中学校スケート競技会
～５日　　スピード 3,000m ２位百目木仁（明治中）　　ホッケー　長者中４位
　　フィギュア　Ｂクラス（3、4級）２位大隅ちはる（二中）４位柳沢美智子（白銀中）
２月７日　第10回青森県フィギュアスケート選手権大会
～８日　　シニア（３級以上）優勝　松沢妙子（是川小）
　　ジュニア（1、2級）優勝　庭久美子（二中）
２月10日　第32回青森県アイスホッケー選手権大会
～11日　　優勝　八戸市庁２　―　０吉田産業
２月11日　青森県対栃木県小学生スピード交歓会

男子栃木46点　青森38点　女子栃木47.5点　青森36.5点

総合　栃木93.5点　青森74.5点

2月12日　第32回青森県スピードスケート選手権大会

～14日　優勝　男子田名部正人（日体大)173.160　女子吉田まき子（百石高)195.334

2月14日　第22回青森県高等学校スケート競技会新人戦

～15日　優勝　スピード　男子　百石高　　女子　百石高

ホッケー　工大一高７ ― ４八戸西

フィギュア　光星高

第18回青森県中学校体育大会冬季スケート競技新人戦

優勝　スピード　男子　明治中　　女子　根城中

ホッケー　長者中13 ― ８湊中

フィギュア　一中

2月20日　第６回八戸市民アイスホッケー大会

～22日　優勝　Ａグループ　教職員Ａ７ ― １レミコン

Ｂグループ　太平洋金属２ ― １ケント

Ｃグループ　トップ５ ― ０ハヤブサ

2月21日　第33回八戸市総合体育大会スピードスケート競技会

優勝　長者学区

2月21日　第10回小学生フィギュアスケート競技会

～22日　優勝　Ａクラス（２級以上）　佐々木美香（城下小）

Ｂクラス（初、１級）　細井真人（柏崎小）

4月12日　第５回青森県高等学校春季アイスホッケー大会（合同）

～15日　優勝　工大一高６ ― ３光星

4月16日　第１回白鷲旗争奪青森県中学校アイスホッケー大会（合同）

～19日　優勝　長者中７ ― ３二中

国体スケート競技に於ける天皇杯、皇后杯の記録

回	年月日	開催地	天皇杯	皇后杯
1.	昭22.1. 25	八　戸		
	～26		スピード男子５位、女子２位 ホッケー中学校の部八中優勝	
3.	23.1. 23	盛　岡		
	～25		スピード男子７位、女子２位 ホッケー中学校の部八中優勝	
4.	24.1. 28	長　野		
	～30		９位	５位
	（スピード男子に高校の部を新設）			
5.	25.1. 30	苫小牧		
	～31			
	（降雨のため結氷状態悪く三日目で中止する）			
6.	26.1. 25	八　戸		
	～28		３位	３位
7.	27.1. 24	日　光		
	～27		４位	４位
8.	28.1. 22	盛　岡		
	～25		３位	３位
9.	29.1. 28	札　幌		
	～2.1		６位	４位
	（フィギュアに高校男、女が設けられる）			
10.	30.1. 27	蓼の海		
	～30		５位	５位
11.	31.1. 27	八　戸		
	～29		３位	５位
12.	32.1. 24	日　光		
	～27		４位	５位
13.	33.1. 23	盛　岡		
	～26		３位	５位
14.	34.1. 22			
	（スピードに教員の部が設けられる）			
	～25	帯　広	４位	５位
15.	35.1. 22	長野県		
	～24	美鈴湖	６位	
16.	36.1. 22	軽井沢		
	～25		13位	
17.	37.1. 25	八　戸		
	～28		８位	
18.	38.1. 24	帯　広		
	～27		12位	11位
19.	39.1. 26	箱　根		
	～29		10位	
20.	40.1. 26	蓼　科		
	～29		７位	
21.	41.1. 27	盛　岡		
	～30		８位	12位
22.	42.1. 26	日　光		
	～29		11位	13位
23.	43.1. 25	帯　広		
	～28		６位	
24.	44.1. 26	山梨県		
	～29	河口湖	10位	11位
25.	45.1. 24	長野県		
	～27	本郷村	10位	
26.	46.1. 23	八　戸		
	～26		６位	13位
27.	47.1. 6	日　光		
	～９		７位	14位
28.	48.1. 25	盛　岡		
	～28		４位	４位
29.	49.1. 24	札　幌		
	～27	苫小牧	７位	18位
30.	50.2. 5	山梨県		
	～８	河口湖	４位	

回	年月日	開催地	天皇杯	皇后杯
	（スピード、成年男・女、少年男・女、教員。フィギュア成年男・女、少年男・女の種別となる）			
31.	51.1.25～28	日光	3位	
32.	52.1.22～25	八戸	4位	10位
33.	53.1.22～25	松本 軽井沢	5位	9位
34.	54.1.25～28	盛岡 秋田	3位	
35.	55.1.26～29	苫小牧	4位	9位
36.	56.1.26～29	山梨	9位	9位

備　考

天皇杯、皇后杯は第3回より下賜されることになり（22年6月制定）冬季、夏季、秋季（1月より12月迄）を総合して決定することになった。

スケート競技として第2回にあたる盛岡国体は第3回大会となり、第2回の名称はなくなった。

資料　グラフあすなろ国体
東奥日報、デーリー東北

県スポーツ賞受賞の記録

1回　昭和24年1月1日　知事賞・準知事賞
知事賞　田名部節子　第3回国体
3,000m優勝　1,000m 2位
準知事賞
一般ホッケー
田村誠一、中村弘、金沢新太郎、
石橋富士保、沼舘新一、沢口隆
スピード　伊藤英子
体育功労者　下斗米豊次郎

2回　昭和25年1月1日　甲賞・乙賞
甲賞該当者なし　乙賞　浅坂武次

3回　昭和26年1月13日　該当者なし

4回　昭和27年1月16日　A級—世界的選手
B級—国内的選手
B級　浅坂武次(日東)オリンピック候補
田名部節子　国体 3,000m優勝
畑中克己(八工OB)　国体高校の部 500m、1,500m優勝

5回　昭和28年1月15日
優賞、全国大会優勝
良賞、優勝とまでは行かなかったが全国的に活躍したもの又はその競技種目でめざましい活躍功労のあったもの
優勝　石原省三　第6回冬季オリンピックスピード監督
良賞　八高ホッケー部
橋本百合子

6回　昭和29年2月2日
スポーツ賞　佐々木邦子　第8回国体
3,000m、5,000m優勝
藤田幸子(八東)　全国高校 500m、1,000m優勝

7回　昭和30年1月10日（昭和29年度）
浅坂武次（八商卒、立教大学）
世界スピード選手権第9位

佐々木邦子
第22回全日本選手権第１位
第９回国体 5,000ｍ優勝、3,000ｍ
２位

8回　昭和31年１月10日（昭和30年度）
佐々木邦子
第10回国体一般 5,000ｍ優勝

9回　昭和32年１月10日（昭和31年度）
ホッケー一般の部（オール青森）
第11回国体優勝

10回　昭和33年１月10日（昭和32年度）
佐々木邦子
第12回国体女子 1,000ｍ優勝

11回　昭和34年１月10日（昭和33年度）
沼舘健二（八工教員）
国体教員 3,000ｍ優勝

12回　昭和35年１月９日（昭和34年度）
町田隆夫（光星卒、立大）
第８回全国高校 5,000ｍ優勝

13回　昭和36年１月15日（昭和35年度）
町田隆夫（立大）
第32回全日本学生氷上競技選手権
大会１万ｍ優勝
表彰基準　全国大会、国体の優勝者。
県スポーツ発展指導に功労のあった者。
優秀選手賞新設
県記録更新に目ざましい者に与える。

14回　昭和37年１月13日（昭和36年度）
スポーツ賞スケート競技に該当者なし

15回　昭和38年１月10日（昭和37年度）
出町嘉明（光星）
第11回全国高校 5,000ｍ優勝

16回　昭和39年１月10日（昭和38年度）
出町嘉明（日大）
全日本学生 5,000ｍ、１万ｍ優勝

17回　昭和40年１月11日（昭和39年度）
田名部匡省（田名部組）佐藤真弘
（岩倉組）風張喜民夫（風張呉服店）
第９回冬季オリンピック日本代表。
出町嘉明（日大）
全日本１万ｍ優勝、第19回国体
5,000ｍ優勝

18回　昭和41年１月14日（昭和40年度）
スケート競技に該当者なし

19回　昭和42年１月14日（昭和41年度）
久保榮、下斗米徳太郎（功労者）
東隆（八商）
第15回全国高校 3,000ｍ優勝

20回　昭和43年１月14日（昭和42年度）
スケート競技に該当者なし

21回　昭和44年１月16日（昭和43年度）
中島進（光星高教員）
第23回国体教員 3,000ｍ優勝

22回　昭和45年１月17日（昭和44年度）
スケート競技に該当者なし

23回　昭和46年１月16日（昭和45年度）
吉田産業アイスホッケーチーム
第３回全国社会人選抜アイスホッケ
ー大会優勝
青山一彬、小野寺幸雄、照井十九雄、
菊池醇、片沼勝美、角勝雄、藤田日
出夫、工藤孝、佐々木章夫、佐々木
雄二、河村靖男、三浦重雄、水津栄
次郎、奥田嘉夫、五十嵐也尹、前田
孝
県スポーツ賞受彰基準　S 45.12.17
1.全国大会で優勝した人、日本代表
として国際大会に出場した人。
2.10年以上にわたって選手育成やス
ポーツ団体の指導に当たり、功績
のすぐれている人。
3.社会体育の振興に尽くし功績が特
にすぐれ60才以上の人

24回　昭和47年１月29日（昭和46年度）
田中信明（県スケート連盟）
第26回国体一般 1,500ｍ優勝
中田敏彦（八工）
第26回国体高校 5,000m 優勝

25回　昭和48年１月13日（昭和47年度）
吉田産業アイスホッケーチーム

第５回全国選抜社会人アイスホッケー優勝

加藤恵造、寺山一彬、小野寺幸雄、松田一男、高橋明文、菊地醇、照井十九雄、角勝雄、津久家仁、小野寺常夫、島脇忠、三浦重雄、工藤孝、河村靖男、五十嵐也尹、金入明義、金入清孝、久保田勲、吉田勝美

東徹（八商）第21回全国高校 5,000m優勝

田村裕治（光星）第27回国体高校 5,000m優勝

田中信明（八戸通運）

第27回国体成年 1,500m優勝

26回　昭和49年１月12日（昭和48年度）

アイスホッケー一般

第28回国体一般の部優勝

橋本昭一（橋文）、久保田勲（八戸電機）、金入清孝（丸光）、金入明義（カネイリ）、金入孝明（カネイリ）、高橋睦雄（高橋新聞店）、広原博文（常陸鉄工）、前田俊二（カネイリ）、松田一男（吉田リビング）、小野寺幸雄（吉田産業）、高橋明文（吉田産業）、三浦重雄（吉田産業）、津久家仁（津久家左官）、河村男（マルヤス塗装）、細越靖勲（吉田産業）、平尾雅道（平尾不動産）、赤坂徳用（藤田モーター）、田村収（明大）、志村俊夫（明大）、河原木光雄（明大）

国体スピード高校男子チーム

第28回国体スピード高校男子の部優勝

出町嘉明（八戸整地監督）、細越貞夫（八戸市消防本部コーチ）、宮古政則（光星）、東徹（八商）、田村裕治（光星）、寺下勝正（八工）、松田篤（光星）、大向将之（八商）、小向猛彦（八商）、川口広志（八商）

東徹（八商）

第28回国体高校 5,000m優勝

宮古政則（光星）

第28回国体高校 1,500m優勝

27回　昭和50年１月18日（昭和49年度）

スケート競技該当者なし

28回　昭和51年１月17日（昭和50年度）

国体アイスホッケー成年チーム

第30回国体成年の部優勝

橋本昭一（橋文）、赤坂徳用（藤田モーター）、差波孝生（八戸ナショナル）、渡辺昌勝（赤田印刷）、高橋昇士（八戸市教委）、伊藤孝太郎（八戸ナショナル）、石橋博（石橋スポーツ）、久保田英雄（久保田商店）、松田一男（吉田リビング）、小野寺常夫（吉田産業）、石橋正雄（吉田産業）、細越勲（吉田産業）、松田博（八戸市庁）、小野寺邦夫（八戸ナショナル）、佐々木祥夫（八戸ナショナル）、久保田勲（八戸電機商会）、金入清孝（丸光）、金入明義（カネイリ）、志村俊吉（明大）、亀本和克（明大）、近藤敏文（日大）

29回　昭和52年１月29日（昭和51年度）

国体アイスホッケー成年チーム

第31回国体成年の部優勝

赤坂徳用（藤田モーター）、広原博文（常睦鉄工）、金入清孝（丸光）、金入孝明（カネイリ）、高橋昇士（八戸市教委）、細越隆（八戸ナショナル）、丹野利広（東林）、渡辺昌勝（赤間印刷）、菊池厳弘（明大）、前田俊二（カネイリ）、石橋広志（カネイリ）、田野浩二（八高）、松田博（八戸消防署）、田名部勝彦（八戸消防署）、佐々木祥夫（八戸ナショナル）、小野寺邦夫（八戸ナショナル）、米内孝和（青森ナショナル）、松田一男（吉田リビング）、小野寺常夫（アイスパレス）、亀本和克（明大）

市川真貴子（八西）

青森県スピードスケート記録（昭和４年～56年）

昭和４年より昭和56年まで主に，東奥日報，デーリー東北から集録した。
県内大会，東北スケート選手権大会，東北中学校スピードスケート競技大会，青森県対栃木県小学校スピードスケート交歓会は大会毎に，その他の大会（全国大会等）は年毎に集成しました。

スピード記録編集者　照　井　利　男

参考資料　インカレ50回史，東奥年鑑，東奥日報，デーリー東北，日ス連記録集，日本スケート史，大会プログラム，大会報告書，その他

昭和４年

第１回東北スケート選手権大会

昭和４年１月13日　青森県　長根リンク
参加都市　仙台，弘前，八戸

男子 500m

１位	高　橋　利　吉	（八戸）	65秒1
２〃	板　橋	（八戸）	
３〃	福　勢　喜　一	（八戸）	

中学男子 1,500m

１位	村　岡	（東北中）	3分45秒2
２〃	村　松	（東北中）	

男子 1,500m

１位	福　勢　喜　一	（八戸）	3分25秒2
２〃	高　橋　利　吉	（八戸）	
３〃	板　橋	（八戸）	

男子 5,000m

１位	福　勢　喜　一	（八戸）	
２〃	高　橋　利　吉	（八戸）	
３位	村　岡	（東北中）	
４〃	荒　谷	（二高）	

男子10,000m

１位	福　勢　喜　一	（八戸）	23分14秒2
２〃	高　橋　利　吉	（八戸）	
３〃	板　橋	（八戸）	
４〃	荒　谷	（二高）	

女子 500m

１位	木　村　タ　カ	（八高女）	91秒2
２〃	福　田　フ　ミ	（八高女）	
３〃	長谷川　タ　ツ	（八高女）	

大日本スケート連盟第１回日本選手権大会

昭和４年１月19日～20日　長野県　諏訪湖

第１日目

男子 500m

19位	福　勢　喜　一	（八戸）	63秒0
21〃	高　橋　利　吉	（八戸）	71〃0

男子 5,000m

５位	福　勢　喜　一	（八戸）	11分32秒0

第２日目

男子 1,500m

11位	福　勢　喜　一	（八戸）	3分19秒7
	高　橋　利　吉	（八戸）	3〃23〃2

男子10,000m

５位	福　勢　喜　一	（八戸）	22分47秒6

総合得点

６位	福　勢　喜　一	（八戸）	267.147

当時は大日本スケート連盟と大日本氷上競技連盟の二つの連盟があり夫々大会を開催して居りました。昭和４年１月17日両者が東京で会議を開き合同に合意し大日本スケート競技連盟と改名，第１回全日本氷上選手権大会（スピード）を青森県長根リンクで昭和５年１月12日～13日（1930年）開催することを決めた。

昭和５年

第１回全日本氷上選手権大会

昭和５年１月12日～13日　青森県　長根リンク

石　原　省　三（安東）　47秒6
参考記録（転倒のため再レース）

男子 1,500m

１位	石　原　省　三	（安東）	2分39秒5

4位　大　沢　義　一（安東）　2分46秒4

男子 5,000m

1位　石　原　省　三（安東）　9分42秒6
5〃　大　沢　義　一（安東）　10分12秒3

男子10,000m

1位　木　谷　徳　雄（安東）　20分11秒5
2〃　石　原　省　三（安東）　20分32秒2

男子総合得点

1位　木　谷　徳　雄（安東）　202.902
3〃　大　沢　義　一（安東）　230.857

八戸勢の成績

男子 500m

荒　谷　長　吉（八戸）　転倒
村　越　忠　春（八戸）　転倒
川　村　宥　一（八戸）　64秒5
荒　井　正　治（八戸）　60秒0
福　勢　喜　一（八戸）　60秒0
根　城　助十郎（八戸）　64秒7
岡　山　泰　助（八戸）　65秒9
高　橋　利　吉（八戸）　転倒

女子 500m

1位　江　渡　テ　イ（八戸）　84秒5
2〃　長谷川　イ　チ（八戸）　86〃5
3〃　大　橋　カ　ヨ（八戸）　93〃0
4〃　池　田　田　鶴（八戸）　95〃0
出場4名

男子 1,500m

福　勢　喜　一（八戸）　3分04秒1
高　橋　利　吉（八戸）　3〃19〃2
川　村　宥　一（八戸）　3〃27〃5
根　城　助十郎（八戸）　3〃27〃5

男子 5,000m

荒　井　正　治（八戸）　15分01秒0
高　橋　利　吉（八戸）　11〃36〃9
村　越　忠　春（八戸）　13〃25〃8
福　勢　喜　一（八戸）　11〃21〃4
荒　谷　長　吉（八戸）　11〃21〃4
岡　山　泰　助（八戸）　13〃07〃4
北　村　敬次郎（八戸）　17〃26〃7

男子10,000m

11位　福　勢　喜　一（八戸）　22分03秒5
14〃　荒　谷　長　吉（八戸）　26分11秒0

男子総合得点

11位　福　勢　喜　一（八戸）　255.682
12〃　高　橋　利　吉（八戸）　267.850
14〃　川　村　宥　一（八戸）　284.183
15〃　岡　山　泰　助（八戸）　294.242
16〃　根　城　助十郎（八戸）　297.603

昭和6年

第3回北日本スケート選手権大会

昭和6年2月1日　青森県　長根リンク

男子 500m

高　橋　利　吉（八協）　57秒2

男子 1,500m

高　橋　利　吉（八協）　3分05秒0

男子 5,000m

高　橋　利　吉（八協）　10分33秒0

男子10,000m

福　勢　喜　一（八協）　22分02秒8

男子 2,000m リレー

八　　協（高橋・荒谷・北村・岩岡）　4分18秒0

第1回全国中等学校氷上大会

昭和6年1月2日～4日　岩手県　高松の池

この大会には八戸中学留目が出場しているが記録は不明である。

6位　留　目　（八中）

昭和7年

第4回北日本スケート選手権大会

昭和7年2月14日　青森県　長根リンク

男子 500m

1位　高　橋　利　吉（八協）　54秒3
2〃　泉　山　（八商）
3〃　小　坂　（八中）

男子 1,500m

1位　高　橋　利　吉（八協）　3分02秒0
2〃　泉　山　（八商）

男子 5,000m

1位　高　橋　利　吉（八協）　10分51秒4
2〃　泉　山　（八商）
3〃　小　坂（八中）　（八中）

男子10,000m

1位　高　橋　利　吉（八協）　22分41秒7
2〃　泉　山　（八商）
3〃　小　坂　（八中）

男子 1,600m リレー

1位　八戸協会（宮崎・岩岡・岡山・高橋）　3分07秒5
2位　八中連合チーム

女子 500m

1位　成　田　（八高女）　1分30秒5

2位　稲　　（八高女）
3〃　下斗米　　（八高女）

第３回全日本氷上選手権大会

昭和７年１月23日～24日　長野県　蓼の海
暖気のため 5,000m ６組終了で中止となる。
男子 500m
17位　高　橋　利　吉（八戸）　　55秒8

第２回全国中学校氷上大会

昭和７年１月２日　　岩手県　高松の池
男子 500m
５位　泉　山　貞　義（八商）　　56秒3
男子 2,000m リレー
４位　八　戸　中
男子総合得点
４位　八戸中学校

昭和８年

第４回全日本氷上選手権大会

昭和８年１月27日～29日　栃木県　細尾リンク
男子 5,000m
10位　高　橋　利　吉（八戸）　10分21秒1
男子10,000m
10位　高　橋　利　吉（八戸）　20分55秒6

第１回八戸対盛岡氷上競技定期戦

昭和８年１月10日　青森県　長根リンク
スピード得点
優勝　八　戸　39点　　２位　盛　岡　９点

第４回全国中等学校スケート大会

昭和８年12月30日～31日　栃木県　細尾リンク
男子 500m
　　泉　山　貞　義（八商）　　中学日本新
男子 1,500m
　　泉　山　貞　義（八商）　　中学日本新
男子 5,000m
２位　泉　山　貞　義（商）
男子10,000m
４位　泉　山　貞　義（八商）

昭和９年

第７回明治神宮大会スピード競技

昭和９年１月25日～26日　栃木県　細尾リンク
男子 500m
６位　泉　山　貞　義（八商）　　49秒4
男子 1,500m
３位　泉　山　貞　義（八商）　２分43秒4

第２回八戸対盛岡氷上競技定期戦

昭和９年１月21日　青森県　長根リンク
優勝　八　戸　　２位　盛　岡

昭和10年

第３回八戸対盛岡氷上競技定期戦

昭和10年１月28日　青森県　長根リンク
男子 500m
１位　泉　山　幸太郎（八戸）　　56秒7
２〃　荒　井　　（八戸）
４〃　大　川　　（八戸）
男子 1,500m
１位　泉　山　幸太郎（八戸）　３分03秒3
４〃　高　橋　　（八戸）
６〃　下斗米　　（八戸）
男子 1,600m リレー
１位　八　　戸（荒井・大川・高橋・泉山）
　　3分27秒4
優　勝　八　戸　　２位　盛　岡

第４回冬期オリンピック派遣選手詮考競技会

昭和10年１月29日　栃木県　細　尾リンク
男子 500m
６位　泉　山　貞　義（八戸）　　46秒8

第５回全国中等学校氷上大会

昭和10年１月30日　栃木県　細尾リンク
男子 500m
２位　泉　山　貞　義（八商）　　49秒6
男子 1,500m
２位　泉　山　貞　義（八商）　２分45秒7
天候不良のため２種目で中止

第６回全日本氷上選手権大会

昭和10年２月２日～３日　栃木県　細尾リンク

男子 1,500m

10位　泉　山　貞　義（八戸）　2分35秒5

男子総合

14位　泉　山　貞　義（八戸）　218.418

女子総合

5位　畑　内　（八戸）
6〃　石　橋　（八戸）
7位　島　守　（八戸）

第７回北日本スケート選手権大会

昭和10年２月３日　青森県　長根リンク

男子 500m

1位　荒　井　（八協）　56秒0
2〃　小　島　（八中）
3位　山　本　（八中）
4〃　小山内　（八中）
参考記録　泉　山　泉　義　51秒8

男子 1,500m

1位　泉　山　幸太郎（八商）　3分09秒0
2〃　下斗米　（八商）
3〃　藤　田　（八商）
3〃　川　村　（八商）

男子 5,000m

1位　泉　山　幸太郎（八商）　12分10秒0
2〃　下斗米　（八商）
3〃　高　橋　（八協）
参考記録　泉　山　貞　義　11分33秒0

男子 1,600m リレー

1位　八　商　3分17秒4
2〃　八　中
3〃　八　協

第３回八戸市民氷上大会　運動会

昭和10年１月13日　長根リンク

高等科の部

400m　畑　中（売市）　57秒5
800m　畑　中（売市）　2分07秒4
1,500m　林　（八尋）　4〃18〃0

尋常科の部

200m　大久保（長者）　30秒0
400m　古　沢（長者）　62〃0
800m　萩　野（八尋）　2分08秒0

昭和11年

第４回八戸対盛岡氷上競技定期戦

昭和11年１月19日　岩手県　高松の池

500m

泉　泉　山　貞　義（八戸）　51秒0

1,500m

泉　山　幸太郎（八戸）　3分00秒3

5,000m

下斗米　（八戸）　11分18秒3

10,000m

泉　山　幸太郎（八戸）　23分43秒3

2,000リレー

八　戸（泉山貞・荒井・石橋・泉山幸）　3分44秒0

優　勝　八　戸　58点　　2　位　盛　岡　34点

第４回全国中等学校氷上大会

昭和11年12月28日～29日　栃木県　細尾リンク

500m

2位　泉　山　貞　義（八商）　48秒2 大会新

10,000m

1位　泉　山　貞　義（八商）　24分58秒

リンクコンディション不良

昭和12年

第５回八戸対盛岡氷上競技定期戦

昭和12年１月24日　青森県　長根リンク

500m

1位　泉　山　（八戸）　52秒2
2〃　高　橋　（八戸）

1,500m

1位　泉　山　（八戸）　2分52秒2

5,000m

1位　泉　山　（八戸）　10分49秒6

10,000m

1位　泉　山　（八戸）　21分21秒7

2,000m リレー

2位　八　戸

優　勝　盛　岡　53点　　2　位　八　戸　39点

第８回全日本スピードスケート選手権大会

昭和12年１月24日～25日　長野県　諏訪湖

男子 500m

4位　泉　山　貞　義　48秒4

男子 1,500m
5位　泉　山　貞　義　　2分35秒8
男子 5,000m
4位　泉　山　貞　義

昭和13年

第１回三都市対抗スケート競技会
昭和13年１月29日～30日　宮城県　興平沼
男子 500m
3位　先川原　慶　三（八戸）
5〃　木　村　　（八戸）
男子10,000m
1位　先川原　慶　三（八戸）　22分28秒0
男子 1,500m リレー
1位　八　　戸　　3分02秒

第９回全日本スピードスケート選手権大会
昭和13年１月14日～16日　北海道　中ノ島公園
男子 1,500m
14位　泉　山　貞　義　　2分44秒5
男子 3,000m
3位　泉　山　貞　義　　5分18秒5
男子 5,000m
4位　泉　山　貞　義　　9分20秒8

第14回日本学生氷上選手権大会
昭和13年１月５日～７日　青森県　長根リンク
男子 500m
5位　泉　山　貞　義（明大）　　47秒8

昭和14年

第15回日本学生氷上競技選手権大会
昭和14年１月５日～６日　長野県　蓼の海
男子 5,000m
3位　泉　山　貞　義（明大）　9分30秒3

第10回全日本スピードスケート選手権大会
昭和14年１月17日～19日　長野県　蓼の海
男子 500m
6位　泉　山　貞　義（明大）　　46秒1
男子 1,500m
4位　泉　山　貞　義（明大）　2分31秒0
男子 5,000m
4位　泉　山　貞　義（明大）　9分05秒0
男子10,000m
1位　泉　山　貞　義（明大）　20分10秒6
男子総合
1位　泉　山　貞　義（明大）　211.073

第２回東北スケート選手権大会兼 三都市対抗スケート競技会
昭和14年１月28日～29日　青森県　長根リンク
男子 500m
2位　先川原　慶　三（八戸）
3〃　高　橋　　（八戸）
男子 1,500m
2位　高　橋　　（八戸）
3〃　先川原　慶　三（八戸）
男子 5,000m
2位　先川原　慶　三（八戸）
男子 2,000m リレー
1位　八　　戸（福士・先川原・小笠原・高橋）
3分39秒4
女子 500m
1位　中　村　ヤ　ス（八高女）　　74秒9
2〃　千　葉　　（八高女）
3〃　田名部　　（八高女）
優　勝　盛　岡　37点　　2　位　八　戸　35点

昭和15年

第３回東北スケート選手権大会兼 三都市対抗スケート競技会
昭和15年１月13～14日　岩手県　高松の池
男子 500m
1位　先川原　慶　三（八戸）　　51秒0
3〃　高　橋　　（八戸）
男子 1,500m
1位　先川原　慶　三（八戸）　2分57秒5
3〃　高　橋　　（八戸）
男子 5,000m
1位　先川原　慶　三（八戸）　10分03秒0
6〃　川　村　　（八戸）
男子10,000m
1位　先川原　慶　三（八戸）　20分06秒4
4位　高　橋　　（八戸）
優　勝　八　戸　43点　　2　位　盛　岡　40点

第２回東北中学校並八戸市小学校氷上大会

昭和15年１月27日～28日　青森県　長根リンク

中等校の部

500m	金　入　正　吉	（八中）	62秒2
1,500m	河　村　孝　吉	（八中）	3分10秒8
5,000m	先川原　慶　三	（八商）	9分56秒7
10,000m	先川原　慶　三	（八商）	20分46秒3

高等小学校の部

500m	中　村　　敬	（八尋）	77秒1
1,000m	中　村　　敬	（八尋）	2分53秒0
3,000m	中　村　高　輝	（八尋）	8分01秒6
5,000m	中　村　高　輝	（八尋）	13分33秒0

尋常小学校の部

300m	小　原　源　作	（売市）	43秒3
500m	谷地中　竹　蔵	（売市）	78秒0
1,000m	小　原　源　作	（売市）	2分53秒7
2,000m	谷地中　竹　蔵	（売市）	5〃20〃9

昭和16年

スケートに関する記事なし

昭和17年

第５回東北スケート選手権大会兼三都市対抗スケート競技会

昭和17年１月10日～11日　青森県　長根リンク

男子 500m

５位	大　南	（八戸）	

男子 1,500m

３位	大　南	（八戸）	

男子 5,000m

３位	石　橋	（八戸）	

男子 2,000m リレー

２位　八　戸

女子 500m

１位	杉　村　ノ　ブ	（八戸）	80秒5
２位	橋　本	（八戸）	
３〃	長　谷	（八戸）	

女子 1,000m

１位	木　村　ユ　キ	（八戸）	2分46秒5
２〃	田名部	（八戸）	
３〃	楯　舘	（八戸）	

女子 3,000m

１位	田名部　ユ　リ	（八戸）	10分21秒1
２〃	内　藤	（八戸）	
３〃	福　本	（八戸）	

氷　球（ホッケー）　中学校，一般とも盛岡優勝
速　滑（スピード）　優勝　盛岡　　２位　八戸
型　滑（フィギァー）優勝　八戸

第12回明治神宮国民体育大会冬季大会氷上競技部

昭和17年１月24日～25日　青森県　長根リンク

女子 500m

	杉　村　ノ　ブ	（青森）	70秒7
	田名部　ユ　リ	（青森）	85秒7

昭和18年

第６回東北スケート選手権大会兼三都市対抗スケート競技会

昭和18年１月10日　岩手県　高松の池

氷　球（ホッケー）　中学校，一般とも盛岡優勝
速　滑（スピード）　優勝　八戸　　２位　盛　岡
型滑（フィギアー）は戦時下軽薄なものとして禁止されたので行われなかった。

以後戦時中のためスケート競技会は中止された。

昭年　昭和21年

第７回三都市対抗スケート競技会

昭和21年１月19日　青森県　長根リンク

参加都市　八　戸，盛　岡

優　勝　盛　岡　50点　　2　位　八　戸　27.5点

昭和22年

第１回国民体育大会冬季スケート競技会兼第15回全日本スピードスケート選手権大会

昭和22年１月25日26日　青森県　長根リンク

男子10,000m

４位	浅　坂　武　次		19分52秒1

男子2,000m リレー
5位　青　　森（板橋・久慈・浅坂・大南）
3分43秒3
女子 500m
2位　田名部　ユ　リ　62秒4
4〃　田名部　セ　ツ　64〃7
女子 3,000m
2位　田名部　ユ　リ　6分56秒8
5〃　田名部　セ　ツ
女子 1,000m
4位　田名部　ユ　リ　2分15秒0
6〃　杉　村　進　子
女子 1,600m リレー
2位　青　　森（田名部ユリ・田名部セツ・橋本・杉村）
3分24秒3

昭和23年

第９回東北三都市対抗スケート競技会
昭和23年１月16日　青森県　長根リンク
女子 500m
1位　伊　藤　栄　子（八戸）　64秒4
2〃　田名部　ユ　リ（八戸）
3〃　杉　村　ノ　ブ（八戸）
4〃　橋　本　ゆ　り（八戸）
5〃　上　村　（八戸）
6〃　石　橋　（八戸）
女子 3,000m
1位　田名部　セ　ツ（八戸）　7分17秒7
2〃　橋　本　ゆ　り（八戸）
3〃　杉　村　ノ　ブ（八戸）
4〃　上　村　（八戸）
男子 5,000m
3位　浅　坂　武　次（八戸）
5〃　板　橋　敏　夫（八戸）
6〃　久　慈　達　雄（八戸）
男子10,000m
3位　浅　坂　武　次（八戸）
4〃　板　橋　敏　夫（八戸）
総合
優　勝　盛　岡　56点　　2　位　八　戸　28点

第３回国民体育大会冬季スケート競技会
昭和23年１月23日～25日　岩手県　高松の池
この大会は本来第２回大会であったが，秋季大会と回数を合せるため第３回とした。
女子 500m
2位　伊　藤　英　子　61秒4
女子 1,000m
2位　田名部　セ　ツ　2分02秒1
6〃　伊　藤　英　子
女子 3,000m
1位　田名部　セ　ツ　6分44秒6
6〃　伊　藤　英　子
女子 1,600m リレー
3位　青　　森
（杉村・上村・伊藤・田名部）3分21秒3
男子 2,000m リレー
4位　青　　森（板橋・長岡・久慈・浅坂）

第16回全日本スピードスケート選手権大会
昭和23年１月26日～27日　岩手県　高松の池
女子 500m
4位　伊　藤　英　子（青森）　60秒0
女子 1,000m
3位　伊　藤　英　子（青森）　2分08秒4
8〃　田名部　セ　ツ（八高女）　2〃13〃6
女子 5,000m
2位　伊　藤　英　子（青森）　11分38秒7
3〃　田名部　セ　ツ（八高女）　11〃42〃9
女子三種目総合
3位　伊　藤　英　子（青森）　194.07
5〃　田名部　セ　ツ（八高女）　199.59

第１回東北中等校スケート大会
昭和23年１月16日　長根リンク
男子 500m
1位　板　橋　敏　夫（八商）　51秒6
2〃　久　慈　達　夫（八中）
4〃　長　岡　正　吉（八商）
男子 1,500m
1位　浅　坂　武　次（八商）　2分55秒8
2〃　板　橋　敏　夫（八商）
3〃　久　慈　達　夫（八中）
4〃　畑　中　克　夫（八工）
5〃　長　岡　正　吉（八商）
男子 5,000m
1位　浅　坂　武　次（八商）　10分23秒5
2〃　板　橋　敏　夫（八商）
3〃　久　慈　達　夫（八中）
4〃　長　岡　正　吉（八商）
5〃　沼　舘　健　二（八工）
6〃　金　田　賢三郎（八工）
男子10,000m
1位　浅　坂　武　次（八商）　24分42秒0

2位　板　橋　敏　夫（八商）
3〃　久　慈　達　夫（八中）
4〃　沼　舘　健　二（八工）
5〃　長　岡　正　吉（八商）

男子総合得点

1位　八　　商　　49点
2〃　八　　中　　18点
3〃　八　　工　　9点
4〃　東 北 中　　5点
5〃　仙 台 中　　2点

昭和24年

第４回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和24年１月27日～30日　長野県　蓼の海

女子 500m

4位　伊　藤　英　子
5〃　杉　村　進　子

女子 1,000m

2位　田名部　セ　ツ　　2分01秒6

女子 5,000m

5位　田名部　セ　ツ

女子 1,600m リレー

3位　青　　森（杉村・伊藤・橋本・田名部）　3分36秒0

高校男子 500m

4位　畑　中　克　夫
5〃　久　慈　達　夫

男子 1,500m

3位　浅　坂　武　次　　2分36秒4

高校男子 5,000m

2位　浅　坂　武　次　　10分51秒2

高校男子10,000m

1位　浅　坂　武　次　　21分46秒3
4〃　畑　中　克　夫

高校男子 2,000m リレー

4位　八 戸 高

一般男子 2,000m リレー

5位　青　　森（若林・長岡・久慈・浅坂）

昭和25年

第11回三都市対抗スケート競技会

昭和25年１月15日　青森県　長根リンク

一般女子 500m

1位　杉　村　進　子　　65秒5

一般女子 1,000m

1位　田名部　セ　ツ　　2分16秒7

一般女子 3,000m

1位　田名部　セ　ツ　　7分18秒4

一般女子 5,000m

1位　田名部　セ　ツ　　12分42秒5

高校男子 500m

1位　畑　中　克　夫　　53秒0

高校男子 1,500m

1位　畑　中　克　夫　　3分09秒0

一般男子 1,500m

1位　浅　坂　武　次　　2分57秒4

一般男子 5,000m

1位　浅　坂　武　次　　10分51秒2

一般男子10,000m

1位　浅　坂　武　次　　22分39秒7

第５回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和25年１月30日～31日　北海道　苫小牧

一般女子 3,000m

6位　田名部　セ　ツ

高校男子 500m

3位　畑　中　克　夫　　48秒4

高校男子 5,000m

3位　畑　中　克　夫　　9分24秒3

他競技は結氷状態悪く中止となる

第18回全日本スピードスケート選手権大会

昭和25年１月25日26日　北海道　苫小牧

女子 500m

9位　田名部　セ　ツ　　58秒8

女子 3,000m

5位　田名部　セ　ツ　　6分32秒7

女子 5,000m

6位　田名部　セ　ツ　　11分35秒0

女子総合

7位　田名部　セ　ツ　　254.700

男子 1,500m

6位　浅　坂　武　次　　2分42秒0

男子 5,000m

5位　浅　坂　武　次　　9分30秒2

昭和26年

第12回三都市対抗スケート競技会

昭和26年1月15日　岩手県　高松の池

一般女子 500m

1位　杉　村　進　子　　61秒5

女子 1,000m

1位　重　茂　よ　し　　2分08秒2

一般女子 3,000m

1位　柞木田　よしの　　6分38秒3

一般女子 1,600m リレー

1位　青　　森
（橋本・重茂・杉村・石藤）　3分39秒0

高校男子 500m

1位　畑　中　克　夫　　50秒0
3〃　板　橋　正　夫

高校男子 1,500m

1位　畑　中　克　夫　　2分45秒0
3〃　立　原　宏　一

高校男子 5,000m

2位　板　橋　正　夫

高校男子10,000m

2位　津　村　英　二

高校男子 2,000m リレー

1位　青　　森（板橋・山田・立原・畑中）

一般男子 500m

1位　板　橋　敏　夫　　49秒7
3〃　久　慈　達　夫

一般男子 1,500m

1位　久　慈　達　夫　　2分49秒2
2〃　板　橋　敏　夫

一般男子 5,000m

2位　大　友　善次郎

一般男子10,000m

2位　沼　舘　健　二
3〃　大　友　善次郎

一般男子 2,000m リレー

1位　青　　森（板橋・風間・長岡・久慈）

総合得点

1　位　青　森 140点　　2　位　岩　手 102点

第６回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和26年1月26日～29日　青森県　長根リンク

一般女子 5,000m

3位　橋　本　ゆ　り　　56秒0

一般女子 1,000m

2位　橋　本　ゆ　り　　2分20秒9

一般女子 3,000m

1位　田名部　セ　ツ　　6分28秒1
5位　柞木田　よしの

一般女子 5,000m

4位　田名部　セ　ツ
6位　重　茂　よ　し

一般女子 1,600m リレー

3位　青　　森（杉村・重茂・橋本・田名部）
3分21秒0

高校男子 500m

1位　畑　中　克　夫　　48秒8
2〃　板　橋　正　夫　　49秒1

高校男子 1,500m

1位　畑　中　克　夫　　3分24秒3
5位　板　橋　正　夫

高校男子 5,000m

5位　津　村　英　二

10,000m　高校男子10,000m

3位　津　村　英　二　　20分05秒5
4〃　照　井　利　男

高校男子 2,000m リレー

1位　青　　森（板橋・山田・津村・畑中）
3分39秒5

一般男子 5,000m

1位　浅　坂　武　次　　9分34秒4

一般男子10,000m

1位　浅　坂　武　次　　19分03秒4

一般男子 2,000m リレー

3位　青　　森（板橋・長岡・久慈・浅坂）
3分28秒0

第19回全日本スピードスケート選手権大会

昭和26年1月20日～21日　栃木県　細尾リンク

女子 500m

7位　田名部　セ　ツ　　57秒9

女子 1,000m

3位　田名部　セ　ツ　　2分00秒8

女子 3,000m

2位　田名部　セ　ツ　　6分37秒1

女子 5,000m

3位　田名部　セ　ツ　　11分35秒5

女子総合

3位　田名部　セ　ツ　　254.033

男子 1,500m

8位　浅　坂　武　次　　2分39秒7

男子 5,000m

2位　浅　坂　武　次　　9分22秒4

男子10,000m

2位　浅　坂　武　次　　20分17秒5

男子総合

3位　浅　坂　武　次　　219.848

昭和27年

第２回東北スケート選手権大会兼 第13回三都市対抗スケート競技会

昭和27年１月14日　青森県　長根リンク

一般女子 500m

1位　橋　本　ゆ　り　　62秒0

高校男子 5,000m

1位　三　浦　勝　也　　10分53秒3

3〃　照　井　利　男　　10〃53〃8

一般男子 500m

1位　畑　中　克　夫　　51秒0

一般男子 5,000m

1位　浅　坂　武　次　　11分11秒5

他の種目は結氷状態悪く中止

第１回全国高等学校スケート選手権大会

昭和27年１月６日～７日　長野県　蓼科湖

女子 3,000m

4位　柞木田　よしの（八東）　7分42秒5

男子 5,000m

10位　三　浦　勝　也（八工）

11〃　照　井　利　男（八工）

男子 2,000m リレー

5位　八　　工（立原・金浜・照井・三浦）

他の種目は結氷状態悪く中止

第７回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和27年１月24日～27日　栃木県　細尾リンク

一般女子 500m

4位　橋　本　ゆ　り

6〃　杉　村　進　子

一般女子 1,000m

2位　橋　本　ゆ　り　　1分53秒9

一般女子 3,000m

2位　田名部　セ　ツ　　6分07秒6

3〃　佐々木　邦　子　　6分07〃9

一般女子 5,000m

2位　田名部　セ　ツ　　10分49秒3

3〃　佐々木　邦　子　　10〃51〃9

4〃　重　茂　よ　し　　11分25秒0

一般女子 1,600m リレー

2位　青　　森（杉村・佐々木・橋本・田名部）

3分02秒4

高校男子10,000m

5位　三　浦　勝　也　　19分49秒0

7〃　照　井　利　男

一般男子 500m

6位　板　橋　敏　夫　　転倒タイムナシ

一般男子 5,000m

2位　浅　坂　武　次　　8分51秒4

6〃　沼　舘　健　二　　8〃52〃9

一般男子10,000m

1位　浅　坂　武　次　　18分27秒1

一般男子 2,000m リレー

4位　青　　森（板橋・久慈・畑中・浅坂）

3分09秒6

第20回全日本スピードスケート選手権大会

昭和27年１月18日～20日　栃木県　細尾リンク

女子 1,000m

2位　田名部　セ　ツ　　1分56秒4

3〃　橋　本　ゆ　り　　1〃57〃1

女子 3,000m

2位　田名部　セ　ツ　　6分21秒1

6〃　佐々木　邦　子　　6〃35〃7

女子 5,000m

2位　田名部　セ　ツ　　10分38秒7

3〃　橋　本　ゆ　り　　10〃45〃7

4〃　佐々木　邦　子　　11〃05〃6

女子総合

2位　田名部　セ　ツ　　242.837

3〃　橋　本　ゆ　り　　247.687

男子 1,500m

2位　浅　坂　武　次　　2分30秒1

男子 5,000m

2位　浅　坂　武　次　　8分55秒7

男子10,000m

3位　浅　坂　武　次　　21分02秒4

男子総合

3位　浅　坂　武　次　　215.520

昭和28年

第25回日本学生氷上選手権大会

昭和28年１月８日～10日　長野県　蓼科湖

男子 1,500m

6位　照　井　利　男（日大）　2分39秒6

男子 5,000m

3位　浅　坂　武　次（立大）　9分11秒5

男子10,000m

4位　浅　坂　武　次（立大）　18分46秒5

第２回全国高等学校スケート選手権大会

昭和28年１月18日～20日　青森県　長根リンク

女子 500m

１位	藤田幸子	（八東）	61秒4
４〃	松舘愛子	（八東）	73〃9
５〃	田名部光子	（八東）	80秒5
６〃	金浜	（八東）	87〃2

女子 1,000m

１位	藤田幸子	（八東）	2分19秒0
４〃	斉藤八重美	（八東）	2〃27〃0
５〃	松舘愛子	（八東）	2分35〃0

女子 3,000m

１位	佐々木邦子	（千葉）	6分16秒6
２〃	豊巻きよ	（八東）	7〃12〃4
３〃	斉藤八重美	（八東）	7分48〃4

女子 5,000m

１位	佐々木邦子	（千葉）	11分02秒5
２〃	豊巻きよ	（八東）	12〃45〃9

女子 1,600m リレー

１位　八戸東（藤田・松舘・斉藤・豊巻）　3分31秒9

女子総合

優勝　八戸東高等学校

男子 1,500m

７位　板橋三寿（八高）

男子 5,000m

２位　西山智也（八工）　10分15秒4

男子10,000m

６位　西山智也（八工）　20分15秒4

男子 2,000m リレー

６位　八戸工（富岡・野田・田名部・立原）　3分40秒7

第８回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和28年１月22日～25日

岩手県　盛岡県営グランド

一般女子 500m

４位　橋本ゆり

一般女子 1,000m

２位　橋本ゆり　2分04秒9

一般女子 3,000m

１位　佐々木邦子　6分24秒7

４〃　重茂よし

一般女子 5,000m

１位　佐々木邦子　10分34秒5

４〃　重茂よし

一般女子 1,600m リレー

３位　青森（重茂・佐々木・杉村・橋本）　3分09秒1

高校男子 500m

５位　板橋三寿

高校男子 5,000m

５位　西山智也

高校男子10,000m

５位　西山智也

高校男子 2,000m リレー

６位　青森

一般男子 5,000m

２位　浅坂武次　8分57秒4

６〃　沼舘健二

一般男子10,000m

２位　浅坂武次　18分25秒2

６〃　沼舘健二

一般男子 2,000m リレー

４位　青森（浅坂・板橋・久慈・津村）

第１回全日本スピードスケート二部選手権大会

昭和28年１月31日～２月１日　長野県　上田

男子 1,500m

６位　三浦勝也（日大）　2分35秒1）

男子 3,000m

６位　三浦勝也（日大）　5分39秒7

男子 5,000m

１位　沼舘健二（成瀬）　9分13秒2

一部昇格者　沼舘健二（成瀬）

第21回全日本スピードスケート選手権大会

昭和28年２月３日～４日　長野県　上田

女子 1,000m

３位	重茂よし	（共立女大）	1分53秒9
８〃	佐々木邦子	（千葉）	1〃57〃1

女子 3,000m

４位	重茂よし	（共立女大）	6分22秒6
５〃	佐々木邦子	（千葉）	6〃27〃1

女子 5,000m

２位	佐々木邦子	（千葉）	10分26秒9
３〃	重茂よし	（共立女大）	10〃54〃0

女子総合

３位	重茂よし	（共立女大）	241.317
５〃	佐々木邦子	（千葉）	242.757

男子 1,500m

４位	浅坂武次	（立大）	2分28秒3
14〃	沼舘健二	（成瀬）	2〃34〃3

男子 5,000m

４位　浅坂武次（立大）　9分03秒7

7位　沼　舘　健　二（成瀬）　9分22秒5
男子10,000m
2位　浅　坂　武　次（立大）　18分43秒8
6〃　沼　舘　健　二（成瀬）
男子総合
3位　浅　坂　武　次（立大）　207.493
11〃　沼　舘　健　二（成瀬）　215.703

1954年世界スピードスケート選手権大会代表選考会

昭和28年12月19日～20日
北海道　苫小牧　緑ヶ丘リンク
男子 1,500m
2位　浅　坂　武　次（立大）　2分32秒1
18〃　沼　舘　健　二（成瀬）　2〃45〃1
男子 5,000m
2位　浅　坂　武　次（立大）　9分02秒2
12〃　沼　舘　健　二（成瀬）　9〃34〃0
男子10,000m
2位　浅　坂　武　次（立大）　18分31秒1
男子総合
2位　浅　坂　武　次（立大）　209.445

昭和29年

第26回日本学生氷上選手権大会

昭和29年1月6日～7日　長野県美鈴湖
男子 1,500m
2位　浅　坂　武　次（立大）　2分27秒8
男子 5,000m
2位　浅　坂　武　次（立大）　9分09秒0
7〃　照　井　利　男（日大）　9〃39〃0

第3回全国高等学校スケート選手権大会

昭和29年1月24日～27日　北海道苫小牧
女子 500m
5位　豊　巻　き　よ（八東）　61秒5
女子 3,000m
3位　板　橋　妙　子（八東）　6分48秒4
4〃　豊　巻　き　よ（八東）　7〃08〃5
女子 5,000m
4位　斉　藤　八重美（八東）　12分51秒1
5〃　金　浜　す　み（八東）　13〃59〃5
6〃　大久保　精　子（八東）　17〃24〃3
女子 1,600m リレー
2位　八　戸　東（藤田・斉藤・富岡・松舘）
3分28秒1

第9回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和29年1月28日～2月1日　北海道札幌丸山
北海道　札幌円山リンク
一般女子 500m
4位　藤　田　幸　子　56秒4
5位　橋　本　ゆ　り
一般女子 1,000m
6位　橋　本　ゆ　り
一般女子 3,000m
2位　佐々木　邦　子　5分52秒7　日本新
4〃　重　茂　よ　し　5分56秒3
一般女子 5,000m
1位　佐々木　邦　子　10分13秒4　大会新
5位　重　茂　よ　し　大会新
一般女子 1,600m リレー
3位　青　森（藤田・重茂・橋本・佐々木）
2分59秒7
高校男子 2,000m リレー
6位　青　森（横町・田名部・森越・富岡）
一般男子 5,000m
6位　照　井　利　男　大会新
一般男子10,000m
5位　照　井　利　男　大会新
6〃　津　村　英　二　大会新
一般男子 2,000m リレー
6位　青　森（照井・大友・津村・板橋）

第2回全日本スピードスケート二部選手二部選手権大会

昭和29年2月19日～20日　長野県蓼科湖
男子 500m
11位　照　井　利　男（日大）　48秒9
男子 1,500m
4位　照　井　利　男（日大）　2分30秒1　大会新
男子 3,000m
8位　照　井　利　男（日大）　5分33秒0
男子 5,000m
3位　照　井　利　男（日大）　9分03秒1　大会新
男子総合
4位　照　井　利　男（日大）　208.893
一部昇格者　照井利男（日大）

第22回全日本スピードスケート選手権大会

昭和29年２月21日～22日　長野県蓼科湖

女子 500m

4位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ)　55秒2
6〃　重　茂　よ　し(共立女大)　57〃1

女子 1,000m

2位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ) 1分52秒7

女子 3,000m

1位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ) 6分16秒3

女子 5,000m

1位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ)10分26秒8

女子総合

1位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ) 236.947

男子 500m

11位　浅　坂　武　次（立大）　47秒3
17〃　照　井　利　男（日大）　48〃5
21〃　沼　舘　健　二（成瀬）　50〃4

男子 1,500m

6位　浅　坂　武　次（立大）　2分28秒6
17〃　照　井　利　男（日大）　2〃35〃2
17〃　沼　舘　健　二（成瀬）　2〃35〃2

男子 5,000m

5位　浅　坂　武　次（立大）　9分03秒0
13〃　照　井　利　男（日大）　9〃26〃2
17〃　沼　舘　健　二（成瀬）　9〃40〃7

男子10,000m

1位　浅　坂　武　次（立大）　18分01秒9

男子総合

4位　浅　坂　武　次（立大）　205.228

1954年世界スピードスケート選手権大会

昭和29年１月16日～17日　北海道札幌円山リンク

男子 500m

12位　浅　坂　武　次（日本）　47秒4

男子 1,500m

6位　浅　坂　武　次（日本）　2分25秒8

男子 5,000m

9位　浅　坂　武　次（日本）　8分40秒0

男子10,000m

7位　浅　坂　武　次（日本）　18分33秒0

男子総合

9位　浅　坂　武　次（日本）　203,650点

昭和30年

第27回日本学生氷上選手権大会

昭和30年１月７日～９日　栃木県細尾リンク

男子 1,500m

1位　浅　坂　武　次（立大）　2分27秒0 大会新

男子 5,000m

1位　浅　坂　武　次（立大）　8分56秒0
7〃　照　井　利　男（日大）

男子10,000m

6位　板　橋　三　寿（慶大）　19分10秒3
7〃　照　井　利　男（日大）

第４回全国高等学校スケート選手権大会

昭和30年１月21日～24日　長野県美鈴湖

女子 500m

1位　藤　田　幸　子（八東）　56秒2

女子 1,000m

3位　板　橋　妙　子（千葉）　2分00秒1
8〃　藤　田　幸　子（八東）

女子 3,000m

2位　板　橋　妙　子（千葉）　6分32秒0

女子 5,000m

4位　斉　藤　八重美（八東）　11分47秒3

女子 1,600m リレー

八戸東（藤田・斉藤・高橋・大久保)
3分29秒4

男子 500m

2位　富　岡　義　雄（八工）　48秒0 大会新

第10回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和30年１月27日～30日　長野県蓼の海

一般女子 500m

3位　藤　田　幸　子　55秒4
5〃　柞木田　よしの

一般女子 1,000m

4位　板　橋　妙　子

一般女子 3,000m

4位　佐々木　邦　子

一般女子 5,000m

1位　佐々木　邦　子　11分03秒5
6〃　重　茂　よ　し

高校男子 2,000m リレー

3位　青　森
（西村・三浦・森越・富岡）　3分19秒9

一般男子 5,000m

6位　沼　舘　健　二
8〃　照　井　利　男

一般男子10,000m

6位　沼　舘　健　二
9位　照　井　利　男

第３回全日本スピードスケート二部選手権大会

昭和30年１月14日～15日　栃木県細尾リンク

男子 3,000m

6位　板　橋　三　寿（慶大）　5分46秒7

男子 5,000m
6位　板　橋　三　寿（慶大）
男子総合
8位　板　橋　三　寿（慶大）

第23回全日本スピードスケート選手権大会

昭和30年1月14日～15日　栃木県細尾リンク
女子 500m
3位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ)　56秒3
6〃　橋　本　ゆ　り(東女体大)　57〃8
女子 1,000m
2位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ) 1分53秒4
7〃　重　茂　よ　し(共立女大) 1〃54〃6
女子 3,000m
3位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ)
女子 5,000m
3位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ)10分40秒1
5〃　重　茂　よ　し(共立女大)11〃02秒1
女子総合
2位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ) 242.643
6〃　重　茂　よ　し(共立女大) 248.777
男子 1,500m
7位　浅　坂　武　次（立大）
男子 5,000m
1位　浅　坂　武　次（立大）　8分46秒1
男子10,000m
3位　浅　坂　武　次（立大）　18分39秒1
男子総合
2位　浅　坂　武　次（立大）　206.798

1955年世界スピードスケート選手権大会

昭和30年2月19日～20日　ソビエト　モスクワ
男子 500m
30位　浅　坂　武　次（日本）　46秒2
男子 1,500m
30位　浅　坂　武　次（日本）　2分28秒9
男子 5,000m
25位　浅　坂　武　次（日本）　9分08秒2

昭和31年

第28回日本学生氷上選手権大会

昭和31年1月9日～11日　長野県蓼の海
男子 500m
5位　富　岡　義　雄（日大）　47秒2

第5回全国高等学校スケート選手権大会

昭和31年1月21日～23日　青森県長根リンク
女子 1,000m
5位　板　橋　妙　子（千葉）　1分59秒6
女子 1,500m
3位　板　橋　妙　子（千葉）　3分05秒8
女子 3,000m
3位　富　岡　武　子（白菊）　6分34秒3
女子 1,600m リレー
3位　八　戸　東（留目・高橋・川守田・蔦村）
3分51秒1
4位　白菊学園
（富岡・大島・　・中村）　4分17秒9
男子 1,500m
6位　森　越　志　朗（八工）　2分41秒6
男子 5,000m
3位　田　中　大　也（八工）　9分19秒0
男子10,000m
2位　須　藤　金次郎（八工）　19分29秒5
男子 2,000m リレー
八　戸　工（田中・森越・富岡・須藤）
3分27秒2

第11回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和31年1月26日～29日　青森県長根リンク
一般女子 1,000m
4位　重　茂　よ　し
6〃　藤　田　幸　子
一般女子 3,000m
2位　佐々木　邦　子　6分12秒6
6〃　富　岡　武　子
一般女子 5,000m
2位　佐々木　邦　子　11分13秒0
4位　重　茂　よ　し
一般女子 1,600m リレー
3位　青　　森（藤田・蔦林・重茂・佐々木）
3分10秒9
高校男子 5,000m
6位　須　藤　金次郎　10分07秒5
高校男子10,000m
3位　田　中　大　也　20分22秒7
6〃　須　藤　金次郎
高校男子 2,000m リレー
3位　青　　森（西村・平出・最上・森越）
3分28秒4
一般男子10,000m
6位　沼　舘　健　二

第4回全日本スピードスケート二部選手権大会

昭和31年1月15～16日 長野県蓼の海
男子 500m
12位　富　岡　義　雄（日大）　49秒1

男子 1,500m
10位　富　岡　義　雄（日大）　2分40秒2
女子 500m
2位　藤　田　幸　子(日女体大)　57秒2
女子 1,000m
4位　藤　田　幸　子(日女体大) 2分01秒2
女子 3,000m
7位　藤　田　幸　子(日女体大) 7分12秒5
女子総合
4位　藤　田　幸　子(日女体大)

第24回全日本スピードスケート選手権大会
昭和31年2月18日～19日　長野県蓼の海
女子 500m
2位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ)　52秒2
女子 1,000m
2位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ) 1分47秒4 日本新
6〃　重　茂　よ　し(共立女大) 1分51秒9
女子 1,500m
2位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ) 2分48秒0
女子 3,000m
2位　佐々木　邦子(千葉ＯＢ)　5分52秒5 日本新
総合女子
2位　佐々木　邦　子(千葉ＯＢ) 220.650点
6位　重　茂　よ　し(共立女大)
男子 5,000m
16位　照　井　利　男（日大）　9分16秒0
男子10,000m
13位　照　井　利　男（日大）
男子総合
15位　照　井　利　男（日大）

1956年世界スピードスケート選手権大会
昭和31年2月11日　ノルウェー　オスロー
男子 500m
27位　浅　坂　武　次（日本）　45秒0
男子 5,000m
22位　浅　坂　武　次（日本）　8分31秒6

第7回冬季オリンピック大会
昭和31年1月26日　イタリア　コルチナ
男子 500m
22位　浅　坂　武　次（日本）　43秒1
男子 1,500m
21位　浅　坂　武　次（日本）　2分15秒4
男子 5,000m
28位　浅　坂　武　次（日本）　8分23秒6 日本新
男子10,000m
22位　浅　坂　武　次（日本）　17分35秒3

昭和32年

第29回日本学生氷上選手権大会
昭和32年1月7日～10日　長野県蓼の海
女子 500m
4位　藤　田　幸　子(日女体大)　57秒1
女子 1,000m
4〃　藤　田　幸　子(日女体大) 1分59秒9
男子 1,500m
8位　板　橋　三　寿（慶大）　2分28秒4

第６回全国高等学校スケート選手権大会
昭和32年1月19日～22日　栃木県細尾リンク
女子 500m
2位　畑　中　光　子（八東）　56秒9
8〃　蔦　林　ト　シ（八東）　60秒1
女子 1,000m
4位　畑　中　光　子（八東）　1分59秒3
5〃　川守田　ミ　チ（八東）　1〃59〃5
女子 1,500m
4位　富　岡　武　子（白菊）　3分08秒9
5〃　金　浜　す　み（八東）　3〃09〃7
6〃　高　橋　知　子（八東）　3〃11秒2
女子 3,000m
1位　富　岡　武　子（白菊）　6分27秒2
5〃　高　橋　知　子（八東）　6〃30〃7
6〃　金　浜　す　み（八東）　6〃31〃5
女子 1,600m リレー
2位　八　戸　東
（川守田・高橋・金浜・畑中）3分15秒8
男子 1,500m
4位　多　賀　充　直（八工）　2分36秒1
男子 5,000m
6位　須　藤　金次郎（八工）　9分32秒5
男子10,000m　10位
10位　須　藤　金次郎（八工）　19分33秒6
男子 2,000m リレー
7位　八　戸　工　3分22秒3

第12回国民体育大会冬季スケート競技会
昭和32年1月24日～27日　栃木県細尾リンク
一般女子 1,000m
1位　佐々木　邦　子　1分51秒1 大会新
一般女子 3,000m
2位　佐々木　邦　子　6分00秒2
4〃　富　岡　武　子
6〃　金　浜　す　み
一般女子 5,000m
4位　富　岡　武　子

6位　高　橋　知　子
7〃　金　浜　す　み
一般女子 1,600m リレー
2位　青　　森（富岡・金浜・畑中・佐々木）
3分05秒4
高校男子 500m
5位　松　浦　　弘
6〃　多　賀　充　直
高校男子 5,000m
7位　須　藤　金次郎
高校男子10,000m
7位　須　藤　金次郎
高校男子 2,000m リレー
3位　青　　森（平出・中村・松浦・多賀）
3分20秒8
一般男子 1,500m
7位　森　越　志　朗
一般男子 5,000m
7位　板　橋　三　寿
一般男子 2,000m リレー
4位　青　　森（板橋・畑中・森越・富岡）
3分07秒5

第５回全日本スピードスケート二部選手権大会

昭和32年１月16日～17日　長野県蓼科湖
男子 500m
2位　富　岡　義　雄（日大）　45秒9

第25回全日本スピードスケート選手権大会

昭和32年３月１日～３日　北海道阿寒湖
女子 500m
6位　佐々木　邦　子(大洋水産)　56秒7
女子 1,000m
4位　佐々木　邦　子(大洋水産) 1分51秒8
女子 3,000m
4位　佐々木　邦　子(大洋水産) 6分06秒7

昭和33年

第30回日本学生氷上選手権大会

昭和33年１月13日～16日　青森県長根リンク
男子 500m
5位　森　越　志　朗（日大）
8〃　富　岡　義　雄（日大）

第７回全国高等学校スケート選手権大会

昭和33年１月19日～22日　岩手県高松の池
女子 500m
4位　畑　中　光　子（八東）　58秒0
女子 1,000m
7位　畑　中　光　子（八東）
女子 1,500m
3位　金　浜　す　み（八東）　3分07秒5
8位　大　坂　厚　子（八東）　3〃15〃0
女子 3,000m
4位　金　浜　す　み（八東）　6分25秒5
8〃　大　坂　厚　子（八東）　6〃28〃9
女子 1,600m リレー
2位　八　戸　東（川守田・大坂・金浜・畑中）
3分00秒0　大会新
男子 500m
4位　平　出　道　雄（八高）　48秒4
7位　松　浦　　弘（八工）　49〃0
男子 1,500m
7位　平　出　道　雄（八高）　2分35秒8
男子 2,000m リレー
7位　八　戸　高（滝沢・中村・冷水・平出）
3分20秒3

第13回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和33年１月23日～26日　岩手県高松の池
一般女子 500m
5位　畑　中　光　子
一般女子 3,000m
2位　富　岡　武　子　5分59秒2
3〃　佐々木　邦　子　5〃59〃7
一般女子 5,000m
3位　富　岡　武　子
5〃　佐々木　邦　子
一般女子 1,600m リレー
2位　青　　森（川守田・畑中・富岡・佐々木）
3分09秒3
高校男子 500m
4位　中　村　寿　文　48秒2
6〃　平　出　道　雄
高校男子 5,000m
6位　沼　田　善太郎
高校男子 2,000m リレー
3位　青　　森（平出・松浦・中村・町田）
3分18秒9
一般男子 1,500m
5位　森　越　志　朗

一般男子 2,000m リレー
3位　青　　森（長谷川・多賀・森越・富岡）
3分19秒5
教員 500m
2位　高屋敷　嘉　穂　　50秒6
3位　沼　舘　健　二　　51〃0
教員 3,000m
1位　沼　舘　健　二　　5分33秒0
3〃　高屋敷　嘉　穂　　5〃40〃6

昭和34年

第31回日本学生氷上選手権大会
昭和34年1月5日～9日　長野県蓼の海
男子 500m
3位　富　岡　義　雄（日大）　44秒9
4位　森　越　志　郎（日大）　45〃0

第８回全国高等学校スケート選手権大会
昭和34年1月16日～19日
北海道帯広　緑ヶ丘リンク
女子 500m
7位　畑　中　光　子（八東）　55秒7
女子 1,000m
7位　畑　中　光　子（八東）　1分59秒4
女子 1,500m
6位　金　浜　す　み（八東）　3分12秒9
女子 1,600m リレー
4位　八 戸 東（大南・木村・金浜・畑中）
3分05秒9
男子 1,500m
8位　苫米地　正　夫（光星）　2分37秒3
男子 5,000m
1位　町　田　隆　夫（光星）　8分50秒3 大会新
男子10,000m
7位　町　田　隆　夫（光星）　18分48秒7

第14回国民体育大会冬季スケート競技会
昭和34年1月22日～25日
北海道帯広緑ヶ丘リンク
一般女子 500m
6位　佐々木　邦　子
1,000m　一般女子 1,000m
2位　佐々木　邦　子　　1分48秒2 大会新
一般女子 3,000m
6位　富　岡　武　子
一般女子 5,000m
6位　富　岡　武　子
一般女子 1,600m リレー
6位　青　　森（富岡・金浜・畑中・佐々木）
高校男子 5,000m
4位　町　田　隆　夫
高校男子10,000m
4位　町　田　隆　夫
高校男子 2,000m リレー
3位　青　　森（竹内・西村・町田・松浦）
一般男子 2,000m リレー
6位　青　　森（松橋・多賀・森越・富岡）

第７回全日本スピードスケート二部選手権大会
昭和34年2月2日～4日　長野県蓼科湖
女子 1,000m
2位　富　岡　武　子（白菊ＯＢ）1分53秒3
女子 3,000m
1位 -富　岡　武　子（白菊ＯＢ）6分01秒8 大会新
女子総合
1位　富　岡　武　子（白菊ＯＢ）176.050
男子 3,000m
3位　町　田　隆　夫（光星）　5分04秒5 大会新
男子三種目総合
5位　町　田　隆　夫（光星）　148.017
一部昇格者
町　田　隆　夫（光星）
富　岡　武　子（白菊ＯＢ）

昭和35年

第32回日本学生氷上選手権大会
昭和35年1月12日～15日
北海道帯広緑ヶ丘リンク
男子 500m
3位　森　越　志　朗（日大）　46秒3
男子 1,500m
6位　森　越　志　朗（日大）　2分30秒8
男子 5,000m
5位　町　田　隆　夫（立大）
男子10,000m
1位　町　田　隆　夫（立大）　18分23秒3

第９回全国高等学校スケート選手権大会
昭和35年1月15日～18日　長野県蓼科湖
女子 1,600m リレー
6位　八 戸 東（西山・工藤・佐藤・大南）
3分28秒3

第15回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和35年1月21日～24日　長野県美鈴湖

一般女子 1,000m

6位　佐々木　邦　子　　1分51秒8

一般女子 3,000m

7位　富　岡　武　子

一般女子 1,600m リレー

6位　青　　森（富岡・金浜・畑中・佐々木）
3分35秒0

高校男子 2,000m リレー

4位　青　　森（滝沢・広田・森越・田名部）
3分20秒3

一般男子 2,000m リレー

4位　青　　森（富岡・平出・松浦・森越）
3分08秒5

昭和36年

第33回日本学生氷上選手権大会

昭和36年1月11日～14日　青森県長根リンク

男子 500m

3位　森　越　志　朗（日大）　　46秒8

男子 5,000m

6位　滝　沢　克　次（立大）

第10回全国高等学校スケート選手権大会

昭和36年1月18日～21日
長野県軽井沢スケートセンター

男子10,000m

6位　菊　池　秀　司（八高）　18分03秒0
8位　田　村　忠　義（光星）　18分15秒3

男子 2,000m リレー

8位　八　戸　商（畑中・木村・浅坂・川村）
3分13秒8

第16回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和36年1月22日～25日
長野県軽井沢スケートセンター

高校男子 5,000m

7位　田　村　忠　義

高校男子10,000m

6位　出　町　嘉　明　　18分25秒4

高校男子 2,000m リレー

5位　青　　森（畑中・出町・菊池・広田）
3分18秒9

一般男子 2,000m リレー

5位　青　　森（町田・森越豊・松浦・富岡）
3分11秒9

第９回全日本スピードスケート二部選手権大会

昭和36年1月28日～30日　岩手県高松の池

男子 500m

4位　松　浦　　弘（日大）　　47秒7

昭和37年

第11回全国高等学校スケート選手権大会

昭和37年1月21日～24日　青森県長根リンク

男子 500m

7位　畑　中　捷　郎（八商）　　46秒8

男子 5,000m

1位　出　町　嘉　明（光星）　8分34秒0 大会新

男子 2,000m リレー

6位　八　戸　商（畑中・木村・高屋敷・川村）
3分31秒4

第17回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和37年1月25日～28日　青森県長根リンク

一般女子 1,600m リレー

8位　青　　森（中野・久保・金浜・大里）

高校男子 500m

3位　畑　中　捷　郎　　46秒6

高校男子 1,500m

6位　西　村　　勲　　2分25秒5

高校男子 5,000m

2位　出　町　嘉　明　　8分29秒3
5位　菊　池　秀　司　　8〃29〃5

高校男子10,000m

4位　出　町　嘉　明

高校男子 2,000m リレー

3位　青　　森（畑中・古町・菊池・出町）
3分14秒1

一般男子 500m

6位　富　岡　義　雄　　60秒1 転倒

一般男子 1,500m

6位　中　村　寿　文　　2分20秒1

一般男子 2,000m リレー

4位　青　　森（竹内・富岡・中村・松浦）
3分04秒8

第10回全日本スピードスケート二部選手権大会

昭和37年２月18日～20日　長野県蓼科湖

女子 500m

10位　大　里　千恵子（八商）　56秒9

女子 1,000m

９位　大　里　千恵子（八商）　2分06秒3

女子総合

10位　大　里　千恵子（八商）　183.733

男子 500m

３位　中　村　寿　文（慶大）　44秒5

男子 1,500m

６位　中　村　寿　文（慶大）　2分24秒1

男子総合

10位　中　村　寿　文（慶大）　204.000

昭和38年

第35回全日本学生氷上選手権大会

昭和38年１月８日～12日　長野県蓼科湖

男子 500m

８位　中　村　寿　文（慶大）　45秒0

男子 1,500m

８位　中　村　寿　文（慶大）　2分23秒8

男子 5,000m

１位　出　町　嘉　明（日大）　8分27秒4

男子10,000m

１位　出　町　嘉　明（日大）　17分21秒9

８〃　慶　長　菊　也（日大）　17分58秒1

第12回全国高等学校スケート選手権大会

昭和38年１月19日～22日

北海道帯広緑ヶ丘リンク

女子 1,600m リレー

７位　八　戸　東

（野辺地・菊地・和山・金浜）3分22秒9

第18回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和38年１月24日～27日

北海道帯広緑ヶ丘リンク

一般女子 5,000m

７位　大　里　千恵子

８位　中　野　定　子

一般女子 1,600m リレー

６位　青　　森

（田村・中野・中里・金浜）　3分04秒1　大

高校男子 500m

６位　畑　中　捷　郎　44秒4

高校男子 5,000m

７位　菊　池　秀　司　8分05秒9

高校男子10,000m

６位　菊　池　秀　司　16分39秒9　大会新

高校男子 2,000m リレー

３位　青　　森

（畑中・古町・菊池・西村）　3分07秒5

一般男子 1,500m

３位　中　村　寿　文　2分17秒7

一般男子 5,000m

４位　出　町　嘉　明

一般男子 2,000m リレー

５位　青　　森

（富岡・中村・出町・滝沢）　3分05秒9

第11回全日本スピードスケート二部選手権大会

昭和38年１月28日～30日

北海道網走市営リンク

男子 1,500m

２位　中　村　寿　文（慶大）　2分22秒7

男子 5,000m

７位　中　村　寿　文（慶大）　9分04秒6

一部昇格者　中　村　寿　文（慶大）

昭和39年

第19回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和39年１月26日～29日　神奈川県箱根

高校男子10,000m

７位　細　田　　浩

高校男子 2,000m リレー

５位　青　　森

（奥寺・細田・工藤・西村）　3分10秒0

一般男子 5,000m

１位　出　町　嘉　明　8分19秒5

６位　菊　池　秀　司　8分21秒2

一般男子10,000m

２位　菊　池　秀　司　16分29秒3

５〃　出　町　嘉　明　タイムナシ

７〃　慶　長　菊　也　16分29秒8

一般男子 2,000m リレー

６位　青　　森

（原田・出町・菊池・富岡）　3分07秒8

第12回全日本スピードスケート二部選手権大会

昭和39年２月４日～６日　長野県蓼の海

男子 1,500m

２位　菊　池　秀　司（日大）　2分18秒5 大会新
10位　出　町　嘉　明（日大）　2分21秒4

男子 3,000m

１位　出　町　嘉　明（日大）　4分52秒7 大会新
７位　菊　池　秀　司（日大）　5分07秒4

男子 5,000m

１位　出　町　嘉　明（日大）　8分10秒6 大会新
２〃　菊　池　秀　司（日大）　8分16秒8 大会新

男子総合

１位　出　町　嘉　明（日大）　191.476大会新
２〃　菊　池　秀　司（日大）　192.479大会新
一部昇格者　出　町　嘉　明（日大）
　　菊　池　秀　司（日大）

第36回日本学生氷上競技選手権大会

昭和39年１月14日～17日　長野県美鈴湖
暖気のため中止

第32回全日本スピードスケート選手権大会

昭和39年３月２日～５日
長野県軽井沢スケートセンター

男子 1,500m

８位　出　町　嘉　明（日大）　2分16秒4 大会新
10位　菊　池　秀　司（日大）　2分16秒8

男子 5,000m

２位　菊　池　秀　司（日大）　8分38秒3

男子10,000m　男子

１位　出　町　嘉　明（日大）　16分37秒2 日本新
６〃　菊　池　秀　司（日大）　17〃01〃2

男子総合

３位　菊　池　秀　司（日大）　192.940
10〃　出　町　嘉　明（日大）　196.257

1965年度世界スピードスケート選手権大会派遣選手選考競技会

昭和39年12月23日～24日
長野県軽井沢スケートセンター

男子 1,500m

３位　菊　池　秀　司（日大）　2分17秒2

男子 5,000m

２位　出　町　嘉　明（日大）　8分20秒5
７〃　菊　池　秀　司（日大）　8〃26〃6

昭和40年

第37回日本学生氷上選手権大会

昭和40年１月７日～11日　山梨県富士五湖

男子 5,000m

２位　菊　池　秀　司（日大）　8分12秒9 大会新
４位　出　町　嘉　明（日大）　8分13秒6 大会新
６〃　慶　長　菊　也（日大）　8分27秒6

男子10,000m

３位　菊　池　秀　司（日大）　17分01秒9 大会新
４〃　出　町　嘉　明（日大）　17分16秒1

第20回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和40年１月26日～29日　長野県蓼科城ノ平

一般女子 2,000m リレー

５位　青　　森
　　（田村・中野・福岡・吉田）

高校男子 5,000m

３位　岡　沼　光　彦
８位　細　越　眞　夫
10位　細　田　　浩

高校男子10,000m

３位　東　　隆　　16分46秒2
５〃　細　田　　浩　　16分46〃9

男子 2,000m リレー

６位　青　　森
　　（細越・岡沼・細田・種市）

一般男子 5,000m

２位　出　町　嘉　明　　7分59移1
６〃　菊　池　秀　司　　8〃05〃0

一般男子10,000m

２位　出　町　嘉　明　　16分41秒3

一般男子 2,000m リレー

３位　青　　森
　　（西村・原田・菊池・工藤）　3分00秒5

第33回全日本スピードスケート選手権大会

昭和40年２月22日～25日
長野県軽井沢スケートセンター

男子 5,000m

３位　菊　池　秀　司（日大）　8分17秒2
４〃　出　町　嘉　明（日大）　8〃17〃6

男子10,000m

５位　菊　池　秀　司（日大）　17分22秒1
10位　出　町　嘉　明（日大）　17分29秒2

男子総合

８位　菊　池　秀　司（日大）　193.758
12位　出　町　嘉　明（日大）　195.422

昭和41年

第38回日本学生氷上選手権大会

昭和41年1月8日～11日
北海道帯広緑ヶ丘リンク

男子 1,500m

6位　工　藤　浩　三（日大）　2分27秒2

男子 3,000m

5位　菊　池　秀　司（日大）　5分09秒0

男子 5,000m

4位　出　町　嘉　明（日大）　8分44秒1
5〃　古　町　眞　夫（立大）　8〃45〃7
8〃　菊　池　秀　司（日大）　8〃49〃4

第15回全国高等学校スケート選手権大会

昭和41年1月22日～25日　岩手県盛農高リンク

女子 1,500m

6位　福　岡　憲　子（八商）　2分51秒7

男子 3,000m

1位　東　　隆（八商）　5分08秒3
5〃　細　越　眞　夫（光星）　5分10秒9

第21回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和41年1月27日～30日　岩手県盛農高リンク

一般女子 5,000m

8位　福　岡　憲　子　9分43秒1

一般女子 2,000m リレー

7位　青　　森（今田・高橋・福岡・吉田）
4分00秒1

高校男子 1,500m

7位　佐々木　光　男　2分24秒0

高校男子 5,000m

3位　東　　隆　9分06秒3
11位　細　越　眞　夫

高校男子10,000m

5位　細　越　眞　夫　17分18秒4

高校男子 2,000m リレー

8位　青　　森
（冷清水・木村・佐々木・種市）
3分30秒5

一般男子 5,000m

3位　出　町　嘉　明　9分00秒0
8位　菊　池　秀　司　8〃59〃8

一般男子10,000m

7位　出　町　嘉　明　17分14秒5
8位　菊　池　秀　司　17〃25〃4

一般男子 2,000m リレー

6位　青　　森
（岡沼・出町・菊池・工藤）　3分08秒8

第34回全日本スピードスケート選手権大会

昭和41年2月23日～26日
長野県軽井沢スケートセンター

男子 5,000m

4位　出　町　嘉　明（日大）　8分19秒0

第1回全日本選抜スピードスケート競技会

昭和41年12月22日～23日
長野県軽井沢スケートセンター

男子10,000m

3位　出　町　嘉　明（埼玉県庁）17分21秒5

昭和42年

第39回日本学生氷上選手権大会

昭和和42年1月8日～11日　長野県蓼科湖

女子 1,500m

3位　福　岡　憲　子（日体大）　2分49秒9

女子 3,000m

3位　福　岡　憲　子（日体大）　2分06秒8

全日本実業団選抜学生選抜対抗スピードスケート大会

昭和42年1月18日～19日
岐阜県端浪高原国際スケートセンター

男子 5,000m

2位　出　町　嘉　明（埼玉県庁）8分05秒3

男子10,000m

1位　出　町　嘉　明（埼玉県庁）16分36秒6　日本新

第16回全国高等学校スケート選手権大会

昭和42年1月21日～24日
栃木県日光スケートセンター

男子 5,000m

5位　東　　隆（八商）　8分26秒9

第22回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和42年1月26日～29日
栃木県日光スケートセンター

一般女子 2,000m リレー

8位　青　　森
（小瀬川・高橋・福岡・今田）　3分46秒7

高校男子 1,500m

8位　加　福　　徹

高校男子10,000m

5位　東　　隆

高校男子 2,000m リレー

4位　青　　森
（東・大橋・田中・佐々木）　3分07秒6

一般男子 1,500m
5位　細　田　　浩
一般男子 5,000m
1位　出　町　嘉　明（埼玉）　8分21秒8
8位　菊　池　秀　司
一般男子10,000m
2位　出　町　嘉　明（埼玉）　16分45秒9
教員 500m
5位　中　島　　進　　47秒3
教員 3,000m
2位　中　島　　進　　5分31秒5

第35回全日本スピードスケート選手権大会
昭和42年2月22日～25日
長野県軽井沢スケートセンター
男子 5,000m
2位　出　町　嘉　明(埼玉県庁) 8分11秒0
男子10,000m
1位　出　町　嘉　明(埼玉県庁) 16分24秒4 日本新
総合
4位　出　町　嘉　明(埼玉県庁) 190.193点

第２回全日本選抜スピードスケート競技会
昭和42年12月15日～16日
北海道苫小牧スケートセンター
男子 5,000m
5位　出　町　嘉　明(コカコーラ) 7分53秒1
14位　東　　隆（日大）　8〃15〃0
男子10,000m
1位　出　町　嘉　明(コカコーラ)17分12秒4
14〃　東　　隆（日大）　18分11秒7

昭和43年

第40回日本学生氷上選手権大会
昭和43年1月7日～10日
北海道苫小牧スケートセンター
女子 1,500m
5位　福　岡　憲　子（日体大）　2分49秒8
女子 3,000m
5位　福　岡　憲　子（日体大）　5分58秒4
男子10,000m
4位　東　　隆（日大）　17分06秒0

第17回全国高等学校スケート選手権大会
昭和43年1月20日～23日
北海道帯広緑ヶ丘リンク
女子 1,500m
15位　吉　田　照　子（八東）　3分01秒6
男子 1,500m
3位　田　中　信　明（八商）　2分27秒7
男子 5,000m
9位　田　中　信　明（八商）　8分57秒7

第23回国民体育大会冬季スケート競技会
昭和43年1月25日～28日
北海道帯広緑ヶ丘リンク
一般女子 5,000m
7位　根　城　ゆ　き
一般女子 2,000m リレー
8位　青　　森
（高橋・根城・吉田・今田）
高校男子 1,500m
8位　田　中　信　明
高校男子10,000m
7位　渡　辺　哲　夫　　16分52秒4
高校男子 2,000m リレー
4位　青　　森
（工藤・田村・田中・渡辺）　3分04秒4
一般男子 5,000m
5位　東　　隆　　8分50秒5
一般男子10,000m
4位　東　　隆
8〃　細　越　真　夫
教員 500m
4位　中　島　　進　　47秒8
教員 3,000m
1位　中　島　　進　　5分13秒5

インスブルックユニバーシヤード冬季大会
昭和43年1月21日～28日
オーストリヤ　インスブルック
男子 3,000m
5位　出　町　嘉　明（日本）　4分45秒5
男子 5,000m
3位　出　町　嘉　明（日本）　8分08秒8

第10回オリンピック大会
昭和43年2月9日～17日
フランス　グルノーブル
男子 5,000m
21位　出　町　嘉　明（日本）　7分55秒6

男子10,000m
22位　出　町　嘉　明（日本）　16〃54〃6

第36回全日本スピードスケート選手権大会

昭和43年２月28日～３月２日
長野県軽井沢スケートセンター

男子 500m
27位　東　　隆（日大）　45秒0
29〃　出　町　嘉　明(コカコーラ)　45〃1

男子 1,500m
９位　出　町　嘉　明(コカコーラ)　2分17秒2
18〃　東　　隆（日大）　2分19秒0

男子 5,000m
11位　東　　隆（日大）　8分19秒7
13〃　出　町　嘉　明(コカコーラ)　8分22秒2

男子10,000m
６位　出　町　嘉　明(コカコーラ)　16分48秒8
11〃　東　　隆（日大）　17〃14〃7

総合　男子総合
10位　出　町　嘉　明(コカコーラ)　191.493
14〃　東　　隆（日大）　193.038

第16回全日本スピードスケート二部選手権大会

昭和43年２月８日～９日
岐阜県　　端浪高原国際スケートセンター

男子 500m
28位　東　　隆（日大）　45秒6

男子 1,500m
８位　東　　隆（日大）　2分18秒8

男子 3,000m
４位　東　　隆（日大）　4分54秒3

男子 5,000m
１位　東　　隆（日大）　8分13秒3

男子総合
６位　東　　隆（日大）　190.247大会新
一部昇格者　東　　隆（日大）

昭和44年

第41回日本学生氷上選手権大会

昭和44年１月８日～10日
長野県軽井沢スケートセンター

女子 500m
４位　近　藤　悦　子（東洋大）　54秒0
６〃　新　坂　安　子（日体大）　55秒4

女子 1,000m
５位　近　藤　悦　子（東洋大）　1分51秒2
６〃　新　坂　安　子（日体大）　1〃51〃3

第18回全国高等学校スケート選手権大会

昭和44年１月20日～24日
山梨県富士五湖スバルランド

男子 5,000m
７位　渡　辺　哲　夫（光星）　8分30秒7

第24回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和44年１月26日～29日
山梨県　富士五湖スバルランド

一般女子 5,000m
６位　根　城　ゆ　き
７位　福　岡　憲　子

高校男子 500m
８位　田　村　保　孝

高校男子 2,000m リレー
８位　青　　森
（原田・山口・渡辺・田村）

一般男子 2,000m リレー
５位　青　　森
（加福・東・細田・菊池）　3分03秒5

昭和45年

第42回日本学生氷上選手権大会

昭和45年１月７日～10日　長野県　蓼科湖

女子 500m
６位　近　藤　悦　子（東洋大）　52秒8
８〃　新　坂　安　子（日体大）　54〃6

女子 1,000m
８位　近　藤　悦　子（東洋大）　1分49秒5

女子 1,500m
６位　根　城　ゆ　き(東女体大)　2分50秒4

女子 3,000m
５位　根　城　ゆ　き(東女体大)　6分13秒8

男子 500m
６位　田　中　信　明（法大）　44秒3

男子 1,500m
２位　田　中　信　明（法大）　2分16秒1

男子 5,000m
10位　細　田　　浩（法大）　8分52秒6

男子10,000m
8位　渡　辺　哲　夫（東洋大）17分40秒9

第19回全国高等学校スケート選手権大会
昭和45月１月18日～22日
長野県　浅間スケートセンター
女子 500m
16位　木　村　孝　子（八東）　51秒6
男子 1,500m
5位　上　村　和志雄（八商）　2分16秒5
16〃　原　田　嘉　彦（光星）　2〃26〃5
女子 5,000m
6位　山　口　宏　道（光星）　8分13秒3
男子10,000m
5位　松　田　秀　美（光星）　17分05秒7
12〃　山　口　宏　道（光星）　17〃33〃7
14〃　中　里　殖　之（八商）　17分45秒1

第25回国民体育大会冬季スケート競技会
昭和45年１月24日～27日
長野県　浅間スケートセンター
高校男子10,000m
4位　山　口　宏　道
10〃　松　田　秀　美
12〃　中　里　殖　行
高校男子 2,000m リレー
6位　青　　森
（原田・金浜・山田・山口）　3分07秒0
一般男子 1,500m
4位　田　中　信　明　2分10秒4
（シングルトラック日本新）
一般男子 5,000m
11位　細　田　　浩
12〃　田　中　信　明
男子10,000m
8位　渡　辺　啓　夫
教員 500m
7位　中　島　　進　45秒3
教員 5,000m
7位　中　島　　進　4分51秒5

第18回全日本スピードスケート二部選手権大会
昭和45年２月４日～６日　青森県　長根リンク
男子 500m
13位　田　中　信　明（法大）　44秒3
男子 1,500m
1位　田　中　信　明（法大）　2分18秒5
男子 3,000m
8位　田　中　信　明（法大）　4分58秒6
男子 5,000m
7位　田　中　信　明（法大）　8分41秒8
男子総合
5位　田　中　信　明（法大）　192.414
一部昇格者　田　中　信　明（法大）

第38回全日本スピードスケート選手権大会
昭和45年２月10日～12日　北海道
苫小牧スケートセンター
男子 500m
12位　田　中　信　明（法大）　45秒89
男子 1,500m
3位　田　中　信　明（法大）　2分16秒95
男子 5,000m
11位　田　中　信　明（法大）　8分37秒61
男子10,000m
15位　田　中　信　明（法大）　17分45秒46
男子総合
9位　田　中　信　明（法大）　196.574

昭和46年

第43回日本学生氷上選手権大会
昭和46年１月４日～８日
長野県　浅間国際スケートセンター
女子 1,500m
7位　根　城　ゆ　き（東女体大）2分37秒6
女子 3,000m
5位　根　城　ゆ　き（東女体大）5分46秒7
男子 500m
4位　佐々木　光　男（法大）　42移5
男子 1,500m
1位　田　中　信　明（法大）　2分10秒2
男子 5,000m
8位　東　　隆（日体大）　8分35秒2
男子10,000m
7位　東　　隆（日体大）16分40秒1

第20回全国高等学校スケート選手権大会
昭和46年１月17日～20日　青森県　長根リンク
女子 1,000m
6位　木　村　孝　子（八東）　1分44秒2
女子 3,000m
4位　大　南　優　子（光星）　5分31秒1
男子 1,500m
3位　上　村　和志雄（八商）　2分19秒4

6位　山　田　　隆（八高）　2分20秒5
男子 5,000m
3位　松　田　秀　美（光星）　8分23秒3
4〃　中　田　敏　彦（八工）　8 8〃23〃7
5〃　山　田　　隆（八高）　8 8〃25〃5
男子10,000m
4位　竹　子　隆　昭（光星）　17分11秒4

第26回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和46年1月23日～26日　青森県　長根リンク
一般女子 500m
7位　木　村　孝　子　　51秒0
一般女子 3,000m
11位　根　城　ゆ　き
12〃　福　岡　憲　子
一般女子 5,000m
8位　大　南　優　子
12〃　福　岡　憲　子
一般女子 2,000m リレー
5位　青　　森
（大南・根城・木村・福岡）　3分27秒5
高校男子 1,500m
7位　山　田　　隆
高校男子 5,000m
1位　中　田　敏　彦　　8分02秒8
7〃　松　田　秀　美
高校男子10,000m
3位　中　田　敏　彦　　16分37秒4
4〃　竹　子　隆　昭
10〃　松　田　秀　美
男子 2,000m リレー
8位　青　　森
（佐々木・金浜・上村・山田）　3分15秒4
一般男子 500m
4位　佐々木　光　男　　41秒7
一般男子 1,500m
1位　田　中　信　明　　2分16秒9
一般男子 5,000m
4位　山　口　宏　道
5〃　田　中　信　明
一般男子10,000m
7位　東　　隆
9〃　山　口　宏　道
一般男子 2,000m リレー
8位　青　　森
（渡辺・細田・田中・佐々木）　3分05秒1
教員 500m
6位　中　島　　進　　55秒5
教員 3,000m
6位　岡　沼　光　彦

第19回全日本スピードスケート二部選手権大会

昭和46年2月1日～3日
栃木県　日光スケートセンター
記録は不明ですが松田秀美（光星）一部昇格

第44回日本学生氷上選手権大会

昭和46年12月26日～30日
山梨県　富士スバルランド
女子 1,000m
4位　根　城　ゆ　き（東女体大）1分40秒8
女子 1,500m
4位　根　城　ゆ　き（東女体大）2分37秒5
6位　大　南　優　子（東女体大）2分41秒7
女子 3,000m
6位　大　南　優　子（東女体大）5分48秒5
男子 500m
4位　田　中　信　明（法大）　42秒8
男子 1,500m
1位　田　中　信　明（法大）　2分11秒3
男子 5,000m
8位　東　　隆（日体大）　8分04秒2
男子10,000m
8位　東　　隆（日体大）　16分35秒2

昭和47年

第21回全国高等学校スケート選手権大会

昭和47年1月11日～14日
栃木県　日光スケートセンター
女子 3,000m
2位　小　芝　優　子（千葉）　5分17秒8
男子 5,000m
1位　東　　徹（八商）　7分49秒1
男子10,000m
6位　松　田　秀　美（光星）　16分43秒7

第27回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和47年1月6日～9日
栃木県　日光スケートセンター
一般女子 1,000m
6位　福　岡　憲　子　　1分38秒9
一般女子 3,000m
7位　大　南　優　子

一般女子 5,000m
10位　福　岡　憲　子
高校男子 5,000m
1位　田　村　裕　治　　7分50秒3
11〃　東　　徹
高校男子10,000m
5位　東　　徹　　16分01秒5
6〃　松　田　秀　美　　16〃02〃4
高校男子 2,000m リレー
3位　青　　森
（小向・田村・東・大向）　3分00秒5
一般男子 1,500m
1位　田　中　信　明　　2分08秒6
一般男子 5,000m
4位　中　田　敏　彦
6位　山　口　宏　道
一般男子10,000m
7位　東　　隆　　15分44秒9

第20回全日本スピードスケート二部選二部選手権大会

昭和47年1月18日～19日　群馬県　伊香保
男子 1,500m
8位　中　田　敏　彦（日大）　2分13秒6
男子 3,000m
3位　中　田　敏　彦（日大）　4分46秒9
7〃　松　田　秀　美（光星）　4分47〃8
男子 5,000m
4位　松　田　秀　美（光星）　8分09秒3
8〃　中　田　敏　彦（日大）　8〃22〃2
一部昇格者　中　田　敏　彦（日大）

昭和48年

第45回日本学生氷上選手権大会

昭和48年1月9日～12日
栃木県　日光スケートセンター
女子 1,500m
5位　小　芝　優　子（中京短大）2分39秒5
男子 5,000m
6位　松　田　秀　美（東洋大）　7分57秒3
男子10,000m
5位　松　田　秀　美（東洋大）16分26秒3

第28回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和48年1月25日～28日
岩手県　盛岡県営スケート場
一般女子 500m
8位　大　野　憲　子　　48秒0
一般女子 1,000m
5位　大　野　憲　子　　1分43秒1
一般女子 2,000m リレー
7位　青　　森
（高橋・大南・小芝・大野）　3分34秒7
高校男子 500m
3位　宮　古　政　則　　43秒4
5〃　松　田　篤　　45〃6
高校男子 1,500m
1位　宮　古　政　則　　2分15秒1
高校男子 5,000m
2位　東　　徹　　7分53秒6
3〃　寺　下　勝　正
5〃　田　村　裕　治
高校男子10,000m
2位　田　村　裕　治
3〃　寺　下　勝　正
高校男子 2,000m リレー
2位　青　　森
（松田・大向・東・宮古）　2分59秒1
一般男子 1,500m
5位　田　中　信　明

第22回全国高等学校スケート選手権大会

昭和48年1月20日～23日
岩手県　盛岡県営スケート場
女子 3,000m
6位　小　芝　弘　子（光星）　5分38秒1
男子 500m
4位　宮　古　政　則（光星）　43秒6
男子 1,500m
1位　宮　古　政　則（光星）　2分17秒9
男子 5,000m
8位　寺　下　勝　正（八工）　8分34秒2
男子10,000m
1位　東　　徹（八商）　16分51秒2
6〃　田　村　裕　治（光星）　17分24秒3
男子 2,000m リレー
8位　八　戸　商
（小向・田中・東・大向）　3分17秒6
男子総合
4位　光星学院高等学校
6〃　八戸商業高等学校

日中友好スピードスケート競技会八戸大会

昭和48年12月４日　長根リンク

男子 1,500m

４位　中　田　敏　彦（日大）　2分17秒1
６〃　東　　隆（百石教）　2〃20〃7

男子 3,000m

４位　東　　徹（八商）　4分50秒4
６〃　寺　下　勝　正（八工）　5〃14〃8

男子 5,000m

４位　田　村　祐　治（法大）　8分26秒0
５〃　松　田　秀　美（東洋大）　8〃55〃1

女子 3,000m

４位　小　芝　弘　子（光星）　5分44秒3

昭和49年

第46回日本学生氷上選手権大会

昭和49年１月８日～10日

栃木県　日光スケートセンター

女子 1,500m

５位　小　芝　優　子(中京短大)　2分37秒8

女子 3,000m

６位　小　芝　優　子(中京短大)　5分40秒2

男子 1,500m

９位　中　田　敏　彦（日大）　2分15秒9

男子10,000m

５位　田　村　裕　治（法大）　16分54秒4

第23回全国高等学校スケート選手権大会

昭和49年１月19日～１月22日　北海道　札幌

男子 5,000m

２位　東　　徹（八商）　8分06秒8

男子総合

10位　八戸商業高等学校　　７点

第29回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和49年１月24日～27日　北海道　札幌

一般女子 2,000m リレー

４位　青　　森
（高橋･田中･大南･小芝）　3分28秒3

高校男子 5,000m

７位　東　　徹

高校男子10,000m

５位　東　　徹
７〃　松　橋　誠　弥

教員 3,000m

３位　東　　隆　　4分37秒6

第42回全日本スピードスケート選手権大会

岩手県　盛岡県営スケート場

男子 500m

26位　東　　徹（八商）　44秒8

男子 1,500m

26位　東　　徹（八商）　2分19秒4

男子 5,000m

17位　東　　徹（八商）　8分24秒7

昭和50年

第47回日本学生氷上選手権大会

昭和50年１月７日～10日

栃木県日光スケートセンター

男子 5,000m

３位　大　向　将　之（日体大）　7分59秒3

男子10,000m

３位　東　　徹（明大）　16分44秒8

第24回全国高等学校スケート選手権大会

昭和50年２月10日～13日

山梨県　富士急ハイランド

男子 5,000m

３位　田名部　幸　夫（八工）　8分02秒5

男子10,000m

３位　田名部　幸　夫（八工）　16分49秒9

第30回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和50年２月５日～８日

山梨県　富士急ハイランド

少年女子 500m

５位　宮　古　正　子　　47秒4

少年女子 1,000m

６位　宮　古　正　子　　1分47秒5

少年女子 2,000m リレー

６位　青　　森（田村･田中･吉田･宮古）

成年男子10,000m

７位　田　村　裕　治

教員 3,000m

４位　田名部　和　彦　　4分48秒4
５位　東　　隆　　4分55秒6

第23回全日本スピードスケート二部選手権大会

昭和50年２月16日～17日　群馬県　伊香保

男子 3,000m

３位　田名部　幸　夫（八工）　4分41秒5

男子 5,000m
2位　田名部　幸　夫（八工）　7分54秒3 大会新
一部昇格者　田名部　幸　夫（八工）

第43回全日本スピードスケート選手権大会
昭和50年2月22日～23日　青森県　長根リンク
男子 5,000m
3位　田名部　幸　夫（八工）　7分59秒2
男子10,000m
5位　田名部　幸　夫（八工）　16分55秒1
男子総合
13位　田名部　幸　夫（八工）　191.008

第6回浅間選抜スピードスケート競技会
昭和50年11月28日～29日
長野県　浅間国際スケートセンター
男子 3,000m
9位　田名部　幸　夫（日大）　4分34秒0
男子 5,000m
9位　田名部　幸　夫（日大）　7分53秒4

第10回全日本選抜スピードスケート競技会
昭和50年12月12日～13日　岩手県営スケート場
男子 5,000m
10位　田名部　幸　夫（日大）　7分57秒7
男子10,000m
9位　田名部　幸　夫（日大）　16分47秒5

昭和51年

第48回日本学生氷上選手権大会
昭和51年1月6日～10日
栃木県　日光スケートセンター
女子 500m
7位　高　島　郁　子（東女体大）　54秒5
男子 500m
5位　大　向　将　之（日体大）　41秒3
男子 1,500m
3位　大　向　将　之（日体大）　2分10秒5
男子 5,000m
4位　田名部　幸　夫（日大）　7分50秒2
8〃　東　　徹（明大）　7分56秒7
男子10,000m
5位　田名部　幸　夫（日大）　16分21秒4
7〃　東　　徹（明大）　16〃24〃5

第25回全国高等学校スケート選手権大会
昭和51年1月19日～22日　青森県　長根リンク
女子 500m
3位　市　川　真貴子（八西）　48秒9
5〃　十日市　順　子（八工）　49〃6
女子 1,000m
1位　市　川　真貴子（八西）　1分44秒1
6〃　宮　古　正　子（百石高）　1分47〃0
8〃　十日市　順　子（八工）　1〃48〃6
女子 2,000m リレー
8位　百　　高
（木村(孝)・木村(益)・吉田・宮古）　3分37秒2
男子 1,500m
6位　田名部　正　人（百石高）　2分17秒7
2子 2,000m リレー男
7位　百 石 高　（佐々木・工藤・河原木・田名部）
2分59秒5

第31回国民体育大会冬季スケート競技会
昭和51年1月25日～28日
栃木県　日光スケートセンター
少年女子 500m
4位　市　川　真貴子　46秒9
少年女子 1,000m
2位　十日市　順　子　1分39秒8
4〃　市　川　真貴子　1〃40〃1
少年女子 3,000m
8位　橋　本　隆　子
11位　岩　岡　美　保
少年女子 2,000m リレー
1位　青　　森（橋本・宮古・十日市・市川）
3分19秒4 大会新
成年女子 2,000m リレー
7位　青　　森（高島・田村・村本・大野）
3分43秒7
少年男子 500m
5位　佐々木　良　幸　42秒2
少年男子 5,000m
9位　中　村　　茂
10〃　田名部　正　人
少年男子10,000m
6位　田名部　正　人
成年男子 5,000m
4位　田名部　幸　夫（青森）タイムナシ
成年男子10,000m
4位　田名部　幸　夫（青森）タイムナシ
7〃　東　　隆（青森）タイムナシ
教員 500m
7位　東　　隆　42秒5

教員 3,000m

2位　中　田　敏　彦　　4分36秒7
3〃　東　　隆　　4〃36〃7
4〃　田名部　和　彦　　4〃36〃8

第24回全日本二部スピードスケート選手権大会

昭和51年2月1日～3日
岩手県　岩手県営スケート場

女子 500m

6位　市　川　真貴子（八西）　48秒4

女子 1,500m

10位　市　川　真貴子（八西）　2分44秒0

男子 500m

9位　大　向　将　之（日体大）　43秒0

男子 3,000m

10位　東　　徹（明大）　4分58秒7

第44回全日本スピードスケート選手権大会

昭和51年2月22日～24日　群馬県　伊香保

男子 1,500m

10位　田名部　幸　夫（日大）　2分14秒6

男子 5,000m

5位　田名部　幸　夫（日大）　7分59秒4

男子10,000m

6位　田名部　幸　夫（日大）　16分24秒4

男子総合

8位　田名部　幸　夫（日大）　186.627点

第7回浅間選抜スピードスケート競技会

昭和51年12月7日～8日
長野県　浅間国際スケートセンター

男子 5,000m

10位　田名部　幸　夫（日大）　7分59秒4

第11回全日本選抜スピードスケート競技会

昭和51年12月10日～11日
山梨県　富士急ハイランドスケートセンター

男子 5,000m

7位　田名部　幸　夫（日大）　7分52秒1

第5回軽井沢スピードスケート競技会

昭和51年12月21日～24日
長野県　軽井沢スケートセンター

一般女子 500m

9位　宮　古　正　子（日体大）　47秒6

一般女子 1,000m

6位　宮　古　正　子（日体大）　1分37秒4

昭和52年

第49回日本学生氷上競技選手権大会

昭和52年1月6日～8日
栃木県　日光スケートセンター

女子 500m

9位　高　島　郁　子（東女体大）　56秒2

女子 1,000m

4位　宮　古　正　子（日体大）　1分38秒4

男子 1,500m

5位　大　向　将　之（日体大）　2分10秒9
10〃　松　橋　誠　弥（法大）　2〃12〃5

男子 5,000m

2位　田名部　幸　夫（日大）　7分49秒4
8〃　工　藤　忠　彦（専大）　8〃01〃9
9〃　松　橋　誠　弥（法大）　8〃02〃2

男子10,000m

3位　田名部　幸　夫（日大）　16分02秒0
7〃　東　　徹（明大）　16〃29〃5
10〃　工　藤　忠　彦（専大）　16〃37〃5

第26回全国高等学校スケート選手権大会

昭和52年1月28日～31日
群馬県　伊香保ハイランドスケートセンター

女子 500m

4位　十日市　順　子（八工）　47秒4

男子 1,500m

3位　田名部　正　人（百石高）　2分14秒4

男子 5,000m

3位　田名部　正　人（百石高）　7分57秒3

第32回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和52年1月22日～25日　青森県　長根リンク

少年女子 500m

3位　井　上　美　鈴（青森）　47秒4
5〃　十日市　順　子（青森）　47〃4

少年女子 1,000m

4位　十日市　順　子（青森）　1分39秒5
5〃　橋　本　隆　子（青森）　1〃39〃6

少年女子 3,000m

7位　坂　口　路　代（青森）　タイムナシ

少年女子 2,000m リレー

5位　青　　森（中野・橋本・井上・十日市）　3分30秒7

成年女子 500m

1位　宮　古　正　子（青森）　47秒4

成年女子 1,000m

8位　宮　古　正　子（青森）　1分34秒7

成年女子 2,000mリレー
5位　青　　森（田村・高島・大野・宮古）
3分27秒8
少年男子 500m
5位　佐々木　正　弘（青森）　43秒7
少年男子 5,000m
5位　田名部　正　人（青森）　タイムナシ
8〃　後　村　利　幸（青森）　タイムナシ
少年男子10,000m
4位　田名部　正　人（青森）　16分00秒1
少年男子 2,000mリレー
4位　青　　森
（佐々木・吉田・下村・田名部）2分57秒5
成年男子 500m
7位　大　向　将　之（青森）　42秒2
成年男子 1,500m
7位　大　向　将　之（青森）　タイムナシ
成年男子 5,000m
1位　田名部　幸　夫（青森）　7分28秒7
4〃　東　　徹（青森）　タイムナシ
成年男子10,000m
6位　田名部　幸　夫（青森）　タイムナシ
成年男子 2,000mリレー
5位　青　　森
（東・田名部・宮古・大向）　2分53秒1
教員 500m
7位　田名部和和彦彦（青森）　43秒8
教員 3,000m
1位　中　田　敏　彦（青森）　4分33秒9
4〃　田名部　和　彦（青森）　タイムナシ
5〃　東　　隆（青森）　タイムナシ

第25回全日本二部スピードスケート選手権大会
昭和52年2月2日～4日
秋田県　秋田県営スケート場
女子 500m
3位　宮　古　正　子（日体大）　47秒7
女子 1,000m
1位　宮　古　正　子（日体大）　1分36秒4
女子 1,500m
7位　宮　古　正　子（日体大）　2分33秒7
女子 3,000m
7位　宮　古　正　子（日体大）　5分22秒5
女子総合
3位　宮　古　正　子（日体大）　200.883点
男子 5,000m
8位　工　藤　忠　彦（専大）　8分04秒0
一部昇格　宮古正子（日体大）

第45回全日本スピードスケート選手権大会
昭和52年2月20日～22日
岩手県　岩手県営スケート場
女子 500m
10位　宮　古　正　子（日体大）　48秒7
女子 1,500m
11位　宮　古　正　子（日体大）　2分36秒8
女子 3,000m
10位　宮　古　正　子（日体大）　5分27秒9
男子 1,500m
9位　田名部　幸　夫（日大）　2分12秒6
男子 5,000m
4位　田名部　幸　夫（日大）　7分53秒5
男子10,000m
3位　田名部　幸　夫（日大）　16分15秒0
男子総合
3位　田名部　幸　夫（日大）　183.900点

札幌オリンピック記念 第1回真駒内選抜スピードスケート競技会
昭和52年11月28日～30日　北海道　真駒内
男子 3,000m
9位　田名部　幸　夫（日大）　4分42秒0
男子 5,000m
5位　田名部　幸　夫（日大）　8分21秒7

昭和53年

第50回日本学生氷上競技選手権大会
昭和53年1月5日～8日
栃木県　日光スケートセンター
男子 5,000m
5位　田名部　幸　夫（日大）　7分48秒1
6〃　東　　徹（明大）　7〃51〃4
男子10,000m
8位　田名部　正　人（日体大）　16分29秒1
9〃　田名部　幸　夫（日大）　16〃32〃6
10〃　工　藤　忠　彦（専大）　16〃48〃5

第12回全日本選抜スピードスケート選手権大会
昭和53年1月13日～14日
岩手県　岩手県営スケート場
男子 500m
10位　田名部　幸　夫（日大）　43秒19
男子 1,500m
9位　田名部　幸　夫（日大）　2分12秒88

男子 5,000m
6位　田名部　幸　夫（日大）　7分44秒85
男子総合
9位　田名部　幸　夫（日大）　179.935点

第４回全日本スプリント選手権大会

昭和53年１月13日～14日
岩手県　岩手県営スケート場
第１日目
女子 500m
5位　十日市　順　子（八工）　49秒30
女子 1,000m
5位　十日市　順　子（八工）　1分42秒18
第２日目
女子 500m
5位　十日市　順　子（八工）　49秒49
女子 1,000m
5位　十日市　順　子（八工）　1分42秒47
女子総合
5位　十日市　順　子（八工）　201.115点

第27回全国高等学校スケート選手権大会

昭和53年１月28日～31日
岩手県　岩手県営スケート場
女子 500m
8位　十日市　順　子（八工）　49秒16
女子 3,000m
10位　坂　口　路　代（八工）　5分32秒25
男子 2,000m リレー
3位　百 石 高
（木村・三村・中山・吉田）　2分52秒73

第１回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会

昭和53年２月６日～８日　青森県　長根リンク
女子 500m
8位　十日市　順　子（八工）　48秒53
男子 1,500m
3位　田名部　正　人（日体大）　2分15秒91
男子 3,000m
4位　田名部　正　人（日体大）　4分38秒91
10〃　吉　田　　修（百石）　4〃49〃99
男子 5,000m
4位　田名部　正　人（日体大）　7分54秒37
男子総合
4位　田名部　正　人（日体大）　182.795点
11〃　吉　田　　修（百石）　189.209点
14〃　工　藤　忠　彦（専大）　192.019点

第46回全日本スピードスケート選手権大会

昭和53年２月20日～22日
長野県　軽井沢スケートセンター
男子 5,000m
9位　田名部　正　人（日体大）　7分47秒33
10〃　田名部　幸　夫（日大）　7〃47〃40
男子10,000m
5位　田名部　幸　夫（日大）　16分19秒85
10〃　田名部　正　人（日体大）　16〃34〃17
男子総合
10位　田名部　幸　夫（日大）　181.690点
15〃　田名部　正　人（日体大）　187.310点

第33回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和53年１月22日～25日
長野県　浅間国際スケートセンター
少年女子 500m
7位　十日市　順　子（青森）　57秒4 転倒
少年女子 1,000m
8位　十日市　順　子（青森）　タイムナシ転倒
少年女子 3,000m
5位　坂　口　路　代（青森）　4分53秒8 大会新
少年女子 2,000m リレー
3位　青　　森
（井上・岩岡・昆・十日市）　3分09秒7 大会新
成年女子 500m
6位　宮　古　正　子（青森）　45秒3 大会新
少年男子10,000m
5位　後　村　利　幸（青森）　タイムナシ
少年男子 2,000m リレー
2位　青　　森
（島村・中山・木村・佐々木）　2分52秒3
成年男子 1,500m
7位　東　　徹（青森）　タイムナシ
成年男子 5,000m
4位　田名部　幸　夫（青森）　タイムナシ
7位　東　　徹（青森）　タイムナシ
成年男子10,000m
5位　田名部　幸　夫（青森）　タイムナシ
教員 500m
7位　中　田　敏　彦（青森）　41秒8
教員 3,000m
2位　田名部　和　彦（青森）　4分30秒1
4〃　東　　隆（青森）　4〃46〃3
6〃　中　田　敏　彦（青森）　4〃48〃9 転倒

第９回浅間選抜スピードスケート競技会

昭和53年12月７日～８日

長野県　浅間国際スケートセンター

女子 500m

10位　宮　古　正　子（日体大）　46秒39

女子 1,000m

10位　宮　古　正　子（日体大）　1分35秒20

昭和54年

第51回日本学生氷上競技選手権大会

昭和54年１月８日～11日

栃木県　日光スケートセンター

女子 1,000m

６位　宮　古　正　子（日体大）　1分37秒87

男子 1,500m

７位　仁　科　恭　典（日体大）　2分08秒04

男子 5,000m

４位　田名部　正　人（日体大）　7分22秒97

男子10,000m

１位　田名部　正　人（日体大）　15分05秒53

第28回全国高等学校スケート選手権大会

昭和54年１月17日～20日

長野県　軽井沢スケートセンター

女子 500m

３位　三　浦　淑　代（八西）　45秒76

男子 500m

10位　吉　田　　修（百石）　41秒58

男子 1,500m

10位　吉　田　　修（百石）　2分14秒20

男子 2,000m リレー

９位　百 石 高

（木村・三村・中山・吉田）　2分57秒06

第34回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和54年１月25日～28日

岩手県　岩手県営スケート場

少年女子 500m

６位　三　浦　淑　代　46秒68

少年女子 1,000m

８位　三　浦　淑　代　1分44秒02

少年女子 1,500m

６位　坂　口　路　代　2分35秒36

少年女子 3,000m

８位　坂　口　路　代　タイムナシ

少年女子 2,000m リレー

６位　青　　森

（小笠原・昆・中野・三浦）　3分19秒36

少年男子 500m

５位　中　山　富　男　42秒28

６〃　吉　田　　修　42〃43

７〃　島　村　新　治　42〃44

少年男子 1,500m

４位　吉　田　　修　2分15秒31

５〃　中　山　富　男　2〃25〃70

少年男子 5,000m

８位　高　橋　　浩　7分51秒57

少年男子 2,000m

３位　青　　森

（島村・木村・中山・吉田）　2分51秒66

成年女子 500m

７位　十日市　順　子　46秒99

成年女子 1,000m

４位　宮　古　正　子　1分46秒74

成年女子 2,000m リレー

７位　青　　森

（遠藤・橋本・十日市・宮古）　3分28秒73

成年男子 5,000m

７位　工　藤　忠　彦　タイムナシ

教員 500m

４位　田名部　和　彦　43秒85

教員 3,000m

１位　東　　隆　4分57秒15

７〃　田名部　和　彦　5〃06〃79

第２回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会

昭和54年１月31日～２月２日

山梨県　富士スバルランド

男子 3,000m

５位　田名部　正　人（日体大）　4分30秒94

男子 5,000m

７位　田名部　正　人（日体大）　7分53秒19

男子総合

７位　田名部　正　人（日体大）　178.491点

第47回全日本スピードスケート選手権大会

昭和54年２月17日～19日　青森県　長根リンク

男子 1,500m

10位　田名部　正　人（日体大）　2分12秒15

男子 5,000m

５位　田名部　正　人（日体大）　7分41秒81

男子10,000m

２位　田名部　幸　夫（日大）　15分52秒69

4位　田名部　正　人（日体大）16分21秒03

男子総合

11位　田名部　正　人（日体大）　182.182点

12〃　田名部　幸　夫（日大）　182.771点

札幌オリンピック記念
第３回真駒内スピードスケート競技会

昭和54年11月30日～12月２日　北海道　真駒内

男子 3,000m

5位　田名部　正　人（日体大）　4分27秒80

男子 5,000m

6位　田名部　正　人（日体大）　7分48秒30大会新

第10回浅間選抜スピードスケート競技会

昭和54年12月６日～７日

長野県　浅間国際スケートセンター

男子 3,000m

5位　田名部　正　人（日体大）　4分16秒22

男子 5,000m

3位　田名部　正　人（日体大）　7分13秒91

第６回全日本スプリント選手権大会

昭和54年12月13日～15日　青森県　長根リンク

第１日目

女子 500m

9位　宮　古　正　子（日体大）　47秒82

女子 1,000m

9位　宮　古　正　子（日体大）　1分39秒59

第２日目

男子 500m

9位　宮　古　正　子（日体大）　48秒05

女子 1,000m

8位　宮　古　正　子（日体大）　1分42秒69

女子総合

8位　宮　古　正　子（日体大）　197.010点

第14回全日本選抜スピードスケート選手権大会

昭和54年12月13日～15日　青森県　長根リンク

男子 500m

9位　田名部　正　人（日体大）　41秒60

男子 1,500m

5位　田名部　正　人（日体大）　2分09秒31

男子 3,000m

1位　田名部　正　人（日体大）　4分15秒43

男子 5,000m

2位　田名部　正　人（日体大）　7分28秒82

男子総合

3位　田名部　正　人（日体大）　172.156点

昭和55年

第52回日本学生氷上競技選手権大会

昭和55年１月８日～11日

栃木県　日光スケートセンター

女子 500m

3位　十日市　順　子（日体大）　47秒63

5〃　宮　古　正　子（日体大）　47〃91

女子 1,000m

4位　宮　古　正　子（日体大）　1分35秒41

女子 3,000m

3位　坂　口　路　代（日体大）　5分07秒86

男子 5,000m

2位　田名部　正　人（日体大）　7分32秒54

8〃　工　藤　忠　彦（専大）　7〃53〃24

男子10,000m

1位　田名部　正　人（日体大）15分07秒42

第29回全国高等学校スケート選手権大会

昭和55年１月20日～23日

北海道　釧路市柳町スケート場

男子 5,000m

7位　金　浜　康　光（光星）　8分01秒79

男子10,000m

8位　若　林　勝　治（百石）　16分41秒62

男子 2,000m リレー

10位　百 石 高

（高橋・馬場・小田・村崎）　2分57秒78

第35回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和55年１月26日～29日

北海道　苫小牧スケートセンター

少年女子 500m

6位　細　越　篤　子（青森）　46秒38

少年女子 1,000m

4位　吉　田　まき子（青森）　1分33秒19

少年女子 2,000m リレー

4位　青　　森

（細越・工藤・昆・吉田）　3分06秒79

成年女子 500m

3位　十日市　順　子（青森）　45秒13

成年女子 1,000m

2位　十日市　順　子（青森）　1分37秒28

7〃　宮　古　正　子（青森）　1分39秒16

成年女子 3,000m

7位　坂　口　路　代（青森）　4分49秒07

成年女子 2,000m

5位　青　　森

（橋本・宮古・坂口・十日市）3分12秒08

少年男子 500m
2位　戸　田　金　作（青森）　39秒66
少年男子 1,500m
4位　戸　田　金　作（青森）　2分05秒59
少年男子 5,000m
4位　金　浜　康　光（青森）　7分13秒18
6〃　村　山　通　久（青森）　タイムナシ
少年男子 2,000m リレー
2位　青　森
（島村・村山・村崎・戸田）　2分45秒76
成年男子 1,500m
5位　工　藤　忠　彦（青森）　2分02秒53
成年男子 5,000m
4位　工　藤　忠　彦（青森）　7分05秒19
6〃　田名部　幸　夫（青森）　7〃07〃42
成年男子10,000m
2位　田名部　幸　夫（青森）　14分48秒55

第19回全日本実業団スピードスケート競技会

昭和55年2月14日～15日
秋田県　秋田県営スケート場
男子 3,000m
2位　田名部　幸　夫（田名部電気）　4分23秒18
男子 5,000m
1位　田名部　幸　夫（田名部電気）　7分37秒84

札幌オリンピック記念 第4回真駒内選抜スピードスケート競技会

昭和55年12月5日～7日　北海道　真駒内
女子 3,000m
4位　坂　口　路　代（日体大）　5分18秒56
男子 5,000m
6位　田名部　正　人（日体大）　7分50秒01

昭和56年

第4回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会

昭和56年1月11日～13日　青森県　長根リンク
女子 500m
5位　吉　田　まき子（百石）　46秒46
8〃　三　浦　淑　代（八西）　47〃57
女子 1,000m
4位　吉　田　まき子（百石）　1分34秒12
女子 1,500m
4位　吉　田　まき子（百石）　2分27秒00
8〃　工　藤　恵　子（光星）　2〃31〃90
女子 3,000m
6位　吉　田　まき子（百石）　5分11秒76
女子総合
4位　吉　田　まき子（百石）　194.480点
男子 500m
6位　村　崎　利　雄（百石）　41秒80
7〃　金　浜　康　光（光星）　41〃83
男子 1,500m
1位　金　浜　康　光（光星）　2分07秒45
6〃　村　崎　利　雄（百石）　2〃09〃73
男子 3,000m
2位　金　浜　康　光（光星）　4分26秒75
8〃　若　林　勝　治（百石）　4〃34〃29
男子 5,000m
2位　金　浜　康　光（光星）　7分42秒06
6〃　若　林　勝　治（百石）　7〃51〃36
男子総合
1位　金　浜　康　光（光星）　174.977点
9〃　村　崎　利　雄（百石）　179.168点

青森・ソビエトスピードスケート親善競技会

昭和56年1月12日～13日　青森県　長根リンク
女子 500m
2位　小笠原　由　紀（青森）　50秒72出場2名
女子 1,000m
2位　小笠原　由　紀（青森）　1分39秒94出場2名
男子 500m
2位　戸　田　金　作（青森）　40秒67
5〃　佐々木　良　幸（青森）　42〃31
6〃　吉　田　光　良（青森）　42〃91
男子 1,500m
4位　戸　田　金　作（青森）　2分10秒90
5〃　仁　科　恭　典（青森）　2〃12〃93
6〃　立　花　睦　章（青森）　2〃13〃59
男子 3,000m
2位　田名部　正　人（青森）　4分23秒81
5位　田名部　幸　夫（青森）　4〃30〃42
6〃　村　山　通　久（青森）　4〃38〃96
男子 5,000m
2位　田名部　正　人（青森）　7分26秒51
4〃　田名部　幸　夫（青森）　7〃43〃42
6〃　村　山　通　久（青森）　8〃06〃94

世界ジュニアスピードスケート選手権

昭和56年2月28日～3月1日
ノルウェーエレブレム
男子 500m
28位　金　浜　康　光（日本）　42秒64

男子 1,500m
14位　金　浜　康　光（日本）　2分07秒82
男子 3,000m
14位　金　浜　康　光（日本）　4分31秒78
男子 5,000m
15位　金　浜　康　光（日本）　7分49秒89
総合男子
14位　金　浜　康　光（日本）　177.532点

第30回全国高等学校スケート選手権大会

昭和56年1月20日～23日
山梨県　富士スバルランド
女子 1,000m
7位　吉　田　まき子（百石）　1分33秒88
女子 2,000m リレー
光　星　3分19秒49
男子 500m
8位　戸　田　金　作（八西）　41秒45
男子 5,000m
7位　金　浜　康　光（光星）　7分49秒99
男子10,000m
9位　立　花　隆　永（八工）　16分49秒21

第36回国民体育大会冬季スケート競技会

昭和56年1月26日～29日　山梨県富士スバルランド
少年女子 500m
5位　三　浦　淑　代　46秒12
少年女子 1,000m
2位　吉　田　まき子　1分46秒29
少年女子 3,000m
8位　石　田　寿　子　タイムナシ
少年女子 2,000m リレー
3位　青　森
（細越・工藤・三浦・吉田）　3分01秒95
成年女子 1,000m
4位　十日市　順　子　1分42秒27
成年女子 3,000m
10位　坂　口　路　代　タイムナシ
成年女子 2,000m リレー
6位　青　森
（石田・坂口・十日市・小笠原）
3分19秒70
少年男子 500m
8位　戸　田　金　作　43秒20転倒
少年男子 5,000m
5位　若　林　勝　治　タイムナシ
10〃　馬　場　昌　タイムナシ
少年男子10,000m
3位　若　林　勝　治　タイムナシ
成年男子 5,000m
3位　田名部　正　人　7分21秒47
5〃　田名部　幸　夫　タイムナシ
成年男子10,000m
1位　田名部　正　人　15分39秒67
成年男子 2,000m リレー
2位　青　森
（仁科・田名部幸・田名部正・佐々木）
2分42秒98

第1回全国中学校スケート競技大会

昭和56年2月3日～5日　長根リンク
女子 3,000m
6位　佐々木　寿　子（百石）　5分33秒56
12〃　鈴　木　陽　子（大舘）　5〃56〃23
男子 500m
11位　沼　沢　博　文（長者）　43秒59
男子 1,500m
6位　米　田　昌　弘（根城）　2分21秒63
男子 3,000m
2位　百目木　仁（明治）　4分57秒27

第20回全日本実業団スピードスケート競技会

昭和56年2月12日～13日
群馬県　伊香保ハイランド
男子 3,000m
2位　田名部　幸　夫（文明シャッター）4分27秒94
男子 5,000m
1位　田名部　幸　夫（文明シャッター）7分30秒66

第49回全日本スピードスケート選手権大会

昭和56年2月19日～20日
山梨県　八ヶ岳パンテスコープ
男子 1,500m
5位　田名部　正　人（日体大）　2分03秒43
男子 5,000m
4位　田名部　正　人（日体大）　7分34秒15
6位　田名部　幸　夫（文明シャッター）7〃36〃38
男子10,000m
1位　田名部　正　人（日体大）　15分39秒19
4位　田名部　幸　夫（文明シャッター）15〃46〃07
男子総合
6位　田名部　幸　夫（文明シャッター）　176.747点

国民体育大会冬季大会
スケート競技会青森県予選会
（昭和22年～56年）

第1回　昭和22年1月4日～5日　長根リンク

女子 500m
1位　田名部　ユ　リ（八高女卒）67秒1
2〃　杉　村　ノ　ブ（八高女卒）
3〃　三　浦　　（八戸家政）

女子 1,000m
1位　田名部　ユ　リ（八高女卒）　2分30秒8
2〃　橋　本　ゆ　り（八高女）
3〃　杉　村　ノ　ブ（八高女卒）

女子 3,000m
1位　田名部　ユ　リ（八高女卒）　8分08秒1
2〃　田名部　セ　ツ（八高女）
3〃　橋　本　ゆ　り（八高女）

女子 1,600m リレー
1位　八高女（杉村・田名部・菊地・田名部）
3分43秒0

男子 500m
1位　先川原　桂　吉（市役所）　55秒4
2〃　石　橋　良　一（東北海運局）
3〃　板　橋　敏　夫（八商）

男子 1,500m
1位　浅　坂　武　次（八商）　3分10秒8
2〃　石　橋　良　一（東北海運局）
3〃　板　橋　敏　夫（八商）

男子 5,000m
1位　浅　坂　武　次（八商）　11分45秒4
2〃　田　中　松　蔵（八商卒）
3〃　久　慈　達　雄（八中）

男子10,000m
1位　浅　坂　武　次（八商）　23分46秒6
2〃　田　中　松　蔵（八商卒）
3〃　久　慈　達　雄（八中）

第3回　昭和23年1月4日　長根リンク

女子 500m
1位　伊　藤　英　子（青森）　64秒6
2位　橋　本　　（八高女）　68秒3
3〃　田名部　セ　ツ（八高女）　68秒7
4〃　杉　村　進　子　69秒1

女子 3,000m
1位　田名部　セ　ツ（八高女）　7分54秒4
2〃　橋　本　　（八高女）
3〃　伊　藤　英　子（青森）

男子 500m
1位　板　橋　敏　夫（八商）　53秒9
2〃　浅　坂　武　次（八商）　56秒3
3位　久　慈　達　夫（八中）　58秒0

男子 5,000m
1位　浅　坂　武　次（八商）　10分38秒6
2〃　板　橋　敏　夫（八商）　11〃10〃2
3〃　久　慈　達　夫（八中）

第4回国体予選会は第1回県選手権大会と兼催
第5回国体予選会は第2回県選手権大会と兼催
第6回国体予選会は第3回県選手権大会と兼催
第7回国体予選会は第4回県選手権大会と兼催
第8回国体予選会は第5回県選手権大会と兼催
第9回国体予選会は暖冬のため中止
第10回国体予選会は第7回県選手権大会並に第5回青森県高等学校スケート選手権大会と兼催
第11回国体予選会は第8回県選手権大会と兼催
第12回国体予選会は第9回県選手権大会と兼催
第13回国体予選会は第11回青森県高等学校スケート選手権大会と兼催
第14回国体予選会は第11回県選手権大会と兼催
第15回国体予選会は第12回県選手権大会と兼催
第16回国体予選会は第13回県選手権大会と兼催

第17回　昭和37年1月13～15日　高館

女子 500m
1位　大　里　千恵子（八商）　62秒2
2〃　金　浜　美　恵（八東）　70〃0
3〃　久　保　シ　ゲ（千葉）　71〃7
4〃　工　藤　　（千葉）
4〃　野辺地　の　り（八東）
6〃　田　村　早　苗（八高）

女子 1,000m
1位　大　里　千恵子（八商）　2分05秒0
2〃　金　浜　美　恵（八東）　2〃20〃7
3〃　中　野　貞　子（白菊）　2〃23〃7
4〃　田　村　早　苗（八高）
5〃　田名部　雅　子（八高）
6〃　久　保　シ　ゲ（千葉）

女子 3,000m
1位　大　里　千恵子（八商）　6分48秒0
2〃　中　野　貞　子（白菊）　7〃38〃5
3〃　久　保　シ　ゲ（千葉）　7〃46〃2
4〃　工　藤
5〃　田名部　雅　子（八高）
6〃　野辺地　の　り（八東）

男子 500m
1位　富　岡　義　雄（八戸ガス）50秒2

2位　種　市　　健（南部）
3〃　木　村　伸　一（八商）
4〃　山　田　　（八電）
5〃　工　藤　　（光星）
6〃　大　村　　（光星）

高校男子 1,500m

1位　細　越　真　夫（光星）
2〃　佐々木　光　男（八商）
3〃　木　村　伸　一（八商）
4〃　冷清水　喜久雄（八高）
5〃　大　村　忠　男（光星）
6〃　遠　瀬　　（八商）

高校男子 5,000m

1位　東　　隆（八商）
2〃　細　越　真　夫（光星）
3〃　加　福　　徹（八商）
4〃　佐々木　　（光星）
5〃　木　村　　（八商）
6〃　小　芝　　（八商）

高校男子10,000m

1位　東　　隆（八商）
2〃　田　中　信　明（八商）
3〃　木　村　　（八商）
4〃　佐々木　　（光星）
5〃　加　福　　徹（八商）
6〃　大　橋　康　市（八高）

一般男子 500m

1位　工　藤　浩　三（日大）
2〃　岡　沼　光　彦（弘大）

一般男子 1,500m

1位　工　藤　浩　三（日大）
2〃　岡　沼　光　彦（弘大）
3〃　大羽沢　　（立大）
4〃　林　　弘（日大）

一般男子 5,000m

1位　出　町　嘉　明（日大）
2〃　菊　池　秀　司（日大）
3〃　古　町　真　男（立大）
4〃　慶　長　菊　也（日大）
5〃　工　藤　浩　三（日大）
6〃　林　　弘（日大）

第22回　昭和42年1月14～15日　長根リンク

一般女子 500m

1位　高　橋　美代子（八東）　61秒3
2〃　新　坂　安　子（光星）　61〃7
3〃　川　村　万里子（光星）　63〃9
4〃　山　谷　慶　子（八東）　65〃3
5〃　内　村　裕　子（八東）　65〃6
6位　石　鉢　初　美（八東）　67秒4

一般女子 1,000m

1位　小瀬川　恭　子（八商）　2分02秒1
2〃　高　橋　美代子（八東）　2〃02〃5
3〃　吉　田　照　子（八東）　2〃10〃8
4〃　新　坂　安　子（光星）　2〃12〃8
4〃　内　村　裕　子（八東）　2〃21〃9
6〃　川　村　万里子（光星）　2〃23〃5

一般女子 3,000m

1位　今　田　睦　子（八商）　6分58秒4
2〃　吉　田　照　子（八東）　7〃08〃2
3〃　根　城　ゆ　き（光星）　7〃09〃6
4〃　大　向　房　子（八東）　7〃12〃0
5〃　河原木　しづ子（八商）　7〃12〃1
6〃　小瀬川　恭　子（八商）　7〃40〃4

一般女子 5,000m

1位　今　田　睦　子（八商）　11分22秒1
2〃　根　城　ゆ　き（光星）　11〃40〃9
3〃　河原木　しづ子（八商）　11〃52〃6
4〃　大　向　房　子（八東）　12〃17〃2
5〃　石　鉢　初　美（八東）　12〃50〃7

高校男子 500m

1位　佐々木　光　男（八商）　49秒4
2〃　大　橋　康　市（八高）　51〃7
3〃　小　芝　信　夫（八商）　54〃6
4〃　田　村　保　孝（八商）　57〃5
5〃　苫米地　周　二（八商）　58〃9
6〃　大　村　忠　男（光星）　67〃0

高校男子 1,500m

1位　佐々木光男　男（八商）　2分36秒9
2〃　加　福　　徹（八商）　2〃36〃9
3〃　田　村　保　孝（八商）　2〃39〃5
4〃　大　村　忠　男（光星）　2〃46〃9
5〃　山　崎　義　政（八工）　2〃51〃7
6〃　板　橋　謙　二（光星）　2〃54〃4

高校男子 5,000m

1位　東　　隆（八商）　9分27秒3
2〃　木　村　昭　雄（八商）　9〃47〃7
3〃　田　中　信　明（八商）　9〃47〃8
4〃　加　福　　徹（八商）　9〃51〃0
5〃　工　藤　　隆（光星）　9〃58〃8
5〃　若　松　成　一（電波）　10〃07〃7

高校男子10,000m

1位　東　　隆（八商）　19分17秒9
2〃　田　中　信　明（八商）　19〃22〃4
3〃　木　村　昭　雄（八商）　19〃22〃4
4〃　佐々木　　敬（八商）　19〃32〃1
5〃　荒　川　和　康（八工）　20〃11〃6
6〃　伊　藤　吉太郎（八高）　20〃34〃0

2位　畑　中　捷　郎（八商）　50秒7
3〃　古　町　真　男（八高）　51〃8
4〃　高屋敷　雄　造（八商）
5〃　原　田　与　一（光星）
6〃　出　町　嘉　明（光星）

男子 1,500m

1位　慶　長　菊　也（光星）　2分46秒9
2〃　菊　池　秀　司（八高）　2〃47〃4
3〃　出　町　嘉　明（光星）　2〃48〃4
4〃　田　村　忠　義（光星）
5〃　川　村　義　一（八商）
6〃　高屋敷　雄　造（八商）

男子 5,000m

1位　出　町　嘉　明（光星）　9分35秒6
2〃　菊　池　秀　司（八高）　9〃40〃6
3〃　西　村　　勲（光星）　9〃51〃5
4〃　川　村　義　一（八商）
5〃　田　村　忠　義（光星）
6〃　慶　長　菊　也（光星）

男子10,000m

1〃　出　町　嘉　明（光星）　19分17秒0
2〃　菊　池　秀　司（八高）　19〃23〃5
3〃　西　村　　勲（光星）　19〃23〃7
4〃　田　村　忠　義（光星）
5〃　慶　長　菊　也（光星）
6〃　古　町　真　男（八高）

第18回国体予選会はコンディション不良のため中止
帯広自衛隊に1月14日より19日まで合宿、記録会の成績で国体選手を決定

第19回　昭和39年1月12日　長根リンク

女子 500m

1位　大　里　千恵子（八商）　57秒1
2〃　田　村　早　苗（八高）　58〃9
3〃　吉　田　あつ子（八高）　59〃8
4〃　中　野　定　子（白菊）
5〃　福　岡　憲　子（八商）
6〃　菊　地　圭　子（八東）

女子 1,000m 暖気のため中止

女子 1,500m

1位　大　里　千恵子（八商）　3分03秒4 県予選最高
2〃　吉　田　あつ子（八高）　3〃08〃5
3〃　中　野　定　子（白菊）　3〃09〃8
4〃　福　岡　憲　子（八商）
5〃　和　山　節　子（八東）
6〃　原　田　てい子（三戸高）

男子 500m

1位　西　村　　栄（八工）　48秒2
2〃　富　岡　義　雄（八戸ガス）　48〃3
3位　工　藤　浩　三（光星）　48秒4
4〃　奥　寺　　勇（八高）
5〃　細　田　　浩（八商）
6〃　岡　沼　光　彦（八高）

男子 1,500m

1位　工　藤　浩　三（光星）　2分35秒4
2〃　松　倉　　（八商）　2〃37〃2
3〃　西　村　　栄（八工）　2〃38〃7
4〃　奥　寺　　勇（八高）
5〃　細　田　　浩（八商）
6〃　細　越　真　夫（光星）

男子 5,000

1位　岡　沼　光　彦（八高）　9分18秒2
2〃　工　藤　浩　三（光星）　9〃21〃4
3〃　奥　寺　　勇（八高）　9〃22〃6
4〃　宮　沢　則　幸（八工）
5〃　細　田　　浩（八商）
6〃　下　舘　　等（八商）

男子10,000m 暖気のため中止

第20回国体予選会コンディション不良のため中止
国体選手は過去の実積を加味して推せん決定

第21回　昭和41年1月16日　高舘リンク
正規の400mリンクがとれないため、公式タイムは出さず着順で選手選考の基準とした

女子 500m

1位　吉　田　あつ子（八高）
2〃　大　南　　（八商）
3〃　田　村　　（八東）
4〃　月　舘　　（八東）
5〃　新　坂　　（光星）
6〃　近　藤　　（八高）

女子 1,000m

1位　小瀬川　恭　子（八商）
2〃　吉　田　あつ子（八高）
3〃　今　田　睦　子（八商）
4〃　大　南　　（八商）
5〃　月　舘　　（八東）
6〃　植　村　　（八東）

女子 1,500m

1位　福　岡　憲　子（八商）
2〃　小瀬川　恭　子（八商）
3〃　小笠原　　（八東）
4〃　吉　田　　（八東）
5〃　植　村　　（八東）
6〃　市　川　　（八東）

高校男子 500m

1位　佐々木　光　男（八商）

一般男子 500m

1位　種　市　　健（東洋大）　47秒9
2〃　岡　沼　光　彦（弘大）　48〃0
3〃　中　島　　進（光星教）　50〃1 教員

一般男子 1,500m

1位　岡　沼　光　彦（弘大）　2分37秒2
2〃　種　市　　健（東洋大）　2〃37〃3

一般男子 5,000m

1位　慶　長　菊　也（市教委）　9分44秒0
2〃　細　越　真　夫（東洋大）　9〃44〃6
3〃　細　田　　浩（八商ＯＢ）　9〃45〃0
4〃　中　島　　進（光星教）　9〃54〃5 教員

一般男子10,000m

1位　慶　長　菊　也（市教委）　18分53秒7
2〃　細　越　真　夫（東洋大）　18〃53〃7
3〃　細　田　　浩（八商ＯＢ）　18〃53〃8

第23回　昭和43年1月13～14日　長根リンク

一般女子 500m

1位　今　田　睦　子（八商）　60秒5 大会新
2〃　小　野　朱　美（八東）　67〃4
3〃　近　藤　悦　子（東洋大）　71〃4
4〃　類　家　イミ子（光星）　73〃0
5〃　松　本　富美子（八商）　74〃1
6〃　高　橋　美代子（市庁）　76〃7

一般女子 1,000m コンディション不良のため中止

一般女子 3,000m

1位　福　岡　憲　子（日体大）　6分15秒5 大会新
2〃　根　城　ゆ　き（光星）　6〃15〃7　〃
3〃　吉　田　照　子（八東）　6〃15〃7　〃
4〃　河原木　しづ子（八商）　6〃57〃4　〃
5〃　大　崎　千恵子（光星）　6〃58〃7
5〃　石　鉢　初　美（八東）　7〃080 0

一般女子 5,000m コンディション不良のため中止

高校男子 500m

1位　田　中　信　明（八商）　51秒5
2〃　田　村　保　孝（八商）　51〃7
3〃　原　田　喜　彦（光星）　52〃2
4〃　小　向　　力（八商）　54〃7
5〃　木　村　雅　行（八商）　54〃8
6〃　佐　藤　　栄（光星）　60〃2

高校男子 1,500m コンディション不良のため中止

高校男子 5,000m

1位　佐々木　　敬（八商）　9分44秒3
2〃　渡　辺　哲　夫（光星）　9〃44〃5
3〃　橋　本　　昇（八商）　9〃44〃7
4〃　佐々木　正　俊（八商）　タイムなし
5〃　木　村　昭　夫（八商）　9〃44〃7
6〃　工　藤　　隆（光星）　9〃44〃8

高校男子10,000m コンディション不良のため中止

一般男子 500m

1位　佐々木　光　男（法大）　48秒7
2〃　菊　池　秀　司（一野辺パン）　49〃1
3〃　岡　沼　光　彦（弘大）　49〃4

一般男子 1,500m コンディション不良のため中止

一般男子 5,000m　**一般男子 5,000m**

1位　東　　隆（日大）　9分01秒5 大会新
2〃　慶　長　菊　也（市教委）　9〃01〃6　〃
3〃　加　福　　徹（労金）　9〃08〃4　〃
4〃　細　越　真　夫（東洋大）　9〃08〃5　〃

男子10,000m コンディション不良のため中止

教員 500m

1位　中　島　　進（光星教）　50秒6

教員 3,000m

1位　中　島　　進（光星教）　5分55秒4

第24回　昭和44年1月10～12日　長根リンク

一般女子 500m　**500m**

1位　近　藤　悦　子（東洋大）　55秒1 大会新
2〃　高　橋　美代子（ＮＨＫ）　55〃2　〃
3〃　木　村　孝　子（八東）　55〃3　〃
4〃　新　坂　安　子（東洋大）　55〃8　〃
5〃　松　本　富美子（八商）　55〃9　〃
6〃　高　橋　玲　子（八商）　56〃　〃

一般女子 1,000m

1位　高　橋　美代子（ＮＨＫ）　1分58秒6 大会新
2〃　近　藤　悦　子（東洋大）　1〃58〃8　〃
3〃　山　田　けい子（千葉）　1〃59〃0　〃
4〃　川　村　万里子（光星）　2〃00〃4　〃
5〃　木　村　孝　子（八東）　2〃01〃4　〃
6〃　今　田　睦　子（日本生命）　2〃01〃5　〃

一般女子 3,000m

1位　福　岡　憲　子（道仏中教）　5分51秒4 大会新
2〃　根　城　ゆ　き（光星）　5〃51〃6 大会新
3〃　大　南　優　子（光星）　5〃56〃5　〃
4〃　山　田　　（千葉）　6〃18〃8
5〃　石　鉢　　（八東）　6〃19〃2
6〃　石　垣　　（八東）　6〃19〃6

一般女子 5,000m

1位　根　城　ゆ　き（光星）　10分16秒5 大会新
2〃　福　岡　憲　子（道仏中教）　10〃16〃6　〃
3位　大　南　優　子（光星）　10〃21〃0　〃
4〃　石　垣　　（八東）　11〃38〃2

高校男子 500m

1位　田　村　保　孝（八商）　47〃0 大会新
2〃　原　田　喜　彦（光星）　47〃2　〃
3〃　鳩　　俊　博（光星）　48〃2　〃
4〃　小　向　　力（八商）　48〃3　〃

5位　金浜　操（八工）　48秒4　大会新
6〃　小泉　（八高）　61〃5

高校男子 1,500m

1位　田村保孝（八商）　2分34秒9　大会新
2〃　原田喜彦（光星）　2〃35〃0　〃
3〃　田名部和彦（八商）　2〃35〃0　〃
4〃　山田　隆（八高）　2〃36〃0　〃
5〃　鳩　俊博（光星）　2〃38〃4
6〃　小向　力（八商）　2〃39〃0

高校男子 5,000m

1位　渡辺哲夫（光星）　8分45分8　大会新
2〃　山口宏道（光星）　8〃46〃2　〃
3位　田名部和彦（八商）　8〃56〃2　〃
4〃　橋本　（八商）
5〃　佐々木（正）（八商）
6〃　佐々木　敬（八商）

高校男子10,000m

1位　渡辺哲夫（光星）　19〃07〃9　大会新
2〃　山口宏道（光星）　19〃08〃2　〃
3〃　大堀利美（光星）　19〃09〃0　〃
4〃　小笠原　（光星）
5〃　上村　（八商）
6〃　佐々木　敬（八商）

一般男子 500m

1位　加福　徹（労金）　48秒2
2〃　菊池秀司（八戸ガス）　48〃5
3〃　岡沼光彦（弘大）　50〃1
4〃　中島　進（光星教）　50秒2　教員の部

一般男子 1,500m

1位　出町嘉明（光星職員）2分28秒6　大会新
2〃　加福　徹（労金）　2〃29〃4　〃
3〃　菊池秀司（八戸ガス）　2〃29〃5　〃
4〃　岡沼光彦（弘大）　2〃32〃7　〃

一般男子 5,000m

1位　東　隆（八商ＯＢ）　9分36秒2
2〃　慶長菊也（市教委）　9〃40〃2
3〃　出町嘉明（光星職員）10〃00〃9
4〃　苫米地周二（東洋大）　10〃48〃2

一般男子10,000m

1位　東　隆（八商ＯＢ）17分39秒8　大会新
2位　慶長菊也（市教委）　18〃41〃7　大会新
3〃　苫米地周二（東洋大）　19〃29〃7

教員 3,000m

1位　中島　進（光星教）　6分01秒9　独走
2〃　岡沼光彦（弘大）　6〃03〃5　伴走

第25回　昭和45年1月11～12日　長根リンク

一般女子 500m

1位　新坂安子（日体大）　53秒8　大会新
2位　近藤悦子（東洋大）　53秒9　大会新
3〃　松本富美子（八商）　53〃9　〃
4〃　高橋玲子（八商）　54〃0　〃
5〃　佐々木信枝（八商）　55〃9
6〃　泉山妙子（光星）　57〃7

一般女子 1,000m

1位　木村孝子（八東）　1分53秒1　大会新
2〃　新坂安子（日体大）　1〃53〃2　〃
3〃　松本富美子（八商）　1〃53〃2　〃
4〃　後村敬子（光星）　1〃54〃2　〃
5〃　近藤悦子（東洋大）　1〃54〃6　〃
6〃　高橋玲子（八商）　1〃54〃9　〃

一般女子 3,000m

1位　福岡憲子（道仏中教）5分48秒1　大会新
2〃　大南優子（光星）　5〃48〃2　〃
3〃　根城ゆき（東女体大）5〃48〃4　〃
4〃　小芝優子（千葉）　5〃49〃1　〃
5〃　後村敬子（光星）

一般女子 5,000m

1位　根城ゆき（東女体大）9分48秒7
2〃　福岡憲子（道仏中教）9〃48〃9
3〃　大南優優子（光星）　9〃49〃8
4〃　小芝優子（千葉）
5〃　中居　（千葉）

高校男子 500m

1位　原田喜彦（光星）　46秒4　大会新
2〃　金浜　操（八工）　46〃5　〃
3〃　岩崎　（八商）　50〃3
4〃　小向　（八商）　56〃6
5〃　山田　隆（八高）　56〃9
6〃　高村　（八高）　60〃0

高校男子 1,500m

1位　原田喜彦（光星）　2分26秒1　大会新
2〃　山田　隆（八高）　2〃26〃3　〃
3〃　田名部和彦（八商）　2〃27〃8　〃
4〃　小笠原　寿（光星）　2〃28〃1　〃
5〃　工藤博章（八工）　2〃28〃4　〃
6〃　竹子隆昭（光星）　2〃28〃5　〃

高校男子 5,000m

1位　山口宏道（光星）　8分29秒4　大社新
2〃　松田秀美（光星）　8〃32〃4　〃
3〃　中里殖行（八商）　8〃33〃2　〃
4〃　小笠原　寿（光星）
5〃　佐々木　（光星）
6〃　中田敏彦（八工）

高校男子10,000m

1位　山口宏道（光星）　17分47秒2　大会新
2〃　中里殖行（八商）　17〃47〃4　〃
3〃　松田秀美（光星）　17〃47〃9　〃

4位　上　村　和志雄（八商）　17分49秒3　〃
5〃　中　田　敏　彦（八工）　18〃01〃0　〃
6〃　川　村　　（光星）　19〃34〃0

一般男子 500m

1位　田　中　信　明（法大）　44〃6　大会新
2〃　工　藤　浩　三（金入文具）　44〃9　〃
3〃　菊　池　秀　司（八戸ガス）　45〃0　〃
4〃　加　福　　徹（労金）　45〃1　〃
5〃　中　島　　進（光星教）　45〃8　〃
6〃　岡　沼　光　彦（八工教）　64〃9　転倒

一般男子 1,500m

1〃　田　中　信　明（法大）　2分21移2　大会新秒
2〃　細　田　　浩（法大）　2〃21〃4　〃
3〃　加　福　　徹（労金）　2〃33〃0
4〃　菊　池　秀　司（八戸ガス）　2〃37〃1
5〃　工　藤　浩　三（金入文具）
6〃　苫米地　周　二（東洋大）

一般男子 5,000m

1位　渡　辺　哲　夫（東洋大）　8分38秒3　大会新
2〃　細　田　　浩（法大）　8〃38〃9　〃
3〃　東　　隆（日体大）　8〃42〃0　〃
4〃　苫米地　周　二（東洋大）　8〃44〃9　〃
出場4名

一般男子10,000m

1位　渡　辺　哲　夫（東洋大）　18分32秒9
2〃　東　　隆（日体大）　18〃33〃5
出場2名

教員 3,000m

1位　中　島　　進（光星教）　5分29秒3　大会新
2〃　岡　沼　光　彦（八工教）　5〃29〃3　〃
出場2名

第26回　昭和46年1月8～9日　長根リンク

一般女子 500m

1位　木　村　孝　子（八東）　50秒5　大会新
2〃　高　橋　玲　子（八商）　51〃4　〃
3〃　佐々木　信　枝（八商）　51〃7　〃
4〃　泉　山　好　子（光星）　51〃9　〃
5〃　山　下　悦　子（千葉）　52〃8　〃

一般女子 1,000m

1位　木　村　孝　子（八東）　1分45秒4　大会新
2〃　高　橋　玲　子（八商）　1〃45〃4　〃
3〃　泉　山　好　子（光星）　1〃45〃9　〃

一般女子 3,000m

1位　福　岡　憲　子（道仏中教）　5分21秒0　大会新
2〃　大　南　優　子（光星）　5〃31〃2　〃
3〃　後　村　敬　子（光星）　5〃33〃1　〃
4〃　小　芝　優　子（千葉）　5〃33〃8　〃

一般女子 5,000m

1位　根　城　ゆ　き（東女体大）　9分16〃9　大会新
2〃　大　南　優　子（光星）　9〃17〃0　〃
3〃　後　村　敬　子（光星）　9〃17〃3　〃
4〃　小　芝　優　子（千葉）　9〃18〃0　〃

高校男子 500m

1位　上　村　和志雄（八商）　44秒9　大会新
2〃　金　浜　　操（八工）　45〃1　〃
3〃　馬　場　国　夫（電波）　45〃5　〃
4〃　小　向　猛　彦（八商）　45〃6　〃
5〃　及　川　孝　良（八工）　45〃8　〃
6〃　三　浦　清　隆（八工）　46〃4　大会タイ

高校男子 1,500m

1位　山　田　　隆（八高）　2分19秒0　大会新
2〃　上　村　和志雄（八商）　2〃19〃5　〃
3〃　小笠原　　寿（光星）　2〃22〃9　〃
4〃　金　浜　　操（八工）　タイムなし　〃
5〃　村　田　聡聡（八高）　2〃23〃2　〃
6〃　宮　古　政　則（光星）　2〃23〃7　〃

高校男子 5,000m

1位　松　田　秀　美（光星）　8分04秒5　大会新
2〃　中　田　敏　彦（八工）　8〃04〃6　〃
3〃　竹　子　隆　昭（光星）　8〃04〃9　〃
4〃　小笠原　　寿（光星）　8〃05〃8　〃
5〃　根　城　正　人（八工）　8〃05〃8　〃
6〃　大　向　将　之（八商）　8〃18〃4　〃

高校男子10,000m

1位　中　田　敏　彦（八工）　16分17秒7　大会新
2〃　大　向　将　之（八商）　タイムなし
3〃　松　田　秀　美（光星）　〃
4〃　根　城　正　人（八工）　〃
5〃　竹　子　隆　昭（光星）　16〃21〃3

一般男子 500m

1位　佐々木　光　男（法人）　43秒8　大会新
2〃　加　福　　徹（労金）　44〃8　〃
3〃　岡　沼　光　彦（八工教）　45〃0　〃
4〃　中　島　　進（光星教）

一般男子 1,500m

1位　田　中　信　明（法大）　2分16秒4　大会新
2〃　細　田　　浩（法大）　2〃16〃6　〃
3〃　佐々木　光　男（法大）　2〃16〃8　〃
4〃　渡　辺　哲　夫（東洋大）　2〃17〃0　〃
5〃　加　福　　徹（労金）　2〃24〃7　〃

一般男子 5,000m

1位　山　口　宏　道（法大）　7分49秒4
2〃　東　　隆（日体大）　7〃52〃4
3〃　田　中　信　明（法大）　7〃53〃2

一般男子10,000m

1位　東　　隆（日体大）　16分14秒7　大会新

2位　細　越　真　夫（市庁）　16分16秒6 大会新
3〃　田名部　和　彦（法大）　16〃30〃6　〃
教員 3,000m
1位　岡　沼　光　彦（八工教）　5分32秒0
2〃　中　島　　進（光星教）　5〃32〃1

第27回　昭和46年12月17～19日　長根リンク
一般女子 500m
1位　木　村　孝　子（八信金）　51秒5
2〃　近　藤　悦　子（近藤工業）　52〃6
3〃　佐々木　信　枝（八商）　52〃8
4〃　山　下　悦　子（千葉）　53〃6
5〃　大久保　き　み（千葉）　56〃7
一般女子 1,000m
1位　福　岡　憲　子(根城中教)　1分45〃1 大会新
2〃　木　村　孝　子（八信金）　1〃50〃3
3〃　佐々木　信　枝（八商）　1〃52〃5
4〃　近　藤　悦　子(近藤工業)　1〃54〃4
5〃　山　田　和　子（八商）　1〃54〃5
一般女子 3,000m
1位　小　芝　優　子（千葉）　5〃44〃1
2〃　小　芝　弘　子（光星）　5〃44〃1
3〃　皆　川　ゆう子（千葉）　6〃16〃1
4〃　大　崎　美智子（光星）　6〃32〃7
5〃　山　田　和　子（八商）　6〃46〃5
6〃　坂　上　文　子（八商）　7〃29〃8
一般女子 5,000m
1位　福　岡　憲　子(根城中教)10分04秒7
2〃　小　芝　弘　子（光星）10〃16〃2
3〃　小　芝　優　子（千葉）　10〃16〃2
4〃　大　崎　美智子（光星）　11〃13〃5
5〃　皆　川　ゆう子（千葉）　11〃57〃9
高校男子 500m
1位　小　向　猛　彦（八商）　45秒4
2〃　田　村　俊　夫（八工）　46〃8
3〃　及　川　孝　良（八工）　46〃9
4〃　村　田　　聡（八高）　47〃7
5〃　遠　瀬　　晃（八商）　47〃9
高校男子 1,500m
1位　田　村　俊　夫（八工）　2分28秒3
2〃　及　川　孝　良（八工）　2〃29〃5
3〃　村　田　　聡（八高）　2〃29〃7
4〃　小　向　猛　彦（八商）　2〃30〃3
5〃　出　町　重　敏（八商）　2〃30〃6
高校男子 5,000m
1位　松　田　秀　美（光星）　8分13秒9
2〃　東　　徹（八商）　8〃14〃1
3〃　田　村　裕　治（光星）　8〃14〃3
4〃　大　向　将　之（八商）　8〃24〃3
5位　根　城　正　人（八工）　8分38秒2
高校男子10,000m
1位　田　村　裕　治（光星）　17分01秒2
2〃　松　田　秀　美（光星）　17〃01〃9
3〃　寺　下　勝　正（八工）　17〃03〃0
4〃　大　向　将　之（八商）　17〃13〃3
5〃　東　　徹（八商）　タイムなし
一般男子 500m
1位　金　浜　　操（河内屋）　44秒3
2〃　岡　沼　光　彦（八工教）　44〃4 教員
3位　佐々木　光　男（吉田産業）　56〃9 転倒
一般男子 1,500m
1位　佐々木　光　男(吉田産業)　2分26秒6
2〃　金　浜　　操（河内屋）　2〃32〃3
出場2名
一般男子 5,000m
1位　竹　子　隆　昭(竹子表具店)　8分38秒5 独走
一般男子10,000m
1位　竹　子　隆　昭(竹子表具店)17秒03秒0 独走
教員 3,000m
1位　岡　沼　光　彦（八工教）　5〃18〃6 大会新

第28回　昭和48年1月13～14日）　長根リンク
一般女子 500m
1位　大　野　憲　子(根城中教)　50秒7
2〃　根　城　ゆ　き(東女体大)　50〃8
3〃　高　島　郁　子（光星）　53〃8
4〃　田　村　宜　子（千葉）　57〃3
5〃　境　　(千葉)　57〃7
6〃　三　浦　　(千葉)　58〃6
一般女子 1,000m
1位　大　野　憲　子(根城中教)　1秒45秒5
2〃　皆　川　ゆう子（千葉）　1〃50〃2
3〃　山　田　和　子（八商）　1〃50〃3
4〃　村　本　尚　子（光星）　1〃54〃4
5〃　大久保　き　み（千葉）　2〃00〃1
6〃　高　橋　みつ子（光星）　2〃03〃3
一般女子 3,000m
1位　小　芝　弘　子（光星）　5分36秒0
2〃　大　南　優　子(東女体大)　5〃42〃9
3〃　皆　川　ゆう子（千葉）　5〃56〃9
4〃　田　中　肇　子（八商）　6〃07〃4
5〃　田　中　宜　子（千葉）　6〃12〃7
6〃　堤　　(千葉)　6〃13〃9
一般女子 5,000m
1位　小　芝　弘　子（光星）　9分47秒0
2〃　大　南　優　子(東女体大)10〃07〃8
3〃　田　中　肇　子（八商）　10〃50〃0

高校男子 500m

1位	大向将之	(八商)	44秒0	大会新
2〃	松田篤	(光星)	44〃1	〃
3〃	小向猛彦	(八商)	44〃1	〃
4〃	川口宏志	(八商)	44〃4	〃
5〃	杉沢祐利生	(八高)	45〃2	
6〃	田中	(八商)	45〃5	

高校男子 1,500m

1位	大向将之	(八商)	2分23秒3
2〃	宮古政則	(光星)	2〃23〃4
3〃	小向猛彦	(八商)	2〃24〃3
4〃	松田篤	(光星)	2〃24〃7
5〃	根城正人	(八工)	2〃24〃8
6〃	田中	(八商)	

高校男子 5,000m

1位	東徹	(八商)	8分15秒4
2〃	寺下勝正	(八工)	8〃15〃6
3〃	田村裕治	(光星)	8〃17〃3
4〃	松橋誠弥	(八商)	8〃17〃9
5〃	出町	(八商)	8〃18〃2
6〃	馬渡	(八商)	8〃18〃9

高校男子10,000m

1位	東徹	(八商)	17分17秒6
2〃	寺下勝正	(八工)	17〃17〃8
3〃	田村裕治	(光星)	1717〃17〃9
4〃	松橋誠弥	(八商)	17〃41〃1
5〃	川口宏志	(八商)	17〃43〃5
6〃	岩舘	(光星)	17〃43〃7

一般男子 500m

1位	佐々木光光男	(吉田産業)	43秒8	大会タイ
2〃	渡辺悦史	(東洋大)	43〃8	〃
3〃	田中信明	(八戸通運)	44〃0	
4〃	岡沼光彦	(八工教)	45〃4	教員の部

一般男子 1,500m

1位	渡辺哲夫	(東洋大)	2分22秒0
2〃	田中信明	(八戸通運)	2〃22〃1
3〃	佐々木光男	(吉田産業)	2〃36〃1

一般男子 5,000m

1位	松田秀美	(東洋大)	8分16秒6
2〃	東隆	(日体大)	8〃17〃3
3〃	山口宏道	(山口商店)	8〃175 5
4〃	中田敏彦	(日大)	タイムなし

一般男子10,000m

1位	中田敏彦	(日大)	16分56秒8	大会新
2〃	松田秀美	(東洋大)	16〃57〃4	〃
3〃	東隆	(日体大)	17〃03〃0	〃タイ
4〃	山口宏道	(山口商店)	17〃11〃1	

第29回 昭和49年1月12～13日 長根リンク

一般女子 500m

1位	高島郁子	(東女体大)	52秒0
2〃	高橋玲子	(青和銀行)	52〃3
3〃	村田佳子	(白菊)	52〃8
4〃	高橋みつ子	(光星)	
5〃	田村実子	(八商)	

一般女子 1,000m

1位	高橋玲子	(青和銀行)	1分51秒0
2〃	村本尚子	(光星)	1〃51〃1
3〃	高橋みつ子	(光星)	1〃51〃3
4〃	高島郁子	(東女体大)	
5〃	吉田英子	(百石)	

一般女子 1,500m

1位	小芝弘子	(光星)	2分49秒3
2〃	田中肇子	(八商)	2〃45〃2
3〃	大南優子	(三菱製紙)	2〃48〃2
4〃	宮古正子	(百石)	
5〃	吉田英子	(百石)	
6〃	村本尚子	(光星)	

一般女子 3,000m

1位	田中肇子	(八商)	5分55秒5
2〃	小芝弘子	(光星)	5〃55〃7
3〃	大南優子	(三菱製紙)	6〃21〃1
4〃	田村宜子	(千葉)	
5〃	鈴木律子	(八東)	

高校男子 500m

1位	田名部和弘	(八商)	45秒5
2〃	西野雅文	(八商)	45〃6
3〃	遠瀬	(八商)	46〃0
4〃	山日誠一	(光星)	
5〃	佐々木	(光星)	
6〃	杉沢祐利生	(八高)	

高校男子 1,500m

1位	川口宏志	(八商)	2分23秒5
2〃	佐々木	(光星)	2〃23〃7
3〃	西野雅文	(八商)	2〃24〃9
4〃	山日誠一	(光星)	
5〃	高橋	(八電)	
6〃	杉沢祐利生	(八高)	

高校男子 5,000m

1位	東徹	(八商)	8分02秒9	大会新
2〃	吉本肇	(八高)	8〃06〃3	
3〃	寺下勝正	(八工)	8〃13〃5	
4〃	松橋誠弥	(八商)		
5〃	田名部幸夫	(八工)		
6〃	岩舘	(光星)		

高校男子10,000m

1位	東徹	(八商)	16分53秒1

2位　松　橋　誠　弥（八商）　17分20秒6
3〃　寺　下　勝　正（八工）　17〃21〃9
4〃　吉　本　　肇（八高）
5〃　吉　藤　忠　彦（百石）
6〃　田名部　幸　夫（八工）

一般男子 500m

1位　松　田　　篤（三菱製紙）　44秒9
2〃　田　中　信　明（八戸通運）　45〃1
3〃　大　堀　　（国士館大）　45〃4
4〃　宮　古　政　則（永光住宅）
5〃　古　川　　（北里大）

一般男子 1,500m

1位　宮　古　政　則（永光住宅）　2分23秒0
2〃　松　田　　篤（三菱製紙）　2〃28〃8
3〃　大　堀　　（国士館大）　タイムなし
4〃　草　　（北里大）
5〃　斉　藤　　（北里大）

一般男子 5,000m

1位　山　口　宏　道（山口商店）　8分51秒1
2〃　斎　藤　　（北里大）　11〃57〃8
出場2名

教員 5,000m

1位　東　　隆（百石教）　44秒6

教員 3,000m

1位　東　　隆（百石教）　4分58秒1　大会新

第30回　昭和50年1月14～15日　長根リンク

少年女子 500m

1位　宮　古　正　子（百石）　50秒9
2〃　吉　田　英　子（百石）　51〃7
3〃　久　保　ルミ子（光星）　53〃5
4〃　高　島　郁　子（東女体大）　53〃9
5〃　村　田　佳　子（白銀）　54〃9
6〃　田　村　実　子（八商）　55〃6

少年女子 1,000m

1位　宮　古　正　子（百石）　1分51秒1
2〃　吉　田　英　子（百石）　1〃52〃1
3〃　久　保　ルミ子（光星）　1〃52〃4
4〃　村　本　尚　子（光星）　1〃53〃0
5〃　木　村　益　子（百石）　2〃00〃4
6〃　田　村　実　子（八商）　2〃00〃6

少年女子 1,500m

1位　橋　本　隆　子（八北）　2〃45〃0
2〃　田　中　肇　子（八商）　2〃47〃0
3〃　村　本　尚　子（光星）　タイムなし
4〃　田　村　　（千葉）　2分49秒9
5〃　木　村　益　子（百石）　2〃52〃3
6〃　高　島　郁　子（東女体大）　3〃00〃5

少年女子 3,000m

1位　木　村　孝　子（百石）　5分51秒8
2〃　橋　本　隆　子（八北）　5〃52〃6
3〃　田　村　宜　子（千葉）　6〃10〃3
4〃　田　中　肇　子（八商）　タイムなし
5〃　河原木　康　子（八商）　6分28秒5

少年男子 500m

1位　佐々木　良　幸（光星）　45秒3
2〃　佐々木　克　昌（百石）　45〃5
3〃　下　村　芳　弘（光星）　45〃8
4〃　沼　田　圭　一（八工）　45〃9
5〃　西　野　雅　文（八商）　46〃2
6〃　大　関　昌　幸（光星）　47〃3

少年男子 1,500円

1位　吉　本　　肇（八高）　2分26秒3
2〃　仁　科　恭　典（八高）　2〃27〃4
3〃　杉　沢　祐利生（八高）　2〃34〃5
4〃　下　村　芳　弘（光星）　タイムなし
5〃　西　野　雅　文（八商）　タイムなし
6〃　佐々木　良　幸（光星）　タイムなし

少年男子 5,000m

1位　田名部　幸　夫（八工）　8秒22秒8
2〃　松　橋　誠　弥（八商）　8〃23〃0
3〃　工　藤　忠　彦（百石）　8〃23〃3
4〃　吉　本　　肇（八高）　8〃24〃7
5〃　河原木　　茂（百石）　8〃36〃3
6〃　大　関　昌　幸（光星）　8〃36〃5

少年男子10,000m

1位　田名部　幸　夫（八工）　17分22秒7
2〃　田名部　正　人（百石）　17〃42〃5
3〃　工　藤　忠　彦（百石）　17〃42〃8
4〃　木　村　真　悟（八高）　17〃43〃0
5〃　小　向　安　雄（光星）　17〃45〃5
6〃　小笠原　　茂（百石）　17〃46〃9

成年男子 500m

1位　山　日　誠　一（三菱製紙）　48秒8
出場1名

成年男子 1,500m

1位　山　口　宏　道（山口商店）　2分17秒9
2〃　山　日　誠　一（三菱製紙）　2〃39〃4
出場2名

成年男子 5,000m

1位　山　口　宏　道（山口商店）　8分14秒7
2〃　田　村　裕　治（法大）　8〃16〃5
3〃　松　田　秀　美（東洋大）　8〃16〃7
4〃　東　　徹（明大）　8〃17〃0

成年男子10,000m

1位　松　田　秀　美（東洋大）　17分00秒9
2〃　東　　徹（明大）　17〃01〃0

3位　田　村　裕　治（法大）　17分01秒0

教員 500

1位　田名部　和　彦（八東教）　44秒9
2〃　東　　隆（百石教）　45〃1

教員 3,000m

1位　東　　隆（百石教）　5分03秒7
2〃　田名部　和　彦（八東教）　5〃04〃1

第31回　昭和51年1月14～15日　長根リンク

少年女子

1位　市　川　真貴子（八西）　49秒7 大会新
2〃　吉　田　英　子（百石）　52〃4
3〃　木　村　益　子（百石）　54〃1
4〃　田　村　実　子（八商）　56〃0

少年女子 1,000m 女

1位　十日市　順　子（八工）　1分42秒9 大会新
2〃　宮　古　正　子（百石）　1〃43〃3 大会新
3〃　吉　田　英　子（百石）　1〃48〃4 大会新
4〃　木　村　孝　子（百石）　1〃48〃5 大会新
5〃　久　保　ルミ子（光星）　1〃50〃7 大会新
6〃　田　村　実　子（八商）

少年女子 1,500m m

1位　宮　古　正　子（百石）　2分38秒3 大会新
2〃　十日市　順　子（八工）　2〃38〃4 大会新
3〃　市　川　真貴子（八西）　2〃56〃4
4〃　後　村　明　美（八高）
5〃　岩　岡　美　保（八東）
6〃　井　上　美　鈴（八西）

少年女子 3,000m

1位　岩　岡　美　保（八東）　5分40秒8 大会新
2〃　橋　本　隆　子（八北）　5〃41〃5 大会新
3〃　井　上　美　鈴（八西）　5〃54〃4
4〃　後　村　明　美（八高）
5〃　宮　古　真理人（百石）
6〃　木　村　孝　子（百石）

成年女子 1,000m

1位　杉　本　尚　子(石橋スポーツ)　1分51秒3
　出場1名

成年女子 1,500m

1位　村　本　尚　子(石橋スポーツ)　2分49秒9 秒9
　出場1名

少年男子 500m

1位　佐々木　良　幸（光星）　43秒3 大会タイ
2〃　佐々木　克　昌（百石）　45〃2
3〃　北　村　和　則（光星）　45〃3

少年男子 1,000m　5

1位　佐々木　良　幸（光星）　2分19秒3
2〃　下　村　芳　弘（光星）　2〃23〃4
3位　佐々木　克　昌（百石）　2分33秒0

少年男子 5,000m

1位　田名部　正　人（百石）　8分12秒4
3〃　中　村　　茂（光星）　8〃15〃9
4〃　工　藤　忠　彦（百石）　8〃16〃0
5〃　照　井　英　樹（高））　8〃16〃2
6〃　小笠原　　修（八高）
6〃　佐々木　正　弘（光星）

少年男子10,000m

1位　田名部　正　人（百石）　16分41秒3
2〃　中　村　　茂（光星）　16〃53〃1
3〃　坂　上　俊　夫（光星）　タイムなし
4〃　出　町　　（八工）
5〃　小笹原　笠　　（百石）
6〃　平　　（百石）

成年男子 500m

1位　山　日　誠　一（三菱製紙）　48秒0
　出場1名

成年男子 5,000m

1位　田名部　幸　夫（日大）　8分21秒3
2〃　東　　徹（明大）　8〃47〃4
3〃　西　野　雅　文（大東大）　8〃47〃4
4〃　田　村　祐　治(八戸図書)　8〃48〃9

成年男子10,000m

1位　田名部　幸　夫（日大）　16分31秒3
2〃　西　野　雅　文（大東大）　16〃55〃1
3〃　田　村　祐　治(八戸図書)　タイムなし
4〃　東　　徹（明大）

教員 500m

1位　田名部　和　彦（八東教）　44秒3 大会新
2〃　東　　隆（百石教）　45〃0
3〃　中　田　敏　彦（八西教）　47〃6

教員 3,000m

1位　中　田　敏　彦（八西教）　4分57秒5 大会新
2〃　東　　隆（百石教）　4〃57〃7 大会新
3〃　田名部　和　彦（八東教）　4〃57〃8 大会新

第32回　昭和52年1月8～9日　長根リンク

少年女子 500m

1位　十日市　順　子（八工）　50秒1
2〃　井　上　美　鈴（八西）　50〃8
3〃　木　村　益　子（百石）　55〃5

少年女子 1,000m

1位　井　上　美　鈴（八西）　1分46秒1
2〃　遠　藤　妙　子（百石）　1〃46秒8
3〃　木　村　　（百石）　1〃50秒8
4〃　十日市　順　子（八工）　1〃53秒9 転倒

少年女子 1,500m

1位　坂　口　路　代（八西）　2分35秒8 大会新

2位　後　村　明　美（八高）　2分36秒5 大会新
3〃　岩　岡　美　保（八東）　2〃37〃1 大会新
4〃　中　野　益　世（百石）　タイムなし
5〃　宮　古　真理子（百石）　タイムなし
6〃　橋　本　隆　子（八北）　タイムなし

少年女子 3,000m

1位　坂　口　路　代（八西）　5分24秒5 大会新
2〃　橋　本　隆　子（八北）　5〃25〃0 大会新
3〃　後　村　明　美（高）　5〃36〃 0大会新
4〃　岩　岡　美　保（八東）　タイムなし
5〃　宮　古　真理子（百石）　タイムなし
6〃　中　野　益　世（百石）　タイムなし

成年女子 500m

1位　吉　田　英　子（中京短大）　53秒2
2〃　田　村　宜　子（吉田産業）　55〃1
出場2名

成年女子 1,000m

1位　田　村　宜　子（吉田産業）1分50秒8
2〃　吉　田　英　子（中京短大）1〃55〃5
出場2名

少年男子 500m

1位　下　村　芳　弘（光星）　43秒7
2〃　小笠原　　（百石）　44〃2
3〃　遠　藤　　豊（百石）　44〃3
4〃　中　山　　（百石）　44〃5
5〃　中　坂　弘　志（光星）　44〃6
6〃　豊　川　　（百石）　44〃9

少年男子 1,500m

1位　中　坂　弘　志（光星）　2分17秒2 大会新
2〃　遠　藤　　豊（百石）　2〃17〃3 大会新
3〃　下　村　芳　弘（光星）　2〃17〃6 大会新
4〃　佐々木　正　弘（光星）　2〃17〃9 大会新
5〃　小笠原　　（百石）　タイムなし
6〃　立　花　睦　章（八工）　タイムなし

少年男子 5,000m

1位　田名部　正　人（百石）　7分58秒4 大会新
2〃　吉　田　　修（百石）　7〃59〃8 大会新
3〃　中　村　　茂（光星）　8〃03〃1
4〃　後　村　利　幸（光星）　8〃22〃8
5〃　本　宮　　（八工）　タイムなし
6〃　小笠原　　修（八高）　タイムなし

少年男子10,000m

1位　田名部　正　人（百石）　16分36秒6
2〃　後　村　利　幸（光星）　16〃37〃7
3〃　吉　田　　修（百石）　17〃15〃9
4〃　平　　（百石）　17〃16〃1
5〃　四　戸　　司（八西）　17〃16〃3
6〃　小笠原　　修（八高）　タイムなし

成年男子 500m

1位宮　古　政　則（（海自）　43秒9
出場1名　1位

成年 1,500m

1位　宮　古　政　則（海自）　2分21秒4
出場1名

成年男子 5,000m

1位　田　村　祐　治（八戸図書）　8分25秒8
出場1名

教員 500m

1位　田名部　和　彦（八東教）　43秒8 大会新
2〃　東　　隆（百石教）　44〃4
3〃　中　田　敏　彦（八西教）　44〃6

教員 3,000m

1位　田名部　和　彦（八東教）　4分45秒3 大会新
2〃　中　田　敏　彦（八西教）　4〃47〃9
3〃　東　　隆（百石教）　4〃52〃1

第33回　昭和53年1月7～8日　長根リンク

少年女子 500m

1位　十日市　順　子（八工）　48秒2 大会新
2〃　中　野　益　世（百石）　48〃2 大会新
3〃　井　上　美　鈴（八西）　48〃3 大会新
4〃　昆　　広　子（八東）　48〃4 大会新
5〃　石　田　典　子（百石）　52〃9
6〃　出　町　京　子（八東）　62〃9

少年女子 1,000m

1位　十日市　順　子（八工）　1分41秒3 大会新
2〃　中　野　益　世（百石）　1〃41〃6 大会新
3〃　井　上　美　鈴（八西）　1〃41〃9 大会新
4〃　遠　藤　好　子（百石）　1〃42〃3 大会新
5〃　小笠原　由　紀（八西）　1〃42〃3 大会新
6〃　昆　　広　子（八東）　1〃42〃7 大会新

少年女子 1,500m

1位　坂　口　路　代（八西）　2分34秒2 大会新
2〃　岩　岡　美　保（八東）　2〃34〃3 大会新
3〃　宮　古　真理子（百石）　2〃34〃4 大会新
4〃　小笠原　由　紀（八西）　2〃34〃7 大会新
5〃　阿　部　真美子（八東）　3〃00〃3
6〃　遠　藤　好　子（百石）　3〃06〃4

少年女子 3,000m

1位　坂　口　路　代（八西）　5分19秒2 大会新
2〃　岩　岡　美　保（八東）　5〃19〃3 大会新
3〃　宮　古　真理子（百石）　5〃19〃3 大会新

少年男子 500m

1位　佐々木　正　弘（光星）　43秒0 大会新
2〃　木　村　真　弘（百石）　43〃2 大会新
3〃　北　村　利　則（光星）　43〃2 大会新
4〃　板　橋　雅　則（八西）　43〃4 大会タイ

5位　中　山　富　男（百石）　44秒2
6〃　島　村　新　治（八高）　46〃1 転倒

少年男子 1,500m

1位　中　山　富　男（百石）　2分16秒1 大会新
2〃　北　村　利　則（光星）　2〃16〃5 大会新
3〃　佐々木　正　弘（光星）　2〃16〃9 大会新
4〃　板　橋　雅　則（八西）　2〃17〃2 大会タイ
5〃　木　村　真　也（百石）　タイムなし
6〃　三　村　隆　志（百石）　タイムなし

少年男子 5,000m

1位　後　村　利　幸（光星）　7分51秒2 大会新
2〃　杉　本　浩　一（百石）　7〃53〃0 大会新
3〃　四　戸　　司（八西）　タイムなし
4〃　中　坂　弘　志（光星）　タイムなし
5〃　高　橋　　浩（百石）　タイムなし
6〃　小笠原　　修（八高）　タイムなし

少年男子10,000m

1位　高　橋　　浩（百石）　16分14秒5 大会新
2〃　四　戸　　司（八西）　16〃14〃8 大会新
3〃　板　橋　隆　益（八西）　16〃15〃0 大会新
4〃　後　村　利　幸（光星）　16〃16〃7 大会新
5〃　杉　本　浩　一（百石）　タイムなし
6〃　平　内　　親（光星）　タイムなし

教員男子 500m

1位　中　田　敏　彦（八西教）　43秒0 大会新
2〃　田名部　和　彦（八東教）　43〃1 大会新
3〃　東　　隆（百石教）　43〃4 大会新
4〃　川守田　晴　良（光星教）　44〃9

教員男子 3,000m

1位　田名部　和　彦（八東教）　4分50秒2
2〃　中　田　敏　彦（八西教）　4〃50秒3
3〃　東　　隆（百石教）　4〃52〃4
4〃　川守田　晴　良（光星教）　5〃00〃6

第34回　昭和54年1月6～7日　長根リンク

少年女子 500m

1位　三　浦　淑　代（八西）　47秒7 大会新
2〃　中　野　益　代（百石）　48〃3
3〃　昆　　広　子（八東）　48〃6
4〃　石　田　典　子（百石）　55〃0
5〃　橋　本　修　子（八高）　55〃6

少年女子 1,000m

1位　三　浦　淑　代（八西）　1分40秒7 大会新
2〃　昆　　広　子（八東）　1〃43〃3
3〃　中　野　益　代（百石）　1〃43〃4
4〃　石　田　典　子（百石）　1〃53〃0
5〃　橋　本　修　子（八高）　1〃55〃1

少年女子 1,500m

1位　坂　口　路　代（八西）　2分34秒4
2位　小笠原　由　紀（八西）　2分46秒5
3〃　中　村　芳　子（百石）　タイムなし
4〃　工　藤　恵　子（光星）　タイムなし
5〃　阿　部　真美子（八東）　タイムなし

少年女子 3,000m

1位　坂　口　路　代（八西）　5分39秒0
2〃　小笠原　由　紀（八西）　5〃39〃2
3〃　中　村　芳　子（百石）　5〃49〃7
4〃　工　藤　恵　子（光星）　6〃00〃7
5〃　阿　部　真美子（八東）　6〃10〃2

少年男子 500m

1位　吉　田　　修（百石）　42秒1 大会新
2〃　中　山　富　男（百石）　42〃1 大会新
3〃　戸　田　金　作（八西）　42〃2 大会新
4〃　木　村　真　也（百石）　42〃2 大会新
5〃　三　村　隆　志（百石）　42〃2 大会新
6〃　板　橋　隆　則（八西）　65〃3 転倒

少年男子 1,500m

1位　吉　田　　修（百石）　2分21秒9
2〃　中　山　富　男（百石）　2〃22〃3
3〃　島　村　新　治（八高）　2〃32〃6
4〃　木　村　真　也（百石）　タイムなし
5〃　板　橋　雅　則（八西）　タイムなし
6〃　三　村　隆　志（百石）　タイムなし

少年男子 5,000m

1位　高　橋　　浩（百石）　7分47秒6 大会新
2〃　林　崎　利　雄（百石）　7〃47〃7 大会新
3〃　四　戸　　司（八西）　7〃49〃3 大会新
4〃　平　内　　親（光星）　7〃49〃8 大会新
5〃　杉　本　浩　一（百石）　7〃49〃9 大会新
6〃　楢　山　達　雄（八戸）　7〃50〃1 大会新

少年男子10,000m

1位　四　戸　　司（八西）　17分59秒1
2〃　高　橋　　浩（百石）　17〃59〃2
3〃　柴　田　一　則（八工）　17〃59〃5
4〃　平　内　　親（光星）　タイムなし
5〃　楢　山　達　雄（八工）　タイムなし
6〃　立　花　隆　永（八工）　タイムなし

成年男子 500

1位　東　　徹（デーリー東北）　44秒9
出場1名

成年男子 1,500m

1位　東　　徹（デーリー東北）　2分26秒6
2〃　後　村　利　幸（八戸水道部）　2〃28〃5
出場2名

成年男子 5,000m

1位　後　村　利　幸（八戸水道部）　8分51秒5
出場1名

教員 500m

1位　田名部　和　彦（東教）　44秒0
2〃　東　　隆（百石教）　44〃4
3〃　川守田　晴　良（光星教）　45〃9
出場3名　（八東教）

教員 3,000m

1位　東　　隆（百石教）　5分01秒0
2〃　田名部　和　彦（八東教）　5〃01〃6
3〃　川守田　晴　良（光星教）　5〃11〃4
出場3名

第35回　昭和55年1月12～13日　長根リンク

少年女子 500m

1位　細　越　篤　子（八工）　46秒94大会新
2〃　田名部　久美子（光星）　48〃76
3〃　昆　　広　子（八東）　49〃32
4〃　滝　沢　幸　江（光星）　49〃50
5〃　大　坂　孝　子（八東）　49〃52
6〃　石　田　典　子（百石）　50〃75

少年女子 1,000m

1位　細　越　篤　子（八工）　1秒37秒82大会新
2〃　中　村　芳　子（百石）　1〃37〃97大会新
3〃　工　藤　恵　子（光星）　1〃38〃49大会新
4〃　大　坂　孝　子（八東）　1〃38〃51大会新
5〃　昆　　広　子（八東）　1〃38〃57大会新
6〃　滝　沢　幸　江（光星）　1〃38〃67大会新

少年女子 1,500m

1位　小笠原　由　紀（八西）　2分29秒78
2〃　吉　田　まき子（百石）　2〃29秒85
3〃　工　藤　恵　子（光星）　2〃30秒30
4〃　石　田　寿　子（百石）　2〃30秒41
5〃　中　村　芳　子（百石）　タイムなし

少年女子 3,000m

1位　吉　田　まき子（百石）　5分10秒77大会新
2〃　小笠原　由　紀（八西）　5分11〃29大会新
3〃　石　田　寿　子（百石）　5〃12〃26大会新
出場3名

少年男子 500m

1位　島　村　新　治（八高）　42秒48
2〃　戸　田　金　作（八西）　42〃82
3〃　中　山　勝　憲（光星）　43〃04
4〃　馬　渡　隆　将（八工）　43〃20
5〃　月　折　　（光星）　43〃94
6〃　川　口　　（百石）　44〃26

少年男子 1,500m

1位　村　崎　利　雄（百石）　2分16秒18
2〃　島　村　新　治（八高）　2〃25〃16
3〃　馬　渡　隆　将（八工）　タイムなし
4〃　小　田　　司（百石）　タイムなし
5位　楢　山　達　夫（八工）　タイムなし
6〃　平　内　　（光星）　タイムなし

少年男子 5,000m

1位　金　浜　康　光（光星）　8分18秒27
2〃　村　山　通　久（八西）　8〃18秒36
3〃　若　林　勝　治（百石）　8〃20秒16
4〃　立　花　　（八工）　8〃31秒58
5〃　村　崎　利　雄（百石）　8〃57秒26
6〃　高　橋　　浩（百石）　タイムなし

少年男子10,000m

1位　村　山　通　久（八西）　15分59秒59大会新
2〃　金　浜　康　光（光星）　15〃59〃98大会新
3〃　若　林　勝　治（百石）　16〃01〃19大会新
4〃　高　橋　　浩（百石）　16〃22〃96
5〃　立　花　　（八工）　タイムなし
6〃　上　野　　（八工）　タイムなし

成年男子 5,000m

1位　田名部　幸　夫（田名部電気）　7分48秒95大会新
出場1名

成年男子10,000m

1位　田名部　幸　夫（田名部電気）16分01秒33大会新
出場1名

第36回　昭和56年1月10～11日　長根リンク

少年女子 500m

1位　細　越　篤　子（八工）　47秒28
2〃　滝　沢　幸　江（光星）　47〃83
3〃　三　浦　淑　代（八西）　48〃03
4〃　大　坂　孝　子（八東）　48〃66
5〃　前川原　央　子（八東）　50〃02
6〃　沼　舘　　（百石）　51〃88

少年女子 1,000m

1位　吉　田　まき子（百石）　1分34秒84大会新
2〃　三　浦　淑　代（八西）　1〃34〃94大会新
3〃　細　越　篤　子（八工）　1〃35〃18大会新
4〃　大　坂　孝　子（八東）　1〃35〃42大会新
5〃　前川原　央　子（八東）　1〃35〃59大会新
6〃　滝　沢　幸　江（光星）　1〃35〃83大会新

少年女子 1,500m

1位　吉　田　まき子（百石）　2分28秒59大会新
2〃　石　田　寿　子（百石）　2分28〃99大会新
3〃　工　藤　恵　子（光星）　2分29〃82
4〃　市　沢　千賀子（八工）　2分30〃12
5〃　堤　　真紀子（百石）　タイムなし
6〃　久保田　美樹子（百石）　タイムなし

少年女子 3,000m

1位　石　田　寿　子（百石）　5分12秒51
2〃　工　藤　恵　子（光星）　5〃13〃79
3〃　堤　　真紀子（百石）　5〃16〃94

4位　田名部　久美子（光星）　5分17秒17
5〃　沢　頭　　泉（八西）　タイムなし
6〃　久保田　美樹子（百石）　タイムなし

成年女子 1,000m

1位　石　田　典　子（百石職）　1分55秒02
出場1名

成年女子 1,500m

1位　小笠原　由　紀（大東大）　2分36秒61大会新
出場1名

少年男子 500m

1位　戸　田　金　作（八西）　41秒77大会新
2〃　村　崎　利　雄（百石）　41〃83大会新
3〃　馬　渡　将　隆（八工）　42〃17
4〃　八重垣　豊　晴（八西）　42〃30
5〃　鳥　谷　　彰（八工）　42〃54
6〃　吉　田　光　良（八工）

少年男子 1,500m

1位　戸　田　金　作（八西）　2分09秒83大会新
2〃　村　崎　利　雄（百石）　2〃09〃95大会新
3〃　八重垣　豊　晴（八西）　2〃10〃02大会新
4〃　馬　渡　将　隆（八工）　2〃10〃18大会新
5〃　川　口　雅　彦（百石）　2〃10〃99大会新
6〃　成　田　　（百石）　2〃17〃53

少年男子 5,000m

1位　金　浜　康　光（光星）　7分41秒72大会新
2〃　若　林　勝　治（百石）　7〃44〃66大会新
3〃　馬　場　　昌（百石）　7〃59〃23
4〃　柴　田　一　則（八工）　7〃59〃86
5位　立　花　隆　永（八工）　7分59秒91
6〃　田名部　　（八工）　8〃00〃15

少年男子10,000m

1位　金　浜　康　光（光星）　15分43秒63大会新
2〃　立　花　隆　永（八工）　15分43〃72大会新
3〃　馬　場　　昌（百石）　15分44〃05大会新
4〃　若　林　勝　治（百石）　15分44〃11大会新
5〃　金　田　英　之（八工）　15分46〃35大会新
6〃　江　渡　　昭（百石）　15分46〃57大会新

成年男子 500m

1位　佐々木　良　幸（光星職）　41秒99
2〃　立　花　睦　幸（明大）　42〃29
3〃　仁　科　恭　典（体育館）　42〃41
出場3名

成年男子 1,500m

1位　仁　科　恭　典（体育館）　2分12秒5 大会新
2〃　佐々木　良　幸（光星職）　2〃23〃03
3〃　立　花　睦　章（明大）　タイムなし
出場3名

成年男子 5,000m

1位　田名部　幸　夫（文明シャッター）　7分39秒70大会新
2〃　村　山　通　久（明大）　7〃59〃70
出場2名

成年男子10,000m

1位　田名部　幸　夫（文明シャッター）　15分48秒93
2〃　村　山　通　久（明大）　16〃24秒60
出場2名

東北スケート選手権大会

（昭和45年～55年）

第1回　昭和45年2月14日～15日　長根リンク

女子 500m

1位　木　村　孝　子（青森）　53秒9
2〃　高　橋　玲　子（青森）　55〃3
3〃　糠　森　美智子（岩手）　56〃9
4〃　佐々木　京　子（岩手）　58〃5
5〃　泉　山　好　子（青森）　59〃7
6〃　佐　竹　よし子（宮城）　63〃9

女子 1,000m

1位　糠　森　美智子（岩手）　2分01秒7
2〃　木　村　孝　子（青森）　2〃03〃1
3〃　高　橋　玲　子（青森）　2〃03〃4
4〃　泉　山　好　子（青森）　2〃05〃1
5〃　佐々木　京　子（岩手）　2〃07〃5
6〃　佐　竹　よし子（宮城）　2〃26〃6

女子 1,500m

1位　石　川　久美子（岩手）　2分53秒2
2〃　福　岡　憲　子（青森）　2〃53〃6
3〃　大　南　優　子（青森）　2〃53〃9
4〃　遠　藤　静　子（岩手）　2〃55〃9
5〃　小　芝　優　子（青森）　3〃04〃5

女子 3,000m

1位　大　南　優　子（青森）　6分08秒7
2〃　石　川　久美子（岩手）　6〃14〃1
3〃　福　岡　憲　子（青森）　6〃17〃8
4〃　小　芝　優　子（青森）　6〃28〃8
5〃　遠　藤　静　子（岩手）　6〃41〃2

女子 2,000m リレー

1位　青　　森（木村・高橋・大南・福岡）　3分43秒6
2〃　岩　　手　3〃45〃8

女子総合

1位　青　　森　54点

2位　岩　手　34点
3〃　宮　城　3点

高校男子 500m

1位　佐々木　幸　夫（岩手）　44秒9
2〃　原　田　喜　彦（青森）　45〃5
3〃　木　村　民一郎（宮城）　46〃6
4〃　山　田　隆（青森）　47〃6
5〃　本　宮　孝　彦（岩手）　48〃0
6〃　金　浜　操（青森）　48〃2

高校男子 1,500m

1位　佐々木　幸　雄（岩手）　2分29秒9
2〃　原　田　喜　彦（青森）　2〃33〃8
3位　上　村　和志雄（青森）　2分34秒2
4〃　山　田　隆（青森）　2〃36〃5
5〃　本　宮　孝　彦（岩手）　2〃37〃4
6〃　高屋敷　孝　夫（岩手）　2〃42〃1

高校男子 3,000m

1位　山　口　宏　道（青森）　5分04秒5
2〃　小笠原　勝　彦（岩手）　5〃04〃6
3〃　上　村　和志雄（青森）　5〃09〃1
4〃　松　田　秀　美（青森）　5〃09〃8
5〃　菊　地　敏　明（岩手）　5〃11〃1
6〃　松　本　茂　明（宮城）　5〃42〃3
6〃　佐々木　昭　義（宮城）　5〃42〃3

高校男子 5,000m

1位　松　田　秀　美（青森）　8分49秒8
2〃　小笠原　勝　成（岩手）　8〃51〃7
3〃　山　口　宏　道（青森）　9〃05〃2
4〃　菊　地　敏　明（岩手）　9〃31〃5
5〃　中　田　敏　彦（青森）　9〃34〃4
6〃　佐々木　昭　義（宮城）　10〃13〃0

高校男子 2,000m リレー

1位　岩　手　3分08秒7
2〃　青　森（原田・金浜・山田・山口）　3〃09〃4
3〃　宮　城　3〃25〃8

高校男子総合

1位　青　森　49点
2〃　岩　手　37点
3〃　宮　城　7点

一般男子 500m

1位　川　手　武　志（岩手）　44秒6
2〃　菊　池　秀　司（青森）　44〃9
3〃　工　藤　浩　三（青森）　46〃0
4〃　千　葉　哲（岩手）　46〃8
5〃　赤　間　弘　記（宮城）　47〃9
6〃　岡　沼　良　明（秋田）　51〃1

一般男子 1,500m

1位　小笠原　政　司（岩手）　2分28秒4
2〃　川　手　武　志（岩手）　2〃34〃2
3〃　菊　池　秀　司（青森）　2〃37〃7
4〃　加　福　徹（青森）　2〃40〃2
5〃　赤　間　弘　記（宮城）　2〃42〃0
6〃　工　藤　浩　三（青森）　2〃42〃2

一般男子 3,000m

1位　渡　辺　哲　夫（青森）　5分10秒2
2〃　石　川　忠　一（岩手）　5〃10〃5
3〃　小笠原　政　司（岩手）　5〃14〃1
4〃　平　原　忠　志（岩手）　5〃15〃0
5〃　加　福　徹（青森）　5〃29〃4
6〃　慶　長　菊　也（青森）　5〃32〃5

一般男子 5,000m

1位　渡　辺　哲　夫（青森）　8分48秒3
2〃　平　原　忠　志（岩手）　9〃05〃6
3〃　石　川　忠　一（岩手）　9〃23〃2
4〃　慶　長　菊　也（青森）　9〃28〃6
5〃　国　分　勉（宮城）　10〃59〃9

一般男子 2,000m リレー

1位　青　森（加福・工藤・渡辺・菊池）　3分04秒5
2〃　岩　手　3〃10〃2
3〃　宮　城　3〃37〃4

一般男子総合

1位　岩　手　44点
2〃　青　森　41点
3〃　宮　城　7点
4〃　秋　田　1点

スピード総合

1位　青　森　17点
2〃　岩　手　16点
3〃　宮　城　12点
4〃　秋　田　3点

第2回　昭和47年12月25日・26日
秋田市

女子 500m

1位　大　野　憲　子（青森）　51秒2　大会新
2〃　山　田　和　子（青森）　53〃6　大会新
3〃　田　中　肇　子（青森）　54〃2

女子 1,000m

1位　大　野　憲　子（青森）　1分45秒3　大会新
2〃　山　田　和　子（青森）　1〃52〃3　大会新
3〃　高　島　郁　子（青森）　1〃57〃6　大会新
4〃　花　梅　（宮城）

女子 1,500m

1位	小芝弘子	(青森)	2分42秒5	大会新
2〃	高橋	(岩手)	2〃51〃3	大会新
3〃	田中肇子	(青森)	2〃54〃7	
4〃	高島郁子	(青森)	2〃56〃1	
5〃	板橋	(宮城)		
6〃	花梅	(宮城)		

女子 3,000m

1位	小芝弘子	(青森)	5分40秒5	大会新
2〃	高橋	(岩手)	6〃01〃5	大会新
3〃	板橋	(宮城)	6〃38〃8	

女子 2,000m リレー

1位	青森	(田中・山田・小芝・大野)	3分22秒5	大会新

高校男子 500m

1位	宮古政則	(青森)	42秒9	大会新
2〃	大向将之	(青森)	44秒1	大会新
3〃	松田篤	(青森)	44〃9	大会タイ
4〃	吉田	(岩手)		
5〃	中林	(秋田)		
6〃	小笠原	(岩手)		

高校男子 1,500m

1位	宮古政則	(青森)	2分18秒6	大会新
2〃	大向将之	(青森)	2〃22〃3	大会新
3〃	吉田	(岩手)	2〃24〃8	大会新
4〃	松田篤	(青森)	2〃26〃9	大会新
5〃	中村	(秋田)		
6〃	小笠原	(岩手)		

高校男子 3,000m

1位	東徹	(青森)	4分45秒1	大会新
2〃	田村裕治	(青森)	4〃47〃1	大会新
3〃	山口	(岩手)	5〃02〃8	大会新
4〃	寺下勝正	(青森)	5〃03〃1	大会新
5〃	竹田	(岩手)		
6〃	野中	(岩手)		

高校男子 5,000m

1位	東徹	(青森)	8分06秒9	大会新
2〃	田村裕治	(青森)	8〃09〃4	大会新
3〃	寺下勝正	(青森)	8〃36〃1	大会新
4〃	山口	(岩手)		
5〃	野中	(岩手)		
6〃	竹田	(岩手)		

高校男子 2,000m リレー

1位	青森	(宮古・田村・東・大向)	2分56秒5	大会新
2〃	岩手		3〃11〃1	
3〃	宮城		3〃27〃5	

秋田オーバゾン先格

一般男子 500m

1位	田中信明	(青森)	43秒3	大会新
2〃	佐々木光男	(青森)	43〃9	大会新
3〃	川手武志	(岩手)	44〃2	大会新
4〃	小笠原政司	(岩手)		
5〃	赤間弘記	(宮城)		
6〃	千葉哲	(岩手)		

一般男子 1,500m

1位	田中信明	(青森)	2分20〃3	大会新
2〃	川手祐輔	(岩手)	2〃24〃5	大会新
3〃	川手武志	(岩手)	2〃24〃8	大会新
4〃	佐々木光男	(青森)	2〃25〃7	大会新
5〃	小笠原政司	(岩手)	2〃27〃3	大会新
6〃	細越真夫	(青森)	2〃27〃3	大会新

一般男子 3,000m

1位	山口宏道	(青森)	4分53秒8	大会新
2〃	小野純一	(秋田)	4〃56〃2	大会新
3〃	瀬川奉道	(岩手)	5分03秒1	大会新
4〃	高橋良明	(秋田)		
2〃	川手祐輔	(岩手)		
6〃	細越真夫	(青森)	5〃15〃1	

一般男子 5,000m

1位	山口宏道	(青森)	8分25秒6	大会新
2〃	瀬川奉道	(岩手)	8〃25〃8	大会新
3〃	小野純一	(秋田)	8〃28〃3	大会新
4〃	高橋良明	(秋田)		
5〃	武藤	(宮城)		
6〃	多田	(宮城)		

一般男子 2,000m リレー

1位	青森	(佐々木・細越・山口・田中)	3分00秒5	大会新
2〃	岩手		3〃02〃5	大会新
3〃	宮城		3〃12〃0	
4〃	秋田			

スピード総合

1位	青森	252点
2〃	岩手	98点
3〃	秋田	30点
4〃	宮城	

第3回 昭和48年12月24日～25日 盛岡市

女子 500m

1位	高橋玲子	(青森)	54秒6
2〃	吉田	(岩手)	55〃4
3〃	越後	(岩手)	55〃6
4〃	高橋	(岩手)	56〃7
5〃	村田佳子	(青森)	56〃9

女子 1,000m

1位	村本尚子	(青森)	1分49秒5
2〃	田中肇子	(青森)	1〃50〃1
3〃	越後	(岩手)	1〃52〃0
4〃	吉田	(岩手)	1〃53〃6
5〃	高橋	(岩手)	1〃57〃9

女子 1,500m

1位	小芝弘子	(青森)	2分41秒8
2〃	田中肇子	(青森)	2〃47〃6
3〃	小笠原	(岩手)	2〃47〃8
4〃	尻石	(岩手)	2〃53〃8
5〃	小原	(岩手)	3〃05〃5

女子 3,000m

1位	小芝弘子	(青森)	5分36秒6
2〃	尻石	(岩手)	5〃49〃6
3〃	小笠原	(岩手)	5〃50〃1
4〃	田村宜子	(青森)	5〃59〃2
5〃	村本尚子	(青森)	6〃07〃2

女子 2,000m リレー

1位	青	森 (高橋・田中・村本・小芝)	3分33秒7
2〃	岩	手	4〃13〃4

高校男子 500m

1位	小笠原	誠 (岩手)	44秒8
1〃	木村英二	(宮城)	44〃8
3〃	川口宏志	(青森)	45〃0
4〃	赤坂	(岩手)	45〃6
5〃	佐々木	(青森)	46〃1

高校男子 1,500m

1位	川口宏志	(青森)	2分19秒8
2〃	赤坂	(岩手)	2〃22〃0
3〃	杉沢裕利生	(青森)	2〃24〃0
4〃	木村英二	(宮城)	2〃24〃1
5〃	小笠原	誠 (岩手)	2〃25〃4

高校男子 3,000m

1位	寺下勝正	(青森)	4分57秒0
2〃	佐々木	(岩手)	4〃59〃5
3〃	岩舘	(青森)	5〃01〃4
4〃	鈴木	(岩手)	5〃06〃5
5〃	佐々木	(青森)	5〃09〃0

高校男子 5,000m

1位	東	徹 (青森)	8分12分9
2〃	佐々木	(岩手)	8〃39〃1
3〃	寺下勝正	(青森)	8〃40〃5
4〃	鈴木	(岩手)	8〃47〃2
5〃	吉本	肇 (青森)	8〃47〃8

高校男子 2,000m リレー

1位	青	森 (川口・岩舘・寺下・東)	3分02秒1
2位	岩	手	3〃07〃6
3〃	宮	城	3〃22〃2

一般男子 500m

1位	川手祐輔	(岩手)	44秒1
2〃	吉田	(岩手)	44〃5
3〃	千葉	哲 (岩手)	45〃0
4〃	山口宏道	(青森)	45〃1
5〃	松田	篤 (青森)	45〃3

一般男子 1,500m

1位	宮古政則	(青森)	2分17秒8
2〃	山口宏道	(青森)	2〃22〃5
3〃	小野純一	(秋田)	2〃22〃9
4〃	吉田	(岩手)	2〃23〃2
5〃	川手祐輔	(岩手)	2〃26〃4

一般男子 3,000m

1位	東	隆 (青森)	4分53秒5
2〃	山口	(岩手)	5〃02〃3
3〃	小野純一	(秋田)	5〃03〃5
4〃	瀬川奉道	(岩手)	5分12秒2
5〃	鈴木	(宮城)	5〃16〃9

一般男子 5,000m

1位	小笠原勝成	(岩手)	8分22秒2
2〃	東	隆 (青森)	8〃30〃7
3〃	山口奉道	(岩手)	8〃32〃2
4〃	瀬川	(岩手)	8〃40〃2
5〃	高橋良明	(秋田)	8〃46〃6

一般男子 2,000m リレー

1位	青	森 (松田・山口・東・宮古)	3分00秒5
2〃	岩	手	3〃03〃1

スピード総合

1位	青	森	206点
2〃	岩	手	189点
3〃	宮	城	21点
4〃	秋	田	14点

第4回 昭和49年12月25日～26日 長根リンク

女子 500m

1位	吉田英子	(青森)	54秒0
2〃	久保ルミ子	(青森)	56〃0
3〃	村田佳子	(青森)	56〃9

女子 1,000m

1位	小笠原美智子	(岩手)	1分51秒4
2〃	吉田英子	(青森)	1〃57〃2
3〃	久保ルミ子	(青森)	1〃58〃5
4〃	田中肇子	(青森)	

女子 1,500m

1位　小笠原　美智子（岩手）　2分49秒8
2〃　村　本　尚　子（青森）　2〃55〃3
3〃　橋　本　隆　子（青森）　3〃00〃9
4〃　木　村　孝　子（青森）

女子 3,000m

1位　橋　本　隆　子（青森）　6分13秒2
2〃　田　中　肇　子（青森）　6〃19〃9
3〃　村　本　尚　子（青森）　6〃22〃6

女子 2,000m リレー

1位　青　　森（橋本・久保・吉田・田中）　3分42秒0

高校男子 500m

1位　西　野　雅　文（青森）　46秒7
2〃　下　村　芳　弘（青森）　46〃8
3〃　若　生　　（宮城）　49〃2
4〃　藤　沼　　（岩手）
5〃　杉　沢　祐利生（青森）
6〃　藤　原　　（岩手）

高校男子 1,500m

1位　吉　本　　肇（青森）　2分28秒0
2〃　西　野　雅　文（青森）　2分33秒8
3〃　藤　沼　　（岩手）　2〃43〃1
4〃　沼　田　圭　一（青森）
5〃　竹　田　　（岩手）
6〃　藤　原　　（岩手）

高校男子 3,000m

1位　田　近　次　郎（秋田）　5分02秒5
2〃　松　橋　誠　弥（青森）　5〃03〃5
3〃　吉　本　　肇（青森）　5〃10〃7
4〃　佐々木　　（岩手）
5〃　工　藤　忠　彦（青森）
6〃　鈴　木　　（岩手）

高校男子 5,000m

1位　田　近　次　郎（秋田）　8分49秒2
2〃　大　蛇　　（岩手）　9〃03〃8
3〃　松　橋　誠　弥（青森）　9〃04〃2
4〃　相　沢　政　康（宮城）
5〃　工　藤　忠　彦（青森）
6〃　佐々木　　（岩手）

高校男子 2,000m リレー

1位　青　　森（西野・下村・沼田・松橋）　3分09秒3

一般男子 500m

1位　赤　間　弘　記（宮城）　46秒2
2〃　湯　口　　（新潟）　46〃3
3〃　吉　田　　（岩手）　46〃7
4〃　山　口　宏　道（青森）
5〃　岩　住　　（宮城）
6位　川　手　祐　輔（岩手）

一般男子 1,500m

1位　田名部　和　彦（青森）　2分23秒8
2〃　小　野　純　一（秋田）　2〃25〃1
3〃　小笠原　　寿（青森）　2〃36〃4
4〃　川　手　祐　輔（岩手）
5〃　赤　間　弘　記（宮城）
6〃　岩　住　　（宮城）

一般男子 3,000m

1位　小　野　純　一（秋田）　5分02秒1
2〃　小笠原　勝　成（岩手）　5〃07〃4
3〃　田名部　和　彦（青森）　5〃09〃9
4〃　高　橋　良　明（秋田）
5〃　山　口　　（岩手）
6〃　多　田　　（宮城）

一般男子 5,000m

1位　小笠原　勝　成（岩手）　8分26秒3
2〃　高　橋　良　明（秋田）　8〃27〃5
3〃　山　口　宏　道（青森）　8〃27〃6
4〃　山　口　　（岩手）
5〃　山　本　　（宮城）
6〃　多　田　　（宮城）

一般男子 2,000m リレー

1位　青　　森（田名部・山日・小笠原・山口）　3分10秒8
2〃　岩　　手　3〃11〃7
3〃　宮　　城　3〃16〃5

スピード総合

1位　青　　森　202点
2〃　岩　　手　92点
3〃　秋　　田　50点
4〃　宮　　城　40点
5〃　新　　潟　8点

第5回　昭和50年12月22日～23日　秋田市

1位　宮　古　正　子（青森）　52秒3
2〃　井　上　美　鈴（青森）　54〃5
3〃　久　保　ルミ子（青森）　57〃1

女子 1,000m

1位　小笠原　美智子（岩手）　1分43秒9
2〃　村　本　尚　子（青森）　1〃46〃1
3〃　宮　古　正　子（青森）　1〃48〃1
4〃　小　森　　（岩手）
5〃　久　保　ルミ子（青森）
6〃　吉　田　　（岩手）

女子 1,500m

1位　小笠原　美智子（岩手）　2分40秒2

2位 村本尚子（青森） 2分45秒4
3〃 田村宜子（青森） 2〃52〃5
4〃 後村明美（青森）
5〃 小森 （岩手）
6〃 吉田 （岩手）

女子 3,000m

1位 後村明美（青森） 6分05秒0
2〃 田村宜子（青森） 6〃06〃7
3〃 木村孝子（青森） 6〃39〃5

女子 2,000m リレー

1位 青 森（田村・村本・宮古・大野） 3分36秒2

高校男子 500m

1位 仁科恭典（青森） 45秒9
1〃 岩崎昭彦（岩手） 45〃9
3〃 下村芳弘（青森） 46〃4
4〃 長沢孝樹（青森）
5〃 吉田 （岩手）
6〃 二田 （秋田）

高校男子 1,500m

1位 田近次郎（秋田） 2分15秒5
2〃 仁科恭典（青森） 2〃23〃4
3〃 下村芳弘（青森） 2分25秒4
4〃 田名部 （青森）
5〃 久保田 （新潟）
6〃 岩崎 （岩手）

高校男子 3,000m

1位 相沢政康（宮城） 5分03秒5
2〃 田中 （秋田） 5〃08〃7
3〃 江刈内 （岩手） 5〃14〃9
4〃 千葉 （岩手）
5〃 河原木 （青森）
6〃 佐藤 （秋田）

高校男子 5,000m

1位 相沢政康（宮城） 8分45秒8
2〃 佐藤 （秋田） 8〃46〃0
3〃 田中 （秋田） 8〃48〃2
4〃 木村真悟（青森）
5〃 本宮 （青森）
6〃 江刈内 （岩手）

高校男子 2,000m リレー

1位 青 森（仁科・下村・長沢・木村） 3分08秒4
2〃 岩 手 3〃09〃5
3〃 秋 田 3〃10〃5
4〃 宮 城

一般男子 500m

1位 山口宏道（青森） 44秒6
1位 小野純一（秋田） 44秒6
3〃 田名部和彦（青森） 45〃4
4〃 赤間弘記（宮城）
5〃 山日誠一（青森）
6〃 飯坂 （秋田）

一般男子 1,500m

1位 小野純一（秋田） 2分16秒8 大会新
2〃 佐々木幸雄（岩手） 2〃17〃7 大会新
3〃 田名部和彦（青森） 2〃18〃2 大会新
4〃 山口宏道（青森） 2〃19〃6 大会新
5〃 東 隆（青森）
6〃 赤間弘記（宮城）

一般男子 3,000m

1位 高橋良明（秋田） 4〃37秒7 大会新
2〃 田村裕治（青森） 4〃57〃7
3〃 東 隆（青森） 5〃11〃4
4〃 多田 （宮城）
5〃 山本 （宮城）
6〃 東海林

一般男子 5,000m

1位 高橋良明（秋田） 7分56秒3 大会新
2〃 田村裕治（青森） 8〃25〃7
3〃 山本 （宮城） 9〃30〃1

一般男子 2,000m リレー

1位 青 森（田名部・東・田村・山口） 3分00秒4
2〃 秋 田 3〃18〃3
3〃 宮 城 3〃21〃2

スピード総合

1位 青 森 208点
2〃 秋 田 88点
3〃 岩 手 64点

第6回 昭和51年12月29日 長根リンク

女子 500m

1位 十日市順子（青森） 49秒6 大会新
2〃 井上美鈴（青森） 51〃7
3〃 吉田英子（青森） 53〃2
4〃 佐々木 （宮城） 59〃1

女子 1,000m

1位 十日市順子（青森） 1分44秒8
2〃 井上美鈴（青森） 1〃47〃6
3〃 小森 （岩手） 1〃55〃7
4〃 橋本隆子（青森） 1〃56〃3
5〃 高橋 （秋田） 1〃58〃7
6〃 井上 （岩手） 2〃02〃0

女子 1,500m

1位 岩岡美保（青森） 2分39秒9 大会新

2位　坂口路代（青森）　2分41秒3
3〃　橋本隆子（青森）　2〃42〃6
4〃　小森　（岩手）　2〃57〃1
5〃　井上　（岩手）　3〃05〃3
6〃　高橋　（秋田）　3〃05〃4

女子 3,000m

1位　坂口路代（青森）　5分38秒4
2〃　木村孝子（青森）　5〃44〃8
3〃　後村明美（青森）　5〃55〃3

女子 2,000m リレー

1位　青　森（岩岡・橋本・十日市・坂口）　3分33秒8

高校男子 500m

1位　田近次郎（秋田）　43秒7
2〃　下村芳弘（青森）　44〃4
3〃　長沢孝樹（青森）　44〃7
4〃　松本　（岩手）　46〃5
5〃　二田　（秋田）　47〃3
5〃　藤村健一（岩手）　47〃3

高校男子 1,500m

1位　田近次郎（秋田）　2分16秒3
2〃　中坂弘志（青森）　2〃25〃0
3〃　下村芳弘（青森）　2〃25〃1
4〃　佐々木正弘（青森）　2〃26〃8
5〃　藤村健一（岩手）　2〃30〃9
6〃　松本　（岩手）　2〃32〃1

高校男子 3,000m

1位　田名部正人（青森）　4分42秒4　大会新
2〃　後村利幸（青森）　4〃53〃2
3〃　尻石育男（岩手）　4〃54〃3
4〃　江苅内　（岩手）　5〃02〃3
5〃　田中　（秋田）　5〃02〃8
6〃　小笠原　修（青森）　5〃14〃8

高校男子 5,000m

1位　田名部正人（青森）　8分11秒3
2〃　後村利幸（青森）　8〃33〃8
3〃　尻石育男（岩手）　8〃38〃2
4〃　江苅内　（岩手）　8〃40〃9
5〃　吉田　修（青森）　8〃43〃8
6〃　田中　（秋田）　8〃45〃5

高校男子 2,000m リレー

1位　青　森（下村・佐々木・吉田・田名部）　3分01秒8
2〃　岩　手　3〃11〃9
3〃　秋　田　3〃13〃6
4〃　宮　城　3〃31〃2

一般男子 500m

1位　宮古政則（青森）　43秒5
2位　東　隆（青森）　43秒9
3〃　武藤　（宮城）　46〃7
4〃　見上　（秋田）　49〃3
5〃　千葉　（宮城）　51〃5

一般男子 1,500m

1位　小野純一（秋田）　2〃18〃3
2〃　田名部和彦（青森）　2〃20〃4
3〃　東　隆（青森）　2〃22〃1
4〃　宮古政則（青森）　2〃22〃6
5〃　鈴木　（宮城）　2〃38〃5
6〃　湯沢　（秋田）　2〃43〃4

一般男子 3,000m

1位　高橋良明（秋田）　4分48秒9
2〃　小野純一（秋田）　4〃52〃4
3〃　田名部和彦（青森）　4〃56〃8
4〃　中田敏彦（青森）　5〃01〃4
5〃　田村裕治（青森）　5〃02〃8
6〃　相沢政康（宮城）　5〃41〃5

一般男子 5,000m

1位　高橋良明（秋田）　8分13秒2
2〃　田村裕治（青森）　8〃33〃0
3〃　中田敏彦（青森）　8〃39〃0
4〃　相沢政康（宮城）　10〃02〃1

一般男子 2,000m リレー

1位　青　森（東・中田・宮古・田名部）　3分01秒5
2〃　秋　田　3〃12〃9
3〃　宮　城　3〃19〃8

スピード総合

1位　青　森　256点
2〃　秋　田　81点
3〃　岩　手　47点
4〃　宮　城　28点

第7回　昭和52年12月26日　盛岡市

女子 500m

1位　十日市順子（青森）　49秒9
2〃　井上美鈴（青森）　50〃4
3〃　中野益代（青森）　52〃2
4〃　佐々木　（宮城）　57〃8
5〃　高橋　（岩手）　57〃9

女子 1,000m

1位　十日市順子（青森）　1分44秒2
2〃　昆　広子（青森）　1〃48〃0
3〃　遠藤好子（青森）　1〃48〃3
4〃　井上薫子（岩手）　1〃48〃4
5〃　千葉　（岩手）　1〃56〃7
5〃　高橋　（秋田）　1〃56〃7

女子 1,500m

1位	坂口路代	(青森)	2分42秒5
2〃	岩岡美保	(青森)	2〃46〃9
3〃	井上薫子	(岩手)	2〃53〃3
4〃	小笠原由紀	(青森)	2〃54〃3
5〃	高橋	(秋田)	3〃04〃2
6〃	千葉	(岩手)	3〃18〃5

女子 3,000m

1位	坂口路代	(青森)	5分30秒9
2〃	宮古真理子	(青森)	6〃09〃4
3〃	阿部真美子	(青森)	6〃54〃7

女子 2,000m リレー

1位	青森 (井上・中野・岩岡・十日市)	3分24秒3

高校男子 500m

1位	島村新治	(青森)	43秒8
2〃	中山富男	(青森)	44〃3
3〃	木村真也	(青森)	44〃4
4〃	中村	(岩手)	46〃3
5〃	清野	(秋田)	46〃5
6〃	藤村健一	(岩手)	46〃6

高校男子 1,500m

1位	中山富男	(青森)	2分20秒1
2〃	吉田修	(青森)	2〃22〃5
3位	水野寿	(秋田)	2〃23〃5
4〃	佐々木正弘	(青森)	2〃24〃1
5〃	藤村健一	(岩手)	2〃27〃5
6〃	中村	(岩手)	2〃33〃1

高校男子 3,000m

1位	水野寿	(秋田)	4〃49秒1
2〃	尻石育男	(岩手)	4〃50〃8
3〃	田中勲	(秋田)	4〃55〃2
4〃	後村利幸	(青森)	4〃56〃4
5〃	平内親	(青森)	5〃10〃9
6〃	江苅内	(岩手)	5〃12〃2

高校男子 5,000m

1位	尻石育男	(岩手)	8〃25秒5
2〃	後村利幸	(青森)	8〃30〃3
3〃	田中勲	(秋田)	8〃43〃3
4〃	四戸司	(青森)	8〃46〃0
5〃	村山通久	(青森)	8〃48〃8
6〃	江刈内	(岩手)	8〃54〃4

高校男子 2,000m リレー

1位	青森 (木村・島村・中村・佐々木)	2分57秒0
2〃	岩手	3〃05〃2
3〃	秋田	3〃06〃1

宮城オーバーゾーンで失格

一般男子 500m

1位	川手祐輔	(岩手)	43秒8
2〃	小野純一	(秋田)	43〃9
3〃	大向将之	(青森)	44〃7
4〃	東隆	(青森)	45〃8
5〃	藤沼	(岩手)	46〃9
6〃	山本	(宮城)	49〃3

一般男子 1,500m

1位	小野純一	(秋田)	2分16秒9
2〃	田名部和彦	(青森)	2〃19〃9
3〃	大向将之	(青森)	2〃24〃3
4〃	東隆	(青森)	2〃30〃3
5〃	川手祐輔	(岩手)	2〃33〃2
6〃	藤沼	(岩手)	2〃34〃6

一般男子 3,000m

1位	田名部和彦	(青森)	5分00秒8
2〃	高橋良明	(秋田)	5〃01〃3
3〃	中田敏彦	(青森)	5〃11〃3
4〃	瀬川奉道	(岩手)	5〃22〃0
5〃	川守田晴良	(青森)	5〃23〃9
6〃	横谷覚	(岩手)	5〃36〃7

一般男子 5,000m

1位	高橋良明	(秋田)	8分03秒4
2〃	瀬川奉道	(岩手)	8〃42〃3
3〃	横谷覚	(岩手)	9〃17〃9
4〃	相沢政康	(宮城)	

一般 2,000m リレー

1位	青森 (東・中田・田名部・大向)	3分01秒5
2〃	岩手	3〃06〃0
3〃	宮城	3〃24〃3

スピード総合

1位	青森	238点
2〃	岩手	87点
3〃	秋田	71点

第8回 昭和53年12月25日 秋田市

女子 500m

1位	三浦淑代	(青森)	48秒2 大会新
2〃	井上ひとみ	(岩手)	49〃9
3〃	中野益代	(青森)	51〃4
4〃	昆広子	(青森)	51〃7
5〃	千葉	(岩手)	

女子 1,000m

1位	三浦淑代	(青森)	1分39秒9 大会新
2〃	昆広子	(青森)	1〃44〃8
3〃	中野益代	(青森)	1〃45〃2
4〃	井上ひとみ	(岩手)	
5〃	井上かほる	(岩手)	

女子 1,500m

1位	小笠原 由 紀	(青森)	2分37秒2 大会新
2〃	坂 口 路 代	(青森)	2〃38〃8 大会新
3〃	井 上 かほる	(岩手)	2〃43〃2
4〃	中 村 芳 子	(青森)	2〃46〃0
5〃	高 橋	(秋田)	

女子 3,000m

1位	小笠原 由 紀	(青森)	5分29秒0 大会新
2〃	坂 口 路 代	(青森)	5〃30〃0 大会新
3〃	中 村 芳 子	(青森)	5〃52〃9
4〃	高 橋	(秋田)	

女子 2,000m リレー

1位	岩 手	3分40秒0

青森オーバーゾーンで失格

高校男子 500m

1位	中 山 富 男	(青森)	43秒0 大会タイ
2〃	島 村 新 治	(青森)	43秒1
3〃	木 村 真 也	(青森)	43〃3
4〃	中 村	(岩手)	
5〃	清 野	(秋田)	

高校男子 1,500m

1位	吉 田 修	(青森)	2分14秒0 大会新
2〃	水 野 寿	(秋田)	2〃17〃0
3〃	中 山 富 男	(青森)	2〃17〃2
4〃	高 橋 浩	(青森)	2〃20〃8
5〃	桑 原	(秋田)	

高校男子 3,000m

1位	藤 村 健 一	(岩手)	4分42秒7
2〃	水 野 寿	(秋田)	4〃43〃8
3〃	村 崎 利 雄	(青森)	4〃51〃5
4〃	四 戸 司	(青森)	4〃53〃0
5〃	桑 原	(秋田)	
6〃	杉 本 浩 一	(青森)	5〃01〃0

高校男子 5,000m

1位	藤 村 健 一	(岩手)	8分12秒5
2〃	村 崎 利 雄	(青森)	8〃22〃8
3〃	四 戸 司	(青森)	8〃26〃6
4〃	杉 本 浩 一	(青森)	8〃27〃7
5〃	村 上	(岩手)	

高校男子 2,000m リレー

1位	青 森 (島村・木村・中山・吉田)	2分57秒3
2〃	岩 手	2〃58〃7
3〃	秋 田	2〃59〃9
4〃	宮 城	

一般男子 500m

1位	小 野 純 一	(秋田)	43秒5
2〃	川 手 祐 輔	(岩手)	43〃9
3〃	東 徹	(青森)	44〃2
4位	東 隆	(青森)	
5〃	千 葉 哲	(岩手)	

一般男子 1,500m

1位	小 野 純 一	(秋田)	2分12秒0 大会新
2〃	田 近 次 郎	(秋田)	2〃12〃9 大会新
3〃	東 徹	(青森)	2〃17〃0
4〃	田名部 和 彦	(青森)	
5〃	尻 石 育 男	(岩手)	

一般男子 3,000m

1位	田 近 次 郎	(秋田)	4分41秒5
2〃	高 橋 良 明	(秋田)	4〃42〃4
3〃	田名部 和 彦	(青森)	4〃54〃3
4〃	尻 石 育 男	(岩手)	
5〃	土 田 一	(秋田)	

一般男子 5,000m

1位	高 橋 良 明	(秋田)	8分07秒2
2〃	土 田 一	(秋田)	8〃56〃4
3〃	中 田 敏 彦	(青森)	9〃07〃6
4〃	川守田 晴 良	(青森)	
5〃	藤 田	(秋田)	

一般男子 2,000m リレー

1位	秋 田	2分53秒3
2〃	青 森 (東・小向・田名部・東)	2〃59〃4
3〃	岩 手	2〃59〃9

スピード総合

1位	青 森	216点
2〃	秋 田	112点
3〃	岩 手	88点
4〃	宮 城	4点

第9回 昭和55年2月2日～3日 長根リンク

女子 500m

1位	細 越 篤 子	(青森)	46秒65大会新
1〃	井 上 ひとみ	(岩手)	48〃73
3〃	田名部 久美子	(青森)	50〃00
4〃	江刈内	(岩手)	52〃92
5〃	大 沢	(岩手)	55〃70

女子 1,000m

1位	細 越 篤 子	(青森)	1分37秒57大会新
2〃	工 藤 恵 子	(青森)	1〃41〃27
3〃	井 上 ひとみ	(岩手)	1〃44〃03
4〃	滝 沢 幸 江	(青森)	1〃46〃78
5〃	江刈内	(岩手)	1〃50〃06

女子 1,500m

1位	吉 田 まき子	(青森)	2分30秒74大会新
2〃	小笠原 由 紀	(青森)	2〃35〃08大会新
3〃	坂 口 路 代	(青森)	2〃39〃24

4位　千　葉　（岩手）　2分42秒72

女子 3,000m

1位　坂　口　路　代（青森）　5分13秒38大会新
2〃　吉　田　まき子（青森）　5〃17〃55大会新
3〃　小笠原　由　紀（青森）　5〃20〃65大会新
4〃　千　葉　（岩手）　5〃38〃33

女子 2,000m リレー

1位　青　森（細越・工藤・田名部・吉田）　3分16秒14大会新
2〃　岩　手　3〃27〃01

高校男子 500m

1位　戸　田　金　作（青森）　41秒40大会新
2〃　島　村　新　治（青森）　41〃55大会新
3〃　伊　藤　浩　一（岩手）　43〃35
4〃　吉　田　光　良（青森）　43〃74
5〃　上　田　（岩手）　44〃20

高校男子 1,500m

1位　村　崎　利　雄（青森）　2分14秒07
2〃　馬　渡　将　隆（青森）　2〃18〃38
3〃　伊　藤　浩　一（岩手）　2〃21〃62
4〃　中　山　（青森）　2〃25〃59
5〃　上　田　（岩手）　2〃27〃82

高校男子 3,000m

1位　村　山　通　久（青森）　4分44秒27
2〃　細　田　晃　吉（岩手）　4〃46〃08
3〃　馬　場　昌（青森）　4〃47〃48
4〃　立　花　隆　永（青森）　4分51秒54
5〃　村　上　（岩手）　4〃51〃64

高校男子 5,000m

1位　金　浜　康　光（青森）　7分51秒26大会新
2〃　水　野　寿（秋田）　7〃53〃87大会新
3〃　細　田　晃　吉（岩手）　8〃06〃94大会新
4〃　馬　場　昌（青森）　8〃12〃63
5〃　村　山　通　久（青森）　8〃12〃74

高校男子 2,000m リレー

1位　青　森（島村・村山・村崎・戸田）　2分47秒44大会新

岩手オーバーゾーンで失格

一般男子 500m

1位　仁　科　恭　典（青森）　42秒36大会新
2〃　石　上　輝　昭（秋田）　42〃78大会新
3〃　川　手　祐　輔（岩手）　44〃51
4〃　住　田　（宮城）　45〃23
5〃　千　葉　哲（岩手）　46〃37

一般男子 1,500m

1位　工　藤　忠　彦（青森）　2分10秒06大会新
2〃　仁　科　恭　典（青森）　2〃12〃63
3〃　小　野　純　一（秋田）　2〃20〃74
4位　石　上　輝　昭（秋田）　2分21秒79
5〃　大　沼　（秋田）　2〃31〃85

一般男子 3,000m

1位　田名部　正　人（青森）　4分25秒71大会新
2〃　田名部　幸　夫（青森）　4〃28〃79大会新
3〃　田　近　次　郎（秋田）　4〃34〃31大会新
4〃　工　藤　忠　彦（青森）　4〃42〃49
5〃　小　野　純　一（秋田）　4〃59〃68

一般男子 5,000m

1位　田名部　正　人（青森）　7分25秒48大会新
2〃　田名部　幸　夫（青森）　7〃40〃06大会新
3〃　田　近　次　郎（秋田）　8〃03〃14
4〃　江刈内　（岩手）　8〃23〃97
5〃　高　橋　（宮城）　8〃29〃17

一般男子 2,000m リレー

1位　青　森（仁科・工藤・田名部・田名部）　2分48秒12大会新
2〃　秋　田　2〃55〃83
3〃　岩　手　3〃00〃86
4〃　宮　城　3〃07〃34

スピード総合

1位　青　森　264点
2〃　岩　手　88点
3〃　秋　田　50点
4〃　宮　城　10点

第10回　昭和55年12月22日～23日　盛岡市

女子 500m

1位　吉　田　まき子（青森）　47秒06
2〃　細　越　篤　子（青森）　48〃68
3〃　井　上　（岩手）　48〃79
4〃　大　坂　孝　子（青森）
5〃　江刈内　（岩手）

女子 1,000m

1位　吉　田　まき子（青森）　1分35秒20大会新
2〃　細　越　篤　子（青森）　1〃40〃06
3〃　井　上　（岩手）　1〃43〃32
4〃　滝　沢　幸　江（青森）
5〃　石　川　（秋田）

女子 1,500m

1位　石　田　寿　子（青森）　2分32秒19
2〃　工　藤　恵　子（青森）　2〃32〃41
3〃　市　沢　千賀子（青森）　2〃34〃23
4〃　菊　池　（岩手）
5〃　石　川　（秋田）

女子 3,000m

1位　石　田　寿　子（青森）　5分13秒30大会新
2〃　市　沢　千賀子（青森）　5〃22〃80

3位　田名部　久美子（青森）　5分23秒26
4〃　菊　池　（岩手）

高校男子 500m

1位　戸　田　金　作（青森）　41秒22大会新
2〃　吉　田　光　良（青森）　42〃64
3〃　馬　渡　将　隆（青森）　42〃68
4〃　向　井　（岩手）
5〃　熊　谷　元（岩手）

高校男子 1,000m

1位　戸　田　金　作（青森）　1分25秒07
2〃　村　崎　利　雄（青森）　1〃25〃18
3〃　吉　田　光　良（青森）　1〃28〃91
4〃　煙　山　（岩手）
5〃　熊　谷　元（岩手）

高校男子 1,500m

1位　馬　渡　将　隆（青森）　2分13秒2 大会新
2〃　村　崎　利　雄（青森）　2〃14〃86
3〃　立　花　隆　永（青森）　2〃17〃06
4〃　煙　山　（岩手）
5〃　松　橋　（岩手）

高校男子 3,000m

1位　金　浜　康　光（青森）　4分30秒45大会新
2〃　馬　場　昌（青森）　4〃38〃98大会新
3〃　若　林　勝　治（青森）　4〃39〃64大会新
4〃　村　上　（岩手）
5〃　細　田　晃　吉（岩手）

高校男子 5,000m

1位　金　浜　康　光（青森）　7分49秒08大会新
2〃　若　林　勝　治（青森）　7〃54〃90
3〃　馬　場　昌（青森）　8〃02〃69
4〃　村　上　（岩手）
5〃　真　垣　（岩手）

一般男子 500m

1位　佐々木　良　幸（青森）　42秒87
1〃　吉　田　修（青森）　42〃87
3〃　二　田　（秋田）　43〃25
4〃　仁　科　恭　典（青森）
5〃　伊　藤

一般男子 1,000m

1位　仁　科　恭　典（青森）　1分25秒66
2〃　小　野　純　一（秋田）　1〃25〃92
3〃　吉　田　修（青森）　1〃26〃08
4〃　二　田　（秋田）
5〃　伊　藤　（岩手）

一般男子 1,500m

1位　田名部　正　人（青森）　2分04秒70大会新
2〃　水　野　寿（秋田）　2〃08〃88大会新
3〃　小　野　純　一（秋田）　2〃13〃31
4〃　斉　藤　（宮城）

一般男子 3,000m

1位　田名部　正　人（青森）　4分23秒02大会新
2〃　田名部　幸　夫（青森）　4〃28〃03
3〃　江刈内　（岩手）　4〃45〃62
4〃　藤　村　健　一（岩手）
5〃　土　田　一（秋田）

一般男子 5,000m

1位　水　野　寿（秋田）　7分41秒31
2〃　田名部　幸　夫（青森）　7〃43〃6
3〃　江刈内　（岩手）　8〃16〃22
4〃　土　田　一（秋田）

スピード総合

1位　青　森

東北スケート選手権大会予選会

（昭和52年～53年）

第7回　昭和52年12月20日・21日　長根リンク

一般女子 500m

1位　十日市　順　子（八工）　48秒1
2〃　井　上　美　鈴（八西）　50〃2
3〃　中　野　益　世（百石）　50〃7
4〃　吉　田　まき子（百石中）　50〃9
5〃　昆　広　子（八東）　51〃2

一般女子 1,000m

1位　十日市　順　子（八工）　1分45秒3
2〃　岩　岡　美　保（八東）　1〃47〃3
3位　井　上　美　鈴（八西）　1分48秒8
3〃　坂　口　路　代（八西）　1〃48〃8
5〃　中　野　益　世（百石）　1〃50〃3
6〃　遠　藤　好　子（百石）　1〃50〃8

一般女子 1,500m

1位　坂　口　路　代（八西）　2分38秒9
2〃　岩　岡　美　保（八東）　2〃40〃4
3〃　宮　古　真理子（百石）　2〃47〃9
4〃　小笠原　由　紀（八西）　2〃53〃9
5〃　阿　部　真美子（八東）　3〃07〃2

高校男子 500m

1位　中　山　富　男（百石）　43秒0
2〃　木　村　真　也（百石）　43〃6
3〃　佐々木　正　弘（光星）　43〃8

3位　島　村　新　治（八高）　43秒8
5〃　板　橋　雅　則（八西）　43〃9
6〃　北　村　利　則（光星）　44〃7

高校男子 1,500m

1位　後　村　利　幸（光星）　2分22秒3
2〃　吉　田　　修（百石）　2〃22〃7
3〃　中　山　富　男（百石）　2〃23〃9
4〃　佐々木　正　弘（光星）　2〃27〃5
5〃　村　山　通　久（八西）　2〃29〃0
6〃　北　村　利　則（光星）　2〃29〃6

高校男子 3,000m

1位　後　村　利　幸（光星）　4分53秒8
2〃　平　内　　親（光星）　5〃00〃8
3〃　村　山　通　久（八西）　5〃04〃6
4〃　四　戸　　司（八西）　5〃07〃2
5〃　吉　田　　修（百石）　5〃08〃3
6〃　板　橋　　隆（八西）　5〃10〃2

一般男子 500m

1位　宮　古　政　則（八戸海自）　43秒5
出場1名

一般男子 1,500m

1位　宮　古　政　則（八戸海自）2分25秒5
2〃　中　田　敏　彦（八西教）　2〃27〃4

一般男子 500m

1位　中　田　敏　彦（八西教）　4分57秒2
出場1名

第8回　昭和53年12月16日・17日　長根リンク

一般女子 500m

1位　三　浦　淑　代（八西）　47秒8　大会新
2〃　中　野　益　世（百石）　49〃7
3〃　昆　　広　子（八東）　50〃6
4〃　石　田　典　子（百石）　54〃0

一般女子 1,000m

1位　坂　口　路　代（八西）　1分45秒4
2〃　三　浦　淑　代（八西）　1〃45〃6
3〃　小笠原　由　紀（八西）　1〃46〃3
4〃　中　村　芳　子（百石）　1〃47〃8
5〃　中　野　益　世（百石）　1〃49〃6
6〃　工　藤　恵　子（光星）　1〃50〃5

一般女子 1,500m

1位　坂　口　路　代（八西）　2分35秒3　大会新
2〃　小笠原　由　紀（八西）　2〃38〃3　大会新
3〃　中　村　芳　子（百石）　2〃44〃5
4〃　工　藤　恵　子（光星）　2〃46〃3
5〃　阿　部　真美子（八東）　2〃48〃2

高校男子 500m

1位　島　村　新　治（八高）　42秒6　大会新
2〃　木　村　真　也（百石）　42〃6　大会新
2〃　中　山　富　男（百石）　42〃6　大会新
4〃　板　橋　雅　則（八西）　42〃9　大会新
5〃　月　折　　智（光星）　45〃0
6〃　三　村　隆　志（百石）　45〃1

高校男子 1,500m

1位　吉　田　　修（百石）　2分15秒9　大会新
2〃　村　崎　利　雄（百石）　2〃17〃9　大会新
3〃　中　山　富　男（百石）　2〃19〃1　大会新
4〃　高　橋　　浩（百石）　2〃20〃9　大会新
5〃　杉　本　浩　一（百石）　2〃22〃0　大会新
6〃　四　戸　　司（八西）　2〃22〃4

高校男子 3,000m

1位　村　崎　利　雄（百石）　4分55秒2
2〃　杉　本　浩　一（百石）　4〃56〃0
3〃　平　内　　親（光星）　4〃56〃0
4〃　高　橋　　浩（百石）　5〃00〃0
5〃　四　戸　　司（八西）　5〃02〃6
6〃　立　花　隆　永（八工）　5〃03〃1

一般男子 500m

1位　東　　徹（デーリー東北）　43秒7
2〃　東　　隆（百石高教）　44〃4
3〃　田名部　和　彦（八東教）　44〃8
4〃　小　向　　力（百石町教委）　45〃8
5〃　川守田　晴　良（光星教）　46〃5

一般男子 1,500m

1位　東　　徹（デーリー東北）2分20秒3　大会新
2〃　田名部　和　彦（八東教）　2〃22〃8　大会新
3〃　東　　隆（百石高教）2〃25〃5　大会タイ
4〃　小　向　　力（百石町教委）2〃27〃6

一般男子 3,000m

1位　川守田　晴　良（光星教）　5分23秒0
出場1名

青森県スピードスケート選手権大会

（昭和24年１月15日～56年２月12日～13日）

第１回（兼第４回国体予選会）

昭和24年１月15日　長根リンク

女子 500m

１位	田名部	セ　ツ（八高女）	62秒7
２〃	杉　村	進　子（八高女）	62〃7
３〃	伊　藤	英　子（青森）	66〃6

男子 500m

１位	浅　坂	武　次（八商）	50秒3
２〃	若　林	繁（八工教）	51〃5
３〃	長　岡	正　吉（八商）	51〃6

第２回（兼第５回国体予選会）

昭和25年１月８日　長根リンク

高校女子 500m

１位	橋　本	ユ　リ（八東）	69秒0
２〃	重　茂	よ　し（八東）	71〃3
３〃	石　藤	よ　し（八東）	76〃5

女子 1,000m

１位	橋　本	ユ　リ（八東）	2分29秒0
２〃	重　茂	よ　し（八東）	2〃37〃6

女子 3,000m

１位	重　茂	よ　し（八東）	7分58秒4
２〃	橋　本	ユ　リ（八東）	8〃16〃1

女子 5,000m

１位	重　茂	よ　し（八東）	14分21秒4
２〃	橋　本	ユ　リ（八東）	15〃03〃0
３〃	柞木田	よしの（八東）	15〃45〃0

一般女子 500m

１位	田名部	セ　ツ（一中教）	67秒0
２〃	杉　村	進　子（日東）	68〃0

一般女子 1,000m

１位	田名部	セ　ツ（一中教）	2分16秒1
２〃	杉　村	進　子（日東）	2〃25〃2

一般女子 3,000m

１位	田名部	セ　ツ（一中教）	7分42秒2
２〃	杉　村	進　子（日東）	8〃01〃0

一般女子 5,000m

１位	田名部	セ　ツ（一中教）	12分49秒8

女子総合

１位	田名部	セ　ツ（一中教）	

高校男子 500m

１位	畑　中	克　夫（八工）	54秒1
２〃	長　岡	正　吉（八商）	57〃0
３〃	風　間	鉄　次（八工）	58〃0

高校男子 1,500m

１位	畑　中	克　夫（八工）	3分00秒0
２〃	長　岡	正　吉（八商）	3〃03〃0
３〃	大　友	善二郎（八商）	3〃06〃4

高校男子 5,000m

１位	畑　中	克　夫（八工）	11分09秒9
２〃	大　友	善二郎（八商）	11〃17〃8
３〃	長　岡	正　吉（八商）	11〃35〃8

高校男子10,000m

１位	大　友	善二郎（八商）	22分48秒3
２〃	畑　中	克　夫（八工）	23〃03〃0
３〃	長　岡	正　吉（八商）	23〃48〃5

一般男子 500m

１位	板　橋	敏　夫（市役所）	53秒0
２〃	若　林	繁（八工教）	55〃2
３位	浅　坂	武　次（日東）	57〃0

一般男子 1,500m

１位	浅　坂	武　次（日東）	2分50秒2
２〃	板　橋	敏　夫（市役所）	3〃07〃6
３〃	若　林	繁（八工教）	3〃07〃7

一般男子 5,000m

１位	浅　坂	武　次（日東）	10分14秒5

一般男子10,000m

１位	浅　坂	武　次（日東）	21分16秒8

一般男子総合

１位	浅　坂	武　次（日東）	

第３回（兼第６回国体予選会）

昭和26年１月７日　長根リンク

女子 500m

１位	杉　村	進　子（日東）	60秒6	大会新
２〃	田名部	セ　ツ（一中教）	60〃8	大会新
３〃	橋　本	ユ　リ（八東）	64〃4	

女子 1,000m

１位	田名部	セ　ツ（一中教）	2分03秒9	大会新
２〃	杉　村	進　子（日東）	2〃11〃0	大会新
３〃	橋　本	ユ　リ（八東）	2〃12〃4	大会新
４〃	重　茂	よ　し（八東）	2〃13〃2	大会新

女子 3,000m

１位	田名部	セ　ツ（一中教）	6分43秒9	大会新
２〃	重　茂	よ　し（八東）	6〃55〃8	大会新
３〃	柞木田	よしの（八東）	6〃58〃2	大会新

一般女子 5,000m

１位	田名部	セ　ツ（一中教）	11分05秒6
２〃	柞木田	よしの（八東）	11〃48〃5
３〃	重　茂	よ　し（八東）	12〃29〃0

一般女子総合

１位	田名部	セ　ツ（一中教）	

高校男子 500m

1位　畑　中　克　夫（八工）　48秒4　大会新
2〃　立　原　宏　一（八工）　55〃2
3〃　津　村　英　二（八高）　55〃5

高校男子 1,500m

1位　畑　中　克　夫（八工）　2分43秒8
2〃　板　橋　正　夫（八高）　2〃58〃2
3〃　三　浦　勝　也（八工）　3〃06〃0

高校男子 5,000m

1位　畑　中　克　夫（八工）　9分52秒3
2〃　照　井　利　男（八工）　10〃17〃3　3名同着
2〃　三　浦　勝　也（八工）　10〃17〃3
2〃　板　橋　正　夫（八高）　10〃17〃3

高校男子10,000m

1位　板　橋　正　夫（八高）　21分03秒4　大会新
2〃　照　井　利　男（八工）　21〃03〃6　大会新
3〃　三　浦　勝　也（八工）　21〃55〃3

一般男子 500m

1位　板　橋　敏　夫（市役所）　49秒8　大会新
2〃　浅　坂　武　次（日東）　50〃0　大会新
3〃　長　岡　正　吉（青和銀行）　53〃6

一般男子 1,500m

1位　浅　坂　武　次（日東）　2分42秒2　大会新
2〃　板　橋　敏　夫（市役所）　2〃55〃0
3〃　沼　舘　健　二（成瀬）　2〃55〃1

一般男子 5,000m

1位　浅　坂　武　次（日東）　9分24秒6　大会新
2〃　沼　舘　健　二（成瀬）　10〃04〃5　大会新
3〃　板　橋　敏　夫（市役所）　10〃34〃0

一般男子10,000m

1位　浅　坂　武　次（日東）　19分21秒2　大会新
2〃　沼　舘　健　二（成瀬）　20〃17〃3　大会新

一般男子総合

1位　浅　坂　武　次（日東）

第4回（兼第7回国体予選会）

昭和27年1月13日　長根リンク

一般女子 500m

1位　佐々木　邦　子（千葉）　60秒4　大会新
2位　杉　村　進　子（日東）　61〃9
3〃　田名部　セ　ツ（一中教）　62〃6
4〃　橋　本　ユ　リ（東女体大）

一般女子 1,000m

1位　田名部　セ　ツ（一中教）　2分06秒0
2〃　橋　本　ユ　リ（東女体大）　2〃06〃5
3〃　佐々木　邦　子（千葉）　2〃08〃6

一般女子 3,000m

1位　田名部　セ　ツ（一中教）　6分40秒6　大会新
2位　橋　本　ユ　リ（東女体大）　6分50秒9
3〃　佐々木　邦　子（千葉）　6〃56〃8
4〃　重　茂　よ　し（共立女大）

一般女子 5,000m

1位　田名部　セ　ツ（一中教）　11分27秒5
2〃　佐々木　邦　子（千葉）　11〃47〃4
3〃　重　茂　よ　し（共立女大）　12〃29〃7

一般女子総合

1位　田名部　セ　ツ（一中教）　261.115点
2〃　佐々木　邦　子（千葉）　263.307点
3〃　重　茂　よ　し（共立女大）　297.637点
4〃　柞木田よしの　（八東高）

高校男子 500m

1位　立　原　宏　一（八工）　54秒8
2〃　高　橋　富士男（八商）　55〃2
3〃　板　橋　三　寿（八高）　55〃3
4〃　三　浦　勝　也（八工）

高校男子 1,500m

1位　三　浦　勝　也（八工）　2分54秒6
2〃　立　原　宏　一（八工）　2〃56〃4
3〃　照　井　利　男（八工）　3〃00〃2
4〃　高　橋　富士男（八商）

高校男子 5,000m

1位　三　浦　勝　也（八工）　10分33秒0
2〃　照　井　利　男（八工）　10〃36〃7
3〃　西　山　智　也（八工）　10〃36〃8
4〃　板　橋　三　寿（八高）

高校男子10,000m

1位　三　浦　勝　也（八工）　20分41秒5　大会新
2〃　照　井　利　男（八工）　21〃15〃2
3〃　西　山　智　也（八工）　21〃18〃5

一般男子 500m

1位　畑　中　克　夫（電通）　48秒8　大会新
2〃　浅　坂　武　次（日東）　50〃3
3〃　板　橋　敏　夫（市役所）　50〃3
4〃　沼　舘　健　二（成瀬）

一般男子 1,500m

1位　浅　坂　武　次（日東）　2分41秒5　大会新
2〃　畑　中　克　夫（電通）　2〃43〃5
3〃　沼　舘　健　二（成瀬）　2〃47〃8

一般男子 5,000m

1位　浅　坂　武　次（日東）　9分39秒3
2〃　畑　中　克　夫（電通）　10〃00〃4
3〃　沼　舘　健　二（成瀬）　10〃00〃9
4〃　風　間　鉄　次（食糧事務所）

一般男子10,000m

1位　浅　坂　武　次（日東）　20分09秒5
2〃　沼　舘　健　二（成瀬）　20〃41〃1

一般男子総合

1位　浅　坂　武　次（日東）　222.613点
2〃　沼　舘　健　二（成瀬）　231.378点
3〃　三　浦　勝　也（八工）　239.645点
4〃　照　井　利　男（八工）

第5回（兼第8回国体予選会）

昭和28年1月11日　長根リンク

一般女子 500m

1位　橋　本　ユ　リ（東女体大）　59秒5
2〃　重　茂　よ　し（共立女大）　63〃7
3〃　佐々木　邦　子（千葉）　65〃2
4〃　藤　田　幸　子（八東）　67〃4
5〃　豊　巻　キ　ヨ（八東）　69〃1
6〃　柞木田　よしの（八協）　69〃2

一般女子 1,000m

1位　橋　本　ユ　リ（東女体大）2分10秒2
2〃　佐々木　邦　子（千葉）　2〃10〃9
3〃　重　茂　よ　し（共立女大）2〃15〃9
4〃　藤　田　幸　子（八東）
5位　豊　巻　き　よ（八東）
6〃　石　藤　　（八東ＯＧ）

一般女子 3,000m

1位　佐々木　邦　子（千葉）　6分54秒4
2〃　橋　本　ユ　リ（東女体大）6〃55〃6
3〃　重　茂　よ　し（共立女大）6〃55〃8

一般女子 5,000m

1位　佐々木　邦　子（千葉）　11分43秒3
2〃　重　茂　よ　し（共立女大）12〃11〃4
3〃　橋　本　ユ　リ（東女体大）12〃11〃4
4〃　豊　巻　き　よ（八東）　13〃47〃2

女子総合

1位　橋　本　ユ　リ（東女体大）　266.940点
2〃　佐々木　邦　子（千葉）　269.900点
3〃　重　茂　よ　し（共立女大）　274.140点

高校男子 500m

1位　高　橋　富士男（八商）　53秒4
2〃　富　岡　義　雄（八工）　54〃3
3〃　立　原　宏　一（八工）　54〃7
4〃　田名部　晃　一（八工）　56〃6
5〃　菅　原　敏　夫（八工）　56〃7
6〃　神　山　公　佑（八高）　57〃5

高校男子 1,500m

1位　高　橋　富士男（八商）　2分58秒9
2〃　立　原　宏　一（八工）　3〃03〃6
3〃　菅　原　敏　夫（八工）　3〃04〃0
4〃　横　町　敏　雄（八工）　3〃06〃6

高校男子 5,000m

1位　西　山　智　也（八工）　10分31秒4
2〃　立　原　宏　一（八工）　11〃00〃2
3〃　高　橋　富士男（八商）　11〃01〃9
4〃　横　町　敏　雄（八工）
5〃　菅　原　敏　夫（八工）

高校男子10,000m

1位　西　山　智　也（八工）　21分49秒2
2〃　立　原　宏　一（八工）　23〃34〃8
3〃　鄭　　友　光（八商）　23〃38〃4
4〃　横　町　敏　雄（八工）　23〃38〃5
5〃　菅　原　敏　夫（八工）　23〃38〃6

一般男子 500m

1位　板　橋　敏　夫（市役所）　50秒4
2〃　畑　中　克　夫（電通）　50〃8
3〃　沼　舘　健　二（成瀬）　52〃7
4〃　谷　藤　　亨（日東）　57〃7

一般男子 1,500m

1位　板　橋　敏　夫（市役所）　2分52秒5
2〃　沼　舘　健　二（成瀬）　2〃53〃0
3〃　畑　中　克　夫（電通）　2〃53〃4

一般男子 5,000m

1位　沼　舘　健　二（成瀬）　9分59秒7　独走

一般男子10,000m

1位　沼　舘　健　二（成瀬）　21分27秒5　独走

一般男子総合

1位　沼　舘　健　二（成瀬）　233.460点
2〃　板　橋　敏　夫（市役所）
3〃　畑　中　克　夫（電通）

第6回は暖冬のため中止

第7回（兼第10回国体予選会並に
第5回青森県高等学校スケート選手権大会）

昭和30年1月9日　長根リンク

一般女子 500m

1位　佐々木　邦　子（千葉ＯＢ）　56秒7　大会新
2〃　重　茂　よ　し（共立女大）　59〃2
3〃　柞木田　よしの（八東ＯＢ）　66〃4

一般女子 1,000m

1位　佐々木　邦　子（千葉ＯＢ）2分03秒6　大会新
2〃　重　茂　よ　し（共立女大）2〃09〃4
3〃　柞木田　よしの（八東ＯＢ）2〃19〃8

一般女子 3,000m

1位　佐々木　邦　子（千葉ＯＢ）6分53秒4
2〃　重　茂　よ　し（共立女大）6〃58〃2
3位　柞木田　よしの（八東ＯＢ）7〃13〃7

一般女子 5,000m

1位　佐々木　邦　子（千葉ＯＢ）11分20秒5　大会新

2位　重　茂　よ　し(共立女大)11分39秒7
3〃　柞木田　よしの(八東ＯＢ)12〃45〃4

一般女子総合

1位　佐々木　邦　子（千葉ＯＢ）

一般男子 500m

1位　沼　舘　健　二（八工教）　51秒5
2〃　横　町　敏　雄（八工ＯＢ）　52〃7
3〃　谷　藤　　亨（日東）　53〃0
4〃　田名部　晃　一（市役所）
5〃　西　山　智　也（八工ＯＢ）
6〃　菅　原　敏　夫（佐松機械）

一般男子 1,500m

1位　沼　舘　健　二（八工教）　2分49秒6
2位　西　山　智　也（八工ＯＢ)2〃53〃5
3〃　横　町　敏　雄（八工ＯＢ)2〃55〃1
4〃　菅　原　敏　夫（八工ＯＢ）
5〃　田名部　晃　一（市役所）

一般男子 5,000m

1位　沼　舘　健　二（八工教）　9分55秒4
2〃　西　山　智　也（八工ＯＢ)9分55秒5
3〃　横　町　敏　雄（八工ＯＢ)10〃12〃5
4〃　菅　原　敏　夫（佐松機械）
5〃　田名部　晃　一（市役所）

一般男子10,000m

1位　沼　舘　健　二（八工教）　20分26秒4
2〃　西　山　智　也(八工ＯＢ)20〃26〃5
3〃　菅　原　敏　夫(八工ＯＢ)21〃33〃9

一般男子総合

1位　沼　舘　健　二（八工教）

第８回（兼第11回国体予選会）

昭和31年１月15日

女子 500m

1位　藤　田　幸　子（日女体大）　58秒6
2〃　佐々木　邦　子（千葉ＯＧ）　59〃5
3〃　重　茂　よ　し（二中教）　60〃9
4〃　板　橋　妙　子（千葉）　64〃4
5〃　高　橋　知　子（八東）　70〃1
6〃　岩　倉　リウ子（八東）　70〃3

女子 1,000,

1位　佐々木　邦　子（千葉ＯＧ)2分01秒6　大会新
2〃　重　茂　よ　し（二中教）　2〃06〃2
3〃　板　橋　妙　子（千葉）　2〃12〃5
4〃　富　岡　武　子（白菊）
5〃　川守田　ミ　チ（八東）
6〃　岩　倉　リウ子（八東）

女子 3,000m

1位　佐々木　邦　子（千葉ＯＧ)7分05秒0
2位　重　茂　よ　し（二中教）　7分05秒1
3〃　富　岡　武　子（白菊）
4〃　岩　倉　リウ子（八東）
5〃　川守田　ミ　チ（八東）
6〃　大久保　精　子（八東）

女子 5,000m

1位　佐々木　邦　子(千葉ＯＧ)12分23秒2
2〃　重　茂　よ　し（二中教）　12〃23〃5
3〃　富　岡　武　子（白菊）　12〃29〃2

女子総合

1位　佐々木　邦　子（千葉ＯＢ）　265.153点
2〃　重　茂　よ　し（二中教）　269.200点
3〃　富　岡　武　子（白菊）　291.553点

男子 500m

1位　富　岡　義　雄（日大）　51秒0
2〃　照　井　利　男（日大）　52〃1
3〃　沼　舘　健　二（八工教）　52〃9
3〃　森　越　志　朗（八工）　52〃9
5〃　西　村　輝　夫（八東定）　53〃0
6〃　田名部　晃　一（市役所）　53〃8

男子 1,500m

1位　照　井　利　男（日大）　2分42秒9
2〃　森　越　志　朗（八工）　2〃43〃0
3〃　沼　舘　健　二（八工教）　2〃47〃0
4〃　高屋敷　嘉　穂（八工）
5〃　田名部　晃　一（市役所）
6〃　富　岡　義　雄（日大）

男子 5,000m

1位　沼　舘　健　二（八工教）　10分53秒6
2〃　照　井　利　男（日大）　10〃53〃7
3〃　田　中　大　也（八工）　10〃54〃0
4〃　西　山　智　也（八工ＯＢ）
5〃　森　越　志　朗（八工）
6〃　立　原　宏　一（八工ＯＢ）

男子10,000m

1位　沼　舘　健　二（八工教）　22分06秒5
2〃　田　中　大　也（八工）　22〃08〃5
3〃　照　井　利　男（日大）　22〃08〃6
4〃　西　山　智　也（八工ＯＢ）
5〃　森　越　志　朗（八工）

男子総合

1位　照　井　利　男（日大）　238.210点
2〃　森　越　志　朗（八工）　239.213点
3〃　沼　舘　健　二（八工教）　240.252点
4〃　田　中　大　也（八工）　248.258点
5〃　西　山　智　也（八工ＯＢ）　251.098点

一般男子・高校男子同走した。

第９回（兼第12回国体予選会）

昭和32年１月13日　長根リンク

女子 500m

１位	佐々木	邦　子（大洋水産）	57秒7
２〃	富	岡　武　子（白菊）	60〃3
３〃	金	浜　す　み（八東）	61〃2
４〃	畑	中　光　子（八東）	
５〃	高	橋　知　子（八東）	

女子 1,000m

１位	佐々木	邦　子（大洋水産）	2分01秒0　大会新
２〃	川守田	ミ　チ（八東）	2〃06〃0
３〃	富	岡　武　子（白菊）	2〃06〃5
４〃	畑	中　光　子（八東）	
５〃	金	浜　す　み（八東）	

女子 1,500m

１位	佐々木	邦　子（大洋水産）	3分08秒7
２〃	富岡岡	武　子（白菊）	3〃18〃2
３〃	川守田	ミ　チ（八東）	3〃19〃2
４〃	金	浜　す　み（八東）	
５〃	畑	中　光　子（八東）	

女子 3,000m

１位	佐々木	邦　子（大洋水産）	6分07秒6　大会新
２〃	富	岡　武　子（白菊）	6〃20〃8　大会新
３〃	川守田	ミ　チ（八東）	6〃21〃0　大会新
４〃	金	浜　す　み（八東）	6〃23〃8　大会新
５〃	畑	中　光　子（八東）	6〃33〃9　大会新
６〃	高	橋　知　子（八東）	

女子総合

１位	佐々木	邦　子（大洋水産）	242.434点
２〃	富	岡　武　子（白菊）	253.084点
３〃	金	浜　す　み（八東）	256.350点
４〃	川守田	ミ　チ（八東）	258.433点
５〃	畑	中　光　子（八東）	258.583点
６〃	高	橋　知　子（八東）	276.816点

男子 500m

１位	畑	中　克　夫（電通）	48秒1　大会新
２〃	平	出　道　雄（八高）	51〃7
２〃	多	賀　充　直（八工）	51〃7
４〃	松	浦　　弘（八工）	
５〃	町	田　隆　夫（光星）	

男子 1,500m

１位	町	田　隆　夫（光星）	2分42秒7
２〃	横	町　敏　雄（八工ＯＢ）	2〃46〃2
３〃	須	藤　金次郎（八工）	2〃48〃0
４〃	多	賀　充　直（八工）	
５〃	平	出　道　雄（八高）	

男子 5,000m

１位	町	田　隆　夫（光星）	9分57秒6
２〃	横	町　敏　雄（八工ＯＢ）	10〃01〃0
３位	須	藤　金次郎（八工）	10分02秒0
４〃	中	村　　（八高）	
５〃	富	岡　英　夫（八工）	

男子10,000m

１〃	町	田　隆　夫（光星）	19分56秒0
２〃	横	町　敏　雄（八工ＯＢ）	19〃58〃6
３〃	須	藤　金次郎（八工）	20〃06〃3
４〃	西	山　智　也（八工ＯＢ）	
５〃	富	岡　英　夫（八工）	

男子総合

１位	町	田　隆　夫（光星）	226.293点
２〃	横	町　敏　雄（八工ＯＢ）	228.040点
３〃	須	藤　金次郎（八工）	230.300点
４〃	平	出　道　雄（八高）	237.525点
５〃	中	村　　（八高）	237.783点
６〃	林	（日東）	252.842点

第10回は暖冬で結氷状態悪く中止

第11回（兼14回国体予選会）

昭和34年１月11～12日

女子 500m

１位	畑	中　光　子（八東）	55秒1　大会新
２〃	佐々木	邦　子（八戸観光）	
３〃	金	浜　す　み（八東）	

女子 1,000m

１位	佐々木	邦　子（八戸観光）	2分02秒7
２〃	畑	中　光　子（八東）	
３〃	富	岡　武　子（白菊ＯＧ）	

女子 1,500m

１位	富	岡　武　子（白菊ＯＧ）	3分04秒0　大会新
２〃	畑	中　光　子（八東）	3〃06〃3　大会新
３〃	金	浜　す　み（八東）	

女子 3,000m

１位	畑	中　光　子（八東）	6分41秒1
２〃	富	岡　武　子（白菊ＯＧ）	
３〃	金	浜　す　み（八東）	

女子総合

１位	畑	中　光　子（八東）	246.733点
２〃	富	岡　武　子（白菊ＯＧ）	247.816点
３〃	金	浜　す　み（八東）	255.716点
４〃	木	村　真紀子（八東）	263.116点
５〃	大	南　てい子（八東）	266.233点

男子 500m

１位	町	田　隆　夫（光星）	48秒4
２〃	西	村　光　男（八工）	
３〃	竹	内　秀　明（光星）	

男子 1,500m

１位	沼	田　善太郎（八戸観光）	2分44秒9

2位　松　浦　　弘（八工）
3〃　町　田　隆　夫（光星）

男子 5,000m

1位　町　田　隆　夫（光星）　9分10秒0 大会新
2〃　田名部　　享（八工）
3〃　沼　田　善太郎（八戸観光）

男子10,000m

1位　町　田　隆　夫（光星）　19分07秒5 大会新
2〃　田名部　　享（八工）
3〃　滝　沢　克　次（八高）

男子総合

1位　町　田　隆　夫（光星）　216.308点
2〃　沼　田　善太郎（八戸観光）　227.397点
3〃　田名部　　享（八工）　228.445点
4〃　苫米地　正　夫（光星）　229.825点
5〃　滝　沢　克　次（八高）　230.235点
6〃　松　浦　　弘（八工）　235.327点

第12回（兼15回国体予選会）

昭和35年1月9日　長根リンク

女子 500m

1位　佐々木　邦　子（八戸観光）　57秒4
2〃　畑　中　光　子（住友生命）　58〃0
3〃　金　浜　す　み（盲ろう教）　59〃0
4〃　長　畑　　（白菊）
5〃　山　田　昭　子（白菊）
6〃　西　山　　（八東）

女子 1,000m

1位　畑　中　光　子（住友生命）1分56秒6 大会新
2〃　富　岡　武　子（丸美屋）　2〃02〃6
3〃　金　浜　す　み（盲ろう教）2〃04〃1
4〃　佐々木　邦　子（八戸観光）
5〃　山　田　昭　子（白菊）
6〃　大　南　てい子（八東）

女子 1,500m

1位　畑　中　光　子（住友生命）3分07秒8
2〃　金　浜　す　み（盲ろう教）3〃19〃6
3〃　山　田　昭　子（白菊）　3〃25〃4
4〃　大　南　てい子（八東）
5〃　富　岡　武　子（丸美屋）
6〃　工　藤　宏　子（八東）

女子 3,000m

1位　畑　中　光　子（住友生命）6分07秒4 大会新
2〃　富　岡　武　子（丸美屋）　6〃22〃6 大会新
3〃　工　藤　宏　子（八東）　6〃43〃8
4〃　山　田　昭　子（白菊）
5〃　金　浜　す　み（盲ろう教）
6〃　大　南　てい子（八東）

女子総合

1位　畑　中　光　子（住友生命）　240.133点
2〃　富　岡　武　子（丸美屋）　255.500点
3〃　金　浜　す　み（盲ろう教）　256.300点
4〃　山　田　昭　子（白菊）
5〃　大　南　てい子（八東）
6〃　工　藤　宏　子（八東）

男子 500m

1位　富　岡　義　雄（八戸ガス）　46秒3 大会新
2〃　森　越　　豊（八工）　50〃4
3〃　広　田　俊　哉（八高）　51〃9
4〃　田名部　　享（八工）
5〃　滝　沢　克　次（八高）
6〃　出　町　嘉　明（光星）

男子 1,500m

1位　森　越　　豊（八工）　2分45秒1
2〃　田名部　　享（八工）　2〃46〃5
3〃　滝　沢　克　次（八工）　2〃47〃7
4〃　富　岡　義　雄（八戸ガス）
5〃　広　田　俊　哉（八高）
6〃　出　町　嘉　明（光星）

男子 5,000m

1位　田名部　　享（八工）　9分39秒8
2〃　滝　沢　克　次（八高）　9〃47〃8
3〃　出　町　嘉　明（光星）　9〃50〃2
4〃　森　越　　豊（八工）
5〃　田　村　忠　義（光星）
6〃　西　村　岩　松（三戸定）

男子10,000m

1位　出　町　嘉　明（光星）　19分33秒1
2〃　森　越　　豊（八工）　19〃42〃8
3〃　田名部　　享（八工）　19〃45〃3
4〃　田　村　忠　義（光星）
5〃　滝　沢　克　次（八高）
6〃　西　村　岩　松（三戸定）

男子総合

1位　森　越　　豊（八工）　223.913点
2〃　田名部　　享（八工）　224.847点
3〃　滝　沢　克　次（八高）　226.330点
4〃　出　町　嘉　明（光星）
5〃　田　村　忠　義（光星）
6〃　西　村　岩　松（三戸定）

第13回（兼第16回国体予選会）

昭和36年1月7日～8日　長根リンク

女子 500m

1位　工　藤　宏　子（八東）　66秒0
2〃　金　浜　美　恵（八東）　66〃7

3位　野辺地　の　り（八東）　70秒2
4〃　大　島　邦　子（八東）

女子 1,000m

1位　工　藤　宏　子（八東）　2分13秒4
2〃　金　浜　美　恵（八東）　2〃23〃4
3〃　野辺地　の　り（八東）　2〃27〃6
4〃　大　島　邦　子（八東）

女子 1,500m

1位　大　島　邦　子（八東）　3分25秒8
2〃　金　浜　美　恵（八東）　3〃51〃7
3〃　工　藤　宏　子（八東）　3〃55〃7
4〃　野辺地　の　り（八東）

女子 3,000m

1位　工　藤　宏　子（八東）　7分20秒1
2〃　大　島　邦　子（八東）　8〃31〃8
3〃　金　浜　美　恵（八東）　8〃59〃4

女子総合

1位　工　藤　宏　子（八東）　274.883点
2〃　金　浜　美　恵（八東）　306.383点
3〃　大　島　邦　子（八東）　312.167点

男子 500m

1位　富　岡　義　雄（八戸ガス）　48秒9
2〃　畑　中　捷　郎（八商）　49〃3
3〃　広　田　俊　哉（八商）　49〃4
4〃　菊　池　秀　司（八高）
5〃　木　村　鉄　男（八商）
6〃　川　村　義　一（八商）

男子 1,500m

1位　畑　中　捷　郎（八商）　2分39秒3 大会新
2〃　菊　池　秀　司（八高）　2〃41〃9
3〃　川　村　義　一（八商）　2〃43〃0
4〃　岡　沼　宏　洲（八高）
5〃　広　田　俊　哉（八高）
6〃　浅　坂　武　敏（八商）

男子 5,000m

1位　菊　池　秀　司（八高）　9分38秒8
2〃　出　町　嘉　明（光星）　9〃41〃7
3〃　川　村　義　一（八商）　9〃59〃3
4〃　浅　坂　武　敏（八商）
5〃　高屋敷　雄　造（八商）
6〃　広　田　俊　哉（八高）

男子10,000m

1位　菊　池　秀　司（八高）　19分51秒8
2〃　出　町　嘉　明（光星）　20〃00〃0
3〃　田　村　忠　義（光星）　20〃31〃7
4〃　川　村　義　一（八商）
5〃　高屋敷　雄　造（八商）
6〃　浅　坂　武　敏（八商）

男子総合

1位　菊　池　秀　司（八高）　222.237点
2〃　川　村　義　一（八商）　227.553点
3〃　畑　中　捷　郎（八商）　228.982点
4〃　広　田　俊　哉（八高）　229.633点
5〃　浅　坂　武　敏（八商）　231.532点
6〃　田　村　忠　義（光星）　234.582点

第14回

女子 500m

1位　大　里　千恵子（八商）　58秒0
2〃　金　浜　美　恵（八東）
3〃　久　保　シ　ゲ（千葉）

女子 1,500m

1位　大　里　千恵子（八商）　3分09秒7
2〃　久　保　シ　ゲ（千葉）
3〃　金　浜　美　恵（八東）
コンディション不良のため以下中止

男子 500m

1位　畑　中　捷　郎（八商）　47秒9
2〃　川　村　義　一（八商）
3〃　西　村　　栄（八工）

男子 1,500m

1位　西　村　　勲（光星）　2分37秒7
2〃　出　町　嘉　明（光星）
3〃　菊　池　秀　司（八高）

男子 3,000m

1位　西　村　　勲（光星）　5分25秒3
2〃　出　町　嘉　明（光星）
3〃　菊　池　秀　司（八高）
コンディション不良のため以下中止

第15回　昭和38年2月4日・10日　長根リンク

女子 500m

1位　大　里　千恵子（八商）　58秒0
2〃　金　浜　美　恵（八東）　59〃0
3〃　中　野　定　子（白菊）　60〃6
4〃　久　保　シ　ゲ（千葉）
5〃　田　村　早　苗（八高）
6〃　田　中　百合子（八高）

女子 1,000m

1位　中　野　定　子（白菊）　2分01秒3
2〃　金　浜　美　恵（八東）　2〃08〃4
3〃　久　保　シ　ゲ（千葉）　2〃11〃6
4〃　田名部　雅　子（八高）　2〃15〃8
5〃　和　山　節　子（八東）　2〃23〃5
6〃　菊　地　圭　子（八東）　2〃24〃0

女子 1,500m

1位　中　野　定　子（白菊）　3分19〃0

2位　金浜美恵（八東）　3分29秒1
3〃　久保シゲ（千葉）　3〃30〃0
4〃　田村早苗（八高）
5〃　田名部雅子（八高）
6〃　田中百合子（八高）

女子 3,000m

1位　中野定子（白菊）　6分31秒0
2〃　久保シゲ（千葉）　7〃05〃2
3〃　田名部雅子（八高）　7〃08〃8
4〃　金浜美恵（八東）
5〃　田村早苗（八高）
6〃　菊地圭子（八東）

女子総合

1位　中野定子（白菊）　252.749点
2〃　金浜美恵（八東）　265.200点
3〃　久保シゲ（千葉）　268.266点
4〃　田名部雅子（八高）　280.732点
5〃　田村早苗（八高）　281.489点
6〃　菊地圭子（八東）　290.083点

男子 500m

1位　原田与一（光星）　48秒4
2〃　菊池秀司（八高）　48秒9
3〃　西村栄（八工）　49秒1
4〃　古町真男（八高）
5〃　大羽沢（八高）
5〃　工藤浩三（光星）

男子 1,500m

1位　菊池秀司（八高）　2分33秒4　大会新
2〃　畑中捷郎（八商）　2〃36〃7　大会新
3〃　奥寺勇（八高）　2〃37〃2　大会新
4〃　西村栄（八工）　2〃37〃5　大会新
5〃　古町真男（八高）　2〃37〃8　大会新
6〃　原田与一（光星）　2〃38〃2　大会新

男子 5,000m

1位　菊池秀司（八高）　9分04秒5　大会新
2〃　古町真男（八高）　9〃19〃0
3〃　工藤浩三（光星）　9〃24〃8
4〃　戸来（八工）
5〃　細田浩（八商）
6〃　岡沼光彦（八高）

男子10,000m

1位　菊池秀司（八高）　18分34秒2　大会新
2〃　工藤浩三（光星）　19〃40〃6
3〃　細田浩（八商）　19〃43〃0
4〃　原田与一（光星）
4〃　戸来（八工）
6〃　古町真男（八高）

男子総合

1位　菊池秀司（八高）　211.460点
2位　古町真男（八高）　218.110点
3〃　原田与一（光星）　218.148点
4〃　工藤浩三（光星）　218.776点
5〃　細田浩（八商）　222.650点
6〃　岡沼光彦（八高）　222.893点

第16回　昭和39年2月8日～9日　長根リンク

女子 500m

1位　大里千恵子（八商）　58秒7
2〃　吉田あつ子（八高）　58〃9
3〃　中野定子（白菊）　59〃0
4〃　福岡憲子（八商）
5〃　和山節子（八東）
6〃　松田裕子（八高）

女子 1,000m

1位　大里千恵子（八商）　2分02秒2
2〃　中野定子（白菊）　2〃02〃4
3〃　吉田あつ子（八高）　2〃02〃5
4〃　福岡憲子（八商）
5〃　神田玲子（八高）
6〃　松田祐子（八高）

女子 1,500m

1位　大里千恵子（八商）　3分11秒3
2〃　中野定子（白菊）　3〃11〃7
3〃　吉田あつ子（八高）　3〃12〃8
4〃　福岡憲子（八商）
5〃　神田琲子（八高）
6〃　福井（八東）

女子 3,000m

1位　大里千恵子（八商）　6分39秒4
2〃　福岡憲子（八商）　6〃39〃7
3〃　中野定子（白菊）　6〃40〃0
4〃　吉田あつ子（八高）
5〃　神田玲子（八高）
6〃　松田祐子（八高）

女子総合

1位　大里千恵子（八商）
2〃　中野定子（白菊）
3〃　吉田あつ子（八高）
4〃　福岡憲子（八商）
5〃　神田玲子（八高）
6〃　松田祐子（八高）

男子 500m

1位　工藤浩三（光星）　47秒6
2〃　西村栄（八工）　48〃1
3〃　岡沼光彦（八高）　48〃9
4〃　松倉（八商）
5〃　奥寺勇（八高）
6〃　細田浩（八商）

男子 1,500m

1位	岡沼光彦	(八高)	2分35秒4	
2〃	工藤浩三	(光星)	2〃38〃0	
3〃	奥寺勇	(八高)	2〃39〃3	
4〃	細田浩	(八商)		
5〃	西村栄	(八工)		
6〃	宮沢則幸	(八工)		

男子 3,000m

1位	岡沼光彦	(八商)	5分31秒3	
2〃	細田浩	(八商)	5〃35〃4	
3〃	工藤浩三	(光星)	5〃36〃2	
4〃	宮沢則幸	(八工)		
5〃	東隆	(百石中)		
6〃	奥寺勇	(八高)		

男子 5,000m

1位	岡沼光彦	(八高)	9分31秒3	
2〃	工藤浩三	(光星)	9〃37〃0	
3〃	細田浩	(八商)	9〃40〃6	
4〃	宮沢則幸	(八工)		
5〃	奥寺勇	(八商)		
6〃	西村栄	(八工)		

男子総合

1位	岡沼光彦	(八高)	
2〃	工藤浩三	(光星)	
3〃	細田浩	(八商)	
4〃	奥寺勇	(八高)	
5〃	西村栄	(八工)	
6〃	宮沢則幸	(八工)	

暖気のため距離は 500m、1,500m、3,000m、5,000m

第17回　昭和40年2月11日～12日　長根リンク

女子 500m

1位	吉田あつ子	(八高)	57秒0	
2〃	福岡憲子	(八商)	59〃1	
2〃	高橋美代子	(八東)	59〃1	
4〃	中野定子	(高周波)	59〃6	
5〃	田村早苗	(八高)	59〃9	
6〃	大南	(八商)	61〃4	

女子 1,000m

1位	吉田あつ子	(八高)	1分58秒5	
2〃	福岡憲子	(八商)	2〃00〃5	
3〃	高橋美代子	(八東)	2〃00〃6	
4〃	中野定子	(高周波)	2〃04〃2	
5〃	田村早苗	(八高)	2〃08〃4	
6〃	小瀬川恭子	(八商)	2〃09〃9	

女子 1,500m

1位	吉田あつ子	(八高)	3分02秒3	大会新
2〃	福岡憲子	(八商)	3〃04〃5	
3〃	中野定子	(高周波)	3〃04〃7	
4位	高橋美代子	(八東)	3分09秒7	
5〃	田村早苗	(八高)	3〃20〃0	
6〃	小笠原	(八東)	3〃22〃1	

女子 3,000m

1位	福岡憲子	(八商)	6分17秒8	
2〃	吉田あつ子	(八高)	6〃19〃8	
3〃	高橋美代子	(八東)	6〃34〃2	
4〃	中野定子	(高周波)	6〃45〃2	
5〃	小笠原	(八東)	6〃49〃8	
6〃	田村早苗	(八高)	6〃50〃0	

女子総合

1位	吉田あつ子	(八高)	240.316点
2〃	福岡憲子	(八商)	243.816点
3〃	高橋美代子	(八東)	248.333点
4〃	中野定子	(高周波)	250.796点
5〃	田村早苗	(八高)	259.099点
6〃	小瀬川恭子	(八商)	264.583点

男子 500m

1位	冷清水喜久雄	(八高)	47秒7	
2〃	種市健	(八高)	47〃8	
3〃	浩田浩	(八商)	48〃2	
4〃	佐々木	(八商)		
4〃	岡沼光彦	(八高)		
6〃	工藤浩三	(光星)		

男子 1,500m

1位	細田浩	(八商)	2分30秒7	大会新
2〃	岡沼光彦	(八高)	2〃32〃8	大会新
3〃	佐々木吉昭	(光星)	2〃33〃5	
4〃	東隆	(八商)	2〃37〃0	
5〃	木村	(八商)	2〃38〃3	
6〃	佐々木	(八商)	2〃38〃7	

男子 5,000m

1位	細田浩	(八商)	8分56秒4	大会新
2〃	東隆	(八商)	8〃58〃5	大会新
3〃	岡沼光彦	(八高)	9〃08〃1	
4〃	細越真夫	(光星)		
5〃	佐々木	(光星)		
6〃	佐々木	(光星)		

男子10,000m

1位	細田浩	(八商)	18分24秒4	大会新
2〃	東隆	(八商)	18〃29〃9	大会新
3〃	細越真夫	(光星)	18〃42〃7	
4〃	岡沼光彦	(八商)	18〃43〃8	
5〃	佐々木	(八商)	18〃58〃5	
6〃	佐々木	(光星)	19〃09〃4	

男子総合

1位	細田浩	(八商)	207.293点	大会新
2〃	東隆	(八商)	210.578点	大会新
3〃	岡沼光彦	(八高)	210.633点	大会新

4位　佐々木　吉　昭（光星）　213.036点
5〃　佐々木　伸　一（八商）　214.085点
6〃　細　越　真　夫（光星）　214.351点

第18回　昭和41年2月12日～13日　長根リンク

女子 500m

1位　福　岡　憲　子（八商）　54秒5 大会新
2〃　高　橋　美代子（八東）　57〃7
3〃　今　田　睦　子（八商）　58〃0
4〃　小瀬川　恭　子（八商）　59〃3
5〃　大　南　習　子（八商）　61〃6
6〃　近　藤　悦　子（八高）　66〃2

女子 1,000m

1位　福　岡　憲　子（八商）　1分53秒2 大会新
2〃　小瀬川　恭　子（八商）　2〃00〃7
3〃　今　田　睦　子（八商）　2〃01〃4
4〃　高　橋　美代子（八東）　2〃02〃3
5〃　大　南　習　子（八商）　2〃11〃6
6〃　近　藤　悦　子（八高）　2〃24〃5

女子 1,500m

1位　福　岡　憲　子（八商）　2分56秒2 大会新
2〃　小瀬川　恭　子（八商）　3〃04〃2
3〃　今　田　睦　子（八商）　3〃08〃6
4〃　高　橋　美代子（八東）　3〃09〃7
5〃　大　南　習　子（八商）　3〃24〃8
6〃　近　藤　悦　子（八高）　3〃49〃7

女子 3,000m

1位　福　岡　憲　子（八商）　6分25秒3
2〃　小瀬川　恭　子（八商）　6〃36〃7
3〃　今　田　睦　子（八商）　6〃42〃7
4〃　高　橋　美代子（八東）　6〃45〃3
5〃　大　南　習　子（八商）　7〃41〃1
6〃　近　藤　悦　子（八高）　8〃19〃3

女子総合

1位　福　岡　憲　子（八商）　234.049点大会新
2〃　小瀬川　恭　子（八商）　247.166点
3〃　今　田　睦　子（八商）　248.682点
4〃　高　橋　美代子（八東）　249.633点
5〃　大　南　習　子（八商）　272.516点
6〃　近　藤　悦　子（八高）　301.232点

男子 500m

1位　東　　隆（八商）　47秒6
2〃　冷清水　喜久雄（八高）　47〃7
3〃　工　藤　英　夫（光星）　47〃8
4〃　佐々木　光　男（八商）　48〃0
5〃　栄　田　敏　昭（光星）　48〃5
6〃　細　越　真　夫（光星）　48〃6

男子 1,500m

1位　佐々木　光　男（八商）　2分32秒9
2位　東　　隆（八商）　2分34秒2
3〃　細　越　真　夫（光星）　2〃35〃8
4〃　加　福　　徹（八商）　2〃36〃3
5〃　工　藤　　隆（光星）　2〃38〃1
6〃　木　村　伸　一（八商）　2〃39〃6

男子 5,000m

1位　東　　隆（八商）　9分04秒2
2〃　細　越　真　夫（光星）　9〃15〃0
3〃　佐々木　光　男（八商）　9〃18〃9
4〃　田　中　信　明（八商）　9〃20〃9
5〃　工　藤　　隆（光星）　9〃28〃4
6〃　加　福　　徹（八商）　9〃32〃6

男子10,000m

1位　東　　隆（八商）　18分58秒4
2〃　細　越　真　夫（光星）　19〃10〃1
3〃　佐々木　光　男（八商）　19〃38〃5
4〃　田　中　信　明（八商）　19〃46〃7
5〃　加　福　　徹（八商）　20〃12〃2
6〃　木　村　伸　一（八商）　20〃14〃1

男子総合

1位　東　　隆（八商）　208.340点
2〃　細　越　真　夫（光星）　213.538点
3〃　佐々木　光　男（八商）　213.781点
4〃　田　中　信　明（八商）　217.858点
5〃　加　福　　徹（八商）　220.770点
6〃　木　村　伸　一（八商）　221.385点

第19回　昭和42年2月4日～5日　長根リンク

女子 500m

1位　高　橋　美代子（八東）　56秒2
2〃　今　田　睦　子（八商）　56〃3
3〃　小瀬川　恭　子（八商）　57〃6
4〃　新　坂　安　子（光星）　59〃5
5〃　根　城　ゆ　き（光星）　60〃2
6〃　吉　田　照　子（八東）　61〃2

女子 1,000m

1位　小瀬川　恭　子（八商）　2分02秒0
2〃　高　橋　美代子（八東）　2〃02〃9
3〃　今　田　睦　子（八商）　2〃03〃7
4〃　根　城　ゆ　き（光星）　2〃06〃2
5〃　新　坂　安　子（光星）　2〃06〃3
6〃　吉　田　照　子（八東）　2〃09〃3

女子 1,500m

1位　今　田　睦　子（八商）　3分01秒4
2〃　小瀬川　恭　子（八商）　3〃02〃5
3〃　高　橋　美代子（八東）　3〃02〃9
4〃　根　城　ゆ　き（光星）　3〃07〃9
5〃　吉　田　照　子（八東）　3〃09〃8
6〃　新　坂　安　子（光星）　3〃14〃7

女子 3,000m

1位	根城ゆき	(光星)	6分34秒8
2〃	今田睦子	(八商)	6〃37〃5
3〃	吉田照子	(八東)	6〃38〃2
4〃	小瀬川恭子	(八商)	6〃38〃9
5〃	高橋美代子	(八東)	6〃45〃0
6〃	新坂安子	(光星)	6〃57〃6

女子総合

1位	今田睦子	(八商)	244.866点
2〃	小瀬川恭子	(八商)	245.916点
3〃	高橋美代子	(八東)	246.116点
4〃	根城ゆき	(光星)	251.733点
5〃	吉田照子	(八東)	255.482点
6〃	新坂安子	(光星)	257.150点

男子 500m

1位	細田浩	(八商OB)	47秒5
2〃	佐々木光男	(八商)	47〃6
3〃	東隆	(八商)	48〃1
4〃	中島進	(光星教)	48〃4
5〃	慶長菊也	(市教委)	48〃7
6〃	田中信明	(八商)	49〃4

男子 1,500m

1位	慶長菊也	(市教委)	2分38秒6
2〃	加福徹	(八商)	2〃41〃0
3〃	田中信明	(八商)	2〃42〃2
4〃	東隆	(八商)	2〃45〃1
5〃	細田浩	(八商OB)	2〃48〃0
6〃	橋本昇	(八商)	2〃48〃0

男子 5,000m

1位	東隆	(八商)	8分57秒4
2〃	加福徹	(八商)	9〃06〃9
3〃	慶長菊也	(市教委)	9〃09〃1
4〃	細田浩	(八商OB)	9〃10〃3
5〃	渡辺哲夫	(光星)	9〃12〃5
6〃	田中信明	(八商)	9〃13〃5

男子10,000m

1位	東隆	(八商)	18分40秒3
2〃	佐々木光男	(八商)	18〃56〃2
3〃	加福徹	(八商)	19〃05〃2
4〃	渡辺哲夫	(光星)	19〃09〃4
5〃	工藤隆	(光星)	19〃14〃2
6〃	慶長菊也	(市教委)	19〃18〃8

男子総合

1位	東隆	(八商)	212.888点
2〃	慶長菊也	(市教委)	214.416点
3〃	佐々木光男	(八商)	216.126点
4〃	細田浩	(八商OB)	216.635点
5〃	渡辺哲夫	(光星)	218.653点
6〃	加福徹	(八商)	221.316点

第20回 昭和43年2月3日～4日 長根リンク

女子 500m

1位	高橋美代子	(市庁)	55秒2
2〃	今田睦子	(八商)	55〃5
3〃	根城ゆき	(光星)	56〃5
4〃	吉田照子	(八東)	58〃7
5〃	川村万里子	(光星)	58〃9
6〃	大崎千恵子	(光星)	60〃0

女子 1,000m

1位	根城ゆき	(光星)	1分59秒6
2〃	高橋美代子	(市庁)	2〃00〃7
3〃	吉田照子	(八東)	2〃07〃2
4〃	松本富美子	(八商)	2〃07〃6
5〃	市川裕子	(八東)	2〃09〃5
6〃	川村万里子	(光星)	2〃10〃6

女子 1,500m

1位	今田睦子	(八商)	3分00秒2
2〃	根城ゆき	(光星)	3〃02〃8
3〃	高橋美代子	(市庁)	3〃03〃5
4〃	吉田照子	(八東)	3〃04〃5
5〃	大崎千恵子	(光星)	3〃13〃2
6〃	市川裕子	(八東)	3〃17〃2

女子 3,000m

1位	今田睦子	(八商)	6分28秒5
2〃	根城ゆき	(光星)	6〃29〃7
3〃	吉田照子	(八東)	6〃30〃3
4〃	高橋美代子	(市庁)	6〃37〃9
5〃	大崎千恵子	(光星)	6〃52〃0
6〃	市川裕子	(八東)	7〃24〃9

女子総合

1位	根城ゆき	(光星)	242.183点
2〃	高橋美代子	(市庁)	243.032点
3〃	今田睦子	(八商)	245.866点
4〃	吉田照子	(八東)	248.850点
5〃	大崎千恵子	(光星)	259.916点
6〃	市川裕子	(八東)	265.733点

男子 500m

1位	田中信明	(八商)	46秒3 大会タイ
2〃	菊池秀司	(一野辺パン)	46〃5
3〃	渡辺哲夫	(光星)	47〃2
4〃	田村保孝	(八商)	47〃6
4〃	工藤隆	(光星)	47〃6
6〃	加福徹	(労金)	48〃8

男子 1,500m

1位	菊池秀司	(一野辺パン)	2分29秒7 大会新
2〃	田中信明	(八商)	2〃31〃8
3〃	渡辺哲夫	(光星)	2〃32〃2
4〃	田村保孝	(八商)	2〃34〃2
5〃	山口宏道	(光星)	2〃35〃2

6位 工藤 隆（光星） 2分35秒3

男子 5,000m

1位 渡辺哲夫（光星） 9分04秒2
2〃 田中信明（八商） 9〃08〃7
3〃 菊池秀司（一野辺パン） 9〃11〃7
4〃 佐々木 敬（八商） 9〃12〃1
5〃 橋本 昇（八商） 9〃16〃3
6〃 山口宏道（光星） 9〃18〃9

男子10,000m

1位 田中信明（八商） 19分14秒9
2〃 渡辺哲夫（光星） 19〃20〃2
3〃 菊池秀司（一野辺パン） 19〃45〃0
4〃 橋本 昇（八商） 19〃49〃2
5〃 佐々木 敬（八商） 19〃52〃6
6〃 山口宏道（光星） 20〃06〃5

男子総合

1位 田中信明（八商） 209.515点
2〃 渡辺哲夫（光星） 210.363点
3〃 菊池秀司（一野辺パン） 210.770点
4〃 田村保孝（八商） 215.875点
5〃 佐々木 敬（八商） 217.406点
6〃 山口宏道（光星） 217.948点

第21回はコンディション不良のため中止

第22回 昭和45年1月12日～13日 長根リンク

女子 500m

1位 福岡憲子（道仏中教） 54秒3 大会新
2〃 近藤悦子（東洋大） 55〃0
3〃 木村孝子（八東） 55〃3
4〃 松本富美子（八商） 55〃4
5〃 根城ゆき（東女体大） 55〃6
6〃 高橋玲子（八商） 56〃1

女子 1,000m

1位 福岡憲子（道仏中教） 1分58秒1
2〃 近藤悦子（大洋大） 1〃59〃4
3〃 根城ゆき（東女体大） 1〃59〃8
4〃 木村孝子（八東） 2〃02〃7
5〃 松本富美子（八商） 2〃03〃3
6〃 後村敬子（光星） 2〃03〃5

女子 1,500m

1位 福岡憲子（道仏中教） 3分01秒9
2〃 近藤悦子（東洋大） 3〃06〃0
3〃 根城ゆき（東女体大） 3〃06〃2
4〃 小芝優子（千葉） 3〃10〃0
5〃 後村敬子（光星） 3〃11〃3
6〃 大南優子（光星） 3〃12〃5

女子 3,000m

1位 根城ゆき（東女体大） 6分29秒4
2位 福岡憲子（道仏中教） 6分34秒3
3〃 小芝優子（千葉） 6〃36〃9
4〃 後村敬子（光星） 6〃38〃4
5〃 大南優子（光星） 6〃39〃2
6〃 近藤悦子（東洋大） 6〃40〃5

女子総合

1位 福岡憲子（道仏中教） 239.899点
2〃 根城ゆき（東女体大） 242.467点
3〃 近藤悦子（東洋大） 243.450点
4〃 大南優子（光星） 249.150点
5〃 後村敬子（光星） 250.817点
6〃 小芝優子（千葉） 251.383点

男子 500m

1位 田中信明（法大） 44秒8 大会新
2〃 渡辺哲夫（東洋大） 45〃1 大会新
3〃 菊池秀司（八戸ガス） 45〃2 大会新
4〃 細田 浩（法大） 45〃3 大会新
5〃 工藤浩三（金入文具） 46〃2 大会新
6〃 山田 隆（八高） 46〃3 大会タイ

男子 1,500m

1位 渡辺哲夫（東洋大） 2分26秒8 大会新
2〃 田中信明（法大） 2〃26〃8 大会新
3〃 山口宏道（光星） 2〃30〃8
4〃 田名部和彦（八商） 2〃34〃6
5〃 上村和志雄（八商） 2〃36〃7
6〃 細田 浩（法大） 2〃39〃9

男子 5,000m

1位 渡辺啓夫（東洋大） 8分27秒3 大会新
2〃 細田 浩（法大） 8〃29〃9 大会新
3〃 山口宏道（光星） 8〃30〃3 大会新
4〃 田中信明（法大） 8〃36〃4 大会新
5〃 松田秀美（光星） 8〃37〃1 大会新
6〃 中里殖行（八商） 8〃44〃6 大会新

男子10,000m

1位 山口宏道（光星） 19分10秒1
2〃 渡辺哲夫（東洋大） 19〃10〃1
3〃 松田秀美（光星） 19〃21〃9
4〃 中里殖行（八商） 19〃58〃2
5〃 田名部和彦（八商） 20〃02〃5
6〃 上村和志雄（八商） 20〃49〃7

男子総合

1位 渡辺哲夫（東洋大） 202.268点大会新
2〃 山口宏道（光星） 205.802点大会新
3〃 田名部和彦（八商） 213.928点
4〃 中里殖行（八商） 215.770点
5〃 上村和志雄（八商） 216.918点
6〃 松田秀美（光星） 218.072点

第23回　昭和46年２月18日～19日　長根リンク

女子 500m

1位	木村孝子	(八東)	50秒4	大会新
2〃	福岡憲子	(道仏中教)	51〃6	大会新
3〃	大南優子	(光星)	52〃7	大会新
4〃	佐々木信枝	(八商)	54〃0	大会新
5〃	後村敬子	(光星)	54〃2	大会新

女子 1,000m

1位	福岡憲子	(道仏中教)	1分42〃1	大会新
2〃	木村孝子	(八東)	1〃45〃0	大会新
3〃	後村敬子	(光星)	1〃48〃8	大会新
4〃	泉山好子	(光星)	1〃50〃8	大会新
5〃	佐々木信枝	(八商)	1〃52〃7	大会新

女子 1,500m

1位	福岡憲子	(道仏中教)	2分42〃9	大会新
2〃	後村敬子	(光星)	2〃47〃3	大会新
3〃	大南優子	(光星)	2〃47〃7	大会新
4〃	佐々木信枝	(八商)	2〃51〃8	大会新
5〃	木村孝子	(八東)	2〃52〃6	大会新
6〃	泉山好子	(光星)	2〃54〃8	大会新

女子 3,000m

1位	福岡憲子	(道仏中教)	5分31秒0	大会新
2〃	後村敬子	(光星)	5〃38〃2	大会新
3〃	大南優子	(光星)	5〃39〃5	大会新
4〃	木村孝子	(八東)	5〃54〃5	大会新
5〃	泉山好子	(光星)	5〃55〃9	大会新

女子総合

1位	福岡憲子	(道仏中教)	212.616点	大会新
2〃	木村孝子	(八東)	219.516点	大会新
3〃	後村敬子	(光星)	220.733点	大会新
4〃	大南優子	(光星)	226.083点	大会新
5〃	泉々木好子	(光星)	227.583点	大会新
6〃	佐々木信枝	(八商)	228.86〃	大会新

男子 500m

1位	宮古政則	(光星)	44秒8	大会タイ
2〃	小向猛彦	(八商)	45〃3	
3〃	小笠原寿	(光星)	45〃3	

男子 1,500m

1位	松田秀美	(光星)	2分21秒9	大会新
2〃	中田敏彦	(八工)	2〃22〃9	大会新
3〃	大向将之	(八商)	2〃24〃6	大会新
4〃	小笠原寿	(光星)	2〃26〃0	大会新
5〃	宮古政則	(光星)	2〃26〃0	大会新

男子 5,000m

1位	中田敏彦	(八工)	8分22秒2	大会新
2〃	竹子隆昭	(光星)	8〃29〃5	
3〃	松田秀美	(光星)	8〃30〃1	

男子10,000m

1位	松田秀美	(光星)	16分54秒8	大会新
2位	竹子隆昭	(光星)	17分31秒4	大会新
3〃	中田敏彦	(八工)	17〃33〃4	大会新
4〃	小笠原寿	(光星)	17〃50〃4	大会新
5〃	大向将之	(八商)	18〃10〃4	大会新
6〃	宮古政則	(光星)	18〃13〃5	大会新

男子総合

1位	中田敏彦	(八工)	196.023点	大会新
2〃	松田秀美	(光星)	196.050点	大会新
3〃	竹子隆昭	(光星)	198.853点	大会新
4〃	小笠原寿	(光星)	199.306点	大会新
5〃	大向将之	(八商)	200.920点	大会新
6〃	宮古政則	(光星)	201.681点	大会新

第24回　昭和47年１月22日～23日　長根リンク

女子 500m

1位	福岡憲子	(根城中教)	50秒8	
2〃	木村孝子	(八信金)	51〃3	
3〃	小芝弘子	(光星)	53〃9	
4〃	小芝優子	(千葉)	54〃1	
5〃	佐々木信枝	(八商)	54〃8	
6〃	皆川ゆう子	(千葉)	55〃3	

女子 1,000m

1位	福岡憲子	(根城中教)	1分41秒3	大会新
2〃	木村孝子	(八信金)	1〃48〃5	
3〃	小芝優子	(千葉)	1〃48〃5	
4〃	小芝弘子	(光星)	1〃51〃5	
5〃	皆川ゆう子	(千葉)	1〃53〃6	
6〃	山田和子	(八商)	1〃54〃7	

女子 1,500m

1位	福岡憲子	(根城中教)	2分38秒7	大会新
2〃	小芝優子	(千葉)	2〃42〃8	大会新
3〃	小芝弘子	(光星)	2〃44〃8	
4〃	木村孝子	(八信金)	2〃51〃0	
5〃	佐々木信枝	(八商)	2〃52〃9	
6〃	山田和子	(八商)	2〃56〃6	

女子 3,000m

1位	福岡憲子	(根城中教)	5分33秒8	
2〃	小芝優子	(千葉)	5〃37〃8	
3〃	皆川ゆう子	(千葉)	6〃01〃7	
4〃	小芝弘子	(光星)	6〃03〃2	
3〃	木村孝子	(八信金)	6〃17〃1	
6〃	山田和子	(八商)	6〃18〃6	

女子総合

1位	福岡憲子	(根城中教)	209.983点	大会新
2〃	小芝優子	(千葉)	219.917点	
3〃	小芝弘子	(光星)	225.116点	
4〃	木村孝子	(八信金)	225.400点	
5〃	皆川ゆう子	(千葉)	233.150点	
6〃	佐々木信枝	(八商)	233.433点	

男子 500m

1位	大向将之	(八商)	44秒5	大会新
2〃	小向猛彦	(八商)	45〃1	
3〃	松田篤	(光星)	46〃0	
4〃	田村祐治	(光星)	46〃3	
5〃	松田秀美	(光星)	46〃4	
6〃	村田	(八高)	46〃7	

男子 1,500m

1位	大向将之	(八商)	2分25秒2	
2〃	田村裕治	(光星)	2〃26〃4	
3〃	松田秀美	(光星)	2〃26〃6	
4〃	東徹	(八商)	2〃28〃9	
5〃	松田篤	(光星)	2〃31〃6	
6〃	小笠原光弘	(八工)	2〃33〃5	

男子 5,000m

1位	田村裕治	(光星)	8分14秒0	大会新
2〃	松田秀美	(光星)	8〃23〃0	
3〃	東徹	(八商)	8〃23〃8	
4〃	小笠原光弘	(八工)	8〃44〃9	
5〃	大向将之	(八商)	8〃46〃6	
6〃	寺下勝正	(八工)	8〃47〃6	

男子10,000m

1位	田村裕治	(光星)	17分24秒8	
2〃	東徹	(八商)	18〃04〃8	
3〃	松田秀美	(光星)	18〃07〃6	
4〃	寺下勝正	(八工)	18〃24〃0	
5〃	小笠原光弘	(八工)	18〃33〃9	
6〃	岩舘	(光星)	18〃47〃5	

男子総合

1位	田村裕治	(光星)	196.740点	
2〃	松田秀美	(光星)	199.947点	
3〃	東徹	(八商)	201.503点	
4〃	大向将之	(八商)	202.225点	
5〃	小笠原光弘	(八工)	207.052点	
6〃	寺下勝正	(八工)	209.293点	

第25回 昭和48年2月5日～7日　長根リンク

女子 500m

1位	小芝弘子	(光星)	51秒7	
2〃	田中肇子	(八商)	53〃3	
3〃	高島郁子	(光星)	63〃4	

出場3名

女子 1,000m

1位	小芝弘子	(光星)	1分49秒2	
2〃	田中肇子	(八商)	1〃57〃0	
3〃	高島郁子	(光星)	1〃58〃4	

女子 1,500m

1位	小芝弘子	(光星)	2分42秒0	
2〃	高島郁子	(光星)	2〃52〃1	
3位	田中肇子	(八商)	2分54秒7	

女子 3,000m

1位	小芝弘子	(光星)	5分52秒6	
2〃	高島郁子	(光星)	6〃20〃5	
3〃	田中肇子	(八商)	6〃25〃3	

女子総合

1位	小芝弘子	(光星)	218.983点	
2〃	田中肇子	(八商)	234.250点	
3〃	高島郁子	(光星)	243.383点	

男子 500m

1位	宮古政則	(光星)	42秒8	大会新
2〃	松田篤	(光星)	43〃4	大会新
3〃	大向将之	(八商)	43〃9	大会新
4〃	東徹	(八商)	44〃2	大会新
5〃	杉沢祐利生	(八高)	44〃7	
6〃	寺下勝正	(八工)	45〃1	

男子 1,500m

1位	宮古政則	(光星)	2分19秒8	大会新
2〃	寺下勝正	(八工)	2〃23〃6	
3〃	東徹	(八商)	2〃24〃6	
4〃	川口宏志	(八商)	2〃26〃3	
4〃	大向将之	(八商)	2〃26〃3	
6〃	杉沢祐利生	(八高)	2〃28〃7	

男子 5,000m

1位	東徹	(八商)	8分23秒2	
2〃	寺下勝正	(八工)	8〃32〃0	
3〃	宮古政則	(光星)	8〃51〃8	
4〃	松橋誠弥	(八商)	9〃11〃8	
4〃	大向将之	(八商)	9〃11〃8	
6〃	吉本肇	(八高)	9〃12〃7	

男子10,000m

1位	東徹	(八商)	17分02秒6	
2〃	寺下勝正	(八工)	17〃12〃3	
3〃	松橋誠弥	(八商)	18〃26〃6	
4〃	吉本肇	(八高)	18〃41〃1	
5〃	川口宏志	(八商)	18〃55〃9	
6〃	田名部幸夫	(八工)	18〃58〃5	

男子総合

1位	東徹	(八商)	193.845点	大会新
2〃	寺下勝正	(八工)	195.782点	大会新
3〃	吉本肇	(八高)	206.958点	
4〃	川口宏志	(八商)		
5〃	松橋誠弥	(八商)		
6〃	田名部幸夫	(八工)		

第26回 昭和49年1月15日　長根リンク

女子 500m

1位	小芝弘子	(光星)	51秒9	
1〃	田中肇子	(八商)	51〃9	

3位　大　南　優　子（三菱製紙）　53秒1
4〃　高　橋　玲　子（青和銀行）
5〃　田　村　宜　子（千葉）
6〃　宮　古　正　子（百石）

女子 1,000m

1位　小　芝　弘　子（光星）　1分48秒2
2〃　大　南　優　子（三菱製紙）1〃50〃6
3〃　田　中　肇　子（八商）　1〃50〃9
4〃　高　橋　玲　子（青和銀行）
5〃　田　村　宜　子（千葉）
6〃　吉　田　英　子（百石）

女子 1,500m

1位　小　芝　弘　子（光星）　2分49秒3
2〃　大　南　優　子（三菱製紙）2〃56〃1
3〃　田　村　宜　子（千葉）　2〃56〃4
4〃　田　中　肇　子（八商）
5〃　高　橋　玲　子（青和銀行）
6〃　村　本　尚　子（光星）

女子 3,000m

1位　小　芝　弘　子（光星）　5分47秒6
2〃　大　南　優　子（三菱製紙）6〃08〃0
3〃　田　中　肇　子（八商）　6〃26〃2
4〃　宮　古　正　子（百石）
5〃　田　村　宣　子（千葉）
6〃　高　橋　玲　子（青和銀行）

女子総合

1位　小　芝　弘　子（光星）　220.366点
2〃　大　南　肇　子（三菱製紙）　228.400点
3〃　田　中　肇　子（八商）　231.184点
4〃　田　村　宣　子（千葉）　233.233点
5〃　高　橋　玲　子（青和銀行）　235.267点
6〃　宮　古　正　子（百石）　239.150点

男子 500m

1位　宮　古　政　則（永光住宅）　44秒2
2〃　東　　隆（百石高教）　44〃6
2〃　松　田　篤（三菱製紙）　44〃6
4〃　山　口　宏　道（山口商店）
4〃　東　　徹（八商）
6〃　佐々木　克　昌（百石）

男子 1,500m

1位　中　田　敏　彦（日大）　2分20秒9
2〃　宮　古　政　則（永光住宅）2〃21〃8
3〃　東　　徹（八商）　2〃22〃9
4〃　川　口　宏　志（八商）
5〃　寺　下　勝　正（八工）
6〃　佐々木　　（光星）

男子 5,000m

1位　東　　徹（八商）　8分10秒3　大会新
2〃　中　田　敏　彦（日大）　8〃20〃2
3位　宮　古　政　則（永光住宅）8分35秒4
4〃　田名部　幸　夫（八工）
5〃　松　橋　誠　弥（八商）
6〃　工　藤　忠　彦（百石）

男子10,000m

1位　東　　徹（八商）　18分07秒3
2〃　宮　古　政　則（永光住宅）18〃17〃9
3〃　田名部　幸　夫（八工）　18〃26〃3
4〃　寺　下　勝　正（八工）
5〃　工　藤　忠　彦（百石）
6〃　岩　館　　（光星）

男子総合

1位　東　　徹（八商）　195.828点
2〃　宮　古　政　則（永光住宅）　197.90 点
3〃　寺　下　勝　正（八工）　205.197点
4〃　工　藤　忠　彦（百石）　206.458点
5〃　岩　館　　（光星）　208.933点
5〃　谷　川　君　雄（光星）　213.768点

第27回　昭和50年1月18日～19日　長根リンク

女子 500m

1位　市　川　真貴子（根城中）　50秒7
2〃　十日市　順　子（一中）　51〃3
3〃　田　中　肇　子（八商）　52〃3
4〃　宮　古　正　子（百石）　52〃4
5〃　井　上　美　鈴（根城中）　53〃1
6〃　吉　田　英　子（百石）　53〃3

女子 1,000m

1位　市　川　真貴子（根城中）　1分46秒6
2〃　百日市　順　子（一中）　1〃46〃9
3〃　村　本　尚　子（光星）　1〃47〃9
4〃　宮　古　正　子（百石）　1〃48〃1
5〃　田　中　肇　子（八商）　1〃48〃5
6〃　田　村　宣　子（千葉）　1〃49〃4

女子 1,500m

1位　市　川　真貴子（根城中）　2分43秒0
2〃　坂　口　路　代（根城中）　2〃47〃9
2〃　橋　本　隆　子（八北）　2〃47〃9
2〃　田　村　宣　子（千葉）　2〃47〃9
5〃　宮　古　正　子（百石）　2〃48〃0
5〃　田　中　肇　子（八商）　2〃48〃0

女子 3,000m

1位　宮　古　正　子（百石高）　5分45秒2
2〃　田　中　肇　子（八商）　5〃45〃9
3〃　坂　口　路　代（根城中）　5〃50〃5
4〃　十日市　順　子（一中）　5〃53〃6
5〃　橋　本　隆　子（八北）　5〃59〃5
6〃　市　川　真貴子（根城中）　6〃00〃3

女子総合

1位	市 川	真貴子	(八西)	218.383点
2〃	十日市	順 子	(一中)	219.650点
3〃	宮 古	正 子	(百石高)	219.983点
4〃	田 中	肇 子	(八商)	220.200点
5〃	橋 本	隆 子	(八北)	224.783点
6〃	田 村	宣 子	(千葉)	226.800点

男子 500m

1位	山 口	宏 道	(山口商店)	43秒1
2〃	東	徹	(明大)	44〃2
3〃	田名部	和 彦	(八東教)	44〃4
4〃	東	隆	(百石教)	44〃5
5〃	西 野	雅 文	(八商)	45〃1
6〃	佐々木	克 昌	(百石)	45〃2

男子 1,500m

1位	田 村	裕 治	(法大)	2分17秒9 大会新
1〃	山 口	宏 道	(山口商店)	2〃17〃9 大会新
3〃	東	徹	(明大)	2〃21〃1
4〃	松 田	秀 美	(東洋大)	2〃22〃0
4〃	田名部	幸 夫	(八工)	2〃22〃0
6〃	東	隆	(百石教)	2〃23〃4

男子 5,000m

1位	東	徹	(明大)	8分13秒4
2〃	田 村	裕 治	(法大)	8〃16〃7
3〃	田名部	幸 夫	(八工)	8〃19〃7
4〃	松 田	秀 美	(東洋大)	8〃21〃8
5〃	田名部	正 人	(百石)	8〃30〃7
6〃	山 口	宏 道	(山口商店)	8〃31〃1

男子10,000m

1位	田 村	裕 治	(法大)	16分56秒1
2〃	松 田	秀 美	(東洋大)	17〃19〃1
3〃	東	徹	(明大)	17〃25〃0
4〃	田名部	幸 夫	(八工)	17〃32〃7
5〃	山 口	宏 道	(山口商店)	17〃40〃4
6〃	松 橋	誠 弥	(八商)	18〃29〃9

男子総合

1位	田 村	裕 治	(法大)	191.942点大会新
2〃	東	徹	(明大)	192.823点大会新
3〃	山 口	宏 道	(山口商店)	193.197点大会新
4〃	松 田	秀 美	(東洋大	195.668点
5〃	田名部	幸 夫	(八工)	197.238点
6〃	東	隆	(百石教)	200.475点

第28回 昭和51年2月17日～18日　長根リンク

女子 500m

1位	市 川	真貴子	(八西)	48秒8 大会新
2〃	十日市	順 子	(八工)	50〃3 大会新
3〃	宮 古	正 子	(百石高)	51〃2
3〃	井 上	美 鈴	(八西)	51〃2
5位	橋 本	隆 子	(八北)	51秒4
6〃	岩 岡	美 保	(八東)	51〃8

女子 1,000m

1位	市 川	真貴子	(八西)	1分38秒8 大会新
2〃	十日市	順 子	(八工)	1〃42〃6
3〃	橋 本	隆 子	(八北)	1〃45〃0
4〃	宮 古	正 子	(百石高)	1〃46〃3
5〃	井 上	美 鈴	(八西)	1〃46〃7
6〃	岩 岡	美 保	(八東)	1〃46〃8

女子 1,500m

1位	十日市	順 子	(八工)	2分36秒4 大会新
2〃	市 川	真貴子	(八西)	2〃37〃5 大会新
3〃	岩 岡	美 保	(八東)	2〃40〃5
4〃	橋 本	隆 子	(八北)	2〃42〃2
5〃	井 上	美 鈴	(八西)	2〃42〃8
6〃	坂 口	路 代	(根城中)	2〃44〃1

女子 3,000m

1位	市 川	真貴子	(八西)	6分03秒0
2〃	坂 口	路 代	(根城中)	6〃10〃2
3〃	井 上	美 鈴	(八西)	6〃16〃0
4〃	橋 本	隆 子	(八北)	6〃16〃8
5〃	岩 岡	美 保	(八東)	6〃31〃3
6〃	十日市	順 子	(八工)	6〃32〃8

女子総合

1位	市 川	真貴子	(八西)	211.200点
2〃	十日市	順 子	(八工)	219.200点
3〃	橋 本	隆 子	(八北)	220.767点
4〃	井 上	美 鈴	(八西)	221.484点
5〃	岩 岡	美 保	(八東)	223.916点
6〃	坂 口	路 代	(根城中)	224.900点

男子 500m

1位	佐々木	良 幸	(光星)	43秒6
2〃	田名部	正 人	(百石高)	43〃7
3〃	下 村	芳 弘	(光星)	43〃9
4〃	東	徹	(明大)	44〃1
5〃	宮 古	政 則	(海自八戸)	44〃5
6〃	田名部	幸 夫	(日大)	44〃6

男子 1,500m

1位	田名部	幸 夫	(日大)	2分12秒7 大会新
2〃	東	徹	(明大)	2〃15〃4 大会新
3〃	田名部	正 人	(百石)	2〃16〃6 大会新
4〃	宮 古	政 則	(海自八戸)	2〃20〃2
5〃	西 野	雅 文	(大東大)	2〃20〃3
6〃	工 藤	忠 彦	(百石)	2〃20〃5

男子 5,000m

1位	田名部	幸 夫	(日大)	8分02秒6
2〃	東	徹	(明大)	8〃09〃2
3〃	田名部	正 人	(百石)	8〃13〃7
4〃	田 村	裕 治	(八戸図書)	8〃15〃6

5位　吉　田　　修（百石中）　8分25秒5
6〃　工　藤　忠　彦（百石高）　8〃29〃2

男子10,000m

1位　田名部　幸　夫（日大）　16分47秒2
2〃　東　　徹（明大）　16〃59〃5
3〃　田　村　裕　治(八戸図書)17〃15〃1
4〃　田名部　正　人（百石高）17〃15〃6
5〃　工　藤　忠　彦（百石高）18〃30〃8
6〃　吉　田　　修（百石中）18〃30〃9

男子総合

1位　田名部　幸　夫（日大）　187.453点
2〃　東　　徹（明大）　189.128点
3〃　田名部　正　人（百石高）　190.383点
4〃　田　村　裕　治(八戸図書)　194.815点
5〃　中　田　敏　彦（八西教）　199.328点
6〃　工　藤　忠　彦（百石高）　199.393点

第29回　昭和52年２月12日～13日　長根リンク

女子 500m

1位　十日市　順　子（八工）　49秒3
2〃　中　野　益　世（百石高）　51〃0
3〃　岩　岡　美　保（八東）　51〃6
4〃　後　村　明　美（八高）　52〃0
5〃　工　藤　恵　子（根城中）　53〃0
6〃　細　越　篤　子（小中野中）53〃0

女子 1,000m

1位　後　村　明　美（八高）　1分47秒3
2〃　十日市　順　子（八工）　1〃47〃7
3〃　坂　口　路　代（八西）　1〃48〃2
4〃　中　野　益　世（百石高）　1〃49〃0
5〃　宮　古　真理子（百石高）　1〃51〃4
6〃　工　藤　恵　子（根城中）　1〃53〃8

女子 1,500m

1位　岩　岡　美　保（八東）　2分37秒6
2〃　十日市　順　子（八工）　2〃38〃3
3〃　坂　口　路　代（八西）　2〃38〃8
4〃　後　村　明　美（八高）　2〃40〃5
5〃　中　野　益　世（百石高）　2〃42〃9
6〃　宮　古　真理子（百石高）　2〃45〃0

女子 3,000m

1位　坂　口　路　代（八西）　5分42秒0
2〃　岩　岡　美　保（八東）　5〃52〃7
3〃　後　村　明　美（八高）　5〃55〃1
4〃　宮　古　真理子（百石高）　6〃01〃3
5〃　十日市　順　子（八工）　6〃02〃4
6〃　遠　藤　　好（百石高）　6〃10〃0

女子総合

1位　十日市　順　子（八工）　216.317点
2〃　坂　口　路　代（八西）　218.133点
3位　後　村　明　美（八高）　218.333点
4〃　中　野　益　代（百石高）　221.967点
5〃　岩　岡　美　保（八東）　224.066点
6〃　宮　古　真理子（百石高）　224.317点

男子 500m

1位　宮　古　政　則（海自）　42秒7　大会新
2〃　田名部　正　人（百石高）　43〃1
3〃　小笠原　光　男（百石高）　44〃4
4〃　佐々木　　（光星）　44〃5
5〃　中　山　　（百石高）　45〃0
6〃　北　村　利　則（光星）　45〃2

男子 1,500m

1位　田名部　幸　夫（日大）　2分15秒0
2〃　田名部　正　人（百石高）　2〃16〃9
3〃　後　村　利　幸（光星）　2〃24〃3
4〃　宮　古　政　則（海自）　2〃25〃1
5〃　中　坂　弘　志（光星）　2〃25〃4
6〃　佐々木　　（光星）　2〃25〃6

男子 5,000m

1位　田名部　幸　夫（日大）　7分51秒9　大会新
2〃　田名部　正　人（百石高）　8〃00〃2　大会新
3〃　宮　古　政　則（海自）　8〃25〃2
4〃　後　村　利　幸（光星）　8〃34〃4
5〃　高　橋　　（百石中）　8〃39〃5
6〃　中　坂　弘　志（光星）　8〃39〃7

男子 1,000m

1位　田名部　幸　夫（日大）　16分53秒5
2〃　田名部　正　人（百石高）　16〃54〃1
3〃　後　村　利　幸（光星）　17〃52〃3
4〃　高　橋　　（百石中）　18〃12〃2
5〃　中　坂　弘　志（光星）　18〃19〃6
6〃　村　山　通　久（根城中）　18〃33〃7

男子総合

1位　田名部　幸　夫（日大）　196.165点三種目1位
2〃　田名部　正　人(百石高)　187.458点
3〃　後　村　利　幸（光星）　198.755点
4〃　中　坂　弘　志（光星）　201.717点
5〃　村　山　通　久(根城中)　203.845点
6〃　高　橋　　（百石中）　205.627点

第30回　昭和53年２月14日～15日　長根リンク

女子 500m

1位　十日市　順　子（八工）　48秒5　大会新
2〃　三　浦　淑　代（二中）　49〃5
3〃　細　越　篤　子（小中野中）　50〃0
4〃　坂　口　路　代（八西）　50〃1
5〃　昆　　広　子（八東）　50〃3
5〃　小笠原　由　紀（八西）　50〃3

女子 1,000m

1位	十日市	順	子	(八工)	1分40秒1
2〃	坂 口	路	代	(八西)	1〃41〃6
3〃	三 浦	淑	代	(二中)	1〃43〃5
4〃	細 越	篤	子	(小中野中)	1〃45〃7
5〃	小笠原	由	紀	(八西)	1〃47〃4
6〃	市 沢	千賀子		(長者中)	1〃48〃4 6位2名
6〃	昆	広	子	(八東)	1〃48〃4

女子 1,500m

1位	坂 口	路	代	(八西)	2分32秒9 大会新
2〃	十日市	順	子	(八工)	2〃37〃8
3〃	小笠原	由	紀	(八西)	2〃40〃0
4〃	昆	広	子	(八東)	2〃43〃4
5〃	細 越	篤	子	(小中野中)	2〃43〃9
6〃	三 浦	淑	代	(二中)	2〃48〃1

女子 3,000m

1位	坂 口	路	代	(八西)	5分26〃4 大会新
2〃	十日市	順	子	(八工)	5〃39〃9
3〃	小笠原	由紀紀		(八西)	5〃41〃5
4〃	細 越	篤	子	(小中野中)	5〃46〃1
5〃	昆	広	子	(八東)	5〃59〃5
6〃	工 藤			(根城中)	6〃10〃9

女子総合

1位	坂 口	路	代	(八西)	206.267点大会新
2〃	十日市	順	子	(八工)	207.800点大会新
3〃	小笠原	由紀紀		(八西)	214.250点
4〃	細 越	篤	子	(小中野中)	215.166点
5〃	昆	広	子	(八東)	218.884点
6〃	工 藤			(根城中)	225.850点

男子 500m

1位	田名部	正	人	(日体大)	42秒5 大会新
1〃	吉 田		修	(百石高)	42〃5 大会新
3〃	島 村	新	治	(八高)	42〃6 大会新
4〃	戸 田	金	作	(二中)	43〃0 県中学新
5〃	田名部	幸	夫	(日大)	43〃3
6〃	中 山	富	男	(百石)	43〃7

男子 1,500m

1位	田名部	正	人	(日体大)	2分09秒5 大会新
2〃	田名部	幸	夫	(日大)	2〃13〃3
3〃	吉 田		修	(百石)	2〃17〃8
4〃	中 山	富	男	(百石)	2〃19〃6
5〃	戸 田	金	作	(二中)	2〃20〃7
6〃	高 橋		浩	(百石)	2〃22〃6

男子 5,000m

1位	田名部	幸	夫	(日大)	7分53秒1
2〃	田名部	正	人	(日体大)	7〃53〃9
3〃	中 山	富	男	(百石)	8〃17〃3
4〃	四 戸		司	(八西)	8〃24〃5
5〃	吉 田		修	(百石)	8〃24〃7
6位	板 橋	隆	益	(八西)	8分29秒5

男子10,000m

1位	田名部	正	人	(日体大)	16分31秒5 大会新
2〃	田名部	幸	夫	(日大)	16〃51〃9
3〃	中 山	富	男	(百石)	17〃36〃1
4〃	板 橋	隆	益	(八西)	17〃39〃8
5〃	吉 田		修	(百石)	17〃40〃2
6〃	四 戸		司	(八西)	17〃49〃1

男子総合

1位	田名部	正	人	(日体大)	182.632点
2〃	田名部	幸	夫	(日大)	185.638点
3〃	吉 田		修	(百石)	191.913点
4〃	中 山	富	男	(百石)	192.768点
5〃	四 戸		司	(八西)	196.672点
6〃	戸 田	金	作	(二中)	197.436点

第31回 昭和54年2月4日～5日 長根リンク

女子 500m

1位	三 浦	淑	代	(八西)	46秒9 大会新
2〃	十日市	順	子	(日体大)	48〃2 大会新
3〃	吉 田	まき子		(百石中)	49〃0
4〃	細 越	篤	子	(小中野中)	49〃4
5〃	小笠原	由	紀	(八西)	50〃6
5〃	昆	広	子	(八東)	50〃6

女子 1,000m

1位	十日市	順	子	(日体大)	1分35秒8 大会新 県内リンク新
2〃	三 浦	淑	代	(八西)	1〃36〃8 大会新
3〃	坂 口	路	代	(八西)	1〃40〃4
4〃	吉 田	まき子		(百石中)	1〃40〃5
5〃	細 越	篤	子	(小中野中)	1〃42〃2
5〃	小笠原	由	紀	(八西)	1〃42〃2

女子 1,500m

1位	三 浦	淑	代	(八西)	2分34秒0
2〃	吉 田	まき子		(百石中)	2〃36〃7
3〃	小笠原	由	紀	(八西)	2〃37〃5
4〃	十日市	順	子	(日体大)	2〃38〃8
5〃	坂 口	路	代	(八西)	2〃41〃4
6〃	細 越	篤	子	(小中野中)	2〃41〃5

女子 3,000m

1位	坂 口	路	代	(八西)	5分25秒6 大会新
2〃	十日市	順	子	(日体大)	5〃27〃6
3〃	小笠原	由	紀	(八西)	5〃29〃4
4〃	吉 田	まき子		(百石中)	5〃30〃8
5〃	三 浦	淑	代	(八西)	5〃32〃9
6〃	市 沢	千賀子		(長者中)	5〃35〃6

女子総合

1位	三 浦	淑	代	(八西)	202.116点大会新
2〃	十日市	順	子	(日体大)	203.633点大会新
3〃	吉 田	まき子		(百石中)	206.616点

4位　小笠原　由　紀（八西）　209.100点
5〃　坂　口　路　代（八西）　210.288点
6〃　細　越　篤　子（小中野中）210.850点

男子 500m

1位　田名部　正　人（日体大）　42秒8
2〃　吉　田　　修（百石）　42〃9
3〃　仁　科　恭　典（日体大）　43〃4
4〃　吉　田　光　良（八工）　44〃1
5〃　中　山　　（根城中）　44〃4
6〃　田名部　幸　夫（日大）　44〃5

男子 1,500m

1位　田名部　正　人（日体大）　2分09秒1　大会新 県内リンク新
2〃　田名部　幸　夫（日大）　2〃10〃8
3〃　村　崎　利　雄（百石）　2〃16〃0
4〃　木　村　　（百石）　2〃17〃1
5〃　四　戸　　司（八西）　2〃17〃9
6〃　馬　渡　　（三条中）　2〃21〃8

男子 5,000m

1位　田名部　正　人（日体大）　7分52秒3
2〃　田名部　幸　夫（日大）　8〃08〃0
3〃　四　戸　　司（八西）　8〃23〃7
4〃　高　橋　　浩（百石）　8〃26〃3
5〃　吉　田　　修（百石）　8〃28〃5
6〃　木　村　　（百石）　8〃30〃5

男子10,000m

1位　田名部　正　人（日体大）　16分01秒6　大会新 県内リンク新
2〃　田名部　幸　夫（日大）　16、13〃1　大会新 県内リンク新
3〃　四　戸　　司（八西）　17〃25〃6
4〃　村　崎　利　雄（百石）　17〃27〃0
5〃　木　村　　（百石）　17〃47〃4
6〃　金　浜　康　光（長者中）　17〃56〃7

男子総合

1位　田名部　正　人（日体大）　181.113点大会新
2〃　田名部　幸　夫（日大）　185.555点
3〃　四　戸　　司（八西）　193.417点
4〃　木　村　　（百石）　194.720点
5〃　村　崎　利　雄（百石）　194.783点
6〃　高　橋　　浩（百石）　199.053点

第32回　昭和55年2月9日～10日　長根リンク

女子 500m

1位　細　越　篤　子（八工）　47秒85
2〃　吉　田　まき子（百石）　47〃86
3〃　工　藤　恵　子（光星）　49〃55
4〃　滝　沢　幸　江（光星）　49〃56
5〃　坂　口　路　代（日体大）　49〃74
6〃　市　沢　千賀子（長者中）　50〃34

女子 1,000m

1位　細　越　篤　子（八工）　1分37秒96
2位　吉　田　まき子（百石）　1分38秒55
3〃　坂　口　路　代（日体大）　1〃38〃84
4〃　市　沢　千賀子（長者中）　1〃42〃35
5〃　石　田　寿　子（百石）　1〃42〃37
6〃　田名部　久美子（光星）　1〃42〃89

女子 1,500m

1位　吉　田　まき子（百石）　2分27秒87大会新
2〃　細　越　篤　子（八工）　2〃29〃36大会新
3〃　坂　口　路　代（日体大）　2〃29〃62大会新
4〃　石　田　寿　子（百石）　2〃36〃52
5〃　田名部　久美子（光星）　2〃37〃00
6〃　工　藤　恵　子（光星）　2〃38〃34

女子 3,000m

1位　坂　口　路　代（日体大）　5分13秒19大会新
2〃　吉　田　まき子（百石）　5〃14〃56大会新
3〃　細　越　篤　子（八工）　5〃15〃16大会新
4〃　市　沢　千賀子（長者中）　5〃23〃76　県中学新 大会新
5〃　石　田　寿　子（百石）　5〃34〃34
6〃　工　藤　恵　子（光星）　5〃36〃26

女子総合

1位　吉　田　まき子（百石）　198.851点大会新
2〃　細　越　篤　子（八工）　199.142点大会新
3〃　坂　口　路　代（日体大）　201.231点大会新
4〃　工　藤　恵　子（光星）　209.908点
5〃　石　田　寿　子（百石）　210.141点
6〃　市　沢　千賀子（長者中）　211.848点

男子 500m

1位　田名部　正　人（日体大）　41秒34大会新
2〃　戸　田　金　作（八西）　41〃81大会新
3〃　田名部　幸　夫（田名田電気）　42〃01大会新
4〃　村　崎　利　雄（百石）　42〃45大会新
5〃　仁　科　恭　典（日体大）　42〃48大会新
6〃　月　折　　（光星）　43〃15

男子10,000m

1位　田名部　正　人（日体大）　15分41秒68　大会新 リンクレコード
2〃　田名部　幸　夫（田名部電気）16〃15〃54
3〃　若　林　勝　治（百石）　16〃46〃94
4〃　村　山　通　久（八西）　16〃49〃28
5〃　戸　田　金　作（八西）　16〃55〃00
6〃　金　浜　康　光（光星）　17〃03〃09

男子 1,500m

1位　田名部　正　人（日体大）　2分08秒89大会新
2〃　田名部　幸　夫（田名部電気）2〃09〃07大会新
3〃　仁　科　恭　典（日体大）　2〃11〃10
4〃　金　浜　康　光（光星）　2〃14〃64
5〃　村　崎　利　雄（百石）　2〃14〃73
6〃　戸　田　金　作（八西）　2〃15〃05

男子 5,000m

1位　田名部　正　人（日体大）　7分30秒93大会新

2位　田名部　幸　夫（田名部電気）7分32秒15大会新
3〃　金　浜　康　光（光星）　7〃57〃95
4〃　村　崎　利　雄（百石）　7〃58〃87
5〃　仁　科　恭　典（日体大）　8〃04〃80
6〃　若　林　勝　治（百石）　8〃07〃03

男子総合

1位　田名部　正　人（日体大）　176.480点大会新
2〃　田名部　幸　夫（田名部電気）179.025点大会新
3〃　村　崎　利　雄（百石）　186.575点
4〃　戸　田　金　作（八西）　186.830点
5〃　金　浜　康　光（光星）　187.019点
6〃　仁　科　恭　典（日体大）　187.238点

第33回　昭和56年2月12日～13日　長根リンク

女子 500m

1位　細　越　篤　子（八工）　46秒13大会新
2〃　吉　田　まき子（百石高）　46〃54大会新
3〃　工　藤　恵　子（光星）　47〃32
4〃　佐々木　寿　子（百石中）　48〃22
5〃　市　沢　千賀子（八工）　48〃67
6〃　滝　沢　幸　江（光星）　48〃79

女子 1,000m

1位　吉　田　まき子（百石高）　1分35秒13大会新
2〃　細　越　篤　子（八工）　1〃35〃74大会新
3〃　工　藤　恵　子（光星）　1〃36〃25
4〃　佐々木　寿子（百石中）　1〃38〃43県中学新
5〃　市　沢　千賀子（八工）　1〃38〃63
6〃　田名部　久美子（光星）　1〃39〃42

女子 1,500m

1位　吉　田　まき子（百石高）　2分28秒90
2〃　佐々木　寿　子（百石中）　2〃29〃75県中学新
3〃　細　越　篤　子（八工）　2〃30〃58
4〃　工　藤　恵　子（光星）　2〃31〃55
5〃　市　沢　千賀子（八工）　2〃31〃74
6〃　石　田　寿　子（百石高）　2〃33〃35

女子 3,000m

1位　吉　田　まき子（百石高）　5分09秒64大会新
2〃　石　田　寿　子（百石高）　5〃16〃05
3〃　市　沢　千賀子（八工）　5〃17〃40
4〃　細　越　篤　子（八工）　5〃17〃91
5〃　田名部　久美子（光星）　5〃19〃64
6〃　佐々木　寿　子（百石中）　5〃20〃22

女子総合

1位　吉　田　まき子（百石高）　195.334点大会新
2〃　細　越　篤　子（八工）　197.178点大会新
3〃　工　藤　恵　子（光星）　199.717点
4〃　佐々木　寿　子（百石中）　200.721点
5〃　市　沢　千賀子（八工）　201.465点
6〃　田名部　久美子（光星）　203.899点

男子 500m

1位　田名部　正　人（日体大）　41秒06大会新
2〃　金　浜　康　光（光星）　41〃68
3〃　仁　科　恭　典（体育館）　42〃24
4〃　八重垣　豊　晴（八西）　42〃43
5〃　成　田　博　一（百石高）　42〃58
6〃　江　渡　（百石高）　42〃90

男子 1,500m

1位　田名部　正　人（日体大）　2分04秒13大会新リンクレコード
2〃　金　浜　康　光（光星）　2〃07〃89大会新
3〃　八重垣　豊　晴（八西）　2〃10〃59
4〃　仁　科　恭　典（体育館）　2〃11〃71
5〃　若　林　勝　治（百石高）　2〃12〃00
6〃　成　田　博　一（百石高）　2〃13〃08

男子 5,000m

1位　田名部　正　人（日体大）　7分23秒78大会新リンクレコード
2〃　若　林　勝　治（百石高）　7〃43〃05
3〃　金　浜　康　光（光星）　7〃50〃53
4〃　馬　場　昌（百石高）　7〃55〃80
5〃　馬　場　大　和（百石中）　8〃04〃67県中学新
6〃　成　田　博　一（百石高）　8〃06〃95

男子10,000m

1位　田名部　正　人（日体大）　15分26秒93大会新リンクレコード
2〃　若　林　勝　治（百石高）　15〃49〃37
3〃　金　浜　康　光（光星）　16〃19〃43
4〃　馬　場　昌（百石高）　16〃28〃11
5〃　成　田　博　一（百石高　16〃35〃15
6〃　馬　渡　将　隆（八工）　17〃11〃50

男子総合

1位　田名部　正　人（日体大）　173.160点大会新リンクレコード
2〃　金　浜　康　光（光星）　180.334点
3〃　若　林　勝　治（百石高）　181.243点
4〃　馬　場　昌（百石高）　184.635点
5〃　成　田　博　一（百石高）　185.392点
6〃　八重垣　豊　晴（八西）　186.751点

青森県選抜スピードスケート競技会

（昭和43年～55年）

第1回　昭和43年1月3日　長根リンク

女子 500m

1位	今田睦子	（八商）	59秒3
2〃	根城ゆき	（光星）	59〃3
3〃	高橋美代子	（市庁）	59〃5
4〃	木村孝子	（根中）	60〃7
5〃	吉田照子	（八東）	62〃2
6〃	川村万里子	（光星）	62〃9

男子 500m

1位	田中信明	（八商）	48秒8
2〃	慶長菊也	（市教委）	49〃6
3〃	田村保孝	（八商）	50〃0
4〃	渡辺哲夫	（光星）	50〃1
5〃	木村昭夫	（八商）	50〃1
6〃	山口宏道	（光星）	50〃8

男子 1,500m

1位	慶長菊也	（市教委）	2分33秒7
2〃	渡辺哲夫	（光星）	2〃36〃6
3〃	田中信明	（八商）	2〃37〃5
4〃	木村昭夫	（八商）	2〃40〃0
5〃	山口宏道	（光星）	2〃41〃0
6〃	加福徹	（労金）	2〃41〃0

第2回　昭和44年1月3日　長根リンク

女子 500m

1位	福岡憲子	（道仏中教）	56秒1	大会新
2〃	根城ゆき	（光星）	56〃1	大会新
3〃	高橋美代子	（ＮＨＫ）	57〃5	大会新
4〃	木村孝子	（八東）	58〃2	大会新

女子 1,500m

1位	根城ゆき	（光星）	2分59秒6
2〃	福岡憲子	（道仏中教）	3〃08〃3
3〃	高橋美代子	（ＮＨＫ）	3〃09〃7

男子 500m

1位	渡辺哲夫	（光星）	47秒6	大会新
2〃	加福徹	（労金）	48〃0	大会新
3〃	原田嘉彦	（光星）	48〃3	大会新
4〃	菊地秀司	（八戸ガス）	48〃7	大会新

男子 3,000m

1位	東隆	（日大）	5分13秒6
2〃	慶長菊也	（市庁）	5〃30〃8
3〃	小笠原	（光星）	5〃33〃8

第3回　昭和44年12月28日　長根リンク

女子 500m

1位	福岡憲子	（道仏中教）	54秒2	大会新
2〃	木村孝子	（八東）	55〃7	大会新
3〃	松本富美子	（八商）	55〃9	大会新

女子 1,500m

1位	木村孝子	（八東）	3分04秒0
2〃	山田けい子	（海上自衛隊）	3〃04〃0
3〃	福岡憲子	（道仏中教）	3〃04〃1

男子 500m

1位	菊池秀司	（八戸ガス）	46秒0	大会新
2〃	原田喜彦	（光星）	47〃1	大会新
3〃	加福徹	（労金）	47〃7	

男子 3,000m

1位	山口宏道	（光星）	5分11秒0	大会新
2〃	田名部和彦	（八商）	5〃11〃8	大会新
3〃	上村和志雄	（八商）	5〃17〃5	大会新
4〃	中田敏彦	（八工）	5〃22〃5	大会新
5〃	加福徹	（労金）	5〃23〃3	大会新
6〃	慶長菊也	（市体育館）	5〃30〃4	大会新

第4回　昭和45年12月23日　長根リンク

女子 500m

1位	福岡憲子	（道仏中教）	53秒5	大会新
2〃	木村孝子	（八東）	55〃3	
2〃	大南優子	（光星）	55〃3	
4〃	泉山妙子	（光星）	56〃7	
5〃	小芝優子	（千葉）	57〃4	
5〃	高橋玲子	（八商）	57〃4	

女子 3,000m

1位	福岡憲子	（道仏中教）	5分49秒7
1〃	大南優子	（光星）	5〃49〃7
3〃	後村敬子	（光星）	5〃52〃0
4〃	小芝優子	（千葉）	6〃08〃4
5〃	高橋玲子	（八商）	6〃10〃4
6〃	木村孝子	（八東）	6〃22〃1

男子 500m

1位	上村和志雄	（八商）	45秒8	大会新
2〃	佐々木芳樹	（光星）	45〃9	大会新
3〃	山田隆	（八高）	46〃5	
4〃	金浜操	（八工）	46〃9	
5〃	宮古政則	（光星）	47〃3	
6〃	加福徹	（労金）	47〃4	

男子 1,500m

1位	上村和志雄	（八商）	2分24秒4
2〃	小笠原寿	（光星）	2〃29〃1
3〃	佐々木芳樹	（光星）	2〃29〃8
4〃	加福徹	（労金）	2〃32〃1
5〃	山田隆	（八高）	2〃33〃1

6位　宮古政則（光星）　2分33秒4

男子 3,000m

1位　松田篤（光星）　5分24秒1
2〃　岡沼光彦（八工教）　5〃41〃3
出場2名

男子 5,000m

1位　竹子隆昭（光星）　8分38秒7
2〃　松田秀美（光星）　8〃41〃5
3〃　中田敏彦（八工）　8〃48〃2
4〃　山田隆（八高）　8〃49〃9
5〃　細越真夫（市庁）　9〃05〃9
6〃　小笠原弘（八工）　9〃14〃3

第5回　新聞に記事なし

第6回　昭和47年12月20日　長根リンク

女子 500m

1位　大野憲子（根城中教）　50秒5　大会新
2〃　小芝弘子（光星）　52〃8　大会新
3〃　田中肇子（八商）　53〃8

女子 1,000m

1位　大野憲子（根城中教）1分46秒2
2〃　山田和子（八商）　1〃49〃8
3〃　田中肇子（八商）　1〃54〃7

女子 1,500m

1位　小芝弘子（光星）　2分44秒0
2〃　皆川ゆう子（千葉）　2〃54〃1

男子 500m

1位　宮古政則（光星）　44秒3　大会新
2〃　東徹（八商）　45〃1　大会新
3〃　松田篤（光星）　45〃4　大会新
4〃　大向将之（八商）　45〃5　大会新
4〃　山口宏道（自営）　45〃5　大会新
6〃　田村裕治（光星）　大会タイ

男子 1,500m

1位　宮古政則（光星）　2分20秒5　大会新
2〃　山口宏道（自営）　2〃20〃6　大会新
3〃　大向将之（八商）　2〃25〃7

男子 3,000m

1位　田村裕治（光星）　4分54秒4
2〃　東徹（八商）　4〃54〃8
3〃　寺下勝正（八工）　5〃07〃7

第7回　昭和48年12月19日　長根リンク

女子 500m

1位　小芝弘子（光星）　52秒6
2〃　田中肇子（八商）　53〃1
3〃　高橋玲子（青和銀行）　54〃4
4〃　村本尚子（光星）　54〃5
5位　村田佳子（白菊）　57秒1
6〃　鈴木律子（八東）　57〃4

女子 1,000m

1位　高橋玲子（青和銀行）1分57秒1
2〃　鈴木律子（八東）　1〃59〃1
3〃　村田佳子（白菊）　1〃59〃2

女子 1,500m

1位　小芝弘子（光星）　2分45秒4
2〃　田中肇子（八商）　2〃52〃7
3〃　村本尚子（光星）　2〃54〃3

男子 500m

1位　宮古政則（永光住宅）　43秒3　大会新
2〃　東隆（百石高教）　44〃4
3〃　東徹（八商）　45〃0
4〃　山口宏道（山口商店）　45〃3
5〃　寺下勝正（八工）　45〃4
6〃　佐々木（光星）　45〃8

男子 1,500m

1位　宮古政則（永光住宅）2分17秒9　大会新
2〃　川口宏志（八商）　2〃27〃4
3〃　杉沢祐利生（八高）　2〃29〃3
4〃　田名部（八商）　2〃30〃3
5〃　谷川君雄（光星）　2〃33〃1
6〃　工藤（百石）　2〃35〃4

男子 3,000m

1位　東徹（八商）　4分47秒5　大会新
2〃　東隆（百石高教）4〃52〃6　大会新
3〃　寺下勝正（八工）　4〃58〃6
4〃　吉本肇（八高）　5〃09〃1
5〃　佐々木（光星）　5〃14〃5
6〃　工藤（百石）　5〃16〃7

第8回　昭和49年12月22日　長根リンク

女子 500m

1位　市川真貴子（根城中）　51秒8
2〃　井上美鈴（根城中）　52〃9
3〃　十日市順子（一中）　53〃3
4〃　宮古正子（百石）　53〃4
5〃　田村宜子（千葉）　53〃7
6〃　吉田英子（百石）　54〃2

女子 1,000m

1位　市川真貴子（根城中）　1分51秒2
2〃　田中肇子（八商）　1〃53〃7
3〃　岩岡美保（長者中）　1〃50〃2
4〃　十日市順子（一中）　1〃54〃4
5〃　久保ルミ子（光星）　1〃54〃6
6〃　宮古正子（百石）　1〃55〃4

女子 1,500m

1位　井上美鈴（根城中）　2分51秒0

2位　村　本　尚　子（光星）　2分51秒8
3〃　田　村　宜　子（千葉）　3〃08〃9

男子 500m

1位　山　口　宏　道（山口商店）　44秒3
2〃　田名部　和　彦（八東高教）　44〃4
3〃　佐々木　克　昌（百石高）　46〃2
3〃　吉　本　　肇（八高）　46〃2
5〃　佐々木　良　幸（光星）　46〃3
6〃　西　野　雅　文（八商）　46〃4

男子 1,500m

1位　山　口　宏　道（山口商店）2分18秒3
2〃　吉　本　　肇（八高）　2〃26〃1
3〃　西　野　雅　文（八商）　2〃27〃9
4〃　沼　田　圭　一（八工）　2〃32〃9
5〃　小笠原　　寿(日産自動車)　2〃33〃9
6〃　佐々木　克　昌（百石）　2〃34〃8

男子 3,000m

1位　松　橋　誠　弥（八商）　5分04秒3
2〃　田名部　幸　夫（八工）　5〃05〃6
3〃　田名部　和　彦（八東高教）5〃06〃7
4〃　工　藤　忠　彦（百石）　5〃14〃8
5〃　田名部　正　人（百石）　5〃15〃3
6〃　木　村　真　吾（八高）　5〃24〃3

第9回　昭和50年12月20日　長根リンク

女子 500m

1位　市　川　真貴子（八西）　50秒0
2〃　宮　古　正　子（百石高）　50〃5
3〃　十日市　順　子（八工）　51〃1
3〃　橋　本　隆　子（八北）　51〃1
5〃　吉　田　英　子（百石高）　51〃2
6〃　村　木　尚　子(石橋スポーツ)　53〃1

女子 1,000m

1位　宮　古　正　子（百石高）　1分46秒6
2〃　市　川　真貴子（八西）　1〃47〃6
3〃　村　本　尚　子(石橋スポーツ)　1〃49〃3
4〃　田　村　宜　子（吉田産業）1〃51〃4
5〃　吉　田　英　子（百石高）　1〃52〃6
6〃　岩　岡　美　保（八東）　1〃54〃2

女子 1,500m

1位　橋　本　隆　子（八北）　2分47秒3
2〃　十日市　順　子（八工）　2〃47〃7
3〃　坂　口　路　代（根城中）　2〃54〃6
4〃　木　村　孝　子（百石高）　2〃56〃8
5〃　後　村　明　美（八高）　2〃58〃3
6〃　井　上　美　鈴（八西）　2〃59〃1

男子 500m

1位　佐々木　良　幸（光星）　44秒1
2〃　田名部　和　彦（八東教）　44〃5
3位　山　口　宏　道（山口商店）　44秒6
4〃　東　　隆（百石教）　44〃9
5〃　木　村　真　悟（八高）　45〃0
6〃　田　村　裕　治（八戸図書）　45〃5

男子 1,500m

1位　佐々木　良　幸（光星）　2分21秒0
2〃　山　口　宏　道（山口商店）2〃21〃8
3〃　仁　科　恭　典（八高）　2〃27〃8
4〃　北　村　和　則（光星）　2〃30〃7
5〃　遠　藤　　豊（百石高）　2〃31〃1
5〃　田名部　　（八商）　2〃31〃1

男子 3,000m

1位　中　田　敏　彦（八西教）　4分56秒4
2〃　田名部　正　人（百石高）　4〃56〃7
3〃　東　　隆（百石教）　5〃01〃1
4〃　田　村　裕　治（八戸図書）5〃05〃1
5〃　田名部　和　彦（八東教）　5〃10〃1
5〃　工　藤　忠　彦（百石高）　5〃10〃1

第10回　昭和51年12月1日　長根リンク

女子 500m

1位　市　川　真貴子（八西）　49秒6　大会新
2〃　十日市　順　子（八工）　50〃0　大会タイ
3〃　井　上　美　鈴（八西）　50〃8
4〃　橋　本　隆　子（八北）　51〃8
5〃　後　村　明　美（八高　53〃5
6〃　岩　岡　美　保　53〃6

女子 1,000m

1位　市　川　真貴子（八西）　1分43秒2　大会新
2〃　橋　本　隆　子（八北）　1〃45〃9　大会新
3〃　井　上　美　鈴（八西）　1〃46〃5
4〃　昆　　広　子（根城中）　1〃53〃1
5〃　小笠原　　（三条中）　1〃53〃2

女子 1,500m

1位　十日市　順　子（八工）　2分43秒6　大会新
2〃　後　村　明　美（八高）　2〃49〃6
3〃　岩　岡　美　保（八東）　2〃51〃0
4〃　宮　古　　（百石高）　2〃55〃6
5〃　遠　藤　　（百石高）　2〃56〃7
6〃　阿　部　　（根城中）　2〃59〃1

男子 500m

1位　宮　古　政　則（海自）　44秒3
2〃　長　沢　　（八工大一）　44〃5
3〃　下　村　芳　弘（光星）　44〃7
4〃　北　村　利　則（光星）　44〃8
5〃　田　村　祐　治（八戸図書）　45〃0
6〃　吉　田　　（百石高）　45〃3
6〃　田名部　和　彦（八東教）　45〃3

男子 1,500m

1位	宮古政則	(海自)	2分21秒5	
2〃	下村芳弘	(光星)	2〃25〃0	
3〃	中坂	(光星)	2〃25〃2	
4〃	北村利則	(光星)	2〃25〃3	
5〃	遠藤	(百石高)	2〃25〃9	
6〃	風間康洋	(八工)	2〃31〃3	

男子 3,000m

1位	田村裕治	(八戸図書)	4分53秒7	
2〃	中田敏彦	(八西教)	4〃53〃8	
3〃	田名部和彦	(八東教)	4〃59〃0	
4〃	東 隆	(百石教)	5〃00〃2	
5〃	吉田	(百石高)	5〃02〃2	
6〃	中村	(光星)	5〃08〃4	

第11回 昭和52年12月4日 長根リンク

女子 500m

1位	十日市順子	(八工)	49秒4	大会新
2〃	中野益世	(百石高)	50秒8	大会新
3〃	吉田まき子	(百石中)	52〃7	
4〃	工藤	(根城中)	53〃3	
5〃	細越	(小中野中)	53〃9	
6〃	遠藤好子	(百石高)	54〃1	

女子 1,000m

1位	十日市順子	(八工)	1分43秒3	
2〃	吉田まき子	(百石中)	1〃48〃9	
3〃	中野益世	(百石高)	1〃49〃1	
4〃	工藤	(根城中)	1〃49〃3	
5〃	遠藤好子	(百石高)	1〃53〃3	
6〃	中村	(百石中)	1〃53〃5	

女子 1,500m

1位	細越篤子	(小中野中)	2〃56〃8	
2〃	宮古真理子	(百石高)	2〃57〃1	
3〃	佐々木	(百石中)	2〃58〃3	

男子 500m

1位	木村真也	(百石高)	43秒6	
2〃	吉田修	(百石高)	43〃9	
3〃	戸田金作	(二中)	44〃0	県中学新
4〃	中山富男	(百石高)	44〃2	
5〃	中坂弘志	(光星)	44〃5	
6〃	後村利幸	(光星)	44〃6	

男子 1,500m

1位	中山富男	(百石高)	2分23秒5	
2〃	北村利則	(光星)	2〃24〃4	
3〃	佐々木正弘	(光星)	2〃26〃1	
4〃	小笠原修	(八高)	2〃26〃3	
5〃	中坂弘志	(光星)	2〃27〃0	
6〃	木村真也	(百石高)	2〃27〃5	

男子 3,000m

1位	後村利幸	(光星)	4分53秒5	
2〃	吉田修	(百石高)	5〃00〃4	
3〃	村山通久	(八西)	5〃02〃6	
4〃	杉本浩一	(百石高)	5〃07〃6	
5〃	板橋隆益	(八西)	5〃07〃8	
6〃	戸田金作	(二中)	5〃08〃9	

第12回 昭和53年12月10日 長根リンク

女子 500m

1位	三浦淑代	(八西)	50秒0	
2〃	小笠原由紀	(八西)	50〃5	
3〃	細越篤子	(小中野中)	50〃7	
4〃	工藤恵子	(光星)	51〃0	
5〃	中野益世	(百石)	51〃9	
6〃	市沢千賀子	(長者中)	52〃3	

女子 1,000m

1位	三浦淑代	(八西)	1分45秒6	
2〃	市沢千賀子	(長者中)	1〃49〃0	
3〃	中野益世	(百石)	1〃54〃5	
4〃	石田典子	(百石)	1〃57〃4	

出場4名

女子 1,500m

1位	小笠原由紀	(八西)	2分44秒0	
2〃	工藤恵子	(光星)	2〃46〃0	
3〃	細越篤子	(小中野中)	2〃50〃1	
4〃	中村芳子	(百石)	2〃53〃1	

出場4名

男子 500m

1位	木村真也	(百石)	43秒4	
2〃	板橋雅則	(八西)	43〃6	
3〃	中山富男	(百石)	43〃9	
4〃	三村隆志	(百石)	44〃3	
5〃	平内親	(光星)	44〃7	
6〃	四戸司	(八西)	45〃0	

男子 1,500m

1位	中山富男	(百石)	2分21秒9	
2〃	島村新治	(八高)	2〃25〃2	
3〃	木村真也	(百石)	2〃25〃3	
4〃	三村隆志	(百石)	2〃26〃2	
5〃	板橋雅則	(八西)	2〃30〃6	
6〃	日折智	(光星)	2〃36〃3	

男子 3,000m

1位	四戸司	(八西)	5分02秒4	
2〃	柴田一則	(八工)	5〃07〃6	
3〃	後村利幸	(八戸市水道部)	5〃10〃1	
4〃	平内親	(光星)	5〃10〃7	
5〃	高橋浩	(百石)	5〃13〃2	
6〃	杉本浩一	(百石)	5〃14〃0	

第13回　昭和54年12月２日　長根リンク

女子 500m

1位	細越篤子	(八工)	48秒73大会新
2〃	吉田まき子	(百石高)	49〃25大会新
3〃	工藤恵子	(光星)	49〃29大会新
4〃	田名部久美子	(光星)	49〃48
5〃	小笠原由紀	(八西)	49〃99
6〃	石田寿子	(百石高)	51〃31

女子 1,000m

1位	吉田まき子	(百石高)	1分44秒56
2〃	滝沢幸江	(光星)	1〃50〃46
3〃	細越篤子	(八工)	1〃51〃11
4〃	沢向美幸	(明治中)	1〃59〃54
5〃	鈴木陽子	(大舘中)	2〃06〃63

女子 1,500m

1位	小笠原由紀	(八西)	2分41秒29大会新
2〃	工藤恵子	(光星)	2〃43〃32大会新
3〃	田名部久美子	(光星)	2〃45〃42
4〃	市沢千賀子	(長者中)	2〃57〃43

男子 500m

1位	戸田金作	(八西)	42秒64大会新
2〃	村山通久	(八西)	43〃68
3〃	金浜康光	(光星)	43〃74
4〃	島村新治	(八高)	44〃09
4〃	高橋浩	(百石高)	44〃09
6〃	村崎利雄	(百石高)	44〃11

男子 1,500m

1位	金浜康光	(光星)	2〃23秒41分
2〃	平内親	(光星)	2〃24〃14
3〃	戸田金作	(八西)	2〃28〃34
4〃	島村新治	(八高)	2〃30〃03
5〃	吉田光良	(八工)	2〃31〃14
6〃	小田司	(百石高)	2〃32〃30

男子 3,000m

1位	田名部幸夫	(田名部電気)	4分44秒20大会新
2〃	村山通久	(八西)	4〃48〃03
3〃	柴田一則	(八工)	5〃02〃41
4〃	立花	(八工)	5〃06〃77
5〃	馬場	(百石高)	5〃06〃78
6〃	村崎利雄	(百石高)	5〃07〃75

第14回（兼NHK杯高等学校スピードスケート競技会）　昭和55年12月17日　長根リンク

1位	吉田まき子	(百石高)	47秒70大会新
2〃	細越篤子	(八工)	48〃69大会新
3〃	市沢千賀子	(八工)	49〃17
4〃	工藤恵子	(光星)	50〃11
5〃	大坂孝子	(八東)	50〃46
6〃	倉内留美	(百石中)	50〃50

女子 1,000m

1位	吉田まき子	(百石高)	1分36秒45大会新
2〃	細越篤子	(八工)	1〃39〃46大会新
3〃	滝沢幸江	(光星)	1〃43〃33
4〃	倉内留美	(百石中)	1〃44〃16
5〃	沢向	(明治中)	1〃44〃86
6〃	大坂孝子	(八東)	1〃45〃06

女子 1,500m

1位	工藤恵子	(光星)	2分31秒80大会新
2〃	石田寿子	(百石高)	2〃31〃87大会新
3〃	市沢千賀子	(八工)	2〃32〃95大会新
4〃	田名部久美子	(光星)	2〃35〃55大会新
5〃	久保田美樹	(百石高)	2〃36〃35大会新
6〃	佐々木寿子	(百石中)	2〃37〃06大会新

男子 500m

1位	戸田金作	(八西)	40秒69大会新
2〃	馬渡将隆	(八工)	41〃74大会新
3〃	村崎利雄	(百石)	42〃21大会新
4〃	金浜康光	(光星)	42〃51
5〃	仁科恭典	(体育館)	42〃57
6〃	吉田光良	(八工)	42〃64

男子 1,500m

1位	村崎利雄	(百石)	2分09秒93大会新
2〃	戸田金作	(八西	2〃10〃52大会新
3〃	仁科恭典	(体育館)	2〃11〃49大会新
4〃	馬場将隆	(八工)	2〃13〃12大会新
5〃	吉田光良	(八工)	2〃16〃39大会新
6〃	月折智	(光星)	2〃19〃46

男子 3,000m

1位	田名部幸夫	(文明シャッター)	4分27秒79大会新
2〃	金浜康光	(光星)	4〃33〃08大会新
3〃	若林勝治	(百石)	4〃40〃52大会新
4〃	馬場昌	(百石)	4〃41〃67大会新
5〃	立花隆永	(八工)	4〃45〃24
6〃	柴田一則	(八工)	4〃49〃94

青森県スピードスケート
スプリント選手権大会
（昭和50年～昭和55年）

第１回　昭和50年１月４日～５日　長根リンク

女子　１日目

500m

1位	十日市	順　子（一中）	51秒8
2〃	市　川	真貴子（根城中）	52〃2
3〃	吉　田	英　子（百石）	53〃1
4〃	橋　本	隆　子（八北）	53〃4
4〃	宮　古	正　子（百石高）	53〃4
6〃	村　本	尚　子（光星）	54〃6

1,000m

1位	橋　本	隆　子（八北）	1分48秒3
2〃	田　村	宣　子（千葉）	1〃50〃3
3〃	田　中	肇　子（八商）	1〃50〃9
4〃	岩　岡	美　保（長者中）	1〃52〃1
5〃	村　本	尚　子（光星）	1〃52〃2
5〃	井　上	美　鈴（根城中）	1〃52〃2

女子　２日目

500m

1位	市　川	真貴子（根城中）	51秒5
2〃	十日市	順　子（一中）	51〃8
3〃	宮　古	正　子（百石高）	52〃2
4〃	吉　田	英　子（百石高）	52〃9
5〃	田　中	肇　子（八商）	53〃9
6〃	田　村	宣　子（千葉）	54〃3

1,000m

1位	田　村	宣　子（千葉）	1分48秒2
2〃	村　本	尚　子（光星）	1〃49〃2
3〃	市　川	真貴子（根城中）	1〃49〃4
4〃	田　中	肇　子（八商）	1〃49〃6
5〃	十日市	順　子（一中）	1〃51〃1
5〃	宮　古	正　子（百石高）	1〃51〃1

女子総合得点

1位	十日市	順　子（一中）	215.350点
2〃	橋　本	隆　子（八北）	217.650点
3〃	宮　古	正　子（百石高）	217.850点
4〃	田　村	宣　子（千葉）	219.600点
5〃	村　本	尚　子（光星）	219.900点

男子　１日目

500m

1位	山　口	宏　道（山口商店）	44秒0
2〃	佐々木	良　幸（光星）	45〃3
3〃	東	隆（百石高教）	45〃5
4〃	田名部	和　彦（八東教）	45〃8
5〃	沼　田	圭　一（八工）	46〃4
5位	佐々木	克　昌（百石）	46秒4

1,000m

1位	山　口	宏　道（山口商店）	1分30秒7
2〃	田名部	和　彦（八東教）	1〃32〃8
3〃	吉　本	肇（八高）	1〃33〃2
4〃	東	隆（百石教）	1〃34〃9
5〃	松　橋	誠　弥（八商）	1〃35〃3
6〃	西　野	雅　文（八商）	1〃35〃7

男子　２日目

500m

1位	東	隆（百石高教）	44秒2
2〃	山　口	宏　道（山口商店）	44〃3
3〃	田名部	和　彦（八東教）	44〃6
4〃	吉　本	肇（八高）	45〃4
5〃	西　野	雅　文（八商）	45〃8
6〃	佐々木	克　昌（百石高）	46〃2

1,000m

1位	山　口	宏　道（山口商店）	1分29秒8
2〃	田名部	和　彦（八東教）	1〃31〃1
3〃	東	隆（百石高教）	1〃32〃8
4〃	吉　本	肇（八高）	1〃33〃1
5〃	松　橋	誠　弥（八商）	1〃33〃4
6〃	工　藤	忠　彦（百石高）	1〃33〃8

男子総合総点

1位	山　口	宏　道（山口商店）	178.550点
2〃	田名部	和　彦（八東教）	182.350点
3〃	東	隆（百石高教）	183.550点
4〃	西　野	雅　文（八商）	187.450点
5〃	松　橋	誠　弥（八商）	187.850点
6〃	工　藤	忠　彦（百石高）	190.000点

第２回　昭和51年１月10日～11日　長根リンク

女子　１日目

500m

1位	市　川	真貴子（八西）	49秒2	大会新
2〃	十日市	順　子（八工）	49〃7	大会新
3〃	宮　古	正　子（百石高）	50〃7	大会新
4〃	橋　本	隆　子（八北）	52〃4	
5〃	吉　田	英　子（百石高）	52〃6	
6〃	井　上	美　鈴（八西）	53〃1	

1,000m

1位	宮　古	正　子（百石高）	1分43秒4	大会新
2〃	市　川	真貴子（八西）	1〃46〃0	大会新
3〃	岩　岡	美　保（八東）	1〃48〃2	大会新
4〃	橋　本	隆　子（八北）	1〃50〃0	
5〃	木　村	孝　子（百石高）	1〃50〃5	
6〃	井　上	美　鈴（八西）	1〃50〃8	

女子　2日目

500m

1位　市　川　真貴子（八西）　49秒5　大会新
2〃　宮　古　正　子（百石高）　50〃3　大会新
3〃　十日市　順　子（八工）　50〃9　大会新
4〃　橋　本　隆　子（八北）　52〃9
5〃　井　上　美　鈴（八西）　53〃3
6〃　吉　田　英　子（百石高）　53〃3

1,000m

1位　市　川　真貴子（八西）　1分41秒4　大会新
2〃　宮　古　正　子（百石高）　1〃44〃5　大会新
3〃　橋　本　隆　子（八北）　1〃45〃1　大会新
4〃　十日市　順　子（八工）　1〃45〃3　大会新
5〃　坂　口　路　代（根城中）　1〃50〃0
6〃　井　上　美　鈴（八西）　1〃50〃2
6〃　岩　岡　美　保（八東）　1〃50〃2

女子総合得点

1位　市　川　真貴子（八西）　202.450点大会新
2〃　宮　古　正　子（百石高）　204.950点大会新
3〃　十日市　順　子（八工）　210.900点大会新
4〃　橋　本　隆　子（八北）　212.850点大会新
5〃　井　上　美　鈴（八西）　216.900点
6〃　吉　田　英　子（百石高）　217.350点

男子　1日目

500m

1位　田名部　和　彦（八東教）　44秒2
2〃　東　　隆（百石高教）　45〃2
2〃　佐々木　克　昌（百石高）　45〃2
4〃　仁　科　恭　典（八高）　45〃3
5〃　田名部　正　人（百石高）　45〃4
6〃　工　藤　忠　彦（百石高）　45〃6

1,000m

1位　田名部　正　人（百石高）　1分30秒7
2〃　佐々木　良　幸（光星）　1〃31〃5
3〃　田名部　和　彦（八東教）　1〃31〃7
4〃　東　　隆（百石高教）　1〃31〃9
5〃　工　藤　忠　彦（百石高）　1〃32〃1
6〃　仁　科　恭　典（八高）　1〃32〃3

男子2日目

500m

1位　田名部　正　人（百石高）　44秒5
2〃　田名部　和　彦（八東教）　45〃0
3〃　佐々木　克　昌（百石高）　45〃3
4〃　東　　隆（百石教）　45〃4
4〃　田　村　裕　治（八戸図書）　45〃4
6〃　工　藤　忠　彦（百石高）　45〃5

1,000m

1位　佐々木　良　幸（光星）　1分29秒8　大会タイ
2〃　田名部　正　人（百石高）　1〃29〃9
3位　田名部　和　彦（八東教）　1分30秒2
4〃　東　　隆（百石教）　1〃30〃4
5〃　田　村　裕　治（八戸図書）　1〃32〃1
6〃　工藤藤　忠　彦（百石高）　1〃32〃2

男子総合得点

1位　田名部　和　彦（八東教）　180.150点
2〃　田名部　正　人（百石高）　180.200点
3〃　東　　隆（百石教）　181.750点
4〃　工　藤　忠　彦（百石高）　183.250点
5〃　仁　科　恭　典（八高）　184.300点
6〃　田　村　裕　治（八戸図書）　184.900点

第3回　昭和52年1月15日～16日　長根リンク

女子　1日目

500m

1位　十日市　順　子（八工）　49秒7
2〃　井　上　美　鈴（八西）　49〃8
3〃　橋　本　隆　子（八北）　51〃3
4〃　岩　岡　美　保（八東）　52〃2
5〃　坂　口　路　代（八西）　53〃0
5〃　中　野　益　世（百石）　53〃0

1,000m

1位　十日市　順　子（八工）　1分42秒5
2〃　岩　岡　美　保（八東）　1〃43〃5
3〃　橋　本　隆　子（八北）　1〃44〃1
4〃　中　野　益　世（百石）　1〃44〃2
5〃　井　上　美　鈴（八西）　1〃44〃8
6〃　後　村　明　美（八高）　1〃45〃6

女子　2日目

500m

1位　十日市　順　子（八工）　49秒2　大会タイ
2〃　橋　本　隆　子（八北）　50〃2
3〃　井　上　美　鈴（八西）　50〃4
4〃　中　野　益　世（百石高）　51〃3
5〃　岩　岡　美　保（八東）　51〃5
6〃　工　藤　恵　子（根城中）　52〃4

1,000m

1位　橋　本　隆　子（八北）　1分40秒9　大会新
2〃　岩　岡　美　保（八東）　1〃42〃6
3〃　十日市順順　子（八工）　1〃42〃7
4〃　後　村　明　美（八高）　1〃43〃6
5〃　井　上　美　鈴（八西）　1〃43〃7
6〃　坂　口　路　代（八西）　1〃44〃5

女子総合得点

1位　十日市　順　子（八工）　201.500点大会新
2〃　橋　本　隆　子（八北）　204.000点
3〃　井　上　美　鈴（八西）　204.200点
4〃　岩　岡　美　保（八東）　206.750点
5〃　中　野　益　世（百石高）　209.100点

6位　後村明美（八高）　210.400点

男子　1日目

500m

1位　大向将之（日体大）　42秒4　大会新
2〃　宮古政則（海自）　42〃7　大会新
3〃　東　徹（明大）　43〃7　大会新
4〃　田名部和彦（八東教）　43〃8　大会新
5〃　下村芳弘（光星）　43〃8　大会新
6〃　田名部正人（百石高）　43〃9　大会新

1,000m

1位　田名部幸夫（日大）　1分26秒5　大会新
2〃　大向将之（日体大）　1〃26〃6　大会新
3〃　宮古政則（海自）　1〃27〃8　大会新
4〃　田名部正人（百石高）　1〃28〃1　大会新
5〃　東　徹（明大）　1〃29〃1　大会新
6〃　西野雅文（大東大）　1〃29〃7　大会新

男子　2日目

500m

1位　大向将之（日体大）　42秒2　大会新
2〃　田名部正人（百石高）　42〃6　大会新
2〃　宮古政則（海自）　42〃6　大会新
4〃　田名部和彦（八東教）　43〃5　大会新
5〃　東　徹（明大）　44〃0　大会タイ
6〃　東　隆（百石教）　44〃2
6〃　下村　（光星）　44〃2

1,000m

1位　宮古政則（海自）　1分27秒1　大会新
2〃　田名部幸夫（日大）　1〃27〃8　大会新
3〃　田名部正人（百石高）　1〃27〃9　大会新
4〃　大向将之（日体大）　1〃28〃4　大会新
5〃　東　徹（明大）　1〃29〃5　大会新
6〃　西野雅文（大東大）　1〃29〃9

男子総合得点

1位　大向将之（日体大）　172.100点大会新
2〃　宮古政則（海自）　172.750点大会新
3〃　田名部正人（百石高）　174.500点大会新
4〃　田名部幸夫（日大）　175.950点大会新
5〃　東　徹（明大）　177.000点大会新
6〃　田名部和彦（八東教）　177.350点大会新

第4回　昭和53年1月14日・18日　長根リンク

女子　1日目

500m

1位　十日市順子（八工）　48秒1　大会新
2〃　中野益世（百石高）　48〃5　大会新
3〃　井上美鈴（八西）　49〃2　大会タイ
4〃　三浦淑代（二中）　49〃6
5〃　昆　広子（八東）　49〃8
6〃　岩岡美保（八東）　49〃9

1,000m

1位　十日市順子（八工）　1分42秒8
2〃　中野益也（百石）　1〃43〃1
3〃　井上美鈴（八西）　1〃43〃6
4〃　坂口路代（八西）　1〃43〃7
5〃　岩岡美保（八東）　1〃44〃1
6〃　吉田まき子（百石中）　1〃44〃8

女子　2日目

500m

1位　井上美鈴（八西）　49秒4
2〃　十日市順子（八工）　49〃8
3〃　三浦淑代（二中）　50〃1
4〃　昆　広子（八東）　50〃6
5〃　岩岡美保（八東）　51〃3
6〃　小笠原由紀（八西）　51〃4

1,000m

1位　十日市順子（八工）　1分43秒2
2〃　坂口路代（八西）　1〃43〃7
3〃　岩岡美保（八東）　1〃43〃8
4〃　三浦淑代（二中）　1〃44〃0
5〃　井上美鈴（八西）　1〃45〃5
6〃　宮古真理子（百石高）　1〃46〃2

女子総合得点

1位　十日市順子（八工）　200.900点大会新
2〃　井上美鈴（八西）　203.150点
3〃　三浦淑代（二中）　205.000点
4〃　岩岡美保（八東）　205.150点
5〃　坂口路代（八西）　205.900点
6〃　中野益世（百石）　206.350点

男子　1日目

500m

1位　東　徹（明大）　42秒5
2〃　佐々木正弘（光星）　42〃9
3〃　板橋雅則（八西）　43〃1
4〃　木村真也（百石高）　43〃3
4〃　島村新治（八高）　43〃3
6〃　吉田　修（百石高）　43〃5

1,000m

1位　東　徹（明大）　1分26秒2　大会新
2〃　吉田　修（百石高）　1〃28〃1
3〃　佐々木正弘（光星）　1〃28〃4
4〃　田名部和彦（八東教）　1〃28〃8
5〃　西野雅文（大東大）　1〃29〃7
6〃　北村利則（光星）　1〃30〃0

男子　2日目

500m

1位　佐々木正弘（光星）　43秒1
2〃　木村真也（百石高）　43〃4
3〃　東　徹（日大）　43〃6

4位　島　村　新　治（八高）　43秒8
5〃　吉　田　　修（百石高）　43〃8
6〃　三　村　隆　志（百石高）　44〃0
6〃　戸　田　金　作（二中）　44〃0

1,000m

1位　東　　徹（明大）　1分26秒8
2〃　西　野　雅　文（大東大）　1〃28〃9
3〃　田名部　和　彦（八東教）　1〃29〃3
4〃　佐々木　正　弘（光星）　1〃29〃4
4〃　吉　田　　修（百石高）　1〃29〃4
6〃　北　村　利　則（光星）　1〃30〃0

男子総合得点

1位　東　　徹（明大）　172.600点
2〃　佐々木　正　弘（光星）　174.900点
3〃　吉　田　　修（百石高）　176.050点
4〃　田名部　和　彦（八東教）　177.250点
5〃　木　村　真　也（百石高）　177.450点
6〃　西　野　雅　文（大東大）　177.700点

第5回　昭和54年1月13日～14日　長根リンク

女子　1日目

500m

1位　三　浦　淑　代（八西）　48秒8
2〃　中　野　益　世（百石高）　49〃6
3〃　吉　田　まき子（百石中）　49〃8
4〃　小笠原　由　紀（八西）　50〃2
5〃　細　越　篤　子(小中野中)　50〃5
6〃　昆　　広　子（八東）　50〃6

1,000m

1位　三　浦　淑　代（八西）　1分40秒6　大会新
2〃　小笠原　由　紀（八西）　1〃41〃9
3〃　吉　田　まき子（百石中）　1〃42〃0
4〃　坂　口　路　代（八西）　1〃43〃2
5〃　中　村　芳　子（百石高）　1〃44〃8
6〃　細　越　篤　子(小中野中)　1〃45〃6

女子　2日目

500m

1位　三　浦　淑　代（八西）　49秒1
2〃　細　越　篤　子(小中野中)　50〃0
2〃　吉　田　まき子（百石中）　50〃0
4〃　中　野　益　世（百石）　51〃4
4〃　小笠原　由　紀（八西）　51〃4
6〃　沢　向　美　幸（明治中）　51〃5

1,000m

1位　三　浦　淑　代（八西）　1分42秒4
2〃　吉　田　まき子（百石中）　1〃45〃7
3〃　小笠原　由　紀（八西）　1〃47〃3
3〃　坂　口　路　代（八西）　1〃47〃3
5〃　中　村　芳　子（百石高）　1〃49〃7
6位　市　沢　千賀子（長者中）　1分51秒7

女子総合得点

1位　三　浦　淑　代（八西）　199.400点大会新
2〃　吉　田　まき子（百石中）　203.650点
3〃　小笠原　由　紀（八西）　206.200点
4〃　坂　口　路　代（八西）　208.550点
5〃　細　越　篤　子(小中野中)　209.150点
6〃　中　野　益　世（百石高）　211.750点

男子　1日目

500m

1位　吉　田　　修（百石）　41秒5　大会新
2〃　中　山　富　男（百石）　42〃2　大会タイ
3〃　板　橋　雅　則（八西）　42〃4
4〃　島　村　新　治（八高）　42〃7
5〃　木　村　真　也（百石）　43〃1
5〃　東　　徹(デーリー東北)　43〃1

1,000m

1位　吉　田　　修（百石）　1分25秒7　大会新
2〃　中　山　富　男（百石）　1〃26〃8
3〃　東　　徹(デーリー東北)　1〃28〃0
4〃　島　村　新　治（八高）　1〃29〃4
4〃　田名部　和　彦（八東教）　1〃29〃4
6〃　四　戸　　司（八西）　1〃30〃3
6〃　板　橋　雅　則（八西）　1〃30〃3

男子　2日目

500m

1位　吉　田　　修（百石）　42秒3
2〃　中　山　富　男（百石）　42〃5
3〃　板　橋　雅　則（八西）　42〃7
4〃　東　　徹(デーリー東北)　43〃0
5〃　島　村　新　治（八高）　43〃4
6〃　木　村　真　也（百石）　43〃6

1,000m

1位　東　　徹(デーリー東北)　1分28秒6
2〃　吉　田　　修（百石）　1〃29〃8
3〃　島　村　新　治（八高）　1〃30〃9
4〃　中　山　富　男（百石）　1〃31〃5
5〃　田名部　和　彦（八東教）　1〃32〃5
6〃　板　橋　雅　則（八西）　1〃32〃8

男子総合得点

1位　吉　田　　修（百石）　171.550点大会新
2〃　中　山　富　男（百石）　173.850
3〃　東　　徹(デーリー東北)　174.400
4〃　島　村　新　治（八高）　176.250
5〃　板　橋　雅　則（八西）　176.650
6〃　木　村　真　也（百石）　178.500

第６回　昭和55年１月５～６日　長根リンク

女子　１日目

500m

1位	細越 篤子	(八工)	47秒00	大会新
2〃	吉田 まき子	(百石)	48〃82	
3〃	小笠原 由紀	(八西)	49〃06	
4〃	市沢 千賀子	(長者中)	49〃23	
5〃	滝沢 幸江	(光星)	50〃51	
6〃	昆 広子	(八東)	50〃61	

1,000m

1位	細越 篤子	(八工)	1分37秒64	大会新
2〃	吉田 まき子	(百石)	1〃38〃01	大会新
3〃	工藤 恵子	(光星)	1〃41〃19	
4〃	石田 寿子	(百石)	1〃41〃47	
5〃	小笠原 由紀	(八西)	1〃42〃13	
6〃	市沢 千賀子	(長者中)	1〃42〃38	

女子２日目

500m

1位	細越 篤子	(八工)	47秒37	大会新
2〃	吉田 まき子	(百石)	47〃97	
3〃	工藤 恵子	(光星)	49〃75	
4〃	小笠原 由紀	(八西)	50〃88〃	
5〃	市沢 千賀子	(長者中)	50〃97〃	
6〃	昆 広子	(八東)	51〃29〃	

1,000m

1位	細越 篤子	(八工)	1分39秒55	大会新
2〃	吉田 まき子	(百石)	1〃39〃59	大会新
3〃	小笠原 由紀	(八西)	1〃42〃66	
4〃	市沢 千賀子	(長者中)	1〃44〃26	
5〃	石田 寿子	(百石)	1〃44〃82	
6〃	昆 広子	(八東)	1〃44〃99	

女子総合得点

1位	細越 篤子	(八工)	192.875点	大会新
2〃	吉田 まき子	(百石)	196.590点	大会新
3〃	小笠原 由紀	(八西)	202.335点	
4〃	市沢 千賀子	(長者中)	203.520点	
5〃	工藤 恵子	(光星)	204.205点	
6〃	昆 広子	(八東)	206.440点	

男子　１日目

500m

1位	田名部 幸夫	(田名部電気)	42秒14	
2〃	戸田 金作	(八西)	42〃40	
3〃	村崎 利雄	(百石)	42〃71	
4〃	島村 新治	(八高)	43〃55	
5〃	吉田 光良	(八工)	44〃05	
6〃	高橋 浩	(百石)	44〃07	

1,000m

1位	田名部 幸夫	(田名部電気)	1分24秒31	大会新
2〃	戸田 金作	(八西)	1〃27〃02	
3位	村崎 利雄	(百石)	1分27秒22	
4〃	高橋 浩	(百石)	1〃27〃92	
5〃	村山 通久	(八西)	1〃28〃19	
6〃	金浜 康光	(光星)	1〃29〃32	

男子　２日目

500m

1位	村山 通久	(八西)	43秒03	
2〃	戸田 金作	(八西)	43〃08	
3〃	村崎 利雄	(百石)	44〃02	
4〃	金浜 康光	(光星)	44〃22	
5〃	島村 新治	(八高)	44〃50	
6〃	田名部 幸夫	(田名部電気)	44〃55	

1,000m

1位	村山 通久	(八西)	1分27秒58	
2〃	田名部 幸夫	(田名部電気)	1〃27〃91	
3〃	戸田 金作	(八西)	1〃28〃62	
4〃	村崎 利雄	(八西)	1〃28〃67	
5〃	吉田 光良	(八工)	1〃30〃19	
6〃	馬場 昌	(百石)	1〃30〃67	

男子総合得点

1位	田名部 幸夫	(田名部電気)	172.800点	
2〃	戸田 金作	(八西)	173.300点	
3〃	林崎 利雄	(百石)	174.675点	
4〃	村山 通久	(八西)	175.675点	
5〃	島村 新治	(八高)	178.895点	
6〃	吉田 光良	(八工)	178.935点	

第７回　昭和55年12月18日～19日　長根リンク

女子　１日目

500m

1位	三浦 淑代	(八西)	47秒16	
2〃	吉田 まき子	(百石高)	47〃28	
3〃	倉内 留美	(百石中)	48〃04	
4〃	滝沢 幸江	(光星)	48〃11	
5〃	細越 篤子	(八工)	48〃32	
6〃	工藤 恵子	(光星)	48〃90	

1,000m

1位	吉田 まき子	(百　高)	1分33秒89	大会新
2〃	三浦 淑代	(八西)	1〃36〃25	大会新
3〃	工藤 恵子	(光星)	1〃36〃66	大会新
4〃	市沢 千賀子	(八工)	1〃37〃60	
4〃	細越 篤子	(八工)	1〃39〃03	
6〃	石田 寿子	(百石)	1〃39〃64	

女子　２日目

500m

1位	吉田 まき子	(百石)	46秒99	大会新
2〃	三浦 淑代	(八西)	47〃21	
3〃	細越 篤子	(八工)	47〃98	
4〃	倉内 留美	(百石中)	48〃71	

4位　滝　沢　幸　江（光星）　48秒71
6〃　市　沢　千賀子（八工）　49〃13

1,000m

1位　吉　田　まき子（百石）　1分36秒48大会新
2〃　工　藤　恵　子（光星）　1〃37〃90
3〃　三　浦　淑　代（八西）　1〃38〃26
4〃　市　沢　千賀子（八工）　1〃39〃63
5〃　佐々木　寿　子（百石中）　1〃39〃84
6〃　細　越　篤　子（八工）　1〃40〃22

女子総合得点

1位　吉　田　まき子（百石高）　189.455点大会新
2〃　三　浦　淑　代（八西）　191.625点大会新
3〃　工　藤　恵　子（光星）　195.790点
4〃　細　越　篤　子（八工）　195.925点
5〃　市　沢　千賀子（八工）　196.775点
6〃　佐々木　寿　子（百石中）　196.790点

男子　1日目

500m

1位　戸　田　金　作（八西）　40秒35大会新
2〃　金　浜　康　光（光星）　41〃66
3〃　馬　渡　将　隆（八工）　41〃78
4〃　佐々木　良　幸（光星職員）　41〃90
5〃　仁　科　恭　典(八戸市体育館)　41〃99
6〃　吉　田　光　良（八工）　42〃14

1,000m

1位　金　浜　康　光（光星）　1分22秒75大会新
2〃　戸　田　金　作（八西）　1〃23〃25大会新
3位　田名部　幸　夫(日本文明シャッター)　1分23秒33大会新
4〃　仁　科　恭　典(八戸市体育館)　1〃23〃80大会新
5〃　村　崎　利　雄（百石）　1〃24〃41
6〃　馬　渡　将　隆（八工）　1〃24〃44

男子　2日目

500m

1位　戸　田　金　作（八西）　40秒95大会新
2〃　金　浜　康　光（光星）　41〃85
3〃　馬　渡　将　隆（八工）　42〃00
4〃　吉　田　光　良（八工）　42〃20
5〃　佐々木　良　幸(光星職員)　42〃37
6〃　仁　科　恭　典(八戸市体育館)　42〃45

1,000m

1位　田名部　幸　夫(日本文明シャッター)　1分22秒98大会新
2〃　戸　田　金　作（八西）　1〃25〃00
3〃　仁　科　恭　典(八戸市体育館)　1〃25〃41
4〃　馬　渡　将　隆（八工）　1〃25〃43
5〃　馬　場　　昌（百石）　1〃27〃33
6〃　成　田　博　一（百石）　1〃27〃36

男子総合得点

1位　戸　田　金　作（八西）　165.425点大会新
2〃　田名部　幸　夫(日本文明シャッター)　168.815点大会新
3〃　仁　科　恭　典(八戸市体育館)　169.045点大会新
4〃　馬　渡　将　隆（八工）　169.215点大会新
5〃　吉　田　光　良（八工）　171.960点
6〃　馬　場　　昌（百石）　172.645点

青森県社会人インドアスピードスケート競技会

（昭和43年～44年）

第1回　昭和43年2月22日・23日
長根リンク（ホッケーリンク）

男子 500m

1位　工　藤　英　夫（南部食糧）　64秒2
2〃　遠　瀬　　博（アート工芸）　64〃3
3〃　富　岡　義　雄（八戸ガス）　70〃5
4〃　木　村　伸　一（工藤商店）　70〃5
5〃　小　松　良　雄（八戸郵便局）　70〃9
6〃　板　橋　敏　夫（市教委）

男子 1,000m

1位　田　村　忠　義（八戸高周波）2分10秒4
2〃　遠　瀬　　博（アート工芸）2〃11〃3
3〃　木　村　伸　一（工藤商店）2〃13〃5
4〃　大　村　忠　男（南部食糧）2〃16〃8
5〃　小　松　良　雄（八戸郵便局）

男子 1,500m

1位　加　福　　徹（労金）　3分16秒0
2〃　慶　長　菊　也（市教委）　3〃23〃4
3〃　菊　池　秀　司（一野辺パン）　3〃24〃0
4〃　照　井　利　男（桜氷会）　3〃29〃1

男子 1,600m リレー

1位　八商ＯＢ（木村・遠瀬・佐藤・加福）　3分24秒0
2〃　光星ＯＢ　3〃27〃6
3〃　八工ＯＢ

第2回　昭和44年2月22日・23日
長根リンク（ホッケーリンク）

男子 500m

1位　富　岡　義　雄（八戸ガス）1分07秒0　30才代
2〃　照　井　利　男（ポストタクシー）　〃
3〃　新　田　　（高周波）　〃
1位　大　村　忠　男（南部食糧）　65秒9　29才以下
2〃　木　村　伸　一（三ツ星）　〃
3〃　工　藤　　（南部食糧）　〃

1位　板　橋　敏　夫（市庁）　1分10秒0　40才以上
1位　加　福　　徹（労金）　1分01秒5　国体選手
2〃　菊　池　秀　司（八戸ガス）　〃
3〃　慶　長　菊　也（市庁）　〃

男子 1,000m

1位　田　村　忠　義（高周波）　2分17秒9　29才以下
2〃　木　村　伸　一（三ツ星）　〃
3〃　工　藤　　（南部食糧）　〃
1位　照　井　利　男（ポストタクシー）　2分29秒4　30才代
2〃　富　岡　義　雄（八戸ガス）　〃
3〃　新　田　　（高周波）　〃

1位　板　橋　敏　夫（市庁）　2分43〃4　40才以上
1位　慶　長　菊　也（市庁）　2分17〃7　国体選手
2〃　菊　池　秀　司（八戸ガス）　〃

男子 1,600m リレー

1位　市　　庁（板橋・松倉・岡沼・慶長）　3分38秒5
2〃　南　部　食　糧（木村・工藤・川越・板橋）
3〃　八戸ガスクラブ（菊池・松浦・照井・富岡）

NHK杯青森県高等学校スケート競技会

（昭和39年～51年）

第1回　昭和39年1月10日　長根リンク

女子 500m

1位　大　里　千恵子（八商）　56秒8
2〃　中　野　定　子（白菊）　59〃0
3〃　吉　田　あつ子（八高）　60〃2
4〃　田　村　早　苗（八高）
5〃　福　田　憲　子（八商）
6〃　神　田　玲　子（八高）

女子 1,500m

1位　大　里　千恵子（八商）　3分03秒9　大会新
2〃　中　野　定　子（白菊）　3〃12〃6
3〃　吉　田　あつ子（八高）　3〃14〃7
4〃　和　山　　（八東）
5〃　原　田　てい子（三戸）
6〃　神　田　玲　子（八高）

1,500mは第17回県下高校と兼催

男子 500m

1位　工　藤　浩　三（光星）　48秒1
2〃　西　村　　栄（八工）　48〃4
3〃　岡　沼　光　彦（八高）　49〃4
4〃　川　口　　（八高）
5〃　松　倉　　（八商）
6〃　工　藤　　（光星）

男子 5,000m

1位　細　田　　浩（八商）　9分07秒1　大会新
2〃　岡　沼　光　彦（八高）　9〃08〃1　大会新
3〃　工　藤　浩　三（光星）　9〃08〃2　大会新
4〃　戸　来　又　吉（八工）　9〃09〃4　大会新
5〃　宮　沢　則　幸（八工）
6〃　奥　寺　　勇（八高）

5,000mは第17回県下高校と兼催

第2回　昭和40年2月7日　長根リンク

女子 500m

1位　吉　田　あつ子（八高）　57秒9
2〃　福　岡　憲　子（八商）　61〃1
3〃　小瀬川　恭　子（八商）　62〃8
4〃　高　橋　美代子（八東）
5〃　大　南　　（八商）
5〃　松　田　　（八東）

男子 500m

1位　種　市　　健（八高）　49秒0
2〃　工　藤　浩　三（光星）　49〃2
3〃　細　田　　浩（八商）　49〃3
4〃　木　村　　（八商）
5〃　岡　沼　　（八高）
5〃　佐々木　　（八商）

男子 5,000m

1位　東　　隆（八商）　9分44秒7
2〃　細　田　　浩（八商）　9〃45〃1
3〃　細　越　真　夫（光星）　9〃45〃3
4〃　岡　沼　　（八高）
5〃　吉　田　　（八工）

第3回　昭和41年2月6日　長根リンク

女子 500m

1位　福　岡　憲　子（八商）　54秒7　大会新
2〃　高　橋　美代子（八東）　56〃2
3〃　今　田　睦　子（八商）　58〃2
4〃　田　村　妙　子（八東）　59〃3
5〃　小瀬川　恭　子（八商）　59〃8
6〃　小笠原　憲　子（八東）　61〃2

男子 500m

1位　佐々木　光　男（八商）　47秒4　大会新
2〃　種　市　　健（南部）　47〃6　大会新
3〃　工　藤　英　夫（光星）　47〃7　大会新
4〃　東　　隆（八商）　47〃9　大会新

5位　山　田　安　信（電波）　48秒0 大会新
6〃　木　村　伸　一（八商）　48〃6

男子 5,000m

1位　東　　隆（八商）　8分56秒3 大会新
2〃　細　越　真　夫（光星）　8〃58〃6 大会新
3〃　佐々木　吉　昭（光星）　8〃58〃7 大会新
4〃　佐々木　光　男（八商）　9〃04〃0 大会新
5〃　大　橋　康　市（八高）　9〃17〃6
6〃　若　松　成　一（電波）　9〃17〃7

第4回　昭和42年1月10日　長根リンク

女子 500m

1位　小瀬川　恭　子（八商）　57秒8
2〃　高　橋　美代子（八東）　58〃7
3〃　今　田　睦　子（八商）　59〃0
4〃　新　坂　安　子（光星）　60〃7
5〃　根城城　ゆ　き（光星）　63〃5
6〃　中　村　あや子（千葉）　65〃6

男子 500m

1位　佐々木　光　男（八商）　48秒1
2〃　東　　隆（八商）　49〃5
3〃　田　中　信　明（八商）　49〃8
4〃　加　福　　徹（八商）　50〃9
5〃　大　橋　康　市（八高）　51〃2
6〃　渡　辺　哲　夫（光星）　51〃8

男子 5,000m

1位　東　　隆（八商）　9分15秒6
2〃　工　藤　　隆（光星）　9〃17〃3
3〃　佐々木　光　男（八商）　9分17秒3
4〃　若　林　成　一（電波）　9〃18〃7
5〃　木　村　昭　雄（八商）　9〃31〃7
6〃　加　福　　徹（八商）　9〃31〃7

第5回　昭和43年2月10日・13日　長根リンク

女子 500m

1位　今　田　睦　子（八商）　54秒7 大会タイ
2〃　根　城　ゆ　き（光星）　56〃9
3〃　大　橋　千恵子（光星）　57〃7
4〃　川　村　万里子（光星）　58〃5
5〃　市　川　裕　子（八東）　58〃9
6〃　類　家　イミ子（光星）　60〃6

男子 500m

1位　田　中　信　明（八商）　46秒9 大会新
2〃　渡　辺　哲　夫（光星）　47〃3 大会新
2〃　田　村　保　孝（八商）　47〃3 大会新
4〃　工　藤　　隆（光星）　47〃4 大会新
5〃　原　田　喜　彦（光星）　50〃0
6〃　木　村　雅　行（光星）　50〃3

男子 5,000m

1位　佐々木　　敬（八商）　8分47秒7 大会新
2〃　山　口　宏　道（光星）　8〃54〃1 大会新
3〃　渡　辺　哲　夫（光星）　タイムなし
4〃　橋　本　　昇（八商）　8〃54〃6 大会新
5〃　木　村　昭　雄（八商）　8〃59〃2
6〃　武　山　宏　行（光星）　9〃24〃0

第6回コンディション不良のため中止

第7回　昭和45年2月19日～21日　長根リンク

女子 500m

1位　木　村　孝　子（八東）　53秒2 大会新
2〃　高　橋　玲　子（八商）　53〃9 大会新
3〃　大　南　優　子（光星）　54〃1 大会新
4〃　佐々木　信　枝（八商）　54〃7 大会タイ
5〃　松　本　富美子（八商）
6〃　小　芝　優　子（千葉）

女子 1,500m

1位　大　南　優　子（光星）　2分45秒6
2〃　木　村　孝　子（八東）　2〃50〃4
3〃　小　芝　優　子（千葉）　2〃50〃8
4〃　高　橋　玲　子（八商）
5〃　泉　山　妙　子（光星）
6〃　松　本　富美子（八商）

女子 2,000m リレー

1位　八戸東高（大橋・小向・石垣・木村）　3分53秒5
2〃　光星学院　4〃04〃6
3位　千葉学園　4分14秒8

男子 500m

1位　山　田　　隆（八高）　46秒1 大会新
2〃　上　村　和志雄（八商）　46〃2 大会新
3〃　原　田　喜　彦（光星）　46〃3 大会新
4〃　金　浜　　操（八工）　46〃9 大会タイ
5〃　竹　子　隆　昭（光星）
6〃　中　田　敏　彦（八工）

男子 5,000m

1位　中　里　殖　行（八商）　8分25秒4 大会新
2〃　中　里　敏　彦（八工）　8〃25〃5 大会新
3〃　上　村　和志雄（八商）　8〃25〃7 大会新
4〃　村　田　秀　美（光星）　8〃25〃8 大会新
5〃　原　田　喜　彦（光星）　8〃26〃0 大会新
6〃　山　田　　隆（八高）　8〃29〃2 大会新

男子 2,000m リレー

1位　光星学院（原田・佐々木・小笠原竹子）　3分10秒4
2〃　八戸工業　3〃13〃6
3〃　八戸商業　3〃14〃3

第8回　昭和45年12月2日　長根リンク

女子 500m

1位	木村孝子（八東）	53秒5	
2〃	小芝優子（千葉）	55〃7	
3〃	高橋玲子（八商）	56〃7	

女子 1,500m

1位	後村敬子（光星）	2分55秒6	
2〃	木村孝子（八東）	2〃55〃8	
3〃	大南優子（光星）	2〃55〃8	

女子 2,000m リレー

1位	光星学院	4分05秒7	
2〃	千葉学園	4〃13〃7	
3〃	八戸商業	4〃14〃0	

男子 500m

1位	山田　隆（八高）	45秒5	県高校新 大会新
2〃	佐々木芳樹（光星）	46〃6	
3〃	金浜操操（八工）	47〃0	

男子 5,000m

1位	山田　隆（八高）	8分36秒5	
2〃	松田秀美（光星）	8〃37〃6	
3〃	中田敏彦（八工）	8〃39〃2	

男子 2,000m リレー

1位	光星学院	3分15秒6	
2〃	八戸工業	3〃23〃3	
3〃	八戸商業	3〃31〃4	
4〃	八戸高	3〃34〃1	

第9回　昭和47年1月26日～27日　長根リンク

女子 500m

1位	佐々木信枝（八商）	52秒8	大会新
2〃	山田和子（八商）	53〃6	
3〃	大久保きみみ（千葉）	53〃7	
4〃	小芝弘子（光星）		
5〃	大崎美智子（光星）		
6〃	山下悦子（千葉）		

女子 1,500m

1位	小芝優子（千葉）	2分44秒2	大会新
2〃	小芝弘子（光星）	2〃44〃3	大会新
3〃	皆川ゆう子（千葉）	2〃44〃6	大会新
4〃	大崎美智子（光星）	2〃44〃7	大会新
5〃	山田和子（八商）		
6〃	佐々木信枝（八商）		

女子 2,000m リレー

1位	光星学院（高島・佐々木・大崎・小芝）	3分49秒3	大会新
2〃	千葉学園	4〃04〃6	

男子 500m

1位	田村裕治（光星）	45秒0	大会新
2位	松田篤（光星）	45秒1	大会新
3〃	田村篤（八工）	45〃2	大会タイ
4〃	田中（八商）		
5〃	遠瀬（八商）		
6〃	工藤（百石）		

男子 5,000m

1位	田村裕治（光星）	8分23秒0	大会新
2〃	東徹（八商）	8〃23〃1	大会新
3〃	大向将之（八商）	8〃23〃9	大会新
4〃	松田秀美（光星）	8〃25〃1	大会新
5〃	田村俊（八工）		
6〃	山田誠一（光星）		

男子 2,000m リレー

1位	八戸商業（東・田中・小向・大向）	3分05秒2	大会新
2〃	八戸工業	3〃05〃8	大会新
3〃	光星学院	3〃05〃9	大会新
4〃	百石高		
5〃	八電波		

第10回　昭和48年1月15日～17日　長根リンク

女子 500m

1位	小芝弘子（光星）	51秒6	大会新
2〃	皆川ゆう子（千葉）	51〃7	大会新
3〃	高島郁子（光星）	52〃6	大会新
4〃	大久保きみ（千葉）	56〃5	
5〃	村田佳子（白菊）	57〃2	
6〃	田村宣子（千葉）	57〃3	

女子 1,500m

1位	小芝弘子（光星）	2分38秒0	大会新
2〃	皆川ゆう子（千葉）	2〃38〃0	大会新
3〃	山田和子（八商）	2〃38〃9	大会新
4〃	高島郁子（光星）	2〃39〃6	大会新
5〃	村本尚子（光星）	2〃47〃0	
6〃	村田佳子（白菊）	2〃50〃0	

女子 2,000m

1位	光星学院（村本・高橋・高島・小芝）	3分42秒2	大会新
2〃	千葉学園	3〃51〃8	

男子 500m

1位	宮古政則（光星）	42秒6	県高校新
2〃	東徹（八商）	43〃8	大会新
3〃	小向猛彦（八商）	44〃3	大会新
4〃	松田篤（光星）	44〃8	大会新
5〃	田村裕治（光星）	45〃3	大会新
6〃	工藤（百石）	45〃7	

男子 5,000m

1位	寺下勝正（八工）	8分29秒0	

2位　田　村　裕　治（光星）　8分30秒0
3〃　東　　徹（八商）　8〃30〃1
4〃　宮　古　政　則（光星）　8〃30〃3
5〃　大　向　将　之（八商）　8〃30〃6
6〃　根　城　正　人（八工）　8〃30〃7

男子 2,000m リレー

1位　光星学院（松田・岩館・田村・宮古）　3分03秒3 大会新
2〃　八戸商業　3〃03〃5 大会新
3〃　八戸工業　3〃06〃1
4〃　八 電 波　3〃21〃1

第11回　昭和49年2月4日～6日　長根リンク

女子 500m

1位　田　中　肇　子（八商）　52秒7
2〃　宮　古　正　子（百石）　53〃2
3〃　小　芝　弘　子（光星）　54〃7
4〃　吉　田　英　子（百石）
5〃　田　村　宣　子（千葉）
6〃　村　田　佳　子（白菊）

女子 1,500m

1位　小　芝　弘　子（光星）　3分00秒1
2〃　宮　古　正　子（百石）　3〃00〃2
3〃　田　村　宣　子（千葉）　3〃00〃8
4〃　吉　田　英　子（百石）
5〃　村　本　尚　子（光星）
6〃　村　田　佳　子（白菊）

男子 500m

1位　東　　徹（八商）　44秒9
2〃　山　日　誠　一（光星）　45秒1
3〃　佐々木　良　幸（光星）　45〃5
4〃　佐々木　　（百石）
5〃　岩　館　　（光星）
6〃　田名部　和　弘（八商）

男子 5,000m

1位　東　　徹（八商）　9分01秒8
2〃　吉　木　　肇（八高）　9〃02〃6
3〃　田名部　幸　夫（八工）　9〃02〃6
4〃　寺　下　勝　正（八工）
5〃　谷　川　君　雄（光星）
6〃　工　藤　忠　彦（百石）

男子 2,000m リレー

1位　八戸商業　3分06秒4
2〃　光星学院　3〃08〃0
3〃　八戸工業　3〃14〃5

第12回　昭和50年1月20日～22日　長根リンク

女子 500m

1位　田　中　肇　子（八商）　51秒1 大会新
2〃　宮　古　正　子（百石）　51〃2 大会新
3〃　吉　田　英　子（百石）　52〃7
4〃　久　保　ルミ子（光星）
5〃　木　村　孝　子（百石）
6〃　木　村　益　子（百石）

女子 1,500m

1位　宮　古　正　子（百石）　2分43秒1
2〃　田　中　肇　子（八商）　2〃43〃3
3〃　久　保　ルミ子（光星）　2〃44〃4
4〃　木　村　孝　子（百石）
5〃　5田村　宣　子（千葉）
6〃　吉　田　英　子（百石）

女子 2,000m リレー

1位　百 石 高（木村孝・吉田・木村益・宮古）　3分42秒9

男子 500m

1位　佐々木　良　幸（光星）　44秒2
2〃　佐々木　克　昌（百石）　44〃7
3〃　吉　本　　肇（八高）　45〃0
4〃　西　野　雅　文（八商）
5〃　松　橋　誠　弥（八商）
6〃　仁　科　恭　典（八高）

男子 5,000m

1位　吉　本　　肇（八高）　8分27秒5
2〃　松　橋　誠　弥（八商）　8〃27〃6
3〃　田名部　幸　夫（八工）　8〃27〃6
4〃　工　藤　忠　彦（百石）
5〃　木　村　真　悟（八高）
6〃　小　向　安　雄（光星）

男子 2,000m リレー

1位　光星学院（下村・上野・大関・佐々木）　3分04秒0
2〃　百 石 高
2〃　八 戸 高
4〃　八戸工業
5〃　八 電 波

第13回　昭和51年2月2日～3日　長根リンク

女子 500m

1位　吉　田　英　子（百石）　51秒1 大会タイ
2〃　橋　本　隆　子（八北）　51〃2
3〃　岩　岡　美　保（八東）　52〃2
4〃　後　村　明　美（八高）　53〃8
5〃　木　村　益　子（百石）　54〃7
6〃　宮　古　真理子（百石）　57〃0

女子 1,500m

1位　橋本隆子（八北）　2分44秒1
2〃　岩岡美保（八東）　2〃44〃2
3〃　井上美鈴（八西）　2〃44〃3
4〃　木村孝子（百石）　2〃47〃5
5〃　宮古真理子（百石）　2〃47〃9
6〃　吉田英子（百石）　2〃48〃1

女子 2,000m リレー

百石高オーバーゾーン失格　出場1チーム

男子 500m

1位　佐々木良幸（光星）　43秒8
2〃　下村芳弘（光星）　44〃6
3〃　北村和則（光星）　45〃9
4〃　長沢（工大一）　46〃0
5〃　遠藤豊（百石）　46〃5
6〃　中坂弘志（光星）　47〃1

男子 5,000m

1位　田名部正人（百石）　8分28秒2
2〃　工藤忠彦（百石）　8〃30〃4
3〃　後村利幸（光星）　8〃32〃4
4〃　照井英樹（八高）　8〃33〃2
5〃　小笠原修（八高）　8〃33〃5
6〃　出町譲治（八工）　8〃34〃5

男子 2,000m リレー

1位　光星学院（北村・下村・佐々木・佐々木）　3分04秒5
2〃　百石高　3〃09〃2
3〃　八工大一　3〃37〃5

第14回　昭和51年12月18日　長根リンク

女子 500m

1位　中野益世（百石）　54秒4
2〃　遠藤好子（百石）　55〃2
3〃　宮古真理子（百石）　55〃7
4位　木村（益）（百石）　57秒2
5〃　番沢（千葉）　69〃9
6〃　工藤（千葉）　72〃9

女子 1,500m

1位　宮古真理子（百石）　2分50秒0
2〃　中野益世（百石）　2〃50〃3
3〃　木村（益）（百石）　2〃50〃7
4〃　遠藤好子（百石）　2〃50〃8

女子 2,000m リレー

1位　百石高（木村・中野・宮古・遠藤）　3分45秒6

出場1チーム

男子 500m

1位　遠藤豊（百石）　46秒0
2〃　長沢（八工大一）　46〃0
3〃　北村利則（光星）　46〃8
4〃　出町譲治（八工）　47〃1
5〃　小笠原（光）（百石）　47〃3
6〃　立花睦章（八工）　47〃8

男子 5,000m

1位　風間康洋（八工）　8〃50秒5
2〃　田名部（光星）　8〃50〃6
3〃　営田（光星）　8〃50〃6
4〃　板橋（八西）　8〃50〃6
5〃　出町譲治（八工）　8〃50〃7
6〃　平（百石）　8〃50〃8

男子 2,000m リレー

1位　百石高（三村・小笠原・豊川・遠藤）　3分09秒2
2〃　八戸工業　3〃11〃9
3〃　光星学院　3〃15〃3
4〃　八戸西　3〃23〃1
5〃　八工大一　3〃28〃6

青森県高等学校スケート選手権大会

（昭和25年1月18日～昭和55年12月29日）

第1回　昭和25年1月18日　長根リンク

女子 500m

1位　重茂よし（八女高）　68秒4
2〃　橋本ユリ（八女高）
3〃　石藤（八女高）

女子 1,000m

1位　重茂よし（八女高）　2分25秒1
2〃　橋本ユリ（八女高）
3〃　柞木田よしの（八女高）

女子 3,000m

1位　重茂よし（八女高）　7分40秒5
2〃　橋本ユリ（八女高）
3〃　柞木田よしの（八女高）

女子 5,000m

1位　柞木田よしの（八女高）
2〃　重茂よし（八女高）
3〃　橋本ユリ（八女高）

女子 1,600m リレー

1位　八女高

女子総合

1位　八戸東高等学校　69点

男子 500m

1位　畑　中　克　夫（八工）　52秒5
2〃　長　岡　正　吉（八商）
3〃　沼　舘　健　二（八工）

男子 1,500m

1位　畑　中　克　夫（八工）　2分51秒0
2〃　沼　舘　健　二（八工）
3〃　大　友　善二郎（八商）

男子 5,000m

1位　畑　中　克　夫（八工）　10分26秒3
2〃　沼　舘　健　二（八工）
3〃　大　友　善二郎（八商）

男子10,000m

1位　畑　中　克　夫（八工）　22分14秒8
2〃　津　村　英　二（八高）
3〃　沼舘健　健　二（八工）

男子 1,600m

1位　八戸商業　2分53秒3
2〃　八戸工業
3〃　八　戸　高

男子総合

1位　八戸工業高等学校　48点
2〃　八戸商業　29点
3〃　八　戸　高　16点

第２回　昭和26年２月４日　長根リンク

女子 500m

1位　橋　本　ユ　リ（八東）　64秒9
2〃　石　藤　よ　し（八東）

女子 1,000m

1位　橋　本　ユ　リ（八東）
2〃　石　藤　よ　し（八東）
3〃　佐々木　邦　子（白菊）

女子 3,000m

1位　重　茂　よ　し（八東）
2〃　柞木田　よしの（八東）

女子 5,000m

1位　重　茂　よ　し（八東）　11分50秒6
2〃　柞木田　よしの（八東）

女子 1,600m

1位　八戸東高　3分27秒4

男子総合

1位　八戸東高等学校

男子 500m

1位　畑　中　克　夫（八工）　52秒0
2〃　山　田　　清（八商）
3〃　立　原　宏　一（八工）

男子 1,500m

1位　三　浦　勝　也（八工）　3分00秒7
2〃　宮　沢　孝　一（八商）
3〃　津　村　英　二（八高）

男子 5,000m

1位　畑　中　克　夫（八工）　10分03秒5
2〃　照　井　利　男（八工）　10〃11〃4
3〃　板　橋　正　夫（八高）

男子10,000m

1位　津　村　英　二（八高）　21分37秒8
2〃　照　井　利　男（八工）　21〃40〃2
3〃　三　浦　勝　也（八工）

男子 2,000m

1位　八戸工業（立原・三浦・照井・畑中）　3分34秒6
2〃　八戸商業
3〃　八　戸　高

男子総合

1〃　八戸工業高等学校

第３回　昭和27年２月３日　長根リンク

女子 500m

1位　柞木田　よしの（八東）　72秒0
2〃　豊　巻　（八東）　84〃8
3〃　前　田　（八商）　90〃5

女子 1,000m

1位　柞木田　よしの（八東）　2分37秒8
2〃　豊　巻　（八東）　3〃23〃8

女子 3,000m

1位　柞木田　よしの（八東）　11分08秒6
2〃　豊　巻　（八東）　12〃01〃2

女子 1,600m リレー

1位　八戸東高

女子総合

1位　八戸東高等学校

男子 500m

1位　立　原　宏　一（八工）　61秒1
2〃　板　橋　三　寿（八高）　61〃1
3〃　藤　島　（八高）　70〃6

男子 1,500m

1位　三　浦　勝　也（八工）　3分21秒6
2〃　宮　沢　孝　一（八商）　3〃25〃5
3〃　板　橋　三　寿（八高）　3〃29〃5

男子 5,000m

1位　照　井　利　男（八工）　11分46秒2
2〃　西　山　智　也（八工）　11〃46〃9
3〃　三　浦　勝　也（八工）　11〃48〃0

男子10,000m

1位　照　井　利　男（八工）　24分27秒6

2位　西　山　智　也（八工）　24分27秒7
3〃　石　鉢　（八高）　25〃30〃6

男子 2,000m

1位　八戸工業（立原・金浜・照井・三浦）
4分03秒0

男子総合

1位　八戸工業高等学校

第４回　昭和28年１月４日　長根リンク

女子 500m

1位　藤　田　幸　子（八東）　60秒2
2〃　松　舘　愛　子（八東）　70〃5

女子 1,000m

1位　藤　田　幸　子（八東）　2分25秒3
2〃　松　舘　愛　子（八東）　2〃26〃6
3〃　斉　藤　八重美（八東）　2〃39〃6

女子 3,000m

1位　佐々木　邦　子（千葉）　6分59秒9　大会新
2.〃　豊　巻　き　よ（八東）　7〃48〃5
3〃　斉　藤　八重美（八東）　9〃09〃0

女子 5,000m

1位　佐々木　邦　子（千葉）　12分45秒0
2〃　豊　巻　き　よ（八東）　13〃46〃5

女子 1,600m リレー

1位　八戸東高　3分46秒5

女子総合

1位　八戸東高等学校

男子 500m

1位　板　橋　三　寿（八高）　50秒5
2〃　高　橋　富士男（八商）　51〃4
3〃　富　岡　義　雄（八工）　54〃8
4〃　鄭　友　光（八商）
5〃　北　村　力（八商）
6〃　田名部　（八工）

男子 1,500m

1位　板　橋　三　寿（八高）　2分52秒5
2〃　高　橋　富士男（八商）　2〃52〃6
3〃　立　原　宏　一（八工）　2〃52〃7
4〃　横　町　敏　雄（八工）
5〃　重　原　敏　夫（八工）
6〃　鄭　友　光（八商）

男子 5,000m

1位　西　山　智　也（八工）　10分10秒4
2〃　野　田　米　男（八工）　10〃11〃2
2〃　立　原　宏　一（八工）　10〃11〃4
4〃　石　鉢　（八高）
5〃　神　山　（八高）
6〃　上　田　（八商）

男子10,000m

1位　西　山　智　也（八工）　20分33秒5
2〃　佐々木　日出雄（八工）　21〃51〃8
3〃　石　鉢　（八高）　21〃54〃0
4〃　横　町　敏　雄（八工）
5〃　上　田　（八商）

男子 2,000m リレー

1位　八戸商業（高橋・鄭・北村・上田）
3分35秒9
2〃　八　戸　高　3〃36〃6
3〃　八戸工業　3〃43〃0

男子総合

1位　八戸工業高等学校

第５回　暖冬の為結氷状態悪く中止

第５回（兼第７回青森県スケート選手権大会並に第10回国体予選会）

昭和30年１月９日　長根リンク

女子 500m

1位　藤　田　幸　子（八東）　58秒4　大会新
2〃　大久保　（八東）　76〃5
3〃　黒　沢　（白菊）　80〃0
4〃　留　目　（八東）
5〃　古　内　（八東定）

女子 1,000m

1位　板　橋　妙　子（千葉）　2分07秒8　大会新
2位　藤　田　幸　子（八東）　2分12秒5　大会新
3〃　大久保　（八東）　2〃44〃1
4〃　黒　沢　（白菊）
5〃　留　目　（八東）
6〃　古　内　（八東定）

女子 3,000m

1位　板　橋　妙　子（千葉）　6分58秒5　大会新
2〃　斉　藤　八重美（八東）　7分02〃7
3〃　高　橋　（八東）　8〃02〃7
4〃　岩　倉　（八東）

女子 5,000m

1位　斉　藤　八重美（八東）　12分15秒4
2〃　高　橋　（八東）　13〃18〃0
3〃　岩　倉　（八東）　14〃47〃6

女子 1,600m リレー

1位　八戸東高（大久保・岩倉・高橋・斉藤）
3分58秒0　独走

女子総合

1位	八戸東高等学校	58点
2〃	千葉学園	12点
3〃	白菊学園	7点
4〃	八戸東高定時制	3点

男子 500m

1位	富岡義雄	(八工)	49秒8
2〃	鄭　友光	(八商)	50〃5
3〃	森越志朗	(八工)	51〃4
4〃	西村輝夫	(八東定)	
5〃	三浦	(八高)	
6〃	最上	(八商商)	

男子 1,500m

1位	富岡義雄	(八工)	2分49秒6 大会新
2〃	鄭　友光	(八商)	2〃55〃0
3〃	須藤金次郎	(八工)	2〃57〃4
4〃	三浦	(八高)	
5〃	森越志郎	(八工)	
6〃	武山忠雄	(八高)	

男子 5,000m

1位	佐々木日出雄	(八工)	9分50秒4 大会新
2〃	田中大也	(八工)	9〃50〃6 大会新
3〃	高屋敷嘉穂	(八工)	9〃53〃7 大会新
4〃	上舘	(八工)	
5〃	武山忠雄	(八高)	
6〃	横町勝雄	(八商)	

男子10,000m

1位	佐々木日出雄	(八工)	20分39秒2
2〃	田中大也	(八工)	20〃40〃2
3〃	高屋敷嘉穂	(八工)	20〃42〃9
4〃	上舘	(八工)	
5〃	小松	(八高)	

男子 2,000m リレー

1位　八戸工業（高屋敷・田中・森越・富岡）　3分35秒3

2〃　八戸高

3〃　八戸商業

男子総合

1位	八戸工業高等学校	64点
2〃	八戸高	16点
3〃	八戸商業	13点
4〃	八戸東高定時制	3点

第7回　昭和31年1月12日　長根リンク

女子 500m

1位	留目節子	(八東)	75秒9
2〃	大島典子	(白菊)	
3〃	蔦林	(八東)	
4〃	大坂	(八東)	
5〃	川守田ミチ	(八東)	
6〃	永島	(白菊)	

女子 1,500m

1位	板橋妙子	(千葉)	3分45秒5
2〃	富岡武子	(白菊)	3〃48〃6
3〃	大久保精子	(八東)	4〃09〃2
4〃	高橋知子	(八東)	
5〃	岩倉リウ子	(八東)	
6〃	重茂春子	(八高)	

女子 3,000m

1位	富岡武子	(白菊)	8分15秒0
2〃	米倉リウ子	(八東)	8〃34〃2
3〃	大島典子	(白菊)	8〃37〃8
4〃	大久保精子	(八東)	
5〃	大阪	(八東)	

女子 1,000m

1位	板橋妙子	(千葉)	2分26秒5
2〃	川守田ミチ	(八東)	2〃42〃0
3〃	重茂春子	(八高)	2〃45〃2
4〃	蔦林	(八東)	
5〃	留目節子	(八東)	
6〃	石橋		

女子 1,600m リレー

1位　八戸東高（川守田・蔦林・高橋・留目）　4分16秒2

2〃　白菊学園

女子総合

1位	八戸東高等学校	50点
2〃	白菊学園	24点
3〃	千葉学園	12点
4〃	八戸高	5点

男子 500m

1位	西村輝雄	(八東)	55秒0
2〃	最上	(八高)	
3〃	平出道雄	(八高)	
4〃	阿部寛顕	(日東)	
5〃	西村	(日東)	
6〃	多賀充直	(八工)	

男子 1,500m

1位	森越志朗	(八工)	3分09秒8
2〃	平出道雄	(八高)	3〃10〃0
3〃	阿部寛顕	(日東)	3〃10〃2

4〃　林　（日東）
5〃　須藤　金次郎（八工）
6〃　武山　忠雄（八高）

男子 5,000m

1位　森越　志朗（八工）　11分09秒2
2〃　田中　大也（八工）　11〃09〃8
3〃　小松　忠志（八高）　11〃11〃8
4〃　富岡　英夫（八工）
5〃　林　（日東）
6〃　遠藤　（八高）

男子10,000m

1位　田中　大也（八工）　23分30秒4
2〃　須藤　金次郎（八工）　24〃34〃4
3〃　富岡　英夫（八工）　24〃35〃2
4〃　小松　忠志（八高）
5〃　小笠原　（日東）

男子 2,000m リレー

1位　八戸高（最上・平出・小松・武山）　4分09秒0
2〃　八戸工業
3〃　日東高

男子総合

1位	八戸工業高等学校	41点
2〃	八戸高	29点
3〃	日東	16.5点
4〃	八戸東定時制	6点

第8回　昭和32年1月6日　長根リンク

女子 500m

1位　川守田　みち（八東）　62秒9
2〃　大島　（白菊）
3〃　石橋

女子 1,000m

1位　川守田　みち（八東）　2分09秒5
2〃　重茂　春子（八高）
3〃　金川　（白菊）

女子 1,500m

1位　富岡　武子（白菊）　3分13秒1 大会新
2〃　高橋　知子（八東）　3〃15〃4 大会新
3〃　畑中　光子（八東）　3〃15〃5 大会新
4〃　金浜　すみ（八東）　3〃15〃7 大会新

女子 3,000m

1位　富岡　武子（白菊）　6分57秒2 大会新
2〃　高橋　知子（八東）
3〃　金浜　すみ（八東）

女子 1,600m リレー

1位　八戸東高（川守田・蔦林・金浜・畑中）　3分20秒0 大会新
2〃　白菊学園

女子総合

1位	八戸東高等学校	53点
2〃	白菊学園	25点
3〃	八戸高	3点

男子 500m

1位　平出　道雄（八高）　50秒3
2〃　多賀　充直（八工）
3〃　長谷川　（八高）

男子 1,500m

1位　古町　直良（八高）　2分52秒3 光星
2〃　西村　（八工）
3〃　平出　道雄（八高）

男子 5,000m

1位　町田　隆夫（光星）　10分15秒5
2〃　須藤　金次郎（八工）
3〃　中村　（八高）

男子10,000m

1位　町田　隆夫（光星）　23分23秒5
2〃　須藤　金次郎（八工）
3〃　杉本　栄作（八工）

男子 2,000m リレー

1位　八戸工業（多賀・阿部・松浦・須藤）　3分30秒0 大会新
2〃　八戸高（松橋・長谷川・中村・平出）　3〃34〃2 大会新

男子総合

1位	八戸工業高等学校	48点
2〃	八戸高	31点
3〃	光星学院	14点
4〃	八戸商業	2点

第11回　高体連発足10周年記念
（兼第13回国体予選会）

昭和33年1月17日　長根リンク

女子 500m

1位　富岡　武子（白菊）　62秒1
2〃　佐藤　（三戸）　1分51〃2

他種目コンデション不良のため中止

女子総合

1位　八戸東高等学校

男子 500m

1位	平出道雄	(八高)	51秒3
2〃	町田隆夫	(光星)	51〃5
3〃	松浦弘	(八工)	52〃5
4〃	中村	(八高)	
5〃	西村光男	(八工)	
6〃	杉山	(八工)	

男子10,000m

1位	町田隆夫	(光星)	21分22秒2
2〃	沼田善太郎	(八工)	21〃22〃6
3〃	田名部	(八工)	21〃22〃6
4〃	滝沢	(八高)	
5〃	後村	(八工)	
6〃	中村(正)	(八高)	

他種目コンデション不良のため中止

男子総合

1位　八戸工業高等学校

第12回　昭和34年1月7日　長根リンク

女子 500m

1位	畑中光子	(八東)	58秒6
2〃	大南	(八東)	
3〃	工藤	(八東)	
4〃	加藤	(八東)	
5〃	川原	(八東)	
6〃	佐藤	(三戸)	

女子 1,000m

1位	畑中光子	(八東)	2分07秒2
2〃	佐藤	(八東)	
3〃	加藤	(八東)	
4〃	高屋敷	(八東)	
5〃	田村	(八東)	
6〃	豊川	(八商)	

女子 1,500m

1位	金浜すみ	(八東)	3分26秒7 大会新
2〃	木村真紀子	(八東)	3〃32〃7 大会新
3〃	原田	(八東)	
4〃	高屋敷	(八東)	

女子 3,000m

1位	金浜すみ	(八東)	7分22秒9
2〃	木村	(八東)	
3〃	原田	(八東)	
4〃	大南	(八東)	

女子 1,600m リレー

1位　八戸東高（大南・木村・金浜・畑中）　3分09秒4 大会新

女子総合

1位	八戸東高等学校	75点
2〃	八戸商業	1点

男子 500m

1位	松浦弘	(八工)	49秒8 大会タイ
2〃	西村光男	(八工)	
3〃	広田	(八高)	
4〃	苫米地正夫	(光星)	
5〃	冷水	(八高)	
6〃	小野	(光星)	

男子 1,500m

1位	松浦弘	(八工)	2分46秒3 大会新
2〃	西村光男	(八工)	2〃49〃0 大会新
3〃	冷水	(八高)	
4〃	滝沢克次	(八高)	
5〃	竹内秀昭	(光星)	
6〃	苫米地正夫	(光星)	

男子 5,000m

1位	町田隆夫	(光星)	9分35秒0 大会新
2〃	滝沢克次	(八高)	
3〃	田名部享	(八工)	
4〃	森越豊	(八工)	
5〃	中村	(八高)	
6〃	竹内秀昭	(光星)	

男子10,000m

1位	町田隆夫	(光星)	20分01秒5 大会新
2〃	田名部享	(八工)	
3〃	森越豊	(八工)	
4〃	中村	(八高)	
5〃	佐藤	(光星)	
6〃	西村	(三戸定)	

男子 2,000m リレー

1位	八戸工業（松浦・西村・森越・田名部）	3分29秒4 大会新
2〃	光星学院	3〃31〃1
3〃	八戸高	3〃40〃9
4〃	三戸高	4〃01〃0

男子総合

1位	八戸工業高等学校	44点
2〃	光星学院	25点
3〃	八戸高	24点
4〃	三戸高	1点

第13回　昭和35年1月8日　長根リンク

女子 500m

1位	大南てい	(八東)	65秒4
2〃	西山	(八東)	
3〃	長畑	(白菊)	
4〃	工藤	(千葉)	

5〃　小屋敷　（白菊）
6〃　村中　（千葉）

女子 1,000m

1位　大南てい（八東）　2分12秒4
2〃　西山　（八東）
3〃　長畑　（白菊）
4〃　小屋敷　（白菊）
5〃　中居　（八東）
6〃　藤ケ森　（千葉）

女子 1,500m

1位　佐藤けい子（八東）　3分30秒6
2〃　山田　（白菊）
3〃　白石昭子（白菊）
4〃　工藤宏子（八東）
5〃　中山　（八東）
6〃　工藤（節）　（八東）

女子 3,000m

1位　佐藤けい子（八東）　7分11秒5
2〃　白石昭子（白菊）
3〃　山田　（白菊）
4〃　工藤宏子（八東）
5〃　中山　（八東）
6〃　中居　（八東）

女子 1,600m リレー

1位　八戸東高（西山・工藤・佐藤・大南）　3分31秒3
2〃　白菊学園　3〃39〃8
3〃　千葉学園　4〃57〃4

女子総合

1位　八戸東高等学校　54点
2〃　白菊学園　35点
3〃　千葉学園　8点
4〃　八戸商業　0点

男子 500m

1位　森越豊（八工）　52秒8
2〃　広田俊哉（八高）
3〃　富岡秀行（八工）
4〃　福岡　（八工）
5〃　西舘良一（光星）
6〃　石原　（八工）

男子 1,500m

1位　森越豊（八工）　2分51秒0
2〃　広田俊哉（八高）
3〃　富岡秀行（八工）
4〃　西舘良一（光星）
5〃　小松　（光星）
6〃　浜欠　（八工）

男子 5,000m

1位　滝沢克次（八高）　10分05秒9
2位　出町嘉明（光星）
3〃　田名部享（八工）
4〃　田村忠義（光星）
5〃　西村勲（光星）
6〃　小原　（三戸）

男子10,000m

1位　滝沢克次（八高）　20分47秒7
2〃　出町嘉明（光星）
3〃　西村岩松（三戸定）
4〃　田村忠義（光星）
5〃　川村義一（八商）
6〃　高屋敷雄三（八商）

男子 2,000m リレー

1位　八戸工業（田名部・富岡・福岡・森越）　3分36秒4
2〃　八戸高　3〃43〃0
3〃　光星学院　3〃43〃5

男子総合

1位　八戸工業高等学校　34点
2〃　光星学院　28点
3〃　八戸高　26点
4〃　八戸商業　4点
4〃　三戸高定時制　4点
6〃　三戸高　1点

第14回　昭和36年1月5日～6日　長根リンク

女子 500m

1位　長畑悦子（白菊）　68秒1
2〃　金浜美恵（八東）
3〃　野辺地のり（八東）
4〃　小屋敷　（白菊）

女子 1,000m

1位　金浜美恵（八東）　2分44秒5
2〃　野辺地ゆり（八東）
3〃　立花　（白菊）
4〃　大橋　（八東）
5〃　留奥　（白菊）

女子 1,500m

1位　工藤宏子（八東）　3分52秒9
2〃　白石　（白菊）
3〃　小屋敷　（白菊）
4〃　大島邦子（八東）

女子 3,000m

1位　工藤宏子（八東）　8分14秒8
2〃　白石　（白菊）
3〃　大島邦子（八東）
4〃　長畑悦子（白菊）

女子 1,600mリレー

1位　白菊学園（小屋敷・立花・長畑・白石）　3分55秒8
2〃　八戸東高

女子総合

1位　八戸東高等学校　43点
2〃　白菊学園　42点

男子 500m

1位　広田俊哉（八高）　51秒9
2〃　木村鉄男（八商）
3〃　小野　（光星）
4〃　畑中捷郎（八商）
5〃　西舘良一（光星）
5〃　福岡　（　）

男子 1,500m

1位　岡沼宏洲（八高）　2分56秒9
2〃　広田俊哉（八高）
3〃　工藤　（八高）
4〃　浅坂武敏（八商）
4〃　西村　勲（光星）
6〃　西舘良一（光星）

男子 5,000m

1位　出町嘉明（光星）　10分39秒6
2〃　菊池秀司（八高）
3〃　田村忠義（光星）
4〃　浅坂武敏（八商）
5〃　高屋敷雄造（八商）
6〃　川村義一（八商）

男子10,000m

1位　菊池秀司（八高）　21分39秒6
2〃　出町嘉明（光星）
3〃　田村忠義（光星）
4〃　川村義一（八商）
5〃　高屋敷雄造（八商）
6〃　慶長菊也（光星）

男子 2,000mリレー

1位　八戸高（岡沼・金子・工藤・広田）　3分33秒1
2〃　光星学院
3〃　八戸商業
4〃　八戸工業

男子総合

1位　八戸高等学校　39点
2〃　光星学院　32点
3〃　八戸商業　24.5点
4〃　八戸工業　1.5点

第15回　コンデション不良のため中止

第16回　昭和38年1月11日　長根リンク

女子 500m

1位　金浜美恵（八東）　62秒1
2〃　田村早苗（八高）　62〃8
3〃　野辺地のり（八東）　67〃8
4〃　飯田　（八東）
5〃　和山節子（八東）
6〃　佐川　（白菊）

女子 1,000m

1位　金浜美恵（八東）　2分09秒1
2〃　田中百合子（八高）　2〃20〃0
3〃　野辺地のり（八東）　2〃22〃4
4〃　和山節子（八東）
5〃　大久保　（白菊）
6〃　若松　（千葉）

女子 1,500m

1位　大里千恵子（八商）　3分12秒3　大会新
2〃　中里定子（白菊）　3〃25〃1
3〃　久保恵（千葉）　3〃30〃6
4〃　田名部雅子（八高）
5〃　田中百合子（八高）
6〃　菊地圭子（八東）

女子 3,000m

1位　大里千恵子（八商）　6分26秒9　大会新
2〃　中野定子（白菊）　7〃04〃4
3〃　久保恵（千葉）　7〃08〃2
4〃　田村早苗（八高）
5〃　田名部雅子（八高）
6〃　菊地圭子（八東）

女子 1,600mリレー

1位　八戸東高（野辺地・菊地・和山・金浜）　3分35秒4
2〃　八戸高　3〃47〃0
3〃　白菊学園　3〃51〃7

女子総合

1位　八戸東高等学校　37点
2〃　八戸高　24点
3〃　白菊学園　15点
4〃　八戸商業　12点
5〃　千葉学園　9点

男子 500m

1位　畑中捷郎（八商）　48秒2　大会新
2〃　原田与一（光星）　49〃2　大会新
3〃　古町真男（八高）　50〃3
4〃　青山　（光星）
5〃　島津義司（八高）
6〃　加藤　（八商）

男子 1,500m

1位　畑中捷郎（八商）　2分34秒8　大会新

2位　古町真男（八高）　2分37秒3 大会新
3〃　原田与一（光星）　2〃39〃4 大会新
4〃　細田　浩（八商）
5〃　島津義司（八高）
6〃　木村三男（八電）

男子 5,000m

1位　菊池秀司（八高）　9分13秒0 大会新
2〃　工藤浩三（光星）　9〃33〃8 大会新
3〃　林　弘（光星）　9〃34〃4 大会新
4〃　岡沼光彦（八高）　9〃34〃4 大会新
5〃　大羽沢　（八高）
6〃　奥寺　勇（八高）

男子10,000m

1位　菊池秀司（八高）　19分10秒0 大会新
2〃　岡沼光彦（八高）　19〃13〃4 大会新
3〃　林　弘（光星）　19〃14〃4 大会新
4〃　工藤浩三（光星）　19〃14〃5 大会新
5〃　奥寺　勇（八高）　19〃16〃0 大会新
6〃　下舘　等（八商）　19〃17〃3 大会新

男子 2,000m リレー

1位　八戸高（島津・古町・岡沼・菊池）　3分21秒3 大会新
2〃　八戸商業　3〃35〃1
3〃　八戸電波　3〃59〃6

男子総合

1位　八戸高等学校　45点
2〃　光星学院　28点
3〃　八戸商業　21点
4〃　八戸電波　3点

八戸工業棄権

第17回　昭和39年1月10日　長根リンク

女子 500m

1位　田村早苗（八高）　61秒6
2〃　福岡憲子（八商）　66〃0
3〃　菊地圭子（八東）　67〃0
4〃　松田祐子（八高）
5〃　佐川　（白菊）
6〃　飯田　（八東）

女子 1,000m

1位　福岡憲子（八商）　2分11秒6
2〃　田村早苗（八高）　2〃14〃3
3〃　飯田　（八東）　2〃20〃7
4〃　菊地圭子（八東）
5〃　松田祐子（八高）
6〃　田中百合子（八高）

女子 1,500m

1位　大里千恵子（八商）　3分03秒9 大会新
2〃　中里定子（白菊）　3〃12〃6
3位　吉田あつ子（八高）　3分14秒7
4〃　和山節子（八東）
5〃　原田てい子（三戸高）
6〃　神田玲子（八高）

女子 3,000m

1位　大里千恵子（八商）　6分40秒4 大会新
2〃　中里定子（白菊）　6〃58〃3
3〃　吉田あつ子（八高）　7〃04〃0
4〃　和山節子（八東）
5〃　神田玲子（八高）
6〃　小笠原　（八東）

女子 2,000リレー

1位　八戸高（田村・松田・神田・吉田）　4分33秒0
2〃　八戸東高　4〃37〃2
3〃　白菊学園　5〃17〃8

女子総合

1位　八戸高等学校　35点
2〃　八戸商業　23点
3〃　八戸東高　23点
4〃　白菊学園　14点
5〃　三戸高　2点

（今年より女子リレーは 2,000m となる）
（1,500m は第1回ＮＨＫ杯と兼催）

男子 500m

1位　西村　栄（八工）　48秒4
2〃　川口義雄（八高）　51〃0
3〃　稲垣　健（八高）　51〃4
4〃　松倉　（八商）
5〃　工藤浩三（光星）
6〃　木村三男（八電）

男子 1,500m

1位　西村　栄（八工）　2分36秒4
2〃　細田　浩（八商）　2〃37〃0
3〃　細越真夫（光星）　2〃38〃0
4〃　奥寺　勇（八高）
5〃　松倉　（八商）
6〃　木村三男（八電）

男子 5,000m

1位　細田　浩（八商）　9分07秒1 大会新
2〃　岡沼光彦（八高）　9〃08〃1 大会新
3〃　工藤浩三（光星）　9〃08〃2 大会新
4〃　戸来又吉（八工）　9〃09〃4 大会新
5〃　宮沢則幸（八工）
6〃　奥寺　勇（八高）

男子10,000m

1位　工藤浩三（光星）　20分36秒1
2〃　岡沼光彦（八高）　20〃36〃3
3〃　宮沢則幸（八工）　20〃36〃4

4位　戸　来　又　吉（八工）
5〃　冷清水　喜久雄（八高）
6〃　細　越　真　夫（光星）

男子 2,000m リレー

1位　八戸商業（木村・松倉・荒谷・細田）　3分38秒3
2〃　八戸工業　3〃38〃8
3〃　八　戸　高　3〃51〃4
4〃　光星学院　3〃51〃8
5〃　八戸電波　3〃11〃9

男子総合

1位　八戸高等学校　28点
2〃　八戸工業　27点
3〃　八戸商業　24点
4〃　光星学院　16点
5〃　八戸電波　2点

（5,000mは第1回ＮＨＫ杯と兼催）

第18回　昭和40年2月5日～6日　長根リンク

女子 500m

1位　大　南　習　子（八商）　64秒8
2〃　田　村　（八東）　65〃0
3〃　福　井　（八東）　65〃4
4〃　田　中　百合子（八高）
5〃　松　田　佑　子（八高）
6〃　小　林　（八東）

女子 1,000m

1位　松　田　裕　子（八高）　2分08秒2
2〃　小瀬川　恭　子（八商）　2〃08〃2
3〃　植　村　（八東）　2〃08〃3
4〃　大　南　習　子（八商）
5〃　神　田　玲　子（八高）
6〃　小　林　（八東）

女子 1,500m

1位　吉　田　あつ子（八高）　3分19秒2
2〃　福　岡　憲　子（八商）　3〃21〃5
3〃　小笠原　（八東）　3〃31〃2
4〃　高　橋　美代子（八東）
5〃　福　井　（八東）
6〃　神　田　玲　子（八高）

女子 3,000m

1位　福　岡　憲　子（八商）　6分30秒6　大会新
2〃　吉　田　あつ子（八商）　6〃30〃9　大会新
3〃　高　橋　美代子（八東）　6〃59〃1
4〃　田　村　（八東）
5〃　小笠原　（八東）
6〃　野　村　（八高）

女子 2,000m リレー

1位　八戸東高（田村・高橋・小笠原・福井）　4分16秒5　大会新
2〃　八戸商業（大南・三村・小瀬川・福岡）　4〃17〃3　大会新
3〃　八　戸　高（松田・野村・神田・吉田）　4〃30〃5　大会新

女子総合

1位　八戸東高等学校　41点　12回目
2〃　八戸商業　29点
3〃　八　戸　高　27点

男子 500m

1位　佐々木　光　男（八商）　49秒0
2〃　川　口　義　雄（八高）　49〃8
3〃　工　藤　浩　三（光星）　50〃7
4〃　荒　谷　（八商）
5〃　木　村　伸　一（八商）
6〃　坂　下　（八電）

男子 1,500

1位　細　越　真　夫（光星）　2分33秒5　大会新
2〃　佐々木　光　男（八商）　2〃37〃8
3〃　木　村　伸　一（八商）　2〃39〃0
4〃　種　市　健（八高）
5〃　冷清水　喜久雄（八高）
6〃　栄　田　（光星）

男子 5,000m

1位　東　隆（八商）　9分44秒2
2〃　岡　沼　光　彦（八高）　9〃44〃4
3〃　細　田　浩（八商）　9〃44〃6
4〃　佐々木　吉　昭（光星）
5〃　細　越　真　夫（光星）
6〃　加　福　徹（八商）

男子10,000m

1位　岡　沼　光　彦（八高）　18分42秒1　大会新
2〃　東　隆（八商）　18〃42〃3　大会新
3〃　細　田　浩（八商）　18〃42〃4　大会新
4〃　佐々木　吉　昭（光星）　18〃42〃6　大会新
5〃　吉　田　（八工）
6〃　苫米地　周　地（八高）

男子 2,000m リレー

11位　八戸商業（佐々木・木村・東・細田）　3分18秒2　大会新
2〃　光星学院　3〃23〃4
3〃　八　戸　高　3〃24〃4
4〃　八戸電波　3〃43〃2
5〃　八戸工業　3〃43〃5

男子総合

1位　八戸商業高等学校　46点　初優勝
2〃　八　戸　高　24点

3位　光星学院　23点
4〃　八戸工業　2点
4〃　八戸電波　2点

第18回　昭和41年2月5日～6日　長根リンク

女子 500m

1位　今田睦子（八商）　58秒5
2〃　高橋美代子（八東）　59〃8
3〃　田村妙子（八東）　61〃0
4〃　大南習子（八商）　63〃4
5〃　近藤悦子（八高）　70〃0
6〃　吉田照子（八東）　74〃0

女子 1,000m

1位　高橋美代子（八東）　2分04秒1　大会新
2〃　小瀬川恭子（八商）　2〃04〃4　大会新
3〃　大南習子（八商）　2〃07〃6
4〃　田村妙子（八東）　2〃14〃0
5〃　植村博子（八東）　2〃16〃6
6〃　近藤悦子（八高）　2〃26〃2

女子 1,500m

1位　福岡憲子（八商）　3分01秒9　大会新
2〃　小瀬川恭子（八商）　3〃08〃6
3〃　小笠原憲子（八東）　3〃11〃3
4〃　吉田弘子（八東）　3〃36〃5
5〃　市川裕子（八東）　3〃52〃8
6〃　金山沢エミ（八東）　4〃23〃8

女子 3,000m

1位　福岡憲子（八商）　6分18秒5　大会新
2〃　今田睦子（八商）　6〃33〃6
3〃　小笠原憲子（八東）　6〃52〃7
4〃　吉田弘子（八東）　7〃14〃7
5〃　植村博子（八東）　7〃38〃1
6〃　市川裕子（八東）　8〃14〃5

女子 2,000m リレー

1位　八戸商業（今田・大南・小瀬川・福岡）　4分07秒2　大会新
2〃　八戸東高（田村・吉田・小笠原・高橋）　4〃18〃5

女子総合

1位　八戸商業高校学校　47点
2〃　八戸東高　45点
3〃　八戸高

男子 500m

1位　工藤英夫（光星）　48秒4
2〃　佐々木光男（八商）　48〃6
3〃　冷清水喜久雄（八高）　48〃8
4〃　種市健（南部）　48〃9
5〃　山田安信（八電）　49〃6
6〃　栄田敏昭（光星）　50〃1

男子 1,500m

1位　細越真夫（光星）　2分30秒2　大会新
2〃　佐々木光男（八商）　2〃32〃2　大会新
3〃　木村伸一（八商）　2〃34〃4
4〃　冷清水喜久雄（八高）　2〃40〃5
5〃　種市健（南部）　2〃43〃0
6〃　山田安信（八電）　2〃43〃2

男子 5,000m

1位　東隆（八商）　8分52秒6　大会新
2〃　細越真夫（光星）　9〃02〃6　大会新
3〃　佐々木吉昭（光星）　9〃03〃6　大会新
4〃　田中信明（八商）　9〃22〃8
5〃　加福徹（八商）　9〃25〃2
6〃　木村昭雄（八商）　9〃33〃2

男子10,000m

1位　東隆（八商）　18分51秒2
2〃　佐々木吉昭（光星）　19〃25〃0
3〃　大橋康市（八高）　19〃32〃6
4〃　加福徹（八商）　19〃33〃3
5〃　田中信明（八商）　19〃47〃2
6〃　工藤隆（光星）　19〃49〃4

男子 2,000m リレー

1位　光星学院（工藤・大村・栄田・細越）　3分22秒5
2〃　八戸商業（佐々木・細越・木村・東）　3〃35〃3
3〃　八戸電波（塚根・藤田・若松・山田）　3〃41〃1

男子総合

1位　八戸商業高等学校　41点
2〃　光星学院　35点
3〃　八戸高　11点

第19回　昭和42年1月7日～8日　長根リンク

女子 500m

1位　今田睦子（八商）　56秒0　大会新
2〃　高橋美代子（八東）　57〃3　大会新
3〃　新坂安子（光星）　60〃7
4〃　川村万里子（光星）　61〃6
5〃　中村あや子（千葉）　62〃4
6〃　内林裕子（八東）　62〃5

女子 1,000m

1位　小瀬川恭子（八商）　2分06秒7
2〃　川村万里子（光星）　2〃15〃7
3〃　新坂安子（光星）　2〃15〃8
4〃　北山光子（光星）　2〃22〃7
5〃　高橋美代子（八東）　2〃23〃5
6〃　内村裕子（八東）　2〃25〃3

女子 1,500m

1位	小瀬川 恭子（八商）	3分03秒6	
2〃	河原木 しづ子（八商）	3〃19〃4	
3〃	根城 ゆき（光星）	3〃19〃6	
4〃	大向 房子（八東）	3〃27〃0	
5〃	吉田 照子（八東）	3〃31〃8	
6〃	北山 光子（光星）	3〃35〃1	

女子 3,000m

1位	今田 睦子（八商）	6分36秒4	
2〃	根城 ゆき（光星）	7〃03〃6	
3〃	大向 房子（八東）	7〃20〃1	
4〃	河原木 しづ子（八商）	7〃25〃2	
5〃	石鉢 初美（八東）	7〃56〃5	
6〃	中村 あや子（千葉）	8〃06〃6	

女子 2,000m リレー

1位	光星学院（北山・川村・新城・根城）	4分18秒4
2〃	八戸東高	4〃23〃8
3〃	八戸商業	4〃28〃2

女子総合

1位	光星学院高等学校	36点
2〃	八戸商業	34点
3〃	八戸東高	24点
4〃	千葉学園	3点

男子 500m

1位	佐々木 光男（八商）	47秒1	大会新
2〃	大村 忠男（光星）	49〃3	
3〃	大橋 康市（八高）	49〃4	
4〃	田村 保孝（八商）	50〃4	
5〃	渡辺 哲夫（光星）	50〃7	
6〃	苫米地 周二（八商）	50〃8	

男子 1,500m

1位	加福 徹（八商）	2分34秒1	
2〃	佐々木 光男（八商）	2〃35〃3	
3〃	大橋 康市（八高）	2〃45〃2	
4〃	荒川 和康（八工）	2〃46〃3	
5〃	大村 忠男（光星）	2〃48〃6	
6〃	渡辺 哲夫（光星）	2〃51〃1	

男子 5,000m

1位	東 隆（八商）	8分50秒5	大会新
2〃	田中 信明（八商）	9〃15〃8	
3〃	加福 徹（八商）	9〃26〃5	
4〃	工藤 隆隆（光星）	9〃32〃3	
5〃	荒川 和康（八工）	9〃40〃5	
6〃	若松 成一（八電）	9〃45〃4	

男子10,000m

1位	東 隆（八商）	18分44秒6	
2〃	木村 昭雄（八商）	18〃58〃2	
3〃	田中 信明（八商）	18〃58〃3	
4位	佐々木 敬（八商）	19分30秒8	
5〃	工藤 隆（光星）	19〃30〃9	
6〃	伊藤 吉太郎（八高）	21〃46〃4	

男子 2,000m リレー

1位	八戸商業（佐々木・加福・田中・東）	3分18秒6
2〃	八戸高	3〃31〃4
3〃	光星学院	3〃32〃0

男子総合

1位	八戸商業高等学校	61点
2〃	光星学院	17点
3〃	八戸高	13点
4〃	八戸工業	5点
5〃	八戸電波	1点

第20回 昭和43年1月5日～7日 長根リンク

女子 500m

1位	今田 睦子（八商）	56秒2	
2〃	川村 万里子（光星）	57〃4	
3〃	大崎 千恵子（光星）	59〃7	
4〃	石鉢 初美（八東）	60〃3	
5〃	中村 綾子（千葉）	63〃8	
6〃	類家 イミ子（光星）	65〃1	

女子 1,000m

1位	今田 睦子（八商）	1分57秒3	大会新
2〃	吉田 照子（八東）	1〃57〃5	大会新
3〃	川村 万里子（光星）	1〃57〃4	大会新
4〃	松本 富美子（八商）	1〃57〃4	大会新
5〃	石鉢 初美（八東）	2〃07〃6	
6〃	類家 イミ子（光星）	2〃09〃6	

女子 1,500m

1位	根城 ゆき（光星）	2分58秒0	大会新
2〃	吉田 照子（八東）	2〃59〃3	大会新
3〃	大崎 千恵子（光星）	3〃06〃5	
4〃	河原木 しづ子（八商）	3〃10〃5	
5〃	市川 裕子（八東）	3〃16〃1	
6〃	小野 朱美（八東）	3〃23〃0	

女子 3,000m

1位	根城 ゆき（光星）	6分23秒2	
2〃	松本 富美子（八商）	6〃50〃7	
3〃	市川 裕子（八東）	6〃53〃5	
4〃	小野 朱美（八東）	7〃20〃5	
5〃	大久保 悦子（八東）	8〃28〃3	
6〃	工藤 育子（千葉）	8〃56〃1	

女子 2,000m リレー

1位	光星学院（川村・類家・根城・大崎）	4分13秒6
2〃	八戸東高	4〃13〃7
3〃	八戸商業	4〃17〃0

女子総合

1位	光星学院高等学校	38点
2〃	八戸東高	31点
3〃	八戸商業	25点

男子 500m

1位	田中信明	(八商)	47秒4
2〃	田村保孝	(八商)	48〃8
3〃	原田喜彦	(光星)	50〃1
4〃	小芝信夫	(八商)	50〃8
5〃	岡沼良明	(八高)	51〃5
6〃	鳩俊博	(光星)	52〃4

男子 1,500m

1位	田中信明	(八商)	2分33秒5
2〃	工藤隆	(光星)	2〃35〃1
3〃	田村保孝	(八商)	2〃37〃0
4〃	小芝信夫	(八商)	2〃40〃0
5〃	田名部和彦	(八商)	2〃42〃5
6〃	原田喜彦	(光星)	2〃43〃6

男子 5,000m

1位	渡辺哲夫	(光星)	9分23秒5
2〃	工藤隆	(光星)	9〃32〃0
3〃	橋本昇	(八商)	9〃35〃8
4〃	田名部和彦	(八商)	9〃36〃1
5〃	佐々木敬	(八商)	9〃39〃8
6〃	山口宏道	(光星)	9〃50〃0

男子10,000m

1位	橋本昇	(八商)	19分01秒3
2〃	佐々木敬	(八商)	19〃02〃0
3〃	佐々木正俊	(八商)	19〃02〃3
4〃	木村昭雄	(八商)	19〃10〃7
5〃	夏堀典雄	(八高)	19〃51〃5
6〃	渡辺哲夫	(光星)	20〃02〃7

男子 2,000m リレー

1位	八戸商業（田村・小芝・木村・田中）	3分20秒3
2〃	八戸電波	3〃38〃2
3〃	八戸工業	3〃50〃0

男子総合

1位	八戸商業高等学校	63点
2〃	光星学院	24点
3〃	八戸電波	4点

第21回 昭和44年1月7日～8日 長根リンク

女子 500m

1位	木村孝子	(八東)	57秒5
2〃	川村万理子	(光星)	58〃3
3〃	松本富美子	(八商)	59〃1
4〃	俊村	(光星)	60〃0
5〃	石鉢	(八東)	60〃7
6位	中村	(千葉)	61秒6

女子 1,000m

1位	山田けい子	(千葉)	2分00秒5
2〃	川村万理子	(光星)	2〃00〃5
3〃	石鉢初美	(八東)	2〃02〃2
4〃	後村	(光星)	2〃03〃9
5〃	松本富美子	(八商)	2〃04〃0
6〃	大橋	(八東)	2〃08〃6

女子 1,500m

1位	根城ゆき	(光星)	2分55秒5	大会新
2〃	大南優子	(光星)	2〃55〃6	大会新
3〃	大崎	(光星)	3〃00〃5	
4〃	高橋	(八商)	3〃00〃6	
5〃	石垣	(八東)	3〃03〃4	
6〃	小野	(八東)	3〃20〃1	

女子 3,000m

1位	根城ゆき	(光星)	6分02秒0	大会新
2〃	大南優子	(光星)	6〃06〃9	大会新
3〃	木村孝子	(八東)	6〃20〃1	
4〃	大崎	(光星)	6〃20〃2	
5〃	高橋	(八商)	6〃36〃9	
6〃	石垣	(八東)	6〃50〃0	

女子 2,000m リレー

1位	光星学院（川村・大南・大崎・根城）	3分55秒1	大会新
2〃	八戸東高（木村・石垣・小野・石鉢）	4〃07〃1	大会新

女子総合

1位	光星学院高等学校	52点
2〃	八戸東高	25点
3〃	八戸商業	11点
4〃	千葉学園	7点

男子 500m

1位	田村保孝	(八商)	47秒8
2〃	原田喜彦	(光星)	48〃3
3〃	山田隆	(八高)	48〃9
4〃	金浜操	(八工)	49〃0
5〃	木村	(光星)	49〃9
6〃	鳩俊博	(光星)	50〃0

男子 1,500m

1位	渡辺哲夫	(光星)	2分30秒8
2〃	山口宏道	(光星)	2〃34〃6
3〃	山田隆	(八高)	2〃35〃6
4〃	原田喜彦	(光星)	2〃36〃2
5〃	田名部和彦	(八商)	2〃38〃5
6〃	田村保孝	(八商)	2〃39〃4

男子 5,000m

1位	山口宏道	(光星)	9分04秒0
2〃	田名部和彦	(八商)	9〃13〃2

3位　大堀利美（光星）　9分21秒4
4〃　上村和志雄（八商）　9〃25〃8
5〃　小笠原寿（光星）　9〃27〃0
6〃　佐々木（正）（八商）　9〃27〃6

男子10,000m

1位　渡辺哲夫（光星）　18分40秒0　大会新
2〃　佐々木敬（八商）　18〃40〃8　大会新
3〃　橋本昇（八商）　18〃41〃2　大会新
4〃　小笠原寿（光星）　18〃41〃4　大会新
5〃　中田敏彦（八工）　18〃41〃6　大会新
6〃　佐々木利喜（工星）　18〃41〃8　大会新

男子 2,000mリレー

1位　光星学院（原田・山口・鳩・渡辺）　3分16秒0　大会新
2〃　八戸商業　3〃21〃1
3〃　八戸高　3〃34〃1

男子総合

1位　光星学院高等学校　51点
2〃　八戸商業　31点
3〃　八戸高　10点
4〃　八戸工業　5点

第22回　昭和45年1月7日～8日　長根リンク

女子 500m

1位　松本富美子（八商）　59秒6
2〃　木村孝子（八東）　61〃1
3〃　高橋玲子（八商）　61〃9
4〃　泉山妙子（光星）　62〃9
5〃　山下悦子（千葉）　64〃6
6〃　黒沢（千葉）　75〃9

女子 1,000m

1位　木村孝子（八東）　1分58秒4
2〃　松本富美子（八商）　2〃01〃5
3〃　後村敬子（光星）　2〃01〃7
4〃　佐々木信枝（八商）　2〃06〃0
5〃　山下悦子（千葉）　2〃09〃1
6〃　泉山妙子（光星）　2〃10〃7

女子 1,500m

1位　大南優子（光星）　2分56秒3
2〃　大崎美智子（光星）　2〃58〃2
3〃　小芝優子（千葉）　3〃00〃4
4〃　後村敬子（光星）　3〃00〃7
5〃　高橋玲子（八商）　3〃03〃6
6〃　石垣（八東）　3〃14〃2

女子 3,000m

1位　大南優子（光星）　5分53秒2　大会新
2〃　小芝優子（千葉）　6〃05〃2
3〃　大崎美智子（光星）　6〃06〃1
4〃　石垣（八東）　6〃36〃5
5位　大橋（八東）　6分39秒9
6〃　佐々木（八商）　6〃48〃1

女子 2,000mリレー

1位　光星学院（泉山・後村・大南大崎）　3分55秒3
2〃　八戸東高　4〃12〃2
3〃　八戸商業　4〃18〃4

女子総合

1位　光星学院高等学校　39点
2〃　八戸商業　23点
3〃　八戸東高　21点
4〃　千葉学園　14点

男子 500m

1位　原田喜彦（光星）　49秒3
2〃　山田隆（八高）　49〃7
3〃　金浜操（八工）　49〃9
4〃　小向（八商）　50〃6
5〃　高村（八高）　51〃2
6〃　音喜多（八商）　51〃5

男子 1,500m

1位　山口宏道（光星）　2分28秒5　大会新
2〃　田名部和彦（八商）　2〃30〃8
3〃　原田喜彦（光星）　2〃31〃5
4〃　山田隆（八高）　2〃33〃8
5〃　工藤博幸（八工）　2〃35〃5
6〃　高村（八高）　2〃36〃4

男子 5,000m

1位　田名部和彦（八商）　9分02秒6
2〃　上村和志雄（八商）　9〃03〃0
3〃　松田秀美（光星）　9〃04〃6
4〃　中里殖行（八商）　9〃05〃3
5〃　中田敏彦（八工）　9〃12〃4
6〃　佐々木（光星）　9〃23〃7

男子10,000m

1位　山口宏道（光星）　17分41秒2　大会新
2〃　松田秀美（光星）　17〃42〃6　大会新
3〃　中田敏彦（八工）　17〃42〃8　大会新
4〃　小笠原光弘（八工）　17〃49〃0　大会新
5〃　上村和志雄（八商）　17〃53〃1　大会新
6〃　小笠原寿（光星）　17〃53〃2　大会新

男子 2,000mリレー

1位　八戸商業（小向・上村・中里・田名部）　3分19秒2
2〃　光星学院　3〃19〃3
3〃　八戸工業　3〃22〃0

男子総合

1位　光星学院高等学校　37点
2〃　八戸商業　32点
3〃　八戸工業　17点

4位　八戸高　11点

第23回　昭和46年1月5日～6日　長根リンク

女子 500m

1位	木村孝子	（八東）	51秒1 大会新
2〃	高橋玲子	（八商）	52〃5 大会新
3〃	泉山好子	（光星）	54〃6 大会新
4〃	佐々木信枝	（八商）	55〃2 大会新
5〃	小芝優子	（千葉）	55〃9 大会新
6〃	山下悦子	（千葉）	56〃5

女子 1,000m

1位	木村孝子	（八東）	1分47秒1 大会新
2〃	小芝優子	（千葉）	1〃50〃3 大会新
3〃	高橋玲子	（八商）	1〃50〃7 大会新
4〃	佐々木信枝	（八商）	1〃52〃3 大会新
5〃	大崎美智子	（光星）	1〃59〃6
6〃	泉山妙子	（光星）	2〃00〃1 転倒

女子 1,500m

1位	大南優子	（光星）	2分55秒9
2〃	後村敬子	（光星）	2〃56〃2
3〃	大崎美智子	（光星）	3〃15〃5
4〃	大久保きみ	（千葉）	3〃25〃2
5〃	山田和子	（八商）	3〃33〃9 転倒
6〃	大橋	（八東）	3〃41〃3 転倒

女子 3,000m

1位	大南優子	（光星）	5分39秒8 大会新
2〃	後村敬子	（光星）	5〃52〃0 大会新
3〃	山田和子	（八商）	6〃30〃5
4〃	皆川ゆう子	（千葉）	7〃10〃3
5〃	大橋	（八東）	7〃21〃9
6〃	大久保きみ	（千葉）	7〃52〃7

女子 2,000m リレー

1位	光星学院（泉山・大崎・大南・後村）		3分50秒3 大会新
2〃	八戸東高		4〃00〃5
3〃	千葉学園		4〃10〃3
4〃	八戸商業		4〃15〃4

女子総合

1位	光星学院高等学校	40点
2〃	八戸商業	21点
3〃	八戸東高	19点
4〃	千葉学園	17点

男子 500m

1位	山田	隆（八高）	44秒8 大会新
2〃	佐々木芳樹	（光星）	45〃4 大会新
3〃	金浜	操（八工）	45〃5 大会新
4〃	小向猛彦	（八商）	46〃3 大会新
5〃	宮古政則	（光星）	47〃2
6〃	及川孝良	（八工）	47〃5

男子 1,500m

1位	山田	隆（八高）	2分22秒2 大会新
2〃	上村和志雄	（八商）	2〃23〃5 大会新
3〃	小笠原	寿（光星）	2〃28〃5 大会新
4〃	金浜	操（八工）	2〃29〃5 大会タイ
5〃	佐々木芳樹	（光星）	2〃30〃5
6〃	宮古政則	（光星）	2〃33〃0

男子 5,000m

1位	中田敏彦	（八工）	8分37秒5 大会新
2〃	竹子隆昭	（光星）	8〃37〃6 大会新
3〃	松田秀美	（光星）	8〃38〃0 大会新
4〃	出町重敏	（八商）	9〃01〃1
5〃	松田	篤（光星）	9〃13〃5
6〃	小笠原光弘	（八工）	9〃18〃9

男子10,000m

1位	中田敏彦	（八工）	17分21秒6 大会新
2〃	松田秀美	（光星）	17〃21〃8 大会新
3〃	小笠原	寿（光星）	17〃21〃9 大会新
4〃	出町重敏	（八工）	17〃21〃9 大会新
5〃	竹子隆昭	（光星）	17〃21〃9 大会新
6〃	大向将之	（八商）	17〃22〃3 大会新

男子 2,000m リレー

1位	光星学院（佐々木・宮古・小笠原・松田）		3分10秒7 大会新
2〃	八戸工業（金浜・三浦・及川・中田）		3〃12〃9 大会新
3〃	八戸商業（小向・岩崎・大向・上村）		3〃13〃9 大会新

男子総合

1位	光星学院高等学校	43点
2〃	八戸工業	25点
3〃	八戸商業	17点
4〃	八戸高	12点

第24回　昭和46年12月29日～30日　長根リンク

女子 500m

1位	山下悦子	（千葉）	57秒4
2〃	高島郁子	（光星）	59〃0
3〃	大久保きみ	（千葉）	60〃5
4〃	蟹沢	（千葉）	65〃5
5〃	佐々木信枝	（八商）	66〃4
6〃	馬場	（八東）	67〃6

女子 1,000m

1位	佐々木信枝	（八商）	1分50秒7
2〃	山下悦子	（千葉）	1〃52〃9
3〃	大久保きみ	（千葉）	1〃57〃0
4〃	佐々木	（光星）	2〃00〃4
5〃	坂上文子	（八商）	2〃10〃0
6〃	蟹沢	（千葉）	2〃11〃2

女子 1,500m

1位	小芝弘子（光星）	2分47秒1	大会新
2〃	小芝優子（千葉）	2〃47〃5	大会新
3〃	皆川ゆう子（千葉）	2〃48〃8	大会新
4〃	大橋（光星）	2〃48〃9	大会新
5〃	山田和子（八商）	2〃50〃8	大会新
6〃	佐々木（光星）	3〃12〃4	

女子 3,000m

1位	小芝優子（千葉）	5分49秒5	
2〃	小芝弘子（光星）	5〃49〃6	転倒
3〃	皆川ゆう子（千葉）	5〃54〃1	
4〃	大崎美智子（光星）	6〃04〃2	
5〃	山田和子（八商）	6〃07〃2	
6〃	三浦（千葉）	6〃09〃7	

女子 2,000m リレー

1位	千葉学園（山下・大久保・皆川・小芝）	3分46秒3	大会新
2〃	光星学院	3〃53〃2	
3〃	八戸商業	4〃09〃1	
4〃	八戸東高	4〃31〃4	

女子総合

1位	千葉学園高等学校	50点
2〃	光星学院	30点
3〃	八戸商業	10点
4〃	八戸東高	1点

男子 500m

1位	小向猛彦（八商）	46秒8	
2〃	松田篤（光星）	47〃1	
3〃	田村俊夫（八工）	47〃2	
4〃	工藤（百石）	48〃6	
4〃	田中（八商）	48〃6	
6〃	村田聡（八工）	48〃8	

男子 1,500m

1位	松田篤（光星）	2分27秒3	
2〃	田村俊夫（八工）	2〃29〃9	
3〃	小笠原光弘（八工）	2〃31〃0	
4〃	出町重敏（八商）	2〃32〃2	
5〃	小向猛彦（八商）	2〃32〃6	
6〃	工藤（百石）	2〃33〃7	

男子 5,000m

1位	田村裕治（光星）	8分30秒6	大会新
2〃	東徹（八商）	8〃30〃8	大会新
3〃	松田秀美（光星）	8〃34〃4	大会新
4〃	大向将之（八商）	8〃46〃6	
5〃	寺下勝正（八工）	9〃03〃2	
6〃	小笠原光弘（八工）	9〃05〃8	

男子10,000m

1位	大向将之（八商）	17分39秒2	
2〃	田村裕治（光星）	17〃39〃3	
3位	東徹（八商）	17分39秒6	
4〃	松田秀美（光星）	17〃39〃6	
5〃	根城正人（八工）	17〃41〃2	
6〃	寺下勝正（八工）	17〃41〃9	

男子 2,000m リレー

1位	八戸商業（東・田中・大向・小向）	3分09秒2	大会新
2〃	光星学院	3〃11〃6	
3〃	八戸工業	3〃12〃2	
4〃	百石高	3〃19〃4	
5〃	八戸高	3〃24〃4	
6〃	八戸電波	3〃24〃7	

男子総合

1位	八戸商業高等学校	38.5点
2〃	光星学院	33.0点
3〃	八戸工業	21点
4〃	百石高	3.5点
5〃	八戸高	1点

第25回 昭和48年1月6日～7日 長根リンク

女子 500m

1位	山田和子（八商）	54秒5
2〃	田中肇子（八商）	54〃7
3〃	高島郁子（光星）	55〃3
4〃	村田圭子（白菊）	
5〃	大久保きみ（千葉）	
6〃	高橋みつ子（光星）	

女子 1,000m

1位	高島郁子（光星）	1分48秒5	
2〃	山田和子（八商）	1〃48〃6	
3〃	大久保きみ（千葉）	1〃48〃9	
4〃	田中肇子（八商）		
5〃	村田圭子（白菊）		
6〃	高橋みつ子（光星）		

女子 1,500m

1位	小芝弘子（光星）	2分41秒8	大会新
2〃	皆川ゆう子（千葉）	2〃46〃7	大会新
3〃	田村宣子（千葉）	3〃02〃3	
4〃	堤（千葉）		
5〃	三浦（千葉）		
6〃	村本尚子（光星）		

女子 3,000m

1位	小芝弘子（光星）	5分44秒0	
2〃	皆川ゆう子（千葉）	5〃47〃2	
3〃	鈴木律子（八東）	6〃20〃6	
4〃	田村宣子（八東）		
5〃	村本尚子（光星）		
6〃	堤（千葉）		

女子 2,000m リレー

1位　光星学院（村本・高橋・高島・小芝）　3分47秒2
2〃　千葉学園　3〃55〃3

女子総合

1位　光星学院高等学校　34点
2〃　千葉学園　33点
3〃　八戸商業　19点
4〃　白菊学園　5点
5〃　八戸東高　4点

男子 500m

1位　宮古政則（光星）　44秒2 大会新
2〃　大向将之（八商）　45〃3
3〃　松田篤（光星）　45〃5
4〃　小向猛彦（八商）
5〃　大堀（百石）
6〃　川口宏志（八商）

男子 1,500m

1位　宮古政則（光星）　2分21秒9 大会新
2〃　大向将之（八商）　2〃22〃4
3〃　杉沢祐利生（八高）　2〃29〃3
4〃　松田篤（光星）
5〃　小向猛彦（八商）
6〃　出町（八商）

男子 5,000m

1位　東徹（八商）　8分14秒8 大会新
2〃　田村裕治（光星）　8〃16〃7 大会新
3〃　寺下勝正（八工）　8〃34〃2
4〃　松橋誠弥（八商）
5〃　出町（八商）
6〃　根城正人（八工）

男子10,000m

1位　東徹（八商）　17分58秒1
2〃　川口宏志（八商）　17〃58〃5
3〃　田村裕治（光星）　17〃58〃9
4〃　寺下勝正（八工）
5〃　吉本肇（八高）
6〃　松橋誠弥（八商）

男子 2,000m リレー

1位　八戸商業（小向・田中・東・大向）　3分03秒0 大会新
2〃　光星学院（宮古・松田・岩館・田村）　3〃04〃8 大会新
3〃　八戸工業　3〃09〃6

男子総合

1位　八戸商業高等学校　47.5点
2〃　光星学院　32点
3〃　八戸工業　10点
4〃　八戸高　6点
5位　百石高　1.5点

第26回　昭和49年1月5日～6日

女子 500m

1位　田中肇子（八商）　53秒8
2〃　宮古正子（百石）　55〃5
3〃　村田佳子（白菊）　56〃7
4〃　高橋みつ子（光星）
5〃　稲本（千葉）
6〃　田村実子（八商）

女子 1,000m

1位　田中肇子（八商）　1分50秒5
2〃　宮古正子（百石）　1〃55〃0
3〃　村田佳子（白菊）　1〃58〃7
4〃　高橋みつ子（光星）
5〃　稲本（千葉）
6〃　田村実子（八商）

女子 1,500m

1位　小芝弘子（光星）　3分52秒9
2〃　村本尚子（光星）　3〃06〃3
3〃　田村宣子（千葉）　3〃06〃4
4〃　吉田英子（百石）
5〃　鈴木律子（八東）
6〃　河原木康子（八商）

女子 3,000m

1位　小芝弘子（光星）　5分35秒3
2〃　田村宣子（千葉）　6〃06〃6
3〃　鈴木律子（八東）　6〃11〃7
4〃　村本尚子（光星）
5〃　吉田英子（百石）
6〃　中村（千葉）

女子 2,000m リレー

1位　八戸商業（坂上・田村・河原木・田中）　4分07秒1
2〃　千葉学園　4〃12〃9

女子総合

1位　光星学院高等学校

男子 500m

1位　川口宏志（八商）　45秒1
2〃　佐々木（百石）　45〃4
3〃　山日誠一（光星）　45〃8
4〃　杉沢祐利雄（八高）
5〃　佐々木（光星）
6〃　木村（八電）

男子 1,500m

1位　寺下勝正（八工）　2分26秒6
2〃　川口宏志（八商）　2〃27〃8
3〃　吉本肇（八高）　2〃27〃7
4〃　山日誠一（光星）

5位　工　藤　忠　彦（百石）
6〃　佐々木　　（光星）

男子 5,000m

1位　東　　徹（八商）　8分03秒8 大会新
2〃　寺　下　勝　正（八工）　8〃30〃8
3〃　吉　本　　肇（八高）　8〃35〃5
4〃　松　橋　誠　弥（八商）
5〃　工　藤　忠　彦（百石）
6〃　岩　舘　　（光星）

男子10,000m

1位　東　　徹（八商）　16分42秒3 県高校新
2〃　田名部　幸　夫（八工）　18〃04〃2
3〃　松　橋　誠　弥（八商）　18〃12〃3
4〃　工　藤　忠　彦（百石）
5〃　木　村　眞　吾（八高）
6〃　岩　舘　　（光星）

男子 2,000m

1位　八戸商業（川口・田名部西野・東）　3分11秒7
2〃　光星学院　3〃14〃9
3〃　八　戸　高　3〃15〃4
4〃　八戸工業
5〃　百　石　高
6〃　八戸電波

男子総合

1位	八戸商業高等学校	37.5点
2〃	光星学院	16　点
3〃	八戸工業	16　点
4〃	八　戸　高	15　点
5〃	百　石　高	12　点
6〃	八戸電波	0.5点

第27回　昭和50年1月7日～8日　長根リンク

女子 500m

1位　宮　古　正　子（百石）　51秒8
2〃　久　保　ルミ子（光星）　53〃4
3〃　村　田　佳　子（白菊）　56〃3
4〃　田　村　実　子（八商）
5〃　木　村　益　子（百石）
6〃　南　部　　（八高）

女子 1,000m

1位　宮　古　正　子（百石）　1分46秒3 大会新
2〃　田　中　肇　子（八商）　1〃46〃7 大会新
3〃　久　保　ルミ子（光星）　1〃48〃9
4〃　田　村　実　子（八商）
5〃　木　村　益　子（百石）
6〃　村　田　佳　子（白菊）

女子 1,500m

1位　田　中　肇　子（八商）　2分46秒1 大会新
2位　田　村　宣　子（千葉）　2分49秒3
3〃　村　本　尚　子（光星）　2〃49〃3
4〃　橋　本　隆　子（八北）
5〃　木　村　孝　子（百石）
6〃　吉　田　英　子（百石）

女子 3,000m

1位　橋　本　隆　子（八北）　5分50秒2
2〃　村　本　尚　子（光星）　5〃51〃8
3〃　木　村　孝　子（百石）　5〃52〃2
4〃　田　村　宣　子（千葉）
5〃　吉　田　英　子（百石）
6〃　中　村　　（千葉）

女子 2,000m リレー

1位　百　石　高（木村(益)・吉田・木村(孝)・宮古）　4分01秒8
2〃　千葉学園　4〃02〃4

女子総合

1位	百石高等学校	32点
2〃	光星学院	18点
3〃	八戸商業	17点
4〃	千葉学園	13点
5〃	八戸北高	9点
6〃	白菊学園	5点

男子 500m

1位　佐々木　良　幸（光星）　44秒9
2〃　佐々木　克　昌（百石）　44〃9
3〃　沼　田　圭　一（八工）　45〃4
4〃　下　村　芳　弘（光星）
5〃　西　野　雅　文（八商）
6〃　工　藤　松　一（百石）

男子 1,500m

1位　田名部　正　人（百石）　2分21秒1 大会新
2〃　吉　本　　肇（八高）　2〃24〃5
3〃　佐々木　良　幸（光星）　2〃25〃8
4〃　佐々木　克　昌（百石）
5〃　田名部　　（八商）
6〃　遠　藤　　（百石）

男子 5,000m

1位　田名部　幸　夫（八工）　8分24秒2
2〃　田名部　正　人（百石）　8〃28〃2
3〃　工　藤　忠　彦（百石）　8〃38〃7
4〃　松　橋　誠　弥（八商）
5〃　吉　本　　肇（八高）
6〃　木　村　真　悟（八高）

男子10,000m

1位　田名部　幸　夫（八工）　17分25秒7
2〃　松　橋　誠　弥（八商）　18〃01〃6
3〃　工　藤　忠　彦（百石）　18〃08〃4

男子 2,000m リレー

1位	百 石 高（田名部・河原木・工藤・佐々木）	3分06秒9
2〃	八 戸 高	3〃07〃5
3〃	光星学院	3〃08〃7
4〃	八戸商業	
5〃	八戸工業	
6〃	八戸電波	

男子総合

1位	百石高等学校	36.5点
2〃	光星学院	19.5点
3〃	八戸工業	16 点
4〃	八 戸 高	13 点
5〃	八戸商業	点

第28回 昭和51年1月6日～7日 長根リンク

女子 500m

1位	市 川 真貴子（八西）	49秒9	大会新
2〃	宮 古 正 子（百石）	51〃4	
3〃	十日市 順 子（八工）	52〃0	
4〃	吉 田 英 子（百石）	52〃9	
5〃	木 村 益 子（百石）	57〃1	
6〃	田 村 実 子（八商）	58〃0	

女子 1,000m

1位	宮 古 正 子（百石）	1分44秒8	大会新
2〃	十日市 順 子（八工）	1〃48〃3	
3〃	市 川 真貴子（八西）	1〃49〃3	
4〃	岩 岡 美 保（八東）	1〃54〃3	
5〃	吉 田 英 子（百石）	1〃55〃4	
6〃	木 村 益 子（百石）	1〃58〃6	

女子 1,500m

1位	木 村 孝 子（百石）	2分56秒6
2〃	岩 岡 美 保（八東）	2〃56〃8
3〃	井 上 美 鈴（八西）	3〃02〃7
4〃	橋 本 隆 子（八北）	3〃04〃7
5〃	宮 古 真理子（百石）	3〃05〃2
6〃	後 村 明 美（八高）	3〃08〃6

女子 3,000m

1位	橋 本 隆 子（八北）	5分58秒7
2〃	木 村 孝 子（百石）	5〃59〃2
3〃	井 上 美 鈴（八西）	6〃08〃1
4〃	後 村 明 美（八高）	6〃12〃6
5〃	宮 古 真理子（百石）	6〃20〃6

女子 2,000m リレー

1位	百 石 高（木村・木村(孝)・吉田・宮古）	3分40秒8	大会新

出場1チーム

女子総合

1位	百石高等学校	41点
2位	八戸西高	18点
3〃	八戸工業	9点
3〃	八戸北高	9点
5〃	八戸東高	8点
6〃	八戸商業	4点

男子 500m

1位	佐々木 良 幸（光星）	44秒5	
2〃	佐々木 克 昌（百石）	45〃5	
3〃	下 村 芳 弘（光星）	46〃6	
4〃	仁 科 恭 典（八高）	46〃7	
5〃	風 間 康 洋（八工）	47〃6	
5〃	上 野 （光星）	47〃6	

男子 1,500m

1位	田名部 正 人（百石）	2分23秒3	
2〃	佐々木 良 幸（光星）	2〃23〃5	
3〃	工 藤 忠 彦（百石）	2〃24〃4	
4〃	木 村 真 悟（八高）	2〃26〃3	
5〃	仁 科 恭 典（八高）	2〃27〃2	
6〃	佐々木 克 昌（百石）	2〃31〃1	

男子 5,000m

1位	工 藤 忠 彦（百石）	8分42秒5	
2〃	中 村 茂（光星）	8〃53〃7	
3〃	木 村 真 悟（八高）	8〃58〃1	
4〃	小笠原 茂（百石）	9〃03〃2	
5〃	本 宮 （八工）	9〃05〃0	
6〃	照 井 英 樹（八高）	9〃07〃7	

男子10,000m

1位	田名部 正 人（百石）	17分49秒3	
2〃	坂 上 俊 夫（光星）	19〃03〃4	
3〃	照 井 英 樹（八高）	19〃23〃2	
4〃	中 村 茂（光星）	19〃24〃3	
5〃	河原木 茂（百石）	19〃36〃4	
6〃	河原木 堅（八商）	19〃45〃9	

男子 2,000m リレー

1位	百 石 高（佐々木・河原木・田名部・工藤）	3分08秒9	
2〃	光星学院	3〃10〃2	
3〃	八戸商業	3〃25〃8	
4〃	八工大一	3〃29〃9	
5〃	八 戸 高	3〃31〃2	

男子総合

1位	百石高等学校	40 点
2〃	光星学院	33.5点
3〃	八 戸 高	17.5点
4〃	八戸工業	3.5点
5〃	八戸商業	3 点

第29回　昭和52年１月５日～６日　長根リンク

女子 500m

１位	井上美鈴	（八西）	52秒2
２〃	中野益世	（百石）	54〃0
３〃	木村（益）	（百石）	54〃3

女子 1,000m

１位	十日市順子	（八工）	1分43秒7 大会新
２〃	橋本隆子	（八北）	1〃44〃3 大会新
３〃	中野益世	（百石）	1〃44〃5 大会新
４〃	井上美鈴	（八西）	1〃48〃0
５〃	水村（益）	（百石）	1〃54〃2

女子 1,500m

１位	坂口路代	（八西）	2分37秒5 大会新
２〃	岩岡美保	（八東）	2〃38〃4 大会新
３〃	十日市順子	（八工）	2〃39〃7 大会新
４〃	木村孝子	（百石）	2〃44〃2 大会新
５〃	後村明美	（八高）	2〃47〃4
６〃	宮古真理子	（百石）	2〃48〃1

女子 3,000m

１位	坂口路代	（八西）	5分25秒4 大会新
２〃	橋本隆子	（八北）	5〃37〃5
３〃	岩岡美保	（八東）	5〃41〃0
４〃	後村明美	（八高）	5〃45〃7
５〃	遠藤好子	（百石）	5〃52〃5
６〃	木村孝子	（百石）	5〃54〃2

女子 2,000m リレー

１位　百石高（木村・宮古・遠藤・中野）　3分38秒0 大会新

女子総合

１位	百石高等学校	29点
２〃	八戸西高	21点
３〃	八戸工業	10点
４〃	八戸北高	10点
５〃	八戸東高	9点
６〃	八戸高	5点

男子 500m

１位	北村利則	（光星）	44秒4
２〃	佐々木	（光星）	44〃5
３〃	遠藤豊	（百石）	44〃7
４〃	小笠原光男	（百石）	44〃9
５〃	長沢	（工大一）	45〃4

男子 1,500m

１位	田名部正人	（百石）	2分15秒2 大会新
２〃	中坂弘志	（光星）	2〃21〃9
３〃	遠藤豊	（百石）	2〃22〃6
４〃	下村	（光星）	2〃23〃4
５〃	佐々木	（光星）	2〃24〃0
６〃	長沢	（工大一）	2〃24〃8

男子 5,000m

１位	田名部正人	（百石）	8分04秒0
２〃	後村利幸	（光星）	8〃26〃2
３〃	吉田修	（百石）	8〃31〃6
４〃	中坂弘志	（光星）	8〃45〃5
５〃	中村	（光星）	8〃49〃4
６〃	出町	（八工）	8〃53〃9

男子10,000m

１位	後村利幸	（光星）	17分16秒2
２〃	吉田修	（百石）	17〃21〃7
３〃	中村	（光星）	18〃03〃8
４〃	板橋	（八西）	18〃14〃0
５〃	出町	（八工）	18〃15〃3
６〃	杉本	（百石）	18〃21〃0

男子 2,000m リレー

１位　百石高（吉田・小笠原・遠藤・田名部）　3分00秒4 大会新

２〃	光星学院	3〃05〃1
３〃	八戸西高	3〃09〃2
４〃	八戸工業	3〃11〃2
５〃	八工大一	3〃13〃5

男子総合

１位	光星学院高等学校	48.5点
２〃	百石高	38　点
３〃	八戸西高	5　点
４〃	八戸工業	3　点
５〃	八工大一	2　点

第30回　昭和53年１月４日～５日　長根リンク

女子 500m

１位	十日市順子	（八工）	49秒5 大会新
２〃	中野益代	（百石）	50〃4
３〃	井上美鈴	（八西）	51〃1
４〃	昆広子	（八東）	51〃5
５〃	北向静子	（百石）	1分05〃6
６〃	秋山弘美	（八西）	1〃49〃6

女子 1,000m

１位	十日市順子	（八工）	1分40秒7 大会新
２〃	中野益世	（百石）	1〃42〃0 大会新
３〃	井上美鈴	（八西）	1〃43〃3 大会新
４〃	小笠原由紀	（八西）	1〃46〃3
５〃	昆広子	（八東）	1〃47〃1
６〃	石田典子	（百石）	1〃56〃9

女子 1,500m

１位	岩岡美保	（八東）	2分35秒9 大会新
２〃	坂口路代	（八西）	2〃37〃8
３〃	遠藤好子	（百石）	2〃44〃6
４〃	宮古真理子	（百石）	2〃44〃9
５〃	小笠原由紀	（八西）	2〃46〃0

6位　阿　部　真美子（八東）　2分08秒4

女子 3,000m

1位　宮　古　真理子（百石）　5分37秒2
2〃　岩　岡　美　保（八東）　5〃38〃8
3〃　遠　藤　好　子（百石）　5〃45〃0
4〃　石　田　典　子（百石）　6〃17〃5
5〃　阿　部　真美子（八東）　6〃20〃8
6〃　坂　口　路　代（八西）　6〃50〃0

女子 2,000m リレー

1位　百 石 高（石田・遠藤・宮古・中野）　3分31秒8
2〃　八戸東高　3〃45〃2
3〃　八戸西高　4〃05〃7

女子総合

1位　百石高等学校　40点
2〃　八戸東高　23点
3〃　八戸西高　22点
4〃　八戸工業　12点

男子 500m

1位　中　山　富　男（百石）　43秒3 大会新
2〃　木　村　真　也（百石）　43〃5 大会新
3〃　佐々木　正　弘（光星）　43〃8 大会新
4〃　島　村　新　治（八高）　43〃9 大会新
5〃　板　橋　雅　則（八西）　44〃5
6〃　北　村　利　則（光星）　44〃7

男子 1,500m

1位　吉　田　　修（百石）　2分17秒1
2〃　中　山　富　男（百石）　2〃18〃7
3〃　佐々木　正　弘（光星）　2〃19〃1
4〃　小笠原　　修（八高）　2〃19〃6
5〃　木　村　真　也（百石）　2〃19〃7
6〃　北　村　利　則（光星）　2〃20〃8

男子 5,000m

1位　後　村　利　幸（光星）　8分13秒3
2〃　四　戸　　司（八西）　8〃21〃6
3〃　村　山　通　久（八西）　8〃25〃2
4〃　板　橋　　隆（八西）　8〃28〃4
5〃　杉　本　浩　一（百石）　8〃31〃7
6〃　高　橋　　浩（百石）　8〃35〃1

男子10,000m

1位　後　村　利　幸（光星）　17分20秒5
2〃　杉　本　浩　一（百石）　17〃46〃4
3〃　平　内　　親（光星）　17〃47〃1
4〃　四　戸　　司（八西）　17〃50〃1
5〃　村　山　通　久（八西）　17〃53〃9
6〃　板　橋　隆　益（八西）　17〃59〃9

男子 2,000リレー

1位　百 石 高（木村・三村・中山・吉田）　2分56秒6 大会新
2位　光星学院（北村・中坂・後村・佐々木）　2分56秒6 大会新
3〃　八戸西高（栗谷川・村山・四戸・板橋）　2〃58〃6 大会新
4〃　八戸工業　3〃22〃1

男子総合

1位　百石高等学校　37.5点
2〃　光星学院　31.5点
3〃　八戸西高　22　点
4〃　八 戸 高　6　点
5〃　八戸工業　2　点

第31回　昭和53年12月27日～28日　長根リンク

女子 500m

1位　三　浦　淑　代（八西）　48秒1 大会新
2〃　中　野　益　世（百石）　50〃2
3〃　昆　　広　子（八東）　51〃0
4〃　橋　本　修　子（八高）　59〃6
5〃　山　田　友　子（八工）　65〃1
6〃　畑　中　礼　子（八工）　66〃5

女子 1,000m

1位　三　浦　淑　代（八西）　1分39秒6 大会新
2〃　小笠原　由　紀（八西）　1〃42〃3
3〃　中　野　益　世（百石）　1〃44〃4
4〃　昆　　広　子（八東）　1〃45〃2
5〃　石　田　典　子（百石）　1〃50〃7
6〃　沢　口　三恵子（八東）　2〃03〃5
6〃　橋　本　修　子（八高）　2〃03〃5 6位2名

女子 1,500m

1位　坂　口　路　代（八西）　2分34秒4 大会新
2〃　小笠原　由　紀（八西）　2〃36〃5
3〃　工　藤　恵　子（光星）　2〃40〃4
4〃　中　村　芳　子（百石）　2〃44〃1
5〃　阿　部　真美子（八東）　2〃45〃3
6〃　沢　口　三恵子（八東）　2〃55〃1

女子 3,000m

1位　坂　口　路　代（八西）　5分24秒8 大会新
2〃　工　藤　恵　子（光星）　5〃40〃2
3〃　中　村　芳　子（百石）　5〃48〃2
4〃　阿　部　真美子（八東）　5〃52〃1

女子 2,000m リレー

1位　百 石 高（長谷川・石田・中村・中野）　3分51秒5
東戸東高オーバーゾーンで失格

女子総合

1位　八戸西高等学校　34　点
2〃　百 石 高　24　点
3〃　八戸東高　13.5点
4〃　光星学院　9　点

5位　八戸工業　3.5点
6〃　八戸高　3点

男子 500m

1位　吉田　修（百石）　42秒1 大会新
2〃　中山富男（百石）　42〃6 大会新
3〃　島村新治（八高）　42〃8 大会新
4〃　板橋雅則（八西）　43〃0 大会新
5〃　木村真也（百石）　43〃2 大会新
6〃　三村隆志（百石）　44〃1

男子 1,500m

1位　中山富男（百石）　2分16秒7
1〃　木村真也（百石）　2〃16〃7
3〃　村崎利雄（百石）　2〃18〃3
4〃　平内　親（光星）　2〃22〃7
5〃　島村新治（八高）　2〃23〃0
6〃　立花睦章（八工）　2〃26〃6

男子 5,000m

1位　四戸　司（八西）　8分31秒5
2〃　杉本浩一（百石）　8〃36〃5
3〃　柴田一則（八工）　8〃50〃4
4〃　平内　親（光星）　8〃52〃5
5〃　高橋　浩（百石）　8〃53〃4
6〃　村崎利雄（百石）　8〃56〃5

男子10,000m

1位　四戸司司（八西）　17分40秒3
2〃　柴田一則（八工）　17〃55〃6
3〃　高橋　浩（百石）　17〃59〃8
4〃　立花睦章（八工）　18〃16〃4
5〃　杉本浩一（百石）　18〃34〃1
6〃　板橋隆益（八西）　18〃34〃7

男子 2,000m リレー

1位　百石高（木村・三村・中山・吉田）
2　2分58秒5
3〃　八戸西高　3〃10〃2
4〃　八戸工業　3〃17〃6
4〃　光星学院　3〃22〃2

男子総合

1位　百石高等学校　50点
2〃　八戸西高　20点
3〃　八戸工業　15点
4〃　八戸高　6点
5〃　光星学院　6点

第32回　昭和54年12月23日～24日　長根リンク

女子 500m

1位　細越篤子（八工）　48秒07大会新
2〃　昆　広子（八東）　50〃95
3〃　滝沢幸江（光星）　51〃33
4〃　大坂孝子（八東）　51〃84
5位　石田典子（百石）　55秒41
6〃　長谷川　（百石）　63〃82

女子 1,000m

1位　細越篤子（八工）　1位38秒42大会新
2〃　吉田まき子（百石）　1〃39〃16大会新
3〃　大坂孝子（八東）　1〃43〃79
3〃　田名部久美子（八東）　1〃43〃79
5〃　滝沢幸江（光星）　1〃44〃01
6〃　昆　広子（八東）　1〃45〃27

女子 1,500m

1位　石田寿子（百石）　2分35秒99
2〃　小笠原由紀（八西）　2〃36〃06
3〃　工藤恵子（光星）　2〃44〃54
4〃　中村　（百石）　2〃53〃95

女子 3,000m

1位　石田寿子（百石）　5分18秒71大会新
2〃　吉田まき子（百石）　5〃19〃98大会新
3〃　小笠原由紀（八西）　5〃21〃37大会新
4〃　工藤恵子（光星）　5〃32〃60
5〃　田名部久美子（光星）　5〃34〃78

女子 2,000m リレー

1位　百石高（吉田・中村・石田㈱・石田㈹）
3分31秒99
2〃　光星学院　3〃49〃30

女子総合

1位　百石高等学校　35点
2〃　光星学院　22.5点
3〃　八戸東高　12.5点
4〃　八戸工業　12点
5〃　八戸西高　9点

男子 500m

1位　戸田金作（八西）　41秒56大会新
2〃　吉田光良（八工）　42〃88
3〃　島村新治（八高）　43〃00
4〃　中山　（光星）　43〃62
5〃　馬渡　（八工）　43〃89
6〃　川口　（百石）　44〃91

男子 1,500m

1位　村崎利雄（百石）　2分13秒05大会新
2〃　戸田金作（八西）　2〃15〃37
3〃　高橋　浩（百石）　2〃17〃06
4〃　馬渡　（八工）　2〃19〃28
5〃　秋田　（八西）　2〃19〃54
6〃　吉田光良（八工）　2〃19〃63

男子 5,000m

1位　金浜康光（光星）　8分00秒32大会新
2〃　村山通久（八西）　8〃01〃33大会新
3〃　立花隆永（八工）　8〃16〃47
4〃　若林勝治（百石）　8〃22〃99

5位　村崎利雄（百石）　8分23秒39
6〃　上野　（八工）　8〃23〃66

男子10,000m

1位　金浜康光（光星）　16分57秒85
2〃　村山通久（八西）　17〃05〃64
3〃　馬場　昌（百石）　17〃11〃45
4〃　柴田一則（八工）　17〃22〃54
5〃　立花隆永（八工）　17〃23〃97
6〃　福尾　（光星）　17〃51〃68

男子 2,000m リレー

1位　八戸西高（加藤・秋田・村山・戸田）　2分55秒69大会新
2〃　光星学院（中山・月折・平内・金浜）　2〃56〃58大会新
3〃　八戸工業　2〃59〃69
百石はオーバーゾーンで失格

男子総合

1位	八戸西高等学校	30点
2〃	八戸工業	23点
3〃	光星学院	20点
4〃	百石高	20点
5〃	八戸高	4点

第33回　昭和55年12月28日～29日　長根リンク

女子 500m

1位　細越篤子（八工）　47秒33大会新
2〃　三浦淑代（八西）　47〃91大会新
3〃　滝沢幸江（光星）　48〃93
4〃　大坂孝子（八東）　50〃20
5〃　北向　（百石）　53〃81
6〃　沼館　（百石）　54〃37

女子 1,000m

1位　吉田まき子（百石）　1分36秒83大会新
2〃　細越篤子（八工）　1〃37〃67大会新
3〃　三浦淑代（八西）　1〃38〃47
4〃　田名部久美子（光星）　1〃40〃48
5〃　滝沢幸江（光星）　1〃41〃63
6〃　大坂孝子（八東）　1〃43〃46

女子 1,500m

1位　石田寿子（百石）　2分30秒85大会新
2〃　田名部久美子（光星）　2〃34〃08大会新
3〃　工藤恵子（光星）　2〃34〃29大会新
4〃　市沢　（八工）　2〃34〃56
5〃　堤　（百石）　2〃39〃03
6〃　板橋　（光星）　2〃39〃71

女子 3,000m

1位　吉田まき子（百石）　5分50秒28
2〃　石田寿子（百石）　5〃54〃21
3〃　市沢千賀子（八工）　6〃04〃02
4位　堤　（百石）　6分06秒47
5〃　久保田　（百石）　6〃12〃14
6〃　沢頭　（八西）　6〃21〃10

女子 2,000m リレー

1位　光星学院（滝沢・板橋・田名部・工藤）　3分18秒33大会新
2〃　百石高（石田・堤・久保田・吉田）　3〃22〃05大会新
3〃　千葉学園（小笠原・川口・阿部・植村）　4〃51〃71

女子総合

1位	百石高等学校	37点
2〃	光星学院	26点
3〃	八戸工業	18点
4〃	八戸西高	10点
5〃	八戸東高	4点
6〃	千葉学園	2点

男子 500m

1位　戸田金作（八西）　40秒77大会新
2〃　馬渡将隆（八工）　41〃59
3〃　村崎利雄（百石）　41〃97
4〃　吉田　（八工）　42〃53
5〃　成田　（百石）　42〃60
6〃　八重垣　（八西）　42〃70

男子 1,500m

1位　戸田金作（八西）　2分10秒81大会新
2〃　八重垣豊晴（八西）　2〃12〃35大会新
3〃　村崎利雄（百石）　2〃12〃89大会新
4〃　成田　（百石）　2〃14〃19
5〃　馬渡　（八工）　2〃15〃22
6〃　吉田　（八工）　2〃16〃49

男子 5,000m

1位　金浜康光（光星）　7分49秒91大会新
2〃　若林勝治（百石）　7〃59〃60大会新
3〃　馬場　昌（百石）　8〃02〃78
4〃　立花　（八工）　8〃03〃84
5〃　柴田　（八工）　8〃14〃14
6〃　上野　（八工）　8〃19〃97

男子10,000m

1位　金浜康光（光星）　16分10秒37大会新
2〃　若林勝治（百石）　16〃12〃62大会新
3〃　馬場　昌（百石）　16〃27〃25大会新
4〃　立花隆永（八工）　16〃30〃61大会新
5〃　上野　（八工）　16〃49〃54
6〃　金田　（八工）　17〃13〃86

男子 2,000m リレー

1位　八戸工業（吉田・立花・柴田・馬渡）　2分55秒33大会新

2位　百石高（馬場・成田・若林・村崎）
2分58秒81
3〃　光星学院（月折・田村・川口・金浜）
3〃00〃99

男子総合

1位	百石高等学校	35点
2〃	八戸工業	30点
3〃	八戸西高	18点
4〃	光星学院	14点

青森県高等学校スケート大会新人戦

（昭和35年～56年）

第1回　昭和35年2月13日　長根リンク

女子 500m

1位	佐藤けい子（八東）	66秒8
2〃	長畑（白菊）	
3〃	小屋敷（白菊）	

女子 1,000m

1位	佐藤けい子（八東）	2分28秒1
2〃	小屋敷（白菊）	
3〃	大島（八東）	

女子 1,500m

1位	工藤宏子（八東）	3分37秒3
2〃	白石（白菊）	
3〃	長細（白菊）	

女子 3,000m

1位	白石昭子（白菊）	8分23秒9
2〃	工藤宏子（八東）	
3〃	中山（八東　（八東）	

女子リレー 1,600m

1位　八戸東高（大島・中山・工藤・佐藤）
4分57秒6
2位　白菊学園
3〃　千葉学園

総合得点

1位	八戸東高等学校	40点
2〃	白菊学園	36点
3〃	千葉学園	15点

男子 500

1位	広田俊哉（八高）	52秒2
2〃	小松（光星）	
3〃	岡沼宏洲（八高）	

男子 1,500m

1位	久慈治（八工）	3分13秒4
2〃	広田俊哉（八高）	
3〃	岡沼宏洲（八高）	

男子 5,000m

1位	川村義一（八商）	10分45秒2
2〃	出町嘉明（光星）	
3〃	田村忠義（光星）	

男子10,000m

1位	川村義一（八商）	26分12秒0
2〃	出町嘉明（光星）	
3〃	田村忠義（光星）	

男子リレー 2,000m

1位　光星学院
（出町・小野・田村・小松）　4分39秒2
2位　八戸高
3〃　八戸商業

総合得点

1位	光星学院	36点
2〃	八戸商業	25点
3〃	八戸高	24点
4〃	八戸工業	12点

第2回　コンディション不良のため中止

第3回　コンディション不良のため中止

第4回　昭和38年2月10日　長根リンク

女子 500m

1位	田村早苗（八高）	60秒0
2〃	和山節子（八東）	
3〃	田中百合子（八高）	
4〃	飯田（八東）	
5〃	若松（千葉）	
6〃	松田祐子（八高）	

女子 1,000m

1位	田村早苗（八高）	2分07秒0
2〃	田中百合子（八高）	
3〃	和山節子（八東）	
4〃	田村（白菊）	
5〃	木村（千葉）	
6〃	飯田（八東）	

女子 1,500m

1位	大里千恵子（八商）	2分58秒2
2〃	中野定子（白菊）	
3〃	菊地圭子（八東）	
4〃	田村（白菊）	
5〃	川村（八東）	
6〃	田村（八東）	

女子 3,000m

1位	大里千恵子（八商）	6分11秒7
2〃	中野定子（白菊）	
3〃	木村（千葉）	
4〃	菊地圭子（八東）	
5〃	福井（八東）	
6〃	高橋（八東）	

女子リレー 1,600m

1位　八戸東高（飯田・福井・和山・菊地）
2位　白菊学園　3分35秒7
3〃　八戸高

総合得点

1位　八戸東高等学校　33点
2〃　八戸高　24点
3〃　白菊学園　20点
4〃　八戸商業　12点
5〃　千葉学園　8点

男子 500m

1位　西村　栄（八工）　47秒8
2〃　石鉢　（八電）
3〃　松倉　（八商）
4〃　木村三男（八電）
5〃　大南　（光星）
6〃　江渡　（八高）

男子 1,500m

1位　細田　浩（八商）　2分34秒2
2〃　西村　栄（八工）
3〃　木村三男（八電）
4〃　松倉　（八商）
5〃　大南　（光星）
6〃　川口　（八高）

男子 5,000m

1位　宮沢則幸（八工）　9分01秒2
2〃　富岡　（八電）
3〃　下舘　等（八商）
4　細田　浩（八商）
5〃　岡沼光彦（八高）
6〃　奥寺　勇（八高）

男子10,000m

1位　宮沢則幸（八工）　19分07秒0
2〃　奥寺　勇（八高）
3〃　工藤　（光星）
4〃　下舘　等（八商）
5〃　戸来　（八工）
6〃　岡沼光彦（八高）

男子リレー 2,000m

1位　八戸高（京谷・川口・岡沼・奥寺）3分07秒2
2〃　八戸工業
3〃　八戸商業
4〃　八戸電波
5〃　光星学院

総合得点

1位　八戸工業高等学校　34点
2〃　八戸商業　25点
3〃　八戸高　18点
4〃　八戸電波　12点
5〃　光星学院　8点

第5回　昭和39年2月9日　長根リンク

女子 500m

1位　神田玲子（八高）　66秒0
2〃　松田佑子（八高）
3〃　飯田　（八東）

女子 1,000m

1位　福岡憲子（八商）　2分13秒3
2〃　松田佑子（八高）
3〃　飯田　（八東）

女子 1,500m

1位　福岡憲子（八商）　3分12秒6
2〃　吉田あつ子（八高）
3〃　原田てい子（三戸高）

女子 3,000m

1位　吉田あつ子（八高）　6分57秒9
2〃　原田てい子（三戸高）
3〃　神田玲子（八高）

女子リレー 2,000m

1位　八戸高（田中・松田・神田・吉田）4分42秒1
2〃　八戸東
3〃　白菊学園

総合得点

1位　八戸高等学校　40点
2〃　八戸東　29点
3〃　八戸商業　17点
4〃　三戸高
5〃　白菊学園

男子 500m

1位　川口義雄（八高）　51秒1
2〃　稲垣　健（八高）
3〃　工藤浩三（光星）

男子 1,500m

1位　細越真夫（光星）　2分49秒7
2〃　木村伸一（八商）
3〃　工藤浩三（光星）

男子 5,000m

1位　細田　浩（八商）　9分24秒3
2〃　岡沼光彦（八高）
3〃　細越真夫（光星）

男子10,000m

1位　岡沼光彦（八高）　20分45秒8
2〃　細田　浩（八商）
3〃　佐々木吉昭（光星）

男子リレー 2,000m

1位　八戸商業（木村・荒谷・細越・細田）3分50秒0
2〃　八戸工業
3〃　八戸高

総合得点

1位　八戸高等学校　33点

2位　八戸商業　31点
3〃　光星学院　25点
4〃　八戸工業
5〃　八戸電波

第6回　昭和40年2月13日～14日　長根リンク

女子 500m

1位　吉田　あつ子（八高）　56秒9　大会新
2〃　高橋　美代子（八東）　59秒6　大会新
3〃　田村　（八東）
4〃　大南　習子（八商）
5〃　植村　（八東）
6〃　月舘　（八東）

女子 1,000m

1位　吉田　あつ子（八高）　2分00秒6　大会新
2〃　高橋　美代子（八東）　2〃06〃0　大会新
3〃　小瀬川　恭子（八商）　2〃10〃8
4〃　植村　（八東）
5〃　大南　習子（八商）
6〃　小林　（八東）

女子 1,500m

1位　福岡　憲子（八商）　3分04秒5
2〃　小笠原　（八東）　3分10〃5
3〃　小瀬川　恭子（八商）　3分13〃9
4〃　小林　（八東）
5〃　吉田　（八東）
6〃　類家　（八東）

女子 3,000m

1位　福岡　憲子（八商）　6秒23秒9
2〃　田村　（八東）　6〃47〃7
3〃　小笠原　（八東）　6〃50〃0
4〃　吉田　（八東）
5〃　原田　てい子（三戸高）
6〃　大向　（八東）

女子 2,000m リレー

1位　八戸東高（田村・高橋・植村・小笠原）　4分28秒9　大会新
2〃　八戸商業（種市・小瀬川・大南・福岡）　4〃30〃0　大会新
3〃　八戸高　5〃05〃8

総合得点

1位　八戸東高等学校　54点
2〃　八戸商業　28点
3〃　八戸高　13点
4〃　三戸高　2点

男子 500m

1位　佐々木　光男（八商）　48秒9
2〃　栄田　（光星）　49〃6
3〃　木村　伸一（八商）　50〃4
4〃　山田　（八電）
5〃　坂下　（八電）
6〃　種市　健（八高）

男子 1,500m

1位　佐々木　光男（八商）　2分37秒8
2〃　細越　真夫（光星）　2〃37〃9
3〃　種市　健（八高）　2〃41〃5
4〃　木村　伸一（八商）
5〃　山田　（八電）
6〃　栄田　（光星）

男子 5,000m

1位　佐々木　吉昭（光星）　8分57秒0　大会新
2〃　細越　真夫（光星）　8分57〃6　大会新
3〃　東　隆（八商）　8分58〃0　大会新
4〃　加福　徹（八商）
5〃　吉田　（八工）
6〃　若松　（八電）

男子10,000m

1位　東　隆（八商）　19分28秒4
2〃　佐々木　吉昭（光星）　19〃28〃5
3〃　加福　徹（八商）　19〃28〃6
4〃　冷清水　喜久雄（八高）
5〃　吉田　（八工）
6〃　若松　（八電）

男女 2,000m リレー

1位　八戸商業（東・木村・細越・佐々木）　3分29秒5
2〃　光星学院　3分31秒4
3〃　八戸高　3〃38〃2

総合得点

1位　八戸商業高等学校　38点
2〃　光星学院　36点
3〃　八戸高　10点
4〃　八戸電波　9点
5〃　八戸工業　4点

第7回　昭和41年2月14日　長根リンク

女子 500m

1位　今田　睦子（八商）　57秒9
2〃　高橋　美代子（八東）　58〃0
3〃　新坂　安子（光星）　66〃9
4〃　近藤　悦子（八高）　68〃2
5〃　吉田　照子（八東）　72〃0
6〃　津島　テイ子（八商）　72〃2

女子 1,000m

1位　高橋　美代子（八東）　2分03秒4
2〃　小瀬川　恭子（八商）　2〃03〃5
3〃　内村　裕子（八東）　2〃18〃8
4〃　近藤　悦子（八高）　2〃23〃6
5〃　新坂　安子（光星）　2〃24〃5
6〃　田名部　けい子（八商）　2〃46〃2

女子 1,500m

1位	小瀬川	恭子（八商）	3分16秒3
2〃	内村	裕子（八東）	3〃44〃2
3〃	菊池	育子（八東）	4〃01〃5
4〃	市川	裕子（八東）	4〃08〃4
5〃	村木	真知子（光星）	4〃10〃2
6〃	小芝	まき子（北高）	4〃15〃1

女子 3,000m

1位	今田	睦子（八商）	7分18秒5
2〃	大向	房方（八東）	7〃39〃8
3〃	市川	裕子（八東）	7〃57〃1
4〃	菊池	育子（八東）	8〃45〃5
5〃	金山沢	エミ（八東）	8〃56〃3

女子 2,000m リレー

1位	八戸商業（今田・津島・田名部・小瀬川）		4分13秒3 大会新
2〃	八戸東		4分55〃7
3〃	千葉学園		6分01〃7

総合得点

1位	八戸東高等学校	47点
2〃	八戸商業	32点
3〃	光星学院	8点

男子 500m

1位	佐々木	光男（八商）	47秒2 大会新
2〃	大村	忠男（光星）	49〃5
3〃	大橋	康市（八高）	49〃6
4〃	遠瀬	博（八商）	51〃4
5〃	小芝	信夫（八商）	52〃4
6〃	苫米地	周二（八商）	53〃0

男子 1,500m

1位	佐々木	光男（八商）	2分38秒4
2〃	苫米地	周二（八商）	2〃45〃0
3〃	大村	忠男（光星）	2〃48〃1
4〃	小芝	信夫（八商）	2〃48〃5
5〃	遠瀬	博（八商）	2〃49〃5
6〃	塚根	喜一（八電）	2〃53〃3

男子 5,000m

1位	東	隆（八商）	9分11秒7
2〃	工藤	隆（光星）	9〃12〃0
3〃	田中	信明（八商）	9〃12〃1
4〃	木村	昭雄（八商）	9〃31〃7
5〃	加福	徹（八商）	9〃32〃2
6〃	大崎	恭志（八高）	9〃43〃9

男子10,000m

1位	東	隆（八商）	18分22秒5 大会新
2	田中	信明（八商）	18〃35〃6 大会新
3〃	工藤	隆（光星）	18〃39〃2 大会新
4〃	加福	徹（八商）	18〃43〃5 大会新
5〃	木村	昭雄（八商）	19〃07〃6
6位	大橋	康市（八高）	19分12秒2

男子 2,000m リレー

1位	八戸商業（佐々木・加福・田中・東）	3分19秒9 大会新
2〃	八戸高	3〃32〃3
3〃	八戸電波	3〃41〃7

総合得点

1位	八戸商業高等学校	66点
2〃	光星学院	19点
3〃	八戸高	9点

第8回 昭和42年2月11日～12日 長根リンク

女子 500m

1位	今田	睦子（八商）	57秒5
2〃	川村	万里子（光星）	61〃2
3〃	山谷	慶子（八東）	62〃5
4〃	中村	あや子（千葉）	63〃8
5〃	内村	裕子（八東）	64〃3
6〃	石鉢	初美（八東）	65〃8

女子 1,000m

1位	川村	万里子（光星）	2分11秒6
2〃	中村	あや子（千葉）	2〃18〃3
3〃	山谷	慶子（八東）	2〃20〃2
4〃	北山	光子（光星）	2〃22〃6
5〃	平賀	まゆみ（八商）	2〃22〃7
6〃	佐藤	邦子（千葉）	2〃25〃7

女子 1,500m

1位	吉田	照子（八東）	3分08秒2
2〃	根城	ゆき（光星）	3〃09〃0
3〃	河原木	しづ子（八商）	3〃18〃3
4〃	金山沢	エミ（八東）	3〃33〃0
5〃	市川	裕子（八東）	3〃33〃1
6〃	高橋	礼子（千葉）	3〃41〃6

女子 3,000m

1位	根城	ゆき（光星）	6分14秒1
2〃	今田	睦子（八商）	6〃16〃5
3〃	吉田	照子（八東）	6〃16〃7
4〃	河原木	しづ子（八商）	6〃57〃8
5〃	石鉢	初美（八東）	7〃11〃6
6〃	金山沢	エミ（八東）	7〃16〃4

女子 2,000m リレー

1位	八戸東高（山谷・内村・石鉢・吉田）	4分24秒3
2〃	光星学院	4〃27〃4
3〃	千葉学園	4〃40〃5

総合得点

1位	八戸東高等学校	36点
2〃	光星学院	29点
3〃	八戸商業	20点

4位　千葉学園　12点

男子 500m

1位　田中信明（八商）　49秒0
2〃　田村保孝（八商）　50〃0
3〃　渡辺哲夫（光星）　50〃2
4〃　岡沼良明（八高）　51〃0
5〃　中市四十五（八工）　51〃6
6〃　鳩　俊博（光星）　52〃3

男子 1,500m

1位　田村保孝（八商）　2分36秒6
2〃　岡沼良明（八高）　2〃40〃3
3〃　田中信明（八商）　2〃45〃8
3〃　小芝信夫（八商）　2〃45〃8
5〃　二沢平勝美（光星）　2〃46〃1
6〃　鳩　俊博（光星）　2〃54〃9

男子 5,000m

1位　木村昭雄（八商）　9分08秒9
2〃　工藤　隆（光星）　9〃09〃1
3〃　佐々木　敬（八商）　9〃09〃2
4〃　橋本　昇（八商）　9〃09〃3
5〃　佐々木正俊（八商）　9〃34〃5
6〃　二沢平勝美（光星）　9〃41〃8

男子10,000m

1位　木村昭雄（八商）　19分02秒8
2〃　渡辺哲夫（光星）　19〃02〃9
3〃　工藤　隆（光星）　19〃03〃1
4〃　橋本　昇（八商）　19〃03〃4
5〃　佐々木正俊（八商）　19〃13〃6
6〃　佐々木　敬（八商）　19〃18〃3

男子 2,000m リレー

1位　八戸商業（田村・橋本・木村・田中）　3分25秒4
2〃　光星学院　3〃45〃7
3〃　八戸高　3〃46〃3

総合得点

1位　八戸商業高等学校　58点
2〃　光星学院　27点
3〃　八戸高　10点
4〃　八戸工業　2点

第9回　昭和43年2月11日　長根リンク

女子 500m

1位　川村万里子（光星）　58秒6
2〃　中村綾子（千葉）　62〃7
3〃　類家イミ子（光星）　63〃5
4〃　小野朱美（八東）　63〃6
5〃　平賀まゆみ（八商）　65〃1
6〃　石藤秀子（八北）　70〃9

女子 1,000m

1位　石鉢初美（八東）　2分07秒1
2〃　川村万里子（光星）　2〃07〃5
3〃　類家イミ子（光星）　2〃11〃5
4〃　中村綾子（千葉）　2〃21〃2
5〃　佐藤邦子（千葉）　2〃22〃6
6〃　石藤秀子（八北）　2〃43〃5

女子 1,500m

1位　根城ゆき（光星）　3分02秒6
2〃　大崎千恵子（光星）　3〃02〃8
3〃　松本富美子（八商）　3〃14〃6
4〃　山田けい子（千葉）　3〃23〃1
5〃　小野朱美（八東）　3〃28〃7
6〃　大久保悦子（八東）　3〃31〃9

女子 3,000m

1位　根城ゆき（光星）　6分17秒5
2〃　大崎千恵子（光星）　6〃24〃9
3〃　山田けい子（千葉）　6〃38〃1
4〃　松本富美子（八商）　6〃43〃9
5〃　石鉢初美（八東）　6〃44〃2
6〃　河原木ゆり子（千葉）　7〃38〃1

女子 2,000m リレー

1位　光星学院（川村・類家・根城・大崎）　4分04秒2　大会新
2〃　千葉学園　4〃24〃7
3〃　八戸東　4〃32〃1

総合得点

1位　光星学院高等学校　48点
2〃　千葉学園　22点
3〃　八戸東　16点

500m　男子 500m

1位　鳩　俊博（光星）　49秒1
2〃　田村保孝（八商）　49〃4
3〃　原田喜彦（光星）　49〃7
4〃　船田和栄（八商）　50〃8
5〃　橘　武志（八商）　51〃8
6〃　木村雅行（光星）　52〃5

男子 1,500m

1位　田名部和彦（八商）　2分31秒7
2〃　田村保孝（八商）　2〃31〃8
3〃　鳩　俊博（光星）　2〃32〃9
4〃　原田喜彦（光星）　2〃39〃5
5〃　橘　武志（八商）　2〃40〃4
6〃　小泉千稔（八高）　2〃42〃1

男子 5,000m

1位　渡辺哲夫（光星）　9分08秒0
2〃　佐々木　敬（八商）　9〃08〃9
3〃　田名部和彦（八商）　9〃12〃5
4〃　佐々木正俊（八商）　9〃15〃8

5位　山口宏道（光星）　9分16秒8
6〃　橋本昇（八商）　9〃17〃6

男子10,000m

1位　山口宏道（光星）　19分03秒5
2〃　渡辺哲夫（光星）　19〃04〃5
3〃　佐々木敬（八商）　19〃06〃7
4〃　佐々木正俊（八商）　19〃08〃2
5〃　高村博郁（八高）　19〃09〃6
6〃　橋本昇（八商）　19〃10〃3

男女 2,000m リレー

1位　八戸商業（橋本・佐々木敬・佐々木正・田村）　3分18秒0 大会新
2〃　光星学院（原田・木村・渡辺・鳩）　3〃18〃8 大会新
3〃　八戸高　3〃36〃0

総合得点

1位　八戸商業高等学校　51点
2〃　光星学院　41点
3〃　八戸高　5点

第10回　コンディション不良のため中止

第11回　昭和45年2月10日～11日　長根リンク

女子 500m

1位　木村孝子（八東）　54秒7 大会新
2〃　高橋玲子（八商）　56〃1 大会新
3〃　泉山好子（光星）　58〃0
4〃　山下悦子（千葉）　59〃6
5〃　小向（八東）　63〃0
6〃　大崎（光星）　68〃7

女子 1,000m

1〃　高橋玲子（八商）　1分57秒6 大会新
2〃　泉山好子（光星）　1〃58〃3 大会新
3〃　佐々木信枝（八商）　1〃59〃8 大会新
4〃　山下悦子（千葉）　1〃59〃8 大会新
5〃　木村孝子（八東）　2〃07〃5
6〃　小向（八東）　2〃09〃1

女子 1,500m

1位　大南優子（光星）　3分02秒9
2〃　小芝優子（千葉）　3〃05〃2
3〃　後村敬子（光星）　3〃05〃6
4〃　石垣（八東）　3〃12〃1
5〃　佐々木信枝（八商）　3〃15〃8
6〃　大橋（八東）　3〃22〃0

女子 3,000m

1位　大南優子（光星）　5分51秒8 大会新
2〃　後村敬子（光星）　5〃54〃5 大会新
3〃　小芝優子（千葉）　6〃07〃5 大会新
4〃　石垣（八東）　6〃37〃1
5位　大橋（八東）　6分50秒3
6〃　松田（千葉）　6〃56〃7

女子 2,000m リレー

1位　八戸東高（大橋・小向・石垣・木村）　4分18秒8
2〃　光星学院　4分37〃4
3〃　千葉学園　4〃37〃4　4〃39〃2

総合得点

1位　光星学院高等学校　35点
2〃　八戸東　27点
3〃　千葉学園　18点
4〃　八戸商業　17点

男子 500m

1位　山田隆（八高）　45秒8 大会新
2〃　金浜操（八工）　45〃9 大会新
3〃　佐々木芳樹（光星）　46〃3 大会新
4〃　音喜多（八商）　48〃5
5〃　竹子隆昭（光星）　48〃9
6〃　岩崎（八商）　49〃6

男子 1,500m

1位　上村和志雄（八商）　2分25秒8 大会新
2〃　山田隆（八高）　2〃27〃2 大会新
3〃　金浜操（八工）　2〃34〃8
4〃　竹子隆昭（光星）　2〃35〃3
5〃　三浦（八工）　2〃40〃0
6〃　岩崎（八商）　2〃40〃7

男子 5,000m

1位　松田秀美（光星）　9分00秒2
2〃　上村和志雄（八商）　9〃02〃9
3〃　中田敏彦（八工）　9〃09〃6
4〃　小笠原寿（光星）　9〃10〃2
5〃　小笠原弘（八工）　9〃56〃5
6〃　川村（光星）　10〃04〃2

男子10,000m

1位　松田秀美（光星）　20分02秒1
2〃　中田敏彦（八工）　20〃02〃9
3〃　小笠原弘（八工）　20〃09〃6
4〃　小笠原寿（光星）　20〃09〃9
5〃　川村（光星）　21〃21〃9
6〃　大沢（八商）　21〃22〃6

男子 2,000m リレー

1位　八戸工業（金浜・三浦・及川・中田）　3分31秒9
2〃　光星学院　3〃32〃3
3〃　八戸商業　3〃39〃9
4〃　八戸高　3〃49〃5
5〃　八戸北　4〃36〃2

総合得点

1位　光星学院高等学校　34点

2位　八戸工業高等学校　33点
3〃　八戸商業高　20点
4〃　八戸高　11点

第12回　昭和46年2月20日～21日　長根リンク

女子 500m

1位　佐々木　信　枝（八商）　53秒6　大会新
2〃　山　下　悦　子（千葉）　58〃0
3〃　高　島　郁　子（光星）　58〃1
4〃　木　村　（千葉）
5〃　佐々木　（光星）
6〃　和　田　（八商）

1位　佐々木　信　枝（八商）　1分53秒7　大会新
2〃　山　下　悦　子（千葉）　2〃02〃3
3〃　高　島　郁　子（光星）　2〃06〃4
4〃　木　村　（千葉）
5〃　大久保　き　み（千葉）
6〃　蟹　沢　（千葉）

男子 1,500m

1位　小　芝　優　子（千葉）　2分51秒1　大会新
2〃　皆　川　ゆう子（千葉）　3〃01〃5
3〃　大久保　き　み（千葉）　3〃02〃6
4〃　佐々木　（光星）
5〃　大　崎　美智子（光星）
6〃　細　越　（八東）

男子 3,000m

1位　小　芝　優　子（千葉）　6分07秒0
2〃　山　田　和　子（八商）　6〃07〃6
3〃　皆　川　ゆう子（千葉）　6〃10〃8
4〃　大　崎　美智子（光星）
5〃　清水端　（八東）
6〃　畠　山　（八東）

女子 2,000m リレー

1〃　千葉学園（山下・大久保・皆川・小芝）　4分20秒7
2〃　八戸商業　4〃28〃9
3〃　光星学院　4〃39〃1

総合得点

1位　千葉学園高等学校　51点
2〃　八戸商業　22点
3〃　光星学院　20点
4〃　八戸東　4点

男子 500m

1位　宮　古　政　則（光星）　44秒6　大会新
2〃　小　向　猛　彦（八商）　44〃7　大会新
3〃　及　川　孝　良（八工）　46〃8
4〃　馬　場　（八電）
5〃　田　中　（八商）
6位　田名部　（光星）

男子 1,500m

1位　宮　古　政　則（光星）　2分26秒4
2〃　小　向　猛　彦（八商）　2〃26〃5
3〃　及　川　孝　良（八工）　2〃28〃8
4〃　村　田　聡（八高）
5〃　大　沢　（八商）
6〃　馬　場　（八電）

男子 5,000m

1位　田　村　裕　治（光星）　8分24秒2　大会新
2〃　松　田　秀　美（光星）　8〃24〃2　大会新
3〃　大　向　将　之（八商）　8〃24〃8　大会新
4〃　出　町　重　敏（八商）　8〃24〃9　大会新
5〃　松　田　篤（光星）　8〃25〃3　大会新
6〃　根　城　正　人（八工）　8〃26〃4　大会新

男子10,000m

1位　松　田　秀　美（光星）　18分24秒2
2〃　大　向　将　之（八商）　18〃25〃3
3〃　田　村　裕　治（光星）　18〃29〃1
4〃　小笠原　光　弘（八工）
5〃　根　城　正　人（八工）
6〃　松　田　篤（光星）

女子 2,000m リレー

1位　八戸商業（田中・大沢・大向・小向）　3分29秒8
2〃　光星学院　3〃35〃5
3〃　八戸工業　3〃39〃5
4〃　百石高
5〃　八戸高

総合得点

1位　光星学院高等学校　41点
2〃　八戸商業　33点
3〃　八戸工業　16点
4〃　八戸電波　4点
5〃　八戸高　3点

第13回　昭和47年2月20日　長根リンク

女子 500m

1位　大久保　き　み（千葉）　57秒3
2〃　山　田　和　子（八商）　57〃7
3〃　高　島　郁　子（光星）　58〃7
4〃　蟹　沢　（千葉）
5〃　木　村　（千葉）
6〃　東　山　（光星）

女子 1,000m

1位　山　田　和　子（八商）　2分02秒7
2〃　大久保　き　み（千葉）　2〃08〃8
3〃　高　島　郁　子（光星）　2〃17〃2
4〃　蟹　沢　（千葉）

5位　木　村　（千葉）
6〃　坂　上　（八商）

女子 1,500m

1位　小　芝　弘　子（光星）　3分03秒6
2〃　皆　川　ゆう子（千葉）　3〃18〃7
3〃　高　橋　（千葉）　3〃25〃9
4〃　堤　（千葉）
5〃　三　浦　紀（白菊）
6〃　三　浦　真（千葉）

女子 3,000m

1位　小　芝　弘　子（光星）　5分58秒1
2〃　皆　川　ゆう子（千葉）　6〃40〃1
3〃　堤　（千葉）　6〃45〃2
4〃　高　橋　（千葉）
5〃　三　浦　真（千葉）

女子 2,000m リレー

1位　千葉学園（大久保・木村・蟹沢・皆川）　4分05秒6
2〃　光星学院　4〃08〃1

総合得点

1位　千葉学園高等学校　55点
2〃　光星学院　25〃
3〃　八戸商業　14〃

男子 500m

1位　田　村　俊　夫（八工）　46秒3
2〃　宮　古　政　則（光星）　46〃6
3〃　松　田　篤（光星）　46〃7
4〃　寺　沢　（八商）
5〃　工　藤　（百石）
6〃　田　中　（八商）

男子 1,500m

1位　宮　古　政　則（光星）　2分28秒9
2〃　大　向　将　之（八商）　2〃32〃0
3〃　根　城　（八工）　2〃36〃8
4〃　田　中　（八商）
5〃　村　田　聡（八高）
6〃　岩　舘　（光星）

男子 5,000m

1位　田　村　裕　治（光星）　9分37秒1
2〃　東　徹（八商）　9〃37〃1
3〃　岩　舘　（光星）　9〃38〃0
4〃　寺　下　勝　正（八工）
5〃　馬　渡　（八商）
6〃　中　村　（百石）

男子10,000m

1位　東　徹（八商）　18分50秒8
2〃　寺　下　勝　正（八工）　18〃51〃2
3〃　田　村　裕　治（光星）　18〃51〃4
4〃　馬　渡　（八商）
5位　田名部　（八商）
6〃　高　橋　（八電）

男子 2,000m リレー

1位　八戸商業（田中・小向・東・大向）　3分09秒9　大会新
2〃光星学院　3〃12〃5　大会新
3〃　八戸工業　3〃18〃0　大会タイ
4〃　八戸電波
5〃　百　石　高

総合得点

1位　八戸商業高等学校　37点
2〃　光星学院　34点
3〃　八戸工業　20点
4〃　百　石　高
5〃　八　戸　高

第14回　昭和48年2月17～18日　長根リンク

女子 500m

1位　田　中　肇　子（八商）　54秒0
2〃　高　橋　みつ子（光星）　58〃8
3〃　村　田　佳　子（白菊）　58〃9
4〃　西　村　（千葉）
5〃　橋　本　（八東）
6〃　稲　本　（千葉）

女子 1,000m

1位　小　芝　弘　子（光星）　1分45秒3　大会新
2〃　田　中　肇　子（八商）　1〃46〃9　大会新
3〃　村　田　圭　子（白菊）　2〃01〃6
4〃　三　浦　（千葉）
5〃　西　村　（千葉）
6〃　稲　本　（千葉）

女子 1,500m

1位　田　村　宣　子（千葉）　2分55秒6
2〃　村　本　尚　子（光星）　2〃58〃0
3〃　鈴　木　律　子（八東）　2〃59〃8
4〃　高　橋　みつ子（光星）
5〃　中　村　（千葉）
6〃　三　浦　（千葉）

女子 3,000m

1位　小　芝　弘　子（光星）　6分00秒5
2〃　鈴　木　律　子（八東）　6〃31〃6
3〃　田　村　宣　子（千葉）　6〃37〃7
4〃　村　本　尚　子（光星）
5〃　堤　（千葉）
6〃　中　村　（千葉）

女子 2,000m リレー

1位　千葉学園（西村・三浦・堤・田村）　4分25秒4
2〃　光星学院　4〃37〃3

総合得点

1位	千葉学園高等学校	33点
2〃	光星学院	32点
3〃	八戸商業	11点
4〃	八戸東	
5〃	白菊学園	

男子 500m

1位	川口宏志	(八商)	45秒9
2〃	田名部	(八商)	46〃1
3〃	木村	(八電)	46〃6
4〃	遠瀬	(八商)	
5〃	小笠原	(八高)	
6〃	北村	(八工)	

男子 1,500m

1位	川口宏志	(八商)	2分23秒8	大会新
2〃	杉沢祐利生	(八高)	2〃24〃0	大会新
3〃	工藤(義)	(百石)	2〃28〃4	
4〃	田名部	(八商)		
5〃	西野雅文	(八商)		
6〃	工藤(武)	(百石)		

男子 5,000m

1位	東徹	(八商)	8分42秒3
2〃	寺下勝正	(八工)	8〃42〃5
3〃	吉本肇	(八高)	8〃46〃1
4〃	馬渡	(八商)	
5〃	松橋誠弥	(八商)	
6〃	西野雅文	(八商)	

男子10,000m

1位	東徹	(八商)	19分05秒8
2〃	寺下勝正	(八工)	19〃06〃0
3〃	吉本肇	(八高)	19〃07〃1
4〃	松橋誠弥	(八商)	
5〃	馬渡	(八商)	
6〃	田名部幸夫	(八工)	

男子 2,000m リレー

1位	八戸商業(田名部・西野・川口・東)	3分18秒0
2〃	八戸高	3〃19〃1
3〃	八戸工業	3〃23〃4
4〃	八戸電波	
5〃	百石高	

総合得点

1位	八戸商業高等学校	55点
2〃	八戸高	19点
3〃	八戸工業	14点
4〃	八戸電波	
5〃	百石高	

第15回 昭和49年2月16日～17日 長根リンク

女子 500m

1位	田中肇子	(八商)	53秒0
2〃	宮古正子	(百石)	53〃5
3〃	村田佳子	(白菊)	56〃0
4〃	松橋	(千葉)	
5〃	田村実子	(八商)	
6〃	稲本	(千葉)	

女子 1,000m

1位	田中肇子	(八商)	1分47秒1
2〃	吉田英子	(百石)	1〃50〃8
3〃	村本尚子	(光星)	1〃50〃9
4〃	村田佳子	(白菊)	
5〃	稲本	(千葉)	
6〃	田村実子	(八商)	

女子 1,500m

1位	田中宜子	(千葉)	2分53秒7
2〃	鈴木律子	(八東)	2〃55〃1
3〃	吉田英子	(百石)	2〃57〃5
4〃	中村	(千葉)	
5〃	河原木康子	(八商)	
6〃	村本尚子	(光星)	

女子 3,000m

1〃	鈴木律子	(八東)	6分03秒6
2〃	宮古正子	(百石)	6〃03〃6
3〃	河原木康子	(八商)	6〃11〃1
4〃	中村	(千葉)	
5〃	田村宜子	(千葉)	

女子 2,000m リレー

1位	千葉学園	4分08秒3
2〃	八戸商業	4〃21〃8
3〃	百石高	4〃41〃6

総合得点

1位	千葉学園高等学校	27点
2〃	八戸商業	25点
3〃	百石高	21点
4〃	八戸東	
5〃	白菊学園	
6〃	光星学院	

男子 500m

1位	佐々木良幸	(光星)	45秒0
2〃	佐々木克昌	(百石)	45〃1
3〃	沼田圭一	(八工)	45〃7
4〃	杉沢祐利生	(八高)	
5〃	仁科恭典	(八高)	
6〃	北村	(八工)	

男子 1,500m

1位	工藤松一	(百石)	2分24秒0
2〃	谷川君雄	(光星)	2〃24〃1

3位　西野雅文（八商）　2分24秒4
4〃　久保沢謙一（八工）
5〃　小笠原　（八高）
6〃　川口宏志（八商）

男子 5,000m

1位　吉本　肇（八高）　8分29秒3
2〃　松橋誠弥（八商）　8〃29〃6
3〃　田名部幸夫（八工）　8〃29〃7
4〃　木村真吾（八高）
5〃　工藤忠彦（百石）
6〃　谷川君雄（光星）

男子10,000m

1位　吉本　肇（八高）　18分26秒7
2〃　松橋誠弥（八商）　18〃26〃7
3〃　木村真悟（八高）　18〃31〃5
4〃　吉田　（光星）
5〃　田名部幸夫（八工）
6〃　工藤忠彦（百石）

男子 2,000リレー

1位　光星学院高等学校　3分13秒9
2〃　八戸高　3〃14〃1
3〃　百石高　3〃16〃3
4〃　八戸工業

総合得点

1位　八戸高等学校　30点
2〃　光星学院　22点
3〃　百石高　16点
4〃　八戸商業
5〃　八戸工業

第16回　昭和50年2月15日～18日　長根リンク

女子 500m

1位　吉田英子（百石）　50秒7　大会新
2〃　木村益子（百石）　53〃5
3〃　田村実子（八商）　53〃6
4〃　内城千恵子（千葉）
5〃　松橋　（千葉）
6〃　砂庭　（八北）

女子 1,000m

1位　吉田英子（百石）　1分50秒9
2〃　久保ルミ子（光星）　1〃51〃0
3〃　木村益子（百石）　1〃51〃2
4〃　田村実子（八商）　1〃53〃5
5〃　内城千恵子（千葉）　2〃26〃8
6〃　工藤和子（千葉）　2〃27〃0

女子 1,500m

1位　宮古正子（百石）　2分38秒4　大会新
2〃　橋本隆子（八北）　2〃41〃4　大会新
3〃　久保ルミ子（光星）　2〃43〃2　大会新
4位　木村孝子（百石）
5〃　河原木康子（八商）
6〃　松橋　（千葉）

女子 3,000m

1位　橋本隆子（八北）　5分47秒5　大会新
2〃　木村孝子（百石）　5〃53〃2
3〃　河原木康子（八商）　6〃22〃7

女子 2,000m リレー

1位　百石高（木村孝・吉田・木村益・宮古）　3分36秒5　大会新
2〃　千葉学園　4〃35〃9

総合得点

1位　百石高等学校　47点
2〃　千葉学園高等学校　14点
3〃　八戸商業高等学校　13点
4〃　八戸北
5〃　光星学院

男子 500m

1位　佐々木克昌（百石）　44秒3　大会新
2〃　佐々木良幸（光星）　44〃6　大会タイ
3〃　仁科恭典（八高）　45〃1
4〃　下村芳弘（光星）
5〃　田名部嘉治康（八商）
6〃　上野　（光星）

男子 1,500m

1位　佐々木良幸（光星）　2分20秒9　大会新
2〃　長沢　（八電）　2〃22〃6　大会新
3〃　仁科恭典（八高）　2〃22〃6　大会新
4〃　田名部嘉治康（八商）　2〃22〃7　大会新
5〃　工藤松一（百石）　2〃22〃9　大会新
6〃　遠藤　豊（百石）　2〃25〃5

男子 5,000m

1位　田名部正人（百石）　8分22秒7　大会新
2〃　工藤忠彦（百石）　8〃23〃5　大会新
3〃　上野　（八商）　8〃37〃7
4〃　木村真悟（八高）
5〃　河原木　茂（百石）
6〃　中村　（光星）

男子10,000m

1位　田名部正人（百石）　17分44秒1　大会新
2〃　小向安隆（光星）　17〃59〃7　大会新
3〃　工藤忠彦（百石）　18〃00〃3　大会新
4〃　照井英樹（八高）　18〃18〃7　大会新
5〃　坂上俊夫（光星）　18〃18〃8　大会新
6〃　木村真悟（八高）　18〃18〃9　大会新

男子 2,000m リレー

1位　光星学院（下村・上野・大関・佐々木）　3分04秒4　大会新
2〃　八戸商業　3〃15〃0

3位　八戸電波　3分33秒0

総合得点

1位　百石高等学校　32点
2〃　光星学院　31点
3〃　八戸高　15点
4〃　八戸商業
5〃　八戸電波

第17回　昭和51年2月10日～11日　長根リンク

女子 500m

1位　市川真貴子（八西）　48秒4　大会新
2〃　木村益子（百石）　54〃0
3〃　遠藤好子（百石）　54〃4
4〃　番沢（千葉）　63〃4
5〃　木村（千葉）　72〃1
6〃　（千葉）　90〃0

女子 1,000m

1位　市川真貴子（八西）　1分44秒0　大会新
2〃　井上美鈴（八西）　1〃48〃0
3〃　木村益子（百石）　1〃48〃2
4〃　遠藤好子（百石）　1〃48〃4
5〃　久保ルミ子（光星）　1〃48〃5
6〃　番沢（千葉）　2〃33〃6

男子 1,500m

1位　十日市順子（八工）　2分38秒8　大会新
2〃　井上美鈴（八西）　2〃40〃2　大会新
3〃　後村明美（八高）　2〃40〃6　大会新
4〃　橋本隆子（八北）　2〃40〃9　大会新
5〃　木村孝子（百石）　2〃41〃1　大会新
6〃　宮古真理子（百石）　2〃41〃5　大会新

女子 3,000m

1位　十日市順子（八工）　5分46秒9　大会新
2〃　橋本隆子（八北）　5〃47〃0　大会新
3〃　木村孝子（百石）　5〃47〃2　大会新
4〃　宮古真理子（百石）　5〃48〃3　大会新
5〃　後村明美（八高）　5〃49〃4　大会新
6〃　岩岡美保（八東）

女子 2,000m リレー

1位　百石高（木村・木村・遠藤・宮古）　3分49秒8

総合得点

1位　百石高等学校　33点
2〃　八戸西　22点
3〃　八戸工業　12点

男子 500m

1位　下村芳弘（光星）　44秒6
2〃　中坂弘志（光星）　45〃3
3〃　遠藤豊（百石）　45〃3
4〃　北村利則（光星）　45〃3
5位　長沢（工大一）　45秒4
6〃　小笠原光男（百石）　45〃6

男子 1,500m

1位　下村芳弘（光星）　2分23秒1
2〃　中坂弘志（光星）　2〃24〃6
3〃　佐々木正弘（光星）　2〃25〃2
4〃　遠藤豊（百石）　2〃25〃3
5〃　北村利則（光星）　2〃25〃9
6〃　風間康洋（八工）　2〃31〃7

男子 5,000m

1〃　田名部正人（百石）　8分22秒8
2〃　小笠原修（八高）　8〃32〃9
3〃　後村利幸（光星）　8〃32〃9
4〃　中村茂（光星）　8〃33〃0
5〃　小笠原茂（光星）　8〃33〃2
6〃　出町譲二（八工）　8〃33〃7

男子10,000m

1位　田名部正人（百石）　18分09秒1
2〃　小笠原茂（百石）　18〃09〃2
3〃　後村利幸（光星）　18〃10〃5
4〃　小笠原修（八高）　18〃11〃0
5〃　小橋（工大一）　18〃12〃4
6〃　平幸男（百石）　18〃17〃5

男子 2,000m リレー

1位　光星学院（北村・中坂・佐々木・下村）　3分07秒4
2〃　八戸工業　3〃15〃0
3〃　八工大一　3〃15〃5
4〃　百石高　3〃18〃7

総合得点

1位　光星学院高等学校　48.5点
2〃　百石高　28.5点
3〃　八戸高　8点

第18回　昭和52年2月19日～20日　長根リンク

女子 500m

1位　十日市順子（八工）　48秒6
2〃　中野益世（百石）　49〃0
3〃　井上美鈴（八西）　49〃3
4〃　橋本（百石）　58〃6
5〃　相馬（千葉）　69〃4
6〃　番沢　69〃5

女子 1,000m

1位　十日市順子（八工）　1分43秒6　大会新
2〃　中野益世（百石）　1〃43〃6　大会新
3〃　井上美鈴（八西）　1〃43〃7　大会新
4〃　遠藤好子（百石）
5〃　橋本（百石）
6〃　相馬（千葉）

女子 1,500m

1位	岩岡美保（八東）	2分37秒0	大会新
2〃	坂口路代（八西）	2〃37〃2	大会新
3〃	宮古真理子（百石）	2〃37〃3	大会新
4〃	後村明美（八高）	2〃54〃4	

女子 3,000m

1位	坂口路代（八西）	5分23秒2	大会新
2〃	遠藤好子（百石）	5〃36〃3	大会新
3〃	宮古真理子（百石）	5〃36〃8	大会新
4〃	岩岡　（八東）		
5〃	後村明美（八高）		

女子 2,000m リレー

1位	百石高	3分38秒1	

出場1チーム

総合得点

1位	百石高等学校	38点	
2〃	八戸西	19点	
3〃	八戸工業	12点	
4〃	八戸東	9点	
5〃	八戸高	5点	
6〃	千葉学園	4点	

男子 500m

1位	佐々木正弘（光星）	43秒2	大会新
2〃	北村利則（光星）	43〃4	大会新
3〃	中山富男（百石）	44〃3	
4〃	豊川　（百石）	44〃5	
5〃	風間康洋（八工）	44〃9	
6〃	粟谷川　（八西）	45〃3	

男子 1,500m

1位	北村利則（光星）	2分17秒0	大会新
2〃	小笠原修（八高）	2〃17〃1	大会新
3〃	中坂弘志（光星）	2〃17〃1	大会新
4〃	佐々木正弘（光星）	2〃17〃2	大会新
5〃	中山富男（百石）	2〃20〃2	大会新
6〃	風間康洋（八工）	2〃20〃6	大会新

男子 5,000m

1位	後村利幸（光星）	8分15秒5	大会新
2〃	中坂弘志（光星）	8〃15〃6	大会新
3〃	本宮孝則（八工）	8〃15〃8	大会新
4〃	板橋隆益（八西）	8〃15〃9	大会新
5〃	小笠原修（八高）	8〃15〃9	大会新
6〃	吉田修（百石）	8〃16〃2	大会新

男子10,000m

1位	後村利幸（光星）	16分51秒6	大会新
2〃	杉本浩一（百石）	16〃51〃7	大会新
3〃	営田昭彦（百石）	16〃51〃7	大会新
4〃	吉田修（百石）	16〃52〃1	大会新
5〃	工藤勇（百石）	16〃52〃5	大会新
6〃	板橋隆益（八西）	16〃53〃1	大会新

男子 2,000m リレー

1位	光星学院高等学校	3分01秒3	大会新
2〃	百石高	3〃02〃9	大会新
3〃	八戸西	3〃05〃5	
4〃	八戸工業	3〃11〃5	
5〃	八工大一	3〃54〃5	

総合得点

1位	光星学院高等学校	52.5点
2〃	百石高	24　点
3〃	八戸工業	7　点
4〃	八戸西	7　点
5〃	八戸高	6.5点

第19回　昭和53年2月18日～19日　長根リンク

女子 500m

1位	昆　広子（八東）	49秒5
2〃	中野益世（百石）	49〃6
3〃	北向静子（百石）	58〃0
4〃	橋本智子（百石）	58〃8

出場4名

女子 1,000m

1位	昆　広子（八東）	1分45秒2	
2〃	中野益世（百石）	1〃45〃4	
3〃	阿部真美子（八東）	1〃46〃1	
4〃	石田典子（百石）	1〃48〃9	
5〃	北向静子（百石）	2〃00〃6	
6〃	橋本智子（百石）	2〃00〃7	

女子 1,500m

1位	坂口路代（八西）	2分37秒4	
2〃	小笠原由紀（八西）	2〃37〃8	
3〃	阿部真美子（八東）	2〃47〃8	
4〃	石田典子（百石）	2〃54〃7	
5〃	松本ハル（光星）	3〃09〃0	
6〃	十日市アイ（光星）	3〃17〃3	

女子 3,000m

1位	坂口路代（八西）	5分21秒4	大会新
2〃	小笠原由紀（八西）	5〃21〃4	大会新
3〃	松本ハル（光星）	6〃57〃3	

出場3名

女子 2,000m リレー

1位	百石高（橋本・石田・北向・中野）	4分03秒3

出場1チーム

総合得点

1位	百石高等学校	33点
2〃	八戸西	22点
3〃	八戸東	20点
4〃	光星学院	7点

男子 500m

1位	島村新治	(八高)	42秒5	大会新
2〃	木下真也	(百石)	42〃6	大会新
2〃	中山富男	(百石)	42〃6	大会新
4〃	三村隆志	(百石)	43〃2	大会タイ
5〃	浜松幹二	(八高)	43〃6	
6〃	栗谷川敬	(八西)	44〃0	

男子 1,500m

1位	中山富男	(百石)	2分20秒2	
2〃	木村真也	(百石)	2分20〃3	
3〃	立花睦章	(八工)	2〃20〃4	
4〃	島村新治	(八高)	2〃22〃4	
5〃	栗谷川敬	(八西)	2〃22〃9	
6〃	三村隆志	(百石)	2〃23〃8	

男子 5,000m

1位	四戸司	(八西)	8分11秒2	
2〃	高橋浩	(百石)	8〃13〃	
3〃	吉田修	(百石)	8〃13〃1	
4〃	板橋隆益	(八西)	8〃13〃1	
5〃	杉本浩一	(百石)	8〃13〃2	
6〃	平内親	(光星)	8〃18〃2	

男子10,000m

1位	吉田修	(百石)	17分03秒2	
2〃	平内親	(光星)	17〃04〃5	
3〃	杉本浩一	(百石)	17〃04〃6	
4	四戸司	(八西)	17〃04〃7	
5〃	板橋隆益	(八西)	17〃05〃5	
6〃	高橋浩	(百石)	17〃07〃2	

男子 2,000m リレー

1位	百石高 (木村・三村・中山・吉田)	2分54秒0	大会新
2〃	八戸西	2〃59〃0	大会新
3〃	光星学院	3〃24〃2	

総合得点

1位	百石高等学校	53点
2〃	八戸西	21〃
3〃	八戸高	11〃
4〃	光星学院	8〃
5〃	八戸工業	4〃

第20回 昭和54年2月10日～11日 長根リンク

女子 500m

1位	三浦淑代	(八西)	48秒2	大会新
2〃	昆広子	(八東)	50〃3	
3〃	沢口三恵子	(八東)	52〃4	
4〃	橋本修子	(八高)	54〃0	
5〃	石田典子	(百石)	54〃4	
6〃	長谷川陽子	(百石)	65〃1	

女子 1,000m

1位	三浦淑代	(八西)	1分37秒8	大会新
2〃	昆広子	(八東)	1〃40〃4	大会新
3〃	石田典子	(百石)	1〃45〃7	
4〃	沢口三恵子	(八東)	1〃46〃7	
5〃	橋本修子	(八高)	1〃50〃4	

女子 1,500m

1位	小笠原由紀	(八西)	2分51秒0	
2〃	工藤恵子	(光星)	2〃51〃8	
3〃	中村芳子	(百石)	2〃53〃0	
4〃	阿部真美子	(八東)	2〃53〃3	

女子 3,000m

1位	工藤恵子	(光星)	5分34秒5	
2〃	小笠原由紀	(八西)	5〃34〃6	
3〃	中村芳子	(百石)	5〃35〃9	
4〃	阿部真美子	(八東)	5〃54〃2	

女子 2,000m リレー

1位	八戸東高 (中居・阿部・沢口・昆)	4分09秒5	

総合得点

1位	八戸東高等学校	30点
2〃	八戸西	23点
3〃	百石高	15点
4〃	光星学院	11点
5〃	八戸高	5点

男子 500m

1位	島村新治	(八高)	42秒0	大会新
2〃	木村真也	(百石)	42〃2	大会新
3〃	吉田光良	(八工)	43〃4	
4〃	月折智	(光星)	44〃1	
5〃	秋田誠	(八西)	45〃6	
6〃	浅坂進	(工大一)	45〃7	

男子 1,500m

1位	島村新治	(八高)	2分19秒4	
2〃	村崎利雄	(百石)	2〃19〃5	
3〃	吉田光良	(八工)	2〃19〃6	
4〃	月折智	(光星)	2〃19〃7	
5〃	村山通久	(八西)	2〃20〃7	
5〃	木村真也	(百石)	2〃20〃7	

男子 5,000m

1位	高橋浩	(百石)	8分29秒1	
2〃	平内親	(光星)	8〃29〃3	
3〃	立花隆永	(八工)	8〃29〃4	
4〃	村崎利雄	(百石)	8〃29〃9	
5〃	柴田一則	(八工)	8〃40〃3	
6〃	楢山達夫	(八工)	8〃43〃7	

男子10,000m

1位	柴田一則	(八工)	17分38秒7	
2〃	高橋浩	(百石)	17〃38〃8	

3位　立　花　睦　章（八工）　17分38秒8
4〃　平　内　　親（光星）　17〃39〃4
5〃　大久保　孝　造（百石）　17〃39〃6
6〃　楢　山　達　雄（八工）　17〃53〃6

男子 2,000m リレー

1位　百 石 高（村崎・工藤・高橋・木村）　3分03秒9
2〃　光星学院　3〃11〃3
3〃　八 戸 西　3〃18〃6
八工はオーバーゾーンのため失格

総合得点

1位　百石高等学校　34.5
2〃　八戸工業　26
3〃　光星学院　18
4〃　八 戸 高　12
5〃　八 戸 西　5.1
6〃　八工大一　1

第21回　昭和55年2月16～17日　長根リンク

女子 500m

1位　細　越　篤　子（八工）　47秒21大会新
2〃　滝　沢　幸　江（光星）　47〃85大会新
3〃　田名部　久美子（光星）　48〃06大会新
4〃　大　坂　孝　子（八東）　48〃15大会新
5〃　橋　本　　（八高）　55〃83

女子 1,000m

1位　吉　田　まき子（百石）　1分37秒10大会新
2〃　細　越　篤　子（八工）　1〃37〃53大会新
3〃　工　藤　恵　子（光星）　1〃38〃03
4〃　滝　沢　幸　江（光星）　1〃39〃37
5〃　橋　本　　（八高）　2〃12〃00

女子 1,500m

1位　田名部　久美子（光星）　2分34秒05大会新
2〃　石　田　寿　子（百石）　2〃35〃07大会新
3〃　大　坂　孝　子（八東）　2〃36〃12大会新
出場3名

女子 3,000m

1位　吉　田　まき子（百石）　5分13秒10大会新
2〃　石　田　寿　子（百石）　5〃13〃25大会新
3〃　工　藤　恵　子（光星）　5〃21〃87
出場3名

総合得点

1位　光星学院高等学校　26点
2〃　百 石 高　22点
3〃　八 戸 工　11点
4〃　八 戸 東　7点
5〃　八 戸 高　4点

男子 500m

1位　戸　田　金　作（八西）　42秒00大会タイ
2位　村　崎　利　雄（百石）　42秒36
3〃　吉　田　光　良（八工）　42〃49
4〃　月　折　　智（光星）　42〃70
5〃　中　山　　（光星）　42〃90
6〃　馬　渡　将　隆（八工）　42〃96

男子 1,500m

1位　戸　田　金　作（八西）　2分14秒68大会新
2〃　村　崎　利　雄（百石）　2〃14〃77大会新
3〃　月　折　　智（光星）　2〃16〃31大会新
4〃　馬　渡　将　隆（八工）　2〃16〃48大会新
5〃　吉　田　光　良（八工）　2〃18〃05
6〃　中　山　　（光星）　2〃18〃48

男子 5,000m

1位　馬　場　　昌（百石）　7分57秒89大会新
2〃　上　野　陽　久（八工）　7〃59〃27大会新
3〃　若　林　勝　治（百石）　7〃59〃62大会新
4〃　柴　田　一　則（八工）　7〃59〃92大会新
5〃　立　花　隆　永（八工）　8〃01〃65大会新
6〃　福　尾　浩　二（光星）　8〃04〃53大会新

男子10,000m

1位　若　林　勝　治（百石）　16分47秒53大会新
2〃　金　浜　康　光（光星）　16〃47〃62大会新
3〃　上　野　陽　久（八工）　16〃48〃17大会新
4〃　馬　場　　昌（百石）　16〃48〃31大会新
5〃　立　花　隆　永（八工）　16〃48〃73大会新
6〃　中　野　啓　介（百石）　16〃49〃06大会新

男子 2,000m リレー

1位　八戸工業（吉田・立花・柴田・馬渡）　2分56秒36
2〃　光星学院　2〃56〃51
百石高オーバーゾーンで失格

総合得点

1位　八戸工業高等学校　33点
2〃　百 石 高　30点
3〃　光星学院　20点
4〃　八 戸 西　12点

第22回　昭和56年2月14日～15日　長根リンク

女子 500m

1位　吉　田　まき子（百石）　46秒59大会新
2〃　滝　沢　幸　江（光星）　46〃96大会新
3〃　大　坂　孝　子（光星）　47〃12大会新
4〃　板　橋　　（光星）　47〃96
5〃　北　向　　（百石）　49〃36
6〃　沼　舘　　（百石）　51〃44

女子 1,000m

1位　細　越　篤　子（八工）　1分36秒82大会新
2〃　吉　田　まき子（百石）　1〃36〃86大会新
3〃　大　坂　孝　子（八東）　1〃37〃22

4位　滝沢幸江（光星）　1分37秒28
5〃　板橋　（光星）　1〃37〃65
6〃　沼舘　（百石）　1〃39〃52

女子 1,500m

1位　石田寿子（百石）　2分32秒32大会新
2〃　市沢千賀子（八工）　2〃32〃37大会新
3〃　沢頭泉（八西）　2〃32〃65大会新
4〃　堤真紀子（百石）　2〃32〃66大会新
5〃　田名部久美子（光星）　2〃32〃69大会新
6〃　久保田美樹（百石）　2〃34〃84

女子 3,000m

1位　市沢千賀子（八工）　5分07秒12大会新
2〃　田名部久美子（光星）　5〃07〃21大会新
3〃　沢頭泉（八西）　5〃07〃36大会新
4〃　堤真紀子（百石）　5〃07〃47大会新
5〃　石田寿子（百石）　5〃07〃96大会新
6〃　久保田美樹（百石）　5〃10〃86大会新

女子 2,000m リレー

1位　百石高（堤・石田・久保田・吉田）　3分25秒96大会新

出場1校

総合得点

1位	百石高等学校	38点
2〃	光星学院	20点
3〃	八戸工業	17点
4〃	八戸東	8点
4〃	八戸西	8点

男子 500m

1位　八重垣豊晴（八西）　41秒82大会新
2〃　馬渡将隆（八工）　41〃90大会新
3〃　江渡昭（百石）　41〃92大会新
4〃　成田博一（百石）　42〃01
5〃　田口俊彦（八工）　42〃29
6〃　南舘義孝（八高）　42〃96

男子 1,500m

1位　成田博一（百石）　2分12秒75大会新
2〃　田口俊彦（八工）　2〃12〃78大会新
3〃　八重垣豊晴（八西）　2〃12〃80大会新
4〃　南舘義孝（八高）　2〃13〃26大会新
5〃　川口博樹（百石）　2〃13〃46大会新
6〃　江渡昭（百石）　2〃13〃60大会新

男子 5,000m

1位　若林勝治（百石）　8分10秒74
2〃　馬場昌（百石）　8〃11〃11
3〃　金浜康光（光星）　8〃11〃19
4〃　金田英之（八工）　8〃11〃43
5〃　小田司（百石）　8〃11〃51
6〃　中野（百石）　8〃16〃26

男子10,000m

1位　金浜康光（光星）　16分13秒28大会新
2〃　馬場昌（百石）　16〃13〃54大会新
3〃　金田英之（八工）　16〃13〃80大会新
4〃　若林勝治（百石）　16〃14〃02大会新
5〃　小田司（百石）　16〃21〃89大会新
6〃　福士康孝（八工）　16〃38〃29大会新

男子 2,000m リレー

1位　八戸工業（島谷・小笠原・田口・馬渡）　2分53秒49大会新
2〃　百石高　2〃53〃75大会新

出場2校

総合得点

1位	百石高等学校	42点
2〃	八戸工業	27点
3〃	光星学院	12点
4〃	八戸西	10点
5〃	八戸高	4点

東北中学校スピードスケート競技会

（昭和55年）

第1回　昭和55年2月2日～3日　長根リンク

女子 500m

1位　市沢千賀子（青森）　50秒55
2〃　渡辺雅子（青森）　52〃45
3〃　畑山聡子（青森）　52〃52
4〃　西村亜紀子（青森）　53〃24
5〃　田沼みゆき（岩手）　64〃62
6〃　阿部（宮城）　65〃37

女子 1,000m

1位　前川原央子（青森）　1分46秒82
2〃　沢向美幸（青森）　1〃48〃01
3〃　田沼みゆき（岩手）　2〃14〃73
4〃　伊藤（秋田）　2〃18〃27
5〃　鈴木（岩手）　2〃19〃13
6〃　阿部（宮城）　2〃49〃42

女子 1,500m

1位　鈴木陽子（青森）　2分50秒53
2〃　佐々木寿子（青森）　2〃51〃40
3〃　沢頭泉（青森）　2〃52〃96
4〃　久保田美樹（青森）　2〃58〃58
5〃　阿部和香子（福島）　2〃59〃00

女子 3,000m

1位	阿部 和香子	(福島)	5分35秒43
2〃	佐々木 寿子	(青森)	5〃39〃76
3〃	堤 真紀子	(青森)	5〃45〃42
4〃	沢頭 泉	(青森)	5〃49〃70
5〃	平野 美有紀	(青森)	6〃18〃66

女子 2,000m リレー

1位 青 森 (前川原・畑山・倉内・市沢) 3分28秒68

女子総合

1位	青 森	67点
2〃	福 島	8点
3〃	岩 手	8点
4〃	秋 田	3点
5〃	宮 城	2点

男子 500m

1位	鳥谷 彰	(青森)	43秒84県中学新
2〃	南舘 義孝	(青森)	44〃78
3〃	成田 博一	(青森)	45〃17
4〃	菅 宏	(青森)	45〃24
5〃	山村	(岩手)	48〃15
6〃	渡部	(福島)	50〃54

男子 1,500m

1位	鳥谷 彰	(青森)	2分20秒83県中学新
2〃	成田 博一	(青森)	2〃22〃56
3〃	八重垣 豊晴	(青森)	2〃22〃97
4〃	沼沢 博文	(青森)	2〃23〃61
5〃	佐々木	(岩手)	2〃40〃25
6〃	渡部	(福島)	2〃43〃84

男子 3,000m

1位	米田 昌弘	(青森)	5分08秒03
2〃	百目木 仁	(青森)	5〃12〃05
3〃	江渡 昭	(青森)	5〃13〃45
4〃	岩岡 正浩	(青森)	5〃24〃21
5〃	小原	(岩手)	6〃32〃14

男子 5,000m

1位	金田 英之	(青森)	8分37秒49
2〃	田口 俊彦	(青森)	8〃49〃15
3〃	江渡 昭	(青森)	8〃52〃03
4〃	五十嵐 勉	(青森)	9〃12〃04
5〃	山村	(岩手)	9〃38〃01

男子 2,000m リレー

1位 青 森 (沼沢・南舘・成田・鳥谷) 3分02秒80

2〃 岩 手 3〃33〃07

男子総合

1位	青 森	78点
2〃	岩 手	13点
3〃	福 島	2点

男女総合 1位 青森県 145点
2〃 岩手県 21点
3〃 福島県 10点
4〃 秋田県 3点
5〃 宮城県 2点

第2回 昭和55年12月22日～23日 盛岡市

女子 500m

1位	沢向 美幸	(青森)	50秒32大会新
2〃	倉内 留美	(青森)	50〃65
3〃	畑山 聡子	(青森)	51〃23
4〃	渡辺 雅子	(青森)	
5〃	田沼	(岩手)	
6〃	鈴木	(岩手)	

女子 1,000m

1位	倉内 留美	(青森)	1分42秒44大会新
2〃	沢向 美幸	(青森)	1〃46〃75大会新
3〃	畑山 聡子	(青森)	1〃48〃25
4〃	渡辺 雅子	(青森)	
5〃	田沼	(岩手)	
6〃	伊藤	(秋田)	

女子 1,500m

1位	佐々木 寿子	(青森)	2分39秒23大会新
2〃	阿部 和香子	(福島)	2〃45〃86大会新
3〃	鈴木 陽子	(青森)	2〃46〃71大会新
4〃	中野渡 あゆみ	(青森)	
5〃	平野 美有紀	(青森)	
6〃	伊藤	(秋田)	

女子 3,000m

1位	佐々木 寿子	(青森)	5分25秒40大会新
2〃	阿部 和香子	(福島)	5〃26〃30大会新
3〃	鈴木 陽子	(青森)	5〃55〃47
4〃	平野 美有紀	(青森)	
5〃	中野渡 あゆみ	(青森)	

女子 2,000m リレー

1位 青 森 (沢向・鈴木・佐々木・倉内) 3分22秒1 大会新

男子 500m

1位	米田 昌弘	(青森)	43秒51大会新
2〃	沼沢 博文	(青森)	44〃04
3〃	夏堀 尚治	(青森)	45〃52
4〃	小松 多津谷	(青森)	
5〃	田沼	(岩手)	
6〃	紅屋	(秋田)	

男子 1,500m

1位	米田 昌弘	(青森)	2分18秒84大会新
2〃	沼沢 博文	(青森)	2〃19〃61大会新
3〃	宮崎	(秋田)	2〃23〃16
4〃	夏堀 尚治	(青森)	

5位　小　松　多津谷（青森）
6〃　紅　屋　（秋田）

男子 3,000m

1位　宮　崎　（秋田）　4分52秒96大会新
2〃　清　川　一　栄（青森）　4〃57〃67大会新
3〃　百目木　仁（青森）　5〃02〃78大会新
4〃　岩　岡　正　浩（青森）
5〃　佐　川　（秋田）
6〃　苫米地　（青森）

男子 5,000m

1位　清　川　一　栄（青森）　8分32秒21大会新
2〃　百目木　仁（青森）　8〃34〃04大会新
3〃　岩　岡　正　浩（青森）　8〃47〃01
4〃　佐　川　（秋田）
5〃　苫米地　（青森）

男子 2,000m リレー

1位　青　森（沼沢・清川・百目木・米田）
2分59秒49大会新

青森県中学校体育大会スケート競技会

（昭和25年1月18日～昭和56年1月22日）

第1回　昭和25年1月18日　長根リンク

女子 500m

1位　佐々木　邦　子（一中）　66秒2
2〃　志　村　（根城）
3〃　藤　田　（一中）

女子 1,000m

1位　佐々木　邦　子（一中）　2分36秒7
2〃　三　浦　（一中）
3〃　沼　舘　（根城）
4〃　中　村　（根城）

女子 3,000m

1位　佐々木　邦　子（一中）　7分15秒2 県最高
3〃　志　村　（根城）
3〃　三　浦　（一中）

女子総合

1位　第一中学校　43点
2〃　根城中学校　20点

男子 500m

1位　板　橋　三　寿（一中）　64秒0
2〃　三　浦　（一中）
3〃　菅　原　（一中）

男子 1,500m

1位　立　原　宏　一（根城）　3分23秒9
2〃　田名部　匡　省（一中）
3〃　高　橋　卓　也（一中）

男子 3,000m

1位　板　橋　三　寿（一中）　7分25秒8
2〃　岡　田　（根城）
3〃　野　田　米　男（一中）

男子 5,000m

1位　高　橋　卓　也（一中）　13分02秒5
2〃　立　原　宏　一（根城）
3〃　藤　田　（根城）

男子 1,600m リレー

1位　一　中　3分16秒0
2〃　根　城　中

男子総合

1位　第一中学校　54点
2〃　根城中学校　26点

男女総合優勝　第一中学校

第2回　昭和26年2月4日　長根リンク

女子 500m

1位　沼　畑　栄　子（二中）　83秒1
2〃　立　原　（根城）
3〃　藤　田　幸　子（一中）

女子 1,000m

1位　藤　田　幸　子（一中）　2分58秒5
2〃　沼　畑　栄　子（二中）
3〃　立　原　（根城）

女子 3,000m

1位　島　守　京　子（一中）　10分10秒6
2〃　大　南　（一中）
3〃　豊　巻　（一中）

女子 1,600m リレー

1位　二　中　5分06秒4
2〃　一　中

男子 500m

1位　神　山　公　佑（二中）　65秒5
2〃　三　浦　（一中）
3〃　武　山　忠　雄（根城）

男子 1,500m

1位　神　山　公　佑（二中）　3分33秒0
2〃　三　浦　（一中）
2〃　武　山　忠　雄（根城）

男子 3,000m

1位　佐々木　日出雄（一中）　7分19秒2
2〃　森　越　志　朗（一中）
3〃　北　村　（一中）

男子 5,000m

1位　佐々木　日出雄（一中）　12分51秒1
2〃　森　越　志　朗（一中）
3〃　山　田　（一中）

男子 1,600m リレー

1位　二　中　3分36秒5
2〃　一　中
3〃　根城中

男女総合優勝　第一中学校　74点

第3回　昭和27年2月3日　長根リンク

女子 500m

1位　藤　田　幸　子（一中）　80秒0
2〃　立　原　（根城）　83秒2
3〃　板　橋　妙　子（二中）　87秒2

女子 1,000m

1位　藤　田　幸　子（一中）　2分55秒5
2〃　立　原　（根城）　3〃00秒2
3〃　板　橋　妙　子（二中）　3〃07秒2

女子 3,000m

1位　斉　藤　八重美（二中）　12分21秒2
2〃　蔦　林　（二中）　12〃24〃9
3〃　三　浦　（一中）　13〃00〃5

女子 1,600m

1位　一　中　5分38秒0

女子総合

1位　第一中学校　38点

男子 500m

1位　富　岡　義　雄（一中）　67秒6
2〃　岡　田　（根城）　67〃7
3〃　風　張　博　治（二中）　67〃9

男子 1,000m

1位　萩　野　恒　雄（一中）　2分57秒0
2〃　三　浦　（一中）　2〃57〃5
3〃　西　村　（一中）　3〃00〃3

男子 3,000m

1位　佐々木　日出雄（一中）　8分04秒7
2〃　森　越　志　朗（一中）　8〃19〃5
3〃　富　岡　（一中）　8〃24〃4

男子 5,000m

1位　萩　野　恒　雄（一中）　13分31秒8
2〃　武　山　忠　雄（根城）　13〃38〃0
3〃　森　越　志　朗（一中）　13〃40〃0

男子 1,600m リレー

1位　一　中　3分47秒8

男子総合

1位　第一中学校

男女総合優勝　第一中学校

第4回　昭和28年1月4日　長根リンク

女子 500m

1位　板　橋　妙　子（二中）　66秒3
2〃　高　橋　（一中）　85〃1
3〃　島　守　（一中）　93〃2
4〃　重　茂　春　子（二中）
5〃　沼　畑　（二中）

女子 1,000m

1位　蔦　林　ト　シ（二中）　2分50秒6　独走

女子 3,000m

1位　板　橋　妙　子（二中）　7分38秒4　大会新
2〃　島　守　（一中）　9〃33〃4
3〃　高　橋　（二中）　9〃34〃0

女子 1,600m リレー

1位　二　中　4分32秒0　独走

男子 500m

1位　風　張　博　治（二中）　60秒4
2〃　石　橋　（二中）　60〃8
3〃　平　出　道　雄（一中）　69〃5
4〃　阿　部　（根城）
5〃　西　村　（根城）
6〃　富　岡　（三条）

男子 1,000m

1位　横　町　勝　雄（一中）　2分17秒1
2〃　西　村　（一中）　2〃17〃5
3〃　萩　野　恒　雄（一中）　2〃17〃9
4〃　平　出　道　雄（一中）　2〃20〃3
5〃　阿　部　（根城）　2〃20〃5
6〃　上　野　（小中野）　2〃20〃5

男子 3,000m

1位　森　越　志　朗（一中）　6分57秒5　大会新
2〃　西　村　（二中）　7〃39〃1
3〃　武　山　忠　雄（根城）　7〃40〃2
4〃　武　尾　勉（二中）
5〃　小　松　（小中野）
6〃　田　中　（小中野）

男子 5,000m

1位　森　越　志　朗（一中）　12分08秒9　大会新
2〃　武　尾　勉（二中）　13〃13〃0

男子 1,600m リレー

1位　二　中（風張・立花・西村・小笠原）　3分26秒6
2〃　一　中　3〃28〃9

男女総合　優勝　第一中学校

第4回　昭和29年2月7日　長根リンク

女子 500m

1位　大　島　典　子（白菊）　75秒7

2位　蔦　林　ト　シ（二中）
3〃　重　茂　春　子（二中）

女子 1,000m

1位　富　岡　武　子（二中）　2分55秒2
2〃　畑　中　光　子（二中）
3〃　大　島　典　子（白菊）

女子 3,000m

1位　富　岡　武　子（二中）　9分04秒0
2〃　畑　中　光　子（二中）
3〃　蔦　林　ト　シ（二中）

女子 1,600m リレー

1位　二　　中（重茂・畑中・蔦林・富岡）
5分45秒1

男子 500m

1位　松　浦　　弘（小中野）　72秒7
2〃　遠　藤　　（二中）　3分46秒0
3〃　伊　藤　　（一中）

男子 1,500m

1位　平　出　道　雄（一中）　3分46秒0
2〃　橋　本　　（二中）
3〃　小笠原

男子 3,000m

1位　須　藤　金次郎（二中）　7分38秒8
2〃　田　中　　（小中野）
3〃　平　出　道　雄（一中）

男子 5,000m

1位　須　藤　金次郎（二中）　16分15秒5
2〃　田　中　　（小中野）
3〃　吉　田　　（小中野）

男子 2,000m リレー

1位　一　　中（武田・阿部・伊藤・平出）
5分57秒5
2〃　小中野中
3〃　二　　中

男女総合優勝　第二中学校　11点

第5回　昭和30年2月6日　長根リンク

女子 500m

1位　大　島　典　子（白菊）　72秒0
2〃　松　舘　愛　子（二中）
3〃　畑　中　光　子（二中）

女子 1,000m

1位　大　島　典　子（白菊）　2分45秒2
2〃　畑　中　光　子（二中）
3〃　川守田　　（小中野）

女子 3,000m

1位　富　岡　武　子（二中）　8分14秒2
2〃　大　南　て　い（二中）
3〃　川　島　　（小中野）

女子 1,600m リレー

1位　二　　中（大南・武藤・畑中・富岡）
4分34秒2
2〃　一　　中
3〃　小中野中

男子 500m

1位　阿　部　寛　昭（一中）　59秒1
2〃　松　浦　　弘（小中野）
3〃　平　出　道　雄（一中）

男子 1,500m

1位　町　田　隆　雄（小中野）　3分23秒2
2〃　平　出　道　雄（一中）
3〃　阿　部　寛　昭（一中）

男子 3,000m

1位　上　田　昭　夫（小中野）　7分21秒6
2〃　伊　藤　　（一中）
3〃　井　出　　（根城）

男子 5,000m

1位　冷　水　紀　夫（一中）　13分00秒5
2〃　上　田　昭　夫（小中野）
3〃　沢　田　　（小中野）

男子 2,000m リレー

1位　一　　中（伊藤・阿部・平出・西村）
4分17秒0
2〃　小中野中
3位　二　　中

男女総合優勝　第一中学校　8点

第6回　昭和31年1月15日　長根リンク

女子 500m

1位　畑　中　光　子（二中）　75秒0
2〃　金　浜　す　み（一中）　75〃7
3〃　佐　藤　　（一中）　80〃8
4〃　今　泉　　（小中野）　86〃7
5〃　東　　（白菊）　90〃2
6〃　鈴　木　　（小中野）　98〃3

女子 1,000m

1位　畑　中　光　子（二中）　2分42秒0
2〃　金　浜　す　み（一中）
3〃　佐　藤　　（一中）
4〃　大　南　　（二中）
5〃　鈴　木　　（二中）

女子 3,000m

1位　大　南　て　い（二中）　9分46秒5
2〃　佐　藤　　（一中）
3〃　東　　（白菊）
4〃　今　泉　　（小中野）

女子 1,600m リレー

1位　小中野中（長畑・鈴木・川島・今泉）　4分04秒0
2〃　一　中
3〃　二　中

女子総合
1位　第一中学校　28点

男子 500m
1位　松浦　弘（小中野）　56秒7
2〃　平出道雄（一中）　61〃0
3〃　西村（一中）　61〃4
4〃　富岡（一中）　61〃7
5〃　吉川（二中）　63〃9
6〃　滝沢克次（小中野）　66〃8

男子 1,500m
1位　苫米地正夫（根城）　3分24秒9
2〃　西村（一中）
3〃　沢田（小中野）
4〃　山道（根城）
5〃　沢田（小中野）
6〃　橋本（二中）

男子 3,000m
1位　上田昭夫（小中野）　7分18秒9
2〃　滝沢克次（小中野）
3〃　山道（根城）
4〃　佐藤（二中）
5〃　高屋敷（根城）
6〃　大久保（一中）

男子 5,000m
1位　上田昭夫（小中野）　12分32秒5
2〃　田名部（二中）
3〃　沢田（小中野）
4〃　町田隆夫（小中野）
5〃　平出道雄（一中）

男子 2,000m リレー
1位　小中野中（松浦・町田・上田・滝沢）　4分11秒5
2〃　二　中
3〃　一　中

男子総合
1位　小中野中学校　34点
男女総合優勝　小中野中学校　56点

第7回　昭和32年1月21日　長根リンク

女子 500m
1位　長畑祝子（小中野）　66秒8
2〃　工藤（二中）　78〃1
3〃　慶長（小中野）　80〃5
4〃　鈴木（小中野）
5位　佐藤（一中）
6〃　石橋（一中）

女子 1,000m
1位　長畑祝子（小中野）　2分47秒5
2〃　工藤（二中）　2〃47〃5
3〃　佐藤（一中）　2〃51〃7
4〃　加藤（二中）
5〃　慶長（小中野）
6〃　谷地（小中野）

女子 3,000m
1位　白石昭子（二中）　8分57秒0
2〃　金浜（二中）　10〃33〃1
3〃　谷地（小中野）　11〃17〃4
4〃　島津（小中野）

女子 1,600m リレー
1位　二　中（白石・加藤・工藤・大南）　4分25秒4
2〃　一　中　4〃41秒9
3〃　小中野中　4〃42〃5

女子総合
1位　小中野中学校　33点
2〃　第二中学校　30点
3〃　第一中学校　12点

男子 500m
1位　沢田義男（小中野）　62秒3
2〃　平出（一中）　62〃4
3〃　堀内（小中野）　65〃0
4〃　広田俊哉（二中）
5〃　蔦林（一中）
6〃　富岡（一中）

男子 1,500m
1位　沢田義雄（小中野）　3分24秒9

男子 3,000m
1位　伊藤憲克（一中）　6分51秒3　大会新
2〃　滝沢克次（小中野）　6〃54〃0　大会新
3〃　田名部享（二中）　7〃14〃6　大会新
4〃　下舘（一中）
5〃　浅坂武敏（一中）
6〃　出町（明治）

男子 5,000m
1位　伊藤憲克（一中）　12分03秒6　大会新
2〃　滝沢克次（小中野）　12〃29〃6　大会新
3〃　田名部享（二中）
4〃　蔦林（一中）
5〃　高屋敷（根城）
6〃　村中（二中）

男子 2,000m リレー
1位　一　中（平出・富岡・伊藤・浅坂）　4分22秒3

2位　二　　中　　4分52秒6

男子総合

1位　第一中学校　　43点
2〃　第二中学校　　28点
3〃　小中野中学校　　20点
4〃　明治中学校　　2点
4〃　根城中学校　　2点

男女総合優勝　第一中学校　12点

第8回　昭和33年2月3日　長根リンク

女子 500m

1位　長畑祝子（小中野）　　74秒5
2〃　工藤　（二中）
3〃　鈴木　（小中野）
4〃　白山　（三戸）
5〃　斉藤　（二中）
6〃　浪岡　（一中）

女子 1,000m

1位　白石昭子（二中）　　2分33秒6 大会新
2〃　工藤　（二中）
3〃　浪岡　（一中）
4〃　慶長　（小中野）
5〃　金浜　（一中）
6〃　野辺地　（一中）

女子 3,000m

1位　白石昭子（二中）　　8分26秒1
2〃　庭田　（一中）
3〃　慶長　（小中野）
4〃　工藤　（一中）
5〃　長畑　（小中野）
6〃　立花　（二中）

女子 1,600m リレー

1位　二　　中（工藤・斉藤・黒滝・白石）
4分19秒8
2〃　小中野中
3〃　一　　中

女子総合

1位　第二中学校　　31点
2〃　小中野中学校　　24点
3〃　第一中学校　　20点
4〃　三戸中学校　　3点

男子 500m

1位　二宮　章（二中）　　59秒3
2〃　小野　（小中野）　　59秒3
3〃　杉沢　（明治）
4〃　山田　（百石）
5〃　吉川　（　）
6〃　出町　（明治）

男子 1,500m

1位　浅坂武敏（一中）　　3分15秒8 大会新
2〃　畑中捷郎（二中）　　3〃18〃5 大会新
3〃　小松勝博（小中野）　　3〃18〃7 大会新
4〃　村井　薫（二中）　　3〃19〃0 大会新
5〃　亀本　（二中）
6〃　小松（良）　（小中野）

男子 3,000m

1位　出町嘉明（明治）　　6分39秒9 大会新
2〃　広田俊哉（二中）　　6〃41〃3 大会新
3〃　武田　（小野野）
4〃　二宮　章（二中）
5〃　下舘　（一中）
6〃　浅坂武敏（一中）

男子 5,000m

1位　広田俊哉（二中）　　12分13秒9
2〃　武田　（小中野）
3〃　高比座　（三戸）
4〃　田村　（明治）
5〃　渡辺　（二中）
6〃　木村　（二中）

男子 2,000m リレー

1位　二　　中（二宮・吉川・村井・広田）
4分05秒0 大会新
2〃　小中野中　　4〃08〃6 大会新
3〃　明治中
4〃　一　　中
5〃　三戸中
6〃　百石中

男子総合

1位　第二中学校　　72点
2〃　小中野中学校　　43点
3〃　第一中学校　　32点
4〃　明治中学校　　23点
5〃　三戸中学校　　9点
6〃　百石中学校　　4点

男女総合優勝　第二中学校　72点

第9回　昭和34年1月27日　長根リンク

女子 500m

1位　佐藤けい子（小中野）　　69秒7 大会新
2〃　金浜美恵（一中）　　70〃1 大会新
3〃　野辺地　（一中）
4〃　木村　（一中）
5〃　白山　（三戸）
6〃　黒滝　（二中）

女子 1,000m

1位　白石昭子（二中）　　2分25秒1 大会新

2位　金浜美恵（一中）　2分31秒0 大会新
3〃　志村愛子（根城）　2〃32〃2 大会新
4〃　大里千恵子（一中）　2〃32〃7 大会新
5〃　野辺地　（一中）
6〃　白山　（三戸）

女子 3,000m

1位　大里千恵子（一中）　7分32秒5
2〃　白石昭子（二中）
3〃　工藤　（一中）
4〃　庭田　（一中）
5〃　中野　（二中）

女子 1,600m リレー

1位　一　中（金浜・庭田・野辺地・大里）　3分50秒8 大会新
2〃　二　中
3〃　小中野中

女子総合

1位　第一中学校　41点
2〃　第二中学校　19点
3〃　小中野中学校　10点
4〃　根城中学校　4点
5〃　三戸中学校　3点

男子 500m

1位　蔦林寿昭（一中）　54秒2 大会新
2〃　二宮章（二中）　55〃8 大会新
3〃　菊地章治（三戸）
4〃　小松　（小中野）
5〃　石舘　（一中）
6〃　西村　（二中）

男子 1,500m

1位　蔦林寿昭（一中）　3分02秒0 大会新
2〃　菊地章治（三戸）　3〃06〃9 大会新
3〃　畑中捷郎（二中）　3〃07〃0 大会新
4〃　高屋敷雄造（根城）　3〃07〃0 大会新
5〃　山田勝夫（百石）　3〃11〃2 大会新
6〃　奈須弘治（小中野）　3〃11〃7 大会新

男子 3,000m

1位　川村義一（明治）　6分23秒5 大会新
2〃　久慈治（三戸）　6〃23〃6 大会新
3〃　三浦秀人（一中）　6〃29〃0 大会新
4〃　出町嘉明（明治）　6〃29〃1 大会新
5〃　坂本正（小中野）　6〃29〃5 大会新
6〃　高屋敷雄造（根城）　6〃34〃1 大会新

男子 5,000m

1位　出町嘉明（明治）　10分55秒3 大会新
2〃　久慈治（三戸）　10〃56〃2 大会新
3〃　田村忠義（明治）　10〃56〃4 大会新
4〃　川村義一（明治）　10〃56〃6 大会新
5〃　菊池秀司（小中野）　10〃57〃0 大会新
6位　畑中捷郎（二中）　11分13秒9 大会新

男子 2,000m リレー

1位　一　中（蔦林・三浦・西舘・佐々木）　3分55秒5 大会新
2〃　二　中　3〃56〃1 大会新
3〃　三戸中　3〃56〃8 大会新
4〃　百石中　3〃58〃7 大会新
5〃　明治中　3〃58〃9 大会新
6〃　小中野中　4〃04〃4 大会新

男子総合

1位　第一中学校　24点
2〃　明治中学校　24点
3〃　三戸中学校　23点
4〃　第二中学校　16点
5〃　小中野中学校　9点
6〃　百石中学校　5点

男女総合優勝　第一中学校　65点

第10回　昭和35年1月31日　長根リンク

女子 500m

1位　金浜美恵（一中）　71秒8
2〃　木村　（一中）
3〃　細越　（小中野）

女子 1,000m

1位　志村愛子（根城）　2分30秒8
2〃　金浜美恵（一中）
3〃　上山　（小中野）

女子 1,500m

1位　大里千恵子（一中）　3分16秒8 大会新
2〃　上山　（小中野）
3〃　田村　（二中）

女子 3,000m

1位　大里千恵子（一中）　6分37秒4 大会新
2〃　中野定子（二中）
3〃　大久保　（一中）

女子 1,600m リレー

1位　一　中（金浜・庭田・野辺地・大里）　3分46秒4 大会新
2〃　小中野中
3〃　二　中

女子総合

1位　第一中学校　47点
2〃　小中野中学校　20点
3〃　第二中学校 第　20点
4〃　根城中学校　9点

男子 500m

1位　長岡達夫（三戸）　56秒8
2〃　菊地章治（三戸）　56〃8
3〃　古町真夫（小中野）

男子 1,500m

1位　菊　地　章　治（三戸）　3分07秒7
2〃　長　岡　達　夫（三戸）
3〃　西　村　栄　栄（一中）

男子 3,000m

1位　畑　中　捷　郎（二中）　6分04秒0 大会新
2〃　菊　池　秀　司（小中野）　6〃04〃1 大会新
3〃　西　村　　栄（一中）　6〃04〃3 大会新
4〃　宮　沢　則　幸（三戸）　6〃11〃4 大会新
5〃　中　原　　（三戸）　6〃16〃5 大会新
6〃　坂　本　　（小中野）　6〃16〃6 大会新

男子 5,000m

1位　菊　池　秀　司（小中野）10分48秒0 大会新
2〃　畑　中　捷　郎（二中）　10〃48〃2 大会新
3〃　坂　本　　（小中野）

男子 2,000m リレー

1位　二　　中（板橋・加藤・西村・畑中）
3分51秒8 大会新
2〃　三　戸　中（菊地・長岡・中原・宮沢）
3〃52〃4 大会新
3〃　小中野中

男子総合

1位　三戸中学校　38点
2〃　小中野中学校　28点
3〃　第二中学校　19点
4〃　第一中学校　10点
5〃　根城中学校　9点

男女総合優勝　第一中学校　57点

第11回　昭和36年1月22日　長根リンク

女子 500m

1〃　志　村　愛　子（根城）　74秒5
2〃　遠　藤　　（三戸）
3〃　小笠原　　（下長）

女子 1,000m

1位　吉　田　あつ子（一中）　2分37秒3
2〃　志　村　愛　子（根城）
3〃　奥　山　　（一中）

女子 1,500m

1位　大　里　千恵子（一中）　3分52秒4
2〃　原　田　てい子（三戸）
3〃　中　野　定　子（二中）

女子 3,000m

1位　大　里　千恵子（一中）　7分26秒3
2〃　中　野　定　子（二中）
3〃　大久保　　（一中）

女子 1,600m リレー

1位　一　　中　4分16秒6
2位　二　　中
3〃　三　戸　中

女子総合

1位　第一中学校　43点
2〃　三戸中学校　19点
3〃　第二中学校　17点

男子 500m

1位　佐々木　勝　男（三戸）　55秒8
2〃　掛　端　　（一中）
3〃　田　中　　（二中）

男子 1,500m

1位　西　村　　栄（一中）　3分12秒5
2〃　佐々木　勝　男（三戸）
3〃　荒　谷　　（一中）

男子 3,000m

1位　西　村　　栄（一中）　6分05秒2
2〃　宮　沢　則　幸（三戸）
3〃　奥　寺　　（小中野）

男子 5,000m

1位　宮　沢　則　幸（三戸）　11分01秒3
2〃　掛　端　　（一中）
3〃　岡　沼　　（一中）

男子 2,000m リレー

1位　一　　中　4分07秒7
2〃　二　　中
3〃　三　戸　中

男子総合

1位　第一中学校　41点
2〃　三戸中学校　34点
3〃　第二中学校　13点

男女総合優勝　第一中学校　84点

第12回　昭和37年1月30日　長根リンク

女子 500m

1位　奥　山　　（一中）　67秒3 大会新
2〃　吉　村　　（百石）　68〃3 大会新
3〃　小笠原　　（下長）　68〃3 大会新
4〃　遠　藤　　（三戸）　69〃3 大会新

女子 1,000m

1位　小笠原　　（下長）　2分25秒6
2〃　遠　藤　　（三戸）　3分32秒4
3〃　大　橋　　（一中）

女子 1,500m

1位　原　田　てい子（三戸）　3分32秒4
2〃　吉　田　　（一中）
3〃　奥　山　　（一中）

女子 3,000m

1位　原　田　てい子（三戸）　7分07秒1

2位　吉　田　　（一中）
3〃　大　村　　（三戸）

女子 1,600m リレー

1位　一　　中（奥山・大橋・吉田・大久保）
3分53秒5
2〃　百 石 中
3〃　三 戸 中

女子総合

1位　第一中学校　　36点

男子 500m

1位　細　田　　浩（小中野）　53秒4 大会新
2〃　川　口　　（根城）　54〃2 大会タイ
3〃　戸　舘　　（百石）

男子 1,500m

1位　岡　沼　光　彦（一中）　2分59秒2 大会新
2〃　戸　舘　　（百石）　3分01秒9 大会新
3〃　佐々木　光　男（根城）

男子 3,000m

1位　佐々木　光　男（根城）　6分14秒2
2〃　音喜多　　（小中野）
3〃　細　越　　（小中野）

男子 5,000m

1位　東　　隆（百石）　10分37秒2 大会新
2〃　苫米地　　（根城）　10〃37〃7 大会新
3〃　冷清水　　（一中）　10〃47〃1 大会新

男子 2,000リレー

1位　根 城 中（中村・川口・平賀・苫米地）
3分50秒4 大会新
2〃　一　　中　　3〃51〃0 大会新
3〃　百 石 中　　3〃51〃4 大会新

男子総合

1位　根城中学校　　31.5点

男女総合優勝第一中学校　56.5点

第13回　昭和38年1月25日　長根リンク

女子 500m

1位　福　岡　憲　子（三中）　77秒0
2〃　佐々木　千　枝（長者）
3〃　久木田　謡　子（長者）

女子 1,000m

1位　小笠原　憲　子（下長）　2分39秒6
2〃　佐々木　　（長者）
3〃　大　南　　（二中）

女子 1,500m

1位　原　田　てい子（三戸）　3分53秒1
2〃　久木田　謡　子（長者）
3〃　奥　山　　（一中）

女子 3,000m

1位　原　田　てい子（三戸）　8分00秒5
2位　小笠原　憲　子（下長）
3〃　福　岡　憲　子（三中）

女子 1,600m リレー

1位　長 者 中（久木田・高橋・佐々木・根城）
4分24秒6
2〃　二　　中
3〃　三 戸 中

女子総合

1位　長者中学校　　29点
2〃　三戸中学校　　20点
3〃　第一中学校　　15点
4〃　第三中学校　　13点
5〃　第二中学校　　12点
6〃　下長中学校　　11点

男子 500m

1位　佐々木　　繁（根城）　57秒2
2〃　工　藤　　（一中）
3〃　木 村 伸　一（百石）

男子 1,500m

1位　木 村 伸　一（百石）　3分11秒1
2〃　佐々木　光　男（根城）
3〃　佐々木　　繁（根城）

男子 3,000m

1位　東　　隆（百石）　6分32秒2
2〃　佐々木　　繁（根城）
3〃　遠　瀬　　（小野中）

男子 5,0000

1位　東　　隆（百石）　10分56秒0

男子 2,000m リレー

1位　百 石 中（東・吉田・山田・木村）
4分02秒0
2〃　根 城 中　　4分02秒0
3〃　小中野中

男子総合

1位　百石中学校　　33点
2〃　根城中学校　　28点
3〃　第一中学校　　16点
4〃　小中野中学校　16点
5〃　三戸中学校　　6点
6〃　明治中学行　　5点

男女総合優勝　百石中学校　37点

第14回　昭和39年1月25日　長根リンク

女子 500m

1位　今　田　睦　子（三中）　66秒0 大会新
2〃　高　橋　美代子（長者）　67〃5
3〃　久木田　謡　子（長者）　67〃8

女子 1,000m

1位　高　橋　美代子（長者）　2分23秒5 大会新

2位　小瀬川　恭　子（百石）　2分24秒6 大会新
3〃　佐々木　千　枝（長者）

女子 1,500m

1位　小瀬川　恭　子（百石）　3分39秒3
2〃　下　舘　洋　子（根城）　3〃57〃0
3〃　小井田　俊　子（三戸）　3〃59〃0

女子 3,000m

1位　今　田　睦　子（三中）　7分41秒6
2〃　小井田　俊　子（三戸）　8〃00〃9
3〃　賀　場　美　枝（三戸）　8〃29〃3

女子 1,600m リレー

1位　長者中（久木田・高橋・佐々木・新坂）
3分46秒1 大会新
2〃　根城中　3〃57〃8
3〃　三戸中　3〃10〃8

男子総合

1位　長者中学校　30点
2〃　根城中学校　20点
3〃　三戸中学校　19点
4〃　第三中学校
5〃　百石中学校

男子 500m

1位　北　村　喜　啓（根城）　52秒1 大会新
2〃　佐々木　政　美（小中野）　52〃1 大会新
3〃　音喜多　重　樹（小中野）　52〃8 大会新

男子 1,500m

1位　佐々木　光　男（根城）　2分52秒1 大会新
2〃　佐々木　政　美（小中野）　2〃53〃4 大会新
3〃　北　村　喜　啓（根城）　2〃54〃2 大会新

男子 3,000m

1位　東　隆（百石）　5分32秒8 大会新
2〃　佐々木　光　男（根城）　5〃33〃0 大会新
3〃　苫米地　周　二（根城）　6〃05〃1

男子 5,000m

1位　東　隆（百石）　10分17秒5 大会新
2〃　苫米地　周　二（根城）　10〃28〃4 大会新
3〃　吉　村　専　一（百石）　10〃38〃3

男子 2,000m リレー

1位　根城中（北村・苫米地・加福・佐々木）
3分37秒9 大会新
2〃　長者中　3〃49〃1 大会新
3〃　百石中　4〃10〃8

男子総合

1位　根城中学校　42点
2〃　百石中学校　21点
3〃　小中野中学校　16点
4〃　長者中学校
5〃　第三中学校
5〃　三戸中学校

男女総合優勝　根城中学校　62点

第15回　昭和40年2月8日・14日　長根リンク

女子 500m

1位　今　田　睦　子（三中）　62秒0 大会新
2〃　山　谷　けい子（長者）　65〃0 大会新
3〃　佐　藤　邦　子（根城）　66〃0 大会タイ
4〃　中　村　綾　子（根城）
5〃　松　浦　三千子（小中野）
6〃　上久保　（長者）

女子 1,000m

1位　北　山　光　子（根城）　2分15秒1 大会新
2〃　佐　藤　邦　子（根城）　2〃19〃3 大会新
3〃　中　村　綾　子（根城）　2〃19〃9 大会新
4〃　角　田　（下長）
5〃　大　崎　千恵子（三中）
6〃　松　浦　三千子（小中野）

女子 1,500m

1位　北　山　光　子（根城）　3分37秒3
2〃　根　城　（根城）　3〃47〃1
3〃　山　谷　けい子（長者）
4〃　小　柴　（長者）
5〃　大　崎　千恵子（三中）
6〃　松　浦　三千子（小中野）

女子 3,000m

1位　今　田　睦　子（三中）　7分04秒4
2〃　根　城　（根城）　7〃44〃4
3〃　松　本　富美子（根城）　7〃51〃9
4〃　小　芝　（長者）
5〃　中　村　（長者）
6〃　神　田　（長者）

女子 5,000m

1位　今　田　睦　子（三中）　12分47秒4
2〃　山　谷　けい子（長者）　13〃13〃4
3〃　神　田　（長者）　15〃00〃0
4〃　小　柴　（長者）

女子 2,000m リレー

1位　根城中（佐藤・根城・中村・北山）
4分32秒8
2〃　三　中　4〃35〃1
3〃　長者中　4〃53〃4
4〃　下長中

女子総合

1位　根城中学校　48点
2〃　第三中学校　21点
3〃　長者中学校　20点
4〃　下長中学校　6点
5〃　小中野中学校　4点
6〃　百石中学校　3点

男子 500m

1位	田中信明	(根城)	54秒6
2〃	福岡	(三中)	54〃7
3〃	岡沼良明	(長者)	54〃9
4〃	小川	(長者)	
5〃	木村	(二中)	
6〃	北村	(長者)	

男子 1,500m

1位	田中信明	(根城)	2分45秒2 大会新
2〃	塚根喜一	(下長)	2〃46〃2 大会新
3〃	岡沼良明	(長者)	2〃46〃6 大会新
4〃	佐々木敬	(三中)	2〃46〃7 大会新
5〃	杉本政雄	(下長)	2〃48〃4 大会新
6〃	原田喜彦	(下長	2〃49〃6 大会新

男子 3,000m

1位	平内章郎	(百石)	5分45秒6
2〃	木村	(下長)	5〃48〃8
3〃	出町和助	(明治)	6〃07〃2
4〃	小柴信夫	(根城)	
5〃	杉本	(下長)	
6〃	栄田	(明治)	

男子 5,000m

1位	平内章郎	(百石)	9分32秒8 大会新
2〃	木村昭雄	(下長)	10〃03〃3 大会新
3〃	佐々木敬	(三中)	10〃03〃4 大会新
4〃	橋本昇	(百石)	10〃05〃2 大会新
5〃	小芝信夫	(根城)	10〃16〃0 大会新
6〃	塚根喜一	(下長)	

男子10,000m

1位	平内章郎	(百石)	20分36秒4 大会新
2〃	出町和助	(明治)	20〃57〃2 大会新
3〃	小柴信夫	(根城)	21〃07〃8 大会新
4〃	佐々木敬	(三中)	21〃07〃9 大会新
5〃	山田武男	(三中)	21〃07〃1 大会新
6〃	田村保孝	(二中)	21〃13〃0 大会新

男子 2,000m リレー

1位	下長中（塚根・原田・杉本・木村）	3分45秒4
2〃	長者中	3〃45〃8
3〃	根城中	3〃46〃6
4〃	明治中	
5〃	三中	
6〃	小中野中	

男子総合

1位	下長中学校	27点
2〃	根城中学校	21点
3〃	長者中学校	17点

男女総合優勝　根城中学校　69点

第16回　昭和41年1月22日～23日　長根リンク

女子 500m

1位	山谷慶子	(長者)	64秒2
2〃	松浦三千子	(小中野)	65〃1
3〃	佐藤邦子	(根城)	66〃9
4〃	中村綾子	(根城)	69〃8
5〃	坂下和子	(根城)	79〃8
6〃	吉田洋子	(三中)	70〃6

女子 1,000m

1位	北山光子	(根城)	2分17秒2
2〃	佐藤邦子	(根城)	2〃32〃0
3〃	中村綾子	(根城)	2〃33〃6
4〃	石針初美	(一中)	2〃37〃5
5〃	松浦三千子	(小中野)	2〃42〃7
6〃	大崎千恵子	(三中)	2〃47〃0

女子 1,500m

1位	北山光子	(根城)	3分07秒0 大会新
2〃	松本富美子	(根城)	3〃48〃7
3〃	根城ゆき	(根城)	3〃48〃9
4〃	石針初美	(一中)	4〃03〃0
5〃	吉田洋子	(三中)	4〃07〃5
6〃	相馬たつ子	(下長)	4〃25〃0

女子 3,000m

1位	根城ゆき	(根城)	7分41秒5
2〃	松本富美子	(根城)	7〃59〃7
3〃	山谷慶子	(長者)	8〃18〃5
4〃	大崎千恵子	(三中)	8〃21〃5
5〃	管原	(三中)	8〃28〃7
6〃	坂下和子	(根城)	9〃17〃1

女子 5,000m

1位	根城ゆき	(根城)	14分56秒9
2〃	山谷慶子	(長者)	16〃04〃1
3〃	大田雅子	(長者)	21〃18〃6

女子 2,000m リレー

1位	根城中（佐藤・松本・中村・北山）	4分41秒2

女子総合

1位　根城中学校

男子 500m

1位	木村雅行	(二中)	52秒4
2〃	渡辺哲夫	(小中野)	52〃5
3〃	橋本昇	(百石)	52〃9
4〃	中市四十五	(一中)	53〃1
5〃	小川協英	(長者)	53〃7
6〃	原田喜彦	(下長)	54〃8

男子 1,500m

1位	原田喜彦	(下長)	2分53秒0
2〃	佐々木敬	(三中)	2〃53〃2

3位　中　村　定　志（下長）　2分56秒9
4〃　野　沢　　勉（根城）　2〃57〃0
5〃　橋　本　　昇（百石）　2〃57〃8
6〃　赤　坂　和　孝（豊崎）　2〃59〃9

男子 3,000m

1位　船　田　和　栄（下長）　5分33秒5
2〃　田　村　保　孝（二中）　5〃58〃6
3〃　中　村　定　志（下長）　6〃06〃2
4〃　高　村　博　文（一中）　6〃06〃3
5〃　杉　本　政　雄（下長）　6〃10〃4
6〃　小　野　俊　彦（根城）　6〃11〃2

男子 5,000m

1位　山　口　宏　道（二中）　9分52秒8
2〃　佐々木　　敬（三中）　10〃05〃3
3〃　船　田　和　栄（下長）　10〃14〃1
4〃　田　村　保　孝（二中）　10〃14〃2
5〃　佐々木　正　俊（根城）　10〃20〃7
6〃　杉　本　政　雄（下長）　10〃37〃6

男子10,000m

1位　原　田　喜　彦（下長）　21分34秒1
2〃　船　田　和　栄（下長）　21〃34〃8
3〃　田　村　保　孝（二中）　21〃34〃9
4〃　佐々木　　敬（三中）　21〃35〃2
5〃　山　口　宏　道（二中）　21〃41〃6
6〃　杉　本　政　雄（下長）　22〃02〃3

男子 2,000m リレー

1位　二　　中（木村・阿部・山口・田村）
3分43秒7

男子総合

1位　下長中学校
男女総合優勝　根城中学校　63点

第17回　昭和42年1月28日～29日　長根リンク

女子 500m

1位　木　村　孝　子（根城）　61秒2 大会新
2〃　菅　原　光　世（三中）　66〃6
3〃　佐々木　信　枝（根城）　67〃4
4〃　大　橋　綾　子（根城）　69〃0
5〃　石　藤　秀　子（二中）　72〃4
6〃　太　田　雅　子（長者）　72〃5

女子 1,000m

1位　木　村　孝　子（根城）　2分20秒1 大会新
2〃　後　村　敬　子（下長）　2〃26〃9
3〃　佐々木　信　枝（根城）　2〃27〃0
4〃　大　南　優　子（二中）　2〃36〃8
5〃　山　下　悦　子（下長）　2〃41〃7
6〃　野　村　万　恵（長者）　3〃07〃5

女子 1,500m

1位　松　本　富美子（根城）　3分25秒4
2〃　小　芝　優　子（根城）　3〃31〃7
3〃　後　村　敬　子（下長）　3〃33〃0
4〃　根　城　洋　子（長者）　3〃36〃2
5〃　高　橋　玲　子（長者）　3〃44〃9
6〃　山　下　悦　子（下長）　3〃46〃3

女子 3,000m

1位　松　本　富美子（根城）　7分27秒4
2〃　菅　原　光　世（三中）　7〃58〃9
3〃　小　芝　優　子（根城）　8〃07〃4
4〃　大　橋　綾　子（根城）　8〃24〃1
5〃　服　部　弘　子（長者）　8〃24〃9
6〃　石　垣　裕　子（長者）　8〃27〃2

女子 5,000m

1位　菅　原　光　世（三中）　13分18秒9
2〃　後　村　敬　子（下長）　13〃21〃9
3〃　西　塚　千賀子（根城）　13〃58〃0
4〃　服　部　弘　子（長者）　13〃58〃2
5〃　相　馬　たつ子（下長）　14〃41〃4
6〃　下斗米　　礼（根城）　14〃47〃1

女子 1,600m リレー

1位　根　城　中（木村・佐々木・小芝・松本）
4分48秒6
2〃　下　長　中　5〃06〃6
3〃　二　　中　5〃10〃8

女子総合

1位　根城中学校　53点
2〃　下長中学校　17点
3〃　長者中学校　13点

男子 500m

1位　原　田　喜　彦（下長）　52秒5 大会新
2〃　高　村　博　郁（一中）　53〃9
3〃　山　下　　馨（三中）　54〃0
4〃　若　山　博　文（小中野野）　54〃2
5〃　二沢平　勝　弘（根城）　62〃2
6〃　工　藤　敏　幸（三中）　63〃3

男子 1,500m

1位　原　田　喜　彦（下長）　3分00秒0
2〃　田名部　和　彦（下長）　3〃01〃0
3〃　植　村　　隆（二中）　3〃01〃1
4〃　中　田　敏　彦（三中）　3〃02〃8
5〃　中　村　　徹（一中）　3〃03〃5
6〃　小　野　敏　彦（根城）　3〃17〃6

男子 3,000m

1位　山　口　宏　道（二中）　5分37秒2
2〃　大　堀　利　美（下長）　5〃40〃6
3〃　小　向　　力（百石）　5〃51〃9
4〃　二沢平　勝　弘（根城）　5〃52〃9

5位　慶　長　　正（三中）　5分54秒0
6〃　松　田　秀　美（明治）　5〃54〃0

男子 5,000m

1位　山　口　宏　道（二中）　10分15秒9
2〃　慶　長　　正（三中）　10〃49〃0
3〃　大　堀　利　美（下長）　10〃49〃8
4〃　田名部　利　彦（下長）　10〃50〃9
5〃　山　下　　馨（三中）　10〃50〃9
6〃　山　田　　隆（明治）　11〃14〃4

男子10,000m

1位　山　口　宏　道（二中）　20分06秒4　大会新
2〃　原　田　喜　彦（下長）　20〃06〃4　大会新
3〃　大　堀　利　美（下長）　20〃07〃9　大会新
4〃　田名部　和　彦（下長）　20〃14〃9　大会新
5〃　慶　長　　正（三中）　20〃15〃3　大会新
6〃　松　田　秀　美（明治）　20〃20〃0　大会新

男子 2,000m リレー

1位　下 長 中（津久家・大堀・田名部・原田）　4分01秒8
2〃　二　　中　4〃07〃0
3〃　小中野中　4〃15〃0

男子総合

1位　下長中学校　35点
2〃　第二中学校　21点
3〃　第三中学校　17点

男女総合優勝　根城中学校　58点

第18回　昭和43年1月27日～28日　長根リンク

女子 500m

1位　木　村　孝　子（根城）　58秒9　大会新
2〃　高　橋　玲　子（長者）　61〃1　大会新
3〃　大　橋　綾　子（根城）　61〃8
4〃　小　向　慶　子（二中）　62〃9
5〃　石　垣　裕　子（長者）　63〃9
6〃　佐々木　信　枝（根城）

女子 1,000m

1位　木　村　孝　子（根城）　2分05秒2　大会新
2〃　佐々木　信　枝（根城）　2〃05〃4　大会新
3〃　高　橋　玲　子（長者）　2〃12〃9　大会新
4〃　相　馬　たつ子（下長）　2〃13〃6　大会新
5〃　大　南　優　子（二中）　2〃13〃6　大会新
6〃　柴　田　旬　子（長者）　2〃15〃4

女子 1,500m

1位　後　村　敬　子（下長）　3分22秒2
2〃　大　橋　綾　子（根城）　3〃22〃4
3〃　相　馬　たつ子（下長）　3〃22〃5
4〃　小　芝　優　子（根城）　3〃23〃5
5〃　大　南　優　子（二中）　3〃32〃2
6〃　石　垣　裕　子（長者）　3〃32〃7

女子 3,000m

1位　山　下　悦　子（下長）　7分09秒2
2〃　小　芝　優　子（根城）　7〃09〃6
3〃　後　村　敬　子（下長）　7〃10〃4
4〃　西　塚　千賀子（根城）　7〃54〃3
5〃　福　井　麻紀子（長者）　8〃14〃9
6〃　山　田　裕　子（長者）　8〃15〃4

女子 5,000m

1位　小　芝　優　子（根城）　12分19秒8　大会新
2〃　高　橋　玲　子（長者）　12〃20〃3　大会新
3〃　後　村　敬　子（下長）　12〃20〃4　大会新
4〃　山　下　悦　子（下長）　12〃40〃2　大会新

女子 2,000m リレー

1位　根 城 中（佐々木・大橋・小芝・木村）　4分11秒8　大会新
2〃　長者中学校　4〃24〃4　大会新
3〃　下長中学校　4〃35〃9
4〃　第二中学校　4〃49〃7
5〃　第三中学校　5〃37〃3

女子総合

1位　根城中学校　44点
2〃　下長中学校　27点
3〃　長者中学校　21点
4〃　第二中学校
5〃　第三中学校

男子 500m

1位　浅　野　　博（百石）　54秒0
2〃　立　山　　正（一中）　54〃5
3〃　金　浜　　操（根城）　60〃4
4〃　小笠原　　寿（下長）　60〃4
5〃　二沢平　勝　弘（根城）　60〃6
6〃　佐　藤　光　洋（百石）　62〃6

男子 1,500m

1位　小笠原　　寿（下長）　2分46秒7
2〃　二沢平　勝　弘（根城）　2〃46〃8
3〃　白　石　幹　喜（三中）　2〃46〃9
4〃　中　田　敏　彦（江陽）　2〃47〃2
5〃　竹　子　隆　昭（三中）　2〃47〃3
6〃　岩　崎　清　美（百石）　2〃48〃2

男子 3,000m

1位　上　村　和志雄（下長）　5分42秒8
2〃　竹　子　隆　昭（三中）　5〃45〃4
3〃　岩　渕　正　洋（下長）　5〃45〃6
4〃　山　田　　隆（明治）　5〃47〃8
5〃　佐々木　芳　樹（百石）　5〃53〃1
6〃　田名部　源　一（下長）　5〃53〃8

男子 5,000m

1位　上　村　和志雄（下長）　9分44秒9
2〃　岩　渕　正　洋（下長）　9〃45〃0

3位　中田敏彦（江陽）　9分57秒8
4〃　田名部源一（下長）　9〃58〃2
5〃　山田隆（明治）　10〃02〃3
6〃　佐々木芳樹（百石）　10〃07〃2

男子10,000m

1位　小笠原寿（下長）　19分55秒8　大会新
2〃　中田敏彦（江陽）　19〃55〃9　大会新
3〃　上村和志雄（下長）　19〃55〃9　大会新
4〃　佐々木芳樹（百石）　19〃56〃9　大会新
5〃　佐藤光洋（百石）　19〃57〃3　大会新
6〃　竹子隆昭（三中）　19〃57〃3　大会新

男子 2,000m リレー

1位　下長中（上村・田名部・岩渕・大沢）
　　下長中　3分36秒5　大会新
2〃　根城中　3〃37〃2　大会新
3〃　三中　3〃45〃6
4〃　明治中　3〃53〃4
5〃　三戸中　3〃53〃4
6〃　豊崎中　3〃57〃6

男子総合

1位　下長中学校　40点
2〃　根城中学校　16点
3〃　第三中学校　15点
4〃　百石中学校
5〃　明治中学校
6〃　江陽中学校

男女総合優勝　下長中学校　67点

第19回　昭和44年1月25日～26日　長根リンク

女子 500m

1位　佐々木信枝（根城）　59秒6
2〃　古館（根城）　64〃3
3〃　大久保（長者）　65〃2
4〃　山田（長者）
5位　林（根城）
6〃　一戸（三戸）

女子 1,000m

1〃　佐々木信枝（根城）　2分10秒3
2〃　小芝弘子（根城）　2〃12〃1
3〃　大久保（長者）　2〃18〃6
4〃　松尾（根城）
5〃　高橋（下長）
6〃　木村（下長）

女子 1,500m

1位　小芝優子（根城）　3分20秒0　大会新
2〃　山下悦子（下長）　3〃34〃4
3〃　松尾（根城）　3〃39〃8
4〃　高橋（下長）
5位　中村（根城）
6〃　片子沢（長者）

女子 3,000m

1位　小芝優子（根城）　6分43秒0
2〃　古館（根城）　7〃03〃0
3〃　山下悦子（下長）　7〃03〃2
4〃　木村（下長）
5〃　松尾（根城）

女子 5,000m

1位　小芝優子（根城）　11分40秒2　大会新
2〃　山下悦子（下長）　12〃39〃8
3〃　小芝弘子（根城）　12〃47〃0
4〃　木村（下長）
5〃　中村（根城）

女子 2,000m リレー

1位　根城中（佐々木・小芝(優)・古館・小芝(弘)）
　　4分16秒6
2〃　下長中　4〃40〃6
3〃　小中野中　6〃51〃5

女子総合

1位　根城中学校　56点
2〃　下長中学校　26点
3〃　長者中学校　11点
4〃　小中野中学校　4点
5〃　三戸中学校　1点

男子 500m

1位　宮古政則（百石）　49秒9　大会新
2〃　白石幹雄（三中）　52〃4
3〃　小笠原（明治）　52〃5
4〃　音喜多（小中野）
5〃　中村（下長）
6〃　田名部（三中）

男子 1,500m

1位　大沢里志（下長）　2分42秒3　大会新
2〃　松田秀美（明治）　2〃43〃6　大会新
3〃　白石幹雄（三中）　2〃43〃8　大会
4〃　橋本（百石）
5〃　田名部（三中）
6〃　藤村（三戸）

男子 3,000m

1位　松田秀美（明治）　5分45秒0
2〃　東徹（百石）　5〃45〃0
3〃　田村裕治（二中）　5〃58〃7
4〃　音喜多（小中野）
5〃　二沢平（根城）
6〃　橋本（百石）

男子 5,000m

1位　宮古政則（百石）　9分36秒5

2位　東　　徹（百石）　9分40秒2
3〃　田村祐治（二中）　9〃40〃4
4〃　沼端　（百石）
5〃　藤村　（三戸）
6〃　川村　（明治）

男子10,000m

1位　東　　徹（百石）　21分11秒6
2〃　宮古政則（百石）　21〃25〃6
3〃　沼端　（百石）　21〃25〃8
4〃　大沢里志（下長）
5〃　松田秀美（明治）
6〃　田村祐治（二中）

男子 2,000m リレー

1位　百石中（宮古・東・小向・沼端）
3分33秒2 大会新
2〃　下長中（中村・河原木・大沢・吉田）
3〃34〃4 大会新
3〃　明治中（山田・川村・小笠原・松田）
3〃36〃4 大会新
4〃　三戸中
5〃　三条中

男子総合

1位　百石中学校　32点
2〃　明治中学校　23点
3〃　下長中学校　13点
4〃　第三中学校　13点
5〃　第二中学校　8点
6〃　三戸中学校　6点

男女総合優勝　根城中学校　59点

第20回　昭和45年1月27日～28日　長根リンク

女子 500m

1位　馬場恵美子（百石）　63秒0
2〃　古館　（根城）　63〃3
3〃　田中　（二中）　66〃1
4〃　山田　（長者）
5〃　山口　（二中）
6〃　村田　（長者）

女子 1,000m

1位　小芝弘子（根城）　2分14秒2
2〃　村本尚子（三条）　2〃17〃2
3〃　馬場　（百石）　2〃19〃9
4〃　林　（根城）
5〃　中村　（根城）
6〃　坂上　（下長）

女子 1,500m

1位　木村友子（下長）　3分24秒1
2〃　古館　（根城）　3〃26〃0
3〃　村本尚子（三条）　3〃26〃1
4位　山口　（二中）
5〃　山田　（長者）
6〃　中村　（根城）

女子 3,000m

1位　小芝弘子（根城）　7分01秒0
2〃　木村友子（下長）　7〃01〃7
3〃　山口　（二中）　7〃32〃0
4〃　中村　（根城）
5〃　片子沢　（長者）
6〃　松尾　（根城）

女子 5,000m

1位　木村友子（下長）　12分28秒6
2〃　山田　（長者）　12〃51〃0

女子 2,000m リレー

1位　長者中（大久保・片子沢・伊藤・山田）
4分270
2〃　根城中　4〃282
3〃　二中　4〃372
4〃　百石中
5〃　下長中

女子総合

1位　根城中学校　34点
2〃　第二中学校　20点
3〃　下長中学校　14点
4〃　長者中学校　14点
5〃　百石中学校　13点
6〃　三条中学校　6点

男子 500m

1位　宮古政則（百石）　48秒4 大会新
2〃　松田　（明治）　50〃8
3〃　小向　（百石）　50〃9
4〃　村田　（長者）
5〃　田村　（二中）
6〃　泉沢　（三戸）

男子 1,500m

1位　中村光秋（下長）　2分39秒8 大会新
2〃　松田　（明治）　2〃42〃2 大会新
3〃　大向　（二中）　2〃42〃6 大会新
4〃　村田　（長者）　2〃42〃8 大会新
5〃　岩館（良）（一中）　2〃43〃0 大会新
6〃　小向　（百石）　2〃43〃3 大会タイ

男子 3,000m

1位　東　　徹（百石）　5分31秒3 大会新
2〃　根城　（根城）　5〃33〃9
3〃　出町　（明治）　5〃45〃0
4〃　林　（百石）
5〃　中村　（下長）
6〃　田名部　（三中）

男子 5,000m

1位	東	徹	(百石)	9分22移7 大会新
2〃	宮古政則		(百石)	9〃24〃2 大会新
3〃	田村祐治		(二中)	9〃24〃2 大会新
4〃	出町		(明治)	9〃24〃5 大会新
5〃	在家		(根城)	9〃27〃6 大会新
6〃	馬場		(三条)	

男子10,000m

1位	宮古政則		(百石)	19分21秒4 大会新
2〃	田村祐治		(二中)	19〃46〃7 大会新
3〃	東	徹	(百石)	19〃46〃8 大会新
4〃	出町		(明治)	19〃46〃9 大会新
5〃	田畑		(小中野)	
6〃	遠瀬		(小中野)	

男子 2,000m リレー

1位 百石中 (宮古・東・中村・小向) 3分26秒8 大会新

2〃	下長中	3〃34〃5
3〃	三戸中	3〃35〃2
4〃	二中	
5〃	三条中	
6〃	長者中	

男子総合

1位	百石中学校	37点
2〃	明治中学校	17点
3〃	下長中学校	13点
4〃	第二中学校	13点
5〃	根城中学校	7点
6〃	長者中学校	7点

男女総合優勝 百石中学校 50点

第21回 昭和46年1月29日～30日 長根リンク

女子 500m

1位	田中	肇子	(二中)	59秒1
2〃	宮古		(百石)	60〃2
3〃	中村		(根城)	62〃2
4〃	山口(文)		(二中)	64〃2
5〃	松橋		(三条)	64〃2
6〃	田中館		(長者)	66〃2

女子 1,000m

1位	村田	佳子	(長者)	2分06秒6
2〃	山口	和子	(二中)	2〃06〃6
3〃	鈴木		(二中)	2〃14〃5
4〃	村本	尚子	(三条)	2〃17〃7
5〃	北村		(根城)	2〃23〃1
6〃	坂上		(下長)	2〃23〃5

女子 1,500m

1位	小芝	弘子	(根城)	3分08秒2 大会新
2〃	村本	尚子	(三条)	3〃24〃6
3位	田村		(二中)	3分25秒5
4〃	吉田(啓)		(百石)	3〃29〃5
5〃	吉田	英子	(百石)	3〃30〃5
6〃	山口(文)		(二中)	3〃33〃5

女子 3,000m

1位	小芝	弘子	(根城)	6分31秒0 大会新
2〃	村田		(長者)	6〃59〃1
3〃	吉田	英子	(百石)	7〃33〃9
4〃	坂上		(下長)	7〃48〃3
5〃	今泉		(長者)	8〃14〃1

女子 5,000m

1位	山口	和子	(二中)	11分33秒2 大会新
2〃	田中	肇子	(二中)	11〃33〃4 大会新
3〃	田村		(二中)	11〃57〃5

出場3名

女子 2,000m リレー

1位 二中 (田中・山口(文)・田村・山口(和)) 4分06秒5 大会新

2〃	長者中	4〃19〃7
3〃	下長中	4〃24〃0
4〃	百石中	4〃25〃0
5〃	三条中	4〃40〃2
6〃	根城中	4〃52〃9

女子総合

1位	第二中学校	43点
2〃	根城中学校	19点
3〃	長者中学校	18点
4〃	百石中学校	15点
5〃	三条中学校	13点
6〃	下長中学校	11点

男子 500m

1位	工藤	義弘	(百石)	48秒5
2〃	岩舘	良	(一中)	48〃9
3〃	志和		(市川)	49〃4
4〃	工藤(武)		(百石)	49〃6
5〃	杉沢	祐利生	(小中野)	49〃9
6〃	久保田	康博	(根城)	50〃6

男子 1,500m

1位	遠瀬	晃	(小中野)	2分35秒6 大会新
2〃	岩舘	良	(一中)	2〃36〃0 大会新
3〃	木村	吉則	(根城)	2〃36〃1 大会新
4〃	久保田	康博	(根城)	2〃38〃8 大会新
5〃	高橋		(下長)	2〃41〃3
6〃	渡辺	悦允	(下長)	2〃46〃1

男子 3,000m

1位	渡辺	悦允	(下長)	5分30秒6 大会新
2〃	田名部	幸夫	(下長)	5〃36〃1
3〃	在家		(根城)	5〃36〃4
4〃	杉沢	祐利生	(小中野)	5〃39〃3

5位　吉　本　　肇（根城）　5分51秒6
6〃　工　藤　　（百石）　6〃03〃5

男子 5,000m

1位　東　　徹（百石）　8分48秒4 大会新
2〃　田名部　幸　夫（下長）　9〃18〃4 大会新
3〃　馬　渡　　（三条）　9〃38〃5
4〃　昆　　（百石）　9〃41〃0
5〃　山　日　誠　一（二中）　9〃42〃1
6〃　佐々木　　（明治）　9〃42〃4

男子10,000m

1位　東　　徹（百石）　17分45秒9 大会新
2〃　馬　渕　一　嘉（三条）　19〃01〃2 大会新
3〃　山　日　誠　一（二中）　19〃01〃4 大会新
4〃　佐々木　良　幸（根城）　19〃08〃2 大会新
5〃　営　田　　正（明治）　19〃11〃2 大会新
6〃　佐々木　　（明治）　19〃21〃7

男子 2,000m リレー

1位　百石中（東・昆・工藤㈱・工藤㈲）　3分21秒3 大会新
2〃　根城中　　3〃28〃1
3〃　下長中　　3〃32〃5
4〃　三戸中　　3〃38〃2
5〃　三条中　　3〃49〃0
6〃　明治中　　3〃45〃3

男子総合

1位　百石中学校　34点
2〃　下長中学校　23点
3〃　根城中学校　23点
4〃　三条中学校　11点
5〃　小中野中学校　10点
6〃　第一中学校　10点

男女総合優勝　第二中学校　49点
　　百石中学校　49点

第22回　昭和47年1月24日～30日　長根リンク

女子 500m

1位　田　中　肇　子（二中）　55秒7 大会新
2〃　村　田　佳　子（長者）　56〃0 大会新
3〃　田中館　　（長者）

女子 1,000m

1位　鈴　木　律　子（二中）　2分02秒7 大会新
2〃　夏　堀　文　子（根城）
3〃　田　村　実　子（二中）

女子 1,500m

1位　夏　堀　文　子（根城）　3分20秒4
2〃　田　村　実　子（二中）
3〃　田　村　宣　子（二中）

女子 3,000m

1位　田　中　肇　子（二中）　6分18秒4 大会新
2〃　鈴　木　律　子（二中）
3〃　久　保　ルミ子（根城）

女子 5,000m

1位　田　村　宣　子（二中）　11分19秒3 大会新
2〃　久　保　ルミ子（根城）　11〃19〃6 大会新
3〃　橋　本　隆　子（二中）

女子 2,000m リレー

1位　二　　中（鈴木・南部・田村・田中）　4分04秒9 大会新
2〃　根城中
3〃　長者中

女子総合

1位　第二中学校　59点
2〃　根城中学校　33〃
3〃　長者中学校　18〃

男子 500m

1位　杉　沢　祐利雄（小中野）　47秒2 大会新
2〃　西　野　雅　文（下長）　47〃2 大会新
3〃　昆　　（百石）　47〃9 大会新

男子 1,500m

1位　工　藤　忠　彦（百石）　2分31秒7 大会新
2〃　杉　沢　祐利雄（小中野）　2〃33〃1 大会新
3〃　田名部　　（下長）　2〃35〃1 大会新

男子 3,000m

1位　吉　本　　肇（根城）　5分20秒6 大会新
2〃　田名部　幸　夫（下長）　5〃20〃7 大会新
3〃　営　田　　正（明治）　5〃22〃6 大会新

男子 5,000m

1位　吉　田　　肇（根城）　8分59秒8
2〃　西　野　雅　文（下長）
3〃　佐々木　　（明治）

男子10,000m

1位　松　橋　誠　弥（根城）　18分42秒9
2〃　佐々木　　（明治）
3〃　河原木　　（下長）

男子 2,000m リレー

1位　下長中（西野・田名部雅）・中村・田名部㈱）　3分25秒0
2〃　百石中
3〃　根城中

男子総合

1位　下長中学校　34点
2〃　根城中学校　30点
3〃　百石中学校　30点

男女総合優勝　根城中学校　63点

第23回　昭和48年1月19日～20日　長根リンク

女子 500m

1位　久保ルミ子（根城）　56秒4
2〃　市川真貴子（長者）　57〃4
3〃　宮古正子（百石）　57〃4
4〃　井上美鈴（根城）
5〃　十日市順子（一中）
6〃　西村（二中）

女子 1,000m

1位　南部清子（二中）　2分00秒0 大会新
2〃　夏堀文子（根城）　2〃00〃1 大会新
3〃　斎藤（長者）　2〃00〃1 大会新
4〃　田村（二中）　2〃00〃8 大会新
5〃　井上美鈴（根城）　2〃00〃8 大会新
6〃　木村（百石）　2〃01〃6 大会新

女子 1,500m

1位　吉田英子（百石）　3分09秒2
2〃　市川真貴子（長者）　3〃12〃4
3〃　夏堀文子（根城）　3〃13〃5
4〃　小関（長者）
5〃　田村（二中）
6〃　河原木（百石）

女子 3,000m

1位　久保ルミ子（根城）　6分25秒7
2〃　小関（長者）　6〃33〃7
3〃　橋本隆子（二中）　6〃35〃2
4〃　吉田英子（百石）
5〃　斉藤（長者）
6〃　後村（二中）

女子 5,000m

1位　橋本隆子（二中）　11分08秒5 大会新
2〃　山本（根城）　12〃11〃8
3〃　後村（二中）　13〃21〃2
4〃　中村（下長）
5〃　千葉（根城）
6〃　小笠原（下長）

女子 2,000m リレー

1位　二　中（西村・田村・橋本・南部）　4分03秒5 大会新
2〃　百石中　4〃04〃9 大会タイ
3〃　根城中　4〃06〃6

女子総合

1位　根城中学校　37点
2〃　第二中学校　33点
3〃　長者中学校　24点
4〃　百石中学校
5〃　下長中学校
6〃　第一中学校

男子 500m

1位　木村真悟（百石）　48秒1
2〃　佐々木（百石）　48〃2
3位　仁科恭典（長者）
4〃　猪股（根城）
5〃　上野（三条）
6〃　久保田真澄（根城）

男子 1,500m

1位　久保田真澄（根城）　2分31秒4 大会新
2〃　谷川君雄（百石）　2〃31〃5 大会新
3〃　佐々木（百石）　2〃31〃6 大会新
4〃　仁科恭典（長者）
5〃　田名部（下長）
6〃　福田（長者）

男子 3,000m

1位　工藤忠彦（百石）　5分21秒1
2〃　服部（根城）　5〃32〃9
3〃　河原木（下長）
4〃　田名部（嘉）（下長）
5〃　北村（根城）
6〃　田名部正人（下長）

男子 5,000m

1位　谷川君雄（百石）　9分12秒8
2〃　佐々木（根城）　9〃13〃6
3〃　工藤忠彦（百石）　9〃20〃3
4〃　河原木（下長）
5〃　板橋（長者）
6〃　吉田（下長）

男子10,000m

1位　佐々木良幸（根城）　18分59秒5
2〃　工藤忠彦（百石）　19〃00〃9
3〃　河原木（下長）　19〃00〃9
4〃　板橋（長者）
5〃　工藤（松）（百石）
6〃　下村（下長）

男子 2,000m リレー

1位　長者中　3分17秒0 大会新
2〃　根城中　3〃17〃3 大会新
3〃　百石中　3〃18〃2 大会新

男子総合

1位　百石中学校　47点
2〃　根城中学校　31点
3〃　長者中学校　22点
4〃　下長中学校
5〃　三条中学校
6〃　第二中学校

男女総合優勝　根城中学校　68点

第24回　昭和49年1月26日～27日　長根リンク

女子 500m

1位　市川真貴子（根城）　51秒3 大会新
2〃　十日市順子（一中）　53〃4 大会新

3位　久保　ルミ子（根城）　54秒2 大会新

女子 1,000m

1位　市川　真貴子（根城）　1分48秒3 大会新
2〃　木村　孝子（百石）　1〃50〃5 大会新
3〃　木村　益子（百石）　1〃53〃4 大会新

女子 1,500m

1位　橋本　隆子（二中）　2分56秒0 大会新
2〃　中野　益代（百石）　3〃00〃1 大会新
3〃　遠藤　好子（百石）　3〃04〃1 大会新

女子 3,000m

1位　橋本　隆子（二中）　6分08秒9 大会新
2〃　中野　益代（百石）　6〃15〃9 大会新
3〃　坂口　路代（根城）　6〃19〃6

女子 2,000m リレー

1位　根城中（井上・山本・久保・市川）　3分53秒1 大会新
2〃　長者中　3〃59〃3
3〃　二中　4〃00〃0

女子総合

1位　百石中学校　33点
2〃　根城中学校　31点
3〃　第二中学校　19点

男子 500m

1位　山下　博之（三条）　47秒0 大会新
2〃　下村　芳弘（下長）　47〃0 大会新
3〃　田名部　正人（下長）　47〃8

男子 1,500m

1位　田名部　嘉治康（下長）　2分30秒5 大会新
2〃　田名部　正人（下長）　2〃30〃6 大会新
3〃　小向　安隆（一中）　2〃30〃7 大会新

男子 3,000m

1位　遠藤　豊（百石）　5分24秒8
2〃　下平　聡（長者）　5〃25〃0
3〃　田名部　嘉治康（下長）　5〃25〃0

男子 5,000m

1位　小橋　寿一（二中）　9分12秒4
2〃　坂上　俊夫（下長）　9〃12〃7
3〃　古川　直行（三条）　9〃13〃2

男子 2,000m リレー

1位　下長中（下村・田名部(嘉)・坂上・田名部(正)）　3分10秒9 大会新
2〃　長者中　3〃12〃3 大会新
3〃　一中　3〃13〃6 大会新

男子総合

1位　下長中学校　35.5点
2〃　百石中学校　14点
3〃　長者中学校　14点

男女総合優勝　百石中学校　47点

第25回　昭和50年1月25日～26日　長根リンク

女子 500m

1位　十日市　順子（一中）　52秒6
2〃　岩岡　美保（長者）　53〃8
3〃　井上　美鈴（根城）　54〃1
4〃　二沢平　浩子（根城）　58〃4
5〃　小笠原　由紀（三条）　60〃1
6〃　三村　さつ子（百石）　63〃9

女子 1,000m

1位　十日市　順子（一中）　1分52秒4
2〃　岩岡　美保（長者）　1〃52〃5
3〃　宮古　真理子（百石）　2〃02〃4
4〃　山本　淳子（百石）　2〃02〃5
5〃　二沢平　浩子（根城）　2〃05〃1
6〃　遠藤　好子（百石）　2〃11〃6

女子 1,500m

1位　中野　益代（百石）　2分51秒9 大会新
2〃　坂口　路代（根城）　2〃52〃2 大会新
3〃　後村　明美（二中）　2〃52〃4 大会新
4〃　井上　美鈴（根城）　2〃56〃2
5〃　平　京子（百石）　3〃09〃8
6〃　宮古　真理子（百石）　3〃09〃9

女子 3,000m

1位　坂口　路代（根城）　6分18秒8
2〃　中野　益代（百石）　6〃18〃9
3〃　後村　明美（二中）　6〃19〃3
4〃　平　京子（百石）　6〃22〃6
5〃　阿部　真美子（根城）　6〃26〃5
6〃　沢口　三恵子（根城）　6〃26〃7

女子 2,000m リレー

1位　根城中（二沢平・沢口・坂口・井上）　3分44秒7 大会新
2〃　百石中　3〃48〃6 大会新
3〃　長者中　4〃09〃1
4〃　二中　4〃09〃4
5〃　下長中　4〃34〃9

女子総合

1位　根城中学校　34点
2〃　百石中学校　30点
3〃　長者中学校　14点
4〃　第一中学校　12点
5〃　第二中学校　11点
6〃　下長中学校　2点

男子 500m

1位　工藤　一哉（三中）　47秒9
2〃　北村　和則（根城）　47〃9
3〃　番沢　由範（長者）　48〃9
4〃　中村　真一（二中）　49〃7

5位　立　花　睦　章（長者）　50秒5
6〃　田名部　資　郎（三中）　50〃8

男子 1,500m

1位　立　花　睦　章（長者）　2分39秒8
2〃　北　村　和　則（根城）　2〃40〃2
3〃　番　沢　由　範（長者）　2〃40〃3
4〃　木　村　　豪（百石）　2〃40〃7
5〃　田名部　資　郎（三中）　2〃41〃2
6〃　大久保　忠　夫（長者）　2〃41〃5

男子 3,000m

1位　吉　田　　修（百石）　5分31秒1
2〃　小笠原　　修（一中）　5〃31〃2
3〃　佐々木　正　弘（根城）　5〃31〃2
4〃　木　村　　豪（百石）　5〃35〃7
5〃　工　藤　一　哉（三中）　5〃37〃2
6〃　本　宮　孝　則（長者）　5〃37〃3

男子 5,000m

1位　後　村　利　幸（下長）　9分09秒2
2〃　佐々木　正　弘（根城）　9〃09〃8
3〃　平　　幸　男（百石）　9〃09〃9
4〃　小笠原　　修（一中）　9〃11〃5
5〃　吉　田　　修（百石）　9〃12〃2
6〃　本　宮　孝　則（長者）　9〃12〃4

男子 2,000m リレー

1位　根　城　中（大橋・村山・北村・佐々木）　3分19秒9
2〃　二　　中　3〃21〃2
3〃　百　石　中　3〃24〃0
4〃　三　　中　3〃25〃0
5〃　長　者　中　3〃29〃7
6〃　下　長　中　3〃30〃7

男子総合

1位　根城中学校　25.5点
2〃　百石中学校　22　点
3〃　長者中学校　21　点
4〃　第三中学校　13.5点
5〃　第一中学校　8　点
5〃　第二中学校　8　点

男女総合優勝　根城中学校　59.5点

第26回　昭和51年1月24日～25日　長根リンク

女子 500m

1位　昆　　広　子（根城）　55秒2
2〃　三　浦　淑　代（二中）　55〃7
3〃　工　藤　恵　子（根城）　56〃8
4〃　石　田　典　子（百石）　58〃2
5〃　北　村　加寿子（根城）　59〃2
6〃　清　川　美貴子（三条）　60〃7

女子 1,000m

1位　昆　　広　子（根城）　1分52秒7
2〃　沢　口　三恵子（根城）　1〃52〃7
3〃　工　藤　恵　子（根城）　1〃52〃9
4〃　小笠原　由　紀（三条）　1〃53〃0
5〃　石　田　典　子（百石）　1〃57〃6
6〃　後　村　順　子（二中）　1〃58〃2

女子 1,500m

1位　坂　口　路　代（根城）　3分02秒5
2〃　中　村　芳　子（百石）　3〃11〃1
3〃　沢　口　三恵子（根城）　3〃14〃0
4〃　松　本　ハ　ル（百石）　3〃36〃9
5〃　後　村　順　子（二中）　3〃45〃1
6〃　北　向　静　子（百石）　3〃46〃3

女子 3,000m

1位　坂　口　路　代（根城）　6分01秒8　大会新
2〃　中　野　益　代（百石）　6〃02〃1　大会新
3〃　阿　部　真美子（根城）　6〃03〃6　大会新
4〃　佐々木　国　子（百石）　6〃06〃8　大会新
5〃　中　村　芳　子（百石）　6〃06〃9　大会新
6〃　後　藤　恵　恵（長者）　6〃49〃6

女子 5,000m

1位　阿　部　真美子（根城）　10分52秒7　大会新
2〃　中　野　益　代（百石）　10〃52〃7　大会新
3〃　佐々木　国　子（百石）　11〃07〃3　大会新
4〃　佐　藤　和　恵（長者）　11〃08〃9　大会新
5〃　後　藤　　恵（長者）　11〃11〃1　大会新
6〃　橋　本　智　子（百石）　12〃40〃9

女子 2,000m リレー

1位　根　城　中（昆・阿部・沢口・坂口）　3分46秒3
2〃　百　石　中　4〃05〃7
3〃　二　　中　4〃05〃8
4〃　三　条　中　4〃14〃7
5〃　三　戸　中　4〃16〃6

女子総合

1位　根城中学校　59点
2〃　百石中学校　39点

男子 500m

1位　板　橋　雅　則（明治）　47秒6
2〃　立　花　睦　章（長者）　47〃6
3〃　戸　田　金　作（二中）　47〃6
4〃　豊　川　　悟（百石）　48〃2
5〃　木　村　真　也（百石）　49〃0
6〃　島　村　新　治（一中）　49〃3

男子 1,500m

1位　戸　田　金　作（二中）　2分33秒0
2〃　中　山　富　男（百石）　2〃33〃1
3〃　木　村　真　也（百石）　2〃33〃1

4位　立　花　睦　章（長者）　2分33秒3
5〃　浜　松　幹　二（一中）　2〃35〃2
6〃　番　地　享　勝（長者）　2〃36〃6

男子 3,000m

1位　板　橋　隆　益（長者）　5分27秒8
2〃　村　山　通　久（根城）　5〃34〃5
3〃　小笠原　伸　也（百石）　5〃35〃0
4〃　中　山　富　男（百石）　5〃40〃2
5〃　豊　巻　　聡（長者）　5〃40〃3
6〃　大　坂　浩　作（百石）　5〃41〃0

男子 5,000m

1位　吉　田　　修（百石）　9分00秒0
2〃　板　橋　隆　益（長者）　9〃30〃2
3〃　工　藤　　勇（百石）　9〃51〃3
4〃　小笠原　伸　也（百石）　9〃56〃8
5〃　高　橋　　浩（百石）　9〃59〃5
6〃　立　花　隆　永（長者）　10〃10〃5

男子10,000m

1位　吉　田　　修（百石）　18分32秒9
2〃　村　山　通　久（根城）　18〃58〃4
3〃　高　橋　　浩（百石）　18〃59〃0
4〃　田　村　満　幸（明治）　19〃32〃4
5〃　岩　岡　錬　次（長者）　19〃32〃5
6〃　村　崎　利　雄（百石）　19〃35〃6

男子 2,000m リレー

1位　百　石　中（豊川・三村・吉田・中山）　3分16秒4
2〃　長　者　中　3〃16〃6
3〃　二　　中　3〃26〃1
4〃　三　戸　中　3〃31〃9
5〃　根　城　中　3〃33〃3
6〃　明　治　中　3〃40〃3

男子総合

1位　百石中学校　54点点
2〃　長者中学校　30.5点

男女総合優勝　百石中学校　93点

第27回　昭和52年２月１日～２日　長根リンク

女子 500m

1位　昆　　広　子（根城）　53秒5
2〃　三　浦　淑　代（二中）　53〃9
3〃　吉　田　まき子（百石）　54〃1
4〃　西　村　久美子（長者）　54〃2
5〃　滝　沢　幸　江（根城）　55〃0
6〃　細　越　篤　子（小中野）　55〃1

女子 1,000m

1位　吉　田　まき子（百石）　1分51秒1
2〃　西　村　久美子（長者）　1〃52〃1
3〃　沢　口　三恵子（根城）　1〃52〃3
4位　金　浜　志　寿（長者）　1分52秒6
5〃　昆　　広　子（根城）　2〃03〃9
6〃　滝　沢　幸　江（根城）　2〃04〃1

女子 1,500m

1位　中　村　芳　子（百石）　2分46秒8　大会新
2〃　佐々木　国　子（百石）　2〃47〃0　大会新
3〃　石　田　寿　子（百石）　2〃47〃0　大会新
4〃　大　坂　孝　子（根城）　2〃47〃9　大会新
5〃　阿　部　真美子（根城）　2〃48〃8　大会新
6〃　阿　部　なお子（長者）　2〃49〃1　大会新

女子 3,000m

1位　佐々木　国　子（百石）　5分36秒0　大会新
2〃　中　村　芳　子（百石）　5〃36〃1　大会新
3〃　石　田　寿　子（百石）　5〃36〃2　大会新
4〃　阿　部　真美子（根城）　5〃36〃7　大会新
5〃　細　越　篤　子（小中野）　5〃45〃6　大会新
6〃　大　坂　孝　子（根城）　5〃45〃7　大会新

女子 2,000m リレー

1位　百　石　中（中村・吉田・佐々木・石田）　3分42秒2　大会新
2〃　根　城　中　4〃24〃5
3〃　長　者　中　4〃38〃8
4〃　三　　中　4〃53〃6

女子総合

1位　百石中学校　46点
2〃　根城中学校　29点
3〃　長者中学校　16点
4〃　第二中学校　5点
5〃　第三中学校　3点
6〃　小中野中学校　3点

男子 500m

1位　島　村　新　治（一中）　45秒1　大会新
2〃　大久保　忠　夫（長者）　46〃2　大会新
3〃　木　村　真　也（百石）　46〃3　大会新
4〃　平　内　　親（根城）　46〃7　大会新
5〃　小　橋　　浩（二中）　48〃0
6〃　工　藤　義　彦（百石）　48〃2

男子 1,500m

1位　木　村　真　也（百石）　2分25秒4　大会新
2〃　戸　田　金　作（二中）　2〃25〃4　大会新
3〃　大久保　忠　夫（長者）　2〃25〃5　大会新
4〃　月　折　　智（一中）　2〃26〃0　大会新
5〃　大　坂　浩　作（百石）　2〃26〃4　大会新
6〃　浅　坂　　進（長者）　2〃26〃6　大会新

男子 3,000m

1位　村　山　通　久（根城）　5分12秒6　大会新
2〃　高　橋　　浩（百石）　5〃13〃1　大会新
3〃　村　崎　利　雄（百石）　5〃13〃3　大会新
4〃　大　坂　浩　作（百石）　5〃13〃9　大会新

5位　番地享勝（長者）　5分14秒0 大会新
6〃　小笠原伸也（百石）　5〃14〃2 大会新

男子 5,000m

1位　村山通久（根城）　8分33秒6 大会新
2〃　立花隆永（長者）　8〃33〃9 大会新
3〃　高橋浩（百石）　8〃34〃0 大会新
4〃　小笠原伸也（百石）　8〃34〃1 大会新
5〃　浅原浩史（二中）　8〃34〃1 大会新
6〃　番地享勝（長者）　8〃34〃2 大会新

男子 2,000m リレー

1位　一　中（月折・岩舘・八田・島村）　3分12秒0
2〃　百石中　3〃13〃3
3〃　根城中　3〃15〃5
4〃　長者中　3〃15〃5
5〃　三条中　3〃20〃2
6〃　三戸中　3〃36〃3

男子総合

1位　百石中学校　38点
2〃　長者中学校　21点
3〃　根城中学校　19点
4〃　第一中学校　15点
5〃　第二中学校　9点
6〃　三条中学校　2点

男女総合優勝　百石中学校　84点

第28回　昭和53年1月21日～22日　長根リンク

女子 500m

1位　三浦淑代（二中）　48秒2 大会新
2〃　細越篤子（小中）　49〃8 大会新
3〃　滝沢幸江（根城）　51〃7
4〃　吉田まき子（百石）　52〃4
5〃　大坂孝子（根城）　53〃8
6〃　福島良子（百石）　54〃7

女子 1,000m

1位　滝沢幸江（根城）　1分42秒8 大会新
2〃　市沢千賀子（長者）　1〃42〃8 大会新
3〃　三浦淑子（二中）　1〃42〃9 大会新
4〃　吉田まき子（百石）　1〃43〃5 大会新
5〃　大坂孝子（根城）　1〃47〃6 大会新
6〃　堤真紀子（下田）　1〃49〃4

女子 1,500m

1位　工藤恵子（根城）　2分50秒0
2〃　佐々木国子（百石）　2〃50〃1
3〃　中村芳子（百石）　2〃51〃3
4〃　西村亜希子（根城）　2〃52〃0
5〃　石田寿子（百石）　2〃56〃5
6〃　太田英子（根城）　2〃56〃5

女子 3,000m

1位　細田篤子（小中野）　5分41秒8
2〃　佐々木国子（百石）　5〃41〃9
3〃　工藤恵子（根城）　5〃42〃2
4〃　堤真紀子（下田）　5〃43〃0
5〃　石田寿子（百石）　5〃45〃1
6〃　沢頭泉（下田）　5〃53〃5

女子 2,000m リレー

1位　百石中（吉田・佐々木・中村・福島）　3分33秒6 大会新
2〃　根城中　3〃36〃6 大会新
3〃　二中　3〃46〃6
4〃　下田中　3〃55〃6
5〃　一中　4〃05〃3
6〃　三中　4〃42〃3

女子総合

1位　根城中学校　33点
2〃　百石中学校　31点
3〃　第二中学校　14点
4〃　小中野中学校　11点
5〃　下田中学校　8点
6〃　長者中学校　5点

男子 500m

1位　戸田金作（二中）　43秒8 大会新
2〃　月折智（一中）　44〃7 大会新
3〃　村崎利雄（百石）　45〃3
4〃　小田修治（三条）　46〃2
5〃　吉田光良（一中）　46〃5
6〃　中山勝憲（根城）　46〃8

男子 1,500m

1位　月折智（一中）　2分21秒9 大会新
2〃　村崎利雄（百石）　2〃22〃0 大会新
3〃　戸田金作（二中）　2〃22〃0 大会新
4〃　浅坂進（百石）　2〃22〃5 大会新
5〃　成田博一（下田）　2〃22〃6 大会新
6〃　吉田光良（一中）　2〃22〃9 大会新

男子 3,000m

1位　柴田一則（一中）　5分01秒8 大会新
2〃　若林勝治（百石）　5〃03〃0 大会新
3〃　立花隆永（長者）　5〃05〃7 大会新
4〃　田中徹（根城）　5〃06〃9 大会新
5〃　八重垣豊晴（下田）　5〃07〃2 大会新
6〃　金浜康光（長者）　5〃07〃3 大会新

男子 5,000m

1位　若林勝治（百石）　8分39秒9
2〃　馬場昌（百石）　8〃40〃1
3〃　柴田一則（一中）　8〃40〃2
4〃　金浜康光（長者）　8〃40〃7

5位　小　田　　司（百石）　8分41秒6
6〃　江　渡　　昭（下田）　8〃42〃1

男子 2,000m リレー

1位　百石中（村崎・若林・馬場・小田）　3分15秒3
2〃　長者中　3〃17〃5
3〃　根城中　3〃20〃3
4〃　二　中　3〃22〃4
5〃　三戸中　3〃23〃7
6〃　下長中　3〃28〃4

男子総合

1位　百石中学校　33点
2〃　第一中学校　24点
3〃　長者中学校　16点
4〃　第二中学校　13点
5〃　根城中学校　8点
6〃　下田中学校　5点

男女総合優勝　百石中学校　64点

第29回　昭和54年1月27日～28日　長根リンク

女子 500m

1位　細越篤子（小中野）　50秒2
2〃　田名部久美子（二中）　50〃8
3〃　滝沢幸江（根城）　52〃3
4〃　吉田まき子（百石）　53〃1
5〃　大坂孝子（根城）　54〃1
6〃　畑山聡子（白銀）　54〃4

女子 1,000m

1位　細越篤子（小中野）　1分43秒8
2〃　沢向美幸（明治）　1〃53〃5
3〃　大坂孝子（根城）　1〃54〃1
4〃　畑山聡子（白銀）　1〃55〃9
5〃　滝沢幸江（根城）　1〃56〃0
6〃　石田寿子（百石）　1〃58〃3

女子 1,500m

1位　西村亜希子（根城）　2分54秒4
2〃　佐々木寿子（百石）　2〃54〃5
3〃　鈴木陽子（大舘）　2〃54〃7
4〃　堤　真紀子（下田）　2〃54〃9
5〃　石田寿子（百石）　2〃55〃0
6〃　市沢千賀子（長者）　2〃55〃2

女子 3,000m

1位　吉田まき子（百石）　5分53秒9
2〃　市沢千賀子（長者）　5〃54〃1
3〃　佐々木寿子（百石）　5〃54〃6
4〃　堤　真紀子（下田）　5〃54〃7
5〃　西村亜希子（根城）　5〃55〃4
6〃　田名部久美子（二中）　5〃56〃6

女子 2,000m リレー

1位　根城中（滝沢・大坂・西村・太田）　3分41秒1
2〃　百石中　3〃47〃7
3〃　長者中　3〃54〃2
4〃　二　中　3〃56〃0
5〃　下田中　4〃01〃4

女子総合

1位　根城中学校　26点
2〃　百石中学校　26点
3〃　小中野中学校　12点
4〃　長者中学校　10点
5〃　第二中学校　9点
6〃　下田中学校　8点

男子 500m

1位　中山勝憲（根城）　45秒0
2〃　馬渡将隆（三条）　45〃2
3〃　島谷彰（長者）　45〃6
4〃　成田博一（下田）　46〃8
5〃　福尾浩二（一中）　47〃4
6〃　立花英人（下長）　47〃8

男子 1,500m

1位　立花英人（下長）　2分34秒2
2〃　成田博一（下田）　2〃34〃7
3〃　小田司（百石）　2〃36〃9
4〃　鳥谷彰（長者）　2〃37〃0
5〃　中山勝憲（根城）　2〃37〃4
6〃　沼沢博文（長者）　2〃40〃2

男子 3,000m

1位　金浜康光（長者）　5分17秒9
2〃　馬場昌（百石）　5〃18〃1
3〃　若林勝治（百石）　5〃18〃3
4〃　田口俊彦（下長）　5〃18〃6
5〃　福尾浩二（一中）　5〃18〃8
6〃　五十嵐勉（長者）　5〃19〃2

男子 5,000m

1位　金浜康光（長者）　8分36秒8 大会新
2〃　馬場昌（百石）　8〃37〃1 大会新
3〃　五十嵐勉（長者）　8〃38〃8 大会新
4〃　百目木仁（明治）　8〃38〃9 大会新
5〃　横向正樹（下田）　8〃41〃6
6〃　川口博樹（下田）　8〃41〃9

男子 2,000m リレー

1位　長者中（鳥谷・五十嵐・金浜・沼沢）　3分14秒3
2〃　百石中　3〃17〃5
3〃　下田中　3〃18〃1
4〃　下長中　3〃21〃0

5位　根城中　3分21秒2
6〃　三条中　3〃23〃8

男子総合

1位　長者中学校　31点
2〃　百石中学校　23点
3〃　下田中学校　15点
4〃　下長中学校　13点
5〃　根城中学校　10点
6〃　三条中学校　6点

男女総合優勝　百石中学校　49点

第30回　昭和55年1月19日～20日　長根リンク

女子 500m

1位　市沢　千賀子（長者）　51秒08
2〃　西村　亜希子（根城）　52〃56
3〃　畑山　聡子（白銀）　53〃02
4〃　前川原　央子（下田）　53〃02
5〃　渡辺　雅子（根城）　53〃04
6〃　沢向　美幸（明治）　53〃08

女子 1,000m

1位　市沢　千賀子（長者）　1分41秒77大会新
2〃　前川原　央子（下田）　1〃49〃81
3〃　倉内　留美（百石）　1〃50〃86
4〃　沢向　美幸（明治）　1〃51〃05
5〃　畑山　聡子（白銀）　1〃51〃57
6〃　渡辺　雅子（根城）　1〃51〃84

女子 1,500m

1位　佐々木　寿子（百石）　2分47秒10
2〃　沢頭　泉（下田）　2〃48〃00
3〃　堤　真紀子（下田）　2〃48〃23
4〃　中野渡　あゆみ（根城）　2〃48〃71
5〃　鈴木　陽子（大舘）　2〃49〃34
6〃　平野　美有紀（根城）　2〃52〃42

女子 3,000m

1位　佐々木　寿子（百石）　5分48秒95
2〃　沢頭　泉（下田）　5〃49〃64
3〃　境　真紀子（下田）　5〃49〃85
4〃　鈴木　陽子（大舘）　5〃50〃17
5〃　平野　美有紀（根城）　5〃50〃63
6〃　久保田　美樹（長者）　5〃51〃15

女子 2,000m リレー

1位　長者中（板橋・久保田・福田・市沢）　3分34秒05
2〃　根城中　3〃35〃18
3〃　下田中　3〃35〃19
4〃　百石中　3〃38〃24

女子総合

1位　下田中学校　30.5点
2〃　長者中学校　19点
3位　百石中学校　19点
4〃　根城中学校　19点
5〃　白銀中学校　5.5点
6〃　大舘中学校　5点

男子 500m

1位　鳥谷　彰（長者）　44秒27
2〃　成田　博一（下田）　45〃05
3〃　南舘　義孝（長者）　45〃63
4〃　菅　宏（三条）　46〃24
5〃　八重垣　豊晴（下田）　46〃57
6〃　米田　昌弘（根城）　46〃94

男子 1,500m

1位　成田　博一（下田）　2分24秒24
2〃　鳥谷　彰（長者）　2〃24〃40
3〃　沼沢　博文（長者）　2〃25〃90
4〃　八重垣　豊晴（下田）　2〃26〃61
5〃　田口　俊彦（下長）　2〃27〃00
6〃　堀内　（下長）　2〃31〃98

男子 3,000m

1位　江渡　昭（下田）　4分58秒68大会新
2〃　百目木　仁（明治）　4〃59〃11大会新
3〃　南舘　美孝（長者）　4〃59〃70大会新
4〃　米田　昌弘（根城）　4〃59〃86大会新
5〃　金田　英之（一中）　4〃59〃89大会新
6〃　田中　（下長）　5〃00〃36大会新

男子 5,000m

1位　五十嵐　勉（長者）　8分38秒25
2〃　岩岡　正浩（一中）　8〃38〃41
3〃　江渡　昭（下田）　8〃38〃49
4〃　百目木　仁（明治）　8〃38〃72
5〃　金田　英之（一中）　8〃39〃20
6〃　大島　央旭（三条）　8〃40〃63

男子 2,000m リレー

1位　長者中（沼沢・南舘・五十嵐・鳥谷）　3分09秒78大会新
2〃　下田中　3〃15〃28
3〃　一中　3〃17〃89
4〃　三条中　3〃20〃08
5〃　根城中　3〃22〃35
6〃　明治中　3〃25〃77

男子総合

1位　長者中学校　35点
2〃　下田中学校　31点
3〃　第一中学校　13点
4〃　明治中学校　9点
5〃　三条中学校　7点
6〃　根城中学校　6点

男女総合優勝　下田中学校　61.5点

第31回　昭和56年１月21日～22日　長根リンク

女子 500m

1位	倉内留美	（百石）	47秒28大会新
2〃	沢向美幸	（明治）	48〃75
3〃	畑山聡子	（白銀）	50〃22
4〃	渡辺雅子	（根城）	52〃19
5〃	細越恵子	（小中野）	53〃15
6〃	馬場絹子	（百石）	53〃88

女子 1,000m

1位	沢向美幸	（明治）	1分40秒11大会新
2〃	倉内留美	（百石）	1〃42〃00
3〃	伊藤弘子	（明治）	1〃46〃65
4〃	畑山聡子	（白銀）	1〃46〃81
5〃	渡辺雅子	（根城）	1〃48〃73
6〃	福田隆子	（長者）	1〃50〃44

女子 1,500m

1位	佐々木寿子	（百石）	2分32秒09大会新
2〃	鈴木陽子	（明舘）	2〃34〃06大会新
3〃	中野真紀	（白石）	2〃40〃88大会新
4〃	上舘千恵子	（根城）	2〃42〃37大会新
5〃	平野美有紀	（根城）	2〃42〃55大会新
6〃	百目木千寿子	（明治）	2〃43〃46大会新

女子 3,000m

1位	中野真紀	（百石）	5分42秒10
2〃	鈴木陽子	（大舘）	5〃43〃16
3〃	上舘千恵子	（根城）	5〃43〃36
4〃	平野美有紀	（根城）	5〃44〃48
5〃	福田素子	（長者）	5〃44〃61
6〃	木村淳子	（一中）	5〃45〃18

女子 2,000m リレー

1位	百石中	（中野・倉内・馬場・佐々木）	3分31秒24大会新
2〃	明治中		3〃39〃54
3〃	根城中		3〃50〃42
4〃	長者中		3〃53〃03
5〃	下田中		4〃15〃28
6〃	第一中		4〃23〃01

女子総合

1位	百石中学校	34点
2〃	明治中学校	21点
3〃	根城中学校	21点
4〃	大舘中学校	10点
5〃	白銀中学校	7点
6〃	長者中学校	6点

男子 500m

1位	沼沢博文	（長者）	43秒75大会新
2〃	平内晋也	（二中）	45〃57
3〃	西舘力哉	（百石）	45〃63
4位	岡田英	（三条）	45秒91
5〃	小松多津谷	（小中野）	45〃95
6〃	沼沢道雄	（根城）	46〃05

男子 1,500m

1位	米田昌弘	（根城）	2分15秒18大会新
2〃	沼沢博文	（長者）	2〃18〃51大会新
3〃	沼沢道雄	（根城）	2〃20〃30大会新
4〃	夏堀尚治	（明治）	2〃23〃55
5〃	清川一栄	（三条）	2〃24〃41
6〃	大島央旭	（三条）	2〃24〃85

男子 3,000m

1位	米田昌弘	（根城）	4分49秒45大会新
3〃	百目木仁	（明治）	4〃49〃49大会新
4〃	田中卓也	（下田）	4〃50〃47大会新
5〃	馬場大和	（百石）	4〃50〃71大会新
6〃	岩岡正浩	（一中）	4〃50〃93大会新
6〃	佐藤和宏	（市川）	4〃50〃95大会新

男子 5,000m

1位	百目木仁	（明治）	8分08秒45大会新
2〃	大島央旭	（三条）	8〃08〃53大会新
3〃	馬場大和	（百石）	8〃08〃65大会新
4〃	岩岡正浩	（一中）	8〃08〃82大会新
5〃	田中卓也	（下田）	8〃09〃12大会新
6〃	佐々木健	（百石）	8〃09〃25大会新

男子 2,000m リレー

1位	明治中	（山田・百目木・夏堀・三浦）	3分09秒37大会新
2〃	根城中		3〃09〃77大会新
3〃	三条中		3〃11〃27
4〃	長者中		3〃14〃53
5〃	百石中		3〃14〃92
6〃	小中野中		3〃18〃54

男子総合

1位	根城中学校	22点
2〃	明治中学校	20点
3〃	三条中学校	15点
4〃	長者中学校	14点
5〃	百石中学校	14点
6〃	下田中学校	6点

男女総合優勝　百石中学校　48点

県南地区中学校スピードスケート競技会

（昭和43年）

此の大会は１回だけ開催されている

第１回　昭和43年１月21日　長根リンク

女子 500m

１位	木村	孝子（根城）	60秒3
２〃	佐々木	信枝（根城）	60〃5
３〃	大橋	綾子（根城）	63〃5
４〃	後村	敬子（下長）	64〃7
５〃	相馬	たつ子（下長）	65〃7
６〃	小芝	優子（根城）	66〃3

女子 1,000m

１位	木村	孝子（根城）	2分09秒7
２〃	佐々木	信枝（根城）	2〃12〃5
３〃	高橋	玲子（長者）	2〃14〃9
４〃	後村	敬子（下長）	2〃15〃6
５〃	小芝	優子（根城）	2〃16〃2
６〃	山下	悦子（下長）	2〃23〃0

男子 500m

１位	山田	隆（明治）	51秒2
２〃	小笠原	寿（下長）	51〃4
３〃	金浜	操（根城）	51〃6
４〃	二沢平	勝弘（根城）	52〃2
５〃	山田	勉（明治）	52〃7
６〃	佐々木	芳樹（百石）	52〃7

男子 1,500m

１位	佐々木	芳樹（百石）	2分44秒7
２〃	山田	隆（明治）	2〃45〃4
３〃	小笠原	寿（下長）	2〃45〃6
４〃	二沢平	勝弘（根城）	2〃45〃8
５〃	白石	乾喜（三中）	2〃45〃8
６〃	上村	和志雄（下長）	2〃48〃0

青森県中学校スケート競技新人戦

（昭和39年２月９日～昭和53年12月17日）

第１回　昭和39年２月９日　長根リンク

女子 500m

１位	二宮	和子（三中）	73秒7
２〃	津島	（三中）	
３〃	佐藤	（根城）	

女子 1,000m

１位	今田	睦子（三中）	2分22秒8
２〃	北山	光子（根城）	
３〃	津島	（三中）	

女子 1,500m

１位	今田	睦子（三中）	3分47秒9
２〃	北山	光子（根城）	
３〃	二宮	和子（三中）	

女子 1,600m リレー

１位	根城中	（佐藤・根城・中村・北山） 5分28秒0
２〃	長者中	
３〃	二中	

女子総合

１位	第三中学校	31点
２〃	根城中学校	22点
３〃	長者中学校	
４〃	第二中学校	
５〃	第一中学校	
６〃	下長中学校	

男子 500m

１位	井出	敏夫（根城）	57秒8
２〃	山田	（小中野）	
３〃	岡沼	良明（長者）	

男子 1,500m

１位	出町	和助（明治）	3分09秒3
２〃	田中	信明（根城）	
３〃	岡沼	良明（長者）	

男子 3,000m

１位	出町	和助（明治）	6分26秒6
２〃	木村	（下長）	
３〃	百目木	（根城）	

男子 2,000m リレー

１位	根城中	（井出・百目木・小芝・田中） 4分12秒8
２〃	一中	
３〃	小中野中	

男子総合

１位	根城中学校	24点
２〃	明治中学校	12点
３〃	第一中学校	11点
４〃	小中野中学校	
５〃	長者中学校	
６〃	下長中学校	

第２回新聞に記事ナシ

第３回（南部地区）

昭和41年２月９日　長根リンク

女子 500m

１位	大　橋	（長者）	71秒8 大会新
２〃	木村孝子	（根城）	72〃0 大会新
３〃	大　橋	（根城）	72〃5 大会新
４〃	角田知子	（下長）	73〃4 大会新
５〃	石藤秀子	（第二）	74〃2
６〃	菅原光世	（三中）	74〃6

女子 1,000m

１位	松本富美子	（根城）	2分18〃5 大会新
２〃	後村敬子	（下長）	2〃32〃1
３〃	大崎千恵子	（三中）	2〃32〃7
４〃	高　橋	（長者）	2〃33〃8
５〃	根　城	（長者）	2〃34〃3
６〃	佐々木	（一中）	2〃34〃6

女子 1,500m

１位	松本富美子	（根城）	3分31秒5 大会新
２〃	大崎千恵子	（三中）	3〃56〃9
３〃	菅原光世	（三中）	4〃05〃1
４〃	太田	（長者）	4〃05〃4
５〃	木村孝子	（根城）	4〃06〃1
６〃	田村啓子	（二中）	4〃06〃2

女子 2,000m リレー

１位	根城中		5分00秒6 大会新
２〃	長者中		5〃10〃5 大会新
３〃	三　中		5〃16〃6 大会新
４〃	下長中		5〃17〃2 大会新
５〃	二　中		5〃19〃8 大会新

男子 500m

１位	原田喜彦	（下長）	52秒3 大会新
２〃	高橋博郁	（一中）	53〃4 大会新
３〃	住吉	（根城）	53〃5 大会新
４〃	中村	徹（一中）	53〃7 大会新
５〃	工藤敏幸	（三中）	54〃0 大会新
６〃	若山博之	（小中野）	55〃5 大会新

第子 1,500m

１位	山口宏道	（二中）	2分49秒0 大会新
２〃	小野敏彦	（根城）	2〃55〃3 大会新
３〃	慶長	正（三中）	2〃58〃3 大会新
４〃	中村	徹（一中）	2〃58〃7 大会新
５〃	住吉	（根城）	2〃59〃0 大会新
６〃	二沢平勝弘	（根城）	3分01秒2 大会新

男子 3,000m

１位	原田喜彦	（下長）	5分53秒3 大会新
２〃	高村博郁	（一中）	5〃53〃4 大会新
３位	山口宏道	（二中）	5分53秒6 大会新
４〃	小野敏彦	（根城）	5〃54〃1 大会新
５〃	大堀利美	（下長）	6〃13〃3 大会新
６〃	小向	力（百石）	6〃27〃6

男子 2,000m リレー

１位	三	中学校	3分52秒8 大会新
２〃	下長	中学校	3〃55〃7 大会新
３〃	二	中学校	3〃56〃2 大会新
４〃	一	中学校	3〃57〃6 大会新
５〃	根城	中学校	4〃12〃1 大会新
６〃	長者	中学校	4〃21〃2

第４回（南部地区）

昭和42年２月11日～12日　長根リンク

女子 500m

１位	佐々木信枝	（根城）	66秒0 大会新
２〃	根城洋子	（長者）	66〃2 大会新
３〃	後村敬子	（下長）	66〃8 大会新
４〃	石垣裕子	（長者）	67〃1 大会新
５〃	野村万恵	（長者）	70〃9 大会新
６〃	西山恵子	（下長）	73〃2

女子 1,000m

１位	木村孝子	（根城）	2分09秒9 大会新
２〃	小芝優子	（根城）	2〃16〃0 大会新
３〃	大南優子	（二中）	2〃18〃1 大会新
４〃	高橋玲子	（長者）	2〃18〃6
５〃	山下悦子	（下長）	2〃19〃8
６〃	佐々木信枝	（根城）	2〃20〃0

女子 1,500m

１位	木村孝子	（根城）	3分15秒2 大会新
２〃	後村敬子	（下長）	3〃30〃6 大会新
３〃	根城洋子	（長者）	3〃34〃9
４〃	大　橋	（根城）	3〃36〃5
５〃	高橋玲子	（長者）	3〃38〃1
６〃	大南優子	（二中）	3〃39〃4

女子 2,000m リレー

１位	根城中（佐々木・小芝・大橋・木村）		4分27秒8 大会新
２〃	長者中		4〃33〃7 大会新
３〃	下長中		4〃56〃7 大会新
４〃	二　中		5〃01〃0
５〃	三　中		5〃07〃0

男子 500m

１位	金浜	操（根城）	54秒0
２〃	二沢平勝弘	（根城）	54〃6
３〃	白石幹喜	（三中）	55〃0
４〃	斉藤敏男	（二中）	55〃6
５〃	小笠原	寿（下長）	55〃7

6位　田　村　　勉（二中）　　56秒0

男子 1,500m

1位　山　田　　隆（明治）　2分50秒9
2〃　上　村　和志雄（下長）　2〃52〃7
3〃　二沢平　勝　弘（根城）　2〃56〃1
4〃　竹　子　隆　昭（三中）　2〃56〃9
5〃　広　瀬　芳　雄（根城）　2〃57〃3
6〃　佐　藤　光　洋（百石）　2〃58〃6

男子 3,000m

1位　山　田　　隆（明治）　5分51秒2　大会新
2〃　小笠原　　寿（下長）　5〃56〃6
3〃　佐　藤　光　洋（百石）　5〃56〃7
4〃　中　田　敏　彦（三中）　5〃56〃9
5〃　竹　子　隆　昭（三中）　5〃59〃1
6〃　田　村　　勉（二中）　5〃59〃2

男子 2,000m リレー

1位　根城中（二沢平(勝)・二沢平・広瀬・金浜）
　　3分49秒0　大会新
2〃　百石中　　3〃50〃1　大会新
3〃　下長中　　3〃50〃4　大会新
4〃　三　中　　3〃50〃6　大会新
5〃　明治中　　3〃51〃1　大会新
6〃　豊　崎　　3〃58〃5

第5回（南部地区）

昭和43年2月11日　長根リンク

女子 500m

1位　佐々木　信　枝（根城）　　60秒3　大会新
2〃　林　　恵　子（根城）　　71〃4
3〃　伊　藤　加寿江（長者）　71〃7
4〃　木　村　友　子（下長）　72〃7
5〃　山　田　裕　子（長者）　72〃8
6〃　古　舘　陽　子（下長）　74〃2

女子 1,000m

1位　小　芝　優　子（根城）　2分10秒6
2〃　山　下　悦　子（下長）　2〃11〃4
3〃　佐々木　信　枝（根城）　2〃17〃5
4〃　柴　田　旬　子（長者）　2〃24〃0
5〃　高　橋　幸　子（下長）　2〃28〃2
6〃　大久保　きみ子（長者）　2〃29〃8

女子 1,500m

1位　山　下　悦　子（下長）　3分15秒1　大会新
2〃　小　芝　優　子（根城）　3〃15〃2　大会新
3〃　高　橋　幸　子（下長）　3〃42〃0
4〃　中　村　真佐子（根城）　3〃52〃5
5〃　大久保　きみ子（長者）　3〃58〃5
6〃　山　田　裕　子（長者）　4〃00〃7

女子 2,000m リレー

1位　根城中（小芝・林・古舘・佐々木）
　　4分31秒1
2〃　下長中　　4〃42〃5
3〃　長者中　　4〃52〃5
4〃　二　中　　5〃42〃2

女子総合

1位　根城中学校　　35点
2〃　下長中学校　　26点
3〃　長者中学校　　17点

男子 500m

1位　白　石　幹　喜（三中）　　51秒8　大会新
2〃　山　田　　勉（明治）　　52〃3　大会新
3〃　吉　田　　豊（下長）　　53〃5
4〃　山　内　常　男（豊崎）　　55〃3
5〃　石　橋　　昇（三中）　　55〃6
6〃　本　堂　俊　夫（一中）　　55〃7

男子 1,500m

1位　松　田　秀　美（明治）　2分48秒2　大会新
2〃　白　石　幹　喜（三中）　2〃52〃1
3〃　山　田　　勉（明治）　2〃56〃1
4〃　藤　村　浩　治（三戸）　2〃57〃1
5〃　大　沢　里　志（下長）　2〃58〃7
6〃　根　城　正　人（根城）　2〃58〃9

男子 3,000m

1位　松　田　秀　美（明治）　5分44秒5　大会新
2〃　大　沢　里　志（下長）　5〃58〃9
3〃　田　村　俊　夫（明治）　5〃59〃0
4〃　音喜多　晃　浩（小中野）　5〃59〃1
5〃　中　村　長　一（下長）　6〃00〃7
6〃　沼　端　　実（百石）　6〃00〃8

男子 2,000m リレー

1位　下長中（吉田・大沢博・大沢里・中村）
　　3分46秒0　大会新
2〃　百石中　　3〃58〃4
3〃　豊崎中　　4〃00〃5
4〃　長者中　　4〃00〃6
5〃　一　中　　4〃00〃8
6〃　二　中　　4〃02〃5

男子総合

1位　明治中学校　　25点
2〃　下長中学校　　19点
3〃　第三中学校　　13点

第6回(南部地区)コンディション不良のため中止

第７回（南部地区）

昭和45年２月11日　長根リンク

女子 500m

1位	小芝弘子	(根城)	62秒9
2〃	田中	(二中)	64〃6
3〃	山口	(二中)	67〃0
4〃	村田	(長者)	68〃1
5〃	馬場	(百石)	73〃2
6〃	田中舘	(長者)	73〃7

女子 1,000m

1位	村本尚子	(三条)	2分17秒0
2〃	馬場	(百石)	2〃19〃8
3〃	山口	(二中)	2〃24〃3
4〃	中村	(根城)	2〃24〃8
5〃	海野	(一中)	2〃25〃6
6〃	坂上	(下長)	2〃30〃2

女子　1,500m

1位	村本尚子	(三条)	3分18秒1
2〃	小芝	(根城)	3〃20〃4
3〃	吉田	(百石)	3〃26〃8
4〃	田中	(二中)	3〃35〃1
5〃	山口	(二中)	3〃39〃0
6〃	中村	(根城)	3〃41〃0

女子 2,000m リレー

1位	長者中（田中舘・木村・今泉・村田）	4分49秒2
2〃	二中	4〃53〃1
3〃	百石中	5〃06〃6
4〃	根城中	5〃07〃2
5〃	一中	5〃29〃3
6〃	三条中	5〃41〃7

女子総合

1位	第二中学校	23点
2〃	根城中学校	18点
3〃	百石中学校	15点
4〃	三条中学校	13点
5〃	長者中学校	10点
6〃	第一中学校	4点

男子 500m

1位	岩舘（良）	(一中)	51秒3	大会新
2〃	昆	(百石)	52〃0	
3〃	工藤（義）	(百石)	52〃5	
4〃	工藤（武）	(百石)	53〃8	
5〃	久保田	(根城)	54〃1	
6〃	杉沢	(小中野)	54〃2	

男子 1,500m

1位	東徹	(百石)	2分45秒7	大会新
2〃	岩舘（良）	(一中)	2〃51〃0	
3〃	昆	(百石)	2〃56〃8	
4位	工藤（武）	(百石)	2分56秒9	
5〃	田名部	(下長)	2〃57〃9	
6〃	遠瀬	(小中野)	2〃57〃9	

男子 3,000m

1位	東徹	(百石)	5分33秒1	大会新
2〃	在家	(根城)	5〃47〃5	
3〃	遠瀬	(小中野)	5〃49〃8	
4〃	田名部（和）	(下長)	5〃50〃5	
5〃	工藤（義）	(百石)	5〃50〃8	
6〃	田名部（幸）	(下長)	5〃51〃5	

男子 2,000m リレー

1位	百石中（工藤(義)・工藤(武)・昆・東）	3分46秒8
2〃	三条中	3〃54〃0
3〃	下長中	3〃55〃2
4〃	長者中	3〃58〃5
5〃	三戸中	3〃59〃8
6〃	小中野中	4〃05〃4

男子総合

1位	百石中学校	39点
2〃	第一中学校	11点
3〃	下長中学校	10点
4〃	小中野中学校	7点
4〃	根城中学校	7点
6〃	三条中学校	5点

第８回（南部地区）

昭和46年２月21日　長根リンク

女子 500m

1位	田中肇子	(二中)	57秒1	大会新
2〃	村田圭子	(長者)	57〃9	大会新
3〃	田村	(二中)		

女子 1,000m

1位	村田圭子	(長者)	2分02秒1	大会新
2〃	山口和子	(二中)	2〃02〃7	大会新
3〃	田中肇子	(二中)	2〃07〃6	大会新
4〃	村本尚子	(三条)	2〃07〃8	大会新

女子 1,500m

1位	山口和子	(二中)	3分12秒6	大会新
2〃	鈴木	(二中)		
3〃	吉田	(百石)		

女子 2,000m リレー

1位	二中（田中・山口(文)・田村・山口(和)）	4分14秒3	大会新
2〃	三条中		
3〃	根城中		

女子総合

1〃	第二中学校	39点
2〃	長者中学校	17点

3位　三条中学校　12点
4〃　根城中学校　7点
5〃　百石中学校　5点
6〃　下長中学校　4点

男子 500m

1位　杉　沢　祐利生（小中野）　49秒4 大会新
2〃　北　村　（根城）
3〃　佐々木　（明治）

男子 1,500m

1位　吉　本　肇（根城）　2分40秒7 大会新
2〃　杉　沢　祐利生（小中野）　2〃42〃3 大会新
3〃　田　中　（百石）　2〃42〃9 大会新
4〃　三　村　（百石）　2〃43〃3 大会新
5〃　田名部　幸　夫（下長）　2〃44〃8 大会新

男子 3,000m

1位　田名部　幸　夫（下長）　5分26秒2 大会新
2〃　木　村　（百石）　5〃26〃8 大会新
3〃　佐々木　（明治）　5〃27〃1 大会新
4〃　佐々木　（根城）　5〃27〃2 大会新

男子 2,000mリレー

1位　根城中（小笠原・吉本・松橋・北村）　3分43秒0 大会新
2〃　明治中
3〃　三条中

男子総合

1位　根城中学校　22点
2〃　百石中学校　19点
3〃　小中野中学校　13点
4〃　明治中学校　13点
5〃　下長中学校　10点
6〃　三条中学校　4点

第9回（南部地区）

昭和47年2月20日　長根リンク

女子 500m

1位　夏　堀　文　子（根城）　59秒9
2〃　浅　利　（長者）
3〃　南　部　清　子（二中）

女子 1,000m

1位　久　保　ルミ子（根城）　2分02秒8
2〃　田　村　（二中）
3〃　橋　本　隆　子（二中）

女子 1,500m

1位　久　保　ルミ子（根城）　3分17秒3
2〃　南　部　清　子（二中）
3〃　夏　堀　文　子（根城）

女子 2,000mリレー

1位　根城中（久保・高橋・小笠原・夏堀）　4分09秒4 大会新

女子総合

1位　根城中学校　30点
2〃　第二中学校　27点
3〃　長者中学校　12点
4〃　百石中学校
5〃　下長中学校
6〃　第一中学校

男子 500m

1位　板　橋　宝（長者）　50秒7
2〃　上　野　（三条中）
3〃　福　田　（長者）

男子 1,500m

1位　工　藤　忠　彦（百石）　2分43秒0
2〃　田名部　（下長）
3〃　佐々木　（根城）

男子 3,000m

1位　谷　川　君　雄（百石）　5分42秒7
2〃　佐々木　（根城）
3〃　金　浜　（長者）

男子 2,000mリレー

1位　根城中（服部・猪股・久保田・佐々木）　3分27秒2 大会新
2〃　百石中　3〃28〃5 大会新
3〃　長者中　3〃31〃6 大会新
4〃　三条中　3〃36〃9 大会新

男子総合

1位　百石中学校　25点
2〃　根城中学校　22.5点
3〃　長者中学校　19点
4〃　三条中学校
5〃　下長中学校
6〃　第一中学校

第10回　（南部地区）

昭和48年2月17日～18日　長根リンク

女子 500m

1位　市　川　真貴子（長者）　53秒2 大会新
2〃　井　上　美　鈴（根城）　53〃9 大会新
3〃　南　部　靖　子（二中）　56〃6 大会新
4〃　木　村　（益）（百石）　57〃7
5〃　小笠原　祐美子（根城）　58〃3
6〃　木　村　孝　子（百石）　59〃1

女子 1,000m

1位　市　川　真貴子（長者）　2分01秒7 大会新
2〃　斉　藤　真　美（長者）　2〃01〃9 大会新
3〃　橋　本　隆　子（二中）　2〃02〃8
4〃　十日市　順　子（一中）　2〃13〃9
5〃　井　上　美　鈴（根城）　2〃14〃9
6〃　木　村　（益）（百石）　2〃18〃0

女子 1,500m

1位	久保 ルミ子	(根城)	2分59秒7	大会新
2〃	斉藤	(長者)	3〃02〃3	大会新
3〃	橋本 隆子	(二中)	3〃02〃7	大会新
4〃	小笠原 祐美子	(根城)	3〃08〃4	大会新
5〃	平 京子	(百石)	3〃12〃5	大会新
6〃	小関	(長者)	3〃13〃2	

女子 2,000m リレー

1位	長者中 (小関・岩岡・斉藤・市川)	4分07秒4	大会新
2〃	根城中	4〃21〃1	
3〃	二中	4〃34〃7	
4〃	下長中	4〃56〃8	
5〃	百石中	4〃59〃0	

女子総合

1位	長者中学校	29点
2〃	根城中学校	23点
3〃	第二中学校	16点
4〃	百石中学校	9点
5〃	第一中学校	3点
6〃	下長中学校	3点

男子 500m

1位	下村芳弘	(下長)	47秒8	大会新
2〃	山下	(三条)	48〃6	大会新
3〃	小向	(一中)	49〃6	
4〃	北村利則	(根城)	49〃8	
4〃	出町	(明治)	49〃8	
6〃	向井	(一中)	50〃8	

男子 1,500m

1位	下平 聡	(長者)	2分49秒2	
2〃	佐々木	(根城)	2〃49〃9	
3〃	下野滋雄	(三中)	2〃50〃3	
4〃	山下	(三条)	2〃51〃9	
5〃	小笠原	(一中)	2〃52〃2	
6〃	斉藤	(一中)	2〃52〃9	

男子 3,000m

1位	下村芳弘	(下長)	5分21秒8	大会新
2〃	北村利則	(根城)	5〃22〃2	大会新
3〃	向井	(一中)	5〃28〃7	
4〃	田名部	(下長)	5〃30〃4	
5〃	小笠原	(百石)	5〃30〃8	
6〃	小橋	(二中)	5〃31〃1	

男子 2,000m リレー

1位	長者中 (福田・板橋・下平・番沢)	3分29秒6	
2〃	根城中	3〃31〃7	
3〃	百石中	3〃37〃3	
4〃	二中	3〃52〃2	
5〃	是川中	3〃53〃3	
6位	三条中	3分56秒9	

男子総合

1位	根城中学校	18点
2〃	下長中学校	15点
3〃	第一中学校	12点
3〃	長者中学校	12点
5〃	三条中学校	9点
6〃	百石中学校	6点

第11回（南部地区）

昭和49年2月16日～17日　長根リンク

女子 500m

1位	十日市 順子	(一中)	51秒2	大会新
2〃	市川 真貴子	(根城)	51〃8	
3〃	岩岡 美保	(長者)	53〃8	
4〃	井上 美鈴	(根城)		
5〃	金浜	(長者)		
6〃	平	(百石)		

女子 1,000m

1位	市川 真貴子	(根城)	1分49秒2	大会新
2〃	十日市 順子	(一中)	1〃49〃5	大会新
3〃	井上 美鈴	(根城)	1〃50〃0	大会新
4〃	岩岡 美保	(長者)	1〃50〃1	大会新
5〃	平	(百石)	1〃59〃5	大会新
6〃	小関	(長者)	2〃01〃0	大会新

女子 1,500m

1位	中野益代	(百石)	3分02秒9
2〃	坂口路代	(根城)	3〃03〃4
3〃	遠藤好子	(百石)	3〃06〃9
4〃	二沢平	(根城)	
5〃	三村	(百石)	
6〃	後村	(二中)	

女子 3,000m

1位	坂口路代	(根城)	6分04秒2
2〃	遠藤好子	(百石)	6〃05〃8
3〃	後村	(二中)	6〃06〃6
4〃	中野益代	(百石)	
5〃	金浜	(長者)	
6〃	山本	(百石)	

女子 2,000m リレー

1位	長者中	3分47秒3	大会新
2〃	百石中	3〃59〃0	大会新
3〃	二中	4〃23〃1	
4〃	三中		
5〃	下長中		

女子総合

1位	根城中学校	32点
2〃	百石中学校	29点
3〃	長者中学校	18点

4位　第一中学校
5〃　第二中学校
6〃　第三中学校

男子 500m

1位	番沢由範	(長者)	48秒1	
2〃	川上	(一中)	49〃7	
3〃	豊川	(百石)	50〃1	
4〃	小向	(百石)		
5〃	菊地	(三戸)		
6〃	鳥谷部	(長者)		

男子 1,500m

1位	北村利則	(根城)	2分31秒5	大会新
2〃	吉田	(百石)	2〃31〃6	大会新
3〃	川上	(一中)	2〃39〃2	
4〃	鳥谷部	(長者)		
5〃	上野	(三条)		
6〃	木村	(百石)		

男子 3,000m

1位	佐々木正弘	(根城)	5分20秒6	大会新
2〃	吉田	(百石)	5〃20〃6	大会新
3〃	佐々木	(三中)	5〃20〃7	大会新
4〃	田名部	(下長)	5〃20〃8	大会新
5〃	小笠原　修	(一中)		
6〃	小橋	(二中)		

男子 5,000m

1位	小笠原　修	(一中)	9分10秒8	
2〃	佐々木正弘	(根城)	9〃11〃4	
3〃	後村	(下長)	9〃11〃5	
4〃	中山	(百石)		
5〃	佐々木	(三中)		
6〃	大友	(二中)		

男子 2,000mリレー

1位	二中	3分25秒9	大会新
2〃	三中	3〃26〃7	大会新
3〃	下長中	3〃27〃1	大会新
4〃	長者中		
5〃	百石中		
6〃	三条中		

男子総合

1位	百石中学校	23点
2〃	根城中学校	17点
3〃	第一中学校	17点
4〃	長者中学校	
5〃	第三中学校	
6〃	下長中学校	

第12回（南部地区）

昭和50年2月15日～18日　長根リンク

女子 500m

1位	小笠原由紀	(三条)	55秒8
2〃	昆広子	(根城)	56〃6
3〃	後村明美	(二中)	57〃5
4〃	石田典子	(百石)	
5〃	河原木	(下長)	
6〃	柳瀬	(百石)	

女子 1,000m

1位	沢口恵子	(根城)	1分56秒4
2〃	昆広子	(根城)	1〃56〃9
3〃	二沢平浩子	(根城)	1〃57〃8
4〃	小笠原由紀	(三条)	1〃58〃0
5〃	石田典子	(百石)	1〃58〃2
6〃	伊藤順子	(長者)	2〃00〃4

女子 1,500m

1位	沢口恵子	(根城)	2分44秒2	大会新
2〃	中野益代	(百石)	2〃44〃7	大会新
3〃	金浜洋子	(長者)	2〃50〃1	大会新
4〃	坂口路代	(根城)	2〃55〃0	大会新
5〃	阿部真美子	(根城)	2〃55〃5	大会新
6〃	畠山	(二中)		

女子 3,000m

1位	坂口路代	(根城)	5分53秒6	大会新
2〃	中野益代	(百石)	6〃08〃8	
3〃	阿部真美子	(根城)	6〃21〃7	
4〃	金浜洋子	(長者中)	6〃30〃3	
5〃	北村加智子	(根城)	7〃12〃6	
6〃	松本ハル	(百石)	7〃12〃6	

女子 2,000mリレー

1位	根城中（昆・沢口・二沢平・坂口）	3分43秒4	大会新
2〃	百石中	4〃00〃3	
3〃	長者中	4〃06〃0	
4〃	二中		
5〃	三条中		
6〃	下長中		

女子総合

1位	根城中学校	49点
2〃	百石中学校	22点
3〃	長者中学校	17点
4〃	三条中学校	
5〃	第二中学校	
6〃	下長中学校	

男子 500m

1位	板橋雅則	(明治)	47秒1	大会新
2〃	豊川	(百石)	47〃2	大会新
3〃	浜村幹二	(一中)	47〃5	大会新

4位　栗谷川　　(三中)
5〃　上　村　　(三条)
6〃　大久保　　(長者)

男子 1,500m

1位　大久保　忠　天 (長者)　2分36秒8
2〃　吉　田　　修 (百石)　2〃37〃5
3〃　立　花　睦　章 (長者)　2〃37〃6
4〃　浜　松　幹　二 (一中)　2〃38〃4
5〃　上　村　義　光 (三条)　2〃38〃6
6〃　小笠原　伸　也 (百石)　2〃39〃0

男子 3,000m

1位　吉　田　　修 (百石)　5分20秒0　大会新
2〃　板　橋　隆　益 (長者)　5〃20〃0　大会新
3〃　大　友　　(二中)　5〃21〃9
4〃　福　岡　　(三中)
5〃　中　山　富　男 (百石)
6〃　高　橋　　浩 (百石)

男子 5,000m

1位　板　橋　隆　益 (長者)　9分17秒3
2〃　中　山　富　男 (百石)　9〃17〃9
3〃　高　橋　　浩 (百石)　9〃21〃1
4〃　村　山　通　久 (根城)　9〃25〃6
5〃　福　岡　清　隆 (三中)　9〃25〃7
6〃　四　戸　　司 (長者)　9〃25〃8

男子 2,000mリレー

1位　百石中 (豊川・三村・中山・吉田)　3分21秒4　大会新
2〃　長者中　3〃22〃4　大会新
3〃　三条中　3〃26〃3
4〃　二　中
5〃　一　中
6〃　是川中

男子総合

1位　百石中学校　35.5点
2〃　長者中学校　28点
3〃　第一中学校　9点
4〃　第三中学校
5〃　第二中学校
6〃　明治中学校

第13回（南部地区）

昭和51年2月10日～11日　長根リンク

女子 500m

1位　小笠原　由　紀 (三条)　52秒4
2〃　昆　　広　子 (根城)　52〃5
3〃　三　浦　淑　代 (二中)　53〃9
4〃　西　村　久美子 (長者)　53〃9
5〃　工　藤　恵　子 (根城)　54〃7
6〃　北　村　加智子 (根城)　56〃4

女子 1,000m

1位　小笠原　由　紀 (三条)　1分53秒1
2〃　工　藤　恵　子 (根城)　1〃53〃3
3〃　昆　　広　子 (根城)　1〃53〃4
4〃　石　田　典　子 (百石)　1〃59〃6
5〃　松　本　ハ　ル (百石)　2〃01〃7
6〃　西　村　久美子 (長者)　2〃01〃9

女子 1,500m

1位　中　村　芳　子 (百石)　2分51秒6
2〃　佐々木　国　子 (百石)　2〃53〃1
3〃　沢　口　三恵子 (根城)　2〃53〃2
4〃　阿　部　真美子 (根城)　3〃00〃2
5〃　佐　藤　和　恵 (長者)　3〃01〃6
6〃　松　本　ハ　ル (百石)　3〃15〃9

女子 3,000m

1位　阿　部　真美子 (根城)　6分04秒4
2〃　中　村　芳　子 (百石)　6〃05〃3
3〃　沢　口　三恵子 (根城)　6〃05〃5
4〃　佐々木　国　子 (百石)　6〃33〃0
5〃　佐　藤　和　恵 (長者)　6〃41〃5
6〃　北　向　静　子 (百石)　6〃52〃2

女子 2,000m

1位　根城中 (工藤・阿部・沢口・昆)　3分41秒9　大会新
2〃　百石中　3〃52〃8
3〃　長者中　4〃21〃2
4〃　三条中　4〃23〃6
5〃　三戸中　5〃12〃6

女子総合

1位　根城中学校　40点
2〃　百石中学校　31点
3〃　三条中学校　15点

男子 500m

1位　戸　田　金　作 (二中)　46秒5　大会新
2〃　大久保　忠　夫 (長者)　48〃1
3〃　木　村　真　也 (百石)　48〃1
4〃　平　内　　親 (根城)　49〃4
5〃　番　地　享　勝 (長者)　49〃8
6〃　工　藤　義　彦 (百石)　49〃8

男子 1,500m

1位　大久保　忠　夫 (長者)　2分36秒5
2〃　戸　田　金　作 (二中)　2〃36〃5
3〃　村　崎　利　雄 (百石)　2〃37〃1
4〃　木　村　真　也 (百石)　2〃38〃9
5〃　番　地　享　勝 (長者)　2〃40〃0
6〃　島　村　新　治 (一中)　2〃40〃0

男子 3,000m

1位　高　橋　　浩 (百石)　5分15秒2　大会新
2〃　村　山　通　久 (根城)　5〃19〃5　大会新

3位　岩　岡　錬　次（長者）　5分22秒7
4〃　小笠原　伸　也（百石）　5〃23〃7
5〃　島　村　新　治（一中）　5〃33〃2
6〃　柴　田　一　則（一中）　5〃35〃3

男子 5,000m

1位　高　橋　　浩（百石）　9分14秒5
2〃　村　山　通　久（根城）　9〃25〃7
3〃　村　崎　利　雄（百石）　9〃25〃8
4〃　柴　田　一　則（一中）　9〃26〃8
5〃　工　藤　和　浩（二中）　9〃28〃7
6〃　柳　町　勝　彦（二中）　9〃37〃9

男子 2,000m リレー

1位　第　二　中（橋本・工藤・小橋・戸田）　3分23秒1
2〃　根　城　中
3〃　第　一　中
4〃　三　条　中
5〃　是　川　中
6〃　下　長　中

男子総合

1位　百石中学校　31点
2〃　第二中学校　20点
3〃　長者中学校　19点

第14回（南部地区）

昭和52年2月　　長根リンク

女子 500m

1位　吉　田　まき子（百石）　51秒5
2〃　西　村　久美子（長者）　52〃3
3〃　細　越　篤　子（小中野）　52〃4
4〃　工　藤　　（根城）　52〃6
5〃　滝　沢　　（根城）　53〃2
6〃　三　浦　　（二中）　53〃4

女子 1,000m

1位　吉　田　まき子（百石）　1分46秒3　大会新
2〃　西　村　久美子（長者）　1〃48〃4　大会新
3〃　河　村　　緑（百石）　1〃48〃6　大会新
4〃　三　浦　　（二中）
5〃　阿　部　　（長者）
6〃　斉　藤　　（根城）

女子 1,500m

1位　中　村　芳　子（百石）　2分47秒0
2〃　石　田　寿　子（百石）　2〃47〃2
3〃　佐々木　国　子（百石）　2〃50〃4
4〃　大　坂　孝　子（根城）　2〃56〃0
5〃　佐　藤　　（長者）　2〃57〃0
6〃　斉　藤　　（根城）　3〃01〃0

女子 3,000m

1位　細　越　篤　子（小中野）　5分31秒0　大会新
2位　石　田　典　子（百石）　5分31秒1　大会新
3〃　中　村　芳　子（百石）　5〃31〃2　大会新
4〃　工　藤　恵　子（根城）　5〃31〃4　大会新
5〃　佐々木　国　子（百石）　5〃38〃4　大会新
6〃　大　坂　孝　子（根城）　5〃51〃8　大会新

女子 2,000m リレー

1位　百　石　　3分38秒4　大会新
2〃　根　城　　3〃38〃6　大会新
3〃　長　者　　3〃40〃7　大会新
4〃　二　中　　4〃14〃8
5〃　三　戸　　4〃32〃7
6〃　三　中　　4〃38〃8

女子総合

1位　百石中学校　48点
2〃　根城小学校　19点
3〃　長者中学校　18点
4〃　小中野中学校　10点
5〃　第二中学校　7点
6〃　三戸中学校　2点

男子 500m

1位　戸　田　金　作（二中）　46秒7
2位　岩　舘　正　順（一中）　46〃9
3〃　浅　坂　　進（長者）　47〃2
4〃　月　折　　智（一中）　47〃3
5〃　吉　田　　（一中）　47〃8
6〃　大　野　　（三条）　47〃9

男子 1,500m

1位　村　崎　利　雄（百石）　2分30秒0　大会新
2〃　戸　田　金　作（二中）　2〃30〃1　大会新
3〃　岩　舘　正　順（一中）　2〃30〃5　大会新
4〃　月　折　　智（一中）
5〃　村　本　　（三条）
6〃　小　田　　（三条）

男子 3,000m

1位　村　崎　利　雄（百石）　5分09秒6　大会新
2〃　若　林　勝　治（百石）　5〃10〃4　大会新
3〃　立　花　隆　永（長者）　5〃10〃8　大会新
4〃　柴　田　一　則（一中）　5〃11〃4　大会新
5〃　中　野　啓　介（百石）　5〃11〃4　大会新
6〃　柳　田　勝　彦（二中）　5〃11〃5　大会新

男子 5,000m

1位　立　花　隆　永（長者）　8分42秒3　大会新
2〃　若　林　勝　治（百石）　8〃42〃3　大会新
3〃　柳　田　勝　彦（二中）　8〃45〃0　大会新
4〃　柴　田　一　則（一中）　8〃45〃2　大会新
5〃　馬　場　　昌（百石）　8〃45〃5　大会新
6〃　中　野　啓　介（百石）　8〃50〃6　大会新

男子 2,000m リレー

1位　二　中　　3分18秒5　大会新

2位	一　　中		3分19秒0 大会新
3〃	長　　者		3〃19〃1 大会新
4〃	三　　条		3〃26〃6
5〃	百　　石		3〃29〃4
6〃	三　　戸		3〃30〃7

男子総合

1位	百石中学校	29点
2〃	第一中学校	28点
3〃	第二中学校	22点
4〃	長者中学校	18点
5〃	三条中学校	7点
6〃	三戸中学校	1点

第15回（青森県中学校スケート競技新人戦）

昭和53年2月18日～19日　長根リンク

女子 500m

1位	細越篤子	（小中野）	50秒1 大会新
2〃	吉田まき子	（百石）	50〃2 大会新
3〃	滝沢幸江	（根城）	50〃3 大会新
4〃	福島良子	（百石）	51〃3 大会新
5〃	大坂	（根城）	52〃4
6〃	小野寺	（明治）	53〃7

女子 1,000m

1位	市沢千賀子	（長者）	1分47秒4
2〃	大坂孝子	（根城）	1〃48〃0
3〃	滝沢幸江	（根城）	1〃50〃6
4〃	福島	（百石）	1〃53〃9
5〃	沢頭	（下田）	1〃55〃0
6〃	沼館	（百石）	1〃55〃1

女子 1,500m

1位	西村亜希子	（根城）	2分46秒0 大会新
2〃	市沢千賀子	（長者）	2〃46〃2 大会新
3〃	沢頭泉	（下田）	2〃46〃7 大会新
4〃	堤	（下田）	2〃48〃1
5〃	石田	（百石）	2〃48〃6
6〃	田名部	（二中）	2〃49〃4

女子 3,000m

1位	吉田まき子	（百石）	5分36秒4
2〃	細越篤子	（小中野）	5〃36〃6
3〃	田名部久美子	（二中）	5〃36〃7
4〃	太田	（根城）	5〃38〃0
5〃	西村	（根城）	5〃39〃0
6〃	堤	（下田）	5〃39〃9

女子 2,000m リレー

1位　根城中（大坂・太田・西村・滝沢）　3分32秒4 大会新

2〃	下田中	3〃40〃0
3〃	第二中	3〃59〃4
4〃	第一中	4〃00〃7

百石中オーバーゾーン失格

女子総合

1位	根城中学校	33点
2〃	百石中学校	20点
3〃	下田中学校	14点
4〃	小中野中学校	11点
4〃	長者中学校	11点
6〃	第二中学校	7点

男子 500m

1位	中山勝憲	（根城）	46秒1 大会新
2〃	馬渡将隆	（三条）	46〃8
3〃	鳥谷彰	（長者）	47〃0
4〃	成田	（下田）	47〃2
5〃	神山	（根城）	47〃6
6〃	立花	（下長）	47〃8

男子 1,500m

1位	馬渡将隆	（三条）	2分31秒5
2〃	小田司	（百石）	2〃33〃7
2〃	中山勝憲	（根城）	2〃33〃7
4〃	横向	（下田）	2〃34〃3
5〃	鳥谷	（長者）	2〃35〃1
6〃	成田	（下田）	2〃35〃3
6〃	松本	（三中）	2〃35〃3 6位2名

男子 3,000m

1位	馬場昌	（百石）	5分03秒1 大会新
2〃	若林勝治	（百石）	5〃07〃0 大会新
3〃	村上保	（根城）	5〃07〃1 大会新
4〃	江渡昭	（下田）	5〃07〃2 大会新
5〃	金浜	（長者）	5〃08〃7 大会新
6〃	八重垣	（下田）	5〃12〃1

男子 5,000m

1位	若林勝治	（百石）	8分42秒0 大会新
2〃	江渡昭	（下田）	8〃54〃7
3〃	五十嵐勉	（長者）	8〃54〃9
4〃	金浜	（長者）	8〃58〃1
5〃	中野	（百石）	8〃58〃7
6〃	八重垣	（下田）	8〃58〃8

男子 2,000m リレー

1位　根城中（村上・神山・新戸部・中山）　3分13秒4 大会新

2〃	下田中	3〃14〃2 大会新
3〃	百石中	3〃15〃2 大会新
4〃	三戸中	3〃21〃1
5〃	長者中	3〃22〃1
6〃	三条中	3〃22〃6

男子総合

1位	百石中学校	25、5点
2〃	根城中学校	23、5点
3〃	下田中学校	20、5点
4〃	長者中学校	15点

5位　三条中学校　11点
6〃　下長中学校　1点

第16回　昭和54年2月10日～11日　長根リンク

女子 500m

1位	畑山聡子	(白銀)	50秒8	
2〃	沢向美幸	(明治)	50〃9	
3〃	鈴木陽子	(大舘)	51〃7	
4〃	前川原(史)	(下田)	51〃9	
5〃	福島	(百石)	52〃1	
6〃	前川原(久)	(下田)	53〃6	

女子 1,000m

1位	沢向美幸	(明治)	1分44秒2	大会新
2〃	畑山	(白銀)	1〃46〃4	
3〃	福嶋	(百石)	1〃48〃0	
4〃	板橋	(長者)	1〃48〃1	
5〃	前川原	(下田)	1〃48〃3	
6〃	平野	(根城)	1〃48〃5	

女子 1,500m

1位	市沢千賀子	(長者)	2分42秒1	大会新
2〃	堤真紀子	(下田)	2〃43〃6	大会新
3〃	佐々木寿子	(百石)	2〃43〃7	大会新
4〃	鈴木陽子	(大舘)	2〃44〃2	大会新
5〃	小野寺	(明治)	2〃47〃0	
6〃	馬場	(百石)	2〃48〃7	

女子 3,000m

1位	市沢千賀子	(長者)	5分27秒0	大会新
2〃	佐々木寿子	(百石)	5〃27〃8	大会新
3〃	堤真紀子	(下田)	5〃28〃0	大会新
4〃	西村	(百石)	5〃32〃5	
5〃	沢頭	(下田)	5〃53〃5	
6〃	久保田	(長者)	5〃53〃6	

女子 2,000m

1位	根城中(大田・稲垣・中野渡・西村)		3分36秒6
2〃	下田中		3〃40〃1
3〃	長者中		3〃41〃7
4〃	百石中		3〃42〃8
5〃	二中		3〃56〃0

女子総合

1位	下田中学校	22点
2〃	長者中学校	20点
3〃	百石中学校	19点
4〃	明治中学校	13点
5〃	白銀中学校	11点
6〃	根城中学校	10点

男子 500m

1位	鳥谷彰	(長者)	45秒4	大会新
2〃	菅宏	(三条)	45〃6	大会新
3位	沼沢博文	(長者)	47秒5	
4〃	上久保	(百石)	47〃6	
5〃	村上保	(下田)	47〃8	
6〃	小笠原	(下長)	47〃9	

男子 1,500m

1位	鳥谷彰	(長者)	2分23秒3	大会新
2〃	田口俊彦	(下長)	2〃23〃7	大会新
3〃	成田博一	(下田)	2〃24〃8	大会新
4〃	中村静人	(根城)	2〃25〃8	大会新
5〃	菅宏	(三条)	2〃29〃5	大会新
6〃	沼沢博文	(長者)	2〃30〃6	

男子 3,000m

1位	平富雄	(百石)	5分14秒5	
2〃	横向	(下田)	5〃14〃7	
3〃	八重垣	(下田)	5〃15〃0	
4〃	岩谷	(二中)	5〃15〃2	
5〃	千葉	(根城)	5〃15〃4	
6〃	百目木仁	(明治)	5〃23〃5	
6〃	江渡昭	(下田)	5〃23〃5	

男子 5,000m

1位	金田英之	(一中)	8分35秒6	大会新
2〃	五十嵐勉	(長者)	8〃35〃7	大会新
3〃	百目木仁	(明治)	8〃35〃8	大会新
4〃	大島央旭	(三条)	8〃37〃2	大会新
5〃	小又大洋	(百石)	8〃39〃1	大会新
6〃	川口博樹	(下田)	8〃48〃8	

男子 2,000mリレー

1位	下田中(成田・八重垣・川口・江渡)		3分13秒2 大会新
2〃	長者中		3〃13〃9
3〃	百石中		3〃19〃7
4〃	三条中		3〃20〃1
5〃	下長中		3〃21〃9
6〃	一中		3〃22〃6

女子総合

1位	長者中学校	27点
2〃	下田中学校	22､5点
3〃	三条中学校	13点
4〃	百石中学校	12点
5〃	下長中学校	8点
6〃	第一中学校	7点

第17回　昭和55年2月16日～17日　長根リンク

女子 500m

1位	倉内留美	(百石)	50秒08	大会新
2〃	沢向美幸	(明治)	50〃18	大会新
3〃	福田隆子	(長者)	54〃11	
4〃	吉田	(二中)	55〃28	
5〃	桜橋	(下田)	55〃52	

6位　織　内　（根城）　56秒37

女子 1,000m

1位　沢　向　美　幸（明治）　1分44秒12大会新
2〃　倉　内　留　美（百石）　1〃44〃45
3〃　馬　場　絹　子（百石）　1〃48〃48
4〃　福　田　隆　子（長者）　1〃51〃07
5〃　中　村　（根城）　1〃55〃34
6〃　織　内　（根城）　1〃56〃81

女子 1,500m

1位　佐々木　寿　子（百石）　2分46秒06
2〃　中　野　真　妃（百石）　2〃46〃22
3〃　鈴　木　陽　子（大舘）　2〃46〃23
4〃　平　野　（根城）　2〃47〃16
5〃　中野渡　（根城）　2〃47〃19
6〃　畑　山　聡　子（白銀）　2〃47〃32

女子 3,000m

1位　佐々木　寿　子（百石）　5分37秒90
2〃　鈴　木　陽　子（大舘）　5〃39〃00
3〃　畑　山　聡　子（白銀）　5〃39〃41
4〃　中野渡　（根城）　5〃39〃73
5〃　平　野　（根城）　5〃39〃76
6〃　中川原　（長者）　5〃39〃80

女子 2,000mリレー

1位　百石中（倉内・佐々木・中野・馬場）　3分33秒75
2〃　根城中　3〃37〃80
3〃　長者中　3〃54〃93
4〃　下田中　3〃56〃20
5〃　二　中　4〃11〃34

女子総合

1位　百石中学校　38点
2〃　根城中学校　19点
3〃　長者中学校　12点
4〃　明治中学校　11点
5〃　大舘中学校　9点
6〃　白銀中学校　5点

男子 500m

1位　沼　沢　博　文（長者）　45秒09大会新
2〃　西　舘　力　哉（百石）　47〃39
3〃　夏　堀　尚　治（明治）　47〃45
4〃　小　松　（小中野）　47〃57
5〃　苫米地　（下田）　47〃78
6〃　上　崎　（小中野）　47〃81

男子 1,500m

1位　清　川　一　栄（三条）　2分26秒01
2〃　沼　沢　博　文（長者）　2〃26〃03
3〃　岡　田　英（三条）　2〃28〃95
4〃　小笠原　（根城）　2〃29〃57
5〃　苫米地　（下田）　2〃29〃64
6位　岡　山　（根城）　2分29秒72

男子 3,000m

1位　百目木　仁（明治）　5分01秒06大会新
2〃　岩　岡　正　浩（一中）　5〃01〃18大会新
3〃　清　川　一　栄（三条）　5〃01〃20大会新
4〃　木　村　（下田）　5〃04〃19
5〃　米　田　（根城）　5〃06〃06
6〃　田　中　（下田）　5〃06〃19

男子 5,000m

1位　百目木　仁（明治）　8分39秒19
2〃　伊　藤　保　典（根城）　8〃39〃88
3〃　下　村　信　也（下長）　8〃40〃05
4〃　馬　場　（百石）　8〃40〃13
5〃　大　島　（三条）　8〃43〃34
6〃　岩　岡　正　浩（一中）　8〃48〃54

男子 2,000mリレー

1位　長者中（立花・柳町・通清水・沼沢）　3分18秒62
2〃　根城中　3〃19〃54
4〃　一　中　3〃21〃75
4〃　百石中　3〃23〃80
5〃　明治中　3〃26〃13
6〃　小中野中　3〃31〃61

男子総合

1位　明治中学校　18点
2〃　長者中学校　17点
3〃　三条中学校　16点
4〃　根城中学校　16点
5〃　百石中学校　11点
6〃　第一中学校　10点

第18回　昭和56年2月14日～15日　長根リンク

女子 500m

1位　倉　内　留　美（百石）　47秒90大会新
2〃　助　川　安芸子（二中）　49〃50大会新
3〃　細　越　恵　子（小中野）　50〃00大会新
4〃　福　田　隆　子（長者）　50〃91
5〃　渡　辺　（根城）　51〃40
6〃　三　浦　（根城）　52〃13

女子 1,000m

1位　倉　内　留　美（百石）　1分40秒23大会新
2〃　伊　藤　弘　子（明治）　1〃44〃34
3〃　福　田　隆　子（長者）　1〃44〃36
4〃　助　川　（二中）　1〃46〃36
5〃　細　越　恵　子（小中野）　1〃47〃99
6〃　渡　辺　（根城）　1〃49〃57

女子 1,500m

1位　中　野　真　紀（百石）　2分42秒28
2〃　上　舘　千恵子（根城）　2〃43〃19

3位　中村敦子（根城）　2分45秒44
4〃　中川原　（長者）　2〃45〃49
5〃　木村　（一中）　2〃49〃49
6〃　福田素子（長者）　2〃49〃84

女子 3,000m

1位　上舘千恵子（根城）　5分38秒66
2〃　福田素子（長者）　5〃41〃34
3〃　中村敦子（根城）　5〃44〃42
4〃　板橋　（長者）　5〃44〃49
5〃　中川原　（長者）　5〃44〃56
6〃　百目木（千）（明治）　5〃45〃88

女子 2,000mリレー

1位　根城中（渡辺・中村・上舘・三浦）　3分36秒14
2〃　百石中　3〃37〃37
3〃　明治中　3〃40〃80
4〃　長者中　3〃45〃55
5〃　下田中　3〃49〃93
6〃　一中　4〃08〃98

女子総合

1位　根城中学校　29点
2〃　長者中学校　24点
3〃　百石中学校　23点
4〃　明治中学校　10点
5〃　第二中学校　8点
6〃　小中野中学校　6点

男子 500m

1位　夏堀尚治（明治）　44秒28大会新
2〃　沼沢道雄（根城）　44〃31大会新
3〃　小林多津也（小中野）　44〃71大会新
4〃　舘　淳（長者）　44〃80大会新
5〃　小笠原憲二（根城）　45〃02大会新
6〃　二本柳　（大舘）　45〃43

男子 1,500m

1位　夏堀尚治（明治）　2分22秒62大会新
2〃　今渕耕造（一中）　2〃23〃71
3〃　小松多津也（小中野）　2〃23〃81
4〃　佐藤　（市川）　2〃23〃88
5〃　田村　（二中）　2〃24〃42
6〃　沼沢道雄（根城）　2〃24〃56

男子 3,000m

1位　馬場大和（百石）　4分48秒17大会新
2〃　下村信也（下長）　4〃50〃95大会新
3〃　高松繁志（一中）　4〃50〃98大会新
4〃　石橋喜範（二中）　4〃51〃29大会新
5〃　佐々木健（百石）　4〃51〃33大会新
6〃　種市勝幸（下田）　4〃51〃68大会新

男子 5,000m

1位　馬場大和（百石）　8分08秒90大会新
2〃　下村信也（下長）　8分10秒83大会新
3〃　留目雅明（小中野）　8〃11〃07大会新
4〃　高松繁志（一中）　8〃11〃12大会新
5〃　石橋喜範（二中）　8〃11〃26大会新
6〃　三浦光直（明治）　8〃11〃34大会新

男子 2,000mリレー

1位　根城中（石鉢・小笠原・沼沢・石岡）　3分04秒06大会新
2〃　明治中　3〃04〃39大会新
3〃　小中野中　3〃04〃87大会新
4〃　二中　3分06秒40大会新
5〃　長者中　3〃07〃26大会新
6〃　百石中　3〃11〃42大会新

男子総合

1位　明治中学校　18点
2〃　小中野中学校　16点
3〃　百石中学校　15点
4〃　根城中学校　14点
5〃　第一中学校　12点
6〃　下長中学校　10点

八戸市内中学校スピードスケート競技会

（昭和52年～55年）

第1回　昭和52年12月29日　長根リンク

女子 500m

1位　三浦淑代（二中）　50秒0
2〃　工藤恵子（根城）　51〃7
3〃　細越篤子（小中野）　52〃0
4〃　西村　（根城）　52〃3
5〃　滝沢幸江（根城）　52〃7
6位　市沢千賀子（長者）　52秒8

女子 1,000m

1位　市沢千賀子（長者）　1分47秒8
2〃　大坂孝子（根城）　1〃48〃1
3〃　滝沢幸江（根城）　1〃48〃7
4〃　三浦淑代（二中）　1〃50〃5
5〃　久保田美樹（長者）　1〃58〃7
6〃　加藤　（一中）　1〃59〃5

女子 1,500m

1位　大坂孝子（根城）　2分57秒5
2〃　橋本修子（一中）　3〃06〃3

3位　夏川戸　由　紀（一中）　3分07秒9
4〃　小　野　（二中）　3〃13〃1
5〃　田名部　久美子（二中）　3〃17〃5
6〃　植　村　（三中）　3〃38〃7

女子 3,000m

1位　工　藤　恵　子（根城）　5分55秒1
2〃　西　村　亜希子（根城）　5〃55〃9
3〃　細　越　篤　子（小中野）　6〃01〃0
4〃　植　村　（三中）　6〃24〃7
5〃　柏　木　（三中）　6〃42〃6

女子 2,000mリレー

1位　根城中（滝沢・西村・大坂・工藤）　3分36秒0
2〃　二　中　3〃58〃8
3〃　三　中　4〃38〃5

女子総合

1位　根城中学校　42点
2〃　第二中学校　19点
3〃　第一中学校　10点
4〃　第三中学校　10点
5〃　長者中学校　9点
6〃　小中野中学校　8点

男子 500m

1位　戸　田　金　作（二中）　43秒9
2〃　月　折　智（一中）　45〃4
3〃　岩　館　正　順（一中）　46〃0
4〃　中　山　勝　憲（根城）　46〃2
5〃　浅　坂　（長者）　46〃6
6〃　橋　本　敦（二中）　47〃1

男子 1,500m

1位　月　折　智（一中）　2分29秒6
2〃　橋　本　敦（二中）　2〃30〃0
3〃　中　山　勝　憲（根城）　2〃30〃2
4〃　岩　館　正　順（一中）　2〃30〃3
5〃　馬　渡　将　隆（三条）　2〃30〃7
6〃　鳥　谷　彰（長者）　2〃30〃8

男子 3,000m

1位　立　花　隆　永（長者）　5分17秒5
2〃　柴　田　一　則（一中）　5〃17〃7
3〃　長　根　裕　一（一中）　5〃18〃8
4〃　金　浜　康　光（長者）　5〃19〃9
5〃　田　村　（根城）　5〃21〃2
6〃　村　上　（根城）　5〃22〃0

男子 5,000m

1位　戸　田　金　作（二中）　9分27秒7
2〃　立　花　隆　永（長者）　9〃29〃0
3〃　柴　田　一　則（一中）　9〃29〃2
4〃　金　浜　康　光（長者）　9〃29〃3
5位　長　根　裕　一（一中）　9分31秒7
6〃　田　村　（根城）　9〃32〃1

男子 2,000mリレー

1位　一　中（岩館・長根・柴田・月折）　3分14秒7
2〃　長者中　3〃17〃1
3〃　二　中　3〃18〃8
4〃　根城中　3〃32〃4
5〃　下長中　3〃59〃4

男子総合

1位　第一中学校　39点
2〃　長者中学校　25点
3〃　第二中学校　22点
4〃　根城中学校　14点
5〃　下長中学校　5点
5〃　三条中学校　5点

第2回　昭和53年12月24日・25日　長根リンク

女子 500m

1位　細　越　篤　子（小中野）　50秒6
2〃　滝　沢　幸　江（根城）　51〃7
3〃　市　沢　千賀子（長者）　51〃9
4〃　田名部　久美子（二中）
5〃　大　坂　孝　子（根城）
6〃　沢　向　美　幸（明治）

女子 1,000m

1位　市　沢　千賀子（長者）　1分47秒5　大会新
2〃　沢　向　美　幸（明治）　1〃49〃6
3〃　滝　沢　幸　江（根城）　1〃52〃1
4〃　大　坂　孝　子（根城）
5〃　中野渡　あゆみ（根城）
6〃　畑　山　聡　子（白銀）

女子 1,500m

1位　西　村　亜希子（根城）　2分48秒6　大会新
2〃　太　田　英　子（根城）　2〃59〃5
3〃　中野渡　あゆみ（根城）　3〃03〃3
4〃　小　野　（二中）
5〃　久保田　美　樹（長者）
6〃　稲　垣　友　子（根城）

女子 3,000m

1位　西　村　亜希子（根城）　5分52秒3　大会新
2〃　細　越　篤　子（小中野）　5〃52〃5　大会新
3〃　太　田　英　子（根城）　5〃52〃7　大会新
4〃　田名部　久美子（二中）　5〃53〃1　大会新
5〃　植　村　（三中）
6〃　久保田　美　樹（長者）

女子 2,000mリレー

1位　根城中（滝沢・西村・太田・大坂）

3分37秒4

2位 二　中　3〃51〃0

3〃 長者中　3〃51〃3

女子総合

1位 根城中学校

男子 500m

1位 鳥谷　彰（長者）　46秒0

2〃 馬渡将隆（三条）　46〃5

3〃 神山　（根城）　46〃8

4〃 立花　（下長）

5〃 菅　宏（三条）

6〃 福尾　（一中）

男子 1,500m

1位 馬渡将隆（三条）　2分29秒0 大会新

2〃 中山勝憲（根城）　2〃29〃6 大会タイ

3〃 鳥谷　彰（長者）　2〃30〃5

4〃 立花　（下長）

5〃 百目木　仁（明治）

6〃 神山　（根城）

男子 3,000m

1位 金浜康光（長者）　5分08秒9 大会新

2〃 五十嵐　勉（長者）　5〃19〃3

3〃 百目木　仁（明治）　5〃23〃6

4〃 米田昌弘（根城）

5〃 岩谷　（二中）

6〃 金田英之（一中）

男子 5,000m

1位 金浜康光（長者）　8分42秒2

2〃 伊藤保典（根城）　8〃46〃0

3位 金田英之（一中）　8分46秒4

3〃 沼沢博文（長者）　8〃46〃4

5〃 五十嵐　勉（長者）　8〃46〃5

6〃 岩岡正浩（一中）　8〃46〃6

男子 2,000mリレー

1位 長者中（鳥谷・五十嵐・南館・金浜）　3分13秒8 大会新

2〃 一　中　3〃19〃8

3〃 三条中　3〃20〃0

4〃 二　中　3〃21〃1

男子総合

1位 長者中学校

第3回 昭和54年12月29日～30日　長根リンク

女子 500m

1位 市沢千賀子（長者）　48秒76大会新

2〃 西村亜希子（根城）　53〃21

3〃 畑山聡子（白銀）　53〃47

4〃 板橋江里子（長者）　53〃72

5位 鈴木陽子（大舘）　53秒89

6〃 渡辺雅子（根城）　54〃27

女子 1,000m

1位 市沢千賀子（長者）　1分42秒51大会新

2〃 沢向美幸（明治）　1〃51〃36

3〃 鈴木陽子（大舘）　1〃52〃04

4〃 板橋江里子（長者）　1〃53〃24

5〃 渡辺雅子（根城）　1〃53〃84

6〃 畑山聡子（白銀）　1〃54〃32

女子 1,500m

1位 久保田美樹（長者）　2分54秒47

2〃 沢向美幸（明治）　2〃55〃19

3〃 太田英子（根城）　3〃00〃12

4〃 稲垣友子（根城）　3〃06〃70

5〃 中野渡あゆみ（根城）　3〃07〃85

6〃 平野美有紀（根城）　3〃08〃02

女子 3,000m

1位 太田英子（根城）　6分01秒95

2〃 久保田美樹（長者）　6〃12〃83

3〃 平野美有紀（根城）　6〃17〃38

4〃 中川原代子（長者）　6〃28〃70

5〃 増子千晶（長者）　6〃38〃70

女子 2,000mリレー

1位 長者中（板橋・久保田・福田・市沢）　3分34秒59大会新

2〃 根城中　3〃36〃78

女子総合

1位 長者中学校　40点

2〃 根城中学校　33点

3〃 明治中学校　10点

4〃 大舘中学校　6点

5〃 白銀中学校　5点

男子 500m

1位 鳥谷　彰（長者）　44秒11

2〃 南舘義孝（長者）　45〃45

3〃 米田昌弘（根城）　46〃46

4〃 堀内博幸（下長）　47〃60

5〃 小松多津也（小中野）　47〃70

6〃 泉山俊昭（一中）　48〃27

男子 1,500m

1位 鳥谷　彰（長者）　2分25秒10大会新

2〃 沼沢博文（長者）　2〃29〃11

3〃 菅　宏（三条）　2〃31〃99

4〃 堀内博幸（下長）　2〃36〃58

5〃 夏堀尚治（明治）　2〃37〃06

6〃 松本俊一（小中野）　2〃38〃25

男子 3,000m

1位 五十嵐　勉（長者）　5分10秒87

2位　金田英之（一中）　5分16秒45
3〃　沼沢博文（長者）　5〃17〃17
4〃　米田昌弘（根城）　5〃19〃07
5〃　田口俊彦（下長）　5〃24〃07
6〃　百目木仁（明治）　5〃24〃74

男子 5,000m

1位　百目木仁（明治）　8分26秒60大会新
2〃　金田英之（一中）　2〃26〃80
3〃　田口俊彦（下長）　8〃27〃24
4〃　南舘義孝（長者）　8〃27〃57
5〃　大島央旭（三条）　8〃27〃80
6〃　伊藤保典（根城）　8〃27〃97

男子 2,000m リレー

1位　長者中（沼沢・南舘・五十嵐・鳥谷）　3分06秒51大会新
2〃　一中　3〃17〃08
3〃　下長中　3〃17〃11
4〃　三条中　3〃17〃98
5〃　根城中　3〃18〃00
6〃　三中　3〃34〃64

男子総合

1位　長者中学校　41点
2〃　第一中学校　16点
3〃　下長中学校　16点
4〃　根城中学校　10点
5〃　明治中学校　9点
6〃　三条中学校　9点

第4回　昭和55年12月27日　長根リンク

女子 500m

1位　沢向美幸（明治）　49秒30
2〃　畑山聡子（白銀）　49〃59
3〃　伊藤弘子（明治）　52〃97
4〃　渡辺雅子（根城）　53〃54
5〃　細越恵子（小中野）　53〃56
6〃　三浦悦子（根城）　54〃98

女子 1,000m

1位　沢向美幸（明治）　1分42秒76
2〃　畑山聡子（白銀）　1〃46〃10
3〃　伊藤弘子（明治）　1〃48〃54
4〃　渡辺雅子（根城）　1〃51〃25
5〃　細越恵子（小中野）　1〃51〃41
6〃　福田隆子（長者）　1〃52〃89

女子 1,500m

1位　鈴木陽子（大舘）　2分45秒73大会新
2〃　上館悦子（根城）　2〃56〃05
3〃　福田素子（長者）　2〃58〃21
4〃　平野美有紀（根城）　2〃58〃38
5位　中川原代子（長者）　3分03秒01
6〃　百目木千寿子（明治）　3〃03〃41

女子 3,000m

1位　鈴木陽子（大舘）　5分44秒63大会新
2〃　平野美有紀（根城）　5〃45〃66大会新
3〃　福田素子（長者）　5〃53〃58
4〃　板橋昌子（長者）　5〃53〃77
5〃　中川原代子（長者）　5〃53〃77
6〃　上館千恵子（根城）　5〃53〃78

女子 2,000m リレー

1位　明治中（百目木千・伊藤・沢向・百目木陽）　3分40秒56
2〃　根城中　3〃40〃75
3〃　大館中　3〃59〃99
4〃　下長中　4〃26〃06

女子総合

1位　明治中学校　27点
2〃　根城中学校　26点
3〃　大館中学校　16点
4〃　長者中学校　16点
5〃　白銀中学校　10点
6〃　小中野中学校　4点

男子 500m

1位　沼沢博文（長者）　44秒13
2〃　夏堀尚治（明治）　45〃36
3〃　平内晋也（二中）　45〃86
4〃　長根誠（一中）　46〃71
5〃　小松多津也（小中野）　47〃07
6〃　松倉博光（三条）　47〃26

男子 1,500m

1位　沼沢博文（長者）　2分22秒72大会新
2〃　夏堀尚治（明治）　2〃26〃72
3〃　長根誠（一中）　2〃28〃08
4〃　沼沢道雄（根城）　2〃29〃80
5〃　岡山清幸（根城）　2〃31〃81
6〃　平内晋也（二中）　2〃31〃84

男子 3,000m

1位　清川一栄（三条）　4分54秒59大会新
2〃　百目木仁（明治）　4〃56〃01大会新
3〃　米田昌弘（根城）　5〃06〃48大会新
4〃　松本俊一（小中野）　5〃20〃31
5〃　佐藤和宏（市川）　5〃22〃07
6〃　下村信也（下長）　5〃24〃07

男子 5,000m

1位　百目木仁（明治）　8分28秒21
2〃　大島央旭（三条）　8〃28〃50
3〃　柳町一徳（大館）　8〃29〃58
4〃　武山靖（大館）　8〃29〃84

5位　下　村　信　也（下長）　8分30秒07
6〃　石　橋　喜　範（二中）　8〃30〃16

男子 2,000m リレー

1位　根城中（沼沢道・小笠原・岡山・米田）
3分05秒27大会新
2〃　三条中　3〃06〃8
3〃　明治中　3〃08〃79
4〃　二中　3〃09〃88
5〃　小中野中　3〃14〃46
6〃　一中　3〃17〃95

男子総合

1位　明治中学校　25点
2〃　三条中学校　17点
3〃　根城中学校　15点
4〃　長者中学校　12点
5〃　第二中学校　9点
6〃　第一中学校　8点

青森県対栃木県小学生スピードスケート交歓会

（昭和50年～56年）

第1回　昭和50年1月26日　長根リンク

5年生女子 500m

1位　吉沢美和子（栃木）　56秒5
2〃　金浜志寿（青森）　58〃0
3〃　吉田まき子（青森）　60〃7
4〃　星由佳理（栃木）　61〃2
5〃　滝沢幸江（青森）　61〃9
6〃　原田瑞恵（栃木）　62〃2

5年生女子 1,000m

1位　吉沢美和子（栃木）　2分00秒1
2〃　金浜志寿（青森）　2〃01〃2
3〃　吉田まき子（青森）　2〃04〃2
4〃　星由佳理（栃木）　2〃05〃2
5〃　原田瑞恵（栃木）　2〃08〃2
6〃　滝沢幸江（青森）　2〃10〃3

6年生女子 500m

1位　宮崎彰子（栃木）　56秒6
2〃　星野多江子（栃木）　57〃3
3〃　河村みどり（青森）　57〃7
4〃　岩間朋子（栃木）　58〃5
5〃　安斉美紀子（栃木）　58〃9
6〃　三浦淑代（青森）　60〃1

6年生女子 1,000m

1位　河村みどり（青森）　1分57秒3
2〃　星野多江子（栃木）　1〃57〃6
3〃　宮崎彰子（栃木）　1〃59〃2
4〃　中村好子（青森）　2〃03〃1
5〃　安斉美紀子（栃木）　2〃04〃7
6〃　岩間朋子（栃木）　2〃05〃6

女子 2,000m リレー

1位　栃木（宮崎・吉沢・岩間・星野）
3分52秒9
2位　青森　4分03秒4

女子総合

1位　栃木　54点
2〃　青森　37点

5年生男子 500m

1位　舘花久（青森）　55秒4
2〃　菅野和之（栃木）　56〃0
3〃　柴田正秀（栃木）　57〃5
4〃　小田司（青森）　57〃7
5〃　村本雅美（青森）　58〃3
6〃　高山浩之（栃木）　59〃2

5年生男子 1,000m

1位　舘花久（青森）　1分52秒8
2〃　菅野和之（栃木）　1〃57〃1
3〃　柴田正秀（栃木）　2〃00〃3
4〃　高山浩之（栃木）　2〃04〃9
5〃　中野啓介（青森）　2〃07〃0
6〃　日野口光春（青森）　2〃07〃2

6年生男子 500m

1位　月折智（青森）　52秒3
2〃　戸田金作（青森）　52〃9
3〃　橋本敦（青森）　53〃6
4〃　福田長利（栃木）　54〃2
5〃　村崎利雄（青森）　54〃2
6〃　小沢純（栃木）　54〃3

6年生男子 1,000m

1位　橋本敦（青森）　1分48秒2
2〃　戸田金作（青森）　1〃50〃7
3〃　村崎利雄（青森）　1〃52〃0
4〃　岩舘正順（青森）　1〃54〃3
5〃　月折智（青森）　1〃54〃5
6〃　江藤隆（栃木）　1〃56〃7

男子 2,000m リレー

1位　青森（橋本・村崎・月折・戸田）
3分35秒1
2〃　栃木　3〃41〃0

男子総合

1位　青　　森　　62点
2〃　栃　　木　　29点
男女総合優勝　青森県　99点
2位　栃木県　88点

第2回　昭和51年2月8日～9日　日光スケートセンター

5年生女子 500m

1位　小　沢　教　子（栃木）　55秒2　大会新
2〃　関　口　　恵（栃木）　55〃7　大会新
2〃　熊　谷　恵美子（栃木）　55〃7　大会新
4〃　西　村　亜紀子（青森）　58〃6
5〃　福　田　賀津子（栃木）　60〃1
6〃　市　沢　千賀子（青森）　61〃0

5年生女子 1,000m

1位　小　沢　教　子（栃木）　1分54秒9　大会新
2〃　熊　谷　恵美子（栃木）　1〃57〃0　大会新
3〃　関　口　　恵（栃木）　1〃59〃9　大会新
4〃　西　村　亜紀子（青森）　2〃03〃0
5〃　市　沢　千賀子（青森）　2〃05〃6
6〃　室　岡　律　子（青森）　2〃07〃2
6〃　漆　沢　広　子（青森）　2〃07〃2

6年生女子 500m

1位　吉　沢　美和子（栃木）　53秒1　大会新
2〃　榎　本　由美子（栃木）　53〃4　大会新
3〃　吉　田　まき子（青森）　54〃1　大会新
4〃　石　田　寿　子（青森）　56〃0　大会新
5〃　金　浜　志　寿（青森）　56〃4　大会新
6〃　星　　由佳理（栃木）　56〃9

6年生女子 1,000m

1位　吉　田　まき子（青森）　1分50秒9　大会新
2〃　吉　沢　美和子（栃木）　1〃54〃1　大会新
3〃　榎　本　由美子（栃木）　1〃54〃5
4〃　石　田　寿　子（青森）　1〃58〃9
5〃　金　浜　志　寿（青森）　1〃59〃4
6〃　原　田　瑞　恵（栃木）　2〃00〃3

女子 2,000m リレー

1位　栃　　木（吉沢・関口・熊谷・榎本）
3分46秒5　大会新
2〃　青　　森（金浜・石田・滝沢・吉田）
3〃50〃0　大会新

女子総合

1位　栃　　木　　59点
2〃　青　　森　　32点

5年生男子 500m

1位　神　山　正　義（青森）　52秒0　大会新
2〃　長　原　　等（栃木）　53〃2　大会新
3〃　中　村　英　樹（青森）　53〃5　大会新
4〃　伊　谷　清　隆（栃木）　54〃7　大会新
5位　山　本　啓太郎（栃木）　55秒7
6〃　滝　沢　勇　夫（青森）　55〃9

5年生男子 1,000m

1位　三　田　　彰（栃木）　1分50秒8　大会新
2〃　中　村　英　樹（青森）　1〃50〃8　大会新
3〃　伊　谷　清　隆（栃木）　1〃51〃3　大会新
4〃　神　山　正　義（青森）　1〃52〃2　大会新
5〃　板　子　雅　一（栃木）　1〃57〃0
6〃　石　塚　龍　一（栃木）　1〃58〃2

6年生男子 500m

1位　菅　野　和　之（栃木）　51秒1　大会新
2〃　中　山　勝　憲（青森）　52〃8
3〃　舘　花　　久（青森）　53〃3
4〃　関　谷　勇　二（栃木）　53〃4
5〃　村　本　雅　美（青森）　53〃5
6〃　高　山　浩　之（栃木）　53〃7

6年生男子 1,000m

1位　小　田　　司（青森）　1分48秒7
2〃　舘　花　　久（青森）　1〃50〃0
3〃　菅　野　和　之（栃木）　1〃50〃0
4〃　湯　沢　　孝（栃木）　1〃50〃6
5〃　村　本　雅　美（青森）　1〃52〃1
6〃　中　山　勝　憲（青森）　1〃52〃7

男子 2,000m リレー

1位　青　　森（神山・舘花・小田・中山）
3分32秒6　大会新
2〃　栃　　木（菅野・関谷・伊谷・長原）
3〃36〃9

男子総合

1位　青　　森　　48点
2〃　栃　　木　　43点
男女総合優勝　栃木県　102点
2位　青森県　80点

第3回（小・中学生）　昭和52年2月26日　長根リンク

5年生女子 500m

1位　沢　向　美　幸（青森）　54秒9　大会新
2〃　鈴　木　陽　子（青森）　57〃3
3〃　鈴　木　真　弓（栃木）　57〃5
4〃　中野渡　あゆみ（青森）　57〃6
5〃　稲　垣　友　子（青森）　59〃2
6〃　福　田　ひとみ（栃木）　59〃6

5年生女子 1,000m

1位　沢　向　美　幸（青森）　1分57秒1
2〃　鈴　木　真　弓（栃木）　2〃02〃9
3〃　鈴　木　陽　子（青森）　2〃03〃4
4〃　福　田　ひとみ（栃木）　2〃04〃9
5〃　佐々木　寿　子（青森）　2〃08〃3
6〃　大　塚　さおり（栃木）　2〃09〃2

6年生女子 500m

1位	市沢 千賀子（青森）	52秒9	大会新
2〃	小沢 教子（栃木）	53〃6	
3〃	西村 亜紀子（青森）	54〃6	
4〃	小野寺 紀子（青森）	55〃4	
4〃	熊谷 恵美子（栃木）	55〃4	
6〃	加藤 裕子（青森）	55〃8	
6〃	星野 公美子（栃木）	55〃8	

6年生女子 1,000m

1位	市沢 千賀子（青森）	1分50秒3	大会新
2〃	西村 亜紀子（青森）	1〃53〃6	
3〃	小沢 教子（栃木）	1〃54〃0	
4〃	小野寺 紀子（青森）	1〃54〃9	
5〃	熊谷 恵美子（栃木）	1〃56〃5	
6〃	関口 恵（栃木）	1〃57〃4	

女子 2,000mリレー

1位	青森（西村・加藤・小野寺・市沢）	3分46秒1	大会新
2〃	栃木	3〃49〃7	

中学生女子 500m

1位	工藤 恵子（青森）	51秒5	
2〃	吉田 まき子（青森）	51〃7	
3〃	昆 広子（青森）	52〃2	
4〃	細越 篤子（青森）	53〃3	
5位	星野 晃子（栃木）	53秒7	
6〃	星 由佳理（栃木）	55〃0	

中学生女子 1,000m

1位	吉田 まき子（青森）	1分46秒6	
2〃	工藤 恵子（青森）	1〃47〃1	
3〃	星野 晃子（栃木）	1〃52〃5	
4〃	沢口 美恵子（青森）	1〃52〃6	
5〃	細越 篤子（青森）	1〃52〃7	
6〃	星 由佳理（栃木）	1〃54〃7	

中学生女子 2,000mリレー

1位	青森（細越・沢口・工藤・吉田）	3分37秒6	
2〃	栃木	3〃44〃8	

女子総合

1位	青森	99点
2〃	栃木	41点

5年生男子 500m

1位	小軽米 和彦（青森）	54秒7	
2〃	百目木 仁（青森）	55〃5	
3〃	鈴木 寿人（青森）	55〃6	
4〃	斉藤 康郎（栃木）	55〃9	
5〃	西舘 力哉（青森）	56〃0	
6〃	沼尾 二郎（栃木）	56〃9	

5年生男子 1,000m

1位	斉藤 康郎（栃木）	1分55秒0	
2〃	小軽米 和彦（青森）	1〃55〃5	
3〃	沼尾 二郎（栃木）	1〃56〃1	
4〃	高柴 和宏（栃木）	1〃56〃6	
5〃	鈴木 寿人（青森）	1〃58〃4	
6〃	佐々木 一之（栃木）	2〃00〃3	

6年生男子 500m

1位	長原 等（栃木）	49秒8	大会新
2〃	伊谷 清隆（栃木）	50〃7	大会新
3〃	神山 正義（青森）	50〃8	大会新
4〃	藤沢 真喜男（栃木）	51〃4	
5〃	村上 保（青森）	51〃7	
6〃	三田 彰（栃木）	52〃6	

6年生男子 1,000m

1位	伊谷 清隆（栃木）	1分44秒2	大会新
2〃	長原 等（栃木）	1〃47〃6	大会新
3〃	藤沢 真喜男（栃木）	1〃48〃0	大会新
4〃	村上 保（青森）	1〃48〃1	大会新
5〃	平塚 善成（栃木）	1〃48〃9	
6〃	神山 正義（青森）	1〃49〃4	

男子 2,000mリレー

1位	栃木（藤沢・三田・伊谷・長原）	3分27秒7	大会新
2〃	青森（村上・小又・鈴木・神山）	3分30秒7	大会新

中学生男子 500m

1位	島村 新治（青森）	44秒9	県中学新
2〃	木村 真也（青森）	45〃1	県中学タイ
3〃	大久保 忠夫（青森）	45〃4	
4〃	平内 親（青森）	46〃5	
5〃	小沢 純（栃木）	47〃5	
6〃	小林 俊昭（栃木）	47〃8	

中学生男子 1,000m

1位	村山 通久（青森）	1分33秒4	
1〃	木村 真也（青森）	1〃33〃4	
1〃	島村 新治（青森）	1〃33〃4	
4〃	大久保 忠夫（青森）	1〃33〃6	
5〃	小沢 純（栃木）	1〃40〃1	
6〃	小林 俊昭（栃木）	1〃44〃7	

男子中学生 2,000mリレー

1位	青森（大久保・村山・木村・島村）	3分02秒2	
2〃	栃木	3〃16〃4	

男子総合

1位	青森	77点
2〃	栃木	63点

男女総合優勝　青森県　176点
2位　栃木県　104点

第４回（小・中学生） 昭和53年２月13日
日光スケートセンター

５年生女子 500m
1位 倉内留美（青森） 52秒4 大会新
2〃 熊谷亜都子（栃木） 53〃4 大会新
3〃 渡辺（栃木）

５年生女子 1,000m
1位 倉内留美（青森） 1分52秒4 大会新
2〃 熊谷亜都子（栃木） 1〃53〃0 大会新
3〃 渡辺（栃木）

６年女子 500m
1位 佐々木寿子（青森） 55秒2
2〃 中野渡（青森）
3〃 鈴木（栃木）

６年生女子 1,000m
1位 沢向美幸（青森） 1分52秒7
2〃 佐々木寿子（青森）
3〃 中野渡（青森）

女子 2,000m リレー
1位 青森（鈴木・倉内・中野渡・沢向） 3分45秒5 大会新
2〃 栃木

中学生女子 500m
1位 三浦淑代（青森） 49秒3 大会新
2〃 吉田まき子（青森） 50〃0 大会新
3〃 工藤恵子（青森）

中学生女子 1,000m
1位 吉田まき子（青森） 1分41秒0 大会新
2〃 三浦淑代（青森） 1〃43〃4 大会新
3〃 工藤恵子（青森）

中学生女子 2,000m リレー
1位 青森（吉田・工藤・大坂・三浦） 3分28秒4 大会新
2〃 栃木

女子総合
1位 青森 97.5点
2〃 栃木 38.5点

５年生男子 500m
1位 神山米郎（栃木） 55秒5
2〃 小笠原（青森）
3〃 佐藤（栃木）

５年生 1,000m
1位 上野哲（栃木） 1分56秒2
2〃 神山米郎（栃木）
3〃 佐藤（栃木）

６年生男子 500m
1位 百目木仁（青森） 51秒3
2〃 伊藤（青森）
3〃 西館（青森）

６年生男子 1,000m
1位 高柴和宏（栃木） 1分42秒6
2〃 伊藤（青森）
3〃 斉藤（栃木）

男子 2,000m リレー
1位 青森（西館・下村・百目木・伊藤） 3分27秒8
2〃 栃木

中学生男子 500m
1位 戸田金作（青森） 44秒8
2〃 村崎利雄（青森）
3〃 浅坂（青森）

中学生男子 1,000m
1位 村崎利雄（青森） 1分32秒0
2〃 月折（青森）
3〃 戸田金作（青森）

中学生男子 2,000m リレー
1位 青森（岩館・月折・村崎・戸田） 3分01秒6 大会新
2〃 栃木

男子総合
1位 青森 79.5点
2〃 栃木 58.5点

男女総合優勝 青森県 177点
2位 栃木県 97点

第５回（小・中学生） 昭和54年２月14日
長根リンク

５年生女子 500m
1位 山本薫（栃木） 59秒3
2〃 岸（栃木） 59〃7
3〃 百目木（チ）（青森） 59〃8

５年生女子 1,000m
1位 山本薫（栃木） 2分05秒5
2〃 百目木（チ）（青森） 2〃06〃0
3〃 沢田（青森） 2〃09〃3

６年生女子 500m
1位 熊谷亜都子（栃木） 52秒8 大会新
2〃 渡辺（栃木） 53〃0
3〃 倉内留美（青森） 53〃5

６年生女子 1,000m
1位 渡辺（栃木） 1分49秒8 大会新
2〃 倉内留美（青森） 1〃51〃0
3〃 熊谷亜都子（栃木） 1〃51〃6

小学生女子 2,000m リレー
1位 青森（倉内・中野・吉田・渡辺） 3分37秒8 大会新
2〃 栃木 3〃40〃8 大会新

中学生女子 500m

1位 細越篤子（青森） 51秒3
2〃 沢向美幸（青森） 51〃5
3〃 市沢千賀子（青森） 54〃0

中学生女子 1,000m

1位 沢向美幸（青森） 1分46秒0
2〃 細越篤子（青森） 1〃47〃7
2〃 市沢千賀子（青森） 1〃47〃7

中学生女子 2,000mリレー

1位 青森（細越・沢向・田名部・市沢） 3分24秒4 大会新
2〃 栃木 4〃02〃1

女子総合

1位 青森 84.5点
2〃 栃木 55.5点

5年生男子 500m

1位 平内普也（青森） 50秒4 大会新
2〃 竹之内克彦（栃木） 51〃1 大会新
3〃 佐藤（青森） 57〃1

5年生男子 1,000m

1位 竹之内克彦（栃木） 1分50秒5 大会新
2〃 平内普也（青森） 1〃53〃9
3〃 佐藤（青森） 1〃57〃4

6年生男子 500m

1位 上野哲（栃木） 52秒2
2〃 岡田（青森） 53〃0
3〃 夏堀（青森） 53〃1

6年生男子 1,000m

1位 上野哲（栃木） 1分50秒7
2〃 岡田（青森） 1〃51〃8
3〃 住沢（青森） 1〃52〃0

小学生男子 2,000mリレー

1位 青森（小松・岡田・住沢・沼沢） 3分29秒1
2〃 栃木 3〃31〃4

中学生男子 500m

1位 馬渡将隆（青森） 47秒1
2〃 立花（青森） 47〃4
3〃 鳥谷彰（青森）

中学生 1,000m

1位 馬渡将隆（青森） 1分35秒5
2〃 金浜（青森） 1〃35〃6
3〃 立花（青森） 1〃38〃3

中学生男子 2,000mリレー

1位 栃木 3分11秒5
青森オーバーゾーンで失格

男子総合

1位 青森 87点
2位 栃木 51点
男女総合優勝 青森県 171.5点
2位 栃木県 106.5点

第6回（小・中学生） 昭和55年2月9日
日光スケートセンター

5年生女子 500m

1位 小軽米智子（青森） 54秒1
2〃 飯村（栃木） 55〃7
3〃 野呂（青森） 58〃1

5年生女子 1,000m

1位 小軽米智子（青森） 1分49秒8
2〃 浅香（青森） 1〃58〃4
3〃 小沢（栃木） 2〃00〃0

6年生女子 500m

1位 山本薫（栃木） 55秒0
2〃 岸（栃木） 55〃1
3〃 三浦（青森） 55〃8

6年生女子 1,000m

1位 伊藤弘子（青森） 1分54秒8
2〃 松本（栃木） 1〃54〃8
3〃 山本薫（栃木） 1〃55〃2

中学生女子 500m

1位 倉内留美（青森） 50秒6
2〃 岸（栃木） 51〃3
3〃 鈴木（栃木） 52〃0

中学生女子 1,000m

1位 渡辺澄子（栃木） 1分40秒6
2〃 斉藤（青森） 1〃46〃5
3〃 畑山聡子（青森） 1〃46〃7

中学生女子 1,500m

1位 渡辺澄子（栃木） 2分34秒6
2〃 佐々木寿子（青森）
3〃 福田（栃木）

5年生男子 500m

1位 小又憲一（栃木） 51秒4
2〃 田中（青森） 53〃8
2〃 松田（青森） 53〃8

5年生男子 1,000m

1位 小又憲一（栃木） 1分47秒4
2〃 松田（青森） 1〃49〃9
3〃 荒木（栃木） 1〃54〃3

6年生男子 500m

1位 平内晋哉（青森） 48秒0
2〃 武内（栃木） 48〃6
3〃 佐藤（栃木） 49〃7

6年生男子 1,000m

1位 平内晋哉（青森） 1分40秒2

2位　武　内　（栃木）　1分40秒6
3〃　佐　藤　（青森）　1〃42〃8

中学生男子 500m

1位　長　原　等（栃木）　43秒0
2〃　鳥　谷　彰（青森）　44〃1
2〃　遠　藤　（栃木）　44〃6

中学生男子 1,500m

1位　長　原　等（栃木）　2分17秒0
2〃　鳥　谷　彰（青森）　2〃17〃1
3〃　藤　沢　（栃木）　2〃17〃5

中学生男子 3,000m

1位　伊　谷　清　隆（栃木）　4分46秒9
2〃　平　塚　善（栃木）　4〃57〃2
3〃　平　塚　津（栃木）　4〃58〃1

男女総合優勝　栃木県　157.5点
2位　青森県　136.5点

第7回　昭和56年2月11日　長根リンク

5年生女子 500m

1位　福　島　久　枝（青森）　57秒77
2〃　寺　崎　（青森）　58〃14
3〃　田　代　（栃木）　58〃36
4〃　樋　口　元　子（青森）　58〃55
4〃　平　塚　（栃木）　58〃55
6〃　鵜　沼　（栃木）　58〃78

5年生女子 1,000m

1位　樋　口　元　子（青森）　1分59秒68
2〃　神　山　（栃木）　2〃00〃93
3〃　千　葉　（栃木）　2〃03〃29
4位　平　塚　（栃木）　2分03秒36
5〃　福　島　久　枝（青森）　2〃04〃90
6〃　田　代　（栃木）　2〃07〃67

6年生女子 500m

1位　小軽米　智　子（青森）　52秒55大会新
2〃　飯　村　（栃木）　53〃25
3〃　伏　見　（栃木）　53〃97
4〃　小　沢　（栃木）　56〃52
5〃　福　田　（栃木）　56〃76
6〃　我　妻　（栃木）　56〃88

6年生女子 1,000m

1位　小軽米　智　子（青森）　1分51秒00
2〃　飯　村　（栃木）　1〃53〃83
3〃　伏　見　（栃木）　1〃54〃17
4〃　浅　香　（青森）　1〃56〃33
6〃　福　田　（栃木）　1〃56〃57
6〃　小　沢　（栃木）　2〃00〃82

女子総合

1位　栃　木　47.5点
2〃　青　森　38.5点

5年生男子 500m

1位　小笠原　徳　夫（青森）　52秒56
2〃　松　島　正　則（栃木）　54〃07
3〃　増　田　（青森）　54〃32
4〃　杉　本　（栃木）　54〃77
5〃　星　野　（栃木）　55〃22
6〃　迎　（栃木）　55〃43

5年生男子 1,000m

1位　松　島　正　則（栃木）　1分53秒31
2〃　星　野　（栃木）　1〃55〃96
3〃　小　西　（青森）　1〃56〃05
4〃　小笠原　徳　夫（青森）　1〃56〃62
5〃　飛　田　（栃木）　1〃58〃87
6〃　上　野　（青森）　1〃59〃21

6年生男子 500m

1位　小　又　憲　一（栃木）　50秒59
2〃　大　内　（栃木）　51〃09
3〃　田　端　（青森）　51〃50
4〃　松　田　（青森）　52〃13
5〃　高　橋　（栃木）　52〃20
6〃　三　田　（栃木）　52〃28

6年生男子 1,000m

1位　荒　谷　幸　夫（青森）　1分42秒45
2〃　小　又　憲　一（栃木）　1〃44〃25
3〃　田　端　（青森）　1〃46〃87
4〃　田　中　（青森）　1〃47〃99
5〃　大　内　（栃木）　1〃49〃50
6〃　三　田　（栃木）　1〃49〃83

男子総合

1位　栃　木　46点
2〃　青　森　38点

男女総合優勝　栃木県　93.5点
2位　青森県　74.5点

競　技　記　録

フィギュア

青森県スケート連盟フィギュア部競技記録（入賞のみ）

昭和４年１月13日　**東北選手権競技大会**（上堤）

１位　栗谷川　　清（八戸）　24.5
２〃　阿　部　祐四郎（八戸）　22.5
３〃　松　田　清　一（弘前）　21.5

昭和６年１月24日　江刺政伸（八中）全日本フイギュア選手権大会（仙台）に出場し７位となる。

昭和６年２月１日　**北日本スケート選手権大会**

C　No.1　No.5　No.7

１位　大　橋　孝　一（八協）　100.75
２〃　江　刺　政　伸（八中）　97.6
３〃　松　田　清　一（弘前）　84.6

昭和14年１月28日～29日　**第２回東北スケート競技選手権大会**

１位　黒　沢　英　夫（仙台）　Ⓒ110.8　Ⓕ96.1
２〃　久　保　　榮（八戸）　Ⓒ103.6　Ⓕ66.6
３〃　早　坂　　祐（仙台）　Ⓒ 88.2　Ⓕ75.4
４〃　鈴　木　貞　蔵（盛岡）　Ⓒ 62.8　Ⓕ57.3

昭和17年１月11日　**第５回東北スケート競技選手権大会**

１位　久　保　　榮（八戸）
２〃　浅　沼　孝　吉（盛岡）

（注）Ⓟは席次数　Ⓣは得点合計
Ⓒはコンパルソリー　Ⓕはフリー

第20回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　昭和45年１月27日～28日（中体連にフイギュア初参加）

個人　１位　工　藤　賀　子（長者中）３年　Ⓟ３　Ⓣ15.6
２〃　上　村　弘　子（根城中）１〃　５　14.5
３〃　前　田　博　子（根城中）１〃　９　12.1
４〃　巻　　一　枝（根城中）１〃　13　10.3
５〃　岩　崎　百合子（長者中）３〃　14　9.6
６〃　三　上　春　江（根城中）２〃　17　8.9

団体　１位　根城中（33点）　２位　長者中（22点）　３位　三中（13点）　４位　二中（11点）
５位　白銀中（３点）

第21回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　昭和46年１月29日～30日

個人　１位　上　村　弘　子（根城中）　Ⓟ３　Ⓣ73.3　Ⓒ36.2　Ⓕ37.1
２〃　前　田　博　子（根城中）　６　58.7　30.6　28.1
３〃　田　中　光　子（根城中）　９　54.8　27.5　27.3
４〃　三　上　春　江（根城中）　13　46.5　21.7　24.8
５〃　直　江　恵美子（三中）　15　45.6　23.0　22.6
６〃　島　脇　美保子（鮫中）　19　44.3　22.8　21.5

団体　１位　根城中（57点）　２位　三中（33）　３位　二中（29）　４位　小中野中（27）　５位　鮫中（18）　６位　一中（７）

第24回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会　昭和46年12月29日～30日　（初参加）

個人　１位　伊　倉　紀　子（八戸東高）　Ⓟ３　Ⓣ119.2
２〃　岩　崎　百合子（白菊高）　６　90.5
３〃　工　藤　賀　子（八戸東高）　９　77.2

第１回県フィギュア選手権大会　昭和47年１月22日～23日　（フリー競技のみ）

個人　１位　伊　倉　紀　子（八戸東高）　Ⓟ３　Ⓣ47.2
２〃　岩　崎　百合子（白菊高）　６　42.0
３〃　工　藤　賀　子（八戸東高）　９　38.4

4位　前　田　博　子（根城中）
5〃　田　中　光　子（根城中）
6〃　上　村　弘　子（根城中）

第22回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　昭和47年1月29日～30日

個人	1位	前　田　博　子（根城中）	Ⓟ 4	Ⓣ45.9	Ⓒ24.2	Ⓕ21.7
	2〃	上　村　博　子（根城中）	5	44.6	23.3	21.3
	3〃	藤　木　博　子（小中野中）	10	35.3	16.2	19.1
	4〃	田　中　光　子（根城中）	13	37.4	18.0	19.4
	5〃	高　橋　雅　子（二中）	16	33.7	18.2	15.5
	6〃	川　村　明　美（小中野中）	17	32.7	19.0	13.7

団体　1位　根城中（83点）　2位　小中野中（65）　3位　三中（64）　4位　二中（58）　5位　鮫中（44）　6位　江陽中（33）

第13回青森県高等学校スケート競技新人戦　昭和47年2月22日～24日

個人	1位	岩　崎　百合子（白菊高）	Ⓟ 3	Ⓣ75.7	
	2〃	三　上　春　江（白菊高）	6	42.1	
	3〃	津久家　房　子（千葉高）	9	27.5	

第9回南部地区中学校スケート競技新人戦　昭和47年2月22日～24日

個人	1位	小　坂　春　代（三中）	Ⓟ 5	Ⓣ39.7	
	2〃	藤　木　博　子（小中野中）	6	39.7	
	3〃	川　村　明　美（小中野中）	7	28.9	
	4〃	高　橋　雅　子（二中）	12	32.5	
	5〃	村　井　恵美子（江陽中）	15	29.2	
	6〃	小笠原　雅　子（鮫中）	18	26.2	

団体　1位　小中野中（34点）　2位　鮫中（22）　3位　根城中（19）　4位　二中（18）　5位　三中（16）　6位（市川（15）

第25回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会　昭和48年1月6日～7日

個人	1位	伊　倉　紀　子（八戸東高）	Ⓣ112.6	Ⓒ56.1	Ⓕ56.5
	2〃	前　田　博　子（八戸東高）	100.95	51.7	49.25
	3〃	工　藤　賀　子（八戸東高）	92.9	49.9	43.0
	4〃	田　中　光　子（白菊高）	73.95		
	5〃	島　脇　美保子（八戸商高）	62.55		

団体　1位　八戸東高（15点）　2位　白菊高（3）　3位　八戸商高（2）――――――

第23回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　昭和48年1月19日～20日

個人	1位	小　坂　春　代（三中）	Ⓟ 3	Ⓣ96.6	Ⓒ50.4	Ⓕ46.2
	2〃	藤　木　博　子（小中野中）	8	87.0	44.6	42.4
	3〃	高　橋　雅　子（三中）	9	91.7	52.9	38.8
	4〃	小笠原　雅　子（鮫中）	12	80.8	40.0	40.8
	5〃	淡　路　敬　子（湊中）	16	77.4	36.6	40.8
	6〃	川　村　明　美（小中野中）	21	78.5	43.9	34.6

団体　1位　小中野中（71点）　2位　三中（57）　3位　鮫中（54）　4位　根城中（43）　5位　江陽中（39）　6位　一中

第10回南部地区中学校スケート競技新人戦　昭和48年2月17日～18日

個人	1位	島　脇　裕　子（鮫中）	Ⓟ 4	Ⓣ47.7	Ⓒ25.2	Ⓕ22.5
	2〃	村　井　恵美子（江陽中）	5	47.4	21.7	25.7
	3〃	淡　路　敬　子（湊中）	9	45.0	20.0	25.0
	4〃	堀　内　理　香（三中）	13	40.3	20.1	20.2
	5〃	岩　崎　美はる（根城中）	15.5	40.0	17.4	22.6
	6〃	福　地　悦　子（小中野中）	18	38.7	17.3	21.4

団体　1位　根城中（98点）　2位　小中野中（63）　3位　鮫中（62）　4位　江陽中（48）　5位　三中（36）　6位　一中（32）

第14回青森県高等学校スケート競技新人戦　昭和48年2月17日～18日

				Ⓟ	Ⓣ	Ⓒ	Ⓕ
個人	1位	前田博子	（八戸東高）	3	45.9	22.9	23.0
	2〃	田中光子	（白菊高）	7	42.5	21.6	20.9
	3〃	島脇美保子	（八戸商高）	8	38.9	21.3	17.6
	4〃	中村敏子	（八戸東高）	12	21.3	9.8	11.5
	5〃	山中洋子	（白菊高）	16	19.6	9.0	10.6
	6〃	森慶子	（八戸東高）	17	18.6	8.7	9.9

団体　1位　八戸東高（17点）　2位　白菊高（13）　3位　八戸商高（6）

第2回県フィギュア選手権大会　昭和48年2月24日　（フリー競技のみ）

				Ⓟ	Ⓣ
小学校	1位	津久家寿子	（八戸小）	3	13.0
	2〃	加藤麗姫	（根城小）	6.5	10.7
	3〃	月舘桂子	（根城小）	8.5	9.5
	4〃	月舘玲子	（根城小）	13	8.6
	5〃	中島美那子	（根城小）	14	8.1
中学校	1位	小坂春代	（三中）	3	28.1
	2〃	村井恵美子	（江陽中）	6	26.5
	3〃	小笠原雅子	（鮫中）	10	25.5
	4〃	淡路敬子	（湊中）	13	24.5
	5〃	高橋雅子	（二中）	16	23.9
	6〃	工藤和美	（三中）	19.5	22.7
高等学校	1位	前田博子	（八戸東高）	3	29.1
	2〃	田中光子	（白菊高）	6	26.3
	3〃	島脇美保子	（八戸商高）	9	24.7

第26回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会　昭和49年1月5日～6日

				Ⓟ	Ⓣ	Ⓒ	Ⓕ
個人	1位	前田博子	（八戸東高）	3	104.2	51.0	53.2
	2〃	小坂春代	（千葉高）	6	95.8	45.6	50.2
	3〃	高橋雅子	（白菊高）	10	91.2	44.6	46.6
	4〃	小笠原雅子	（白菊高）	11.5	88.4	43.6	44.8
	5〃	藤木博子	（八戸東高）	14.5	86.2	44.4	41.8
	6〃	島脇美保子	（八戸商高）	18	78.8	40.6	38.2

団体　1位　白菊高（17点）　2位　八戸東高（16）　3位　千葉高（8）

第29回国体スケート青森県予選　昭和49年1月12日～13日

				Ⓟ	Ⓣ	Ⓒ	Ⓕ
個人	1位	前田博子	（八戸東高）	3	157.6	78.4	79.1
	2〃	小坂春代	（千葉高）	6	153.3	77.0	76.3
	3〃	小笠原雅子	（白菊高）	9	136.6	64.5	72.1

第24回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　昭和49年1月26日～27日

				Ⓟ	Ⓣ	Ⓒ	Ⓕ
個人	1位	佐々木継子	（小中野中）	3	87.0	45.0	42.0
	2〃	淡路敬子	（湊中）	6	84.3	39.3	45.0
	3〃	島脇裕子	（鮫中）	11	76.4	37.8	38.6
	4〃	石橋裕美	（二中）	14	75.2	37.0	38.2
	5〃	渡辺淳二	（江陽中）	15	74.4	36.8	37.6
	6〃	村井恵美子	（江陽中）	16	73.0	33.4	39.6

団体　1位　小中野中(43点)　2位　根城中(31)　3位　江陽中(29)　4位　鮫中(25)　5位　湊中(18)　6位　二中(16)

第11回南部地区中学校スケート競技新人戦　昭和49年２月10日～11日

				Ⓟ 3	Ⓣ50.2	Ⓒ25.3	Ⓕ24.9
個人	1位	淡 路 敬 子	(湊中)				
	2〃	佐々木 継 子	(小中野中)	6	48.0	24.8	23.2
	3〃	佐々木 直 美	(根城中)	11	38.5	20.5	18.0
	4〃	大 石 尚 江	(小中野中)	14	37.2	18.9	18.3
	5〃	石 橋 裕 美	(二中)	13	38.9	18.8	20.1
	6〃	渡 辺 淳 二	(江陽中)	18	36.3	17.9	18.4

団体　1位　小中野中（40）　2位　根城中（35）　3位　湊中（17）　4位　二中（13）　5位　江陽中（12）　6位　市川中（８）

第15回青森県高等学校スケート競技新人戦　昭和49年２月10日～11日

				Ⓟ 3	Ⓣ71.3	Ⓒ30.5	Ⓕ40.8
個人	1位	前 田 博 子	(八戸東高)				
	2〃	小 坂 春 代	(千葉高)	7	67.85	25.7	42.15
	3〃	小笠原 雅 子	(白菊高)	8	67.5	27.7	39.8
	4〃	島 脇 美保子	(八戸商高)	12	58.9	25.3	33.6
	5〃	高 橋 雅 子	(白菊高)	15	54.15	23.7	30.45
	6〃	藤 木 博 子	(八戸東高)	18	48.3	19.8	28.5

団体　1位　白菊高（20点）　2位　八戸東高（19）　3位　千葉高（９）

第３回県フィギュアスケート選手権大会　昭和49年２月17日

				Ⓟ 3	Ⓣ41.4	Ⓕ41.4
小学校	1位	津久家 寿 子	(八戸小)			
	2〃	北 城 佳 子	(吹上小)	7	36.8	36.8
	3〃	岩 井 範 恵	(柏崎小)	11.5	33.6	33.6
	4〃	小 池 和 子	(八戸小)	12.0	34.8	34.8
	5〃	高 橋 さをり	(八戸小)	19.0	32.4	32.4
	6〃	月 舘 詔 子	(長者小)	23.0	31.0	31.0
中学校	1位	淡 路 敬 子	(湊中)	4.5	51.0	51.0
	2〃	佐々木 継 子	(小中野中)	4.5	51.2	51.2
	3〃	石 橋 裕 美	(二中)	9	47.4	47.4
	4〃	島 脇 裕 子	(鮫中)	12	45.6	45.6
	5〃	石 橋 路 子	(根城中)	15	43.8	43.8
	6〃	福 地 悦 子	(小中野中)	18.5	42.6	42.6
高等学校	1位	小 坂 春 代	(千葉高)	3	54.6	54.6
	2〃	前 田 博 子	(八戸東高)	6.5	52.4	52.4
	3〃	小笠原 雅 子	(白菊高)	8.5	49.8	49.8
	4〃	高 橋 雅 子	(白菊高)	13.0	45.4	45.4
	5〃	島 脇 美保子	(八戸商高)	14.0	44.4	44.4
	6〃	山 中 洋 子	(白菊高)	18	40.2	40.2

第27回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会　昭和50年１月７日

				Ⓟ 3	Ⓣ126.5	Ⓒ58.0	Ⓕ68.5
個人	1位	小笠原 雅 子	(白菊高)				
	2〃	小 坂 春 代	(千葉高)	6	121.9	57.4	64.5
	3〃	高 橋 雅 子	(白菊高)	9	107.1	51.1	56.0
	4〃	石 橋 路 子	(白菊高)	13.5	93.1	44.1	49.0
	5〃	村 井 恵美子	(八戸工業高)	13.5	92.05	40.3	51.75
	6〃	岩 崎 葉 子	(八戸東高)	18	89.3	38.8	50.5

団体　1位　白菊高（13点）　2位　千葉高（５）　3位　八戸工業高（２）

第30回国体県予選　昭和50年１月14日

				Ⓟ 4	Ⓣ164.15	Ⓒ73.5	Ⓕ90.65
	1位	小笠原 雅 子	(白菊高)				

	2位	小坂春代（千葉高）	Ⓟ5	Ⓣ1163.2	Ⓒ72.9	Ⓕ90.3
	3〃	高橋雅子（白菊高）	9	134.25	61.6	73.15

第25回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　昭和50年1月25日～26日

個人	1位	佐々木継子（小中野中）	Ⓟ3	Ⓣ133.1	Ⓒ65.1	Ⓕ68.0
	2〃	大石尚江（小中野中）	6	114.0	59.5	54.5
	3〃	津久家寿子（二中）	11	102.0	45.0	57.0
	4〃	石橋裕美（二中）	12	99.55	37.3	62.25
	5〃	佐々木真美（根城中）	13	99.2	46.7	99.2
	6〃	月舘桂子（根城中）	19	79.45	47.2	32.25

団体　1位　小中野中（43点）　2位　二中（42）　3位　根城中（39）　4位　江陽中（13）

第16回青森県高等学校スケート競技新人戦　昭和50年2月15日～18日

個人	1位	小笠原雅子（白菊高）	Ⓟ3	Ⓣ138.20	Ⓒ68.60	Ⓕ69.60
	2〃	小坂春代（千葉高）	6	130.90	63.80	67.10
	3〃	石橋路子（白菊高）	9.5	101.95	46.70	55.25
	4〃	高橋雅子（白菊高）	11.5	113.50	59.00	54.50
	5〃	新井慶子（白菊高）	16	76.20	34.80	41.40
	6〃	高橋礼子（白菊高）	17	64.45	22.5	41.95

団体　1位　白菊高（16点）　2位　千葉高（5）　3位　八戸北高（無得点）

第12回南部地区中学校スケート競技新人戦　昭和50年2月15日～18日

個人	1位	津々家寿子（二中）	Ⓟ3	Ⓣ113.35	Ⓒ48.60	Ⓕ64.75
	2〃	高橋奈緒子（二中）	6	105.05	51.80	53.25
	3〃	加藤麗姫（根城中）	9	95.35	41.10	54.25
	4〃	月舘桂子（根城中）	12	91.45	39.70	51.75
	5〃	青山奈穂子（江陽中）	15	89.10	39.60	49.50
	6〃	佐々木誠子（長者中）	23	76.60	26.10	50.50

団体　1位　根城中（50点）　2位　二中（46）　3位　小中野中（45）　4位　江陽中（33）　5位　長者中（16）

第4回青森県フィギュア競技選手権大会予選小学校の部　昭和50年2月16日

	1位	高橋さをり（八戸小4年）	Ⓟ3	Ⓣ17.3	Ⓒ7.9	Ⓕ10.4
	2〃	小池和子（八戸小4年）	7	16.7	6.7	10.0
	3〃	高橋亜紀子（八戸小3年）	9	16.3	6.1	10.2
	4〃	月舘玲子（根城小6年）	12	14.9	7.0	7.9
	5〃	月舘詔子（長者小6年）	16	11.6	4.5	7.1
	6〃	須藤和枝（旭ヶ丘小3年）	17.5	11.3	4.0	7.3

第4回青森県フィギュア競技選手権大会　昭和50年2月23日　昭和51年1月6日～7日

小学校	1位	高橋亜紀子（八戸小3年）	Ⓟ3	Ⓣ68.1	Ⓒ32.1	Ⓕ36.0
	2〃	月舘玲子（根城小6年）	7	58.8	27.3	31.5
	3〃	高橋さをり（八戸小4年）	8	58.15	25.4	32.75
	4〃	小池和子（八戸小4年）	12	53.70	21.2	32.50
	5〃	須藤和枝（旭ヶ丘小3年）	15	45.45	16.2	29.25
	6〃	月舘詔子（長者小6年）	18	34.5	14.0	20.5
中学校	1位	佐々木継子（小中野中）	Ⓟ3	Ⓣ110.2	Ⓒ50.2	Ⓕ60.0
	2〃	大石尚江（小中野中）	6	98.65	41.9	56.75
	3〃	津久家寿子（二中）	10.5	85.95	35.7	50.25
	4〃	石橋裕美（二中）	12.5	83.65	34.4	49.25
	5〃	高橋奈緒子（二中）	13	83.55	37.8	45.75
	6〃	月舘桂子（根城中）	18	71.4	30.4	41.0

高等学校　1位　小笠原　雅　子（白菊高）　Ⓟ 3　Ⓣ188.15　Ⓒ94.7　Ⓕ93.45
2〃　小　坂　春　代（千葉高）　6　180.3　88.6　91.7
3〃　高　橋　雅　子（白菊高）　9　159.6　79.1　80.5
4〃　石　橋　路　子（白菊高）　12　132.1　59.3　72.9

第28回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会　昭和51年1月6日～7日

個人　1位　小笠原　雅　子（白菊高）　3年　Ⓟ 3　Ⓣ167.7　Ⓒ76.0　Ⓕ91.7
2〃　小　坂　春　代（千葉高）　3〃　6　163.95　74.7　89.25
3〃　佐々木　継　子（八戸西高）　1〃　10　147.55　67.4　80.15
4〃　石　橋　路　子（白菊高）　2〃　11　145.85　69.2　76.65
5〃　大　石　尚　江（白菊高）　1〃　15　125.55　50.3　75.25
6〃　高　橋　雅　子（白菊高）　3〃　19　116.35　49.5　66.85
団体　1位　白菊高（23点）　2位　千葉高（10点）　3位　八戸西高（8）

第32回国体県予選フィギュア　昭和51年1月15日

個人　1位　小笠原　雅　子（白菊高）　Ⓟ 3　Ⓣ236.7　Ⓒ107.2　Ⓕ129.5
2〃　小　坂　春　代（千葉高）　6　224.1　107.6　116.5
3〃　佐々木　継　子（八戸西高）　9　186.0　81.0　105.0

第25回全国高校選手権大会　フィギュア　昭和51年1月20日～22日

個人　31位　小笠原　雅　子（白菊高）　Ⓟ159.8　Ⓣ64.8　Ⓒ27.6　Ⓕ37.2
39〃　小　坂　春　代（千葉高）　203　59.7　23.9　35.8
48〃　佐々木　継　子（八戸西高）　227　56.4　21.7　34.7
49〃　大　石　尚　江（白菊高）　235　55.8　23.9　31.9
55〃　淡　路　敬　子（八戸商高）　272　44.6　13.1　31.5

第26回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　昭和51年1月24日～25日

個人　1位　高　橋　奈緒子（二中）　Ⓟ 3　Ⓣ40.2　Ⓒ18.8　Ⓕ21.4
2〃　津久家　寿　子（二中）　7　39.1　15.7　23.4
3〃　佐々木　誠　子（長者中）　8　39.0　16.4　22.6
4〃　月　舘　桂　子（根城中）　13　36.9　16.0　20.9
5〃　佐々木　淳　子（小中野中）　15　36.5　18.3　10.2
6〃　加　藤　麗　姫（根城中）　18　34.7　13.9　20.8
団体　1位　根城中（43点）　2位　二中（37）　3位　小中野中（37）　4位　江陽中（18）　5位　長者中　6位　是川中（9）　（17）　6位　是川中（9）

第17回青森県高等学校スケート競技新人戦　昭和51年2月10日～11日

個人　1位　佐々木　継　子（八戸西高）　Ⓟ 3　Ⓣ45.50　Ⓒ22.00　Ⓕ23.50
2〃　石　橋　路　子（白菊高）　7　40.70　19.00　21.70
3〃　淡　路　敬　子（八戸商高）　8　39.10　17.30　21.80
4〃　大　石　尚　江（白菊高）　12　37.20　17.00　20.20
5〃　富　田　れい子（白菊高）　15　31.90　13.90　18.00
6〃　岩　浪　由希子（八戸東高）　18　22.20　9.20　13.40
団体　1位　白菊高（16点）　2位　八戸西高（10）　3位　八戸商高（6）　4位　八戸東高（3）

第13回南部地区中学校スケート新人戦　昭和51年2月10日～11日

個人　1位　津久家　寿　子（二中）　Ⓟ 3　Ⓣ39.2　Ⓒ17.7　Ⓕ21.5
2〃　松　田　有　美（下長中）　7　32.8　17.0　15.8
3〃　月　舘　桂　子（根城中）　9　32.2　16.1　16.1

	4位	青　山　奈穂子（江陽中）	Ⓟ12	Ⓣ30.0	Ⓒ12.9	Ⓕ17.1
	5〃	服　部　歌　子（小中野中）	18	29.2	14.5	14.7
	6〃	月　舘　玲　子（根城中）	16	28.2	14.5	13.7

団体　1位　二中（51点）　2位　根城中（47）　3位　小中野中（41）　下長中（32）　5位　明治中（31）　是川中（28）

第5回青森県フィギュアスケート選手権大会　昭和51年2月21日～22日

小学校	1位	高　橋　亜紀子（八戸小）	Ⓟ3	Ⓣ35.9	Ⓒ16.1	Ⓕ19.8
	2〃	高　橋　さをり（城下小）	6	33.0	13.5	19.5
	3〃	月　舘　聖　子（長者小）	11	27.5	12.0	15.5
	4〃	須　藤　和　技（旭ヶ丘小）	12	25.2	9.9	15.3
	5〃	手　塚　昌　子（鮫小）	13	24.4	10.1	14.3
中学校	1位	津久家　寿　子（二中）	3	37.1	16.8	20.3
	2〃	佐々木　誠　子（長者中）	6	29.4	11.9	17.5
	3〃	高　橋　奈緒子（二中）	9	26.2	10.1	16.1
	4〃	月　舘　桂　子（根城中）	13	24.1	8.4	15.7
	5〃	月　舘　玲　子（根城中）	17	23.4	9.5	13.9
	6〃	松　田　有　美（下長中）	20	23.2	9.2	14.0
高等学校	1位	小　坂　春　代（千葉高）	3	45.8	21.3	24.5
	2〃	小笠原　雅　子（白菊高）	6	43.3	18.7	24.6
	3〃	佐々木　継　子（八戸西高）	9	41.6	18.3	23.3
	4〃	石　橋　路　子（白菊高）	12	38.3	17.1	21.2
	5〃	大　石　尚　江（白菊高）	15	36.6	15.9	20.7
	6〃	高　橋　雅　子（白菊高）	19	35.6	15.2	20.4

第6回東北スケート競技選手権大会　昭和51年12月29日

少年女子

個人	1位	中　村　ゆかり（岩手）				
	2〃	久保田　弘　子（岩手）				
	3〃	金　沢　由　紀（宮城）				
	4〃	畠　山　幸　子（岩手）				
	5〃	佐々木　継　子（青森）	Ⓟ22	Ⓣ38.0	—	Ⓕ38.0
	6〃	鈴　木　　恵（秋田）　子（青森）				

団体　1位　岩手（29点）　2位　青森（13）　3位　秋田（11）

成年女子

個人	1位	小笠原　雅　子（青森）	Ⓟ 5	Ⓣ37.8	—	Ⓕ37.8
	2〃	石　塚　真　琴（秋田）				
	3〃	小　坂　春　代（青森）	14	33.4	—	Ⓕ33.4

団体　1位　青森（4点）　2位　秋田（2）

総合成績順位

	県名	少年女子	少年男子	成年女子	成年男子	合計
1位	岩　手	20	10	—	—	39
2〃	秋　田	11	8	2	2	23
3〃	青　森	13	—	4	—	17
4〃	宮　城	10	—	—	—	10
5〃	山　形	3	3	—	1	7

第29回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会　昭和52年1月5日～6日

個人　1位　佐々木　継　子（八戸西高）　Ⓟ 3　Ⓣ53.0　Ⓒ24.9　Ⓕ28.1
　　2〃　石　橋　路　子（白菊高）　6　51.0　23.9　27.1
　　3〃　大　石　尚　江（白菊高）　9　48.1　22.2　25.9
　　4〃　佐々木　誠　子（八戸東高）　12　45.2　21.2　24.0
　　5〃　高　橋　奈緒子（八戸東高）　15　33.8　17.1　16.7
　　6〃　富　田　れい子（白菊高）　18.5　28.8　9.3　19.5
団体　1位　白菊高（34点）　2位　八戸西高（25）　3位　八戸東高（25）　4位　千葉高（2）

第32回国体青森県予選　昭和52年1月9日
個人　1位　佐々木　継　子（八戸西高）　Ⓟ 3　Ⓣ218.7　Ⓒ102.2　Ⓕ116.5
　　2〃　石　橋　路　子（白菊高）　6　188.3　81.8　106.5

第27回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　昭和52年2月1日～2日
個人　1位　津久家　寿　子（二中）　Ⓟ 3　Ⓣ39.2　Ⓒ18.3　Ⓕ20.9
　　2〃　松　田　有　美（下長中）　9　33.5　15.0　18.5
　　3〃　月　舘　桂　子（長者中）　10　33.0　15.3　17.7
　　4〃　月　舘　聖　子（長者中）　11　33.1　13.8　19.3
　　5〃　月　舘　玲　子（根城中）　12　33.1　16.1　17.0
　　6〃　杉　本　文　子（二中）　18　25.9　8.3　17.6
団体　1位　二中（89点）　2位　長者中（83）　3位　根城中（81）　4位　是川中（65）　5位　明治中（52）　6位　下長中（35）

第18回青森県高等学校スケート競技新人戦　昭和52年2月19日～20日
個人　1位　佐々木　継　子（八戸西高）　Ⓟ 3　Ⓣ48.9　Ⓒ24.1　Ⓕ24.8
　　2〃　佐々木　誠　子（八戸東高）　6　37.0　18.1　18.9
　　3〃　大　石　尚　江（白菊高）　8　36.6　15.9　20.7
　　4〃　高　橋　奈緒子（八戸東高）　12　29.3　15.3　14.0
　　5〃　佐々木　淳　子（八戸東高）　17　25.8　13.7　12.1
　　6〃　成　田　列　子（白菊高）　21　23.6　10.6　13.0
団体　1位　八戸西高（40点）　2位　八戸東高（34）　3位　白菊高（29点）

第14回南部地区中学校スケート競技新人戦　昭和52年2月19日～20日
個人　1位　月　舘　聖　子（長者中）　Ⓟ 4　Ⓣ34.3　Ⓒ16.7　Ⓕ17.6
　　2〃　松　田　有　美（下長中）　5　33.9　16.9　17.0
　　3〃　月　舘　玲　子（根城中）　9　30.5　15.6　14.9
　　4〃　杉　本　文　子（第二中）　12　26.3　10.4　15.9
　　5〃　大久保　ヒロ子（長者中）　15　24.6　12.3　12.3
　　6〃　山　田　友　子（明治中）　18　23.4　7.7　15.7
団体　1位　長者中（48点）　2位　二中（37）　3位　明治中　4位　根城中（30）　5位　下長中（22）　6位　是川中（18）

第6回青森県フィギュアスケート選手権大会　昭和52年2月27日
小学校　1位　高　橋　さをり（城下小）　6年　Ⓟ 3　Ⓣ38.0　Ⓒ15.7　Ⓕ22.3
　　2〃　高　橋　亜紀子（八戸小）　5〃　6　35.7　14.8　20.9
　　3〃　須　藤　和　枝（旭ヶ丘小）　5〃　9　25.5　10.2　15.3
中学校　1〃　津久家　寿　子（二中）　3〃　3　37.8　14.7　23.1
　　2〃　松　田　有　美（下長中）　2〃　7　33.5　14.1　19.4
　　3〃　月　舘　聖　子（長者中）　1〃　8　33.2　12.1　21.1

	4位	月　舘　玲　子（根城中）	2〃	Ⓟ12	Ⓣ26.4	Ⓒ11.5	Ⓕ14.9
高等学校	1〃	佐々木　継　子（八戸西高）	2〃	3	44.5	18.8	25.7
	2〃	大　石　尚　江（白菊高）	2〃	6	40.6	16.9	23.7
	3〃	佐々木　誠　子（八戸東高）	1〃	9	35.4	11.8	23.6

第１回小学生フリー大会　昭和52年12月11日

個人	1位	高　橋　亜紀子（八戸小）	6年	Ⓟ 3	Ⓣ20.0	—	Ⓕ20.0
	2〃	大　隅　ちはる（城下小）	4〃	6	18.1		18.1
	3〃	佐々木　美　香（城下小）	2〃	9	15.9		15.9
	4〃	岩　朝　美由紀（多賀台小）	2〃	14	14.4		14.4
	5〃	西　田　典　永（根城小）	3〃	16	13.9		13.9
	6〃	及　川　尚　子（根城小）	4〃	17	14.2		14.2

第30回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会　昭和53年１月４日～５日

個人	1位	佐々木　誠　子（八戸東高）	Ⓟ 3	Ⓣ42.5	Ⓒ20.1	Ⓕ22.4
	2〃	佐々木　誠　子（八戸東高）	6	40.4	17.3	23.1
	3〃	大　石　尚　江（白菊高）	9	34.4	16.0	18.4
	4〃	佐々木　淳　子（八戸東高）	10	28.3	14.3	14.0
	5〃	成　田　列　子（白菊高）	14	28.6	10.0	18.6
	6〃	月　舘　桂　子（八戸高）	18	23.3	10.1	14.2

団体　１位　八戸東高（11点）　２倍　白菊高（８）　３位　光星高（６）

第33回国体県予選　昭和53年１月７日

個人	1位	津久家　寿　子（光星高）	Ⓟ 3	Ⓣ59.95	Ⓒ26.50	Ⓕ33.45
	2位	佐々木　誠　子（八戸東高）	Ⓟ 6	Ⓣ55.20	Ⓒ25.80	Ⓕ29.40

第28回青森県中学校総合体育大会冬季スケート競技会　昭和53年１月21～22日

個人	1佐	月　舘　聖　子（長者中）	Ⓟ 3	Ⓣ42.1	Ⓒ18.8	Ⓕ23.3
	2〃	高　橋　さをり（三中）	6	40.5	16.2	24.3
	3〃	月　舘　玲　子（根城中）	9	37.8	18.8	19.0
	4〃	大　坂　明　美（二中）	12	33.9	11.5	22.4
	5〃	小田島　晴　子（長者中）	17	30.0	14.1	15.9
	6〃	杉　本　文　子（二中）	17	30.7	9.4	21.3

団体　１位　長者中（60点）　２位　二中（58）　３位　根城中（54）　４位　三中（19）　５位　是川中（11）　６位小中野中（５）

第19回青森県高等学校スケート競技新人戦　昭和53年２月18日～19日

個人	1位	津久家　寿　子（光星高）	Ⓟ 3	Ⓣ45.2	Ⓒ20.7	Ⓕ24.5
	2〃	佐々木　誠　子（八戸東高）	6	40.5	18.5	22.0
	3〃	成　田　列　子（白菊高）	10	34.8	13.1	21.7
	4〃	佐々木　敦　子（八戸東高）	12	34.1	17.6	16.5
	5〃	高　橋　奈緒子（八戸東高）	13	33.7	15.3	18.4
	6〃	月　舘　桂　子（八戸高）	18	28.1	12.1	16.0

団体　１位　八戸東高（13点）　２位　光星高（７）　３位　白菊高（５）

第15回青森県中学校スケート競技新人戦　昭和53年２月18日～19日

個人	1位	月　舘　聖　子（長者中）	Ⓟ 3	Ⓣ41.2	Ⓒ18.3	Ⓕ22.9
	2〃	高　橋　さをり（三中）	5	39.2	15.2	24.0
	3〃	下　舘　由理香（根城中）	9	32.5	10.7	21.8

	4位	川 向 美貴子（二中）	12	29.7	9.1	20.6
	5〃	船 田 桃 代（根城中）	16	27.5	10.1	17.4
	6〃	岩 井 敦 子（三中）	17	26.7	10.4	16.3

団体　1位　根城中（70点）　2位　二中（50）　3位　長者中（48）　4位　三中（36）　5位　小中野中（12）　6位　明治中（9）

第7回青森県フィギュアスケート選手権大会　昭和53年2月26日

高等学校	1位	津久家 寿 子（光星）	1年	Ⓟ 4	Ⓣ38.1	Ⓒ15.6	Ⓕ22.5
	2〃	佐々木 誠 子（八戸東高）	2〃	5	37.7	15.5	22.2
中学校	1位	月 舘 聖 子（長者中）	2〃	Ⓟ 3	Ⓣ39.1	Ⓒ14.8	Ⓕ24.3
	2〃	下 舘 由理佳（根城中）	2〃	6	35.3	13.4	21.9
小学校	1位	高 橋 亜紀子（八戸小）	6〃	3	41.6	19.4	22.2
	2〃	大 隅 ちはる（城下小）	4〃	6	33.0	11.2	21.8
	3〃	松 沢 妙 子（是川小）	3〃	9	31.9	11.4	20.5
	4〃	佐々木 美 香（城下小）	2〃	12	30.1	10.6	19.5

第2回小学生フリー大会　昭和53年3月5日　ゴードーアイスパレス

個人	1位	大 隅 ちはる（城下小）	4年	Ⓟ 4	Ⓣ20.8	—	Ⓕ20.8
	2〃	高 橋 亜紀子（八戸小）	6〃	5	20.7		20.7
	3〃	佐々木 美 香（城下小）	2〃	9	18.9		18.9
	4〃	松 沢 妙 子（是川小）	3〃	12	17.5		17.5
	5〃	西 田 典 永（根城小）	3〃	15	16.5		16.5
	6〃	及 川 尚 子（根城小）	4〃	18	15.6		15.6

第3回小学生フリー大会　昭和53年12月10日

個人	1位	大 隅 ちはる（城下小）	5年	Ⓟ 4	Ⓣ21.2	—	Ⓕ21.2
	2〃	松 沢 妙 子（是川小）	4〃	5	20.6		20.6
	3〃	佐々木 美 香（城下小）	3〃	12	18.7		18.7
	4〃	柳 沢 美智子（白鴎小）	5〃	12	18.3		18.3
	5〃	山 本 佳 子（是川小）	2〃	16	17.4		17.4
	6〃	村 田 光 弘（鮫小）	2〃	18	17.2		17.2

第8回東北スケート競技選手権大会青森県予選　昭和53年12月17日

少年女子フリー	1位	津久家 寿 子（光星高）	Ⓟ 3	Ⓣ27.1（出場選手）		Ⓕ27.1
	2〃	高 橋 さをり（二中）	7	25.0（出場選手）		25.0
	2〃	月 舘 聖 子（長者中）	7	25.0		25.0
少年男子フリー	1位	村 田 光 弘（鮫小）	3	19.2（出場選手）		19.2

第31回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会　昭和53年12月27日～28日

個人	1位	津久家 寿 子（光星高）	Ⓟ 3	Ⓟ43.1	Ⓒ20.4	Ⓕ22.7
	2〃	大 坂 明 美（八戸東高）	7	38.4	19.2	19.2
	3〃	成 田 列 子（白菊高）	8	38.7	19.0	19.7
	4〃	月 舘 玲 子（八戸東高）	13	29.8	17.6	12.2
	5〃	佐々木 淳 子（八戸東高）	14	29.1	17.2	11.9
	6〃	田 中 禎 子（光星高）	19	23.4	9.3	14.1

団体　1位　八戸東高（16点）　2位　光星高（12）　3位　白菊高（8）

第8回青森県フィギュアスケート選手権大会　昭和54年2月3日～4日

ジュニアの部	1位	月　舘　聖　子	(長者中)	3年	Ⓟ 5	Ⓣ65.5	Ⓒ31.3	Ⓕ34.2
(1、2級)	2〃	佐々木　美　香	(城下小)	3〃	15	52.0	19.8	32.2
	3〃	大　坂　明　美	(八戸東高)	1〃	16	50.0	21.3	28.7
	4〃	松　沢　妙　子	(是川小)	4〃	17	51.0	18.9	32.1
	5〃	月　舘　玲　子	(八戸東高)	1〃	18	48.9	22.1	26.8
シニアの部	1位	小笠原　雅　子	(日大)	3〃	Ⓟ 5	79.6	38.5	41.1
(3級以上)	2〃	津久家　寿　子	(光星高)	2〃	10	57.5	20.0	37.5

第34回国体青森県予選　昭和54年1月7日

個人	1位	津久家　寿　子	(光星高)	Ⓟ 5	Ⓣ72.7	Ⓒ32.0　Ⓕ40.7

第29回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会

個人	1位	高　橋　さをり	(二中)	Ⓟ 3	Ⓣ41.9	Ⓒ20.0　Ⓕ21.9
	2〃	月　舘　聖　子	(長者中)	8	41.0	20.0　21.0
	3〃	下　舘　由理佳	(根城中)	10	35.0	17.5　17.5
	4〃	高　橋　亜紀子	(二中)	11	34.9	19.8　15.1
	5〃	川守田　敦　子	(小中野中)	15	31.1	15.2　15.9
	6〃	船　田　桃　代	(根城中)	22	28.5	15.4　13.1

団体　1位　根城中 (88点)　2位　二中 (83)　3位　長者中 (61)　4位　小中野中 (29)　5位　三中 (15)　6位　明治中 (12)

第20回青森県高等学校スケート競技新人戦　昭和54年2月10日～11日

個人	1位	津久家　寿　子	(光星高)	Ⓟ 3	Ⓣ40.4	Ⓒ17.9　Ⓕ22.5
	2〃	大　坂　明　美	(八戸東高)	6	33.1	14.4　18.7
	3〃	月　舘　玲　子	(八戸東高)	10	31.3	14.3　17.0
	4〃	松　田　有　美	(八戸高)	11	29.4	15.3　14.1
	5〃	月　舘　桂　子	(八戸高)	15	23.8	14.5　9.3
	6〃	田　中　禎　子	(光星高)	18	20.8	6.7　14.1

団体　1位　八戸東高 (15点)　2位　光星高 (11)　3位　八戸高 (9)

第16回青森県中学校体育大会冬季スケート競技新人戦　昭和54年2月10日～11日

個人	1位	高　橋　さをり	(二中)	Ⓟ 3	Ⓣ45.4	Ⓒ20.8　Ⓕ24.6
	2〃	高　橋　亜紀子	(二中)	6	35.6	18.6　17.0
	3〃	大　坂　美　幸	(二中)	9	30.0	13.2　16.8
	4〃	月　舘　良　子	(根城中)	12	28.3	14.3　14.0
	5〃	古　町　む　つ	(長者中)	15	23.4	13.0　10.4
	6〃	亀　橋　裕　子	(長者中)	18	23.3	14.5　8.8

団体　1位　二中 (65点)　2位　長者中 (55)　3位　下長中 (39)　4位　根城中 (33)　5位　三中 (22)　6位　明治中 (17)

第8回小学生フィギュアスケート競技会　昭和54年3月2日～3日

個人	1位	佐々木　美　香	(城下小) 3年	Ⓟ 9	Ⓣ66.5	Ⓒ28.3　Ⓕ38.2
	2〃	松　沢　妙　子	(是川小) 4〃	10	65.3	27.8　37.5
	3〃	村　田　光　弘	(鮫小)　3〃	12	64.6	23.3　41.3
	4〃	山　本　佳　子	(是川小) 2〃	23	56.0	21.9　34.1
	5〃	大　隅　ちはる	(城下小) 5〃	24	57.6	22.7　34.9
	6〃	柳　沢　美智子	(白鴎小) 5〃	27	54.9	21.1　33.8

第１回５都市小中学生フィギュアスケート競技交歓会（本県関係のみ）　昭和54年３月10日～11日
コードーアイスパレス

ジュニアＢ女子（16名参加，フリーのみ）

２位	松　沢　妙　子（八戸市１級）	Ⓟ12	Ⓣ36.7	—	Ⓕ36.7
３〃	佐々木　美　香（八戸市１級）	17	35.9		35.9
４〃	大　隅　ちはる（八戸市１級）	22	35.5		35.5

ジュニアＢ男子（３名参加，フリーのみ）

２位	村　田　光　弘（八戸市１級）	Ⓟ 8	Ⓣ37.8	—	Ⓕ37.8

ジュニアＡ女子（８名参加）

５位	月　舘　聖　子（八戸市２級）	Ⓟ24	Ⓟ64.2	Ⓒ27.0	Ⓕ37.2

第32回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会　昭和54年12月23日～24日

個人	１位	津久家　寿　子（光星高）	Ⓟ 5	Ⓣ79.3	Ⓒ36.1	Ⓕ43.2
	２〃	月　舘　聖　子（白菊高）	10	69.6	31.5	38.1
	３〃	大　坂　明　美（八戸東高）	18	62.3	28.7	33.6
	４〃	下　舘　由理佳（光星高）	20	62.2	27.6	34.6
	５〃	月　舘　玲　子（八戸東高）	22	60.3	28.8	31.5
	６〃	番　地　音　江（光星高）	30	53.5	25.8	27.7

団体　１位　光星高（16点）　２位　八戸東高（11）　３位　白菊高（９）

第９回東北大会青森県予選会　昭和55年１月12日～13日

個人	１位	松　沢　妙　子（是川小）５年	Ⓟ10	Ⓣ62.0	Ⓒ19.0	Ⓕ43.0
	２〃	大　隅　ちはる（城下小）６〃	9	62.1	17.6	44.5
	３〃	佐々木　美　香（城下小）４〃	16	60.2	17.8	42.4
	４〃	村　田　光　弘（鮫小）　４〃	16	57.8	14.5	43.3
	５〃	柳　沢　美智子（白鴎小）６〃	25	55.6	15.0	40.6
	６〃	山　本　佳　子（是川小）３〃	27	54.4	14.3	40.1

第35回国体青森県予選会　昭和55年１月12日～13日

１位	月　舘　聖　子（白菊高）	Ⓟ 3	Ⓣ50.8	Ⓒ28.9	Ⓕ21.9

第４回小学生フリー大会　昭和55年１月13日

Ａクラス（１級以上）

１位	大　隅　ちはる（城下小）６年	Ⓟ 8	Ⓣ44.5	Ⓒ —	Ⓕ44.5
２〃	村　田　光　弘（鮫小）　４〃	14	43.3		43.3
３〃	松　沢　妙　子（是川小）５〃	13	43.0		43.0
４〃	佐々木　美　香（城下小）４〃	17	42.4		42.4
５〃	柳　沢　美智子（白鴎小）６〃	24	40.6		40.6
６〃	山　本　佳　子（是川小）３年	28	40.1		40.1

Ｂクラス（初級以下）

１位	庭　　久美子（城下小）　６年	Ⓟ11	Ⓣ31.2	—	Ⓕ31.2
２〃	島　田　幸　治（旭ヶ丘小）６〃	10	31.0		31.0
３〃	山　本　まゆみ（是川小）　１〃	17	29.1		29.1
４〃	松　橋　明　美（吹上小）　１〃	27	26.7		26.7
５〃	柳　沢　光　志（白鴎小）　４〃	31	25.3		25.3
６〃	庭　　まゆみ（城下小）　３〃	28	25.8		25.8

第30回青森県中学校体育体会冬季スケート競技会　昭和55年１月19日～20日

個人	１位	須　藤　和　枝（大館中）	Ⓟ 6	Ⓣ59.5	Ⓒ30.9	Ⓕ28.6

2位　高間舘　明　美（三中）　Ⓟ 9　Ⓣ58.5　Ⓒ28.4　Ⓕ30.1
3〃　吉　田　玲　子（一中）　18　53.8　29.9　23.9
4〃　大　坂　美　幸（二中）　19　54.2　25.5　28.7
5〃　上　村　マサ子（根城中）　23　51.1　26.9　24.2
6〃　寺　井　泰　子（一中）　27　49.5　29.6　19.9
団体　1位　一中（49点）　2位　根城中（39）　3位　三中（30）　4位　下長中（21）　5位　大舘中（19）　6位　二中（19）

第９回東北スケート競技選手権大会　昭和55年２月２日～３日
少年男子　4位　村　田　光　弘（青森）　Ⓟ13　Ⓣ64.5　Ⓒ25.5　Ⓕ39.0
（５名出場　1位　宮城　2位　岩手　3位　宮城　5位　岩手）
少年女子　1位　月　舘　聖　子（青森）　Ⓟ 6　Ⓣ68.4　Ⓒ30.5　Ⓕ37.9
2〃　松　沢　妙　子（青森）　9　67.3　26.0　41.3
（５名出場　3位　岩手　4位　岩手　5位　秋田）

第９回青森県フィギュアスケート競技選手権大会　昭和55年２月９日～10日
ジュニアの部（１，２級）
1位　松　沢　妙　子（是川小）　Ⓟ 5　Ⓣ70.2 8　Ⓒ28.8　Ⓕ42.0
2〃　村　田　光　弘（鮫小）　17　67.2 6　26.9　40.7
3〃　佐々木　美　香（城下小）　18　67.9　26.4　41.5
4〃　大　隅　ちはる（城下小）　20　67.0　25.2　41.8
5〃　山　本　佳　子（是川小）　21　66.4　25.6　40.8
6〃　柳　沢　美智子（白鴎小）　23　66.2　25.4　40.8
シニアの部（３級以上）
1位　月　舘　愛　子（白菊高）　Ⓟ 5　Ⓣ71.7　Ⓒ29.2　Ⓕ42.5
2〃　津久家　寿　子（光星高）　10　68.8　27.1　41.7

第17回青森県中学校体育大会冬季スケート競技新人戦　昭和55年２月16日～17日
個人　1位　須　藤　和　枝（大舘中）　Ⓟ 3　Ⓣ33.6 6　Ⓒ16.5　Ⓕ17.1
2〃　吉　田　玲　子（一中）　7　30.2　15.4　14.8
3〃　寺　井　泰　子（一中）　8　29.4　15.9　13.5
4〃　上　村　マサ子（根城中）　12　25.1　9.8　15.3
5〃　中　村　久美子（下長中）　16　20.9　8.5　12.4
6〃　夏　堀　敦　子（小中野中）　17　20.0　7.9　12.1
団体　1位　一中（59点）　2位　小中野中（33）　3位　根城中（32）　4位　下長中（27）　5位　大舘中（19）　6位　二中（11）

第21回青森県高等学校スケート競技新人戦兼第１回ＮＨＫ杯　昭和55年２月16日～17日
個人　1位　月　舘　聖　子（白菊高）　Ⓟ 3　Ⓣ39.7　Ⓒ19.5　Ⓕ20.2
2〃　下　舘　由理佳（光星高）　6　35.1　15.8　19.3
3〃　大　坂　明　美（八戸東高）　11　31.2　14.5　16.7
4〃　月　舘　玲　子（八戸東高）　11　31.2　14.6　16.6
5〃　青　地　音　江（光星高）　16　27.8　11.8　16.0
6〃　山　道　まゆみ（白菊高）　16　27.7　13.1　14.6
団体　1位　八戸東高（10点）　2位　白菊高（９）　3位　光星高（９）

第９回小学生フィギュアスケート競技会　昭和55年３月13日～14日　ゴードーアイスパレス
Ｂクラス（初級）
1位　庭　　久美子（城下小）　6年　Ⓟ 5　Ⓣ62.1　Ⓒ28.3　Ⓕ33.8

2位	島　田　幸　治	(旭ヶ丘小)	6〃	Ⓟ10	Ⓣ51.2	Ⓒ23.9	Ⓕ27.3
3〃	柳　沢　光　志	(白鴎小)	4〃	22	45.2	19.3	25.9
4〃	山　本　まゆみ	(是川小)	1〃	20	45.6	20.3	25.3
5〃	松　橋　明　美	(吹上小)	1〃	22	44.6	17.9	26.7
6〃	庭　　真由美	(城下小)	3〃	29	41.6	16.4	25.2

Aクラス（1級以上）

1位	佐々木　美　香	(城下小)	4年	9	75.5	32.4	43.1
2〃	松　沢　妙　子	(是川小)	5〃	13	73.9	29.4	44.5
3〃	村　田　光　弘	(鮫小)	4〃	13	74.1	30.3	43.8
4〃	大　隅　ちはる	(城下小)	6〃	19	70.0	25.0	45.0
5〃	柳　沢　美智子	(白鴎小)	6〃	21	70.6	28.0	42.6
6〃	芋　坪　まき子	(城下小)	4〃	32	61.5	24.4	37.1

第10回東北スケート大会フィギュア競技（3級以上）
兼第2回五都市小中学校フィギュア競技交歓会Aクラス　**青森県予選**　昭和55年12月13日～14日
採点法ルール改正、順位点採用

				順位点 コンパルソリー	フリー	合計
女子個人	1位	松　沢　妙　子	(是川小) 6年	1.2	1	2.2
	2〃	佐々木　美　香	(城下小) 5〃	0.4	2	2.4
	3〃	柳　沢　美智子	(白銀中) 1〃	2.4	3	5.4
	4〃	山　本　佳　子	(是川小) 4〃	1.6	4	5.6
	5〃	月　舘　聖　子	(白菊高) 2〃	0.8	6	6.8
	6〃	大　隅　ちはる	(第二中) 1〃	2.0	5	7.0

第2回五都市小中学生フィギュア競技交歓会Bクラス青森県予選　昭和55年12月14日

				順位点	得点	
男子個人	1位	柳　沢　光　志	(白鴎小) 5年	1	30.9	1
	2〃	市　沢　貴　幸	(白鴎小) 5〃	2	27.9	2
	3〃	細　井　真　人	(柏崎小) 3〃	3	29.4	3
	4〃	細　井　実　人	(柏崎小) 1〃	4	23.4	4
女子個人	1位	庭　　久美子	(第二中) 1〃	1	38.0	1
	2〃	山　本　まゆみ	(是川小) 2〃	2	35.7	2
	3〃	松　橋　明　美	(吹上小) 2〃	3	35.5	3
	4〃	佐　藤　光　代	(旭ヶ丘小) 3〃	4	33.8	4
	5〃	高　橋　亜紀子	(第二中) 3〃	5	32.6	5
	6〃.	滝　田　久美子	(城下小) 6〃	6	31.9	6

第10回東北スケート競技会　昭和55年12月21日　盛岡市

少年男子	2位	村　田　光　弘	(鮫小)	順位点 2.8	Ⓒ0.8	Ⓕ 2
少年女子	1位	松　沢　妙　子	(是川小)	順位点 1.4	Ⓒ0.4	Ⓕ 1
	2位	佐々木　美　香	(城下小)	〃 3.6	Ⓒ1.6	Ⓕ 2

第33回青森県高等学校総合体育大会スケート競技会　昭和55年12月28日～29日

個人	1位	月　舘　聖　子	(白菊高)	順位点 1.4	Ⓒ34.5	Ⓕ42.4
	2〃	下　舘　由理佳	(光星高)	〃 2.8	28.0	32.6
	3〃	番　地　音　江	(光星高)	〃 4.2	25.2	28.8
	4〃	高間舘　明　美	(光星高)			
	5〃	尾　崎　美加子	(八戸東高)			
	6〃	菊　地　　恵	(八戸東)			

団体　1位　光星高（18点）　2位　八戸東高（9）　3位　白菊（8）

第２回五都市小中学生フィギュアスケート競技交歓会　昭和56年１月３日～４日　ゴードーアイスパレス

	コンパルソリー得点	コンパルソリー席次数	フリー得点	フリー席次数	順位点 コンパルソリー	フリー	合計
ジュニアA男子（３級以上）							
１位　村田光弘（鮫小）	29.2	5	42.9	5	0.4	1	1.4
ジュニアA女子（３級以上）							
１位　松沢妙子（是川小）	39.6	5	43.9	8	0.4	1	1.4
２〃　柳沢美智子（白銀小）	29.9	15	43.6	9	1.8	2	3.2
３〃　佐々木美香（城下小）	31.7	9	42.2	13	0.8	3	3.8
ジュニアB男子（２級以下）							
２位　細井真人（柏崎小）			32.5	12		2	2
４〃　細井実人（柏崎小）			25.4	23		4	4
５〃　市沢貴幸（白鴎小）			25.5	25		5	5
６〃　柳沢光志（白鴎小）			24.9	27		6	6
ジュニアB女子（２級以下）							
１位　庭　　久美子（第二中）			36.4	12		1	1
３〃　佐藤光代（旭ヶ丘小）			36.3	13		3	3
５〃　松橋明美（吹上小）			32.5	26		5	5

第36回国体青森県予選　昭和56年１月10日～11日

１位　月舘聖子（白菊高）	24.9	5	39.1	5	0.4	1	1.4
２〃　下舘由理佳（光星高）	19.2	10	33.1	10	0.8	2	2.8

第５回小学生フリー大会　昭和56年１月11日

Aクラス（２級以上）							
１位　村田光弘（鮫小）			44.6	7			
２〃　松沢妙子（是川小）			42.9	12			
３〃　佐々木美香（城下小）			41.2	14			
４〃　山本佳子（是川小）			42.1	15			
５〃　芋坪まき子（城下小）			35.8	27			
６〃　山本まゆみ（是川小）			36.2	28			
Bクラス（初、１級）							
１位　佐藤光代（旭ヶ丘小）			35.0	6			
２〃　細井真人（柏崎小）			33.4	12			
３〃　関川幸子（青潮小）			31.2	17			
４〃　柳沢光志（白鴎小）			29.9	19			
５〃　松橋明美（吹上小）			30.0	20			
６〃　細井実人（柏崎小）			25.7	34			

第31回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　昭和56年１月21日～22日

個人	１位　柳沢美智子（白銀中）	35.5	5	44.6	5	0.4	1	1.4
	２〃　大隅ちはる（第二中）	32.3	13	41.7	10	1.2	2	3.2
	３〃　庭　　久美子（第二中）	29.5	20	37.5	15	1.6	3	4.6
	４〃　高橋亜紀子（第二中）	32.7	12	31.1	20	0.8	4	4.8
	５〃　吉田玲子（第二中）	20.7	30	28.6	25	2.4	5	7.4
	６〃　上村マサ子（根城中）	16.9	39	26.1	31	2.8	6	8.8

学校対抗

１位　第二中　　得点78（内訳24、23、22、8、1）
２〃　第一中　　〃 70（〃 21、19、14、10、6）
３〃　小中野中　　〃 52（〃 18、15、12、7）

第１回全国中学校スケート競技会フィギュア（フリー）昭和56年２月３日～５日　ゴードーアイスパレス

Ｂクラス女子（３，４級）

１位	伊　藤　由　美（愛知・中部）	Ⓟ 5	Ⓕ45.0
２〃	大　隅　ちはる（青森・八戸）	Ⓟ21	Ⓕ43.3
３〃	先　川　三千代（和歌山・明和）	Ⓟ19	Ⓕ43.9
４〃	柳　沢　美智子（青森・白銀）	Ⓟ29	Ⓕ42.9
５〃	畠　山　ひろみ（北海道・鳥取）	Ⓟ32	Ⓕ42.3
６〃	富　田　久美子（京都・深草）	Ⓟ29	Ⓕ43.0

第10回青森県フィギュアスケート選手権大会　昭和56年２月７日～８日

シニア（バッジテスト３級以上）

１位	松　沢　妙　子（是川小）	35.6	5	46.0	8	0.4	1	1.4
２〃	村　田　光　弘（鮫小）	30.0	21	45.2	11	1.6	2	3.6
３〃	大　隅　ちはる（第二中）	31.4	14	44.0	17	1.2	3	4.2
４〃	佐々木　美　香（城下小）	31.9	13	42.3	22	0.8	5	5.8
５〃	柳　沢　美智子（白銀中）	28.8	21	44.1	17	2.0	4	6.0
６〃	荸　坪　まき子（城下小）	21.7	30	27.1	30	2.4	6	8.4

ジュニア（バッジテスト１，２級）

１位	庭　　久美子（第二中）	26.1	5	36.5	5	0.4	1	1.4
２〃	庭　　真由美（城下小）	12.7	15	31.8	10	1.2	2	3.2
３〃	柳　沢　光　志（白鴎小）	16.7	10	29.0	15	0.8	3	3.8

第10回小学生フィギュアスケート競技会　昭和56年２月21日～22日

Ａクラス

１位	佐々木　美　香（城下小）	26.8	6	44.9	12	0.4	2	2.4
２〃	村　田　光　弘（鮫小）	20.9	19	47.4	5	1.6	1	2.6
３〃	松　沢　妙　子（是川小）	26.7	8	44.9	13	0.8	3	3.8
４〃	荸　坪　まき子（城下小）	22.2	16	35.8	20	1.2	4	5.2

Ｂクラス

１位	細　井　真　人（柏崎小）	22.1	16	36.4	6	1.2	1	2.2
２〃	関　川　幸　子（青潮小）	28.3	5	36.0	9	0.4	2	2.4
３〃	佐　藤　光　代（旭ヶ丘小）	23.8	10	35.0	16	0.8	3	3.8
４〃	庭　　真由美（城下小）	19.3	24	34.2	22	1.6	4	5.6
５〃	松　橋　明　美（吹上小）	18.3	27	32.2	30	2.0	6	8.0
６〃	滝　田　久美子（城下小）	14.0	48	33.2	25	3.6	5	8.6

第18回青森県中学校スケート競技新人戦　昭和56年２月14日～15日

個人	１位	大　隅　ちはる（第二中）	22.1	5	43.1	5	0.4	1	1.4
	２〃	柳　沢　美智子（白銀中）	28.2	10	41.8	10	0.8	2	2.8
	３〃	庭　　久美子（第二中）	23.0	16	37.9	15	1.2	3	4.2
	４〃	吉　田　玲　子（第一中）	19.4	19	29.2	21	1.6	4	5.6
	５〃	境　沢　智　子（江陽中）	18.8	36	27.3	26	2.8	5	7.8
	６〃	寺　井　泰　子（第一中）	14.9	26	26.8	28	2.0	6	8.0

学校対抗

１位	第　一　中	得点77（内訳23、21、15、14、4）
２〃	第　二　中	〃 75（〃 26、24、19、5、1）
３〃	根　城　中	〃 69（〃 20、18、12、11、8）

第22回青森県高等学校スケート競技新人戦
兼ＮＨＫ杯青森県高等学校フィギュアスケート競技大会　昭和56年２月14日～15日

			コンパルソリー得点	コンパルソリー席次数	フリー得点	フリー席次数	順位点 コンパルソリー	順位点 フリー	順位点 合計
個人	１位	月舘聖子（白菊高）	35.3	5	38.4	5	0.4	1	1.4
	２〃	下舘由理佳（光星高）	33.5	9	34.4	10	0.8	2	2.8
	３位	番地音江（光星高）	29.5	15	30.0	17	1.2	3	4.2
	４〃	高間舘明美（光星高）	27.4	25	27.7	21	2.0	4	6.0
	５〃	尾崎美加子（八東高）	15.7	20	28.8	22	1.6	5	6.6
	６〃	菊地　恵（八東高）	20.9	38	24.6	32	3.2	6	9.2

学校対抗

１位　光星学院　　得点18（内訳 7、6、5）
２〃　白菊学園　　〃　9（〃　8、1）
３〃　八戸東　　〃　9（〃　4、3、2）

県外競技会入賞の記録

昭和53年３月25日～26日　**第７回北関東・東北フリースケーテング大会**　場所　宇都宮御本丸スケート場

ジュニアＢ（２・３級）女子	６位	津久家	寿　子（光星高１）	席次数27	得点38.8

昭和54年３月24日～25日　**第８回北関東・東北フリースケーテング大会**　場所　宇都宮御本丸スケート場

ジュニアＣ（初・１級）男子	１位	村　田	光　弘（鮫小３）	席次数８	得点3636.0
ジュニアＣ（初・１級）女子	１位	佐々木	美　香（城下小３）	席次数32	得点32.9
	２〃	大　隅	ちはる（城下小５）	〃　27	〃　32.3
	３〃	柳　沢	美智子（白鴎小５）	〃　20	〃　32.6
	６〃	松　沢	妙　子（是川小４）	〃　30	〃　31.9
ジュニアＢ（２・３級）女子	３位	津久家	寿　子（光星高２）	席次数22	得点36.3

昭和55年３月29日～30日　**第９回北日本フリースケーテング競技大会**　場所　栃木県小山ゆうえんちスケート場

ジュニアＡ（４・５級）男子	１位	村　田	光　弘（鮫小４）
ジュニアＡ（４・５級）女子	３位	佐々木	美　香（城下小４）
	４〃	大　隅	ちはる（城下小６）
	６〃	柳　沢	美智子（白鴎小６）
ジュニアＢ（２・３級）女子	３位	松　沢	妙　子（是川小５）
ジュニアＣ（初・１級）女子	１位	山　本	佳　子（是川小３）
	４〃	庭	久美子（城下小６）

昭和56年３月28日～29日　**第10回北日本フィギュアフリースケーテング競技大会**　場所　小山ゆうえんち日光電光リンク

選　手　権（５級）女子	２位	松　沢	妙　子（是川小６）
ジュニアＡ（３・４級）女子	１位	山　本	佳　子（小原田小４留学）
ジュニアＢ（１・２級）女子	３位	佐　藤	光　代（旭ケ丘小３）
	５〃	関　川	幸　子（青潮小６）
ジュニアＣ（無・初級）男子	１位	細　井	真　人（柏崎小３）
	４〃	細　井	実　人（柏崎小１）
	６〃	小笠原	博　文（下長小３）
ジュニアＣ（無・初級）女子	２位	松　橋	明　美（吹上小２）
	６位	レアナ・ナツインスキー（三沢アメリカンスクール３）	

昭和56年４月４日～５日　**第１回岩手厚生年金健康福祉センター杯フリースケーテング競技会**　場所　岩手県金ケ崎厚生年金健康福祉センタースケートリンク

ジュニアＡ（3･4･5級）男子	１位	村　田	光　弘（鮫小５）	席次数５	得点45.8
ジュニアＡ（3･4･5級）女子	１位	大　隅	ちはる（二中１）	席次数９	得点42.8
	３〃	柳　沢	美智子（白銀中１）	〃　14	〃　42.0
	５〃	佐々木	美　香（城下小５）	〃　34	〃　40.3
ジュニアＢ（初･1･2･級）男子	３位	柳　沢	光　志（白鴎小５）	席次数15	得点32.5
	４〃	市　沢	貴　幸（白鴎小５）	〃　21	〃　29.0
ジュニアＢ（初･1･2･級）女子	１位	庭	久美子（二中１）	席次数５	得点41.6
	２〃	芋　坪	まき子（城下小５）	〃　15	〃　37.2
	６〃	庭	真由美（城下小４）	〃　33	〃　34.9
	特別賞	庭	真由美（城下小４）		

競　技　記　録

アイスホッケー

青森県アイスホッケー競技記録

（昭和２年～56年）

昭和２年　２月14日　御前堤（長根リンク）　（東奥年鑑）

八戸協会４―１八戸中学

審判　福井吉平

メンバー　八戸協会　太田良作（佐藤・故人）大岡広治（故人）、金子善兵衛、佐野川弘二（故人）、その他

八戸中学　福井喜三郎、福田三郎、下斗米徳太郎、阿部祐四郎、西塚俊一、橋本源吉

昭和３年　１月15日

八協　１―６　八中

昭和４年

第１回東北スケート選手権大会

１月13日　御前堤

八戸　３―２　仙台

２月10日　東北帝大　10―３　八　戸

２月11日　東北帝大　10―１　八　戸

メンバー　東北帝大　八　戸

綿　貫　G.K　小笠原喜一

丸　田　R.D　西塚俊一

原　田　L.D　下斗米徳太郎

松　本　R.W　下斗米豊次郎

上　中　L.W　板橋勇次郎（故人）

島　崎　G.F　金子善兵衛

昭和５年　１月19日（長根リンク）

八協　５―２　八中

八協南軍　５―５　八協北軍

１月24日　慶応大学　９―１　八　協

25日　〃　４―１　〃

メンバー　三　島　C.F　橋本源吉

木　場　L.W　下斗米豊次郎

金田一　R.W　下斗米徳太郎

斉　藤　L.D　大下健一

太　田　R.D　太田良作（故人）

田　中　G.K　小笠原喜一

昭和４年２月の東北帝大戦、同５年１月の慶応大戦の八戸側のメンバーの顔ぶれはスケート競技のみの選手ではなく、陸上・柔道・水泳・野球等の選手で多彩なのは興味深いことである。

１月26日　仙台リンク

八戸協会　５―０　第二高等学校

八戸中学スケート競技会　２月１日

１年級　２―０　職　員

５年級　２―１　３年級

４年級　４―２　２年級

昭和６年

全日本学生氷上競技大会　１月４日　盛岡

インターミドル　岩手師範　４―０　八戸中学

１月17日　長根リンク

八戸協会　３―１　八戸中学

昭和７年

第３回全日本スケート選手権大会アイスホッケー競技会　１月16・17日　長根リンク

１回戦　白山クラブ０―19日光精鋼所

準決勝　日　光　４―１　八戸協会

苫小牧王子２―０日光精鋼所

決　勝　苫小牧王子４―１　日　光

八戸協会メンバー　田名部武男、下斗米徳太郎、下斗米豊次郎、宮崎孝悌（故人）、高橋鉄郎（故人）、長谷川喜助、村越忠春（故人）

白山クラブメンバー　D川村・下斗米(正)、FW小山田・小笠原・成田、GK岡山、補太田・下斗米(喜)

小学校対抗スケート競技会　２月４日　長根リンク

八　尋　１　１―０　０―０　０　長　者

八　尋　３　１―０　２―０　０　八尋高等小学校

昭和８年

都市対抗氷上競技会　オール盛岡対オール八戸　１月10日　長根リンク

		0－0			
盛　岡	3	1－0	0	八　戸	
		2－0			

市内中等学校及び小学校対抗スケート競技会　２月５日　長根リンク

	2－0			
八戸中学	7	2－0	0	八戸水産
		3－0		
	0－0			
八戸中学	1	0－0	0	八戸商業
		1－0		
	0－0			
八戸商業	1	0－0	0	八戸水産
		1－0		
	0－0			
八　尋	1	1－0	0	八尋高小
		1－0		
	1－0			
長　者	2	1－0	0	売　市
		1－0		
	1－0			
長　者	2	1－1	1	八　尋

昭和９年

北日本スケート選手権大会　１月28日　長根リンク

八戸中学　12―0　スワロー

盛岡クラブ１―0　八戸商業

盛岡クラブ２―0　八戸中学

昭和10年

- 第３回都市対抗氷上競技会　１月28日

		2－1			
八　戸	5	1－2	3	盛　岡	
		2－0			

メンバー	八　戸		盛　岡
	中　村	FW	斎　藤(新)
	竹　内	FW	太　田(幸)
	石　岡	FW	斎　藤(仁)
			中　村
	宮　崎	DF	山　屋
	下斗米	DF	鎌　田
			坂　本
	工　藤	GK	太　田

- 八戸市民氷上大会　１月13日

一　般

市　役　所	2－0	鹿　　島	
神　風　連	0－0	荒　　町	
鹿　　島	1－0	神　風　連	

小学校

八　　尋	0－0	売　　市	
八　　尋	3－1	長　　者	

- 北日本スケート選手権大会　２月３日

		4－1			
八　中	6	1－1	2	岩　師	
クラブ		1－0		クラブ	
		0－0			
八戸商業	3	0－0	0	八戸中学	
		3－0			
決　勝		1－0			
八戸商業	1	0－0	0	八　戸	
		0－0		クラブ	

昭和11年

- 第４回全国中学校氷上大会　12月28日　日光細尾リンク（中止）東京芝浦リンク

１回戦		1－0			
八戸中学	2	0－1	1	今市中学	
		1－0			
２回戦		1－0			
八戸中学	6	1－0	0	京城商業	
		4－0			
準決勝		1－0			
八戸中学	1	0－0	0	京城師範	
		0－0			
決　勝		1－0			
苫小牧工業	5	4－0	0	八戸中学	
		0－0			

- 八戸・盛岡対抗氷上戦　１月19日　盛岡市高松池リンク

		1－5			
		1－0			
八戸協会	7	4－1	6	盛　岡	
		0－0			
		1－0			

- 岩手医専主催　北日本中等学校選手権ホッケー大会　１月25・26・27日　盛岡市高松池リンク

第１回戦　八戸中学　６－０　岩手中学

第２回戦　八戸中学　13－０　秋田中学

決　勝　八戸中学　中止　盛岡中学

盛岡中学の都合で決勝戦は中止。八戸中学は半カ年の優勝となる。

- 第７回北日本氷上選手権ホッケー大会及市民並に小学校大会　２月２日　八戸新組リンク

北日本選手権ホッケー

第１回戦		1－0			
岩手中学	4	1－2	2	八戸白山	
		2－0		チーム	
決　勝		0－1			
八戸中学	6	2－1	2	岩手中学	
		4－0			
小学校決勝		0－0			
売市校	1	1－0	0	長者校	
		0－0			

市民大会第1回戦

		1－0			
荒　鷲	4	1－0	1	鹿　島	
		2－1			
		0－0			
番　町	4	2－0	0	フィギヤー	
		2－0			
決　勝					
		1－0			
荒　鷲	2	1－0	0	番　町	
		0－0			

昭和12年

- 北日本中等校ホッケー大会　1月31日　盛岡市高松池リンク

第1回戦

盛岡中学	8－0	秋田中学
八戸中学	10－0	岩手師範

準決勝

盛岡中学	1－0	岩手中学

決勝

八戸中学	2－1	盛岡中学

- 八戸対盛岡氷上大会（第5回）　1月24日　長根リンク

		1－2			
盛　岡	3	1－0	2	八　戸	
		1－0			

昭和13年

- 全日本中等学校氷上競技大会　1月2日　長根リンク

第1回戦

苫小牧工業	12－0	八戸商業
苫小牧中学	5－1	盛岡中学
八戸中学	5－0	京城商業

準決勝

		0－1			
苫小牧中学	2	1－0 1－0	1	苫小牧工業	

八戸中学　不戦勝

決勝

		4－0			
苫小牧中学	7	1－0 2－0	0	八戸中学	

- 八戸市内官公衙学校会社対抗アイスホッケー戦　1月13日　長根リンク

八戸市役所	4－1	磐城セメント

- 第8回全国高等学校氷上競技選手権大会並に
- 第3回五帝大対抗アイスホッケー戦　1月31日　長根リンク

高校の部第1回戦

		4－0			
北大予科	10	4－0 2－1	1	松本高校	

準決勝

		0－0			
東京府立	2	0－0 2－0	0	成　城	
		2－0			
北大予科	4	1－0 1－0	0	二　高	
決　勝					
		1－1			
東京府立	4	0－0 3－1	2	北大予科	
帝大の部					
		1－0			
東　京	5	3－0 1－3	3	北　大	
		3－2			
北　大	8	3－0 2－1	3	東　北	
		2－0			
東　京	4	1－0 1－1	1	東　北	

昭和14年

- 県下中等学校氷球競技会　1月8日　長根リンク　（明治神宮氷上東北予選会出場権）

八戸中学	7－2	八戸商業

- 冬季大会氷上競技東北予選並第5回都市対抗東北選手権大会　1月10・11日　長根リンク

一般氷球

		1－0			
盛　岡	4	2－1 1－1	2	八　戸	

中等校氷球

		2－0			
盛岡中学	10	1－0 7－0	0	八戸中学	

- 第2回東北スケート競技選手権大会兼仙台・盛岡・八戸都市対抗スケート競技会　1月28日　長根リンク

		1－0			
八　戸	4	1－0 2－0	0	盛　岡	

八戸メンバー　FW 金沢新太郎、田名部忠太郎、中村弘、福井善治、田村精二、福井栄、DF 下斗米喜三郎、下斗米徳太郎、GK 石橋富士保

		1－0			
仙　台	3	1－0 1－0	0	盛　岡	

- 八戸市内小学校、中等学校対抗アイスホッケー大会　1月25日　長根リンク

尋常科

		1－0			
長　者	5	1－0 3－0	0	八　尋	

売市－八尋は八尋棄権で売市の勝

高等科

		5－0			
売　市	8	3－0 0－0	0	八尋高	

中等校少年部

		0－0			
八戸中学	1	0－0 1－0	0	八戸商業	

中等校
1－0
八戸中学　1　0－0　0　八戸商業
0－0

昭和15年

• 八戸氷上大会　第2回東北中等学校スケート選手権大会、第8回小尋校対抗スケート選手権大会、市民氷上運動会　1月29日　八戸リンク

尋常科
2－0
売市　2　0－0　0　八尋
0－0
1－0
長者　2　1－0　0　売市
0－0
高等科
0－0
八尋高　3　2－0　0　売市
1－0
官公衙
1－0
教員団　1　0－0　0　八戸市役所
0－0
中等校
1－0
八戸商業　1　0－0　1　八戸中学
0－1

• 第3回東北スケート選手権大会兼八戸・盛岡・仙台三都市対抗兼神宮予選　1月13・14日　盛岡市高松池リンク

東北選手権
東北帝大　4－1　盛岡
八戸　1－5　南光学院
決勝
1－2
東北帝大　4　2－0　2　南光学院
1－0

三都市対抗ホッケー
0－1
盛岡　0　0－3　4　八戸
0－0
0－0
盛岡　3　2－2　5　仙台
1－3
1－2
仙台　2　0－3　6　八戸
1－1

昭和16年

• 第11回全日本中等校氷上競技大会　1月2日　長根リンク

第1回戦
苫小牧工　12－0　八戸商業
苫小牧中　5－1　盛岡中学
1－0
八戸中学　5　2－0　0　京城商業
2－0

準決勝
0－1
苫小牧中　2　1－0　1　苫小牧工
1－0
八戸中学不戦勝
決勝
4－0
苫小牧中　7　1－0　0　八戸中学
2－0

• 第11回明治神宮国民体育大会冬季大会氷上大会　2月3日　北海道苫小牧

一般男子氷球準決勝
9－0
関東　25　5－1　1　東北
11－0

男子中等氷球リーグ戦
2－0
北海道　8　1－0　0　東北
5－0

男子中等氷球得点、関東2、北海道1、東北0

昭和17年

• 第12回明治神宮国民体育大会冬季大会氷上競技会　1月25日　長根リンク

中等氷球1回戦
3－1
東北　8　3－3　6　関東州
2－2
中等氷球準決勝
1－0
東北　3　0－0　0　在満教務部
2－0
中等氷球決勝
6－0
北海道　17　5－1　1　東北
6－0
一般氷球1回戦
6－0
北海道　12　0－0　0　関西
6－0
2－1
0－0
朝鮮　4　0－1　3　東北
0－1
2－0

東北チームメンバー　FW佐山、石岡、太田、田名部、寺島、福井、DF谷藤、福井(弟)、田村、田村(義)

5－0
満州　8　2－0　1　北海道
1－1
一般氷球決勝
2－0
関東　8　1－0　0　満州
5－0

• 明治神宮氷上東北予選会出場権県下中等学校氷球大会　1月8日　長根リンク

2－1
八戸中学　7　5－0　2　八戸商業
0－1

1－0
盛　岡　4　2－1　2　八　戸
1－1

2－0
盛岡中学　10　1－0　0　八戸中学
7－0

一　般
盛　岡　4－2　八　戸

昭和18年　記録なし

昭和19年

- 高松宮殿下御成婚記念氷上記念錬成大会並明治神宮国民錬成大会冬季大会八戸市大会　1月30日　長根氷滑場　八戸市体育協会・八戸市スケート協会共同主催

氷球中等学校対抗
八戸中学　4－0　八戸商業

官公衙対抗
八戸市役所　0－1　教員団

- 八戸市内学童氷滑大会　2月2日　長恨氷滑場　主催県教振会八戸支部

初等科　1位長者　2位根城　3位八戸
高等科　1位吹上　2位根城

昭和20年　記録なし

昭和21年

- 八戸ホッケー倶楽部対八戸中学　1月6日　長根リンク

5－0
八　倶　12　5－1　3　八戸中学
2－2

八倶メンバー　DF 中村、金沢、FW 田村、(兄)、田村(弟)、福井、藤田、GK 坂本
八戸中学メンバー　DF 沼館、沢口、FW 石橋、尾形、坂井、横野、GK 田名部

- 八戸・盛岡都市対抗アイスホッケー戦　1月19日　長根リンク

一般の部
0－0
八　戸　2　1－0　1　盛　岡
1－1

八戸メンバー　FW 田村、藤田、福井、下斗米、泉山、DF 中村、金沢、GK 三ケ田

中等学校の部
1－0
盛　岡　3　1－0　2　八戸中学
1－2

八戸中学メンバー　FW 石橋、尾形、赤坂、坂井、DF 沼館、沢口、横野、GK 坂本、田名部

- 終戦第1回市民氷上大会　1月27日　長根リンク

国民学校の部　長者　1－0　八戸
一般中等学校の部
八戸中学　棄権　八戸商業
廿三日町　2－1　青年公社
ラッキー　7－1　八戸中学
決勝
ラッキー　5－1　廿三日町

昭和22年

- 八戸・盛岡都市対抗氷上大会　1月11日　盛岡市高松池リンク

0－0
八戸中学　4　2－0　0　岩手中学
2－0

- 第1回北海道・東北氷上大会　2月8日　苫小牧リンク

エキビジョン
3－1
東　北　8　3－2　4　岩倉組
2－1

- デーリー東北主催第1回県下実業団氷球大会　2月16日　長根リンク

2－1
廿三日町　4　1－0　2　巨　人
1－1

0－1
廿三日町　4　2－1　3　白　山
2－1

3－1
白　山　7　2－1　3　巨　人
2－1

- 第1回全日本体育大会冬季大会スケート競技会兼第15回全日本スケート選手権大会　1月25・26日　長根リンク

八戸勢メンバー　アイスホッケー一般＝田村誠一、中村弘、橘二郎、下斗米徹三郎、金沢新太郎、石橋富士保、泉山四郎、福井栄、福井幸三、吉田耕造、大野創造、三ケ田資重郎
アイスホッケー中学校＝沢口隆、横野賢次、大橋節男、赤沢正敏、沼館新一、金田裕三、坂本久

一般一回戦
2－0
王　子　7　2－2　4　八　戸
3－2

4－2
盛　岡　8　3－0　2　全立教
1－0

3－0
全早大　9　3－1　1　全明大
3－0

3－1
日　光　8　2－1　5　全法大
3－3

準決勝第一試合　2－0
王　子　7　1－2　3　日　光
4－1

第2二試合　全早大　3－2　盛　岡

決　勝　0－1
王　子　4　3－0　1　全早大
1－0

中等学校準決勝　5－0
八戸中学　9　2－0　0　盛岡中学
2－0

決　勝　2－1
八戸中学　3　0－0　2　苫小牧
1－1　工　業

八戸中学メンバー　FW 沢口、大橋、金田、DF 沼館、赤沢、横野、GK 坂本

昭和23年

- 県大会兼国体予選会　1月4日　長根リンク

ホワイト　1－1
ベ　ア　6　5－2　3　日東化学

- 第9回仙台・盛岡・八戸三市対抗並第11回東北中学校スケート大会　1月16日　長根リンク

日東対盛鉄公式試合

0－0
日　東　3　0－1　1　盛　鉄
3－0

都市対抗

2－0
八　戸　5　1－0　0　盛　岡
2－0

東北中学校準決勝

八戸中学　6　2－0　0　岩手中学
4－0

- 第2回国民体育大会冬季大会スケート競技会　1月23～25日　盛岡市高松池リンク

中等学校の部

0－0
八戸中学　7　4－0　1　盛岡中学
3－1

1－0
今市中学　4　1－1　1　八戸商業
2－0

準決勝

八戸中学　5－1　岩手中学
苫小牧工業　4－3　今市中学

決　勝　1－1
1－0
八戸中学　3　0－1　2　苫小牧
0－0　工　業
1－0

一般の部

1－0
青　森　3　1－1　1　栃　木
（全八戸）　1－0

0－1
東　京　5　2－0　1　岩　手
3－0

0－0
北海道　5　2－1　1　青　森
3－0　（全八戸）

決　勝　1－0
北海道　3　2－0　0　東　京
0－0

- 東北・北海道スケート大会　1月29・30日（予定）　長根リンク　無期延期となる

- 第16回全日本スケート競技選手権大会　1月26日　盛岡市高松池リンク

ホッケー1回戦

ホワイト　0－0
ベ　ア　2　1－0　0　王子製紙
（八　戸）　1－0　（苫小牧）

ホッケー2回戦　1－1
ホワイト　2　0－0　1　盛　鉄
ベ　ア　1－0

準決勝　4－4
ホワイト　7　0－1　5　岩倉組
ベ　ア　3－0　（北海道）

決　勝　1－1
ホワイト　7　5－1　3　日光製銅
ベ　ア　1－1

八戸ホワイトベアメンバー　FW 橘、田村、中村、沢口、泉山、吉田、DF 金沢、沼館、GK 石橋

- 県下実業団ホッケー選手権大会並新制中学校対抗スケート大会　2月8日　長根リンク

ホッケー（五チーム）

吹　上　1－0　八戸商業
根　城　1－0　八戸工業
八戸中学　6－0　吹　上

決　勝
八戸中学　5－0　根　城

実業団対抗ホッケー（四チーム）

廿三日町　2－0　ブラックベア
荒　町　2－1　巨　人

決　勝
廿三日町　3－1　荒　町

昭和24年

- 第4回国体冬期スケート競技大会青森大会青森県予選会兼第2回県下氷上選手権大会　1月15日　長根リンク

ホッケー1回戦

		2－0		
八戸高校	5	1－0	0	日東化学
		2－0		
		1－0		
ホワイト	6	4－0	0	八戸商業
ベ　ア		1－0		

- 第3回国民体育大会冬季大会スケート競技会
  1月28～30日　長野県蓼ノ海
  一般ホッケー1回戦

		1－0		
北海道	3	0－1	2	青　森
		2－1		

決　勝　岩手　2－1　北海道

新制高校準決勝

		0－0		
今市高校	2	0－0	0	八戸商業
（栃　木）		2－0		

同決勝　苫小牧工業　6－2　今市高校.

- 第17回全日本氷上選手権大会　記録なし

昭和25年

- 八戸市長根リンク開き紅白親善大会　1月6日　長根リンク

八戸高校	3－0	八戸商業
ホワイト ベア（白）	8－4	ホワイト ベア（紅）

- 県氷上選手権並第5回団体氷上競技予選会
  1月8日　長根リンク

		2－0		
八戸高校	8	3－0	0	八戸商業
		3－0		
		2－1		
ホワイト	8	2－0	1	日東化学
ベアー		4－0		

決　勝

		3－2		
ホワイト	9	1－1	4	八戸高校
ベアー		5－1		

- 岩手県選手団との対抗氷上競技会　1月15日
  長根リンク

一　般

		3－0		
青　森	9	1－0	1	岩　手
		5－1		

高　校

		3－0		
青　森	8	2－1	3	岩　手
		3－2		

- 第18回全日本氷上選手権大会　1月25～27日
  苫小牧市

ホワイトベア　6－8　全立教

決　勝

苫小牧　3－2　全東京

- 八戸スケート協会主催第1回県下高校・中学校スケート大会　1月18日　長根リンク

		0－0		
市立一中	3	1－0	1	根城中
		2－1		

- 第5回国民体育大会冬季大会スケート競技会
  1月30・31日　苫小牧リンク
  一般アイスホッケーリーグ　Aブロック

		4－0		
八戸ホワイトベア	16	6－0 6－0	0	全仙台
		3－1		
八戸ホワイトベア	4	0－0 1－1	2	全盛岡

高校ホッケー1回戦

		4－0		
八戸高校	7	1－0	0	今市高校
		2－0		（栃　木）

同2回戦

		2－0		
苫小牧高	7	3－2	4	八戸高校
		2－2		

※第2回大会は、開催年度と開催回数を合わせるため、3回大会となり、長野県蓼ノ海大会は第4回大会となった。

昭和26年

- 第3回県下スケート選手権大会並第6回国体スケート県予選会　1月7日　長根リンク
  一般ホッケー

		9－0		
ホワイト	26	5－1	3	日東化学
ベア一		2－2		

- 県スケート連盟主催第1回県下高校・中学校対抗スケート競技会　1月14日　長根リンク
  中学校リーグ戦

		3－0		
二　中	8	2－0	0	根城中
		3－0		
		2－0		
一　中	5	1－0	0	根城中
		2－0		
		1－0		
一　中	2	0－1	1	二　中
		1－0		

得点　①一中3点　②二中2点　③根城中1点

高校リーグ戦

		2－0		
八戸高	6	2－1	1	日東高
		2－0		
		2－1		
		1－0		
		0－2		
八戸高校	4	0－0	3	八戸商業
		0－0		
		1－0		
		0－1		
八戸商業	3	1－1	2	日東高
		2－0		

得点　①八戸高３点　②八戸商業２点　③日東高１点

• 第19回全日本氷上選手権大会兼第７回オリンピック派遣予選会　１月20・22日　日光市

ホッケー１回戦

		6－2			
八戸ホワイトベア	20	3－0	2	全立教	
		11－0			

準々決勝

岩倉組（北海道）		14－8		古川電工（栃木）	
全慶大		10－9		全明大	
苫小牧		23－0		全中大	
		0－1			
八戸ホワイトベア	5	1－2	3	全法政	
		4－0			

準決勝

		5－1			
苫小牧製紙	7	2－0	1	八戸ホワイトベア	
		0－0			

• ダボス派遣選手壮行試合　１月23日　東京スポーツセンター

		2－0			
全青森	5	0－0	2	全東京	
		3－2			

• 第１回全日本選抜招待実業団アイスホッケー選手権　１月30日　東京スポーツセンター

		4－3			
岩倉組	6	2－2	5	八戸ホワイトベア	
		0－0			

• 第２回県下中学校対抗　２月４日　長根リンク

		1－0			
八戸一中	2	0－1	1	八戸二中	
		1－0			

• 第１回東北スケート競技大会兼第11回八戸・盛岡・仙台三都市対抗スケート大会　１月25日　盛岡市高松池リンク

高校ホッケー

		2－1			
八戸高校	10	3－3	4	盛岡高校	
		5－0			

一般ホッケー

		2－0		岩手	
八戸ホワイトベア	4	0－0	1	トップスワローズ	
		2－1			

• 第６回国民体育大会冬季大会スケート競技会　１月25～28日　長根リンク

一般２回戦

		1－1			
青森	5	1－0	1	東京	
		3－0			

一般準決勝

		1－0			
青森	5	2－0	2	栃木	
		2－2			

一般決勝

		2－1			
北海道	6	2－0	1	青森	
		2－0			

青森チームメンバー　FW 沢口、山之内、中村、橘、泉山、横野、DF 沼舘、金田、赤沢、GK 大野

高校準決勝

		3－2			
青森	6	2－2	5	栃木	
		1－1			

決勝

		2－3			
北海道	8	3－1	4	青森	
		3－0			

青森チームメンバー　FW 松橋、岩岡、渡辺、鈴木、橘、泉山、DF 坂本、田名部、GK 釜田

• 第５回県下アマチュア・アイスホッケー大会　２月11日　長根リンク

第１回戦

		1－1			
廿三日町	3	1－0	1	ブラックベア	
		1－0			
		0－1			
日東A	1	0－0	1	教員クラブ	
		1－0			
		0－0			

（同点のため抽選で日東Aの勝）

		0－0			
		1－0			
白山	4	1－2	2	桝形	
		2－0			
		0－1			
日東B	2	1－0	1	八戸市役所	
		1－0			
		0－0			

準決勝

		3－0			
廿三日町	8	3－0	0	日東A	
		2－0			
		1－0			
日東B	2	0－1	1	白山	
		1－0			

決勝

		1－0			
廿三日町	4	0－0	0	日東B	
		3－0			

昭和27年

• 第１回全国高校スケート選手権大会　１月８日　長野県蓼科湖

準決勝

		5－0			
苫小牧高	19	4－0	0	八戸商業	
		10－0			

• 日米アイスホッケー第８戦　１月15日　長根リンク

		7－0			
メッツ	7	0－0	0	全東北	
		0－0			

全東北メンバー　FW 田村、中村、泉山、本館、松橋、沢口、横野、上野、梅里、DF 山内、沼館、金田、中村(栄)、田村(米)、GK 大野、川門前

メッツメンバー　FW ウォーナー、ブリエル、スコット、サーニー、アンディーズ、サファリック、DF ゲーゲンハイマー、スヴォボーダー、GK デル・ヴェッキオ

• 第7回国民体育大会冬季大会　1月25～27日　日光市

一般2回戦

		7－0			
青　森	23	10－0	0	長　野	
		6－0			

準決勝

		1－0			
青　森	1	0－2	4	東　京	
		0－2			

高校1回戦

		10－0			
八戸高校	25	9－0	0	岡谷工高	
		6－0		（長　野）	

高校準決勝

		5－1			
青　森	11	2－0	2	神奈川	
		4－1			

高校決勝

		0－1			
		2－2			
北海道	9	2－1	5	青　森	
		5－1			

一般メンバー　田村誠一、中村弘、泉山四郎、松橋正、沢口隆、横野功、山之内頼行、沼館新一、金田祐三、赤坂正敏、大野至玄、川門前善春

高校メンバー　岩岡譲二、渡辺和男、高橋卓也、泉山益也、風張喜民雄、鈴木宏至郎、田名部匡省、赤沢親、藤田憲二、尾形庄平、宮重正夫、釜田鉄男

• 県下高校中学校対抗並実業団競技会　2月17日　長根リンク

中学校決勝

		2－0			
一　中	3	1－0	1	根城中	
		0－1			

高校1回戦

		1－0			
日東高	3	1－0	1	八戸商業	
		1－1			

アマチュア1回戦

		3－1			
廿三日町	6	0－1	2	八　戸	
		3－0		市役所	
		1－1			
日　東	3	1－1	2	黒　熊	
		0－0			
		1－0			
		1－1			
日東化学	2	0－1	2	全学生	
		1－0			

“レッド・フォックス”結成　（監督）石橋要蔵、FW 火野創造、橘二郎、吉田和生、松橋正、石橋喜久雄、福井栄、福井幸造、福井政美、吉田耕造、泉山四郎、DF 金沢新太郎、田名部忠太郎、GK 三ケ田資重郎

昭和28年

• 県下氷上選手権国体並東北大会県予選氷上大会　1月11日　長根リンク

高　校

		3－0			
八戸高校	8	3－0	0	八戸商業	
		2－0			

一　般

		2－0			
オール八戸	3	0－0	1	日東化学	
		1－1			

• 第2回全国高校スケート選手権大会　1月19～21日　八戸市長根リンク

2回戦

		2－0			
八戸高校	5	2－2	3	苫小牧工	
		1－1			

準決勝

		3－0			
苫小牧高	7	3－0	0	八戸商業	
		1－0			
		3－0			
八戸高校	10	3－1	2	盛岡一高	
		4－1			

決　勝

		2－0			
苫小牧高	9	3－2	5	八戸高校	
		4－3			

八戸高校メンバー　FW 尾形、風張、高橋、DF 赤沢、田名部、GK 小林

3・4位決定戦

		0－0			
八戸商業	6	3－2	4	盛岡一高	
		3－2			

八戸商業メンバー　FW 釜田、中山、田村、西館、泉山、佐藤、DF 保坂、三浦、GK 川口

• 第8回国民体育大会冬季大会スケート競技会　1月21～25日　盛岡市高松池

一般メンバー　田村誠一、中村弘、山之内頼行（以上明大ＯＢ）、橘二郎、石橋喜久雄、福井政美、吉田和生、赤沢正敏（以上八協）、沢口隆、横野隆、岩岡譲二、泉山益也、川門前善春、滝沢尊次、金田祐三（以上明大）、渡辺和男（早大）、中村末雄、山田駿一郎、根城秀雄、沼館新一（日東）

高校メンバー　高橋卓也、風張喜民雄、尾形庄平、宮重正夫、畑中義郎、藤田恵三、石田尚武、赤沢親、田名部匡省、小林信英（以上八戸）、中山清志、釜田弘、田村重雄、佐藤真弘、保坂幸雄、三浦恒、川口博（以上八商）

一般1回戦

		7－0			
青　森	26	10－0	0	秋　田	
		9－0			

一般2回戦

		4－0			
青　森	21	7－1	2	長　野	
		10－1			

一般準決勝

東　京	5	1－0 0－1 4－0	1	青　森	

一般決勝

北海道	3	2－1 0－1 1－0	2	東　京	

一般3・4位決定戦

栃　木	7	2－1 4－3 1－0	4	青　森	
青　森	8	2－0 3－0 3－2	2	栃　木	

高校準決勝

青　森	15	5－0 5－1 5－3	4	神奈川	

高校決勝

北海道	9	1－1 3－2 5－0	3	青　森	

• 県下アマチュア・アイスホッケー大会　2月1日　長根リンク

第1回戦

氷　友	4－0	長　者	
日　東	4－2	教　ク	

準決勝

永　友	5－0	市役所	
ペンギン	1－0	日　東	

決勝

永　友	5	1－0 3－1 1－0	1	ペンギン	

• 県下中学校体育連盟主催、第1回県下中学校スケート競技会　2月8日　長根リンク

二　中	5	0－1 2－2 3－0	3	一　中	
小中野	4	1－0 1－0 2－1	1	根　城	

決勝

二　中	3	2－0 0－1 1－0	1	小中野	

3位決定戦

一　中	10	2－0 3－0 5－0	0	根　城	

• 第4回県下高中校氷上選手権大会　2月8日　長根リンク

一　中	8	3－0 2－0 3－0	0	小中野	
一　中	6	2－1 2－0 2－1	1	二　中	

高校男子

八戸高校	9	5－1 3－1 1－1	3	八戸商業	

昭和29年

• 第4回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　1月7日　長根リンク

リーグ戦

小中野	4	0－0 3－1 1－2	3	二　中	
一　中	6	2－0 1－0 3－0	0	小中野	
一　中	6	2－0 1－0 3－0	0	二　中	

順位　①一中　②小中野中　③二中

• 県下高校スケート選手権大会並国体予選会　1月17日　長根リンク

一般決勝

ホワイトベアー	7	2－1 3－0 2－0	1	日東化学	

高校準決勝

八戸商業	18	5－0 9－0 4－0	0	日東高	
八戸高校	11	0－0 6－0 5－0	0	八戸工業	

決勝

八戸高校	4	0－0 2－2 2－0	2	八戸商業	

• 第3回全国高校スケート競技選手権大会　1月24～26日　苫小牧王子リンク

1回戦

八戸高校	18	7－0 3－0 8－2	2	北海高校	

2回戦

八戸商業	6	0－1 4－2 2－1	4	岩手高校	
苫小牧工	10	3－1 2－4 5－2	7	八戸高校	

準決勝

苫小牧東	9	5－0 2－1 2－0	1	八戸商業	

3位決定戦

作新学院	10	1－3 7－0 2－4	7	八戸商業	

• 第9回国体スケート競技会　1月28日　札幌市中島公園

一般男子メンバー　田村誠一、山之内頼行、夏堀隆、泉山四郎、高橋卓也、松橋正、橘二郎、横野功、岩岡譲二、渡辺和男、中村弘、沼館新一、田名部匡省、赤沢正敏、赤沢親、川門前善春

高校メンバー　風張喜民雄、尾形庄平、石田尚士、藤田恵三、畑中善郎、橋本昭一、宮

重正夫、大久保信男、小林信英(以上八戸)、渡辺欣治(八工)、釜田弘、泉山馨、佐藤真弘、三浦恒、中山清志、下斗米嘉平(以上八商)

一般3位決定戦

北　海　道　(棄権)　青　森

高校決勝

		5－2			
北海道	13	4－3	5	青	森
		4－0			

昭和30年

- 親善試合　1月4日　長根リンク

		4－0			
八戸商業	11	3－0	0	岩手高校	
		4－0			
		3－0			
八戸高校	3	0－1	2	岩手高校	
		0－1			

- 第4回全国高校氷上選手権大会　1月22～25日　松本市美鈴湖

1回戦

		8－2			
日光高校	12	2－3	5	八戸高校	
		2－0			

準々決勝

		1－1			
八戸商業	7	4－0	1	今市高校	
		2－0			

準決勝

		4－1			
苫小牧工	15	6－0	3	八戸商業	
		5－2			

3位決定戦

		0－4			
八戸商業	13	10－3	9	慶応高校	
		3－2			

- 第10回国民体育大会スケート競技会　1月27～30日　長野県蓼ノ海リンク

一般1回戦

		1－0			
青　森	18	5－0	0	宮　城	
		12－0			

一般2回戦

		3－0			
青　森	12	4－1	1	兵　庫	
		5－0			

準決勝

		3－1			
東　京	10	4－1	7	青　森	
		3－5			

一般決勝

北海道　4－4　東　京(引き分け)

高校準決勝

		3－2			
		2－3			
青　森	10	1－1	8	東　京	
		4－2			

高校決勝

北　海　道　8－5　青　森

- 第8回県下アマチュア・アイスホッケー大会　2月6日　長根リンク

		2－1			
日東A	2	0－1	2	シェーン	
		0－0			
		2－0			
日東A	5	1－0	1	日東B	
		2－1			
		2－0			
シェーン	4	1－1	2	日東B	
		1－1			

優勝戦

		1－0			
日東A	2	0－1	1	シェーン	
		1－0			

- 県下中学校スケート大会　2月6日　長根リンク(リーグ戦)

小中野中	3－1	一　中	
二　中	2－1	小中野中	
一　中	2－1	二　中	

- 盛岡・八戸対抗試合　2月13日　長根リンク

		2－0			
盛　鉄	6	2－2	2	日　東	
		2－0			
		1－1			
市内高校	7	1－2	6	オール	
選　抜		5－3		八　戸	
		1－0			
オール	5	1－1	1	オール	
八　戸		3－0		盛　岡	

昭和31年

- 八戸市長根リンク開き大会　12月24日　長根リンク

一般大学連合軍　9－1　市内高校選抜軍

- 第7回県下高校スケート大会　1月12日　八戸市長根リンク

1回戦

		4－0			
八戸商業	10	2－0	0	日東高	
		4－0			
		2－0			
八戸高	4	1－0	0	八戸工業	
		1－0			

決勝

		1－0			
八戸高	4	2－1	1	八戸商業	
		1－0			

- 国体スケート県予選兼県下選手権大会　1月16日　長根リンク

1回戦

		1－1			
ホワイト		2－0			
ベアーA	3	0－2	3	八戸高	
(抽選勝)		0－0			

決勝

		1－1			
八戸高	4	1－1	2	ホワイト	
		2－0		ベアーB	

- 全国高校スケート選手権大会　1月22～25日　八戸市長根リンク

1 回 戦

苫小牧工	14	2－1 8－1 4－2	4	日光高	
慶応高	7	4－0 3－0 0－2	2	八戸高	
八戸工業	4	0－1 2－0 2－0	1	日東高	
盛岡一	10	5－0 3－1 2－0	1	宇学園	
愛知学園	5	1－2 3－0 1－0	2	立教高	
苫小牧東	15	2－0 7－0 6－4	4	法政高	
今市高	2	0－1 1－0 1－0	1	岩手高	
苫小牧西	10	2－2 2－0 6－2	4	八戸商業	

2 回 戦

苫小牧工	4	2－0 0－2 2－0	2	慶応高	
愛知高	17	2－0 7－0 8－0	0	八戸工業	
苫小牧西	8	2－1 3－3 3－2	6	盛岡一	
苫小牧東	16	6－0 3－0 7－0	0	今市高	

準 決 勝

苫小牧工	12	3－1 3－1 6－0	2	苫小牧西	
苫小牧東	16	7－0 3－0 6－0	0	愛知高	

3位決定戦

苫小牧西	6	3－3 1－1 2－1	5	愛知高	

決　　勝

苫小牧工	11	4－0 5－1 2－1	2	苫小牧東	

• 第11回国民体育大会冬季大会スケート競技会
1月27～29日　八戸市長根リンク

アイスホッケー一般メンバー　泉山四郎、松橋正(以上八商出)、夏堀隆、川門前善春(以上明大ＯＢ)、岩岡譲二、尾形庄平、佐藤真弘、田村重雄、中山清志、赤沢親(以上明大)、渡辺和男(早大)、風張喜民雄、畑中義郎、田名部匡省(以上立大)、近藤正雄、三浦恒、瀧内(以上日大)、大久保信夫、沼館新一、小林信英（以上八高出）

高校メンバー　金田充弘、渡辺等、風張博司、山田泉、北村定義、小坂孝、橘徹、小野寺悦郎、福井敬七、阿部充、荒井英雄、石橋一克(以上八高)、福井英八、掛端勝雄、藤田日出男(以上八商)、鈴木一郎、大久保勝、佐々木利秋（以上八工）

一般1回戦

青　森	6	2－0 1－0 3－1	1	岩　手	
宮　城	7	4－3 1－3 2－4	10	長　野	
京　都	6	1－0 1－2 4－0	2	広　島	
神奈川	6	2－2 2－2 2－1	5	兵　庫	
大　阪	4	1－1 2－0 1－1	2	愛　知	

一般2回戦

北海道	11	6－0 3－1 2－0	1	京　都	
東　京	17	8－4 3－0 6－1	5	神奈川	
青　森	32	9－0 13－0 10－0	0	宮　城	
栃　木	2	1－0 0－1 1－0	1	大　阪	

一般準決勝

東　京	9	1－1 3－1 5－3	5	栃　木	
青　森	8	3－1 3－2 2－2	5	北海道	

一般決勝

青　森	5	2－0 2－2 1－2	4	東　京	

高校1回戦

北海道	11	4－1 1－0 6－1	2	愛　知	
東　京	8	4－0 3－2 1－0	2	岩　手	
青　森	14	8－0 5－0 1－0	0	大　阪	

高校準決勝

北海道	19	5－1 8－1 6－0	2	東　京	
栃　木	3	2－1 0－0 1－1	2	青　森	

高校決勝
2－1
北海道 12 5－6 7 栃　木
5－0

昭和32年

• 第8回県高森スケート選手権大会　1月6日
長根リンク
2－2
八戸高 5 2－0 4 八戸商業
1－2
3－0
八戸商業 5 2－2 4 八戸工業
0－2
2－0
八戸高校 7 1－0 0 八戸工業
4－0
順位　①八高　②八商　③八工

• 第8回県スケート選手権大会兼国体予選
1月13日
1回戦
4－1
八戸高校 5 0－0 1 八戸工業
1－0
3－0
ホワイトベアー 8 4－0 1 八戸商業
1－1
決勝
2－0
ホワイトベアー 5 1－0 1 八戸高校
2－1

• 第7回県下中学校選手権大会　1月20日　長根リンク
0－0
一中 4 2－1 3 小中野中
2－2

• 第6回全国高校スケート選手権競技大会
1月20～23日　日光市
1回戦
3－1
愛知高 6 2－1 5 八戸高
1－3
3－2
湖陵高（北海道） 9 1－2 8 八戸商業
5－4
苫小牧工 14－3 日光高
決勝
5－0
苫小牧工 12 3－2 6 苫小牧東
4－4
3位決定戦
5－4
愛知高 10 3－3 8 湖陵高（北海道）
2－1
• 第12回国民体育大会スケート競技会　1月25～28日　日光
高校2回戦
6－0
青森 20 4－0 0 神奈川
10－0
高校準決勝
1－2
青森 4 2－0 3 栃　木
1－1
高校決勝
3－2
北海道 14 7－0 4 青　森
4－2
一般2回戦
3－1
青森 14 4－1 4 京　都
7－2
一般準決勝
4－2
青森 10 1－2 6 栃　木
5－2
一般決勝
1－2
北海道 6 3－0 3 青　森
2－1

• 第10回県スケート大会兼八戸市総合体育大会
スケート競技会　2月3日　長根リンク
0－0
小中野 6 3－1 3 長　者
3－2

昭和33年

• 第30回日本学生氷上選手権大会　1月9～14日　八戸市長根リンク
1－1
明治学院 3 0－0 2 学習院大
2－1
1－0
関西大 10 6－1 1 青山学院
3－0
4－0
同志社大 13 3－0 0 大阪工大
6－0
1－0
関東学院 3 1－1 2 横浜市大
1－1
0－0
日大 12 6－1 1 大阪府大
6－0
10－0
早大 33 9－0 0 東北大
14－0
3－1
立命館大 10 3－1 3 東　北
4－1
4－0
大阪商大 11 4－0 1 大阪市大
3－1
2回戦
4－0
明治大 17 6－1 1 明治学院
7－0
1－0
同志社大 4 1－0 0 関西大
2－0
5－0
中央大 19 5－0 0 関東学院
9－0
2－1
日大 9 5－0 2 関西学院
2－1

早　大	8	3－1 3－1 2－0	2	立命館大	
立教大	17	3－1 6－0 8－2	3	大阪商大	
準々決勝					
明治大	21	8－0 5－0 8－1	1	同志社大	
法教大	6	2－1 1－3 2－1 1－0	5	中央大	
早　大	7	2－1 2－4 1－1	6	日　大	
立教大	12	2－1 7－3 3－3	7	慶応大	
準決勝					
明治大	9	3－0 3－2 3－1	3	法政大	
立教大	8	3－0 2－0 3－1	1	早　大	
3・4位決定戦					
法政大	7	3－0 0－0 4－2	2	早　大	
決　勝					
明治大	9	4－1 2－3 3－2	6	立教大	

• 第7回全国高校スケート選手権大会　1月19～21日　盛岡市高松の池リンク

1回戦					
八戸工業	5	2－2 1－0 1－2 1－0	4	宇都宮学園	
作新学院	9	3－1 2－2 4－3	6	八戸商業	
日　光	11	5－3 4－1 2－0	4	八戸高	
2回戦					
苫小牧工	15	4－1 6－0 5－0	1	八戸工業	
決　勝					
釧路湖陵	13	4－2 4－1 5－1	4	苫小牧工	

• 第13回国民体育大会冬季大会スケート競技会　1月23日～26日　盛岡市高松の池リンク

一般2回戦					
青　森	12	2－0 3－0 7－1	1	広　島	
一般準決勝					
青　森	8	0－2 1－0 3－2 4－0	4	岩　手	
3位決定戦					
東　京	6	3－0 1－2 2－0	2	岩　手	
一般決勝					
北海道	6	3－1 2－0 1－3	4	青　森	
高校2回戦					
青　森	6	1－0 4－1 1－0	1	岩　手	
高校準決勝					
青　森	5	3－2 0－0 2－1	3	栃　木	
3位決定戦					
栃　木	15	6－0 7－0 2－0	0	神奈川	
高校決勝					
北海道	7	2－1 4－2 1－1	4	青　森	

• 第8回県下中学校体育大会スケート競技会　2月2日　長根リンク

一　中	5	3－0 1－0 1－1	1	二　中	
一　中	3	1－0 1－1 1－0	1	小中野	
小中野	4	1－1 1－0 2－2	3	二　中	

順位　①一中　②小中野　③二中

昭和34年

• 県高校選手権大会　1月7日　長根リンク

八戸高	12	4－0 5－0 3－0	0	光　星	
八戸商業	10	4－0 2－0 4－0	0	八戸工業	
八戸商業	8	4－0 2－1 2－2	3	八戸高	
準決勝					
八戸商業	3	0－1 2－0 1－1	2	八戸高	
決　勝					
八戸商業	13	5－0 4－1 4－0	1	八戸工業	

• 第31回日本学生氷上選手権大会アイスホッケー競技会　1月9～12日　長根リンク

1回戦					
青山学院	20	2－0 8－0 10－1	1	関東学院	
関西学院	11	2－3 2－0 7－0	3	中央大	

		8－0			
立命館大	19	4－0	0	大阪市大	
		7－0			
		5－0			
関西大	17	6－0	0	中京大	
		6－0			
		0－0			
成城大	5	2－1	4	東京大	
		3－3			
		9－0			
日大	26	7－0	0	北海道大	
		10－0			
第2回戦		7－1			
明治大	20	5－1	3	学習院大	
		8－1			
		9－0			
法政大	32	9－0	0	大阪商大	
		14－0			
		8－0			
立教大	26	7－0	0	明治学院	
		11－0			
		1－1			
慶大	8	4－3	4	早大	
		3－0			
同志社大		15－1		横浜市大	
関西学院		15－3		青山学院	
関西大		11－6		立命館大	
日大		15－2		成城大	
準々決勝		2－1			
明大	8	3－0	1	同志社大	
		3－0			
		4－3			
法政大	14	3－1	5	関西大	
		7－1			
		0－0			
立教大	8	2－1	2	日大	
		6－1			
		4－0			
慶大	7	3－2	4	関西学院	
		0－2			
準決勝		1－3			
明大	10	3－2	8	慶大	
		6－3			
		0－1			
立教大	8	5－2	4	法政大	
		3－1			
3・4位決定戦		4－3			
慶大	13	5－2	7	法政大	
		4－2			
決勝		4－3			
立教大	8	2－0	4	明大	
		2－1			

• 第8回全国高校スケート競技選手権大会
1月17～18日　帯広市緑ケ丘特設リンク

1回戦		2－0			
愛知	10	3－0	2	八戸商業	
		5－2			
		5－0			
今市高	17	9－1	3	八戸工業	
		3－2			
		7－0			
日光高	17	8－1	1	八戸高	
		2－0			

決勝　日光高　11－2　釧路湖陵

• 第14回国民体育大会冬季大会スケート競技会
1月22～25日　帯広市

一般メンバー　佐藤真弘、荒井英雄、山田泉、久保田勲(以上明大)、金田充弘、風張博司、橘徹(以上立大)、三浦恒、山内捷、掛端勝雄、藤田日出男、接待重雄(以上日大)、渡辺等(早大)、川門前善春(太洋水産)

高校メンバー　中村晃一郎、荒谷洋祐、松田一男、田村孫一、西沢義明、下平邦男、長畑利幸、二ツ家実(以上八商)、吉田勲、大久保正男、黒滝晋一、藤井庸吉、金入清孝、石村忠祐(以上八高)、米田豊(八工)

一般準々決勝		2－0			
青森	6	0－2	4	東京	
		4－2			
一般準決勝		6－2			
青森	16	6－0	5	栃木	
		4－3			
一般決勝		4－1			
北海道	14	4－2	5	青森	
		6－2			
高校1回戦		3－0			
青森	15	5－0	0	京都	
		7－0			
高校準決勝		0－1			
愛知	3	2－0	2	青森	
		1－1			
高校決勝		3－1			
北海道	8	3－0	1	愛知	
		2－0			
3位決定戦		0－1			
東京	4	2－0	2	青森	
		2－1			

• 第9回中学校体育大会冬季スケート競技会
1月27日　長根リンク

		1－0			
一中	5	1－0	0	小中野中	
		3－0			
		0－0			
一中	1	0－0	0	二中	
		1－0			
		3－0			
二中	5	0－0	0	小中野中	
		2－0			

順位　①一中　②二中

昭和35年

• 第13回県下高校大会　1月8日　長根リンク

		2－1			
八戸高	6	0－1	2	八戸工業	
		4－0			
		1－1			
八戸商業	5	2－1	3	光星	
		2－1			
決勝		0－2			
八戸商業	4	1－0	3	八戸高	
		3－1			

• 第11回県選手権大会兼第15回国体県予選大会　1月9日　八戸市長根リンク

準決勝

		4－0			
光星	12	1－2	2	八戸工業	
		7－0			
		2－0			
八戸商業	6	2－0	1	八戸高	
		2－1			

決勝

		2－0			
八戸商業	10	4－0	1	光星	
		4－1			

• 第9回全国高校スケート選手権大会　1月16日　長野県茅野市蓼科湖

1回戦

		2－0			
苫小牧東	10	2－1	4	光星学院	
		6－3			
		0－0			
愛知	2	0－0	1	八戸工業	
		2－1			
		3－0			
八戸商業	3	0－0	0	法政一高	
		0－0			
		0－0			
今市高	4	1－0	1	八戸高	
		3－1			

2回戦

		1－0			
作新学院	3	0－0	1	八戸商業	
		2－1			

決勝　釧路湖陵　4－3　日光高

• 第15回国民体育大会冬季大会スケート競技会　1月22～24日　長野県美鈴湖

一般メンバー　金田充弘、橘徹、小野寺悦郎、石村忠祐(以上立大)、荒井英雄、山田泉、丸山義雄、久保田勲(以上明大)、杉若良三、渡辺等(以上早大)、橋本昭一(慶大)、山内捷、三浦勲、掛端勝夫、藤田日出男(以上日大)、川門前善春(太洋水産)

高校メンバー　松田一男、中村晃一郎、西沢義明、長畑利幸、青山一彬、松浦一雄(以上八商)、遠藤靖行、黒滝晋一、高橋武己、金入清孝、平出幸雄、櫛引広士(以上八高)、近藤英夫、岡本晃一(以上八工)、西村正勝、田名部種雄(以上光星)

一般1回戦

		1－2			
青森	8	6－0	4	広島	
		1－2			

一般2回戦

		4－0			
青森	7	1－2	2	岩手	
		2－0			

準決勝

		6－1			
青森	9	3－0	5	京都	
		0－4			

決勝

		0－1			
北海道	4	3－1	2	青森	
		1－0			

3位決定戦

		3－2			
東京	11	4－1	4	京都	
		4－1			

高校1回戦

		5－2			
青森	14	5－0	4	神奈川	
		4－2			

高校準決勝

		0－0			
北海道	3	2－1	2	青森	
		0－1			
		1－0			

高校決勝

		1－0			
北海道	8	2－0	1	岩手	
		5－1			

3位決定戦

		1－2			
		1－0			
青森	3	0－0	2	愛知	
		0－0			
		1－0			

• 第10回県下中学校スケート大会　1月30日　長根リンク

		3－0			
一中	4	1－0	0	小中野中	
		1－0			
		5－0			
二中	9	1－0	0	小中野中	
		3－0			
		1－0			
二中	4	1－1	2	一中	
		0－1			
		2－0			

• 第1回県下高校新人戦　2月14日　長根リンク

		2－0			
八戸商業	3	0－1	2	光星	
		1－1			
		1－1			
八戸高	4	2－1	2	八戸工業	
		1－0			

決勝

		3－0			
八戸高	6	3－0	0	八戸商業	
		0－0			

昭和36年

• 第14回県下高校スケート選手権大会　1月5・6日　長根リンク

1－0
光　星　3　0－1　1　八戸高
2－0

2－0
八戸商業　4　0－1　1　八戸工業
2－0

0－0
光　星　2　2－1　2　八戸商業
0－1

（引き分け）

0－0
八戸高　1　1－0　0　八戸工業
0－0

1－1
光　星　3　0－1　2　八戸工業
2－0

0－2
八戸商業　3　0－1　3　八戸高
3－0

順位　①光星2勝1分　②八商1勝2分
③八高1勝1敗1分　④八工3敗

• 第12回県選手権、第16回国体県予選スケート大会　1月7・8日　長根リンク

2－2
1－1
光　星　9　2－2　5　八戸商業
4－0

5－3
八戸高　11　4－1　5　八戸工業
2－1

3位決定戦
1－1
八戸商業　4　0－0　2　八戸工業
3－1

決　勝
0－0
光　星　9　6－0　3　八戸高
3－3

一般・高校決勝
7－2
八戸OB　14　3－1　4　光　星
クラブ　4－1

• 第33回全日本氷上選手権大会　1月11～14日　八戸市長根リンク

4－0
同志社大　17　7－0　1　都立大
6－1

2回戦
5－0
早　大　24　10－0　0　大阪府大
9－0

4－2
横浜市大　9　2－3　8　大阪市大
3－3

5－0
関西学院　17　5－0　0　神奈川大
7－0

16－0
中　大　39　9－1　1　北海学大
14－0

1－1
中京大　14　5－1　3　帯広畜大
8－1

7－1
日　大　17　5－2　4　関　大
5－1

2－0
学習院大　7　3－1　2　立命館大
2－1

3－1
明　大　23　5－1　3　成城大
15－1

2－0
福岡大　5　0－1　2　明治学大
3－1

6－2
立　大　18　5－1　4　同志社大
7－1

6－0
中　大　14　4－0　1　関東学大
4－1

3－0
慶　大　20　7－0　0　青山学院
10－0

5－0
立　大　18　7－0　0　東　大
6－0

7－1
早　大　17　6－3　8　関　学
4－4

2－0
横浜市大　6　3－1　上智大
1－0

6－1
明　大　15　3－0　2　学習院大
6－1

2－0
法　大　6　0－1　3　福岡大
4－2

1－4
日　大　12　9－1　5　中京大
2－0

準々決勝
0－2
法　大　6　5－1　5　日　大
1－2

9－0
明　大　18　4－0　3　横浜市大
5－3

3－2
中　大　7　3－0　4　慶　大
1－2

4－0
立　大　10　6－2　3　早　大
0－1

準決勝
0－1
明　大　10　5－2　3　中　大
5－0

4－1
立　大　15　6－1　3　法　大
5－1

3位決定戦
2－0
中　大　7　1－2　4　法　大
4－2

決　勝

明　大	9	3－2 0－1 3－3 3－1	7	立　大	

• 第10回全国高校スケート選手権　1月18～21日　長野県軽井沢スケートセンター

1 回 戦

光星学院		棄権		明治高	
八戸高	11	1－2 6－2 4－3	7	今市高	
苫小牧東	14	3－0 4－0 7－0	0	八戸商業	

準々決勝

釧路湖陵	18	9－1 5－2 4－0	3	八戸高	
苫小牧西	15	3－1 5－3 7－4	8	光　星	

決　勝　　苫小牧東　5－4　釧路湖陵

• 第11回県中体連冬季スケート競技会　1月22日　長根リンク

一　中	2	0－0 1－0 0－1 1－0	1	二　中	
二　中	6	3－0 3－1 0－0	1	小中野中	
一　中	2	2－0 0－0 0－1	1	小中野中	

順位　①一中　②二中　③小中野中

• 第16回国民体育大会冬季スケート競技会　1月22～25日　長野県軽井沢

一般メンバー　小野寺悦郎、橘徹、金田充弘(以上立大)、川門前善春(太洋水産)、橋本昭一(慶大)、二ツ家登(中大)、久保田勲、山田泉、松田一男(以上明大)、藤田日出男、三浦勲、畑中義郎(以上日大)、渡辺等、杉若良三、金入清孝(以上早大)

高校メンバー　田辺部種雄、武内健、佐々木伸夫、有村政利、中村栄一(以上光星)、遠藤靖行、富岡幸男、金入孝明(以上八高)、田村孫一、青山一彬、松浦一雄(以上八商)、大阪豊治、宮崎秀人(以上八工)

一般1回戦

青　森	27	5－0 11－0 11－0	0	岐　阜	

一般準々決勝

大　阪	15	6－5 4－3 3－5 2－1	14	青　森	

一般決勝

北海道	10	2－1 3－2 5－1	4	大　阪	

高校2回戦

栃　木	15	2－0 4－2 9－1	3	青　森	

高校決勝

栃　木	16	6－0 5－1 5－0	1	神奈川	

3位決定戦

北海道	24	7－0 6－0 11－0	0	岩　手	

昭和37年

• 第15回県下高校スケート選手権大会　1月12～13日　長根リンク

八戸商業	2	0－0 2－0 0－0	0	八戸高	
光　星	10	2－0 1－0 7－2	2	八戸工業	
光　星	2	0－1 2－0 0－0	1	八戸高	
八戸商業	7	2－0 3－0 2－1	1	八戸工業	
八戸商業		6－3		光　星	
八戸商業		9－0		八戸工業	

順位　①八商(三勝)　②光星(二勝一敗)　③八高(一勝二敗)　④八工(三敗)

• 第13回県下スケート競技選手権大会並第17回国体スケート競技会県予選会　1月13～15日　長根リンク

八商氷友会	8	1－0 4－0 3－0	0	日東化学	

準々決勝

八戸商業	12	5－0 2－0 5－1	1	八戸工業	
光　星	2	0－0 1－0 1－0	0	八戸高	

準決勝

八商氷友会	5	2－0 1－1 2－1	2	八戸レンジャース	
八戸商業	4	1－1 1－1 2－0	2	光　星	

決　勝

八戸商業	6	2－0 1－2 3－1	3	八商氷友会	

• 第11回全国高校スケート選手権大会　1月21～24日　長根リンク

1回戦

日光高	5	1－1 2－0 2－2	3	光星	
盛岡一高	3	1－0 1－0 1－0	0	愛知高	
今市高	4	1－1 1－2 2－0	3	岩手高	
日大三高	7	2－0 1－0 4－1	1	軽井沢高	
作新学院	6	2－1 2－1 2－1	3	八戸商業	
釧路工	8	2－1 2－2 4－0	2	八戸高	

準々決勝

苫小牧東	5	1－0 0－1 4－0	1	日光高	
作新学院	10	3－0 2－1 5－1	2	盛岡一高	
釧路工		13－4		今市高	
日大三高		9－3		八戸工	

準決勝

釧路工	11	3－1 3－2 5－2	5	日大高	
苫小牧東		18－2		作新学院	

3・4位決定戦

作新学院	12	0－3 5－3 7－2	8	日大高	

決勝

苫小牧東	4	0－1 2－0 2－1	2	釧路工	

• 第17回国民体育大会冬季大会スケート競技会
1月25日　八戸市長根リンク
一般メンバー　久保勲、山田泉、丸山義男、松田一男(以上明大)、橘徹、小野寺悦郎(以上立大)、杉若良三、平出幸雄、黒滝晋一、金入清孝、金入孝明(以上早大)、二ツ家実、田村孫一(以上中大)、橘本昭一(慶大)、接待茂雄、三浦勲、中村晃一郎、荒谷洋祐(以上日大)
高校メンバー　青山一彬、根城憲吾、馬場広、赤坂徳用、小野寺幸雄、三浦重雄(以上八商)、渡辺昌勝(八工)、佐々木伸夫、中村忠、中村英一、西塚賢悦、西村清利(以上光星)

一般1回戦

東京	18	5－1 5－1 8－0	2	広島	
神奈川	10	2－0 4－0 4－0	0	兵庫	
愛知	14	5－0 4－0 5－2	2	静岡	
岩手	6	1－0 2－1 3－1	2	京都	
栃木	44	14－0 14－0 16－0	0	岐阜	
青森	12	6－0 3－1 3－1	2	長野	

一般準々決勝

北海道	15	3－1 5－0 7－0	1	愛知	
岩手	5	1－1 2－1 2－2	4	神奈川	
栃木	13	2－0 6－1 5－0	1	大阪	
東京	5	2－2 1－0 1－2 1－0	4	青森	

一般準決勝

栃木	5	0－3 3－0 2－0	3	東京	
北海道	18	5－1 4－0 9－0	1	岩手	

3・4位決定戦

東京	22	10－1 5－1 7－2	4	岩手	

一般決勝

栃木	10	4－0 2－3 4－1	4	北海道	

高校2回戦

青森	8	2－0 2－0 4－0	0	神奈川	

高校準決勝

北海道	12	2－0 5－0 5－1	1	栃木	
青森	3	1－0 0－0 2－0	0	岩手	

3・4位決定戦

栃木	21	3－0 11－0 7－3	3	岩手	

高校決勝

北海道	10	1－0 4－1 5－0	1	青森	

• 第12回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　1月30日　八戸市長根リンク

決勝リーグ戦

二中	2	1－1 1－0	1	小中野中	

一	中	2	0－0 2－0	0	小中野中
二	中	2	0－0 2－1	1	一 中

順位　①二中　②二中　③小中野

昭和38年

- 第12回全国高校スケート大会　1月19～22日　帯広市

1 回 戦

八戸商業	20	5－1 9－1 6－1	3	今 市 高	
苫小牧工	33	12－0 13－0 8－1	1	光 星	

2 回 戦

苫小牧東	10	5－0 4－1 1－0	1	八 戸 高	
日 大 高	14	6－2 5－2 3－0	4	八戸商業	
八戸工業	6	3－1 2－2 1－1	4	慶 応 高	

準々決勝

釧 路 工	12	6－1 2－0 4－2	3	八戸工業	

決　勝

苫小牧東	3	1－0 1－0 1－0	0	日 光 高	

- 第13回県下中学スケート大会　1月25日　長根リンク

1 回 戦

一 中	8	5－0 3－0	0	小中野中	
二 中	4	0－1 3－2 1－0	3	長 者 中	

3位決定戦

長 者 中	4	3－0 1－0	0	小中野中	

決　勝

一 中	10	2－0 8－1	1	二 中	

- 第18回国民体育大会冬季大会スケート競技会　1月24～27日　帯広市

一般メンバー　丸山義男、松田一男(以上明大)、青山一彬、中村晃一郎(以上日大)、宇部孝行(立大)、二ツ峰実、田村孫一(以上中大)、森琢司、黒滝晋一、平出孝雄、升井誠、金入清孝、金入孝明(以上早大)、橘本昭一(慶大OB)、金入忠清(早大OB)

高校メンバー　大阪和弘、近藤修司、三浦重雄、水野勝好、河村靖男、小野寺幸男(以上八商)、西塚賢悦、坂田真一(以上光星)、渡辺昌勝、近藤進、田中吉雄(以上八工)、高橋明丈、福井甫、一山秀治、金入明義(以上八戸)

一般1回戦

青 森	4	2－0 0－0 2－1	1	愛 知	

一般2回戦

栃 木	7	4－0 1－1 2－1	2	青 森	

一般決勝

栃 木	4	3－2 1－1 0－0	3	北 海 道	

高校1回戦

神 奈 川	10	3－1 2－3 5－0	4	青 森	

高校決勝

北 海 道	19	8－1 7－0 4－1	2	神 奈 川	

- 県スケート連盟・県教委主催第14回青森県スケート競技選手権大会　2月2・3日、八戸市長根リンク

1 回 戦

八戸工業	6	1－1 3－3 1－1 1－1	6	八戸商業	

(抽選勝ち)

		0－0			
八戸商業	3	1－1 1－0 1－0	1	光 星	

3位決定戦

八 戸 高	4	1－0 3－1 0－1	2	光 星	

決　勝

八戸商業	5	3－0 2－0 0－2	2	八戸工業	

- 県高体連、県スケート連盟主催第四回青森県高校スケート競技新人戦　2月9・10日

1 回 戦

八 戸 高	11	4－0 5－0 2－1	1	光 星	
八戸商業	4	1－0 1－2 2－1	3	八戸工業	

3位決定戦

八戸工業	9	1－0 4－0 4－0	0	光 星	

決　勝

八 戸 高	7	3－0 3－2 1－1	3	八戸商業	

昭和39年

- 第17回県下高校総合体育大会スケート競技会兼第1回NHK杯県下高校スケート競技大会　1月9・10日　長根リンク

八 戸 高	4	1－1 1－1 2－1	3	光 星	

		1－1			
八戸商業	6	1－1	3	八戸工業	
		4－1			
		6－0			
八戸高	10	1－1	2	八戸工業	
		3－1			
		1－0			
八戸商業	8	3－1	1	光星	
		4－0			
		0－0			
八戸高	3	1－1	2	八戸商業	
		2－1			

• 第13回全国高校スケート選手権大会　1月21～25日　神奈川県箱根

1回戦

		2－3			
八戸商業	8	4－2	6	岩手	
		2－1			
		5－0			
八戸高	14	4－0	0	光星	
		5－0			
準々決勝		2－1			
		1－4			
慶応高	8	3－1	7	八戸高	
		2－1			
		3－2			
釧路一	5	2－1	4	八戸商業	
		0－1			

3位決定戦　釧路　19－6　慶応高

決勝

		4－0			
苫小牧東	9	1－0	0	日光高	
		4－0			

• 第14回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　1月25日　長根リンク

		3－1			
長者中	5	2－0	1	二中	
		2－1			
長者中	8	6－1	2	小中野中	
		2－1			
小中野中	3	1－0	1	二中	

順位　①長者中2勝　②小中野中1勝1敗　③二中二敗

• 第19回国民体育大会冬季大会スケート競技会　1月26～29日　神奈川県箱根

一般メンバー　松田一男、丸山勝男、富岡幸男、中村忠(以上明大)、橋本昭一、(慶大OB)、三浦重雄(吉田産業)、青山一彬(日大)、宇都孝行(立大)、田村孫一、根城憲吾、小野寺幸雄、赤坂徳用(以上中大)、黒滝晋一、升井誠、森琢司、下館勝治、平出孝雄、金入清孝、金入明義、金入孝明(以上早大)

高校メンバー　西村貞信、根城稔(以上光星)、田中吉雄、堀米義夫、関根弘志(以上八工)、高橋明丈、福井甫、堀内敬夫、中山政秀(以上八戸)、近藤修史、沢野郁一郎、水野勝好、小芝徳彦、五戸政芳、榎本弘(以上八商)

一般1回戦

		1－0			
神奈川	6	1－3	4	青森	
		4－1			

一般3位決定戦

		3－3			
東京	12	4－5	10	大阪	
		5－2			

一般決勝

		12－0			
北海道	31	12－0	0	栃木	
		7－0			

高校1回戦

		1－0			
青森	12	7－1	3	東京	
		4－2			

高校準決勝

		2－1			
北海道	18	2－0	2	青森	
		5－1			

高校3位決定戦

		2－1			
青森	9	2－1	3	長野	
		5－1			

高校決勝

		2－2			
北海道	8	0－1	4	栃木	
		6－1			

• 市内中学校スケート大会　2月9日　長根リンク

		1－0			
二中	4	1－1	1	小中野中	
		2－0			
		0－0			
長者中	5	1－2	2	二中	
		4－0			
		1－0			
小中野中	4	1－1	2	長者中	
		2－1			

順位　①長者中　②二中　③小中野中

• 第15回青森県スケート競技選手権大会　2月9日　長根リンク

		0－2			
		3－0			
八戸商業	5	1－2	4	八戸高	
		1－0			

• 第15回県下スケート選手権大会兼第19回国体県予選会　2月12日　長根リンク

		2－0			
八戸商業	4	0－1	1	光星	
		2－0			
		2－1			
八戸高	7	1－0	1	八戸工業	
		4－0			

昭和40年

• 第14回全国高校スケート選手権大会　1月21～24日　長野県蓼科湖

1回戦

		2－3			
八戸工業	8	4－0	4	成城高	
		2－1			

2回戦

		0－1			
光星	8	2－0	1	慶応高	
		6－0			

八戸商業	6	1－0 4－0 1－0	0	今市高	
八戸高	10	4－1 2－0 4－1	2	中京商	
日光高	5	3－0 1－1 1－0	1	八戸工業	

準々決勝

日大高	12	4－0 3－3 5－2	5	八戸高	
作新学院	11	3－0 3－1 5－2	3	光星	
苫小牧東	10	4－0 5－0 1－0	0	八戸商業	

3位決定戦　作新学院　7－2　日大

決勝

苫小牧東	9	1－2 3－2 5－0	4	苫小牧工	

• 第20回国民体育大会冬季大会スケート競技会
1月26～29日　長野県蓼科湖

一般メンバー　風張喜民雄、田名部匡省(以上立大OB)、橋本昭一(慶大OB)、小野寺幸雄、赤坂徳用(以上中大)、田中吉雄(八工OB)、三浦重雄(八高OB)升井誠、高橋明丈、金入孝明、金入明義、(以上早大)、金入忠清(早大OB)、富岡幸雄、中村忠、丸山勝男(以上明大)、川門前善春(明大OB)、福井甫、川村靖男、水野勝好(以上法大)

高校メンバー宮崎徳雄(八戸)、日向陸奥美、佐々木章夫、石戸来憲和(以上八工)、田名部博司、沢野柳一郎、山田亮、金沢賢治、浪打康生、榎本弘(以上八商)

一般2回戦

青森	9	4－0 1－1 4－0	1	兵庫	

一般準々決勝

北海道	8	2－0 4－0 2－2	2	青森	

一般3位決定戦

大阪	8	4－1 1－1 3－3	5	東京	

一般決勝

北海道	7	2－1 1－0 4－0	1	栃木	

高校1回戦

青森	5	1－1 1－1 3－1	3	岩手	

高校準々決勝

青森	3	0－0 1－0 0－1 2－0	1	愛知	

高校準決勝

北海道	7	2－1 2－2 3－0	3	青森	

高校3位決定戦

青森	10	4－1 2－0 4－1	2	東京	

高校決勝

北海道	7	2－1 3－1 2－0	2	栃木	

• 県下高校スケート選手権大会　2月5・6日
八戸市長根リンク

八戸高	6	1－1 3－0 2－2	3	光星	

• 第2回NHK杯県下高校スケート競技大会
2月7日　長根リンク

光星	11	3－0 6－0 2－0	0	八戸工業	
八戸高	6	4－1 0－1 2－1	3	八戸商業	

決勝

光星	7	2－2 3－1 2－1	4	八戸高	

• 第15回県中体連競技大会　2月8日
長根リンク

小中野中	3	1－0 2－0	0	根城中	
小中野中	2	0－0 2－1	1	一中	
長者中	4	1－0 3－0	0	一中	

決勝

長者中	5	3－0 2－1	1	小中野中	

• 第17回県下スケート競技選手権大会
2月11・12日　長根リンク

高校1回戦

八戸高	7	2－0 0－3 3－2 2－0	5	光星	
八戸商業	6	2－0 1－0 3－1	1	八戸工業	

決勝

八戸商業	4	3－0 1－0 0－0	0	八戸高	

一般高校決勝

氷友会	12	4－0 7－2 1－0	2	八戸商業	

昭和41年

• 第3回NHK杯争奪県高校スケート大会
1月12・13日　長根リンク

1 回 戦

		4－1			
八戸商業	12	6－0	1	八 戸 高	
		2－0			
		1－0			
光 星	5	2－0	2	八戸工業	
		2－2			

決 勝

		1－0			
光 星	4	2－1	2	八戸商業	
		1－1			

• 1月14日 長根リンク

		2－1			
全八戸	8	3－3	4	日 大	
		3－0			

• 1月15・16日 オープン試合

		4－0			
岩 倉	9	2－2	2	全八戸	
クラブ		3－0			
		1－3			
岩 倉	9	2－1	5	全八戸	
クラブ		6－1			

• 県国体スケート予選 1月17日

		3－0			
光 星	6	1－1	2	八戸工業	
		2－1			
		1－0			
八戸商業	7	3－0	1	八 戸 高	
		3－1			

高校決勝

		1－1			
光 星	3	2－0	2	八戸商業	
		0－1			

• 第15回全国高校スケート選手権大会 1月22～25日 盛岡市

1 回 戦

		1－1			
作新学院	6	1－1	3	八 戸 高	
(栃 木)		4－1			
愛 知		5－1		成城学園	
日 大 高		4－1		軽 井 沢	
苫小牧西		19－1		東 北 高	
		2－1			
八戸商業	9	3－2	3	慶 応	
(青 森)		4－0		(神奈川)	

2 回 戦

		3－1			
苫小牧東	8	3－1	4	八戸商業	
(北海道)		2－2		(青 森)	
苫小牧東		17－0		今 市 高	
作新学院		15－1		盛 岡 高	
日 光 高		14－1		愛 知	

準々決勝

		3－2			
日光高	9	2－0	0	光星学院	
(栃 木)		4－0		(青 森)	
苫小牧西		8－2		作新学院	

準決勝

苫小牧西高	5－3		苫小牧工業
日 光 高	7－6		苫小牧東

3位決定戦

苫小牧東	10－1	苫小牧工業

決勝戦

日 光 高	9－1	苫小牧西

• 第16回県中学校体育大会冬季スケート競技会
1月22・23日 長根リンク

根 城 中	4－2	二 中
長 者 中	2－2	小中野中

(引き分け再試合)

準決勝

		1－1			
長者中	2	0－0	1	小中野中	
		1－0			

決 勝

		2－1			
長者中	4	2－0	1	根城中	
		0－0			

敗者リーグ

二 中	8－0	一 中
小中野中	9－1	二 中

• 第21回国民体育大会冬季大会スケート競技会
1月27～30日 盛岡市

◇役員団 ▼団長＝秋山皐二郎▽副団長＝橋本忠治▽総監督＝石橋富士保▽総務＝泉山四郎、石橋正男、県教季二▽アイスホッケー一般監督＝田名部匡省▽同トレーナー＝金入忠清▽高校監督＝赤沢正敏▽同トレーナー＝荒井英治 ◇アイスホッケー▽高校男子＝FW 田名部博司、沢野柳一郎、山田亮(以上八商)、根城稔、地代所鉄治、小野寺邦男、(以上光星)、吉田誠夫(八高)、清月良信(八工)、DF 久保田英雄、根城博信(以上八商)、畑中重男、江刺家清(以上光星)、高橋昇士(八高)、高島辰美(光星)、▽一般＝FW 風張喜民夫(立大OB)、佐藤真弘 (明大 OB・岩倉組)、橋本昭一(慶大 OB・ハシブン)、青山一彬(八商卒・日大)、藤田日出男(日大 OB)、小野寺幸雄(八高卒・中大)、高橋明文(八高卒・早大)、升井誠(同・同)、中村忠(光星卒・明大)、DF 田名部匡省、GF 二ツ家実(中大 OB・岩倉組)、赤坂徳用(八高卒・中大)、▽補欠＝FW 宮崎徳雄(八戸信用)、田村孫一(中大OB)、中村晃一郎(中大 OB・八戸市役所)、近藤重男(八工卒・日大)、DF 一山吉治(八高卒・立大)

1回戦(一般)

		2－0			
兵 庫	6	3－0	1	岩 手	
		1－1			
		1－6			
静 岡	5	4－1	3	長 野	
		0－1			

		1－1			
京　都	8	5－0	1	広　島	
		2－0			

2回戦

		1－2			
埼　玉	4	1－1	3	福　岡	
		1－0			
		1－0			
		0－1			
神奈川	4	2－1	3	静　岡	
		2－1			
		3－2			
愛　知	7	1－1	5	京　都	
		3－2			
		3－0			
青　森	6	1－1	4	兵　庫	
		2－3			

準々決勝

		4－0			
北海道	8	3－0	1	愛　知	
		1－0			
		2－0			
東　京	12	5－0	0	埼　玉	
		5－0			
		0－1			
大　阪	4	3－1	3	青　森	
		1－1			
		1－0			
栃　木	4	2－0	0	神奈川	
		1－0			

準決勝

北海道	1	0－1	1	東　京	
		1－0			

（日没のため30日再試合）

		0－1			
大　阪	3	3－0	1	栃　木	
		0－0			
		2－0			
北海道	6	2－0	1	東　京	
		2－1			

3位決定戦

		5－2			
東　京	5	0－0	2	栃　木	
		0－0			

決　勝

		1－1			
		1－0			
北海道	2	0－1	2	大　阪	
		0－0			
		0－0			

（延長、抽選勝ち）（北海道は3年連続14回目の優勝）

反補得（大阪）		一般	（青森）得補反
0 0 1	渡辺		佐藤　1 0 0
0 0 0	鈴木		風張　0 1 0
0 0 0	橘		藤田　2 0 1
0 0 1	岸	FW	高橋　0 0 2
0 1 0	金入		青山　0 0 0
0 0 0	斎藤		小野寺 0 0 0
0 1 0	溝口		
1 0 1	菱沼		

0 0 0	小野寺			田名部	0 0 0
0 1 0	小林	DF		金入	0 0 0
0 0 0	丹野			三浦	0 0 0
0 0 0	平出				
0 0 0	中島	GK		二ツ家	0 0 0

1 3 4		計			3 1 3

1回戦（高校）

		5－0			
神奈川	16	6－0	0	京　都	
		5－0			
		4－1			
青　森	12	2－0	3	愛　知	
		6－2			
		4－0			
岩　手	8	1－0	1	宮　城	
		3－1			

準々決勝

		2－0			
北海道	8	3－0	0	長　野	
		3－0			
		1－0			
青　森	7	2－0	1	東　京	
		4－1			
		3－0			
栃　木	10	6－1	1	岩　手	
		1－0			
		5－0			
神奈川	11	3－0	0	福　岡	
		3－0			

準決勝

		7－0			
北海道	12	2－1	1	青　森	
		3－0			
		0－4			
		2－1			
栃　木	5	3－0	5	神奈川	
		0－0			
		0－0			

（延長抽選勝ち）

3位決定戦

		3－0			
青　森	5	0－1	1	神奈川	
		2－0			

決　勝

		4－2			
北海道	11	4－2	5	栃　木	
		3－1			

- 第18回県高校総合体育大会冬季スケート競技会

2月5・6日　長根リンク

八戸高	5－4	光	星
八戸商業	10－1	八戸	高
八戸商業	8－2	光	星

順位　①八商　②八高　③光星

- 第18回県スケート競技選手権大会　2月12・13日　長根リンク

準決勝

		1－3			
八戸商業	6	3－1	5	桜水会	
		1－1			
		1－0			

1－2
ホワイト　6　2－0　4　ステード
ベ　ア　3－2
決　勝
3－2
ホワイト　6　2－1　4　八戸商業
ベ　ア　1－1

• 南部地区中学スケート新人戦　2月13日
1 回 戦
4－2
小中野中　4　0－0　2　二　中
0－0
準 決 勝
1－0
根 城 中　4　1－0　0　一　中
2－0
2－1
小中野中　4　1－0　1　長 者 中
1－0
3位決定戦
一　中　5－0　二　中
4・5位決定戦
二　中　3－0　長 者 中
決　勝
1－0
小中野中　4　1－0　3　根 城 中
0－2
2－1

• 第7回県下高校新人アイスホッケー競技会2月27日　長根リンク
1 回 戦
八 戸 高　不戦勝　八戸工業
八戸商業　9－0　光　星
決　勝
1－0
八 戸 高　6　3－2　2　八戸商業
2－0

• 全日本実業団選抜アイスホッケー大会　3月6日
1－1
福徳相互　3　0－0　2　岩 倉 組
2－1
4－1
オ ー ル　7　3－1　7　岩 倉 組
八　戸　0－5
（引き分け）

• 第2回八戸市内実業団アイスホッケー大会
12月11～13日
2－2
桜 氷 会　6　1－1　5　吉田産業
3－2
3－1
八高ＯＢ　8　1－1　3　八戸信用
4－1
4－0
桜 氷 会　10　0－3　6　バッファローズ
2－3
4－0
0－1
八高ＯＢ　5　1－2　4　氷 友 会
4－1
決　勝
4－1
桜 氷 会　7　2－1　3　八高ＯＢ
1－1
12月16日
1－0
西武鉄道　8　3－0　1　全 八 戸
4－1
12月18日
7－0
八 戸 高　3　2－1　1　岩 手 高
4－0

昭和42年

• 第1回八戸市内中学校対抗戦　1月4日　長根リンク
1 回 戦
長 者 中　2－1　一　中
準 決 勝
長 者 中　3－1　根 城 中
小 中 野 中　0－0　二　中
（抽選勝ち）
決　勝
小 中 野 中　1－0　長 者 中

• 第19回県下高校総合体育冬季スケート競技会
1月7・8日　長根リンク
1 回 戦
4－1
八 戸 高　12　4－3　5　光　星
4－1
4－1
八戸商業　13　3－1　3　八戸工業
6－1
3位決定戦
3－1
光　星　10　4－0　1　八戸工業
3－0
決　勝
2－1
八戸商業　10　6－3　4　八 戸 高
2－0

第4回NHK杯県下高校スケート競技会
1月10日　長根リンク
1 回 戦
1－2
八戸商業　7　1－0　2　八戸工業
5－0
3－1
八戸高校　6　1－1　2　光　星
2－0
決　勝
1－4
八戸商業　7　4－1　6　八 戸 高
2－1

• 国体スケート青森県予選会　1月14～15日
高校1回戦
0－0
八 戸 高　6　2－0　1　八戸商業
4－1
4－0
光　星　6　1－0　1　八戸工業
1－1

一般１回戦

		0－0			
吉田産業	6	2－0	2	八戸信用	
		4－2			
		3－3			
岩倉組	8	4－1	6	ハシブン	
八戸		1－2			

高校決勝

		1－1			
八戸高	6	2－0	1	光星	
		3－0			

一般決勝

		2－2			
岩倉組	9	3－3	7	吉田産業	
八戸		4－2			

• 第16回全国高校スケート選手権大会　1月22～24日　日光

２回戦

		3－1			
今市	9	3－1	3	岩手	
(栃木)		3－1		(岩手)	
		7－0			
日光	17	4－1	2	東北	
(栃木)		6－1		(宮城)	
		7－1			
苫小牧工	12	2－1	3	光星学院	
(北海道)		3－1		(青森)	
		6－0			
八戸高	21	10－0	0	法政一	
(青森)		5－0		(東京)	
		6－0			
日大	28	14－1	4	成城	
(神奈川)		8－3		(東京)	
		8－0			
苫小牧東	18	3－1	1	作新学院	
(北海道)		7－0		(栃木)	
苫小牧		9－0			
駒沢	20	6－1	1	愛知	
(北海道)		5－0		(愛知)	
		7－0			
八戸商業	13	2－1	1	軽井沢	
(青森)		4－0		(長野)	

準々決勝

苫小牧		1－0			
駒沢	4	1－1	3	日光	
(北海道)		2－2		(栃木)	
		5－0			
八戸商業	14	3－0	0	今市	
(青森)		6－0		(栃木)	
		4－0			
苫小牧東	12	6－1	1	八戸高	
(北海道)		2－0		(青森)	
苫小牧工		11－3		神奈川日大	
(北海道)				(神奈川)	

準決勝

		4－0		苫小牧	
苫小牧工	11	4－1	4	駒沢	
(北海道)		3－3		(北海道)	
		9－0			
苫小牧東	16	5－0	0	八戸商業	
(北海道)		2－0		(青森)	

決勝

		0－1		苫小牧	
苫小牧東	6	4－0	3	工業	
(北海道)		2－2		(北海道)	

• 第22回国体冬季大会　1月26～29日　日光市

一般１回戦

		6－1			
神奈川	14	3－1	5	広島	
		5－3			
		6－1			
岩手	14	6－0	1	福岡	
		2－0			
		7－0			
兵庫	20	8－0	0	宮城	
		5－0			
		6－1			
長野	14	4－1	3	京都	
		4－1			
		5－0			
静岡	16	5－3	5	群馬	
		6－2			

一般２回戦

		4－2			
神奈川	13	4－2	4	岩手	
		5－0			
		0－1			
長野	5	4－0	3	青森	
		1－2			
		3－1			
兵庫	9	3－2	5	愛知	
		3－2			
		2－0			
埼玉	12	6－1	3	静岡	
		4－2			

一般準々決勝

		5－0			
北海道	17	6－1	2	神奈川	
		6－1			
		6－0			
栃木	22	7－0	0	兵庫	
		9－0			
		7－1			
東京	21	4－1	2	長野	
		10－0			
		4－0			
大阪	13	4－0	1	埼玉	
		5－1			

一般準々決勝

		1－0			
北海道	3	2－0	2	栃木	
		0－2			
		2－2			
東京	7	2－0	4	大阪	
		3－2			

一般決勝

東京		5－4		北海道	

高校１回戦

		2－0			
愛知	17	7－0	0	広島	
		8－0			
		2－0			
宮城	7	3－1	2	山梨	
		2－1			
		8－0			
青森	27	11－0	0	東京	
		8－0			
		2－0			
神奈川	14	6－0	0	長野	
		6－0			

高校準々決勝

		0－1			
北海道	5	2－2	3	青	森
		3－0			
		4－0			
神奈川	8	0－0	1	福	岡
		4－1			
		1－0			
愛	8	5－0	1	岩	手
		2－1			
		6－0			
栃 木	18	3－0	0	宮	城
		9－0			

高校準決勝

		3－0			
北海道	10	6－0	0	神奈川	
		1－0			
		3－0			
栃 木	17	5－1	1	愛	知
		9－0			

高校決勝

北海道　7－2　栃木

アイスホッケー一般　青山一彬(八戸港湾)、畑中義郎(八戸商工会議所)、三浦重雄、五十嵐伊也(以上吉田産業)、宮崎徳用(八戸信用)、藤田日出男(藤田工務店)、佐藤真弘、二ツ家実(以上岩倉八戸)、近藤修史(八商OB)、小野寺幸雄(中大OB)、根城稔(日大)、中村忠(明大)、福井甫(法大)、一山吉治(立大)、高橋明文、金入明義(以上早大)

同高校　根城司、佐々木祥夫、泉山健、岩岡秀司、根城博信、差波孝生(以上八商)、吉田誠夫、福井啓介、渡辺国信、福井邦夫、金浜福美、高橋昇士(以上八戸)、吉田陽一(八工)、地代所鉄治、小野寺邦夫、江刺家清(以上光星)

• 第17回県下中学校体育大会冬季スケート競技会　1月28・29日　長根リンク

リーグ戦

		2－0			
二　中	4	2－1	1	一　中	
		0－0			
		1－1			
根　城	3	1－0	1	二　中	
		1－0			
		1－1			
小中野中	2	0－0	1	長者中	
		1－0			
		1－0			
長者中	2	0－0	0	根　城	
		1－0			
		2－0			
小中野中	4	0－0	0	一　中	
		2－0			

順位　①小中野3勝1敗　②長者2勝1敗1分　③根城2勝1敗1分　④二中1勝2敗1分　⑤一中4敗

• 第19回県スケート選手権大会　2月4・5日　長根リンク

1回戦

		1－0			
八戸商業	6	2－1	1	八戸高	
		3－0		O　B	
		1－1			
八戸信用	8	4－0	2	バッファローズ	
		3－1			
		2－0			
吉田産業	11	4－1	1	桜氷会	
		5－0			
		4－1			
光　星	7	1－4	6	氷友会	
		2－1			

準決勝

		3－2			
吉田産業	7	2－1	3	八戸商業	
		2－0			
		2－0			
光　星	7	3－2	3	八戸信用	
		2－1			

決勝

		2－2			
吉田産業	7	3－3	6	光　星	
		2－1			

• 第4回南部地区中学校スケート新人戦

1回戦

		3－0			
根城中	7	3－0	0	長者中	
		1－0			

準決勝

		1－0			
根城中	3	1－0	1	二　中	
		1－1			
		0－0			
小中野中	2	1－0	0	一　中	
		1－0			

決勝

		0－0			
小中野中	4	1－0	0	根城中	
		3－0			

• 第8回高校スケート新人戦　2月11・18・19日

1回戦

		1－0			
光　星	5	2－0	0	八戸商業	
		2－0			
		3－0			
八戸高	13	6－2	2	八戸工業	
		4－0			

決勝

		2－1			
八戸高	6	3－1	3	光　星	
		1－1			

3位決定戦

		2－1			
八戸工業	7	0－1	2	八戸商業	
		5－0			

• アイスホッケー親善試合　2月22日　長根リンク

		0－3			
八　戸	11	6－4	9	盛岡選抜	
桜氷会		5－2			

• 八戸市内中学校アイスホッケー大会　2月25·26日　長根リンク

1 回 戦

		2－0			
一　　中	6	2－2	2	根 城 中	
		2－0			
		7－0			
小中野中	16	7－0	0	二　　中	
		2－0			

準 決 勝

		1－0			
一　　中	6	4－0	0	長 者 中	
		1－0			

決　　勝

		1－0			
小中野中	9	6－1	1	一　　中	
		2－0			

• 第1回県実業団アイスホッケー選手権大会
2月25・26日　長根リンク

第一試合

		1－3			
吉田産業	6	1－0	3	八戸市庁	
		4－0			

第2試合

		2－0			
桜 氷 会	9	2－2	2	八高ＯＢ	
		5－0			

決　　勝

		3－4			
吉田産業	10	4－2	9	桜 氷 会	
		3－3			

• 青森県超OB親善試合12月3日　長根リンク

		3－0			
白　　組	8	3－4	5	赤　　組	
		2－1			

• 第3回デーリー東北杯争奪八戸市実業団アイスホッケー選手権大会　12月10～12日

		2－2			
八戸市庁	5	3－0	4	金入文具	
		0－2			
		3－2			
八戸信用	8	2－1	4	吉田産業	
		3－1			
		1－1			
八戸市庁	6	2－1	4	八戸信用	
2勝		3－4		1勝1敗	
		2－1			
金入文具	8	0－1	5	吉田産業	
1勝1敗		6－3		2敗	
		2－1			
金入文具	4	1－0	2	八戸信用	
2勝1敗		1－1		1勝2敗	
		3－1			
吉田産業	7	2－1	4	八戸市庁	
1勝2敗		2－2		2勝1敗	

リーグ戦成績　①金入文具2勝1敗(得点16、失点12)　②八戸市庁2勝1敗(15・15)　③八戸信用金庫1勝2敗(14・14)　④吉田産業1勝2敗(16・20)

昭和43年

• 第20回県高校総合体育大会冬季大会スケート競技会　1月5～7日　長根リンク

1 回 戦

		1－0			
光　　星	5	2－0	1	八戸工業	
		2－1			
		3－3			
八 戸 高	17	10－0	3	八戸商業	
		4－0			

3・4位決定戦

		1－0			
八戸商業	7	5－3	6	八戸工業	
		0－3			
		1－0			

決　　勝

		2－0			
八 戸 高	12	4－1	2	光　　星	
		6－1			

• 第2回八戸市内中学校アイスホッケー大会
1月6日　長根パイピングリンク

1 回 戦

		1－0			
八戸二中	3	0－1	2	長 者 中	
		2－1			
		0－0			
根 城 中	3	1－2	2	小中野中	
		1－0			
		1－0			

決　　勝

		0－3			
根 城 中	4	2－0	3	八戸二中	
		1－0			
		1－0			

• 第23回国体スケート競技会県予選　1月13・14日　長根リンク

高校の部1回戦

		4－0			
八 戸 高	12	3－0	2	八戸商業	
		5－2			
		2－0			
光　　星	8	2－0	2	八戸工業	
		4－2			

高校の部決勝

		1－0			
八 戸 高	11	3－2	2	光　　星	
		7－0			

一般の部1回戦

		4－0			
八戸市庁	11	3－2	2	バッファ	
		4－0		ロ ー ズ	

一般の部2回戦

		2－1			
吉田産業	9	3－2	5	八戸信用	
		4－2			

一般の部決勝

		1－1			
金入文具	11	4－3	5	吉田産業	
		6－1			

• 第3回仙台ヤングスターズ対八戸アイスホッケースポーツ少年団親善アイスホッケー大会
1月15日　長根リンク

		1－1			
八　　戸	3	1－1	3	仙　　台	
		1－1			

• 第17回全国高校スケート競技選手権大会
1月20～23日　帯広

1 回 戦

		6－0			
苫小牧西	16	6－1	4	清　　水	
(北海道)		4－3		(北海道)	

2－0
愛　知　8　5－0　3　帯広農
（愛　知）　1－3　（北海道）

8－1
帯広柏葉　16　4－0　1　北富士工
（北海道）　4－0　（山　梨）

8－0
釧路工　34　14－0　0　今　市
（北海道）　12－0　（栃　木）

5－0
釧路第一　8　2－0　0　日　大
（北海道）　1－0　（神奈川）

駒　大
苫小牧　25　7－0
（北海道）　9－1　1　慶　応
9－0　（神奈川）

5－0
帯広三条　10　4－2　5　東　北
（北海道）　1－3　（宮　城）

2回戦

10－0
釧路第一　25　7－0　0　帯広北
（北海道）　8－0　（北海道）

2－0
苫小牧工　12　5－2　2　帯広三条
（北海道）　5－0　（北海道）

6－0
釧路工　25　9－0　0　軽井沢
（北海道）　10－0　（神奈川）

5－2
作新学院　11　0－0　3　帯広柏葉
（栃　木）　6－1　（北海道）

2－0
苫小牧東　7　2－1　1　苫小牧西
（北海道）　3－0　（北海道）

駒　大
苫小牧　19　5－1
（北海道）　6－1　2　八戸高
8－0　（青　森）

1－1
光　星　2　0－0　1　愛　知
（青　森）　1－0　（愛　知）

7－0
日　光　21　4－0　0　八戸商業
（栃　木）　10－0　（青　森）

準々決勝

6－0
釧路第一　14　5－0　1　光　星
（北海道）　3－1　（青　森）

駒大苫小牧　14－1　作新学院

苫小牧東　6－3　日　光

釧路工　4－3　苫小牧工

準決勝

苫小牧東　7－6　釧路第一

釧路工　4－3　駒大苫小牧

決　勝

0－0
苫小牧東　4　2－0　1　釧路工
2－1

• 第23回国民体育大会冬季大会スケート競技会
帯広　1月25～28日

高　校

監督　夏堀隆（県スケート連盟理事）
コーチ　風張喜民夫（光星高教）
マネージャー　荒井英治（八戸高教）
選手　FW　福井啓介、風穴一武、渡辺国信、福井伴美、川口博義、風張寿男（以上八戸）、津久家仁（八工）、小野寺邦夫、小野寺常夫（以上光星）、DF　前田俊二、高島健一、（以上光星）、工藤孝（八商）、金入義広、橘寛（以上八戸）、GK　金浜福美（八戸）、差波孝生（八商）。

一　般

監督　田名部匡省（県スケート連盟理事）
マネージャー　石橋正男
選手　FW　久保田勲（八戸電気）、青山一彬、西塚賢悦（以上八戸市庁）、小野寺幸雄（小野寺商店）、佐藤真弘（岩田組八戸）、風張喜民夫（光星高教）、藤田日出男（藤田工務店）根城司（八戸信用）、畑中義郎（八戸商工会議所）、DF　金入明義、一山吉治（以上金入文具）、三浦重男（吉田産業）、畑中重男（畑中商店）、GK　五十嵐尹也（吉田産業）、高島辰美（高島タタミ店）

一般1回戦

4－2
青　森　12　4－4　8　静　岡
4－2

同2回戦

1－1
青　森　4　1－0　2　岩　手
2－1

同準々決勝

2－0
青　森　12　6－3　4　大　阪
4－1

同準決勝

1－1
北海道　4　1－2　3　青　森
2－0

同決勝

2－1
北海道　6　2－2　4　栃　木
2－1

同3位決定戦

3－3
青　森　10　4－3　7　東　京
3－1

高校準々決勝

5－0
青　森　20　6－0　0　山　梨
9－0

同準決勝

1－2
1－0
栃　木　5　1－1　4　青　森
2－1

同決勝

5－3
北海道　18　5－0　4　栃　木
8－1

同3位決定戦

1－0
青　森　10　5－0　0　宮　城
4－0

• 第1回全国選抜社会人アイスホッケー競技大会　1月30日　苫小牧

1 回 戦

		2－2		八　戸
王　子	10	4－1	8	ホワイト
クラブ		4－5		ベアー
		6－2		
十条製紙	14	3－1	4	本州製紙
釧　路		5－1		釧　路
		2－1		
国策パル	10	5－3	6	東海観光
プ勇払		3－2		
		6－0		
岩　倉	11	3－2	2	苫小牧
クラブ		2－0		市役所

• 第19回青森県スケート競技選手権大会　2月3・4日

1 回 戦

		3－1		
金入文具	13	5－1	5	八戸市庁
		5－3		

2 回 戦

		4－1		
八戸信用	14	4－2	5	バッファ
		6－2		ロー
		1－3		
金入文具	17	7－3	10	吉田産業
		9－4		

決　勝

		4－2		
金入文具	11	3－1	5	八戸信用
		4－2		

• 第5回NHK杯争奪青森県高校アイスホッケー大会　2月10日　長根リンク

決　勝

		4－1		
八戸高	17	4－0	2	八戸商業
		9－1		

（八戸高は4年ぶり2回目の優勝）

• 第9回青森県高校アイスホッケー新人戦　2月17・18日

1 回 戦

		2－0		
八戸高	3	0－1	2	光　星
		1－1		
		3－1		
八戸商業	7	2－2	5	八戸工業
		2－2		

3位決定戦

		2－0		
光　星	9	4－0	0	八戸工業
		3－0		

決　勝

		2－2		
八戸高	12	5－0	4	八戸商業
		5－2		

• 第2回青森県実業団アイスホッケー選手権大会　2月22・23日

決　勝

		4－0		
金入文具	9	4－2	3	八戸市庁
		1－1		

• 第5回南部地区中学校アイスホッケー大会　2月24～25日

1 回 戦

		1－1		
根城中	4	0－1	2	八戸一中
		3－0		

準決勝

		1－0		
小中野中	5	0－1	1	長者中
		4－0		
		1－1		
八戸二中	4	0－0	2	根城中
		3－1		

決　勝

		2－1		
小中野中	4	1－1	2	八戸二中
		1－0		

• 第4回八戸市内実業団アイスホッケー選手権大会　12月9～11日　長根リンク

9日第1試合

		2－0		
金入文具	10	2－0	2	吉田産業
		6－2		

第2試合

		3－1		
八戸信用	7	2－3	4	八戸市庁
金　庫		2－0		

10日第1試合

		5－0		
金入文具	11	4－1	3	八戸市庁
		2－2		

第2試合

		1－1		
吉田産業	6	2－1	3	八戸信用
		3－1		金　庫

11日第1試合

		6－0		
吉田産業	19	4－0	0	八戸市庁
		9－0		

第2試合

		3－0		
金入文具	9	5－2	2	八戸信用
		1－0		金　庫

①金入文具3勝　②吉田産業2勝1敗　③八戸信用金庫1勝2敗　④八戸市庁3敗

昭和44年

• 第3回八戸市内中学校アイスホッケー大会　1月5・6日　長根リンク

1 回 戦

		2－1		
小中野中	7	2－0	2	長者中
		3－1		

準決勝

		3－5		
根城中	12	4－2	8	一　中
		5－1		
		3－2		
二　中	4	0－0	4	小中野中
		1－2		

決　勝

		3－2		
根城中	5	2－0	4	二　中
		0－2		

• 第21回県高校総合体育大会冬季大会　1月7・8日　長根リンク

1 回 戦

		5－3		
八戸高	9	2－2	6	八戸商業
		2－1		

4－0
光　星　7　1－1　1　八戸工業
2－0

3位決定戦
2－3
八戸工業　9　4－2　6　八戸商業
3－1

決　勝
1－0
光　星　3　0－1　1　八戸高
2－0

• 第24回国体冬季大会県予選　1月10～12日　長根リンク

高校1回戦
2－1
八戸商業　11　6－0　2　八戸工業
3－1

2－0
光　星　4　1－0　1　八戸高
1－1

同決勝
2－1
八戸商業　4　2－0　1　光　星
0－0

一般1回戦
3－0
金入文具　15　5－0　0　八戸市庁
7－0

3－3
吉田産業　11　3－2　5　八戸信用
5－0

同決勝
3－3
吉田産業　9　2－4　8　金入文具
4－1

• 西武鉄道対全八戸アイスホッケー模範試合　1月13・14日　長根リンク

13日
1－2
西武鉄道　10　3－1　5　全八戸
6－2

14日
5－1
西武鉄道　11　3－1　4　全八戸
3－2

• 第18回全国高校選手権　1月20～24日　山梨県富士吉田市河口湖町

1回戦
5－1
光　星（青森）　17　6－0　1　北富士工（山梨）
6－0

11－0
苫小牧工（北海道）　26　10－0　0　八戸工業（青森）
5－0

1－2
八戸高（青森）　7　1－1　5　日大附高（神奈川）
2－1
3－1

5－0
八戸商業（青森）　10　0－2　4　慶応高（神奈川）
5－2

2回戦
2－1
苫小牧東（北海道）　5　1－2　4　八戸高（青森）
1－1
1－0

4－0
釧路第一（北海道）　12　4－0　0　光　星（青森）
4－0

7－1
八戸商業（青森）　21　6－0　1　明大中野（東京）
8－0

準々決勝
駒　大
苫小牧（北海道）　15　8－1　2　八戸商業（青森）
4－0
3－1

準決勝
苫小牧工　4－2　苫小牧東
日　光　13－1　駒大苫小牧

決　勝
日　光　11－6　苫小牧工

• 第19回県下中学校体育大会冬季競技会　1月25・26日　長根リンク

リーグ戦
2－1
根城中　4　0－1　4　二　中
2－2

（引き分け）

0－2
小中野中　3　0－0　2　一　中
3－0

4－0
根城中　6　1－1　2　長者中
1－1

4－0
一　中　9　3－1　1　長者中
2－0

4－0
小中野　7　3－0　1　二　中
0－1

4－0
一　中　9　3－1　1　長者中
2－0

0－0
根城中　4　1－1　3　小中野中
3－2

0－2
一　中　5　4－0　4　二　中
1－2

0－1
小中野中　9　5－1　2　長者中
4－0

2－0
一　中　3　1－2　2　根城中
0－0

2－0
二　中　3　0－0　1　長者中
1－1

順位　①小中野中3勝1敗　②一中3勝1敗　③根城中2勝1敗1分　④二中1勝2敗1分　⑤長者中4敗

• 第24回国体冬季大会スケート　1月26～29日　山梨県河口湖

一般２回戦

		4－1			
北海道	8	3－1	2	愛	知
		1－0			
		2－1			
		1－1			
栃木	7	2－3	6	神奈川	
		1－1			
		1－0			
		4－0			
青森	9	3－4	5	岩	手
		2－1			

同準々決勝

		5－1			
青森	16	5－1	2	広	島
		6－0			
		6－0			
北海道	18	5－0	0	岐	阜
		7－0			
		7－0			
栃木	12	3－0	2	埼	玉
		2－2			

高校１回戦

青	森	29－0		広	島
		7－0			
宮城	14	5－0	4	東	京
		2－4			
		6－1			
神奈川	16	6－0	2	山	梨
		4－1			
		5－1			
福岡	12	2－1	2	岩	手
		5－0			

同準々決勝

		1－1			
北海道	5	3－2	3	青	森
		1－0			
		5－1			
神奈川	9	3－0	2	京	都
		1－1			
		5－0			
栃木	18	7－1	1	福	岡
		6－0			
		2－0			
宮城	4	0－3	3	長	野
		2－0			

同準決勝

		4－1			
栃木	10	3－0	1	神奈川	
		3－0			
		3－0			
北海道	15	7－0	0	宮	城
		5－0			

アイスホッケー一般　久保田勲(八戸電機)、西塚賢悦(八戸市庁)、高山一彬、小野寺幸雄、三浦重雄、五十嵐尹也(以上吉田産業)、根城博信、西村真信、久保田英雄(以上明大)、根城稔、石橋博(以上日大)、河村靖男(河村鉄工)、二ツ家実、高橋昇士(早大)、金入清孝(丸光デパート)、金入明義(金入文具)

同高校　加藤寿一、田村収、工藤孝、千川原潤、近藤正(以上八商)、広原博文、清水悦助、小野寺常雄(以上光星)、福井伴美、渡辺国信、風張寿男(以上八戸)、津久家仁、松田博(以上八工)

- 第20回県選手権大会　２月５～７日　長根リンク

１回戦

		5－1			
吉田産業	10	3－3	7	金入文具	
		2－3			

準決勝

		0－0			
光星	7	6－1	3	八戸信用	
		1－2			
		1－0			
吉田産業	7	6－3	4	八戸市庁	
		0－1			

決勝

		1－1			
吉田産業	6	3－0	1	光	星
		2－0			

- 第６回南部地区中学新人戦アイスホッケー大会　２月８・９日　長根リンク

１回戦

		3－0			
一中	5	0－0	2	根城中	
		2－2			

準決勝

		1－0			
長者中	2	1－0	0	二中	
		0－0			
		0－1			
		1－1			
小中野中	4	1－0	2	一中	
		2－0			

決勝

		3－1			
小中野中	6	3－0	1	長者中	
		0－0			

- 第４回八戸、仙台スポーツ少年団アイスホッケー親善試合　２月10日

		1－0			
八戸	6	3－0	0	仙台	
		2－0			

- 第10回青森県高校スケート競技新人戦アイスホッケー　２月10・11日　長根リンク

１回戦

		2－0			
八戸商業	13	3－1	2	八戸工業	
		8－1			
		0－0			
光星	5	1－0	0	八戸高	
		4－0			

３位決定戦

		2－3			
八戸高	6	2－0	3	八戸工業	
		2－0			

決勝

		3－0			
光星	5	0－0	0	八戸商業	
		2－0			

- 第６回NHK杯県高校大会　２月14・15日　長根リンク

1 回 戦

		4－1			
光　星	10	4－0	4	八戸工業	
		2－3			
		1－2			
八戸高	5	2－2	4	八戸商業	
		2－0			

3位決定戦

		2－1			
八戸商業	8	4－1	5	八戸工業	
		2－3			

決　勝

		0－0			
光　星	3	2－0	0	八戸高	
		1－0			

- 第2回全国選抜社会人アイスホッケー大会
  2月21日　愛知県豊橋市スポーツセンター

準々決勝

		4－1			
東海観光興業	11	6－1	5	吉田産業	
		1－3			

決　勝

鬼怒川温泉ホテル		18－9		日光中禅寺ホテル	

- 第3回実業団アイスホッケー選手権　2月25～27日　長根リンク

リーグ戦

		3－0			
金入文具	8	4－2	3	八戸信用	
		1－1			
		6－1			
吉田産業	12	3－0	3	八戸市庁	
		3－2			
		5－0			
金入文具	22	8－1	1	八戸市庁	
		9－0			
		1－0			
吉田産業	5	0－2	3	金入文具	
		4－1			
		4－1			
吉田産業	8	2－0	2	八戸信用	
		2－1			
		2－0			
八戸信用	6	2－1	3	八戸市庁	
		2－2			

順位　①吉田産業3勝　②金入文具2勝1敗　③八戸信用1勝2敗　④八戸市庁3敗

- 第5回デーリー東北杯争奪八戸市実業団アイスホッケー選手権大会　12月15～17日　長根リンク

リーグ戦

		2－1			
吉田産業	9	2－0	1	八戸信用	
		5－0		金　庫	
		6－2			
金入文具	11	2－0	2	八戸市庁	
		3－0			
		2－0			
金入文具	9	4－1	2	八戸信用	
		3－1		金　庫	
		0－2			
吉田産業	6	3－0	6	八戸市庁	
		3－4			

（引き分け）

		1－2			
八戸市庁	4	1－1	4	八戸信用	
		2－1		金　庫	

（引き分け）

		0－1			
吉田産業	5	1－1	2	金入文具	
		4－0			

順位　①吉田産業2勝1分　②金入文具2勝1敗　③八戸市庁1敗2分　④八戸信用金庫2敗1分

昭和45年

- 第4回八戸市中学校アイスホッケー大会
  1月5・6日　長根リンク

1 回 戦

		3－0			
一　中	5	1－0	2	根城中	
		1－2			
		3－3			
長者中	6	2－1	5	二　中	
		1－1			

準決勝

		2－2			
小中野中	6	0－1	4	一　中	
		4－1			

決　勝

		2－0			
小中野中	7	3－2	3	長　者	
		2－1			

- 第22回県高校総体冬季競技会1月7・8日　長根リンク

1 回 戦

		1－0			
八戸商業	5	3－1	2	八戸高	
		1－1			
		7－0			
光　星	17	4－0	0	八戸工業	
		6－0			

3位決定戦

		2－2			
八戸高	6	4－0	4	八戸工業	
		0－2			

決　勝

		1－0			
光　星	4	2－1	3	八戸商業	
		1－2			

- 第25回国体県予選　1月11・12日　長根リンク

高校1回戦

		1－0			
八戸商業	5	2－3	4	八戸高	
		2－1			
		8－1			
光　星	22	6－0	2	八戸工業	
		8－1			

同決勝

		2－0			
光　星	2	0－0	1	八戸商業	
		0－1			

一般1回戦

		4－1			
金入文具	13	4－1	2	八戸信用	
		5－0			

7－1
吉田産業　11　2－1　6　八戸市庁
2－4
同決勝
5－2
金入文具　9　2－2　6　吉田産業
2－2

• 第5回八戸アイスホッケー・スポーツ少年団対仙台ヤングスターズ定期戦　仙台　1月14日

2－0
八　戸　5　0－0　0　仙　台
3－0

• 第19回全国高校スケート選手権大会　1月18～22日　長野県浅間温泉国際スケートセンター美鈴湖

1回戦
6－0
八戸商業　20　7－0　0　明大中野
（青　森）　7－0　（東　京）

2回戦
3－1
日　光　8　3－2　6　八戸商業
（栃　木）　2－3　（青　森）

1－0
釧路第一　5　3－0　3　光　星
（北海道）　1－3　（青　森）

3－0
八戸高　7　2－0　1　竜　沢
（青　森）　2－1　（岩　手）

準々決勝
1－1
苫小牧東　9　6－0　1　八戸高
（北海道）　2－0　（青　森）

準決勝
苫小牧工　12－3　駒大苫小牧
日　光　6－6　苫小牧東
（抽選勝ち）

決勝
苫小牧工　9－2　日　光

• 第25回国体冬季大会　1月24～27日　長野県本郷村

高校1回戦
1－1
福　岡　3　0－1　2　青　森
2－0

0－1
岩　手　3　0－0　2　東　京
2－1
1－0

0－1
広　島　3　0－0　1　山　梨
3－0

0－1
神奈川　2　0－0　1　愛　知
2－0

0－2
長　野　3　2－0　2　大　阪
1－0

同準々決勝
5－0
北海道　16　7－0　0　広　島
4－0

4－2
神奈川　7　1－0　2　岩　手
2－0

0－2
宮　城　8　2－1　4　福　岡
6－1

3－0
栃　木　9　1－0　1　長　野
5－1

同3位決定戦
1－1
神奈川　6　2－0　2　宮　城
3－1

同決勝
2－1
北海道　11　6－4　6　栃　木
3－1

一般1回戦
7－0
栃　木　15　4－0　1　岐　阜
4－1

3－1
愛　知　6　3－2　3　京　都
0－0

1－1
静　岡　3　1－1　2　香　川
0－0
1－0

3－0
岩　手　8　0－0　0　山　梨
5－0

2－1
大　阪　9　4－0　2　宮　城
3－1

0－0
北海道　9　4－0　0　埼　玉
5－0

2－0
東　京　6　1－1　3　神奈川
3－2

同2回戦
11－1
青　森　29　13－0　1　愛　媛
5－0

同3位決定戦
3－0
青　森　7　1－2　5　栃　木
3－3

同決勝
1－3
東　京　6　2－0　5　北海道
3－2

一般　久保田勲（八戸電機）、松田一男、二ツ家実（以上岩倉組）、小野寺幸雄、津久家仁、三浦重雄（以上吉田産業）、根城博信、泉山健、久保田英雄、高島健一（以上明大）、河村靖男（河村鉄工）、高橋昇士（早大）、高島辰美（自宮）、金入清孝（丸光）

高校　田村収、志村俊寿、細越隆、千川原潤、村松豊、近藤正（以上八商）、細越勲、小野寺常夫、山田和男、石橋正雄、河原木光雄、島脇忠、広原博文（以上光星）、三好伸二、近藤敏文（以上八戸）、松田博、柏木一男（以上八工）

• 第20回青森県中体連冬季スケート競技会
1月27・28日　長根リンク
リーグ戦1日目
2－0
一　中　7　2－0　0　長者中
3－0
1－1
小中野中　6　4－3　5　根城中
1－1
1－0
二　中　3　1－1　2　長者中
1－1
1－0
小中野中　7　2－1　3　一　中
4－2
1－1
根城中　3　0－1　2　二　中
2－0
2日目
3－0
小中野中　9　3－0　0　長者中
3－0
1－0
一　中　2　0－0　0　根城中
1－0
0－0
小中野中　4　1－1　2　二　中
3－1
2－1
長者中　7　1－0　5　根城中
4－4
1－1
一　中　4　2－0　1　二　中
1－0
順位　①小中野中4勝　②一中3勝1敗　③根城中1勝3敗　④二中1勝3敗　⑤長者中1勝3敗（3位～5位は得点と失点の差で順位を決定）

• 第21回県アイスホッケー選手権大会
2月7・8日　長根リンク
1回戦
4－1
金入文具　16　4－4　6　八戸市庁
8－1
準々決勝
4－3
吉田産業　8　1－1　5　八戸信用
3－1
準決勝
5－1
金入文具　10　2－1　4　光　星
3－2
決　勝
6－3
金入文具　10　0－2　6　吉田産業
4－1

• 第11回県高校新人戦　2月10・11日　長根リンク
1回戦
3－0
八戸商業　10　2－0　0　八戸工業
5－0
準決勝
4－1
光　星　13　5－0　3　八戸高
4－2
6－0
八戸商業　12　2－1　2　八　電
4－1
3位決定戦
4－3
八戸高　9　1－1　7　八　電
4－3
決　勝
0－0
0－0
光　星　4　2－2　3　八戸商業
1－1
1－0

• 第1回東北選手権　2月14・15日　長根リンク
リーグ戦
1－1
青　森　10　5－0　3　宮　城
4－2
5－0
青　森　14　4－0　2　岩　手
5－2
宮　城　15－2　岩　手
OB戦　2月15日
4－3
キンタ　9　4－1　9　モモタ
ローズ　1－5　ローズ

• 第七回NHK杯高校大会　2月19～21日　長根リンク
1回戦
3－1
八戸高　9　2－0　1　八戸工業
4－0
準決勝
5－1
光星学院　13　5－2　4　八戸高
3－1
2－1
八戸商業　7　3－0　2　八　電
2－1
決　勝
2－0
光　星　4　1－1　1　八戸商業
1－0

• 第7回南部地区中学校新人戦　2月25・26日　長根リンク
1回戦
1－0
小中野中　3　1－0　0　根城中
1－0
準決勝
2－0
二　中　3　0－1　1　長者中
1－0
0－0
一　中　5　2－0　0　小中野中
3－0
決　勝
0－0
一　中　5　1－1　2　二　中
4－1

• 第３回全国選抜アイスホッケー競技会
２月26・27日　京都伏見桃山リンク

準々決勝
吉田産業（青森）　16　5－0 6－1 5－2　3　京都ク（京都）

準決勝
吉田産業（青森）　7　2－0 3－2 1－4 1－0　6　ケッターズ（東京）

決勝
吉田産業（青森）　8　3－0 3－1 2－2　3　東海観光ク（静岡）

• 第８回NHK杯高校大会　12月１～３日　長根リンク

１回戦
八戸商業　4　1－0 0－0 3－0　0　八戸工業

２回戦
八電　5　2－1 0－0 3－2　3　八戸高

光星　1　0－0 0－0 1－0　0　八戸商業

３位決定戦
八戸商業　11　4－1 4－0 3－0　1　八戸高

決勝
光星　8　5－1 1－0 2－0　1　八電

• 第６回八戸市内実業団アイスホッケーリーグ戦　12月４～６日　長根リンク

金入文具　4　2－1 2－1 0－1　3　八戸市庁

吉田産業　11　5－0 5－1 1－0　1　八戸信用

吉田産業　3　1－0 1－0 1－0　0　八戸市庁

金入文具　13　4－2 6－2 3－2　6　八戸信用

吉田産業　4　2－0 1－1 1－2　3　金入文具

八戸市庁　4　1－1 3－1 0－0　2　八戸信用

順位　①吉田産業３勝　②金入文具２勝１敗
③八戸市庁１勝２敗　④八戸信用３敗

• 西部鉄道対オール八戸交歓試合　12月15日　長根リンク
西部鉄道　11　3－0 5－2 3－0　2　オール八戸

• 第５回青森県実業団アイスホッケー選手権大会　12月16～19日　長根リンク

リーグ戦
吉田産業　6　2－0 3－0 1－0　0　八戸市庁

金入文具　9　5－3 2－1 2－1　6　八戸信用

八戸市庁　5　1－1 2－0 2－3　4　八戸信用

吉田産業　10　5－0 3－2 2－2　4　金入文具

金入文具　6　1－0 2－0 3－1　1　八戸市庁

吉田産業　18　6－0 7－0 5－2　2　八戸信用

順位　①吉田産業３勝　②金入文具２勝１敗
③八戸市庁１勝２敗　④八戸信用３敗

• 第22回県スケート選手権アイスホッケー競技会　12月23・24日　長根リンク

１回戦
光星　5　0－1 2－2 3－1　4　八戸信用

八戸市庁　4　1－2 1－0 2－1　3　八戸商業

準決勝
金入文具　5　3－2 2－1 0－0　3　光星

吉田産業　3　1－0 1－1 1－0　1　八戸市庁

決勝
吉田産業　14　3－0 4－1 7－1　2　金入文具

• 第５回八戸市内中学校アイスホッケー　12月29・30日　長根リンク

１回戦
二中　15　6－1 3－0 6－1　2　根城中

準決勝
長者中　2　2－0 0－1 0－0　1　一中

二中　2　0－0 0－0 2－0　0　小中野中

３位決定戦
一中　5　3－0 0－1 2－1　2　小中野中

決勝
二中　4　0－0 3－0 1－0　0　長者中

昭和46年

• 第23回高校選手権　1月5・6日　長根リンク

1 回 戦

		2－1			
八　　電	6	1－0	1	八戸工業	
		3－0			
準 決 勝					
		5－1			
光　　星	8	3－0	2	八 戸 高	
		0－1			
		3－0			
八戸商業	10	3－1	2	八　　電	
		4－1			
3位決定戦					
		2－0			
八　　電	5	1－1			
		0－2	4	八 戸 高	
		2－1			
決　　勝					
		2－1			
光　　星	8	4－1	2	八戸商業	
		2－0			

• 第26回国体予選　1月8・9日　長根リンク

高校1回戦

		3－1			
光　　星	7	3－0	1	八　　電	
		1－0			
準 決 勝					
		4－3			
八戸商業	11	3－0	3	八戸工業	
		4－0			
		2－0			
光　　星	7	2－0	1	八 戸 高	
		3－1			
決　　勝					
		4－0			
八戸商業	10	2－2	6	光　　星	
		4－4			
一般1回戦					
		2－1			
八戸信用	4	0－0	2	八戸市庁	
		2－1			
		1－4			
吉田産業	8	4－1	6	金入文具	
		3－1			
決　　勝					
		4－0			
吉田産業	17	3－0	0	八戸信用	
		10－0			

• 第20回全国高校選手権　1月17～21日　長根リンク

1 回 戦

		6－0			
光星学院	19	7－0	1	慶 応 高	
（青　森）		6－1		（神奈川）	
		3－1			
東 北 高	6	1－1	2	八　　電	
（宮　城）		2－0		（青　森）	
苫 小 牧 工		4－3		日 大 高	
（北海道）				（神奈川）	
釧 路 第 一		38－1		明 大 中 野	
（北海道）				（東　京）	
東　　北		16－1		北 富 士 高	
（宮　城）				（山　梨）	

2 回 戦

		3－0			
作新学院	10	6－0	4	八戸商業	
（栃　木）		1－4		（青　森）	
		2－0			
八戸工業	5	1－2	3	竜 沢 高	
（青　森）		2－1		（岩　手）	
		5－1			
日 光 高	12	3－0	1	八 戸 高	
（栃　木）		4－0		（青　森）	
		5－0			
光　　星	15	4－1	2	愛　　知	
（青　森）		6－1		（愛　知）	
準々決勝					
		2－2			
作新学院	5	2－1	3	光星学院	
（栃　木）		1－0		（青　森）	
		7－0			
苫小牧東	17	3－0	0	八戸工業	
（北海道）		7－0		（青　森）	
		4－1			
苫小牧工	17	11－0	2	東 北 高	
（北海道）		2－2		（宮　城）	
		5－1			
釧路第一	11	2－1	3	日 光 高	
（北海道）		4－1		（栃　木）	
準 決 勝					
		3－2			
苫小牧工	7	1－1	4	苫小牧東	
（北海道）		3－1		（北海道）	
		5－2			
釧路第一	20	11－1	3	作新学院	
（北海道）		4－0		（栃　木）	
決　　勝					
		4－1			
釧路第一	10	2－3	5	苫小牧工	
（北海道）		4－1		（北海道）	

• 第26回国体冬季大会　1月23～26日　長根リンク

高校1回戦

		2－0			
青　　森	4	1－1	3	東　　京	
		1－2			
		2－0			
愛　　知	5	2－0	0	京　　都	
		1－0			
		5－0			
神 奈 川	15	4－1	1	山　　梨	
		6－0			
		1－0			
岩　　手	9	6－0	1	広　　島	
		2－1			
		3－0			
長　　野	6	2－0	1	大　　阪	
		1－1			

同準々決勝

青　　森	4－2		神 奈 川

同準決勝戦

		1－2			
栃　　木	7	2－1	4	青　　森	
		4－1			

北海道	34	12－0 14－0 8－0	0	宮	城

同3位決定戦

青　森	9	5－2 2－3 2－2	7	宮	城

同決勝

北海道	8	3－1 4－2 1－1	4	栃	木

一般1回戦

大　阪	18	4－2 8－0 6－1	3	長	崎
北海道	21	8－1 5－0 8－0	1	埼	玉
福　岡	5	2－0 1－0 2－0	0	愛	媛
京　都	5	3－2 0－1 2－1	4	山	梨
宮　城	6	3－0 0－1 3－0	1	兵	庫
神奈川	8	5－0 1－0 2－1	1	静	岡
広　島	7	3－1 2－0 2－0	1	秋	田
埼　玉	11	4－1 5－0 2－0	1	岡	山

同2回戦

福　岡	5	2－3 0－1 3－0	4	岩	手
東　京	7	1－0 2－0 4－0	0	大	阪
香　川	5	3－0 1－1 1－1	2	長	野
宮　城	5	2－1 1－0 2－0	1	岐	阜
栃　木	13	3－1 7－0 3－0	1	京	都
神奈川	10	5－0 2－2 3－1	3	愛	知
栃　木	3	2－0 0－1 1－0	1	長	野
北海道	16	5－0 6－0 5－0	0	岩	手
宮　城	13	7－0 4－0 2－0	0	愛	知
青　森	19	7－0 7－0 5－0	0	広	島

同準々決勝

青　森	8	2－0 4－0 2－1	1	神奈川	
北海道	20	4－0 9－0 7－0	0	香	川
東　京	7	1－0 2－1 4－0	1	福	岡
栃　木	6	2－0 1－1 3－2	3	宮	城

同準決勝

北海道	5	1－0 2－1 0－2 2－2 0－0	5	青	森

（抽選勝ち）

東　京	9	3－0 1－2 5－1	3	栃	木

同3位決定戦

青　森	5	0－1 3－0 2－3	4	栃	木

同決勝

北海道	9	2－1 5－1 2－1	3	東	京

（北海道は3年ぶり16回目の優勝）

一般　根城司(八信金)、青山一彬、小野寺幸雄、三浦重雄、五十嵐伊也(以上吉田産業)、根城博信、高島健一、河原木光雄(以上明大)、吉田誠(慶応)、西塚賢悦(八戸市庁)、高橋昇士(早大)、二ツ家実(岩倉組)、金入清孝(八戸丸光)、金入明義(金入文具)

高校　志村俊寿、今泉正英、塚原美(以上八商)、山之内彰、高橋睦雄(以上八戸)、米内孝和、坂寿明(以上八電波)、石橋正雄、田名部勝彦、宮沢博通、細越政義、小野寺章(以上光星)、岡沼国男、吉田雄二(以上八工)

• 第21回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　2月1・2日　長根リンク

リーグ戦

長者中	5	1－1 3－2 1－0	3	小中野中	
二　中	2	2－1 0－0 0－0	1	一　中	
根城中	5	2－1 0－0 3－2	3	小中野中	
一　中	4	2－0 0－1	1	長者中	

2－0
3－0
二　中 11　4－0　0　根城中
4－0

0－0
一　中 2　1－1　1　小中野中
1－0

2－0
二　中 7　1－0　0　長者中
4－0

2－0
一　中 10　4－0　0　根城中
4－0

2－0
二　中 11　5－0　0　小中野中
4－0

0－1
長者中 2　0－1　2　根城中
2－0

順位　①二中4勝　②一中3勝1敗　③長者中1勝2敗1分　④根城中1勝2敗1分　⑤小中野中4敗

• 第8回南部地区中学校スケート新人戦　2月20・21日　長根リンク

リーグ戦

1－1
根城中 1　0－0　1　二　中
0－0

（引き分け）

2－0
長者中 8　2－0　0　一　中
4－0

1－1
小中野中 6　2－1　2　二　中
3－0

2－2
長者中 5　0－0　2　根城中
3－0

9－0
小中野中 22　8－0　0　一　中
5－0

2－0
長者中 12　6－0　0　二　中
4－0

5－0
根城中 10　4－0　0　一　中
1－0

0－1
小中野中 4　2－0　1　長者中
2－0

2－0
二　中 10　5－0　0　一　中
3－0

1－1
小中野中 4　2－0　1　根城中
1－0

順位　①小中野中4勝　②長者中3勝1敗　③二中1勝2敗1分　③根城中1勝2敗1分　⑤一中4敗

• 第12回県高校スケート新人戦　2月20・21日　長根リンク

1回戦

6－0
光　星 18　4－0　0　八戸工業
8－0

準決勝

2－0
八　電 6　1－0　0　八戸高
3－0

2－1
光　星 13　2－1　2　八戸商業
9－0

3位決定戦

1－1
八戸商業 5　1－1　4　八戸高
3－2

決　勝

3－1
光　星 11　2－0　1　八　電
6－0

• 八戸スポーツ少年団対仙台ヤングスターズ対抗戦　2月28日　長根リンク

八戸スポーツ少年団 6　1－1　3－0　2－1　2　仙台ヤングスターズ

• OB親善試合　2月28日　長根リンク

モモタローズ　7－4　キンタローズ

• 第4回全国選抜社会人アイスホッケー大会　3月2～5日　静岡市東海観光リンク

1回戦

4－0
新日鉄室蘭 11　4－3　3－3　6　東海観光興業

準々決勝

4－1
京都キャッツ 9　3－0　2－4　5　宇都宮ステンレス

5－2
国土計画 22　9－1　8－0　3　ケッターズ

7－1
新日鉄室蘭 17　4－0　6－0　1　静岡選抜

2－0
吉田産業 7　1－2　4－2　4　中禅寺クラブ

準決勝

2－0
吉田産業 8　5－1　1－2　3　京都キャッツ

1－4
新日鉄室蘭 11　4－4　6－0　8　国土計画

3位決定戦

4－2
国土計画 16　5－3　7－2　7　京都キャッツ

決　勝

1－0
新日鉄室蘭 7　2－1　4－2　3　吉田産業

• 第24回県高校選手権　12月29・30日　長根リンク

1回戦

3－0
光　星　6　2－0　5　八　電
1－5

準決勝
2－1
八戸高　9　3－0　1　八戸工業
4－0

4－0
光　星　10　2－2　2　八戸商業
4－0

3位決定戦
6－2
八戸商業　13　2－0　2　八戸工業
5－0

決　勝
1－0
光　星　10　6－0　0　八戸高
3－0

• 第27回国体県予選　12月17～19日　長根リンク

高校1回戦
3－0
光　星　10　3－4　5　八戸商業
4－1

同準決勝
2－1
八　電　10　4－0　1　八戸工業
4－0

1－0
光　星　3　2－2　2　八戸高
0－0

同決勝
2－0
光　星　8　4－0　2　八　電
2－2

一般1回戦
0－1
吉田産業　7　3－0　2　八戸市庁
4－1

6－2
金入文具　15　5－0　3　八戸信用
4－1

同決勝
2－0
吉田産業　11　5－2　4　金入文具
4－2

• 第7回デーリー東北争奪八戸市実業団アイスホッケー選手権大会　12月25～27日　長根リンク

リーグ戦
1－0
吉田産業　4　2－0　0　八戸市庁
1－0

2－0
金入文具　9　3－0　2　八戸信用
4－2　金　庫

2－1
金入文具　6　1－2　5　八戸市庁
3－2

2－1
吉田産業　10　3－1　3　八戸信用
5－1　金　庫

2－1
八戸市庁　3　1－2　3　八戸信用
0－0　金　庫

（引き分け）

4－0
吉田産業　7　0－3　5　金入文具
3－2

順位　①吉田産業3勝　②金入文具2勝1敗　③八戸市庁　2敗1分　同八戸信用金庫2敗1分

• 第6回県下実業団アイスホッケー選手権　12月9～11日　長根リンク

リーグ戦
3－1
吉田産業　9　2－1　3　八戸信用
4－1

4－0
金入文具　13　5－0　3　八戸市庁
4－3

1－0
吉田産業　4　1－0　0　八戸市庁
2－0

1－0
金入文具　7　2－1　1　八戸信用
4－0

0－0
八戸信用　2　1－1　1　八戸市庁
1－0

2－0
吉田産業　5　2－1　2　金入文具
1－1

順位　①吉田産業3勝　②金入文具2勝1敗　③八戸信用1勝2敗　④八戸市庁3敗

昭和47年

• 第27回国体冬季大会　1月6～9日　日光市

高校1回戦
5－0
青　森　16　7－0　1　大　阪
4－1

5－0
神奈川　18　6－0　2　山　梨
7－2

2－1
福　岡　6　2－1　3　長　野
2－1

0－0
愛　知　4　0－0　0　京　都
4－0

6－1
東　京　21　7－1　2　岩　手
8－0

同準々決勝
2－2
1－0
青　森　5　0－1　4　東　京
2－1

3－0
北海道　14　4－0　0　神奈川
7－0

3－0
栃　木　9　3－0　0　愛　知
3－0

		1－0			
福　岡	3	1－0	0	宮	城
		1－0			

同準決勝

		14－1			
北海道	25	6－0	4	青	森
		5－3			
		8－0			
栃　木	17	6－0	1	福	岡
		3－1			

同3位決定戦

		2－0			
青　森	10	6－2	2	福	岡
		2－0			

同決勝

		5－0			
北海道	13	2－1	4	栃	木
		6－3			

一般1回戦

		1－0			
神奈川	8	3－1	2	香	川
		4－1			
		1－0			
岡　山	5	1－0	0	長	野
		3－0			
		6－1			
静　岡	17	3－0	1	秋	田
		8－0			
		2－2			
京　都	9	3－2	6	宮	城
		4－2			
		2－1			
福　岡	5	0－0	1	兵	庫
		3－0			
		2－0			
大　阪	9	3－0	3	愛	知
		4－3			
		3－0			
埼　玉	12	5－3	5	山	梨
		4－2			

同2回戦

		9－1			
青　森	20	5－0	1	岡	山
		6－0			
		4－0			
長　野	11	3－0	0	岐	阜
		4－0			
		5－0			
北海道	12	3－0	2	神奈川	
		4－2			
		3－0			
静　岡	8	3－2	3	岩	手
		2－1			
		2－1			
広　島	2	0－0	1	京	都
		0－0			
		2－0			
福　岡	6	2－1	1	愛	媛
		2－0			
		3－1			
栃　木	15	5－0	1	大	阪
		7－0			
		9－1			
東　京	24	5－0	1	埼	玉
		10－0			

同準々決勝

		6－0			
青　森	14	5－0	0	長	野
		3－0			
		1－1			
東　京	10	5－0	1	福	岡
		4－0			
		6－0			
北海道	25	7－0	0	静	岡
		12－0			
		5－0			
栃　木	18	5－0	1	広	島
		8－1			

同準決勝

		4－1			
東　京	8	0－2	6	青	森
		2－3			
		2－0			
		5－0			
北海道	12	2－4	5	栃	木
		5－1			

同3位決定戦

		2－3			
青　森	8	4－1	7	栃	木
		2－3			

同決勝

		1－1			
北海道	7	2－1	2	東	京
		4－0			

一般　青山一彬、小野寺幸雄、松田一雄、高橋明丈、菊地醇、三浦重雄、前田孝(以上吉田産業)、久保田勲(八戸電機)、石橋博(石橋スポーツ)、高橋睦雄(高橋新聞店)、赤坂徳用(藤田モーター)、田村収、河原木光雄、高島健一(以上明大)、金入明義、金入清孝、一山吉治(以上金入文具)

高校　細越政義、宮沢博道、小野寺章、中村匠彦、田名部良雄、田名部鉄男、工藤忠、類家勇二、石井俊一(以上光星)、田名部昌弘、壬生邦男、堰合芳範、館花正昭(以上八戸高)、塚原実、亀本和克(以上八商)、坂寿明、高橋義明(以上八電)

• 第六回八戸市中学校アイスホッケー大会

1月5・6日　長根リンク

1回戦

		0－1			
二　中	11	5－0	1	一	中
		6－0			
		9－1			
根城中	21	7－1	2	下長中	
		5－0			

準決勝

		0－0			
小中野中	5	1－1	1	二	中
		4－0			
		1－2			
長者中	7	5－1	4	根城中	
		1－1			

3位決定戦

		1－2			
二　中	8	4－2	6	根城中	
		3－2			

決　勝
6－0
小中野中　11　3－3　4　長者中
2－1

• 第21回全国高校選手権　1月11～14日　長根リンク　日光市

1 回 戦
1－0
苫小牧東　12　4－0　1　八戸電波
（北海道）　7－1　（青　森）
3－0
光星学院　10　4－0　3　東北高
（青　森）　3－3　（宮　城）
1－1
慶応高　8　3－2　4　八戸商業
（神奈川）　4－1
釧路工　25－2　神奈川日大
（北海道）　（神奈川）

2 回 戦
1－1
日大　5　4－0　4　光星
（北海道）　7－3　（青　森）
2－0
八戸高　8　4－0　0　滝沢高
（青　森）　2－0　（岩　手）
駒大苫小牧　34－0　今市高
日光高　15－0　日大鶴ケ丘
軽井沢　5－2　愛知
釧路第一　16－0　慶応高
釧路工　11－1　作新学院

準々決勝
7－0
駒大　25　8－0　0　八戸商業
苫小牧　10－0
日光高　8－3　日大白老
釧路第一　19－0　軽井沢
苫小牧東　8－7　釧路工業

準決勝
駒大苫小牧　17－5　釧路第一
苫小牧東　9－5　日光高

決　勝
3－3
駒大　9　3－0　4　苫小牧東
苫小牧　3－1

• 第23回青森県アイスホッケー選手権
1月22・23日　長根リンク

1 回 戦
8－2
吉田産業　14　4－0　2　八戸電波
2－0
4－1
光星学院　8　2－0　2　八戸信用
2－1

準決勝
2－2
吉田産業　7　4－0　2　八戸市庁
1－0
2－2
金入文具　9　5－1　4　光星学院
2－1

3位決定戦
2－2
八戸市庁　8　2－1　5　光星学院
4－2

決　勝
0－3
吉田産業　8　5－0　6　金入文具
3－3

• 第9回NHK杯県高校競技会　1月26・27日　長根リンク

1 回 戦
2－2
八　電　9　5－2　4　八戸工業
2－0

準決勝
5－0
光　星　10　3－5　6　八戸商業
2－1
2－1
八　電　4　2－0　2　八戸高
0－1

決　勝
0－0
光　星　6　3－1　1　八　電
3－0

• 第22回県中学校競技会　1月29・30日　長根リンク

Aブロック
3－2
小中野中　7　1－2　5　根城中
3－1
4－0
根城中　18　5－0　0　一　中
9－0
7－0
小中野中　13　3－1　1　一　中
3－0

Bブロック
1－1
長者中　5　2－0　1　二　中
2－0
2－0
長者中　11　5－0　1　下長中
4－1
2－0
二　中　7　3－0　1　下長中
2－1

5・6位決定戦
3－0
下長中　5　1－1　2　一　中
1－1

3・4位決定戦
1－2
根城中　6　1－1　4　二　中
4－1

決　勝
3－1
小中野中　4　0－2　3　長者中
1－0

• 第8回南部地区中学校スケート新人戦　2月18・19日

1 回 戦
1－0
二　中　8　2－0　0　一　中
5－0
3－1
小中野中　10　2－1　5　根城中
5－3

準決勝

二中	7	3－0 4－1 0－0	1	下長中	
長者中	4	1－1 0－0 3－1	2	小中野中	

3位決定戦

小中野中	4	1－1 2－1 1－1	3	下長中	

決勝

二中	6	1－1 2－2 1－1 2－0	4	長者中	

• 第5回全国選抜社会人アイスホッケー選手権壮行試合　長根リンク　広島市3月6～8日

吉田産業	11	2－1 4－0 5－1	2	青森県実業団選抜	

準々決勝

吉田産業	5	1－0 2－1 2－2	3	苫小牧市役所	
新日鉄室蘭	10	1－2 3－0 6－0	2	帯広市役所	
京都キャッツ	19	6－0 6－0 7－0	0	博多クラブ	
国土計画	8	3－0 2－3 3－0	3	広島クラブ	

準決勝

吉田産業	3	1－1 1－0 1－1	2	国土計画	
新日鉄室蘭	11	4－1 5－1 2－1	3	京都キャッツ	

決勝

吉田産業	7	2－2 4－1 1－1	4	新日鉄室蘭	

• 第8回デーリー東北杯八戸市実業団アイスホッケー選手権大会　12月11～16日　長根リンク

リーグ戦

吉田産業	7	3－0 2－3 2－0	3	八戸信用	
金入文具	28	11－0 10－0 7－0	0	八戸ナショナル	
八戸市庁	2	1－0 1－1 0－1	2	三菱製紙	
吉田産業	5	0－1 3－1 2－1	3	三菱製紙	
八戸信用	23	8－1 9－1 6－0	2	八戸ナショナル	
カネイリ	6	3－0 3－0 0－0	0	三菱製紙	
吉田産業	33	12－0 10－0 11－0	0	八戸ナショナル	
八戸信用	4	1－1 1－1 2－1	3	八戸市庁	
カネイリ	7	1－0 4－0 3－0	0	八戸市庁	
三菱製紙	39	14－0 10－0 15－1	1	八戸ナショナル	
吉田産業	11	4－0 3－0 4－0	0	八戸市庁	
カネイリ	12	4－2 4－0 4－0	2	八戸信用	
三菱製紙	6	4－1 0－2 2－1	4	八戸信用	
八戸市庁	20	5－0 5－0 10－0	0	八戸ナショナル	
カネイリ	5	1－1 4－0 0－0	1	吉田産業	

順位　①金入文具5勝　②吉田産業4勝1敗　③三菱製紙2勝2敗1分　④八戸信用2勝3敗　⑤1勝3敗1分　⑥八戸ナショナル5敗

• 東北スケート選手権　12月27日

一般準決勝

青森		19－1		秋田	

同決勝

岩手	6	5－2 0－2 1－1	5	青森	

高校決勝

青森	5	0－3 2－0 1－0 2－1	4	宮城	

昭和48年

• 第25回県高校選手権　1月6・7日　長根リンク

1回戦

八戸商業	5	2－0 0－1 3－3	4	八電	

準決勝

光星	5	2－0 1－0 2－2	2	八戸高	
八戸商業	13	1－1 8－1 4－0	2	八戸工業	

決　勝

光　星	13	1－1 4－0 8－1	2	八戸商業

• 第28回国体予選　1月13・14日　長根リンク

高校1回戦

光　星	13	4－0 7－0 2－3	3	八　電

同準決勝

八戸高	7	3－1 3－0 1－2	3	八戸商業
光　星	16	3－0 6－0 7－0	0	八戸工業

同決勝

光　星	6	0－0 3－0 3－1	1	八戸高

一般1回戦

吉田産業	8	0－1 5－3 3－1	5	八戸市庁
カネイリ	10	3－1 4－1 3－0	2	三菱製紙

同準決勝

カネイリ	35	14－0 9－2 12－0	2	八戸ナショナル
吉田産業	17	7－0 5－0 5－1	1	八戸信用

同決勝

カネイリ	7	1－1 5－0 1－3	4	吉田産業

• 第10回NHK杯県高校選手権大会　1月15～17日　長根リンク

1回戦

八戸商業	5	2－1 1－2 1－1 1－0	4	八戸高

準決勝

光　星	8	1－0 4－0 3－1	1	八　電
八戸商業	7	1－0 4－1 2－2	3	八戸工業

決　勝

光　星	11	2－0 7－1 2－3	4	八戸商業

• 第7回県下実業団アイスホッケー　1月17～19日　2月9～11日　長根リンク

リーグ戦

三菱製紙	10－6	吉田産業
八戸信用	14－2	八戸ナショナル
カネイリ	6－1	八戸市庁
カネイリ	7－4	八戸信用
八戸市庁	9－1	八戸ナショナル
カネイリ	24－0	八戸ナショナル
吉田産業	8－2	八戸市庁
八戸市庁	5－3	三菱製紙
吉田産業	20－5	八戸信用
三菱製紙	11－0	八戸ナショナル
カネイリ	6－3	三菱製紙
八戸市庁	7－2	八戸信用
吉田産業	21－0	八戸ナショナル
三菱製紙	4－4	八戸信用
吉田産業	3－1	カネイリ

順位　①吉田産業4勝1敗　②カネイリ4勝1敗　③八戸市庁3勝2敗　④三菱製紙2勝2敗1分　⑤八戸信用金庫1勝3敗1分　⑥八戸ナショナル5敗

• 第23回県中学校選手権大会　1月19・20日　長根リンク

リーグ戦

二　中	6	1－0 3－0 5－2	2	根城中
長者中	5	2－1 2－0 1－1	2	下長中
小中野中	7	2－1 4－1 1－2	4	根城中
下長中	5	1－1 3－1 1－0	2	一　中
小中野中	3	2－0 1－0 0－0	0	二　中
長者中	7	3－1 3－0 1－0	1	一　中

Aブロック　①小中野中2勝　②二中1勝1敗　③根城中2敗

Bブロック　①長者中2勝　②下長中1勝1敗　③一中2敗

5・6位決定戦

根城中	7	3－0 3－0 1－1	1	一　中

3・4位決定戦

二　中	10	3－1 6－0 1－0	1	下長中

決　勝

長者中	10	3－0 3－0 4－0	0	小中野中

• 第22回全国高校選手権大会　1月20～23日　盛岡市県営スケート場

1回戦

光　星	14	7－0 5－1 2－1	2	北富士工
北海道日大		4－3		作新学院
日光高		12－1		軽井沢

2 回 戦

光星学院	10	3－0 4－0 3－3	3	東北高	
北海道日大	4	1－1 3－0 0－0	1	八戸高	
苫小牧東	8	3－0 2－0 3－0	0	八戸商業	
苫小牧工		20－0		岩手	
釧路第一		11－1		愛知	
帯広三条		6－1		日大神奈川	
慶応高		4－0		今市高	

準々決勝

釧路第一	10	4－0 3－1 3－2	3	光星	
苫小牧工		31－0		慶応高	
北海道日大		7－3		帯広三条	
日光高		2－1		苫小牧東	

準 決 勝

苫小牧工		7－1		釧路第一	
日光高		7－2		北海道日大	

決　勝

苫小牧工		2－1		日光高	

• 第24回県下アイスホッケー選手権　2月3日　長根リンク

1 回 戦

吉田産業	11	2－0 4－3 5－2	5	三菱製紙	
光星学院	5	2－0 2－0 1－1	1	八戸市庁	
八戸商業	18	6－0 5－0 7－1	1	八戸ナショナル	
カネイリ	10	2－0 3－1 5－1	2	八戸信用	

準 決 勝

吉田産業	6	2－1 2－1 2－2	4	光星学院	
カネイリ	13	10－0 0－0 3－0	0	八戸商業	

決　勝

カネイリ	8	2－0 2－1 4－3	4	吉田産業	

• 第28回国体冬季大会　1月25～28日　盛岡市

高校 1 回戦

青森	10	3－1 4－0 3－0	1	長野	
愛知	6	1－0 2－1 3－1	2	神奈川	
福岡	5	1－0 0－2 4－0	2	山梨	
宮城	8	3－1 1－1 4－0	2	大阪	
東京	5	0－1 2－0 3－0	1	岩手	

同準々決勝

北海道	1	1－0 0－0 0－0	0	青森	

同準決勝

北海道	17	2－0 9－0 6－0	0	東京	
栃木	8	1－1 3－2 4－0	3	宮城	

同 3 位決定戦

宮城	14	5－2 3－2 6－1	5	東京	

同 決 勝

北海道	9	1－1 6－0 2－1	2	栃木	

（北海道は11連勝、23回目の優勝）

一般 1 回戦

千葉	16	4－0 9－0 3－0	0	長崎	
香川	4	0－0 3－0 1－3	3	広島	
静岡	19	4－0 7－0 8－0	0	埼玉	
秋田	5	1－0 2－1 2－0	1	新潟	
神奈川	17	5－0 7－0 5－0	0	鹿児島	

同 2 回戦

青森	12	2－0 5－1 5－1	2	愛知	

同準々決勝

青森	20	7－0 5－0 8－1	1	岡山	
北海道	16	6－1 3－0 7－0	1	神奈川	
栃木	4	1－1 2－0 1－1	2	静岡	
東京	7	3－1 3－0 1－1	2	岩手	

同準決勝

青森	8	3－1 3－1 2－2	4	東京	

		4－0			
北海道	14	4－2	3	栃　木	
		6－1			

同3位決定戦

		6－1			
栃　木	8	1－1	5	東　京	
		1－3			

同決勝

		1－0			
青　森	4	2－0	1	北海道	
		1－1			

一般　赤坂徳用(藤田モータース)、広原博文(常陸鉄工)、高橋昇士(三菱製紙)、河村靖男(河村ペイント)、河原木光雄、田村収、志村俊寿(以上明大)、高橋睦雄(高橋新聞店)、三浦重男、松田一男、小野寺幸雄、高橋明丈(以上吉田産業)、久保田勲(八戸電機)、細越勲(八戸信金)、津久家仁(津久左官)、平尾雅道(平尾不動産)、金入孝明、金入明義、前田俊二(以上カネイリ)、金入清孝(丸光)

高校　石井俊一、田名部鉄男、中村匠彦、田名部良雄、小野寺章、細越政義、藤田修、田名部吉郎、西山英雄(以上光星)、館花正昭、小泉公二、石田秀徳、壬生邦男、堰合芳範(以上八戸)、菊池厳弘、木ノ下政利、大島政幸、亀本和克(以上八商)、亀本有逸(八電)

• 第7回八戸市内中学校アイスホッケー選手権　2月6日　長根リンク

準決勝

		1－0			
長者中	2	0－0	0	二　中	
		1－0			
		3－1			
下長中	4	0－0	3	小中野中	
		1－2			

3位決定戦

		0－1			
二　中	5	4－0	3	小中野中	
		1－2			

決勝

		2－0			
長者中	10	5－0	0	下長中	
		3－0			

• 第7回青森県下実業団アイスホッケー選手権　2月8～11日　長根リンク

リーグ戦

		1－0			
八戸市庁	5	2－2	3	三菱製紙	
		2－1			
		4－3			
吉田産業	20	7－0	5	八戸信用	
		9－2			
		4－0			
三菱製紙	11	4－0	0	八戸ナショナル	
		3－0			
		0－1			
八戸市庁	7	2－0	2	八戸信用	
		5－1			
		1－2			
カネイリ	6	2－0	3	三菱製紙	
		3－1			
		4－0			
吉田産業	21	9－0	0	八戸ナショナル	
		8－0			
		1－1			
三菱製紙	4	1－1	4	八戸信用	
		2－2			
		0－0			
吉田産業	3	3－0	1	カネイリ	
		0－1			

(吉田産業とカネイリが同じ4勝1敗、得点差で吉田産業が優勝)

• 第14回青森県高校スケート新人戦　2月17～18日　長根リンク

1回戦

		1－1			
光　星	6	1－1	3	八　電	
		4－1			

準決勝

		2－0			
八戸商業	5	2－1	2	八　戸	
		1－1			
		7－0			
光　星	17	7－0	0	八戸工業	
		3－0			

3位決定戦

		3－0			
八戸高	13	3－0	0	八戸工業	
		7－0			

決勝

		3－1			
光　星	5	0－1	4	八戸商業	
		2－2			

• 第9回南部地区中学スケート新人戦　2月17・18日　長根リンク

1回戦

		6－0			
二　中	13	5－0	1	江　陽	
		2－1			
		2－0			
小中野中	11	4－1	4	一　中	
		5－3			
		0－0			
長者中	5	2－2	2	根城中	
		3－0			

準決勝

		1－1			
二　中	4	2－1	4	下長中	
		1－2			

(P・S勝ち)

		0－0			
小中野中	1	1－0	0	長者中	
		0－0			

3位決定戦

		0－1			
下長中	5	4－0	1	長者中	
		1－0			

決勝

		2－0			
二　中	4	1－0	0	小中野中	
		1－0			

• 全国社会人選抜アイスホッケー　3月14日　高松国際スポーツパレス

3位決定戦

吉田産業	4	1－0 2－1 1－2	3	日本電機 （長　野）

• 第9回デーリー東北杯争奪八戸市内実業団アイスホッケー選手権大会　12月9～14日　長根リンク

リーグ戦

吉田産業	5	2－0 1－2 2－0	2	八戸市庁
カネイリ	4	0－0 1－0 3－0	0	八戸信用
八戸ナショナル	8	3－1 3－0 2－1	2	三菱製紙
吉田産業	4	2－0 1－0 1－1	1	三菱製紙
八戸ナショナル	7	2－1 3－0 2－0	1	八戸信用
八戸ナショナル	8	3－1 1－0 4－0	1	八戸市庁
カネイリ	12	3－0 5－0 4－1	1	三菱製紙
吉田産業	17	5－0 7－0 5－0	0	八戸信用
カネイリ	4	0－0 2－1 2－0	1	八戸ナショナル
八戸市庁	11	3－0 3－1 5－3	4	八戸信用
吉田産業	4	1－2 2－0 1－1	3	八戸ナショナル
三菱製紙	11	5－1 3－0 3－2	3	八戸信用
カネイリ	7	3－0 2－0 2－1	1	八戸信用
カネイリ	6	1－0 3－0 2－2	2	吉田産業
三菱製紙	3	1－1 1－0 1－2	3	八戸市庁

順位　①カネイリ5勝　②吉田産業4勝1敗　③八戸ナショナル3勝2敗　④八戸市庁・三菱製紙1勝3敗1分　⑥八戸信用5敗

• 東北スケート県予選　12月20日

1 回 戦

八戸商業	4	2－1 0－1 2－1	3	八　電
光　星	4	1－1 3－1 0－1	3	八　戸

決　勝

光星学院	3	1－1 0－0 2－1	2	八戸商業

• 第3回東北スケート競技選手権大会　12月24・25日　盛岡市岩手県営スケート場

一般準決勝

青　森	25	11－0 7－1 7－0	1	宮　城
岩　手	18	7－1 6－1 5－0	2	新　潟

同決勝

青　森	18	5－0 3－3 10－2	5	岩　手

高校準決勝

宮　城	11	3－1 4－0 4－0	1	岩　手

同決勝

青　森	5	1－0 2－1 2－3	4	宮　城

昭和49年

• 第26回県高校スケート選手権　1月5・6日　長根リンク

1 回 戦

八戸商業	7	3－0 1－2 3－2	4	八　電
光　星	7	4－1 2－1 1－1	3	八戸高

3位決定戦

八戸高	9	3－1 2－0 4－1	2	八　電

決　勝

光　星	5	0－1 3－2 2－1	4	八戸商業

• 第8回県下実業団アイスホッケーリーグ戦　1月7～12日　長根リンク

吉田産業	10	3－0 3－2 4－2	4	三菱製紙
八戸ナショナル	14	7－2 4－0 3－0	2	八戸信用
八戸市庁	3	1－0 0－2 2－1	3	三菱製紙
吉田産業	17	8－1 6－0 3－0	1	八戸信用
カネイリ	8	3－0 4－0 1－0	0	八戸市庁

		1－0		
カネイリ	8	3－0	0	八戸ナショナル
		4－0		
		2－0		
八戸市庁	5	2－1	2	吉田産業
		1－1		
		5－1		
三菱製紙	11	3－0	2	八戸信用
		3－1		
		2－0		
カネイリ	6	1－0	0	三菱製紙
		3－0		
		2－0		
八戸市庁	7	1－0	2	八戸信用
		4－2		
		4－1		
八戸ナショナル	9	1－0	4	吉田産業
		4－3		
		1－0		
八戸ナショナル	4	1－1	3	三菱製紙
		2－2		
		3－0		
カネイリ	6	2－1	3	吉田産業
		1－2		

順位　①カネイリ5勝　②ナショナル4勝1敗　③八戸市庁2勝2敗1分　④吉田産業2勝3敗　⑤三菱製紙1勝3敗1分　⑥八戸信用5敗

- 八戸対苫小牧ジュニアアイスホッケーチーム交歓試合　1月10日　長根リンク

		3－0		
苫小牧ジュニア	9	2－2	2	八戸ジュニア
		4－0		

- 八戸対札幌ジュニアアイスホッケー交歓試合　1月11日　長根リンク

		2－1		
八戸ジュニア	6	2－2	5	札幌ストロンガー
		2－2		
		3－0		
八戸中学選抜	8	2－0	0	札幌エドワード
		3－0		

- 第29回国体スケート競技会県予選　1月12・13日　長根リンク

高校1回戦

		0－0		
光星	5	2－0	1	八戸商業
		3－1		
		2－1		
八戸	8	2－1	4	八電
		4－2		

同決勝

		0－0		
光星	5	3－1	2	八戸
		2－1		

一般1回戦

		3－0		
八戸市庁	9	4－0	0	八戸信用
		2－0		
		1－2		
八戸ナショナル	10	5－2	4	三菱製紙
		4－0		

同準決勝

		2－0		
カネイリ	9	2－0	0	八戸市庁
		5－0		
		2－0		
吉田産業	10	5－3	4	八戸ナショナル
		3－1		

同決勝

		4－0		
カネイリ	10	2－0	1	吉田産業
		4－1		

- チビッ子アイスホッケー交歓試合　日光市　1月15日

		1－0		
日光	5	3－0	3	八戸
		1－3		

- 八戸対東京ジュニアアイスホッケー交歓試合　1月14日　東京品川スケートセンター

		1－2		
八戸ジュニア	8	3－2	6	品川ジュニア
		4－2		

- 第29回国体冬季大会　1月24～27日　札幌、苫小牧市

高校1回戦

		3－2		
青森	8	4－0	3	宮城
		1－1		

同準々決勝

		8－0		
青森	32	9－0	0	山梨
		15－0		

同準決勝

		1－1		
青森	11	3－3	5	栃木
		7－1		

同決勝

		2－0		
北海道	10	3－2	4	青森
		5－2		

（北海道は12年連続、24度目の優勝）

一般1回戦

		3－0		
青森	9	3－2	2	千葉
		3－0		

同準々決勝

		7－0		
青森	15	2－0	0	長野
		6－1		

同準決勝

		0－0		
青森	4	2－1	3	東京
		2－2		

同決勝

		2－1		
北海道	6	4－0	3	青森
		0－2		

（北海道は2年ぶり18度目の優勝）

一般　久保田勲(八戸電機)、松田一男、高橋明丈、石橋正男、小野寺常夫、三浦重雄(以上吉田産業)、平尾雅道(平尾不動産)、山田幹男(八戸ナショナル)、久保田英雄(久保田商店)、石橋博(石橋スポーツ)、高橋昇士(八戸市庁)、広原博文(常陸鉄工)、赤坂徳用(藤田モータース)、田村収、志村俊寿、河原木光男(以上明大)、金入清孝(丸

光)、金入孝明、金入義広(以上カネイリ)
高校　中村匠彦、小野寺秀夫、藤田修、田名部良雄、西山英雄、前田弘美、鮫ノ口一夫、美濃部英樹、谷津義光(以上光星)、亀本和克、木下政和、大島政幸、菊地厳弘、成田真琴、植村公勇(以上八商)、堰合芳範、小泉公二、館花正昭、永田雅之(以上八戸)、亀本有逸(八電)

• 招待試合　1月15日　長根リンク

西武鉄道	6	0－1 5－1 1－1	3	国土計画	
西武、国土連合軍	8	3－1 3－2 2－1	4	オール八戸	

• 第23回全国高校スケート選手権大会　1月19～22日　札幌市オリンピック会場

1回戦

八戸高	13	3－0 2－2 8－0	2	北海高	
光星	7	2－0 0－4 3－1 2－1	6	帯広白樺	
苫小牧東		36－0		北陽	
北海道日大		19－1		今市高	
東北高		9－1		滝沢高	
釧路第一		44－0		北富士工	

2回戦

釧路第一	12	2－0 7－0 3－1	1	八戸商業	
八戸高	36	14－0 13－0 9－0	0	名古屋学院	
苫小牧工		26－0		軽井沢	
苫小牧東		3－2		作新学院	
駒大苫小牧		15－2		東北高	
北海道日大		32－0		岩手高	
日光高		12－5		帯広柏葉	

光星学院	7	4－2 2－0 1－2	4	日大神奈川	

準々決勝

日大白老	11	6－1 3－2 2－0	3	光星	
日光	8	2－0 4－0 2－3	3	八戸高	
釧路第一		6－4		駒大苫小牧	
苫小牧工		11－8		苫小牧東	

準決勝

苫小牧工	10	4－2 2－0 4－1	3	北海道日大	
釧路第一	8	4－0 2－3 2－0	3	日光高	

決勝

苫小牧工		6－5		釧路第一	

• 第8回八戸市中学校アイスホッケー大会　1月19・20日　長根リンク

3位決定戦

小中野中		8－1		一中	

決勝

二中	3	1－0 1－1 1－0	1	下長中	

• 第24回県中学校体育大会冬季スケート競技会　1月26・27日　長根リンク

予選リーグ

下長中	9	4－0 3－0 2－0	0	江陽中	
小中野中	8	1－0 2－0 5－3	3	一中	
根城中	5	2－0 2－0 1－0	0	長者中	
二中	6	0－0 3－0 3－0	0	根城中	
下長中	8	2－0 4－0 2－0	0	一中	
二中	7	4－0 3－0 0－1	1	長者中	
下長中	3	1－1 0－1 2－0	2	小中野中	

決勝トーナメント

準決勝

二中	5	2－1 2－1 1－0	2	小中野中	
下長中	13	3－1 3－1 7－1	3	根城中	

決勝

二中	1	0－0 0－0 1－0	0	下長中	

• 第25回県アイスホッケー選手権大会　2月2・3・11日　長根リンク

1回戦

八戸商業	6	1－0 5－0 0－0	0	八戸市庁	
光星	7	1－1 2－2 4－0	3	八戸信用	
吉田産業	6	0－4 4－0 0－0 2－0	4	三菱製紙	

		1－0			
カネイリ	5	3－2	3	八戸ナショナル	
		1－1			
準決勝					
		1－1			
吉田産業	7	3－1	4	光星	
		3－2			
		2－0			
カネイリ	5	2－2	2	八戸商業	
		1－0			
決勝					
		1－0			
カネイリ	7	2－1	1	吉田産業	
		4－0			

• 第11回NHK杯青森県高等学校スケート競技選手権大会　2月4～6日　長根リンク

1回戦					
		0－0			
八戸高	3	1－0	1	八電	
		2－1			
		2－2			
光星	7	3－0	3	八戸商業	
		2－1			
決勝					
		5－1			
八戸高	9	0－3	4	光星	
		4－0			

• 第11回南部地区中学校スケート競技会新人戦　2月10・11・16・17日　長根リンク

1回戦					
		0－1			
下長中	5	1－2	4	二中	
		4－1			
準決勝					
		1－0			
根城中	5	1－0	0	下長中	
		3－0			
		3－0			
長者中	10	2－1	2	江陽中	
		5－1			
3位決定戦					
		1－2			
江陽中	7	4－0	3	下長中	
		2－1			
決勝					
		0－0			
根城中	2	1－0	1	長者中	
		1－1			

• 第15回県高校新人スケート競技会　2月10・11・16・17日　長根リンク

1回戦					
		4－0			
八電	14	5－0	0	八戸工業	
		5－0			
準決勝					
		0－1			
光星	6	1－0	1	八戸高	
		5－0			
		1－1			
八戸商業	6	3－0	1	八電	
		2－0			
3位決定戦					
		2－1			
八電	2	0－0	1	八戸高	
		0－0			
決勝					
		1－1			
光星	2	1－0	1	八戸商業	
		0－0			

• 第1回東日本ジュニアアイスホッケー選手権　2月23・24日　長根リンク

小学校1回戦					
		3－0			
栃木	13	5－0	0	宮城	
		5－0			
		7－0			
青森	23	11－0	0	岩手	
		5－0			
同3位決定戦					
		2－0			
宮城	10	3－0	0	岩手	
		5－0			
同決勝					
		1－0			
栃木	4	1－2	3	青森	
		2－1			
中学校1回戦					
		2－1			
秋田	10	3－0	1	岩手	
		5－0			
同準決勝					
		4－0			
栃木	13	3－0	0	宮城	
		6－0			
		10－0			
青森	30	7－0	0	秋田	
		13－0			
同3位決定戦					
		1－0			
宮城	7	2－0	0	秋田	
		4－0			
同決勝					
		0－3			
青森	3	1－0	3	栃木	
		2－0			

小学校の部最優秀選手　FW 神尾明充(栃木)、DF 南部弘太郎(青森)、GK 神山博(栃木)

中学校の部最優秀選手　FW 高久嘉秀(栃木)、DF 藤田敏(青森)、GK 高橋美(栃木)

• 第42回全日本アイスホッケー選手権大会　2月28～3月3日　品川スケートセンター　Bグループ

1回戦					
		2－0			
カネイリ	4	1－0	1	釧路第一	
		1－1			
		1－3			
新日鉄室蘭	10	4－1	6	マツモトクラブ	
		5－2			
		6－1			
国土計画	21	7－0	3	東海観光	
		8－2			
		10－0			
山陽国策	31	10－0	0	勝山企業	
		11－0			
		2－0			
苫小牧工	10	4－2	2	日本電熱	
		4－0			
準々決勝					
		1－0			
苫小牧市役所	6	2－1	3	苫小牧工	
		3－2			
		3－1			
新日鉄室蘭	9	1－2	4	国土計画	
		5－1			

		3－1			
カネイリ	11	3－0	2	山陽国策	
		5－1			

準決勝

		2－0			
新日鉄室蘭	6	0－2	5	カネイリ	
		4－3			
		1－1			
苫小牧市役所	2	0－0	1	日軽金	
		1－0			

3位決定戦

		3－0			
カネイリ	4	0－1	2	日軽金	
		1－1			

決勝

		1－0			
新日鉄室蘭	3	0－1	2	苫小牧市役所	
		2－1			

• 八戸市内実業団アイスホッケー　12月3～8日　長根リンク

リーグ戦

		1－0			
カネイリ	5	0－0	0	八戸ナショナル	
		4－0			
		1－0			
八戸市庁	3	0－0	0	三菱製紙	
		2－0			
		2－0			
吉田産業	7	3－1	3	八戸信用	
		2－2			
		0－0			
八戸ナショナル	2	1－0	2	八戸市庁	
		1－2			
		3－0			
カネイリ	10	4－0	1	八戸信用	
		3－1			
		1－1			
カネイリ	7	1－0	1	三菱製紙	
		5－0			
		4－0			
八戸市庁	8	2－0	0	八戸信用	
		2－0			
		1－2			
吉田産業	6	3－0	4	八戸ナショナル	
		2－2			
		2－0			
八戸市庁	3	0－1	2	吉田産業	
		1－1			
		1－0			
三菱製紙	2	1－0	2	八戸信用	
		0－2			
		2－0			
カネイリ	5	2－0	1	八戸市庁	
		1－1			
		5－0			
吉田産業	10	0－0	1	吉田産業	
		5－1			
		5－0			
八戸ナショナル	12	1－0	0	八戸信用	
		6－0			
		5－0			
八戸ナショナル	12	6－0	0	三菱製紙	
		1－0			
		0－0			
吉田産業	1	0－0	0	カネイリ	
		1－0			

• 招待試合日本リーグ・古河対オール八戸　12月13日　長根リンク

		1－0			
古河	7	3－0	0	オール八戸	
		3－0			

• 日中友好アイスホッケー競技第4戦　12月16日　長根リンク

		0－0			
中国	2	0－0	0	オール八戸	
		2－0			

(中国)			(オール八戸)	
反補得				得補反
0 0 0	陳昇平		根城　実	0 0 0
0 0 1	趙玉岩		沢　野	0 0 0
0 0 0	李徳有		山　田	0 0 0
0 0 0	玉宝合		久保田勲	0 0 0
0 1 0	張永勝		金入　清	0 0 0
0 0 1	呉克強	F	金入　明	0 0 0
0 0 0	間友林	W	佐々木	0 0 0
0 0 0	畢春華		小野寺邦	0 0 0
0 0 0	張徳春		根城　博	0 0 0
0 0 0	金昇林		松　田	0 0 0
0 0 0	程永明		小野寺常	0 0 0
0 0 0	李正新		石　橋	0 0 0
0 0 0	梁景海		江刺家	0 0 0
0 1 0	李憲民		地代所	0 0 0
0 0 0	鄭　革	D	金入　孝	0 0 0
0 0 0	楊有科	F	久保田英	0 0 0
0 0 0	陣喜勤		高　橋	0 0 0
0 0 0	李文広		渡　辺	0 0 0
0 0 0	陣登雲	G	赤　坂	0 0 0
0 0 0	楊鳳閣	K	広　原	0 0 0
0 2 2		計		0 0 0

• 第4回東北スケート競技選手権大会　12月25・26日　長根リンク

高校1回戦

		2－2			
宮城	8	2－0	4	岩手	
		4－2			

同決勝

		1－1			
青森	6	3－2	4	宮城	
		2－1			

一般1回戦

		1－1			
宮城	11	7－0	4	新潟	
		3－3			
		0－1			
秋田	5	2－0	1	山形	
		3－0			

同準決勝

岩　手	4	0－0 1－1 3－0	1	秋	田
青　森	14	7－0 4－0 3－0	0	宮	城

同決勝

青　森	31	11－0 8－0 12－0	0	岩	手

昭和50年

• 第27回県高校スケート選手権大会　1月7・8日　長根リンク

1回戦

光　星	7	0－2 6－1 1－2	5	八戸商業	

準決勝

八戸高	7	3－1 1－1 3－0	2	八　電	
光　星	27	7－0 8－1 12－0	1	八戸工業	

3位決定戦

八　電	21	5－0 9－2 7－0	2	八戸工業	

決勝

光　星	7	3－1 2－2 2－0	3	八戸高	

• 第9回県下実業団アイスホッケー選手権大会　1月7～12日　長根リンク

リーグ戦

カネイリ	2	1－2 1－0 0－0	2	八戸市庁	
八戸ナショナル	9	6－2 1－1 2－0	3	八戸信用	
吉田産業	6	2－1 3－0 1－2	3	三菱製紙	
カネイリ	12	6－1 3－0 3－0	1	八戸信用	
八戸市庁	3	3－1 0－2 0－0	3	三菱製紙	
三菱製紙	11	3－0 4－1 4－1	2	八戸信用	
カネイリ	4	1－1 2－0 1－1	2	吉田産業	
八戸ナショナル	4	2－0 1－0 1－0	0	八戸市庁	
八戸ナショナル	5	0－0 3－1 2－1	2	三菱製紙	
吉田産業	10	2－0 3－0 5－0	0	八戸信用	
八戸ナショナル	5	3－1 1－0 1－0	1	吉田産業	
カネイリ	9	3－0 2－2 4－0	2	三菱製紙	
八戸市庁	9	4－0 1－0 4－0	0	八戸信用	
吉田産業	4	1－1 1－0 2－0	1	八戸市庁	
カネイリ	4	0－0 4－2 0－1	3	八戸ナショナル	

順位　①カネイリ4勝1分　②八戸ナショナル4勝1敗　③吉田産業3勝2敗　④八戸市庁1勝2敗2分　⑤三菱製紙1勝3敗1分　⑥八戸信用5敗

• 第3回IBC杯争奪高校アイスホッケー選手権大会　1月10日　盛岡市県営スケート場

決勝

八戸商業	11	4－0 4－0 3－1	1	滝　沢	

• 第2回東日本ジュニアアイスホッケー選手権大会　1月11・12日　栃木県日光市

中学校1回戦

青　森	15	6－1 1－0 8－0	1	宮　城	
栃　木	14	5－0 5－0 4－0	0	岩　手	

同決勝

栃　木	3	0－1 0－1 3－0	2	青　森	

小学校1回戦

新　潟	0	0－0 0－0 0－0 0－0	0	青　森	

（P・S勝ち）

同決勝

栃　木	6	3－0 2－0 1－0	0	新　潟	

• 第12回NHK杯高校スケート競技会　1月20～22日　長根リンク

1回戦

光　星	21	4－1 6－1 11－0	2	八戸工業	

準決勝

八戸商業	7	2－0 2－1 3－0	1	八　電	
光　星	10	2－0 3－1 5－2	3	八戸高	

3位決定戦

		0－1			
八戸高	4	2－1	2	八　電	
		2－0			

決　勝

		0－1			
		3－2			
光　星	4	1－1	4	八戸商業	
		0－0			

（P・Sの結果1－0で光星の勝ち）

• 第30回国体スケート競技会県予選　1月14・15日　長根リンク

高校準決勝

		0－0			
光　星	3	1－0	2	八戸商業	
		2－2			
		6－0			
八戸高	16	6－1	1	八戸工業	
		4－0			

同決勝

		1－2			
八戸高	5	0－2	5	光　星	
		4－1			

（P・Sの結果3－2で八戸の勝ち）

一般準決勝

		7－0			
八戸ナショナル	11	1－0	0	八戸信用	
		3－0			
		0－1			
吉田産業	3	2－2	3	八戸市庁	
		1－0			

（P・Sの結果2－1で吉田産業の勝ち）

同決勝

		2－1			
八戸ナショナル	5	1－1	3	吉田産業	
		2－1			

• チビッ子交歓アイスホッケー　1月16日

		2－0			
苫小牧	4	1－1	1	八　戸	
日新小		1－0		ジュニア	

• 第26回県アイスホッケー選手権大会　1月25～27日　長根リンク

1回戦

		0－0			
八戸商業	4	1－1	4	八戸市庁	
		3－3			

（P・Sの結果2－1で八商の勝ち）

		2－1			
カネイリ	5	1－1	3	三菱製紙	
		2－1			
		5－0			
吉田産業	12	4－2	4	八戸信用	
		3－2			
		6－0			
八戸ナショナル	10	3－1	4	光　星	
		1－3			

準決勝

		4－0			
カネイリ	10	5－0	1	八戸商業	
		1－1			
		4－3			
八戸ナショナル	9	2－1	4	吉田産業	
		3－0			

決　勝

		5－2			
八戸ナショナル	11	4－0	5	カネイリ	
		2－3			

• 第25回県中学校体育大会冬季スケート競技会　1月25・26日　長根リンク

予選リーグ

		1－1			
長者中	3	1－0	1	江陽中	
		1－0			
		1－2			
二　中	6	3－2	4	下長中	
		2－0			
		3－0			
小中野中	7	2－0	0	一　中	
		2－0			
		4－1			
下長中	6	1－3	5	根城中	
		1－1			
		2－1			
長者中	7	2－1	2	小中野中	
		3－0			
		2－0			
江陽中	6	3－0	0	一　中	
		1－0			
		0－0			
二　中	1	1－1	1	根城中	
		0－0			
		3－0			
長者中	6	3－0	0	一　中	
		0－0			
		2－1			
江陽中	3	1－1	2	小中野中	
		0－0			

決勝トーナメント

準決勝

		1－1			
長者中	4	2－0	2	下長中	
		1－1			
		3－0			
江陽中	5	1－1	5	二　中	
		1－4			

（P・Sの結果1－0で江陽の勝ち）

決　勝

		1－0			
長者中	7	3－0	0	江陽中	
		3－0			

• 第30回国体冬季大会　2月5～8日　山梨県河口湖町

少年男子1回戦

		6－0			
愛　知	13	2－0	0	長　野	
		5－0			
		1－0			
宮　城	10	4－0	1	京　都	
		5－1			
		2－2			
東　京	4	2－2	4	岩　手	
（P・S勝ち）		0－0			

栃　木	19	6－1 7－0 6－0	1	山　梨	
同2回戦					
青　森	13	5－0 4－0 4－1	1	福　岡	
同準々決勝					
栃　木	4	1－1 1－0 2－0	1	愛　知	
同準決勝					
北海道	15	7－0 7－2 1－1	3	栃　木	
青　森	7	1－0 4－2 2－0	2	宮　城	
同3位決定戦					
栃　木	8	1－0 4－0 3－0	0	宮　城	
同決勝					
北海道	10	3－1 2－0 4－4	5	青　森	
成年男子1回戦					
長　野	4	2－1 1－0 1－2	3	愛　媛	
鹿児島	3	1－3 0－0 2－0	3	熊　本	
（P・Sの結果1－0で鹿児島の勝ち）					
大　阪	4	1－1 0－2 3－0	3	広　島	
岩　手	6	3－0 2－0 1－0	0	福　岡	
同2回戦					
青　森	15	6－0 6－1 3－0	1	鹿児島	
北海道	9	4－0 2－0 3－0	0	岩　手	
千　葉	6	4－0 2－0 0－1	1	宮　城	
滋　賀	4	0－2 3－0 1－1	3	兵　庫	
愛　知	10	3－0 3－0 4－0	0	山　梨	
神奈川	11	5－0 3－1 3－1	1	静　岡	
同準々決勝					
青　森	11	1－1 6－0 4－0	1	愛　知	
栃　木	8	5－2 2－0 1－0	2	千　葉	
東　京	21	8－0 7－0 6－0	0	滋　賀	
北海道	8	4－1 0－0 4－0	1	神奈川	
準決勝					
青　森	7	1－2 1－0 5－4	6	東　京	
北海道	6	1－1 3－1 2－2	4	栃　木	
同3位決定戦					
東　京	9	3－1 2－0 4－4	5	栃　木	
同決勝					
青　森	9	3－1 2－5 4－2	8	北海道	

一般　小野寺邦夫、佐々木祥夫、伊藤光太郎、差波孝生(以上八戸ナショナル)、松田一男、小野寺常夫、石橋正雄、細越勲(以上吉田産業)、久保田勲(八戸電機)、久保田英雄(久保田商店)、石橋博(石橋スポーツ)、松田博(八戸市庁)、高橋昇二(八戸市教委)、渡辺昌勝(赤間印刷)、赤坂徳用(藤田モーター商会)、金入明義(カネイリ)、金入清孝(丸光)、志村俊寿、亀本和克(明大)、近藤敏文(日大)

少年　亀本好見、西田喜徳、木下政和、佐々木宏、成田真琴、藤田敏、大島政幸、菊地厳弘、植村公勇(以上八商)、小泉公二、田名部喜司治、村山博康、永田雅之、小枝義隆(以上八高)、津久家康典、酒井博、鈴木大輔、美濃部英樹、石橋広志、斎藤俊貫(以上光星)

• 第二十四回全国高校スケート選手権大会　2月10～13日　山梨県河口湖町

1回戦

光　星	25	8－0 8－0 9－0	0	竜　沢 (岩　手)	
八戸商業	9	4－0 4－3 1－1	4	日　大 (神奈川)	
釧路第一 (北海道)	7	4－1 2－1 1－2	4	八　戸	
日　光 (栃　木)	9	4－2 0－2 5－0	4	東　北 (宮　城)	
苫小牧東 (北海道)	36	12－1 11－0 13－0	1	軽井沢 (長　野)	
駒　大 苫小牧 (北海道)	39	11－0 13－0 15－0	0	作新学院 (栃　木)	
日　大 鶴ケ丘 (東　京)	11	4－2 3－0 4－3	5	今市高 (栃　木)	

準々決勝

苫小牧東（北海道）	16	5－2 5－0 6－2	4	光　星	
駒　大 苫小牧	12	4－0 2－0 6－1	1	八戸商業	
日光高（栃木）	14	6－1 6－0 2－0	1	北海高（北海道）	
釧路第一（北海道）	30	11－0 8－1 11－0	1	日　大 鶴ケ丘（東京）	

準決勝

苫小牧東（北海道）	11	4－0 5－1 2－0	1	日光高（栃木）	
駒　大 苫小牧	12	3－1 3－2 6－1	4	釧路第一	

決　勝

駒　大 苫小牧（北海道）	4	1－2 1－0 2－0	2	苫小牧東（北海道）	

• 第12回南部地区中学校スケート兼八戸市中学校アイスホッケー新人戦　2月15～18日　長根リンク

準決勝

下長中	6	2－2 3－1 1－0	3	根城中	
長者中	3	1－0 1－0 1－1	1	二　中	

3位決定戦

根城中	6	2－2 3－1 1－3	6	二　中	

（P・S戦で根城中が1－0で勝ち）

決　勝

長者中	5	3－0 1－1 1－0	1	下長中	

• 第1回八戸ジュニアアイスホッケーリーグ戦　2月16日　長根リンク

吹上・小中野・湊・白銀	3	2－0 0－0 1－0	0	長者中 根城中	

• 第16回県高校新人スケート競技会　2月15～18日　長根リンク

3位決定戦

光　星	6	0－1 1－0 3－3 2－0	4	八　電	

決　勝

八戸高	5	3－0 1－2 0－2 1－0	4	八　電	

• 第43回全日本アイスホッケー選手権大会　2月28日～3月4日　品川スケートセンター

Bグループ

1回戦

カネイリ	6	0－1 3－0 3－0	1	日本電機	

準決勝

カネイリ	12	7－2 2－1 3－2	5	伊勢丹	

決　勝

日　本 軽金属	10	2－0 4－0 4－1	1	カネイリ	

Cグループ

1回戦

八戸ナショナル	8	3－0 2－0 3－1	1	日　大	
吉田産業	4	2－0 1－1 1－0	1	埼　玉クラブ	

準決勝

ソウル選抜	5	0－1 2－0 3－1	2	八戸ナショナル	
京　都 キャッツ	9	3－0 3－0 3－0	0	志　村クラブ	
吉田産業	6	1－3 3－0 2－2	5	宇都宮クラブ	
東洋大	5	2－0 1－0 2－1	1	慶大ホワイトベア	

準決勝

吉田産業	4	0－1 1－1 3－0	2	東洋大	
ソウル選抜	9	4－1 2－1 3－0	2	京　都 キャッツ	

決　勝

ソウル選抜	5	1－0 4－2 0－1	3	吉田産業	

• 第11回市内実業団アイスホッケー　12月8～13日　長根リンク

八戸ナショナル	3	2－0 1－1 0－2	3	八戸市庁	
カネイリ	18	10－1 5－0 3－0	1	八戸信用	
カネイリ	5	2－1 2－0 1－1	2	八戸市庁	
八戸ナショナル	15	2－0 6－1 7－2	3	吉田産業	
吉田産業	6	1－3 3－1 2－1	5	八戸信用	
八戸ナショナル	5	1－0 2－2 2－2	4	カネイリ	

2－2
八戸ナショナル 11 4－0 3 八戸信用
5－1

1－0
吉田産業 4 1－0 3 八戸市庁
2－3

0－0
カネイリ 4 1－3 4 吉田産業
3－1

3－2
八戸市庁 7 3－1 3 八戸信用
1－0

順位 ①八戸ナショナル3勝1分 ②カネイリ2勝1敗1分 ③吉田産業2勝1敗1分 ④八戸市庁1勝2敗1分 ⑤八戸信用4敗

• 第5回東北スケート選手権大会 12月23日 仙台市水の森屋内リンク

高校リーグ

3－0
宮城 4 0－1 1 岩手
1－0

0－0
青森 6 3－0 1 岩手
3－1

3－0
青森 5 1－0 0 宮城
1－0

順位 ①青森2勝 ②宮城1勝1敗 ③岩手2敗

一般1回戦

7－0
宮城 21 5－0 0 山形
9－0

1－1
秋田 2 1－0 1 新潟
0－0

同準決勝

0－0
宮城 6 4－0 1 岩手
2－1

8－0
青森 19 7－0 0 秋田
4－0

同決勝

2－1
1－0
青森 6 1－3 4 宮城
2－0

• 八戸ジュニア対盛岡チビッ子交歓試合 12月28日 盛岡市県営リンク

5－0
八戸ジュニア 11 3－1 2 盛岡チビッ子
3－1

昭和51年

• 昭和50年度八戸市中学校アイスホッケー選手権大会 1月4・5日 長根リンク

予選リーグ

1－0
長者中 8 5－1 2 根城中
2－1

1－3
小中野中 5 1－1 5 根城中
3－1

1－0
長者中 4 2－0 0 小中野中
1－0

1－0
二中 6 3－0 1 下長中
2－1

0－1
下長中 4 3－0 2 江陽中
1－1

2－0
二中 6 2－1 1 江陽中
2－0

決勝トーナメント1回戦

2－0
二中 5 1－2 3 小中野中
2－1

1－1
長者中 4 2－0 2 下長中
1－1

3位決定戦

0－1
下長中 3 3－0 3 小中野
0－2

（P・Sの結果、下長中が2－1で勝ち）

決勝

0－2
長者中 5 4－0 3 二中
1－1

• チビッ子アイスホッケー交歓試合 1月5日 長根リンク

苫小牧清水小 5－0 八戸ジュニア

第2試合

苫小牧清水小 12－1 八戸ジュニア

• 県高体連・アイスホッケー 1月6～7日 長根リンク

1－1
光星 5 3－1 4 八戸高
1－2

2－0
八戸商業 7 1－0 0 八工大一
4－0

2－0
八工大一 10 5－0 2 八戸工業
3－2

3位決定戦

6－2
八戸高 15 4－2 6 八工大一
5－2

決勝

1－1
八戸商業 4 1－0 1 光星
2－0

• 第31回国体冬季スケート競技会・アイスホッケー競技青森県予選会 1月10日・11日 長根リンク

高校の部1回戦

2－0
八戸商業 4 2－0 0 光星
0－0

準決勝

八戸高	3	2－0 0－1 1－0	1	八工大一	
八戸商業	15	2－0 7－0 6－0	0	八戸工業	

決勝

八戸	3	1－0 0－0 2－2	2	八戸商業	

一般の部1回戦

カネイリ	13	5－0 4－1 4－0	1	はちしん	

準決勝

八戸ナショナル	4	1－0 2－0 1－1	1	吉田産業	
カネイリ	4	0－0 1－0 3－1	1	八戸市庁	

決勝

カネイリ	3	0－1 3－1 0－0	2	八戸ナショナル	

• 八戸・札幌ジュニアアイスホッケー交歓試合

1月15日　長根リンク

小学生の部

八戸チビッ子選抜	2	0－1 0－0 2－1	2	札幌ストロンガー	

中学生の部

長者中	7	3－0 3－0 1－2	2	月寒ミドワーズ	
八戸中学選抜	11	3－0 5－1 3－1	2	月寒ジュニア	

• 第25回全国高校スケート選手権大会　1月19～23日　長根リンク

1回戦

東北高（宮城）	14	3－2 7－1 4－0	3	軽井沢（長野）	
日光高（栃木）	7	0－1 3－0 4－4	5	八戸商業	
釧路第一（北海道）	33	13－0 10－0 10－0	0	日大（神奈川）	
苫小牧工（北海道）	14	5－1 5－1 4－1	3	作新学院（栃木）	
八戸工業	19	8－1 3－1 8－4	6	今市高	
光星	7	2－0 2－1 3－3	4	竜沢	
八戸高	20	8－0 5－1 7－0	1	慶応	
苫小牧東	21	9－0 5－0 7－0	0	八工大一	
駒大苫小牧（北海道）	21	3－0 9－1 9－0	1	東北高（宮城）	

準々決勝

苫小牧東	6	1－0 2－0 3－1	1	光星	
釧路第一	32	12－0 12－0 8－2	2	八戸工業	
苫小牧工	9	4－0 5－1 0－0	1	八戸高	
駒大苫小牧	10	0－0 4－1 6－2	3	日光高	

準決勝

釧路第一	8	3－2 3－0 2－2	4	苫小牧東	
駒大苫小牧	5	1－1 3－0 1－3	3	苫小牧工	

決勝

駒大苫小牧	5	0－1 2－2 2－1 延長 1－0	4	釧路第一	

• 第31回国民体育大会冬季大会　日光市

1月25～28日

成年の部1回戦

広島	6	1－1 3－2 2－2	5	鹿児島	
栃木	13	5－0 7－0 1－0	0	長野	
東京	5	2－1 2－0 1－0	1	埼玉	
神奈川	8	1－0 1－2 6－1	3	京都	
熊本	3	1－1 1－0 1－0	1	新潟	
宮城	7	4－0 2－2 1－0	2	福岡	
静岡	4	1－0 1－1 2－2	3	山梨	

成年の部2回戦

青森	9	1－0 4－0 4－0	0	岩手	
東京	9	0－0 6－0 3－0	0	愛知	
栃木	12	3－0 3－0 6－0	0	滋賀	

香　川	3	0－1 2－0 1－0	1	愛　媛	
大　阪	2	0－0 1－2 1－0	2	千　葉	

（P・S合戦の結果3－0で大阪の勝ち）

神奈川	6	1－1 1－1 4－1	3	広　島	
宮　城	5	0－2 2－1 3－0	3	熊　本	
北海道	19	4－0 8－0 7－0	0	静　岡	

準々決勝

青　森	11	4－0 2－0 5－0	0	香　川	
大　阪	2	0－1 1－0 1－0	1	栃　木	
東　京	8	3－1 2－0 3－2	3	神奈川	
北海道	8	5－0 3－0 0－2	2	宮　城	

準決勝

青　森	12	3－1 4－1 5－1	3	大　阪	
北海道	7	4－0 1－3 2－0	3	東　京	

3位決定戦

東　京	9	2－0 3－0 4－0	0	大　阪	

決　勝

青　森	4	1－2 2－1 1－0	3	北海道	

アイスホッケー成年男子　田野孝二(八高教)、広原博文(常陸鉄工所)、松田博、田名部勝彦(以上八戸消防署)、高橋昇士(八戸市教委)、赤坂徳用(藤田モーター商会)、佐々木祥夫、小野寺邦夫(以上ナショナル製品販売)、金入清孝(八戸丸光)、前田俊二、石橋広志、金入孝明(以上カネイリ)、細越隆、米内孝和(青森ナショナルクレジット)、円野利広(東林KK)、松田一男(吉田リビング)、小野寺常夫(吉田産業)

少年の部1回戦

栃　木	8	2－0 5－0 1－0	0	大　阪	
岩　手	4	1－0 3－1 0－0	1	長　野	
宮　城	9	2－0 2－1 5－0	1	広　島	
愛　知	25	7－0 8－0 10－0	0	山　梨	
神奈川	7	2－1 2－1 3－1	3	福　岡	

準々決勝

青　森	6	2－0 1－0 3－0	0	岩　手	
宮　城	3	2－0 1－2 0－0	2	神奈川	
栃　木	9	3－0 1－0 5－0	0	東　京	
北海道	11	4－0 2－0 5－0	0	愛　知	

準決勝

栃　木	5	2－1 0－1 1－1 延長 2－1	3	青　森	
北海道	15	7－0 6－0 2－0	0	宮　城	

3位決定戦

青　森	8	0－0 5－1 3－0	1	宮　城	

決　勝

北海道	10	3－0 3－1 4－0	1	栃　木	

アイスホッケー高校　佐々木宏、佐々木敏昭、亀本貴司、亀本好見、田中享、成田真琴、藤田敏(以上八商)、細越幸彦、川村鴨郎、田村義生(以上八工大一)、堺博、鈴木大輔、津久家康典、河村敏一、遠藤真芳(以上光星)、村山博康、田名部喜司治、田名部広幸、三浦健至、永田雅之(以上八戸)

- 第26回県中学校アイスホッケー大会　1月24日・25日　長根リンク

予選Aブロックリーグ戦

二　中	4	0－0 1－0 3－0	0	江陽中	
小中野中	9	4－0 5－0 0－1	1	一　中	
二　中	1	0－1 1－0 0－0	1	小中野中	
下長中	4	0－1 3－0 1－0	1	根城中	

二　中	18	6－0 6－0 6－0	0	一　中	
江陽中		4－0		一　中	

決勝トーナメント準決勝

二　中	7	3－2 3－0 1－0	2	下長中	
長者中	7	4－1 3－0 0－5	6	小中野中	

• 第4回東北3県高校アイスホッケー大会
1月31日　盛岡市・岩手県営スケート場

1回戦

光　星	15	6－0 4－0 5－0	0	岩手・盛岡一	
竜沢高 (岩手)	2	0－0 1－0 1－1	1	東北高 (宮城)	

決勝

光　星	8	4－0 2－0 2－2	2	竜沢高	

(光星は2年ぶり3度目の優勝)

• 第13回NHK杯青森県高橋スケート競技大会
2月2日・3日　長根リンク

1回戦

八戸商業	8	5－0 1－0 2－1	1	八戸工業	

準決勝

光　星	5	1－2 2－0 2－1	3	八戸高	
八戸商業	4	0－1 2－0 2－0	1	八工大一	

決勝

八戸商業	2	2－0 0－0 0－0	0	光　星	

• 第10回青森県下実業団アイスホッケー選手権大会　2月6～9日　長根リンク

八戸ナショナル	6	1－1 4－0 1－1	2	吉田産業	
八戸市庁	4	2－0 1－0 1－2	2	カネイリ	
八戸市庁	7	2－0 4－1 1－0	1	八戸信用	
カネイリ	10	3－0 4－1 3－4	5	吉田産業	
八戸ナショナル	6	4－0 1－1 1－0	1	はちしん	
八戸市庁	6	3－0 2－0 1－2	2	吉田産業	
カネイリ	10	5－1 2－0 3－0	1		
八戸市庁	1	0－0 1－0 0－0	0	八戸ナショナル	

• 第3回東日本ジュニア・アイスホッケー大会
2月7日・8日　仙台市水の森スケート場

小学生の部1回戦

青　森	7	1－1 4－0 2－1	2	岩　手	

決勝

青　森	2	1－1 1－0 0－0	1	栃　木	

中学生の部1回戦

青　森	33	8－0 11－0 14－1	1	岩　手	

決勝

栃　木	7	2－0 2－0 3－1	1	青　森	

• 第17回青森県高等学校スケート競技会新人戦
2月12～14日　長根リンク

1回戦

八戸商業	8	1－1 4－1 3－1	3	八戸高	

準決勝

光　星	4	2－2 1－1 1－1	4	八工大一	

(P・S戦の末1－0で光星の勝ち)

八戸商業	18	5－0 7－1 6－1	2	八戸工業	

3位決定戦

八工大一	7	2－0 3－0 2－0	0	八戸工業	

決勝

八戸商業	5	1－0 1－0 3－1	1	光　星	

• 第13回南部地区中学校スケート競技選手権大会新人戦兼昭和50年度八戸市中学校スケート競技会新人戦　2月14・15日　長根リンク
Aブロックリーグ戦

小中野中	3	1－2 1－0 1－0	2	根城中	
一　中	5	2－0 1－1 2－0	1	江陽中	
根城中	13	6－0 2－0 5－0	0	江陽中	
小中野中	11	4－0 2－0 5－0	0	一　中	
小中野中	8	4－1 3－1 1－0	2	江陽中	

根城中	7	3－0 2－0 2－0	0	一	中

Bブロックリーグ戦

二 中	7	2－0 2－0 3－1	1	下長中	
二 中	7	2－0 2－1 3－2	3	長者中	
長者中	2	1－0 1－0 0－0	0	下長中	

決勝トーナメント1回戦

小中野	4	3－2 0－0 1－0	2	長者中	
二 中	7	2－0 3－2 2－2	4	根城中	

決 勝

二 中	6	1－2 2－1 3－0	3	小中野中	

• 第27回青森県アイスホッケー選手権大会
2月21日・22日　長根リンク

1 回 戦

八戸市庁	4	3－0 0－1 1－1	2	八戸商業	
八戸ナショナル	7	6－1 0－0 1－0	1	カネイリ	
光 星	7	3－0 3－2 1－3	5	はちしん	

準決勝

吉田産業	8	3－1 3－2 2－2	5	八戸市庁	
八戸ナショナル	8	5－1 1－0 2－1	2	光 星	

決 勝

八戸ナショナル	7	0－1 3－0 4－2	3	吉田産業	

• 第1回八戸市民アイスホッケー　2月21日
長根リンク

1 回 戦

桜氷会	6	3－0 1－1 2－0	1	青 年 会議所B	
バッファロー	3	0－0 0－1 3－1	2	青 年 会議所	
八商OB	7	2－0 4－1 1－1	2	スッテンコロンビーズ	

• 第44回全日本アイスホッケー選手権大会
3月8日～　品川スケートセンター

Cグループ1回戦

京都キャッツ	10－3	日立栃木
釧路第一	19－0	伊豆箱根ク
帯広御影ク	5－1	埼玉ク
荒鷲ク	9－0	川藤住建

Cグループ2回戦

宇都宮ク	14－6	軽井沢体育協会
KOホワイトベアー	8－6	日本ゼオン
王子製紙本社	5－2	岐阜ク
協和ク	14－4	志村ク
マツモトク	6－4	京都キャッツ
釧路第一	10－1	広島ク
八戸ナショナル	4－1	帯広御影ク
荒鷲ク	9－0	国鉄盛岡

Cグループ準々決勝

マツモトク	24－8	宇都宮ク
釧路第一	6－4	軽井沢体協
八戸ナショナル	12－0	王子製紙本社
協和ク	4－2	荒鷲ク

Cグループ準決勝

釧路第一高	14	2－3 7－1 5－0	4	マツモト・ク	
八戸ナショナル	5	0－0 0－3 5－1	4	協和ク	

3位決定戦

協和ク	6	1－1 2－0 3－3	4	マツモト・ク	

決 勝

八戸ナショナル	10	4－2 3－2 3－1	5	釧路第一高	

Bグループ1回戦

新日鉄	3－1	日本電熱
東洋大	7－2	国土計画ク
カネイリ	13	4－0 4－0 5－1	1	伊勢丹
法大	4	0－1 3－0 1－1	2	吉田産業

準決勝

新日鉄	14	4－1 7－3 3－1	5	東洋大	
法大	5	0－0 5－1 0－0	1	カネイリ	

順位決定戦

日本電熱	7－5	国土計画ク

吉田産業	10	2－2 6－2 2－1	5	伊勢丹	

3位決定戦

東洋大	4	1－0 2－1 1－2	3	カネイリ	

決　勝　2－1
法　大　8　4－2　3　新日鉄
2－0

• 日加親善ちびっ子アイスホッケー大会・第4戦　3月26日　品川スケートセンター

2－0
トロント　4　1－0　0　八戸オー
ジュニア　1－0　ルスター

• 第1回青森県アイスホッケー連盟会長杯争奪八戸市内高校選手権大会　11月29・30日　長根リンク

1回戦
2－0
八戸商業　11　6－1　1　八戸西
3－0

1－2
0－0
八戸高　8　2－1　5　八工大一
延長
1－1
4－1

準決勝
0－2
光　星　5　2－2　4　八戸高
3－0

7－0
八戸商業　16　6－0　0　八戸工業
3－0

決　勝
2－0
八戸商業　7　3－0　2　光　星
2－2

• 第32回国体冬季スケート競技会アイスホッケー競技・青森県予選会　12月4日・5日　長根リンク

少年の部1回戦

9－0
八戸商業　23　7－0　0　八戸工業
7－0

2－1
0－1
1－1
光　星　4　延長　4　八戸西
0－1
1－0

（P・Sの結果、光星の勝ち）

準決勝
3－2
光　星　7　1－3　6　八戸高
3－1

3－1
八戸商業　13　5－0　1　八工大一
5－0

決　勝
0－1
八戸商業　6　3－0　2　光　星
3－1

成年の部1回戦

4－2
吉田産業　8　0－2　6　カネイリ
4－2

準決勝
4－0
八戸ナショナル　17　6－1　1　はちしん
7－0

0－2
吉田産業　4　2－0　3　八戸市庁
2－1

決　勝
3－2
八戸ナショナル　12　4－2　4　吉田産業
5－0

• 八戸市内実業団アイスホッケー　12月9日～12日　長根リンク

2－0
カネイリ　3　1－0　0　八戸市庁
0－0

3－0
吉田産業　12　3－0　2　はちしん
6－2

3－0
八戸ナショナル　11　2－0　0　はちしん
6－0

3－0
カネイリ　11　4－0　1　はちしん
4－1

0－0
八戸ナショナル　3　1－0　2　吉田産業
2－2

0－1
八戸市庁　3　1－0　1　はちしん
2－0

0－0
カネイリ　1　1－1　1　八戸ナショナル
0－0

2－1
八戸市庁　4　1－0　2　吉田産業
1－1

• 第14回NHK杯青森県高校スケート競技大会　12月18・19日　長根リンク

1回戦
4－0
光　星　18　6－0　0　八戸工業
8－0

1－0
八戸高　6　4－0　1　八工大一
1－1

準決勝
0－0
八戸商業　2　0－0　1　光　星
2－1

0－1
八戸高　5　3－0　2　八戸西
2－1

3位決定戦
2－0
光　星　7　3－0　1　八戸西
2－1

決　勝
4－0
八戸商業　12　2－0　0　八戸高
6－0

• 第6回東北アイスホッケー選手権大会　12月24・25日　宮城県厚生年金スポーツセンター

高校1回戦

青　森	31	10－0 9－0 12－0	0	秋　田	
宮　城	9	3－1 5－3 1－1	5	岩　手	
決　勝					
青　森	11	3－0 3－1 5－0	1	宮　城	

一般一回戦

岩　手	16	4－0 7－0 5－0	0	山　形	
秋　田	4	2－1 1－0 1－1	2	新　潟	
準決勝					
青　森	15	5－0 5－0 7－0	0	岩　手	
宮　城	15	5－0 7－0 3－0	0	秋　田	
決　勝					
青　森	5	2－0 2－1 1－0	1	宮　城	

昭和52年

• 第29回青森県高校スケート選手権アイスホッケー　1月5日　長根リンク

1回戦

八戸商業	17	7－0 4－1 6－0	1	八戸工業	
八戸高	4	1－0 1－1 2－1	2	光　星	
準決勝					
八戸商業	17	4－0 5－0 8－0	0	八戸西	
八戸高	5	2－1 1－1 2－1	3	八工大一	
3位決定戦					
八工大一	13	2－0 5－0 6－4	4	八戸商業	
決　勝					
八戸商業	4	3－1 0－1 1－1	3	八戸高	

• 第12回八戸市内中学校アイスホッケー選手権大会　1月7日・8日　長根リンク

1回戦

小中野中	9	3－0 3－1 3－0	1	江陽中	
下長中	10	2－0 2－0 6－0	0	湊　中	
長者中	6	3－0 2－0 1－0	0	一　中	
根城中	2	1－0 0－2 1－0	2	二　中	

（P・S戦の結果2－1で根城中の勝ち）

準決勝

小中野中	2	2－1 0－1 0－0	2	下長中	

（P・S戦の結果小中野中の勝ち）

根城中	3	0－0 2－0 1－2	2	長者中	
7・8位決定戦					
一　中	4	2－0 1－0 1－2	2	湊　中	
5・6位決定戦					
二　中	14	4－1 7－0 3－0	1	江陽中	
3・4位決定戦					
下長中	4	1－0 1－1 2－0	1	長者中	
決　勝					
小中野中	6	0－0 1－2 5－0	2	根城中	

（小中野中は5年ぶり3度目の優勝）

• 第11回青森県実業団アイスホッケーリーグ戦　1月11日～15日　長根リンク

吉田産業	6	1－1 1－0 4－1	2	八戸ナショナル	
八戸市庁	9	5－0 2－0 2－0	0	はちしん	
カネイリ	13	1－0 6－1 6－1	2	はちしん	
八戸ナショナル	7	1－1 4－0 2－2	3	八戸市庁	
吉田産業	4	2－0 1－0 1－0	0	カネイリ	
八戸ナショナル	7	1－0 2－2 4－0	2	はちしん	
カネイリ	3	0－1 1－2 2－0	3	八戸市庁	
吉田産業	13	5－0 3－0 5－1	1	はちしん	
八戸ナショナル	8	2－0 3－2 3－1	3	カネイリ	
吉田産業	9	4－0 2－5 3－1	6	八戸市庁	

順位　①吉田産業　②八戸ナショナル　③カ

ネイリ　④4位八戸市庁　⑤はちしん

• 第32回国体冬季スケート競技会　1月23～25日　長根リンク

少年の部1回戦

青　森	21	5－0 7－0 9－0	0	山　梨	
北海道	28	10－0 8－0 10－0	0	広　島	
神奈川	3	1－0 0－1 2－0	1	香　川	
鹿児島	2	0－1 2－0 0－0	1	長　野	
愛　知	11	3－0 5－1 3－0	1	岩　手	
宮　城	8	1－3 4－0 3－1	4	東　京	
大　阪	7	2－1 0－1 5－0	2	福　岡	
栃　木	16	5－0 7－0 4－0	0	埼　玉	

準々決勝

青　森	7	3－0 3－1 1－1	2	宮　城	
栃　木	13	4－0 4－0 5－0	0	大　阪	
愛　知	3	0－1 0－0 3－0	1	神奈川	
北海道	18	6－0 4－0 8－0	0	鹿児島	

準決勝

青　森	5	1－0 1－1 3－0	1	栃　木	
北海道	24	9－1 5－1 10－0	2	愛　知	

3位決定戦

栃　木	12	2－3 3－0 7－0	3	愛　知	

決　勝

北海道	13	4－1 2－0 7－1	2	青　森	

少年男子　時田忠男(監督・教員)、藤田敏(八商)、亀本貴司、亀本好見、大橋昇、山端好成、大川博、柳平弘光、杉沢修、月舘豊、堀内巧(以上八商)、田名部広幸、田名部喜司治、正垣裕二、滝沢求(以上八戸)、河村敏一、小泉清人、佐々木和敏、橘友治(以上光星)、田村義章、細越幸彦(以上八工大一)

成年の部1回戦

兵　庫	3	2－0 1－1 0－1	2	山　梨	
北海道	30	8－0 10－0 12－0	0	熊　本	

2回戦

青　森	9	4－0 2－1 3－0	1	京　都	
岩　手	6	3－0 2－0 1－0	0	鹿児島	
香　川	7	3－0 3－0 1－0	0	岡　山	
大　阪	7	3－1 2－1 2－2	3	神奈川	
東　京	6	2－0 3－1 1－1	2	栃　木	
宮　城	15	6－0 5－0 4－0	0	滋　賀	
福　岡	3	0－0 0－1 3－0	1	愛　知	
北海道	24	12－0 4－0 8－0	0	兵　庫	

準々決勝

青　森	9	3－1 3－0 3－0	1	岩　手	
大　阪	7	1－0 4－2 2－2	4	香　川	
東　京	11	3－0 3－1 5－1	2	福　岡	
北海道	7	3－0 1－0 3－0	0	宮　城	

準決勝

青　森	7	4－0 1－0 2－0	0	大　阪	
北海道	6	1－3 3－0 1－2 延長 1－0	5	東　京	

成年3位決定戦

東　京	17	6－3 3－2 8－1	6	大　阪	

決　勝

北海道	4	1－0 2－3 1－0	3	青　森	

成年男子　久保田勲(監督・会社員)、赤坂徳

用(藤田モーター商会)、差波孝生(八戸ナショナル)、丹野利広(東林)、細越隆(青森ナショナルクレジット)、金入孝明(カネイリ)、久保田英雄(久保田商会)、高橋昇士(八戸市教委)、菊池厳弘、亀本和克(以上明大)、松田博(八戸消防署)、金入清孝(八戸丸光)、石橋広志(カネイリ)、沢野柳一郎、松田一男、(以上吉田リビング)、小野寺常夫(ゴードーアイスパレス)、石橋正雄、宮崎勲(以上吉田産業)、米内孝和(青森ナショナルクレジット)、小野寺邦夫、佐々木祥夫(以上八戸ナショナル)

• 第45回全日本アイスホッケー選手権大会
1月30日～2月2日　東京・品川スポーツランドスケートセンター

Bグループ

1 回 戦

日　本		0－0			駒沢大付属
軽金属	5	1－0	0		苫小牧高
(北海道)		4－0			(北海道)
		1－0			
東洋大	4	0－1	3		協和クラ
(東　京)		3－2			ブ(大阪)
レッド		2－0			
アローズ	6	2－2	3		カネイリ
(東　京)		2－1			(青　森)
		3－2			
八戸ナ		2－5			
ショナル	8	3－1	8		吉田産業
(青　森)		延長			(青　森)
		0－0			

(P・S戦の結果1－0で八戸ナショナルの勝ち)

下位決定戦

		3－0			
駒　大	6	3－3	5		協和ク
苫小牧高		0－2			
		0－0			
カネイリ	2	1－1	1		吉田産業
		1－0			

決勝リーグ戦

		3－1			
日軽金	10	5－1	3		東洋大
		2－1			
		2－3			
レッド	8	4－1	6		八戸ナ
アローズ		2－2			ショナル
レッド		0－1			
アローズ	4	3－1	3		日軽金
3勝		1－1			2勝1敗
		1－0			八戸ナ
東洋大	4	3－2	3		ショナル
1勝2敗		0－1			3敗

順位　①レッドアローズ3勝　②日軽金2勝1敗　③東洋大1勝2敗　④八戸ナショナル3敗

(レッドアローズは初優勝、Aグループに昇格)

Cグループ

		5－1			
八戸市庁	10	2－0	3		中禅寺ク
		3－2			(栃　木)
準々決勝		1－0			
八戸市庁	3	1－1	1		荒鷲ク
		1－0			
準決勝		0－0			
本州製紙	4	1－0	3		八戸市庁
(釧　路)		3－3			(青　森)

• 青森県中学校スケート競技会　2月1・2日
長根リンク

1 回 戦

		4－0			
根城中	14	5－0	1		湊　中
		5－1			
		2－0			
二　中	17	9－0	0		一　中
		6－0			
		0－1			
長者中	5	3－0	3		下長中
		2－2			
		4－1			
小中野中	12	6－2	3		江陽中
		2－0			

準決勝

		0－0			
二　中	7	6－0	1		根城中
		1－1			
		1－2			
小中野中	4	2－1	3		長者中
		1－0			

7・8位決定戦

		1－1			
江陽中	7	2－1	4		湊　中
		4－2			

5・6位決定戦

		5－0			
下長中	13	4－0	1		一　中
		4－1			

3・4位決定戦

		1－0			
根城中	4	3－0	1		長者中
		0－1			

決　勝

		1－1			
二　中	7	1－1	5		小中野中
		5－3			

• 第26回全国高校アイスホッケーインターハイ
2月5日～8日　長根リンク

		4－0			
八戸商業	12	3－0	2		作新学院
		5－2			
		3－3			
道日大	11	4－2	6		八戸高
		4－1			
		2－2			
東北高	14	6－0	5		八戸工業
		6－3			
		3－1			
神奈川	9	1－1	2		八戸西
日　大		5－0			

12－1
釧路一 22 8－1 2 八工大一
2－0

光星 17－1 今市高
日光高 27－0 竜沢高
苫小牧東 27－1 軽井沢

2－0
駒大苫小牧 5 1－0 0 日光
2－0

準々決勝
5－1
苫小牧東 12 3－1 2 日大
(北海道) 4－0 (神奈川)

3－1
釧路第一 17 5－0 1 光星
(北海道) 9－0 (青森)

駒大苫小牧 6－0
25 6－1 1 東北
(北海道) 13－0 (宮城)

1－0
八戸商業 4 0－1 1 道日大
(青森) 3－0 (北海道)

準決勝
5－1
釧路第一 16 8－1 5 八戸商業
3－3

3－1
駒大苫小牧 9 3－1 2 苫小牧東
2－0

決勝
駒大苫小牧 7－6 釧路第一

• 第18回青森県高等学校新人スケート競技会
2月20・21日 長根リンク

準決勝
3－1
八工大一 7 1－1 6 光星
3－4

2－0
八戸商業 8 3－1 2 八戸高
3－1

3位決定戦
1－1
八戸高 4 2－0 3 光星
1－2

決勝
2－1
八戸商業 16 10－0 1 八工大一
4－0

• 第14回青森県中学校南部地区スケート新人戦
2月19・20日 長根リンク

1回戦
1－1
下長中 8 4－0 1 湊中
3－0

5－0
八戸二中 12 1－2 4 八戸一中
6－2

2－1
0－2
長者中 7 2－1 5 江陽中
延長
3－1

4－0
小中野中 9 2－0 0 根城中
3－0

準決勝
1－0
下長中 6 3－1 3 八戸二中
2－2

0－1
小中野中 4 2－2 3 長者中
2－0

3位決定戦
0－0
2－1
長者中 3 0－1 2 八戸二中
延長
1－0

決勝
3－1
小中野中 10 5－2 3 下長中
2－0

• 第5回ジュニアアイスホッケー八戸東西対抗戦 2月27日 長根リンク

主力組
1－1
西軍 3 1－1 2 東軍
1－0

四年生中心の部
1－0
東軍 2 1－0 0 西軍
0－0

〔表彰選手〕 最優秀賞＝工藤英利(根城小6年)、優秀賞＝追切弘章(小中野小6年)、片寄毅彦(根城小6年)、敢闘賞＝中村俊之(城下小6年)、三浦孝之(長者小4年)

• 第28回青森県アイスホッケー選手権大会
3月6日 八戸ゴードーアイスパレス

決勝
2－1
八戸ナショナル 5 3－1 2 吉田産業
0－0

• 第1回全日本チビッ子アイスホッケー交歓会
3月29日 東京・品川スケートセンター

小学生の部準決勝 八戸一回戦で敗れる
2－1
栃木 5 2－0 4 釧路
1－3

決勝
3－0
苫小牧 11 1－1 1 栃木
7－0

中学生の部準決勝 八戸一回戦で敗れる
1－0
釧路 3 2－1 1 栃木
0－0

決勝
1－0
苫小牧 6 2－0 1 釧路
3－1

• 苫小牧・八戸アイスホッケー親善試合
3月20日 ゴードー・アイスパレス

チビっ子第1試合
4－0
苫小牧 11 3－0 0 八戸
4－0

第2試合

		0－0			
苫小牧	8	3－0	0	八　戸	
		5－0			

青年会議所

		2－3			
八　戸	8	3－2	6	苫小牧	
		3－1			

• 青森県素人アイスホッケー大会　第1回大会
5月8～29日
参加6チーム(トーナメント)
成績
優　勝、スチールクラブ
準優勝、レミコン
第3位、パナカラークラブ
第4位、ペンギンクラブB
第5位、ペンギンクラブA
第6位、市庁クラブ

• 第2回大会　10月12～20日
参加7チーム(リーグ戦)
成績

優　勝、スチールクラブ	6勝
準優勝、レミコン	4勝2敗
第3位、パナカラーB	4勝2敗
第4位、市庁クラブ	3勝3敗
第5位、ペンギンクラブA	3勝3敗
第6位、ペンギンクラブB	1勝5敗
第7位、パナカラーA	6敗

• 昭和52年度青森秋季高校アイスホッケー・リーグ戦　10月20～28日　ゴードーアイスパレス

		0－0			
光　星	5	4－0	0	八戸工業	
		1－0			
		1－2			
光　星	7	3－0	2	八工大一	
		3－0			
		2－0			
光　星	8	2－1	3	八戸高	
		4－2			
		1－1			
八戸商業	7	3－2	4	八戸高	
		3－1			
		0－0			
八戸商業	6	4－1	1	八工大一	
		2－0			
		2－1			
八戸工業	4	1－1	4	八戸高	
		1－2			
八戸高		3－1			
2　敗	4	1－1	4	八工大一	
2　分		0－2			
		0－0			
八戸商業	2	2－0	1	八戸工業	
		2－1			
		1－1			
八工大一	6	1－1	3	八戸工業	
1勝2敗1分		4－1		3敗1分	
		1－1			
八戸商業	3	0－0	1	光　星	
4　勝		2－0		3勝1敗	

• 第29回青森県アイスホッケー選手権大会
11月27日～12月5日　長根リンク

1回戦

		2－1			
はちしん	4	0－0	1	工大一	
		2－0			
吉田産業		試合放棄		カネイリ	
		4－0			
八戸市庁	18	7－0	0	八戸商業	
		7－0			

準決勝

		5－1			
八戸ナショナル	14	4－0	1	はちしん	
		5－0			
		2－1			
八戸市庁	5	2－0	3	吉田産業	
		1－2			

決勝

		0－0			
八戸ナショナル	2	0－0	1	八戸市庁	
		2－1			

• 第2回会長林争奪八戸市内高校アイスホッケー選手権大会兼IBO杯予選会　12月29・30日　長根リンク

1回戦

		3－1			
八戸商業	11	4－2	5	八戸高	
		4－2			
		1－2			
光　星	7	3－0	3	八工大一	
		3－1			

決勝

		1－2			
		2－2			
		1－0			
八戸商業	4	延長	4	光　星	
		0－0			
		0－0			

(P・S戦の結果1－0で八商の勝ち)

• 八戸市内実業団アイスホッケー・リーグ戦
12月12～16日　長根リンク

		0－1			
八戸ナショナル	6	3－0	2	吉田産業	
		3－1			
		7－0			
八戸市庁	12	2－0	3	はちしん	
		3－3			
		4－1			
カイネリ	12	3－2	4	はちしん	
		5－1			
		1－0			
八戸ナショナル	4	1－0	3	八戸市庁	
		2－3			
		2－3			
カイネリ	7	3－0	6	吉田産業	
		2－3			

八戸ナショナル	10	1－0 6－1 3－1	2	はちしん	
吉田産業	15	4－0 4－2 7－0	2	はちしん	4敗
カイネリ	5	0－0 3－1 2－1	2	八戸市庁	
八戸ナショナル 4勝	6	3－0 2－2 1－0	2	カイネリ	3勝1敗
吉田産業 2勝2敗	4	0－0 2－2 2－0	2	八戸市庁	1勝3敗

• 第1回八戸白鴎ライオンズクラブ杯市内中学校アイスホッケー大会　12月17～19日　長根リンク&ゴードアイスパレス

Aブロックリーグ戦

二中	4	0－0 1－1 3－1	2	一中	
小中野中	9	1－1 3－0 5－0	1	江陽中	
小中野中	8	4－0 1－1 3－0	1	一中	
一中	4	1－1 2－1 1－0	2	江陽中	
二中	3	0－1 2－0 1－0	1	江陽中	
小中野中	1	0－0 0－0 1－0	0	二中	

Bブロックリーグ戦

長者中	3	1－0 1－0 1－1	1	湊中	
長者中	2	0－0 2－0 0－0	0	根城中	
下長中	7	2－0 3－0 2－1	1	湊中	
根城中	2	0－1 1－0 1－0	1	湊中	
長者中	3	2－0 1－0 0－1	1	下長中	
下長中	6	3－1 2－0 1－0	1	根城中	

3位決定戦

下長中	2	1－0 1－1 0－1	2	二中	

決勝

小中野中	2	2－0 0－0 0－2 延長 0－0 0－0	2	長者中	

（P・S戦の結果2－0で小中野中の勝ち）

• 第7回東北アイスホッケー選手権大会　12月24・25日　秋田県立スケート場

高校の部リーグ戦

青森	12	3－0 7－1 2－1	2	岩手	
青森	8	3－0 3－0 2－0	0	宮城	

（青森は7年連続7度目の優勝）

一般の部準決勝

青森	11	3－1 3－0 5－0	1	秋田	

決勝

青森	8	0－1 3－3 3－2 延長 1－0 1－0	6	宮城	

• 第33回国体冬季スケート競技会アイスホッケー高校の部青森県予選会　12月27・28日　長根リンク

1回戦

八戸西	9	4－0 1－1 4－2	3	八戸工業	
八戸商業	5	1－0 1－1 3－0	1	八工大一	

準決勝

八戸商業	5	4－2 0－0 0－2 延長 0－0 1－0	4	光星	
八戸西	7	3－0 3－1 1－0	1	八戸高	

決勝

八戸商業	3	0－0 2－0 1－2	2	八戸西	

昭和53年

• 日本・スウェーデン国際親善アイスホッケー青森大会　1月1～3日　ゴードーアイスパレス

全青森	8	2－0 3－0 3－0	0	スウェーデン	
スウェーデン	11	4－0 2－1 5－0	1	全青森ジュニア	

• 青森県高校アイスホッケー大会　1月5・6

日　長根リンク

1 回 戦

八戸商業	11	3－0 4－3 4－0	3	八 戸 高	
光　　星	11	2－0 2－0 7－3	3	八戸工業	
光　　星	8	3－0 4－0 1－2	2	八 戸 西	

3位決定戦

八工大一	7	2－0 2－2 3－1	3	八戸工業	

決　　勝

光　　星	8	5－1 3－3 1－1	5	八戸商業	

• 第52年度八戸市内中学校アイスホッケー大会

1月5～7日　長根リンク

1 回 戦

二　　中	5	0－2 2－0 3－1	3	小中野中	
下 長 中	11	3－0 5－1 3－0	1	江 陽 中	
根 城 中	6	3－0 2－0 1－0	0	湊　　中	
長 者 中	4	0－0 1－0 3－1	1	一　　中	

敗 者 戦

小中野中	15	2－1 7－0 6－0	1	江 陽 中	
湊　　中	7	2－0 1－0 4－1	1	一　　中	

準 決 勝

下 長 中	5	0－0 2－0 3－0	0	二　　中	
長 者 中	2	0－1 1－0 1－0	1	根 城 中	

7・8位決定戦

一　　中	8	3－0 1－0 4－1	1	江 陽 中	

5・6位決定戦

小中野中	4	1－0 1－0 2－0	0	湊　　中	

3・4位決定戦

二　　中	4	1－2 0－1 3－0	3	根 城 中	

決　　勝

下 長 中	4	0－2 1－1 2－0 延長10分 1－0 0－0	3	長 者 中	

• 第12回青森県実業団アイスホッケーリーグ兼国体選手最終選考会

1月8日～14日　長根リンク

八戸ナショナル	3	0－2 1－0 2－0	2	八戸市庁	
カネイリ	12	3－0 7－1 2－1	2	八戸信用金庫	
カネイリ	4	2－0 1－2 1－1	3	八戸ナショナル	
吉田産業	20	4－1 9－2 7－2	5	はちしん	
吉田産業	7	0－2 3－0 4－0	2	八戸市庁	
八戸ナショナル 2勝1敗	18	7－0 6－1 5－2	3	はちしん	
カネイリ	6	3－2 2－1 1－2	5	吉田産業	
八戸市庁	10	4－0 1－1 5－5	6	はちしん 4敗	
八戸ナショナル 3勝1敗	6	3－0 1－0 2－0	0	吉田産業 2勝2敗	
八戸市庁 2勝2敗	3	1－1 0－0 2－1	2	カネイリ 3勝1敗	

カネイリ3年ぶり4度目の優勝

• 全国高校スケート選手権大会　1月14～17日

苫小牧

1 回 戦

八戸商業	12	5－0 4－1 3－0	1	竜　　沢 (岩　手)	
八戸工業	7	0－0 2－2 5－1	3	今 市 高	
北 海 高	8	1－1 3－1 4－1	3	八 戸 高	
苫小牧東	14	4－0 5－1 5－1	2	八 戸 西	
苫小牧工	16	4－1 7－1 5－0	2	八工大一	

2 回 戦

八戸商業	10	4－1 5－0 1－0	1	帯 広 農	
帯 広 北	8	2－2 2－1 4－1	4	光　　星	
北 海 道 日　　大	22	10－0 5－1 7－0	1	八戸工業	

		10－1			
釧路第一	29	6－1	1	軽井沢	
		13－0		(長野)	
		10－0			
駒大苫小牧	24	7－0	0	東北高	
		7－0		(宮城)	
		2－3			
		2－0			
北海高	8	2－3	6	作新学院	
		延長		(栃木)	
		2－0			
		0－0			
苫小牧東	6	3－0	1	日光高	
		3－1		(栃木)	
		6－0			
苫小牧工	17	7－0	1	岩手	
		4－1			

準々決勝

		8－0			
苫小牧東	15	4－0	0	八戸商業	
		3－0			
		4－1			
苫小牧工	16	2－3	5	帯広北	
		10－1			
		6－0			
駒大苫小牧	20	7－1	1	北海高	
		7－0			
		1－3			
釧路第一	7	3－0	1	北海道	
		3－1		日大	

準決勝

苫小牧東	9－2	駒大苫小牧
苫小牧工	4－1	釧路第一

決勝

苫小牧工	8－7	苫小牧東

• 第28回県中学校体育大会冬季スケート競技会
1月21～22日　長根リンク

1回戦

		1－1			
下長中	3	1－0	1	湊中	
		1－0			
		1－0			
二中	6	3－1	2	江陽中	
		2－1			
		4－1			
一中	5	1－1	4	根城中	
		0－2			
		2－1			
長者中	7	2－3	6	小中野中	
		3－2			

準決勝

		2－0			
長者中	6	2－1	1	八戸一中	
		2－0			
		0－0			
下長中	4	2－0	1	八戸二中	
		2－1			

決勝

		1－0			
長者中	2	1－0	1	下長中	
		0－1			

7・8位決定戦

		0－0			
根城中	2	0－0	1	江陽中	
		2－1			

5・6位決定戦

		0－2			
小中野中	4	0－3	3	湊中	
		1－0			

3・4位決定戦

		4－2			
八戸二中	10	3－0	3	八戸一中	
		3－1			

• 第33回国体冬季スケート競技会　1月22～25日　長野浅間温泉国際スケートセンター

成年の部1回戦

		8－0			
青森	19	5－0	1	大分	
		6－1			

2回戦

		7－0			
青森	22	11－0	0	茨城	
		4－0			

準々決勝

		0－0			
青森	4	2－0	0	栃木	
		2－0			
		2－1			
北海道	13	6－0	1	愛知	
		5－0			
		3－2			
長野	4	1－0	3	大阪	
		0－1			
		7－0			
東京	16	5－1	1	岩手	
		4－0			

準決勝

		2－1			
東京	3	0－2	3	青森	
		1－0			

（P・S戦の結果3－1で東京の勝ち）

		2－0			
北海道	6	2－0	2	長野	
		2－2			

3位決定戦

		1－1			
青森	7	5－0	2	長野	
		1－1			

決勝

		0－1			
北海道	4	4－1	3	東京	
		0－1			

成年監督＝久保田勲(八戸電機)、コーチ＝一山吉治(丸光)、トレーナー＝小野寺秀夫(八戸信用金庫)、選手＝小野寺邦夫、佐々木祥夫、上橋伸一(以上八戸ナショナル)、松田一男、沢野柳一郎、石橋正雄(以上吉田産業)、亀本和夫(明大)、金入清孝、石橋広志、鈴木武史(以上カネイリ)＝以上FW、丹野利広、細越隆(以上八戸ナショナル)、高橋昇士(八戸市庁)、菊地巌(明大)、久保田英雄(カネイリ)、高島健一(八戸ナショナル)＝以上DF、差波孝生(八戸ナショナル)、広原博文(カネイリ)＝以上GK

少年の部1回戦

		0－0			
青　森	4	2－0	0	神奈川	
		2－0			

2回戦

		3－1			
青　森	10	2－2	4	岩　手	
		5－1			
		6－0			
北海道	16	4－0	0	大　阪	
		6－0			
		2－0			
栃　木	8	4－1	3	東　京	
		2－2			
		0－1			
長　野	2	0－0	1	愛　知	
		2－0			

準決勝

		5－0			
青　森	21	5－0	1	長　野	
		11－1			
		3－2			
北海道	11	4－0	2	栃　木	
		4－0			

3位決定戦

		4－0			
栃　木	16	8－0	1	長　野	
		4－1			

決勝

		4－2			
北海道	9	3－3	7	青　森	
		2－2			

少年の部監督＝時田忠男(八戸商高教)、コーチ＝金入孝明(カネイリ)、トレーナー＝舟津昭(吉田産業)、選手＝柳平弘志(八商)、鷹屋敷忠(八工)＝以上GK、大川博、杉沢修(以上八商)、佐々木和敏、近江卓裕(以上光星)、二沢平登(工大一)、福山将彦(八西)＝以上DF、中村匠樹、田名部修治、堀内功(以上八商)、橘友次、箕田幸郎、小泉清人(以上光星)、植村謹司郎(工大一)、松橋豪(八西)、松倉肇(工大一)、酒井亭(八戸)、津久家武則(光星)、小口二弘(八工)＝以上FW

• 第46回全日本アイスホッケー選手権大会

1月28～31日　日光・古河・細尾両リンク

Bグループ1回戦

		4－1			
日軽金	12	5－1	3	カネイリ	
		3－1			
		2－0			
本州製紙	5	2－1	3	苫小牧工	
(北海道)		1－2		(北海道)	
新日鉄		3－1			
室　蘭	11	4－0	1	船橋ク	
(北海道)		4－0		(千　葉)	

Bグループ準決勝

		2－2			
八戸ナ	8	2－2	7	新日鉄	
ショナル		4－3		室　蘭	
		3－1			
日軽金属	8	2－0	2	本州製紙	
		3－1			

Bグループ5～7位決定リーグ

		7－0			
カネイリ	17	3－2	2	船　橋	
		7－0		クラブ	
		1－1			
苫小牧工	8	2－2	6	カネイリ	
		5－3			

3位決定戦

		1－0			
新日鉄	9	4－1	2	本州製紙	
室　蘭		4－1			

決勝

		0－0			
日軽金属	5	0－1	2	八戸ナ	
		5－1		ショナル	

Cグループ1回戦

		1－0			
八戸市庁	7	4－0	1	アベノ	
		2－1		クラブ	
		1－1			
鹿児島ク	5	2－1	3	オーシー	
		2－1		ズ(東京)	
		4－1			
荒鷲ク	6	1－0	2	日立栃木	
(神奈川)		1－1		(栃　木)	
		5－1			
吉田産業	8	1－1	3	古河OB	
		2－1		(栃　木)	
軽井沢		4－2		慶応ホワ	
体　協	19	7－0	4	イトベア	
(長　野)		8－2		ー(東京)	
別　倉		4－0		十条製紙	
製作所	12	4－1	1	都　島	
(栃　木)		4－0		(大　阪)	
埼玉ナ		4－2		中禅寺	
ショナル	8	2－0	4	クラブ	
(埼　玉)		2－2		(栃　木)	

Cグループ準々決勝

		1－1			
八戸市庁	3	2－0	1	荒　鷲	
		0－0		クラブ	
		2－2		軽井沢町	
吉田産業	8	3－0	2	体　協	
		3－0		(長　野)	
十条サービ		2－3		鹿児島	
スセンター	9	4－0	3	クラブ	
(北海道)		3－0		(鹿児島)	
埼玉ナ		2－1		別　倉	
ショナル	4	2－1	3	製作所	
(埼　玉)		0－1		(栃　木)	

Cグループ準決勝

十　条		3－1			
サービス	9	2－1	4	八戸市庁	
センター		4－2			
		3－0			
吉田産業	8	4－1	5	埼玉ナ	
		1－4		ショナル	

決　勝　1－0　十　条
吉田産業　5　2－4　5　サービス
2－1　センター
P・S戦の結果3－1で吉田産業優勝

• 第5回東日本アジア・アイスホッケー選手権大会　2月11日　長根リンク
小学生の部リーグ戦

		8－0			
青　森	15	5－0	0	宮　城	
		2－0			

中学生の部リーグ戦

		3－1			
岩　手	16	6－0	2	宮　城	
		7－1			
		3－0			
青　森	12	4－0	0	岩　手	
		5－0			

• 青森県中学校スケート新人戦　2月19・20日　長根リンク
1回戦

		2－0			
江陽中	9	3－3	4	長者中	
		4－1			
		5－1			
根城中	9	2－0	3	下長中	
		2－2			
		1－1			
湊　中	5	3－0	1	一　中	
		1－0			
		3－1			
二　中	11	4－1	2	小中野中	
		4－0			

準決勝

		4－0			
根城中	10	2－0	1	江陽中	
		4－1			
		2－0			
湊　中	5	2－0	1	二　中	
		1－1			

決　勝

		1－1			
湊　中	2	1－0	1	根城中	
		0－0			

• 青森県高校スケート新人戦　2月19・20日　長根リンク
1回戦

		0－0			
光　星	3	1－0	0	八戸工業	
		2－0			
		2－1			
八工大一	5	2－0	1	八戸高	
		1－0			

準決勝

		1－0			
		2－2			
光　星	3	0－1	3	八戸商業	
		延長			
		0－0			
		0－0			

（P・S戦の結果1－0で光星の勝ち）

3位決定戦

		0－0			
八戸商業	3	3－0	1	八工大一	
		0－1			

決　勝

		5－0			
八戸西	7	2－1	1	光　星	
		0－0			

• 第1回全日本女子アイスホッケー選手権大会　リーグ戦　3月4～6日　品川スポーツランドスケート場

		1－0			
八戸丸光ク(青森)	2	0－0	1	国土計画(東京)	
		1－1			
帯　広		0－0		苫小牧ペ	
太陽ク(北海道)	2	2－0	0	リグリン(北海道)	
		0－0			
		1－1			
伊勢丹(東京)	3	1－0	1	苫小牧ペリグリン	
		1－0			
		1－1			
八　戸丸光ク	1	0－0	1	伊勢丹	
		0－0			
		1－0			
苫小牧ペリグリン	1	0－0	0	八　戸丸光ク	
		0－0			
		1－1			
帯　広太陽ク	2	1－0	1	八　戸丸光ク	
		0－0			
		1－0			
国土計画	5	2－1	1	帯　広	
		2－0		太陽ク	
		1－0			
伊勢丹	2	0－0	1	国土計画	
		1－1			

順位　①帯広太陽ク3勝1敗　②伊勢丹2勝1敗1分　③苫小牧ペリグリン2勝2敗　④八戸丸光1勝2敗1分　⑤国土計画1勝3敗

• HTB杯全国四都市チビッ子アイスホッケー大会　3月18・19日　札幌市月寒体育館
小学生の部

		2－0			
釧・路	7	1－3	3	八　戸	
		4－0			
		2－0			
苫小牧	3	0－0	0	八　戸	
		1－0			
		1－0			
八　戸	3	1－1	2	札　幌	
		1－1			

順位　①苫小牧3勝　②釧路2勝1敗　③八戸1勝2敗　④札幌3敗

中学校の部

		3－0			
苫小牧	8	1－0	0	八　戸	
		4－0			
		0－0			
札　幌	4	1－1	1	八　戸	
		3－0			

順位　①苫小牧２勝　②札幌１勝１敗　③八戸２敗

• アイスホッケー日本リーグ・エキビジョン八戸大会　３月26日　ゴードーアイスパレス

強化シリーズ

		1－0		
岩倉組	13	1－0	0	全八戸
		11－0		

• 第２回全日本チビッ子アイスホッケー大会　３月27・28日　品川スケートセンター

小学生の部１回戦

全日光	9－3	宮城県選抜
全釧路選抜	38－0	中四国選抜
東京都選抜	10－0	中京関西連合
苫小牧選抜	11－0	八戸選抜

小学生の部準決勝

苫小牧選抜	12－0	東京都選抜
全釧路選抜	8－1	全日光

同決勝

苫小牧選抜	5－3	全釧路選抜

（苫小牧選抜は２年連続２度目の優勝）

中学生の部１回戦

全釧路選抜	28－0	岩手県選抜
全日光	7－1	中京関西連合
八戸選抜	5－2	中四国選抜
苫小牧選抜	5－3	東京都選抜

同準決勝

苫小牧選抜	6－1	八戸選抜
全釧路選抜	5－4	全日光

同決勝

苫小牧選抜	6－4	全釧路選抜

（苫小牧選抜は２年連続２度目の優勝）

• 53年度県素人アイスホッケー大会・第３回大会　４月８～18日　ゴードーアイスパレス

参加８チーム（トーナメント）

成績

優　勝、ペンギンクラブA
準優勝、パナカラーB
第３位、市庁クラブ
第４位、レミコン
第５位、スチールクラブ
第６位、ペンギンクラブB
第７位、パナカラーB
第８位、十和田ボンバーズ

• 第２回春季高校アイスホッケーリーグ戦　４月22～26日　ゴードーアイスパレス

		0－1		
工大一	5	2－0	2	八戸工業
		3－1		
		2－1		
八戸西	5	2－2	3	八戸商業
		1－0		
		2－0		
八戸西	6	2－0	0	八戸工業
		2－0		
		1－0		
八戸高	3	0－1	1	八工大一
		2－0		
		2－0		
八戸商業	4	1－1	3	八工大一
		1－2		
		1－0		
八戸工業	6	3－0	0	八戸高
		2－0		
		2－1		
八戸商業	7	2－0	2	八戸高
		3－1		
		2－0		
八戸西	5	1－0	0	八工大一
		2－0		
		3－0		
八戸西	7	0－0	0	八戸高
		4－0		
		0－2		
八戸商業	4	4－1	4	八戸工業
		0－1		

順位　①八戸西４勝　②八戸商業２勝１敗１分　③八戸工業１勝２敗１分　④八戸１勝３敗　⑤工大一１勝３敗（同率は対戦の勝敗による）

• 第２回青森県高校アイスホッケー秋季リーグ戦　11月２日～６日　ゴードーアイスパレス

		0－1		
八戸高	4	3－0	2	八戸商業
		1－1		
		2－1		
光星	5	1－2	4	八戸工業
		2－1		
		1－0		
八工大一	2	1－0	2	八戸工業
		0－2		
		3－0		
八戸西	7	2－1	2	八戸商業
		2－1		
		3－0		
八戸西	7	3－0	1	八戸高
		1－1		
		0－0		
八工大一	3	1－0	0	光星
		2－0		

５・６位決定戦

		1－0		
八戸工業	4	3－0	1	八戸商業
		0－1		

３・４位決定戦

		0－1		
光星	2	0－0	1	八戸高
		2－0		

優勝決定戦

		0－0			
工大一	4	2－2	3	八戸西	
		2－1			

• 第2回白鴎ライオンズ杯争奪市内中学校アイスホッケー大会　11月11～14日　ゴードーアイスパレス

1回戦

		3－0			
一中	5	1－3	4	二中	
		1－1			
		1－1			
下長中	3	2－1	2	小中野中	
		0－0			
		2－0			
根城中	4	1－0	1	長者中	
		1－1			

準決勝

		1－1			
湊	2	0－0	1	一中	
		1－0			
		1－0			
根城中	6	3－0	1	下長中	
		2－1			

3・4位決定戦

		1－0			
一中	2	1－0	2	下長中	
		0－2			

決勝

		1－0			
湊中	3	1－0	0	根城中	
		1－0			

• 第3回連盟会長杯八戸市内高校アイスホッケー大会兼IBC杯予選兼東北大会予選　11月24・25日　長根パイピングリンク

1回戦

		0－1			
八工大一	8	1－2	6	八戸工業	
		7－3			
		3－0			
八戸西	10	5－2	2	八戸高	
		2－0			

準決勝

		3－1			
八工大一	5	1－0	3	八戸商業	
		1－2			
		2－1			
八戸西	12	5－0	2	光星	
		5－1			

3位決定戦

		1－3			
光星	6	3－0	3	八戸商業	
		2－0			

決勝

		1－2			
八戸西	6	3－0	2	八工大一	
		2－0			

• 第8回東北アイスホッケー大会・第6回東日本ジュニアアイスホッケー大会　12月2・3日　長根パイピングリンク

一般1回戦

		1－0			
新潟	2	1－1	2	秋田	
		0－1			

（P・S戦1－0）

準決勝

		6－0			
青森	13	5－0	0	岩手	
		2－0			
		5－0			
宮城	13	5－0	2	新潟	
		3－2			

3位決定戦

		2－0			
岩手	5	1－0	0	新潟	
		2－0			

決勝

		6－0			
青森	13	6－0	0	宮城	
		1－0			

順位　①青森　②宮城　③岩手

高校の部リーグ戦

		6－0			
青森	13	4－1	1	岩手	
（八戸西）		3－0		（選抜）	
		2－3			
岩手	7	3－0	3	宮城	
		2－0			
		4－0			
青森	11	6－0	0	宮城	
		1－0			

順位　①青森2勝　②岩手1勝1敗　③宮城2敗

中学校の部リーグ戦

		2－0			
青森	10	4－0	0	宮城	
（湊中）		4－0		（選抜）	
		4－0			
青森	9	2－0	0	岩手	
		3－0		（選抜）	
		3－0			
岩手	7	2－0	1	宮城	
		2－1			

順位　①青森2勝　②岩手1勝1敗　③宮城2敗

小学生の部（出場二県）

		4－0			
青森	16	7－0	0	宮城	
		5－0			

順位　①青森　宮城

• 第4回素人アイスホッケー大会　12月1日～10日　参加10チーム

成績

Aクラス優勝	スチールクラブ	3勝1分
準優勝	レミコン	2勝1敗1分
第3位	ペンギンクラブA	2勝2敗
第4位	パナカラーA	2勝2敗
第5位	市庁クラブ	4敗
Bクラス優勝	十和田ボンバーズ	4勝
準優勝	ゴードーアシスターズ	2勝1敗1分
第3位	ヨットクラブ	2勝1敗1分

第４位　パナカラーＢ　　１勝３敗
第５位　ペンギンクラブＢ　　４敗

• 第14回八戸実業団アイスホッケーリーグ戦
12月９～16日

八戸市庁	3	1－0 1－1 1－0	1	カネイリ	
はちしん	9	3－1 5－2 1－1	4	三菱製紙	
吉田産業	16	4－0 7－1 5－2	3	はちしん	
カネイリ	4	2－1 0－0 2－1	2	八戸ナショナル	
八戸ナショナル	23	9－0 8－2 6－1	3	三菱製紙	
八戸市庁	7	3－0 1－1 3－2	3	吉田産業	
八戸市庁	8	4－0 4－0 0－2	2	はちしん	
カネイリ	23	7－0 7－1 9－0	1	三菱製紙	
八戸ナショナル	14	3－0 7－0 4－0	0	はちしん	
吉田産業	5	1－0 2－0 2－0	0	カネイリ	
八戸市庁	2	0－0 0－1 2－0	1	八戸ナショナル	
吉田産業	19	6－0 7－1 6－0	1	三菱製紙	
八戸市庁	14	4－0 4－0 6－2	2	三菱製紙	
カネイリ	11	1－1 7－0 3－0	1	はちしん	
吉田産業	11	3－0 4－0 4－1	1	八戸ナショナル	

	市庁	吉田	カネ	ナショ	はち	三菱	勝敗	順
八戸市庁	※	○ 7－3	○ 3－1	○ 2－1	○ 8－2	○ 14－2	5勝0敗 (39－9)	1
吉田産業	× 3－7	※	○ 5－0	○ 11－1	○ 16－3	○ 19－1	4勝1敗 (54－12)	2
カネイリ	× 1－3	× 0－5	※	○ 4－2	○ 11－2	○ 23－1	3勝2敗 (39－12)	3
ナショナル	× 1－2	× 1－11	× 2－4	※	○ 14－0	○ 23－3	2勝3敗 (41－20)	4
はちしん	× 2－8	× 3－16	× 1－11	× 0－14	※	○ 9－4	1勝4敗 (15－53)	5
三菱製紙	× 2－14	× 1－19	× 1－23	× 3－23	× 4－7	※	0勝5敗 (11－88)	6

• 第31回青森県高校スケート選手権大会
12月27～28日　長根パイピングリンク

1 回 戦

光　星	6	0－0 4－2 2－2	4	八戸高	
八戸西	4	0－0 1－1 0－0 延長 3－1	2	八工大一	

準決勝

八戸工業	8	4－0 1－0 3－0	0	光　星	
八戸西	4	2－0 1－1 1－1	2	八戸商業	

3位決定戦

八戸商業	8	4－1 1－1 3－2	4	光　星	

決　勝

八戸西校	4	0－0 2－0 2－1	1	八戸工業	

昭和54年

第34回国民体育大会冬季スケート競技会
青森県予選会　１月６・７日　長根リンク
高校１回戦

八戸商業	6	3－1 1－1 2－2	4	光　星	
八工大一	6	2－1 1－1 3－1	3	八戸工業	

少年(高校)準決勝

八戸高	5	1－1 1－3 3－0	4	八戸商業	
八戸西	11	2－0 3－2 6－0	2	八工大一	

決　勝

八戸西	7	1－0 3－0 3－0	0	八戸高	

• 全日本学生アイスホッケー選手権大会　１月７～10日　日光市
第１回戦

国士館大	7	2－1 1－4 4－1	6	八戸工大	

• 第13回県下実業団アイスホッケーリーグ　１月９～15日　長根リンク

八戸市庁	15	4－0 6－0 5－0	0	三菱製紙	
吉田産業	5	1－1 2－1 2－1	3	はちしん	
カネイリ	8	1－0 3－0 4－0	0	はちしん	

八戸ナショナル	14	5－0 5－0 4－0	0		三菱製紙
カネイリ	5	2－1 0－1 3－2	4		吉田産業
八戸市庁	4	2－1 1－0 1－1	2		八戸ナショナル
カネイリ	2	0－0 1－0 1－2	2		八戸市庁
八戸ナショナル	4	1－1 1－2 2－1	4		吉田産業
八戸市庁	4	3－0 1－2 0－0	2		吉田産業

総合順位　①八戸市庁4勝1分　②ナショナル3勝1敗1分　③カネイリ3勝1敗1分け　④吉田産業2勝2敗1分　④はちしん1勝4敗　⑤三菱製紙5敗
(ナ八戸市庁は三年ぶり二度目の優勝)※②③位は対戦成績による。

• 第14回八戸市内中学校アイスホッケー大会
1月12・13日　長根パイピングリンク

1回戦

湊中	3	0－0 1－0 2－0	0		江陽中
小中野中	4	3－0 1－2 0－1	3		長者中
一中	6	1－1 3－2 2－0	3		下長中
二中	3	1－0 0－1 2－0	1		根城中

敗者戦

長者中	4	0－2 0－0 4－1	3		江陽中
根城中	2	0－0 2－0 0－0	0		下長中

準決勝

湊中	3	1－0 2－0 0－0	0		小中野中
一中	6	2－0 1－1 3－1	2		二中

7・8位決定戦

下長中	9	5－3 0－1 4－4	8		江陽中

5・6位決定戦

根城中	7	1－1 3－1 3－0	2		長者中

3・4位決定戦

二中	4	1－1 1－0 2－0	1		小中野中

決勝

湊中	2	0－0 0－0 2－1	1		一中

• 第28回全国高校スケート競技選手権大会　1月17～20日　軽井沢

1回戦

光星	3	0－0 0－1 3－1	2		有朋(北海道)
八戸商業	12	7－0 2－1 3－0	1		武蔵工大付
八戸西	5	2－0 2－0 1－0	0		軽井沢高
北海高	4	2－0 1－2 1－0	2		八戸高
八戸工業	7	3－0 3－0 1－0	0		竜沢高

2回戦

光星	9	3－0 1－0 5－2	2		愛知
八戸工業	10	5－1 3－1 2－4	6		日大
苫小牧東	6	2－0 2－1 2－3	4		八戸西
釧路工	6	2－0 2－0 2－0	0		八工大一

準々決勝

釧路短大	5	0－0 2－0 3－1	1		八戸工業
苫小牧東	10	2－0 4－0 4－0	0		光星
日光高		1－0			苫小牧工
駒大苫小牧		4－0			釧路工

決勝

日光	6	0－0 4－1 2－2	3		駒大苫小牧

• 第34回国民体育大会冬季大会スケート競技会　1月26～28日　盛岡市高松の池

アイスホッケー成年男子メンバー　監督＝久保田勲(八戸電機商会)、コーチ＝松田一男(吉田リビング)、トレーナー＝舟津昭(吉田産業)、選手＝赤坂徳用(藤田モーター商会)、広原博文(常陸鉄工所)、高橋昇二(八戸市教委)、菊池厳弘(明大)、金入孝明(カネイリ)、久保田英雄(久保田商店)、細越隆(青森ナショナルクレジット)、丹野利広(東林)、亀本和克(八戸市水道部)、堰合芳範(八戸市健診センター)、志村俊寿(いな

ば菓子舗)、鈴木武史(カネイリ)、東修司(カネイリ)、金入清孝(八戸丸光)、沢野柳一郎(吉田リビング)、田名部良雄(吉田産業)、石橋正雄(吉田産業)、小野寺邦夫(八戸ナショナル)、土橋伸一(八戸ナショナル)、佐々木祥夫(八戸ナショナル)

少年男子メンバー　監督＝時田忠男(八戸商教)、コーチ＝山之内彰(八戸工教)、トレーナー＝田野浩二(三八教育事務所)、選手＝二本木康弘(工大一)、市沢賀庸(光星)、福山将彦(八戸商)、中村和弘(同)、南部弘太郎(同)、中山進(八戸商)、田名部孝志(八戸工)、前田和司(八戸)、森谷雅之(八戸西)、松橋豪(同)、兎内幸男(同)、小柴一良(八戸工)、桝谷修一(同)、小口二弘(同)、坂本透(工大一)、武部弘美(同)、嶋勝彦(同)、酒井亨(八戸)、中村正弘(光星)、中村匠樹(八戸商)

成年準々決勝

青　森	7	4－0 1－0 2－2	2	愛　知	
栃　木	2	1－0 1－0 0－1	1	北海道	
長　野	3	1－0 1－0 1－1	1	岩　手	
大　阪	3	1－1 0－0 2－0	1	神奈川	

成年準決勝

栃　木	4	1－0 3－0 0－1	1	長　野	
青　森	8	3－0 4－1 1－0	1	大　阪	

成年決勝

青　森	6	1－1 2－0 3－0	1	栃　木	

少年1回戦

青　森	3	2－1 0－1 1－0	2	神奈川	
愛　知	5	2－0 2－0 1－1	1	大　阪	
栃　木	4	1－0 3－0 0－0	0	東　京	
岩　手	9	2－0 5－0 4－0	0	山　梨	
宮　城	5	2－1 1－1 2－2	4	広　島	
埼　玉	3	0－0 1－0 2－2	2	愛　媛	
長　野	9	1－0 5－0 3－0	0	福　岡	

少年準々決勝

青　森	10	4－0 3－0 3－0	0	長　野	
栃　木	8	2－0 3－0 3－0	0	宮　城	
北海道	9	3－1 5－0 1－0	1	愛　知	
岩　手	4	1－1 2－0 1－1	2	埼　玉	

少年準決勝

青　森	9	3－0 3－0 3－1	1	岩　手	
北海道	9	3－0 3－0 3－1	1	栃　木	

少年決勝

北海道	7	1－0 4－0 2－0	0	青　森	

• 青森県中学体育大会冬季スケート競技会
1月27・28日　長根リンク

1回戦

一　中	6	3－1 1－1 2－1	3	下長中	
湊　中	8	3－0 1－0 4－0	0	江陽中	
根城中	2	1－0 1－1 0－0	1	小中野中	
二　中	5	0－0 1－1 4－1	2	長者中	

• 第29回青森県中学体育大会冬季スケート競技会　1月27・28日　長根リンク

準決勝

湊　中	3	2－0 1－0 0－0	0	根城中	
二　中	7	2－0 3－0 2－2	2	一　中	

決　勝

湊　中	2	1－0 1－0 0－0	0	二　中	

• 第47回全日本アイスホッケーB・Cグループ
2月2～5日　八戸市長根リンク
Cグループ1回戦

2－2
三菱製紙　9　2－1　6　川　藤
（青　森）　5－3　（岩　手）

Cグループ2回戦

4－2
八戸市庁　18　8－1　6　日立栃木
6－3

3－0
北海道御　6　2－0　3　三菱製紙
影クラブ　1－3

Bグループ

2－0　東　京
カネイリ　5　2－1　2　レッド
1－1　アローズ

2－1
新日鉄　7　2－1　3　吉田産業
室　蘭　3－1

3－1　十　条
八戸ナ　7　3－1　3　サービス
ショナル　1－1　センター

Bグループ5～7位決定リーグ

0－1
レッド　5　2－1　3　吉田産業
アローズ　3－1

Bグループ準決勝

1－2
カネイリ　6　3－0　4　駒大付
2－2　苫小牧高

1－1
八戸ナ　3　1－0　2　新日鉄
ショナル　1－1　室　蘭

Bグループ5～7位決定リーグ

十　条　2－1
サービス　5　0－1　4　吉田産業
センター　3－2

十　条　5－2
サービス　17　8－3　7　レッド
センター　4－2　アローズ

Cグループ準決勝

2－1
八戸市庁　7　3－1　2　北海道御
2－0　影クラブ

5－3
苫小牧　7　1－1　6　帯　広
市役所　1－2　チェスカ

Cグループ2回戦

5－0
帯　広　21　8－1　4　宮　城
チェスカ　8－3　クラブ

3－1　埼玉グ
苫小牧　8　3－0　2　リーンポ
市役所　2－1　ローニア

Bグループ決勝

1－0
八戸ナ　3　2－0　1　カネイリ
ショナル　0－1

Cグループ決勝

1－1
八戸市庁　5　1－0　1　苫小牧
3－0　市役所

Cグループ3位決定戦

帯広チェスカ　棄権　御影クラブ

- 第30回青森県アイスホッケー選手権大会　2月10・11日　長根パイピングリンク

1回戦

3－0
八戸市庁　8　4－1　1　三菱製紙
1－0

4－0
八戸信用　8　0－2　2　八工大一
4－0

3－0
吉田産業　12　4－1　2　八戸西
5－1

3位決定戦

3－0
吉田産業　6　2－0　1　八戸信用
1－1

準決勝

3－0
八戸市庁　7　1－2　2　八戸信用
3－0

1－0
八戸ナ　3　2－0　1　吉田産業
ショナル　0－0

決　勝

0－0
八戸市庁　3　3－0　2　八戸ナ
0－2　ショナル

- 第2回全日本女子アイスホッケー選手権大会　3月1日　苫小牧市王子スポーツセンター
- 第2回全日本女子アイスホッケー選手権大会　3月1～4日　苫小牧市王子スポーツセンター

1回戦

2－0
シルバー　2　0－0　0　八戸丸光
シールス　0－0　デパート

1－0
帯広太陽　7　4－0　0　八戸丸光
クラブ　2－0　デパート

0－0
国土計画　5　2－0　1　八戸丸光
3－1　デパート

5・6位決定戦

1－0
八戸丸光　1　0－0　0　伊勢丹
デパート　0－0

決　勝

苫小牧　4－2
ペリグ　9　4－1　4　国土計画
リーン　1－1

参加チーム順位　①苫小牧ペリグリーン4勝　②国土計画3勝1敗　③帯広太陽クラブ2勝2敗　④シルバーシールズ2勝2敗　⑤八戸丸光デパート1勝3敗　⑥伊勢丹4敗

- 第3回全日本チビッ子アイスホッケー競技交歓会　3月26～28日　品川スケートセンター

小学生の部1回戦

八戸ホワイトベアジュニア	2	0－0 0－0 2－1	1	日光選抜	

中学校の部1回戦

青森選抜	5	1－0 1－1 3－2	3	東京品川ジュニア	
小学生準決勝					
釧路選抜	10	3－0 2－0 5－1	1	東京品川ジュニア	
苫小牧選抜	3	1－0 0－0 2－0	0	八戸ホワイトベアジュニア	
決勝					
苫小牧選抜	4	1－2 1－0 1－1 延長 1－0	3	釧路選抜	
中学生準決勝					
苫小牧選抜	32	11－0 9－1 12－0	1	東京シチズンクラブ	
釧路選抜	13	5－0 4－0 4－0	0	青森県選抜	
決勝					
苫小牧選抜	5	1－0 3－0 1－1	1	釧路選抜	

- 第3回春季青森県高校アイスホッケー大会

4月14日　八戸市ゴードーアイスパレス

予選リーグ

光星	3－2	八戸工業
八戸高	3－1	八工大一
八工大一	9－2	八戸商業
八戸西	2－0	光星

Aブロック

八戸西	12－1	八戸工業

Bブロック

八戸商業	3－2	八戸高

予選順位　Aブロック　①八戸西2勝　②光星1勝1敗　③八工2敗　Bブロック　①八工大一1勝1敗　②八戸1勝1敗　③八商1勝1敗（得失点差による）

優勝決定戦

八工大一	3－2	八戸西

- 第5回県素人アイスホッケー大会　4月3日～30日　八戸市ゴードーアイスパレス

参加15チーム　リーグ戦

Aクラス　①ペンギンクラブA4勝　②レミコン3勝1敗　③スチールクラブA2勝2敗　④パナカラーA1勝3敗　⑤十和田ボンバーズA4敗

Bクラス　①ゴードーアシスターズA3勝1敗　②市庁クラブ3勝1敗　③ヨットクラブ1勝2敗1分　④ペンギンクラブB1勝2敗1分　⑤パナカラーB1勝3敗

Cクラス　①土曜会3勝1分　②スチールクラブB2勝2分　③太平洋金属2勝1敗1分　④ゴードーアシスターズB3敗1分　⑤十和田ボーンバーズB3敗1分

- 第3回青森県高校秋季アイスホッケーリーグ戦　10月28日～30日　ゴードーアイスパレス

Aブロック

八工大一	2	0－1 1－0 1－0	1	光星	
八工大一	5	1－0 2－0 2－1	1	八戸工業	
光星	5	1－0 2－0 2－0	0	八戸工業	

Bブロック

八戸西	3	2－0 0－2 1－0	2	八戸高	
八戸西	3	0－1 1－0 2－1	2	八戸商業	
八戸商業	5	0－1 3－0 2－2	3	八戸高	

5・6位決定戦

八戸工業	2	0－1 1－0 1－1	2	八戸高	

（P・S戦1－0）

3・4位決定戦

八戸商業	4	1－1 0－0 3－0	1	光星	

優勝決定戦

八工大一	2	0－0 1－1 1－0	1	八戸西	

- 八戸・苫小牧小学生親善試合

11月3日　ゴードーアイスパレス

日新小（苫小牧）	3	1－1 0－0 2－0	1	八戸ホワイトベアJ・A	

- 第3回白鴎ライオンズ杯中学校アイスホッケー大会　11月17～20日　ゴードーアイスパレス

1回戦

長者中	5	0－0 2－1 3－0	1	一中	
小中野中	4	3－0 1－0 0－0	0	江陽中	
二中	3	1－1 1－1 1－2	2	根城中	

1－0
下長中　2　1－0　1　湊　中
0－1

準決勝
0－0
小中野中　4　0－0　0　二　中
4－0

1－1
長者中　3　2－0　1　下長中
0－0

3位決定戦
0－0
二　中　1　1－0　1　下長中
0－1

（引き分け）

決　勝
0－0
小中野中　1　0－0　0　長者中
1－0

• 第9回東北アイスホッケー選手権大会
12月9日～10日　秋田県立スケート場

準々決勝
4－2
岩　手　9　1－1　3　新　潟
4－0

0－1
秋　田　5　4－0　1　山　形
1－0

準決勝
1－0
宮　城　9　4－0　1　岩　手
4－1

13－0
青　森　36　10－0　0　秋　田
13－0

3位決定戦
5－0
岩　手　9　2－0　2　秋　田
2－2

決　勝
1－1
青　森　4　2－2　3　宮　城
1－0

青森7年連続8度目の優勝

• 第6回県素人アイスホッケー大会　12月1～12日　ゴードーアイスパレス

参加15チーム　（リーグ戦）

Aクラス
優　勝　ペンギンクラブA　3勝1敗
準優勝　スチールクラブA　3勝1敗
第3位　ゴードーアシスターズ　3勝1敗
第4位　レミコンA　1勝3敗
第5位　十和田ボンバーズA　4敗

Bクラス
優　勝　土　曜　会　2勝2分
準優勝　市庁クラブ　2勝2分
第3位　ヨットクラブ　2勝1敗1分
第4位　ペンギンクラブB　2敗2分
第5位　スチールクラブB　3敗1分

Cクラス
優　勝　ゴードーアシスターズ　3勝1敗
準優勝　太平洋金属B　2勝2分
第3位　ケントクラブ　2勝1敗1分
第4位　オクデラポパイ　1勝3敗
第5位　十和田ボンバーズ　3敗1分

• 第15回八戸市実業団リーグ戦　12月12～19日
長根リンク

リーグ戦
7－0
八戸ナショナル　16　2－0　0　八戸信用
7－0

2－1
カネイリ　8　3－1　2　三菱製紙
3－0

3－0
八戸市庁　9　4－0　1　三菱製紙
2－1

4－0
吉田産業　9　2－1　1　八戸信用
3－0

0－1
吉田産業　3　1－1　2　カネイリ
2－0

1－1
八戸市庁　2　1－0　2　八戸ナショナル
0－1

4－0
カネイリ　13　5－0　1　八戸信用
4－1

4－2
八戸ナショナル　17　8－0　2　三菱製紙
5－0

7－1
吉田産業　22　9－0　2　三菱製紙
6－1

7－0
八戸市庁　12　2－1　1　八戸信用
3－0

0－0
八戸市庁　4　3－0　1　カネイリ
1－1

1－0
吉田産業　4　0－2　3　八戸ナショナル
3－1

4－1
八戸信用　8　3－1　6　三菱製紙
1－4

3－1
八戸ナショナル　4　0－2　4　カネイリ
1－1

優勝決定戦
2－0
吉田産業　7　1－0　1　八戸市庁
4－1

順位　①吉田産業5勝　②八戸市庁3勝1敗1分　③八戸ナショナル2勝1敗2分　④カネイリ2勝2敗1分　⑤八戸信用金庫1勝4敗　⑥三菱製紙5敗

• 第32回県高校スケート選手権大会　12月22・23日　長根リンク

1 回 戦

		2－3			
八戸商業	8	4－2	6	光	星
		2－1			
		2－1			
八工大一	7	2－1	3	八戸工業	
		4－1			

準 決 勝

		2－1			
八工大一	5	2－0	2	八 戸 西	
		1－1			
		1－2			
八戸商業	10	7－1	4	八 戸 高	
		3－1			

3位決定戦

		0－0			
八 戸 西	7	1－2	3	八 戸 高	
		6－1			

決　　勝

		3－1			
八戸商業	5	2－0	2	八工大一	
		0－1			

• 八戸市中学校東西対抗アイスホッケー　12月29日　長根リンク

1 年 生

		3－2			
西　　軍	8	2－0	3	東　　軍	
		3－1			

2 年 生

		0－1			
西　　軍	3	2－0	2	東　　軍	
		1－1			

3 年 生

		1－0			
東　　軍	3	1－0	2	西　　軍	
		1－2			

昭和55年

• 第35回国体高校アイスホッケー県予選会　1月5・6日　長根リンク

1 回 戦

		2－0			
八工大一	12	3－0	0	八戸工業	
		7－0			
		1－0			
八戸商業	8	3－0	0	八 戸 高	
		4－0			

準 決 勝

		1－0			
八工大一	3	2－1	1	八 戸 西	
		0－0			
		1－4			
八戸商業	8	3－1	5	光　　星	
		4－0			

決　　勝

		0－1			
八工大一	9	3－1	2	八戸商業	
		6－0			

• 第15回八戸市中学校アイスホッケーリーグ　1月5～9日　長根リンク

Aブロック

		0－1			
小中野中	6	6－2	5	根 城 中	
		0－2			
		1－1			
二　　中	4	2－0	2	一　　中	
		1－1			
		0－0			
小中野中	2	2－0	0	二　　中	
		0－0			
		2－2			
一　　中	6	3－1	5	根 城 中	
		1－2			

Bブロック

		1－0			
長 者 中	3	0－0	0	湊　　中	
		2－0			
		1－0			
下 長 中	7	0－0	0	江 陽 中	
		6－0			
		4－2			
下 長 中	5	0－0	3	湊　　中	
		1－1			
		1－0			
長 者 中	10	4－0	0	江 陽 中	
		5－0			
		0－1			
長 者 中	3	0－1	3	下 長 中	
		3－1			
		1－2			
湊　　中	4	2－0	2	江 陽 中	
		1－0			

決勝トーナメント

1 回 戦

		0－0			
小中野中	3	2－0	0	下 長 中	
		1－0			
		1－1			
二　　中	4	0－1	2	長 者 中	
		3－0			

三位決定戦

		1－1			
下　　長	4	1－0	1	長 者 中	
		2－1			

優　　勝

		1－1			
小中野中	6	1－0	3	二　　中	
		4－2			

• 第14回県下実業団アイスホッケーリーグ戦　1月7～14日　長根リンク

		4－1			
吉田産業	11	4－0	2	八戸信用	
		3－1			
		2－1			
カネイリ	11	5－0	1	三菱製紙	
		4－0			
		5－0			
八戸市庁	8	3－0	1	三菱製紙	
		0－1			
		4－0			
八戸ナショナル	11	3－0	1	八戸信用	
		4－1			
		0－1			
八戸ナショナル	2	0－0	1	カネイリ	
		2－0			

八戸市庁	3	0－1 2－0 1－1	2	吉田産業	
カネイリ	15	4－0 5－0 6－0	0	八戸信用	
吉田産業	15	9－0 3－0 3－3	3	三菱製紙	
八戸ナショナル	14	4－0 4－0 6－1	1	三菱製紙	
八戸市庁	10	5－0 2－0 3－0	0	八戸信用	
八戸市庁	2	1－0 1－1 0－1	2	カネイリ	
吉田産業	3	2－1 0－1 1－0	2	八戸ナショナル	
三菱製紙 1勝4敗	9	2－3 3－3 4－0	6	八戸信用 5敗	
吉田産業 4勝1敗	7	3－1 2－0 2－1	2	カネイリ 2勝2敗1分	

• 第3回青森県社会人アイスホッケーリーグ
長根リンク
一次リーグ最終結果

優勝	八戸青年会議所	3勝1敗
準優勝	三八五	3勝1敗
第3位	青森東芝	3勝1敗
第4位	八戸工大	1勝3敗
第5位	大平洋金属	4敗

• 第5回会長杯争奪青森県高校アイスホッケー選手権大会　1月12・13日　長根リンク

1回戦

光星		5－3		八戸工	
八戸商		6－0		八戸	

準決勝

八戸西	6	2－3 1－2 2－0 1－0	5	八戸商業	
光星	2	0－1 2－1 0－0 0－0	2	八工大一	

（P・S戦1－0で光星の勝ち）

決勝

八戸西	7	1－0 1－1 1－2 4－0	3	光星	

• 第30回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　1月19～20日　長根リンク

1回戦

小中野中	5	1－1 3－0 1－0	1	湊中	
下長中	4	1－1 1－0 2－1	2	二中	
長者中	12	3－0 6－1 3－2	3	江陽中	
根城中	3	1－0 1－1 1－1	2	一中	

準決勝

小中野中	8	5－1 1－2 2－1	4	根城中	
長者中	2	0－0 0－2 2－0	2	下長中	

（P・S戦4－1で長者中の勝と）

決勝

長者中	6	2－0 2－1 2－2	3	小中野中	

• 第29回全国高校スケート競技会　1月20～23日　釧路市

1回戦

八戸西	9	2－0 5－0 2－1	1	帯広柏葉	
釧路工	18	7－0 6－1 5－1	2	光星	
八戸商	14	6－0 3－1 5－0	1	今市	
八工大一	19	7－0 4－0 8－0	0	岩手	
神奈川 日大	11	4－1 5－4 2－1	6	八戸高	

2回戦

八戸西	14	4－0 8－0 2－5	5	釧路湖陵	
日光高	2	2－0 0－0 0－1	1	八工大一	
苫小牧東	11	6－1 2－1 3－0	2	八戸商業	

準々決勝

苫小牧東	11	3－0 4－0 4－1	1	八戸西	
駒大 苫小牧	9	3－0 2－0 4－0	0	帯広短大	
釧路工	8	1－1 3－0 4－2	3	釧路短大	

2－1
苫小牧工　8　5－1　3　日光高
1－1

準決勝
2－1
駒大　7　1－0　1　苫小牧東
苫小牧　4－0

4－3
苫小牧工　12　3－2　7　釧路工
5－2

決勝
1－1
駒大　8　4－0　2　苫小牧工
苫小牧　3－1

• 第35回国体冬季大会スケート競技会　1月26～28日　苫小牧市

成年1回戦
鹿児島　3－3　鳥取
（P・S戦2－1で鹿児島の勝ち）

同2回戦
埼玉　11－1　岩手
広島　9－2　群馬
山梨　12－3　岐阜
香川　6－3　宮城
東京　27－0　大分
福岡　6－5　神奈川
長野　11－2　茨城
北海道　49－1　愛媛
千葉　7－5　京都
兵庫　10－2　新潟
秋田　9－2　和歌山
愛知　24－0　滋賀
栃木　20－0　岡山
大阪　21－0　鹿児島
熊本　13－0　山形

8－0
青森　24　7－0　0　静岡
9－0

同3回戦
埼玉　15－1　広島
香川　9－2　山梨
長野　11－4　千葉
北海道　32－3　兵庫
東京　8－2　大阪
栃木　31－0　熊本
愛知　33－0　秋田

3－0
青森　8　4－0　3　福岡
1－3

同準々決勝
北海道　17－2•　長野
栃木　5－4　愛知
東京　10－4　香川

5－0
青森　13　3－1　4　埼玉
5－3

同準決勝
1－2
東京　4　1－0　3　青森
1－1
1－0

北海道　6－5　栃木

同3位決定戦
0－1
栃木　5　2－2　3　青森
1－0
2－0

同決勝
6－1
北海道　11　3－2　3　東京
2－0

少年1回戦
東京　6－5　愛知
宮城　31－1　山梨
長野　4－3　岩手
神奈川　14－3　大阪
埼玉　11－2　秋田
栃木　6－2　広島

5－0
青森　18　8－0　0　愛媛
5－0

同準々決勝
栃木　24－1　埼玉
神奈川　9－1　長野
北海道　33－1　宮城

6－2
青森　10　0－2　4　東京
4－0

同準決勝
北海道　31－0　神奈川

1－1
栃木　8　4－0　1　青森
1－0

同3位決定戦
3－0
青森　10　6－2　7　神奈川
1－5

同決勝
3－0
北海道　9　1－0　0　栃木
5－0

成年監督＝久保田勲(八戸電機商会)、コーチ＝松田一男(吉田リビング)、トレーナー＝小野寺秀夫(八戸信用金庫)、選手＝赤坂徳用(藤田モーター商会)、栃木栄司(吉田産業)、細越政義(吉田レミコン)、高橋昇士(八戸消防署)、金入孝明(カネイリ)、久保田英雄(久保田商店)、高島健一(高島屋畳店)、沢野柳一郎(吉田リビング)、田名部良雄(吉田産業)、宮崎勲(同)、堰合芳範(八戸市健診センター)、亀本和克(八戸市水道部)、小野寺邦夫(八戸ナショナル)、佐々木祥夫

(同)、志村俊寿(いなば菓子店)、東修司(カネイリ)、金入清孝(丸光デパート)、鈴木武史(カネイリ)、中村匠彦(中村実業)、丹野利広(東林)、

少年監督＝吉田春泰(光星学院高教頭)、コーチ＝山之内彰(八戸工教員)、トレーナー＝田野浩二(三八教育事務所)、選手＝二本木康広、田中茂利、田名部正幸、田村光男、武部弘美、秋山豊(以上八工大一)、神山博、佐々木昭雄、高橋栄、佐々木雄二(以上光星)、大沢保、田名部勝敏、酒井修、中村匠樹(以上八戸商)、中村和博、南部光太郎、後村佐知夫、兎内幸男(以上八戸西)、三浦康次(八戸)、山田貢(八戸工)

• 第31回青森県アイスホッケー選手権大会
2月10日～11日　長根リンク

1 回 戦

		4－2			
三菱製紙	7	2－0	3	はちしん	
		1－1			
		1－0			
吉田産業	3	1－1	1	八戸市庁	
		1－0			

準 決 勝

		2－1			
八戸ナショナル	9	4－2	4	三菱製紙	
		3－1			
		3－0			
吉田産業	4	0－2	3	カネイリ	
		1－1			

3位決定戦

		3－0			
カネイリ	8	4－1	4	三菱製紙	
		1－3			

決　　勝

		0－0			
八戸ナショナル	5	0－1	1	吉田産業	
		5－0			

• NHK杯第21回青森県高校スケート競技会新人戦　2月12～13日　長根リンク

1 回 戦

		1－2			
八戸商業	6	1－0	4	光　　星	
		4－2			
		2－0			
八戸西	5	2－2	3	八戸工業	
		1－1			

準 決 勝

		2－0			
八工大一	4	2－0	0	八戸商業	
		0－0			
		2－2			
八戸高	5	2－0	3	八戸西	
		1－1			

3位決定戦

		3－1			
八戸西	6	3－2	4	八戸商業	
		0－1			

決　　勝

		1－0			
八工大一	3	0－1	1	八戸高	
		2－0			

• 第17回青森県中学校スケート競技新人戦
2月16・17日　長根リンク

1 回 戦

		3－0			
長者中	8	3－2	4	二　　中	
		2－2			
		1－0			
下長中	3	1－0	1	湊　　中	
		1－1			
		3－1			
小中野中	10	6－1	2	江陽中	
		1－0			
		1－0			
根城中	3	1－0	1	一　　中	
		1－1			

準 決 勝

		4－2			
長者中	6	2－1	4	下長中	
		0－1			
		3－0			
小中野中	6	1－0	1	根城中	
		2－1			

決　　勝

		3－1			
長者中	6	2－1	4	小中野中	
		1－2			

• 第48回全日本アイスホッケー選手権大会
2月17日　日光市電工リンク

Cグループ2回戦

		3－0		荒　　鷹	
吉田産業	11	3－1	2	クラブ	
		5－1		(神奈川)	

Cグループ準決勝

		6－0		山陽国際	
吉田産業	12	5－2	5	パルプ	
		1－3		(北海道)	
グリーンメイト (埼　玉)		11－6		別倉製作所 (栃　木)	

Cグループ決勝

		2－1			
吉田産業	6	0－3	4	グリーンメイト	
		4－0			

• 第3回青森県教職員アイスホッケー大会
2月29日～　長根リンク

順位決定リーグ（1－3位）

三八教育事務所・八戸商	4－0	八 戸 西
八 戸 工 業	4－4	八 戸 商

順位決定リーグ戦（4－6位）

八 工 大 一	3－0	千　　葉

同（7～9位）

中 学 選 抜	6－1	光　　星

順位　①八戸工　②三八教育事務所・八戸商　③八戸西④八工大一　⑤八戸　⑥千葉　⑦中学選抜　⑧八戸東　⑨光星（八戸工は3連勝）

• 全日本チビッ子アイスホッケー交歓会　3月24・25日　品川スケートセンター

小学生の部1回戦

八戸		4－2		札幌
栃木		2－1		東京・品川プリンス
中京・関西		4－1		宮城
帯広		3－1		東京シチズン

同2回戦

八戸		8－2		栃木
帯広		4－2		中京・関西

同準決勝

		0－1		
苫小牧	3	1－0 2－1 3－0	2	八戸高
釧路	5	1－0 1－0	0	帯広

同3位決定戦

八戸		11－0		帯広

同決勝

苫小牧		5－2		釧路

中学生の部1回戦

宮城		5－1		中京・関西
栃木		7－4		札幌
東京・品川プリンス		2－1		帯広
八戸		8－3		東京シチズン

同2回戦

栃木		11－2		宮城
八戸		5－2		東京・品川プリンス

同準決勝

		4－0		
釧路	12	6－0 2－0	0	八戸
苫小牧	7	2－2 2－1 3－1	4	栃木

同3位決定戦

栃木		4－2		八戸

同決勝

苫小牧		9－5		釧路

（苫小牧は4年連続優勝）

- 昭和54年度第3回日本女子アイスホッケー選手権大会　3月10～13日　栃木県日光市古河電工リンク・参加チーム（7チーム）

成績

優勝	シルバーシールズ	5勝1分
準優勝	帯広太陽クラブ	4勝1敗1分
第3位	苫小牧ペリグリン	4勝2敗
第4位	八戸丸光	1勝3敗2分
第5位	伊勢丹	2勝4敗
第6位	国土計画	2勝4敗
第7位	小山ゆうえんち	5敗1分

- 第7回県素人アイスホッケー大会　4月21～4月30日　ゴードーアイスパレス

参加18チーム（リーグトーナメント戦）

Aクラス	優勝	ペンギンクラブA
	準優勝	スチールクラブA
	第3位	ゴードーアシスターズA
	第4位	レミコン
	第5位	土曜会
	第6位	十和田ボンバーズ
Bクラス	優勝	ヨットクラブ
	準優勝	パナカラークラブ
	第3位	市庁クラブ
	第4位	ゴードーアシスターズB
	第5位	スチールクラブB
	第6位	ペンギンクラブB
Cクラス	優勝	太平洋金属
	準優勝	オクデラポパイ
	第3位	ケントクラブ
	第4位	チャンピオン
	第5位	十和田ボンバーズB
	第6位	ダックス

- 第8回県素人アイスホッケー大会　12月2日～12月22日

参加20チーム（リーグ戦）

Aクラス

優勝	スチールクラブA	3勝2分
第2位	ゴールドアシスターズ	3勝2敗
第3位	土曜会	3勝2敗
第4位	ペンギンクラブA	2勝2敗1分
第5位	レミコン	1勝3敗1分
6位	ヨットクラブ	1勝4敗

Bクラス

優勝	十和田ボンバーズA	5勝1分
第2位	太平洋金属	4勝1敗1分
第3位	パナカラークラブ	4勝2敗
第4位	市庁クラブ	3勝3敗
第5位	スチールクラブB	2勝3敗1分
第6位	ゴードーアシスターズB	4敗2分
第7位	ペンギンクラブB	5敗1分

Cクラス

優勝	ケントクラブ	
第2位	オクデラポパイ	4勝2分
第3位	チャンピオン	4勝2分
第4位	ダックス	2勝1敗3分
第5位	ハヤブサクラブ	2勝2敗2分
第6位	八戸ガス	2勝3敗1分
第7位	ドラゴン	1勝3敗1分

- 第4回県高校春季大会　4月11日～15日　ゴードーアイスパレス

八戸西	4－3		八工大一

八戸商業	4－4		光	星
八 戸 高	6－1		光	星
八工大一	4－1		八戸工業	
八 戸 西	1－1		八戸工業	
八戸商業	5－3		八 戸 高	
決 勝	3－0			
八 戸 西 4	0－0	2	八戸商業	
	1－2			

• 第4回白鴎ライオンズ杯八戸市内中学校アイスホッケー大会　11月19～22日　ゴードーアイスパレス

	1－0			
長 者 中 2	0－1	1	下 長 中	
	1－0			
	2－0			
根 城 中 3	1－0	0	江 陽 中	
	0－0			
	0－1			
二 中 2	1－0	1	湊 中	
	1－0			
	2－0			
小中野中 2	0－0	0	一 中	
	0－0			
	3－0			
長 者 中 5	0－1	3	二 中	
	2－2			
	0－2			
根 城 中 3	1－0	2	小中野中	
	2－0			
3位決定戦	0－1			
小中野中 3	2－1	1	二 中	
	1－0			
決 勝	3－1			
長 者 7	4－0	1	根 城 中	
	0－0			

• 第4回青森県高校秋季アイスホッケー大会　11月12～15日　ゴードーアイスパレス

Aグループ	2－0			
八 戸 西 6	1－0	0	光 星	
	3－0			
	4－2			
八工大一 5	0－1	3	八 戸 西	
	1－0			
	1－0			
八工大一 3	0－0	0	光 星	
	2－0			
Bグループ	1－0			
八戸商業 4	1－0	0	八 戸 高	
	2－0			
	1－0			
八 戸 高 6	1－1	1	八戸工業	
	4－0			
	3－1			
八戸商業 6	2－2	3	八戸工業	
	1－0			
5・6位決定戦	1－0			
光 星 4	0－0	0	八戸工業	
	3－0			
3・4位決定戦	3－1			
八 戸 西 6	0－1	4	八 戸 高	
	3－2			
決勝戦	3－2			
八工大一 6	0－1	3	光 星	
	3－0			

• 第1回会長杯実業団アイスホッケー大会　12月19日　長根リンク

1 回 戦	1－0			
八戸市庁 4	1－1	1	カネイリ	
	2－0			
	3－0			
吉田産業 7	4－0	1	八戸ナ	
	0－1		ショナル	
準決勝	4－0			
八戸市庁 11	2－2	2	八 戸	
	5－0		信用金庫	
	1－0			
吉田産業 9	3－0	1	三菱製紙	
	5－1			
決 勝	0－0			
吉田産業 3	2－1	1	八戸市庁	
	1－0			

• 第4回RAB杯青森県社会人アイスホッケー大会一次リーグ　12月10日　ゴードーアイスパレス

	1－2			
八工大 4	2－0	4	太平洋	
クラブ	1－2		金 属	
	2－1			
八戸青年 8	2－1	2	中 村	
会議所	4－0		スポーツ	

• アイスホッケー東北大会　12月13・14日　盛岡市

小学校リーグ

	2－0			
青 森 5	2－0	0	宮 城	
	1－0			
	5－0			
青 森 16	6－0	0	岩 手	
	5－0			
	5－0			
宮 城 10	0－0	0	岩 手	
	5－0			

順位　①青森2勝　②宮城1勝1敗　③岩手2敗

• 第2回東北中学校スケート大会アイスホッケーの部

	6－0			
青 森 30	14－0	0	岩 手	
	10－0			
	3－0			
宮 城 18	5－0	0	岩 手	
	10－0			

青　森	15	4－0 9－0 2－0	0	宮　城	

順位　①青森2勝　②宮城1勝1敗　③岩手2敗

• 第10回東北アイスホッケー選手権

成年の部

青　森	21	9－0 5－0 7－1	1	秋　田	
宮　城	5	3－2 1－1 1－1	4	岩　手	

3位決定戦

岩　手	20	5－0 4－0 11－0	0	秋　田	

決　勝

青　森	10	4－0 3－2 3－2	4	宮　城	

• 第36回国民体育大会アイスホッケー競技(少年の部)青森県予選会　12月20・21日　長根リンク

1回戦

八戸西	4	1－0 1－1 2－0	1	八戸高	
光　星	2	2－0 0－0 0－1	1	八戸工業	

準決勝

八戸西	3	2－0 0－0 1－0	0	八戸高	
八工大一	5	2－0 2－3 1－0	3	光　星	

決　勝

八戸西	5	0－0 4－1 1－1	2	八工大一	

• 第16回八戸市八戸市内実業団アイスホッケーリーグ戦　12月19～26日　長根リンク

カネイリ	7	2－0 4－0 1－0	0	八戸信用金庫	
八戸ナショナル	9	2－1 4－1 3－2	4	三菱製紙	
八戸市庁	6	2－1 3－1 1－0	2	八戸信用金庫	
吉田産業	10	4－0 3－0 3－0	0	三菱製紙	
吉田産業	5	1－0 4－0 0－1	1	カネイリ	
八戸ナショナル	4	2－2 2－0 0－1	3	八戸市庁	
吉田産業	6	0－0 4－0 2－0	0	八戸ナショナル	
カネイリ	2	1－0 0－1 1－0	1	八戸市庁	
八戸ナショナル 2位	2	0－0 1－1 1－0	1	カネイリ 2位	
三菱製紙	12	1－1 3－1 8－4	6	八戸信用金庫	
カネイリ	15	7－1 2－1 6－0	2	三菱製紙	
八戸信用金庫	5	1－1 0－0 4－2	3	八戸ナショナル	
八戸市庁	7	3－0 0－0 4－0	0	三菱製紙	
吉田産業	15	8－0 4－0 3－0	0	八戸信用金庫 5位	
吉田産業 1位	4	0－0 2－2 2－1	3	八戸市庁 4位	

• 第33回青森県高校スケート競技選手権大会　12月27・28日　長根リンク

1回戦

八戸商業	4	1－1 1－0 2－1	2	八戸工業	
八　戸	3	1－1 2－0 0－1	2	八戸西	

準決勝

八工大一	6	1－2 2－2 3－0	4	八戸商業	
光　星	11	3－2 4－2 4－1	5	八戸高	

3位決定戦

八戸高	6	1－1 1－1 4－3	5	八戸商業	

決　勝

八工大一	5	3－1 1－0 1－0	1	光　星	

• 第16回八戸市中学校アイスホッケー　12月26日～昭和56年1月3日　長根リンク

湊　中	3	1－0 1－0 1－0	0	根城中	
下長中	4	1－0 1－1 2－0	1	小中野中	

Aブロック3回戦

長者中	8－0	一	中
湊　中	7－3	小中野中	

下長中　6－0　根城中
二中　8－1　江陽中

Bブロック3回戦

下長中　2－1　湊中
小中野中　4－2　根城中

準決勝

長者中　5－4　湊中
下長中　4－3　二中

3位決定戦

湊中　4　1－0 0－0 3－0　0　二中

決勝

長者中　5　1－0 2－0 2－0　0　下長中

昭和56年

• 第36回国民体育大会アイスホッケー競技東北予選会(少年の部)　1月5日　長根リンク

1回戦

青森　11　5－0 3－0 3－0　0　岩手
宮城　15　4－0 3－0 3－1　1　秋田

3位決定戦

岩手　8　1－2 1－0 6－2　4　秋田

決勝

青森　9　3－0 2－0 4－0　0　宮城

• 第30回全国高校スケート選手権　1月22～26日　山梨富士スバルランド

1回戦

八戸西　26　9－0 13－0 4－1　1　慶応高(神奈川)
釧路短付(北海道)　12　0－3 7－0 5－2　5　八戸商業
北海高　12－5　光星

2回戦

八工大一　9　3－1 2－1 4－1　3　八戸高
苫小牧東(北海道)　15　5－0 4－0 6－1　1　八戸西
駒大 苫小牧(北海道)　11　2－0 6－0 3－1　1　苫小牧南(北海道)
釧路短大付(北海道)　12　4－1 3－1 5－4　6　日大高(神奈川)
釧路工(北海道)　23　14－0 5－0 4－0　0　軽井沢(長野)
明大中野(東京)　18　4－0 4－0 10－0　0　法政一(東京)

準々決勝

駒大 苫小牧(北海道)　11　5－1 4－0 2－1　2　八工大一
釧路工(北海道)　12　5－2 4－1 3－4　7　釧路短大付(北海道)
苫小牧東(北海道)　25　6－0 6－0 3－0　0　明大中野(東京)
日光高(栃木)　12　6－0 2－1 4－1　2　北海高(北海道)

準決勝

駒大 苫小牧(北海道)　8　2－0 0－0 6－2　2　釧路工(北海道)
苫小牧東(北海道)　10　4－1 2－1 4－2　4　日光高(栃木)

決勝

駒大 苫小牧　8　4－2 2－4 2－1　7　苫小牧東

• 第31回青森県中学校体育大会冬季スケート競技会　1月21・22日　長根リンク

1回戦

長者中　11　2－0 4－0 5－0　0　根城中
八戸二中　5　0－0 5－0 0－1　1　八戸一中
湊中　7　2－0 2－1 3－0　1　小中野中
下長中　3　1－0 1－0 1－0　0　江陽中

準決勝

長者中　9　4－1 1－0 4－2　3　八戸二中
下長中　2　0－0 1－1 1－1 0－0　2　湊中

(P・S戦勝ち)

3位決定戦

湊中　9　4－0 1－0 4－1　1　八戸二中

決勝

長者中　7　1－1 4－1 2－0　2　下長中

• 第15回県下実業団アイスホッケーリーグ戦　1月9～15日　長根リンク

八戸市庁	13	4－1 2－0 7－0	1	八戸信用	
カネイリ	8	1－1 4－2 3－0	3	三菱製紙	
吉田産業	5	1－1 2－1 2－1	3	三菱製紙	
八戸ナショナル	16	4－0 4－0 8－1	1	八戸信用	
八戸ナショナル	3	1－1 2－0 0－1	2	カネイリ	
八戸市庁	2	0－0 2－0 0－0	0	吉田産業	
八戸市庁	9	1－1 4－2 4－1	4	三菱製紙	
カネイリ	10	5－0 1－0 4－2	2	八戸信用	
八戸ナショナル	4	0－0 1－1 3－1	2	三菱製紙	
吉田産業	15	8－0 1－0 6－0	0	八戸信用	
カネイリ	3	1－0 2－2 0－0	2	吉田産業	
八戸市庁	2	2－0 0－0 0－1	1	八戸ナショナル	
三菱製紙 1勝4敗	8	3－3 2－0 3－2	5	八戸信用 5敗	
八戸市庁 5勝	4	2－0 1－0 1－3	3	カネイリ 3勝2敗	

• 第36回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会　1月26～30日　山梨県富士スバルランド・富士吉田市富士急ハイランド両スケート場

成年1回戦

大阪	13	7－0 3－1 3－0	1	茨城
愛知	12	4－0 3－1 5－0	1	滋賀
熊本	2	1－0 1－0 0－2	2	千葉

（P・S戦2－1で熊本の勝ち）

埼玉	9	3－2 5－1 1－0	3	鳥取
香川	11	7－0 2－0 2－0	0	静岡
岐阜	7	1－1 4－0 2－2	3	秋田
宮城	14	4－0 7－1 3－0	1	兵庫
山梨	2	0－0 1－1 1－0	1	大分
福岡	9	1－0 3－1 5－0	1	群馬
岩手	4	1－0 1－0 2－1	1	鹿児島
長野	4	1－1 1－0 2－1	2	京都
神奈川	5	1－1 2－1 2－1	3	広島

成年2回戦

青森	3	0－0 1－0 2－0	0	愛知
北海道	8	4－1 0－1 4－0	2	大阪
宮城	4	2－2 1－0 1－0	2	香川
栃木	16	7－2 2－0 7－2	4	熊本
山梨	4	0－0 1－0 3－2	2	岐阜
長野	5	2－1 2－1 1－0	2	福岡
東京	8	2－0 2－1 4－1	2	埼玉
神奈川	7	1－1 3－1 3－1	3	岩手

成年準々決勝

青森	8	2－0 3－0 3－0	0	長野
東京	6	5－0 1－0 0－2	2	神奈川
栃木		13－		山梨
北海道		13－3		茨城

準決勝

青森	5	1－0 2－2 2－2	4	北海道

		2－1			
東　京	7	1－2	4	栃　木	
		4－1			
成年3位決定戦					
		3－0			
北海道	10	3－2	8	栃　木	
		4－6			
成年決勝					
		1－1			
東　京	7	3－0	2	青　森	
		3－1			
少年1回戦					
		3－0			
宮　城	5	1－3	4	愛　知	
		1－1			
		5－1			
広　島	14	4－1	2	埼　玉	
		5－0			
		4－0			
東　京	11	3－0	0	大　阪	
		4－0			
		3－0			
神奈川	14	7－0	1	岩　手	
		4－1			
準々決勝					
		2－0			
青　森	9	6－0	1	宮　城	
		1－1			
		9－0			
北海道	23	6－0	1	神奈川	
		8－1			
		6－0			
栃　木	18	3－0	1	広　島	
		9－1			
		14－0			
東　京	35	13－0	0	山　梨	
		8－0			
準決勝					
		4－0			
北海道	11	3－0	1	青　森	
		4－1			
		2－0			
栃　木	12	6－3	6	東　京	
		4－3			
少年3位決定戦					
		1－3			
東　京	6	2－1	5	青　森	
		3－1			
少年決勝					
		2－2			
北海道	9	3－2	5	栃　木	
		4－1			

〈少年〉　監督＝時田忠男(八戸商教)、コーチ＝戸賀沢邁(八工大一高教)、風張喜民夫(田名部組)、トレーナー＝藤原秀一(八戸西教)、選手＝白川文義(八工大一2)、田畑光雄(八戸工3)、松橋広(八戸西3)、田名部裕志(同3)、浅坂浩之(八工大一3)、後村慎二(同2)、田名部勝敏(八戸商3)、長谷部克己(同2)、河原木教好(八戸西3)、後村佐知夫(同3)、佐々木清(同2)、千葉真一(八工大一2)、田村光男(同2)、秋山豊(同2)、佐々木勘悦(光星3)、佐々木雄司(同3)、工藤英利(同1)、佐々木昭雄(八戸商3)、酒井修(同3)、田名部正司(八戸3)

〈成年〉　監督＝久保田勲(八戸電機商会)、コーチ＝松田一男(吉田リビング)、トレーナー＝舟津昭(吉田産業)、選手＝栃木栄志(吉田産業)、赤坂徳用(藤田モーター商会)、細越政義(吉田レミコン)、川口義国(吉田管材)、高橋昇士(八戸広域事務組合)、田名部源吉郎(八戸東消防署)、田村義章(吉田産業)、高嶋健一(高嶋屋畳店)、小泉清人(吉田産業)、沢野柳一郎(吉田リビング)、田名部良雄(吉田産業)、亀本好見(同)、堰合芳範(八戸市健診センター)、亀本和克(八戸市水道部)、志村俊寿(いなば菓子舗)、佐々木祥夫(八戸ナショナル製販)、久保田伸一(同)、鈴木武史(カネイリ)、東修司(同)、小口二弘(三菱製紙八戸)

• 第1回全国中学校スケート競技会アイスホッケー競技　2月3～5日　長根リンク

1回戦					
		1－0			
八戸二中	6	4－0	1	東京都	
		1－1		選　抜	
		1－0			
下長中	11	4－0	1	宮城県	
		6－1		選　抜	
湊　中		棄　権		岩手県選抜	
		3－0			
釧路鳥取	10	5－0	0	湊　中	
		2－0			
準々決勝					
		10－0			
長者中	17	5－1	1	軽井沢	
		2－0		(長　野)	
		3－0			
釧路鳥取	10	5－0	0	湊　中	
		2－0			
		2－0			
苫小牧東	11	3－0	1	八戸二中	
		6－1			
白光中		3－0			
宮　祠	4	1－0	0	下長中	
(栃　木)		0－0			
準決勝					
		3－2			
釧路鳥取	9	3－2	4	長者中	
		3－0			
		0－0			
苫小牧東	3	2－0	1	日光中	
		1－1		宮　祠	
3位決定戦					
		3－1			
日光中	3	0－0	2	長者中	
宮　祠		0－1			
決　勝					
		1－0			
釧路鳥取	3	1－1	2	苫小牧東	
		1－1			

• 第49回全日本アイスホッケー選手権　2月2～4日　軽井沢スケートセンター

Bグループ1回戦

		3－0			新日鉄
吉田産業	11	2－2	2		室蘭
		6－0			(北海道)
駒大		1－1			
苫小牧高	4	2－1	3		八戸市庁
(北海道)		1－1			
苫小牧		2－2			レッド
市役所	8	2－1	5		アローズ
(北海道)		4－2			(東京)
		2－0			グリーン
八戸ナ	8	3－2	2		メイト
ショナル		3－0			(埼玉)
順位決定予備戦		0－1			
新日鉄	2	1－0	1		八戸市庁
室蘭		1－0			
		3－2			
グリーン	8	1－3	5		レッド
メイト		4－0			アローズ
準決勝		2－2			
駒大	5	2－1	4		吉田産業
苫小牧高		1－1			
		1－1			
八戸ナ	7	4－1	4		苫小牧
ショナル		2－2			市役所
7位決定戦		1－2			
八戸市庁	5	3－1	4		レッド
		1－1			アローズ
5位決定戦		4－1			
新日鉄	10	2－1	2		グリーン
室蘭		4－0			メイト
3位決定戦		3－1			
苫小牧	7	1－0	5		吉田産業
市役所		3－4			
		2－0			
駒大	4	1－1	2		八戸ナ
苫小牧高		1－1			ショナル

Cグループ1回戦

クマーズ (東京)	13－4	川上クラブ (長野)

準々決勝

カネイリ	13－0	群馬シールズ (群馬)
軽井沢クラブ (長野)	4－1	宮城クラブ (宮城)
帯広グリーンクラブ (北海道)	5－4	小山ゆうえんち (栃木)
釧路市役所 (北海道)	13－1	クマーズ (東京)

準決勝

帯広		5－1			
グリーン	12	5－1	3		軽井沢
クラブ		2－1			クラブ
		4－2			
釧路	6	1－1	5		カネイリ
市役所		1－2			

3位決定戦

		4－2			
カネイリ	6	1－1	4		軽井沢
		1－1			クラブ

決勝

		4－2			帯広
釧路	6	0－0	4		グリーン
市役所		2－2			クラブ

• ジュニアアイスホッケー苫小牧東小対八戸ホワイトベア親善試合　2月11日　長根リンク

第1試合

苫小牧東B	5－1	八戸B

第2試合

		2－0			
八戸A	4	2－1	3		苫小牧東A
		0－2			

• 第18回青森県中学校体育大会・冬季スケート競技新人戦　2月14・15日　長根リンク

1回戦

		0－0			
一中	4	0－0	1		下長中
		4－1			
		2－0			
湊中	2	0－0	0		根城中
		0－0			
		6－0			
長者中	11	2－0	2		小中野中
		3－2			
		0－0			
二中	6	4－1	3		江陽中
		2－2			
準決勝		0－0			
湊中	5	3－2	2		一中
		2－0			
		7－0			
長者中	11	2－2	3		二中
		2－1			
決勝		3－1			
長者中	13	6－1	8		湊中
		4－6			

• 第32回青森県アイスホッケー選手権大会　2月10・11日　長根リンク

1回戦

		0－0			
八戸市庁	5	2－1	2		八戸ナ
		3－1			ショナル
		4－2			
三菱製紙	8	1－1	5		八工大一
		3－2			
		4－0			
吉田産業	8	3－0	1		八戸信用金庫
		1－1			
準決勝		1－0			
八戸市庁	3	2－0	0		カネイリ
		0－0			
		1－0			
吉田産業	7	2－2	2		三菱製紙
		4－0			

3位決定戦

		0－1			
カネイリ	7	4－1	3	三菱製紙	
		3－1			

決　勝

		1－0			
八戸市庁	2	0－0	0	吉田産業	
		1－0			

• 第22回県高校スケート競技新人戦アイスホッケー競技　2月14・15日　長根リンク

1回戦

		1－0			
八戸工業	4	1－0	0	八戸商業	
		2－0			
		1－0			
八戸西	3	1－1	3	光星	
		1－2			

（P・S勝ち）

準決勝

		1－1			
八工大一	9	3－2	4	八戸工業	
		5－1			
		2－0			
八戸西	8	2－0	1	八戸高	
		4－1			

3位決定戦

		0－1			
八戸高	4	3－0	3	八戸工業	
		1－2			

決　勝

		2－2			
八工大一	7	2－1	4	八戸西	
		3－1			

• 第6回八戸市民アイスホッケー大会　2月20～22日　長根リンク

Aグループ1回戦

スチールA	3－1	ボンバーズ	
土曜会	5－3	パナカラー	

準決勝

教職員A	2－1	スチールA
レミコン	2－1	土曜会

決　勝

		3－0			
教職員A	7	3－0	1	レミコン	
		1－1			

Bグループ1回戦

八信ベストナイン	3－3	スチールB
（P・S勝ち）		
ケント	4－0	ペンギン

準決勝

太平洋金属	2－2	八信ベストナイン
（P・S勝ち）		
ケント	5－4	市庁クラブ

決　勝

		1－0			
太平洋金属	2	1－0	1	ケント	
		0－1			

Cグループ1回戦

トップ	4－0	八戸J・C

準決勝

トップ	6－2	教職員B
ハヤブサ	5－1	ボンバーズ

決　勝

		1－0			
トップ	5	3－0	0	ハヤブサ	
		1－0			

• 全日本チビッ子アイスホッケー交歓競技会　3月25～28日　品川スケートセンター

小学生1回戦

		1－0			
札幌	4	1－1	1	中京・関西連合	
		2－0			
		6－0			
栃木	13	5－0	0	東京B	
		2－0			
		5－0			
青森	11	2－0	0	帯広	
		4－0			
		2－0			
東京A	5	2－1	1	宮城	
		1－0			

小学生7・8位決定予備戦

		0－0			
東京B	3	0－2	2	中京・関西連合	
		3－0			
		2－0			
宮城	3	1－1	2	帯広	
		0－1			

小学生2回戦

		1－0			
札幌	3	1－0	0	栃木	
		1－0			
		0－0			
青森	5	2－0	1	東京A	
		3－1			

小学生7・8位決定戦

		1－2			
宮城	3	1－0	2	東京B	
		1－0			

小学生5・6位決定戦

		1－0			
栃木	3	1－0	0	東京A	
		1－0			

準決勝

		1－0			
苫小牧	6	3－0	0	札幌	
		2－0			
		1－1			
釧路	3	1－0	2	青森	
		1－1			

小学生3位決定戦

		0－0			
青森	4	3－0	1	札幌	
		1－1			

小学生決勝

		0－0			
苫小牧	3	2－0	1	釧路	
		1－1			

中学生1回戦

		3－1			
札幌	9	3－2	3	東京A	
		3－0			

0－1
帯　広　3　2－2　3　青　森
1－0

（P・S戦1－0で帯広の勝ち）

3－1
中京・関西連合　11　5－3　6　宮　城
3－2

3－0
栃　木　9　1－0　0　東京B
5－0

中学生7・8位決定予備戦

0－1
青　森　4　2－0　1　東京A
2－0

0－2
宮　城　3　1－0　2　東京B
2－0

中学生2回戦

1－0
札　幌　4　0－0　1　帯　広
3－1

1－0
栃　木　5　2－2　2　中京・関西連合
2－0

中学生7・8位決定戦

2－1
青　森　14　3－0　1　宮　城
9－0

中学生5・6位決定戦

4－0
帯　広　11　2－1　1　中京・関西連合
5－0

中学生準決勝

0－0
苫小牧　6　2－0　1　札　幌
4－1

1－1
釧　路　10　5－1　3　栃　木
4－1

中学生3位決定戦

1－0
札　幌　3　1－1　1　栃　木
1－0

中学生決勝

1－0
釧　路　4　2－2　2　苫小牧
1－0

- 第4回全日本女子アイスホッケー選手権大会

3月4～7日　北海道帯広ヤングセンター

参加チーム7チーム

成　績

優　勝	苫小牧ペリブリン	5勝1敗
準優勝	帯広太陽クラブ	4勝1敗1分
第3位	小山ゆうえんち	4勝2敗
第4位	シルバーシールズ	2勝2敗2分
第5位	伊勢丹	2勝4敗
第6位	国土計画	2勝4敗
第7位	八戸丸光	5敗1分

あとがき

編集を終ってホットした気持です。

スケート史刊行の話が出たのは、創立35周年記念式を挙行した昭和36年の時でした。この時は、原稿が集まらなかったことや、その他の事情で自然沙汰やみの形となりました。

創立50周年を迎え、また刊行のことが話題となり、こんどこそ発刊しなければ、協会設立の年月日や、歴代役員、競技記録等、忘れられてしまうだろうということでした。

昭和53年に編纂委員会を発足し、今日まで何回も会合をして、本格的に編集に取りくみ、やっと刊行することが出来ました。

祝辞をいただいた方々や、原稿をお寄せくださった会員諸氏に、厚く感謝申し上げます。

編集に力をかして下さった横田栄一氏、座談会をまとめて下さった上村弘先生に感謝申しあげます。

競技記録の整理をして下さった照井利男氏、宮重正夫氏、赤坂茂先生方の御苦労に敬意を表します。

写真の収集には苦労しましたが、デーリー東北、体協50周年記念誌、会員の皆様から提供していただき、おかげさまで紙面を飾ることが出来ました。有難うございます。

出来るだけ正しい記録をと、一つの出来事を確かめるのに何回も図書館に通い調査しました。でも、まだまだ足りないことがあるだろうと思います。

今回のスケート史を足がかりとして、今後、誤りや、脱落していることなどを、加除訂正してもらえれば幸いです。

半世紀にわたるスケート界に尽くした、先人の努力や、情熱、業績を偲びながら、県スケートの益々の発展を期待して止みません。

松本　榮

編纂委員


委員長
松本　榮


金子善兵衛


下斗米徳太郎


石橋富士保


泉山四郎


若林　繁


沼舘健二


夏堀　隆


赤沢正敏


照井利男


風張喜民夫


工藤勝朗


宮重正夫


畑中義郎


慶長菊也

青森県スケート史

昭和57年11月22日発行

発行者　青森県スケート連盟
青森県アイスホッケー連盟

印　刷　大東印刷株式会社